令和３年度地域観光資源の中国語解説整備支援事業　実施地域一覧

地域番号	カテゴリ	都道府県	地域協議会名	英語解説文作成年度	英語事例集対応番号
16	観光（9 地域）	新潟県	「越後長岡」観光振興委員会	令和２年度	031
17		静岡県	浜名湖ガーデンツーリズム推進会議	令和２年度	033
18		京都府	京都市西京区役所	令和２年度	034
19		京都府	一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）	令和２年度	035
20		広島県	竹原市多言語解説協議会	令和２年度	040
21		徳島県	徳島市地域観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム	令和２年度	043
22		佐賀県	嬉野市多言語解説協議会	令和２年度	046
23		熊本県	熊本市	令和２年度	047
24		大分県	別府市　B-bizLINK	令和２年度	048

地域番号	016	協議会名	「越後長岡」観光振興員会

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
016-001	摂田屋地区	760	パンフレット
016-002	機那サフラン酒本舗	410	看板
016-003	機那サフラン酒本舗	855	パンフレット
016-004	竹駒稲荷神社	230	看板
016-005	竹駒稲荷神社	415	パンフレット
016-006	道しるべ地蔵	235	看板
016-007	道しるべ地蔵	465	パンフレット
016-008	れんがの煙突	335	看板
016-009	れんがの煙突	470	パンフレット
016-010	長岡戦災資料館	2250	キャプション
016-011	悠久山公園	480	看板
016-012	悠久山公園	1285	パンフレット
016-013	蒼柴神社	880	パンフレット
016-014	長岡市郷土史料館	400	看板
016-015	長岡花火大会	1545	アプリ/QR その他
016-016	山本五十六記念館	5110	キャプション
016-017	寺泊	1955	パンフレット
016-018	トキと自然の学習館	1280	パンフレット
016-019	フレンドリーな僧侶良寛	1400	パンフレット
016-020	馬高縄文館	2370	キャプション
016-021	ほだれ祭	880	パンフレット
016-022	栃尾てまり	805	パンフレット
016-023	長谷川邸	785	パンフレット
016-024	宝徳山稲荷大社	1175	WEB
016-025	宝徳山稲荷大社	775	パンフレット
016-026	蓬平温泉	895	パンフレット

016-001

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 摂田屋地区
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

摄田屋地区

长冈摄田屋地区是新潟（音“戏”）县少数依然保留着江户时代(1603-1867)风貌的地区之一。

1945 年的一次空袭，摧毁了长冈市中心约 80%的建筑，摄田屋却幸免于遭受重创。这一地区自古盛产食品和酒类，其中酱油、味噌以及高品质的新潟清酒等产业延绵传承至今。本地的成功品牌遍及日本全国，有的甚至打进了美国和英国市场。

酱油酿造厂“越のむらさき”(Koshi-no-murasaki)出品的酱油和调味料非常有名。酿造厂建成于明治时代(1868-1912)，砖砌烟囱是厂房的特征。在过去的一个世纪里，它的面貌几乎没有什么改变。

沿着街道继续向前，就能看到吉乃川清酒酿造厂，这里主要生产酒类产品，其中包括使用新潟大名鼎鼎的优质稻米和泉水酿造的日本清酒。现场设有一个酒吧，可供来访者试饮。

“藏红花酒”是本地名产，也曾一度风靡全国，但如今只在长冈及邻近地区销售。“机那藏红花酒本铺”是它的诞生地，而现已成为展示藏红花酒及其创造者家族历史的博物馆。

酿造工艺中用到的藏红花丝和本地产蜂蜜给这类药酒增添了一份独特的风味。藏红花酒质地醇厚，犹如糖浆一般，有时会被当作土方用来治疗咳嗽、感冒和嗓子疼，因为其浓稠的口感能够舒缓咽喉的不适，甜甜的味道和花香味又比一般的咳嗽药水更让人容易接受。

酒厂最初的主人吉泽仁太郎(1863-1941)是个有着古怪艺术品味的人，这种品味清晰地体现在酒库的设计上，仓库使用的颜色和装饰在当时的建筑中都十分罕见。酒厂庭园也是打破常规的设计，景观中融入了长野县运来的火山岩。

摄田屋地区也有其宗教性的一面。旧三国街道的主岔路口边立着一尊路标地藏，既护佑旅行者好运，也为道路指明方向。其基座两侧的标记自古以来就是旅行者和商人的路标——东南方向去往江户（今东京），西北方向通往山区。

在竹驹稻荷神社，不管是商人或是路人都可以祈求成功兴旺。

摄田屋地区就是这样一个充分地体现了“本地的传统和历史如何为现代生活服务”的典范。

＜繁体字＞

攝田屋地區

長岡攝田屋地區是新潟縣少數依然保留著江戶時代（1603-1867）風貌的地區之一。

1945 年的一次空襲，摧毀了長岡市中心約 80%的建築，攝田屋卻倖免於遭受重創。這一地區自古盛產食品和酒水，醬油、味噌以及高品質的新潟清酒等產業延續傳承至今。當地的成功產品品牌遍及日本全國，有的甚至銷往了美國和英國市場。

醬油釀造廠「越のむらさき」（Koshi-no-murasaki）出產一系列知名的醬油和調味料。釀造廠建成於明治時代（1868-1912），磚砌煙囪是廠房的特徵。在過去的這一個世紀裡，廠房的面貌幾乎沒有什麼改變。

沿著街道繼續向前，就能看到吉乃川清酒釀造廠，這裡主要生產酒類產品，其中包括使用新潟大名鼎鼎的優質稻米和泉水釀造的日本清酒。現場設有一個酒吧，可供來訪遊客試飲。

「番紅花酒」是當地名產也曾一度風靡全國，但如今只能在長岡及鄰近地區買到。「機那番紅花酒本鋪」是發源地，如今已成為博物館，展示番紅花酒及其創造者家族的歷史。

釀造工藝中用到的番紅花絲和當地產蜂蜜為這種酒賦予了獨特的風味。番紅花酒質地醇厚，猶如糖漿一般，有時會被用作治療咳嗽、感冒和喉嚨痛的家庭藥。畢竟，濃稠的質地能夠舒緩咽喉的不適，甜甜的味道和花香味又比一般的咳嗽藥水更容易被接受。

酒廠最初的主人吉澤仁太郎（1863-1941）是個有著古怪藝術品味的男人，這種品味明顯展現在了酒廠倉庫的設計上——那樣的色彩和裝飾在同時期其他建築上十分罕見。庭園也是打破常規的設計，佈局中融入了長野縣運來的火山岩。

此外，攝田屋地區也有其宗教性的一面，舊三國街道的主岔路口邊立著一尊路標地藏，既護佑旅行者好運，也充當著路標的角色。其基座兩側的標記自古以來為旅行者和商人指明方向——東南方向前往江戶（今東京），西北方向通往山區。

在竹駒稻荷神社，商人或者是路人都可祈求庇蔭生意興隆。

攝田屋地區就是這樣一個充分展現了「當地歷史與傳統如何服務現代生活」的典範。

＜日本語仮訳＞

摂田屋地区

長岡の摂田屋地区は、新潟県内の江戸時代の風情が残る最後の場所の一つです。

1945 年の空襲で長岡の中心部の建物の約８割が破壊されましたが、摂田屋は被害を免れました。このエリアは昔から食品や飲料の生産が盛んで、醤油や味噌、新潟の高級酒などの製造が今も

受け継がれています。ここで生まれ、成功した商品のブランド力は、日本全国、場合によってはアメリカやイギリスの市場にまで及んでいます。

醤油製造所「越のむらさき」では、有名な醤油や調味料などを作っています。レンガ造りの煙突が特徴的なこの建物は、明治時代（1868-1912）に建てられました。その外観は、今世紀に入ってもほとんど変わっていません。

通りの先にある「吉乃川」では、新潟名物の良質な米と湧き水を使った日本酒を中心としたお酒を製造しています。また、酒蔵内にはバーも併設されており、そこで生産されたお酒を試飲することができます。

「サフラン酒」は、かつては全国的に人気のあった名産品ですが、現在は長岡とその周辺地域でしか販売されていません。お酒の祖先である「機那サフラン酒本舗」は、現在、お酒の歴史とそれを生み出した一族を紹介している博物館になっています。

サフラン酒は、ひも状のサフランと地元産のハチミツを使用して製造されており、独特の風味を醸し出しています。サフラン酒は濃厚なシロップのような質感で、咳や風邪、喉の痛みを緩和する家庭用の薬として使われることもあります。喉の炎症を和らげてくれる飲み口で、甘い味とフローラルな香りで一般的な咳止め薬よりも飲みやすいのが特徴です。

創業者の吉澤仁太郎（1863-1941）は、奇抜な芸術的嗜好の持ち主でした。それは、当時の建物では珍しい色や装飾を用いた蔵のデザインにも表れています。また庭園も、長野県から運ばれてきた火山岩を取り入れている型破りなデザインとなっています。

摂田屋地区にはスピリチュアルな側面もあります。旧三国街道の分岐点にある道しるべ地蔵は、縁起物であり、旅行者の道しるべでもあります。地蔵の基部の両側には、南東の江戸（東京）へ、あるいは北西の山へと旅人や商人を歴史的に誘導してきた印があります。

竹駒稲荷神社では、商売をしている人や通りすがりの人が、商売繁盛を祈願します。

このように摂田屋地区は、地域の歴史と伝統が現代の人々に役立っているということを示す好例となっています。

016-002

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 機那サフラン酒本舗
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

机那藏红花酒本铺

浓稠的质地、芬芳的花香、甜蜜的口味，令“藏红花酒”一度风靡全国，20 世纪 30 年代甚至在夏威夷也博得了人气，可惜如今主要只在长冈地区有售。比起烈酒和啤酒来，藏红花酒是一种更加甜蜜适口的选择。

“机那藏红花酒本铺”从明治时代(1868-1912)开始建造，直到大正时代(1912-1926)才竣工。创始人吉泽仁太郎以喜好丰富多彩的装饰及设计而闻名。他的酒藏（酒窖）堪称江户时代(1603-1867)发展起来的灰泥艺术范本。酒藏房檐装饰着华丽的龙纹，防雨窗内侧是被称为“镘绘”的精美灰泥浮雕。由于造价昂贵，这种建筑外墙上的个性化装饰在整个日本都很少见，加之保存完好，更是为这处建筑赢得了“日本第一镘绘藏”的美誉。

庭园融入了红褐色火山岩创建的景观，石材来自邻县长野县的浅间山。酒藏及酿酒厂主建筑内部的梁、架、门则大多选用高级家具木料。

“镘绘藏”二楼是介绍藏红花酒历史的小博物馆，展品包括藏红花酒全盛时期的杂志、海报等各类作品和生活用品，另外还有对创始人吉泽家族及他们多年来如何运营管理酒厂的介绍。

＜繁体字＞

機那番紅花酒本舗

濃稠的質地、芬芳的花香、甜蜜的口味，令「番紅花酒」一度風靡全國，在 20 世紀 30 年代甚至在夏威夷也獲得了人氣，可惜如今主要只在長岡地區銷售，這是烈酒和啤酒之外的另一種甜蜜、易於飲用的選擇。

「機那番紅花酒本鋪」的建造自明治時代（1868-1912）延續到了大正時代（1912-1926），創始人吉澤仁太郎以喜好豐富多彩的裝飾和設計而聞名。他的酒藏（酒窖）堪稱江戶時代（1603-1867）發展起來的灰泥藝術範例。酒藏房簷裝飾著華麗的龍紋，防雨窗內側是被稱為「鏝繪」的精美灰泥浮雕。由於造價昂貴，這種建築外牆上的個性化裝飾在整個日本都很少見，加之保存完好，為這處建築贏得了「日本第一鏝繪藏」的美譽。

庭園融入了紅褐色火山岩建造的景觀，石材來自鄰縣長野縣的淺間山。酒藏及釀酒廠主建築內部的樑、架、門則大多選用高級家具木材。

「鏝繪藏」二樓是介紹番紅花酒歷史的小博物館，展品包括雜誌、海報等各類作品和生活用品，另外還有對創始人吉澤家及他們多年來如何營運管理酒廠的介紹。

＜日本語仮訳＞

機那サフラン酒本舗

濃厚な舌触りと花の香り、甘味のあるサフラン酒は、かつては日本全国で親しまれ、1930 年代にはハワイでも人気を博しました。しかし最近では、主に長岡地区で販売されています。リカーやビールに代わる甘くて飲みやすいお酒です。

機那サフラン酒本舗の建設は明治時代(1868–1912)に始まり、大正時代(1912–1926)まで続きました。創業者の吉澤仁太郎は、装飾やデザインが多彩なことで知られていました。酒蔵は、江戸時代(1603–1867)に発達した漆喰芸術を代表するものです。軒には龍をモチーフにした装飾が施され、雨戸には「鏝絵」と呼ばれる手の込んだ漆喰の浮き彫りがあしらわれています。建物の外壁にこのような個性的な作品があるのは日本では珍しく、制作費が高額だったためと考えられます。また保存状態も極めてよいことから、「日本一の鏝絵蔵」と呼ばれています。

庭園には、隣接する長野県の浅間山から運ばれてきた赤茶色の火山岩を取り入れています。蔵や主要な建物の内部の梁や枠、戸口の多くは、通常は高価な家具に使われるような高級木材が使われています。

鏝絵蔵の 2 階には、サフラン酒の歴史を紹介する小さなミュージアムがあります。展示されているのは、サフラン酒全盛期の雑誌やポスターなどの様々な作品、生活用品など。また、創業一族の吉澤家にまつわる話や長年にわたっていかにこの場所を維持してきたかなどについても紹介されています。

016-003

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 機那サフラン酒本舗
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

机那藏红花酒本铺

浓稠的质地、馥郁的花香和甜蜜的味道，令“藏红花酒”一度风靡日本，20 世纪 30 年代甚至走出国门，出口到了夏威夷。只是到了今天，在长冈地区以外已经很少能见到它的身影了。藏红花本身依然是世界上最昂贵的香料之一，每公斤单价常常高出黄金。价格如此昂贵，是因为它必须完全依靠手工采收，而且只有花的雌蕊头才能用于烹饪（以及酿制藏红花酒）。

过去，藏红花酒也被当作家庭常备药使用。酒中除了藏红花，还加入蜂蜜、桂皮、丁香、甘草等 20 多种草药香料，被认为与日本最负盛名的药酒“养命酒”不相伯仲。人们相信它对于感冒、咳嗽和鼻塞都有辅助疗效，而它糖浆般的质地和蜂蜜成分据说也能舒缓咽喉疼痛，滋养精神。同为酒精饮品，藏红花酒没有一般烈酒或啤酒的刺激口感和苦味，它的甜香为人们提供了另一种选择。

“机那藏红花酒本铺”的建造始于明治时代(1868-1912)，进入大正时代(1912-1926)以后，随着生产规模的扩大，酒厂设施在数十年间不断增补扩建。创始人吉泽仁太郎(1863-1941)以喜好丰富多彩的装饰和设计而闻名，酿造厂内的建筑看来似乎更注重艺术性而非实用性。

酒藏（酒窖）堪称江户时代(1603-1867)兴起的灰泥艺术典范，令人印象深刻。它的屋檐装饰着华丽的龙形图案，防雨窗内侧是被称为“镘绘”的精美灰泥浮雕。由于造价昂贵，这种建筑外墙上的个性化艺术品非常少见，加之保存完好，更是为这处建筑赢得了“日本第一镘绘藏”的美誉。

这种独特的设计风格明显还体现在庭园建设中，被融入庭园景观的红褐色火山岩是从接邻的长野县浅间山采运而来。内装上，吉泽仁太郎同样不吝花费，酒藏和酿酒厂主建筑内部的许多横梁、框架和门扉都使用了高品级的木料，这类材料通常只用来制作昂贵的橱柜。

“镘绘藏”是毗邻主楼的一座附楼，已于 2006 年成为“国家登录物质文化财产”。这座大库房入口巨大的门上装饰着和酒藏外墙一样的龙形图案镘绘。

镘绘藏二楼是一个专注介绍藏红花酒历史的小型博物馆，展品包括杂志、海报，以及 20 世纪 30 年代藏红花酒全盛时期的生活用品。此外，馆内还有关于吉泽家族和他们这么多年来如何管理运营酿酒厂的详细介绍。

＜繁体字＞

機那番紅花酒本舗

濃稠的質地、馥鬱的花香和甜蜜的味道，令「番紅花酒」一度風靡日本，在 20 世紀 30 年代的全盛時期甚至走出國門出口到了夏威夷。只是到了今日，在長岡地區以外已經很少能見到番紅花酒的身影。番紅花現在還是世界上最昂貴的香料之一，每公斤單價常常比黃金還高。價格昂貴的原因在於必須完全依靠手工採收，而且只有花的雌蕊頭才能用於烹飪（以及釀製番紅花酒）。

過去，番紅花酒也被當作居家常備藥使用。其配方中除了番紅花，還加入蜂蜜、桂皮、丁香、甘草等20多種草藥香料，被認為與日本最負盛名的藥酒「養命酒」不相伯仲。人們相信番紅花酒對於感冒、咳嗽和鼻塞都有輔助療效，而糖漿般的質地和蜂蜜成分據說也能舒緩咽喉疼痛，滋養精神。同為酒精飲品，番紅花酒的香甜沒有一般烈酒或啤酒的刺激口感和苦味，為消費者提供了另一種選擇。

「機那番紅花酒本鋪」的建造始於明治時代（1868-1912），進入大正時代（1912-1926）以後，隨著生產規模的擴大，數十年間設施不斷增補擴建。創始人吉澤仁太郎（1863-1941）以喜好豐富多彩的裝飾和設計而聞名，釀造廠內的建築看來似乎更看重藝術性而非實用性。

酒藏（酒窖）堪稱江戶時代（1603-1867）興起的灰泥藝術的範例，令人印象深刻。屋簷裝飾著華麗的龍形圖案，打開的防雨窗內側是被稱為「鏝繪」的精美灰泥浮雕。由於造價昂貴，這種建築外牆上的個性化藝術品非常少見，加之保存完好，為此處贏得了「日本第一鏝繪藏」的美譽。

這種獨特的設計風格也延續到了庭園建設中，庭園景觀所用的紅褐色火山岩是從鄰縣長野縣淺間山採運而來。內裝上吉澤仁太郎同樣不吝花費，酒藏和釀酒廠主建築內部的許多橫樑、框架和門都使用了高品級的木材，這類材料通常只用來製作昂貴的櫥櫃。

「鏝繪藏」是毗鄰主樓的一座附樓，已於2006年成為「國家登錄物質文化財產」。這座大庫房入口巨大的門上裝飾著和酒藏外牆一樣的龍形圖案鏝繪。

鏝繪藏二樓是一個專注介紹番紅花酒歷史的小型博物館，展品包括雜誌、海報，以及 20 世紀 30 年代番紅花酒全盛時期的相關家居器具。此外，館內還有關於吉澤家族和他們這麼多年來如何管理營運釀酒廠的詳細介紹。

＜日本語仮訳＞

機那サフラン酒本舗

濃厚な舌触りと花の香り、甘味のある「サフラン酒」は、かつては日本全国で親しまれ、1930 年代にはハワイでも人気を博しました。しかし近年は主に長岡地区限定となっています。とはいえサフラン自体は今でも世界的に最も高価なスパイスであり、1 キロあたりの価格が金よりも高いことも珍しくありません。手作業で丹念に収穫しなければならないことが希少価値を高めており、花の雌しべの頭だけが料理（サフラン酒の醸造）に使われます。

かつてサフラン酒は家庭用の薬としても使われていました。サフラン酒はサフランのほか、はちみつ、桂皮、丁子、甘草など 20 種類以上の植物などを調合した薬用酒で、日本で最も有名な「養命酒」と人気を二分したとも言われています。人々は風邪、咳、鼻づまりを治すと信じて薬用強壮剤として飲んでいました。シロップのような飲み口とはちみつのような味わいが喉の痛みを和らげ、滋養を高めてくれるとも言われています。サフラン酒は、ハードで苦味のあるリカーやビールの代わりとして、甘みのあるアルコール飲料として親しまれています。

「機那サフラン酒本舗」の建設は明治時代（1868–1912）に始まりました。大正時代(1912–1926)の事業拡大に伴い、数十年にわたって建物が増築されました。創業者の吉澤仁太郎（1863-1941）は、カラフルな装飾やデザインを好んだことで知られており、蔵内の建物は実用的な機能性よりも芸術性がより重視されています。

蔵は、江戸時代（1603–1867）に発達した漆喰仕上げが印象的な建物です。軒には龍をモチーフにした装飾が施され、雨戸には「鏝絵」と呼ばれる手の込んだ漆喰の浮き彫りがあしらわれています。建物の外壁にこのような個性的な作品があるのは日本では珍しく、制作費が高額だったためと考えられます。また保存状態も極めてよいことから、「日本一の鏝絵蔵」と呼ばれています。

この個性的なデザインアプローチは庭園にも顕著に見られ、隣接する長野県の浅間山から運ばれてきた赤茶色の火山岩が配されています。仁太郎は内装にも工夫を凝らしました。蔵や主要な建物の内部の梁や枠、戸口の多くには、通常高価な家具に使われるような高級木材が使われています。

主屋には「鏝絵蔵」が併設されています。この大きな蔵には、外観と同じ鏝絵の龍の模様で飾られた大きな扉から入ります。2006 年に国の登録有形文化財に登録されました。

鏝絵蔵の 2 階には、サフラン酒の歴史を紹介する小さなミュージアムがあります。雑誌やポスター、1930 年代のサフラン酒全盛期の生活用品などが展示されています。また、創業一族の吉澤家にまつわる話や長年にわたっていかにこの場所を維持してきたかなどについても紹介されています。

016-004

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 竹駒稲荷神社
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

竹驹稻荷神社

　　摄田屋地区这座稻荷神社的独特之处，在于入口处的那对狐狸雕像：通常的单只雌狐被一只带着幼崽的雌狐狸所取代，因此引来了许多祈求生意兴隆、平安生产的参拜者。

　　一般人或许觉得这座雕像意味着母亲对孩子的保护，专家的看法却恰恰相反，认为应当是孩子仰望着母亲说：长大以后，我会保护你。亲子关系始终是贯穿日本社会和各类神社的一大主题。

　　竹驹稻荷神社是本地社区的骄傲，除审美价值外，自然还具备更深层次的精神面意义，据说来此参拜过的人都能收获好运、丰收和事业的成功。

＜繁体字＞

竹駒稻荷神社

　　攝田屋地區這座稻荷神社的獨特之處，在於入口處的那對狐狸雕像：常見的雌狐狸被一隻帶著幼狐的雌狐狸所取代，因此吸引了許多祈求生意興隆、平安生產的參拜者。

　　一般人或許覺得這意味著母親對孩子的保護，專家卻認為其中含義恰恰相反，應當是孩子仰望著母親說：長大以後，我會保護你。親子關係始終是貫穿日本社會和各類神社的一大主題。

　　竹駒稻荷神社是當地社區的驕傲，除了神社本身的美感之外，自然還具備更深層次的精神意義，據說來此參拜過的人都能收穫好運、豐收和事業上的成功。

＜日本語仮訳＞

竹駒稲荷神社

　摂田屋地区の稲荷神社の入り口には、他の稲荷神社と同様に一対の狐がいますが、通常の雌キツネの代わりに、雌キツネとその子どもの像があるため、商売繁盛や子宝安産でもお参りが絶えません。

　この母狐と子狐を何気なく見ると子供を守る母親を表していると思うかもしれませんが、専門家はこの像が意味するところは逆であるとしており、子供が母親を見上げながら「大人になったら、自分が守る」と言っているのではと指摘しています。

竹駒稲荷神社は地域の誇りとされており、その美しさだけではなく、当然のことながら深いスピリチュアルな意味を宿しています。ここで祈願する人は、幸運や五穀豊穣、商売繁盛に恵まれるとされています。

016-005

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 竹駒稲荷神社
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹驹稻荷神社

摄田屋地区这座稻荷神社的独特之处，在于入口处的那对狐狸雕像：通常只有一只雌狐狸的地方，在这里变成了一只带着幼崽的雌狐狸，因此引来了许多祈求事业成功、平安生产的参拜者。

依照神道教传统，稻荷神是“五谷之神”，保佑作物丰收、生意兴隆，也保护本地免受灾祸侵扰。狐狸则是稻荷神的信使，传说如果在大自然中见到狐狸，那可能就是稻荷神有讯息要传达给你。因此，稻荷神社外通常都会竖有狐狸雕像，很多时候在神社内的其他地方也能看到它们醒目的身影。

一般人或许觉得这里的雌狐和幼狐表达的是母亲对孩子的保护，专家却认为其中含义恰恰相反，应当是孩子仰望着母亲说：等长大以后，我会保护你。亲子关系始终是贯穿日本社会及各类神社的一大主题，子女赡养年老的父母是非常重要的职责。就这一点而言，神社是在向孩子们传授至关重要的一课。

竹驹稻荷神社是本地的骄傲，除审美价值外，自然还具备更深层次的精神面意义，据说来此参拜过的人都能收获好运、丰收和事业的成功。

＜繁体字＞

竹駒稻荷神社

攝田屋地區這座稻荷神社的獨特之處，在於入口處的那對狐狸雕像：通常只有一隻雌狐狸的地方，在這裡變成了一隻帶著幼狐的雌狐狸，這也吸引了許多祈求事業成功、平安生產的參拜者。

依照神道教傳統，稻荷神是「五穀之神」，保佑作物豐收、生意興隆，也保護當地免受災禍侵擾。狐狸則是稻荷神的信使，傳說如果在大自然中見到狐狸，那可能就是稻荷神有訊息要傳達給你。因此，稻荷神社外通常都會豎有狐狸雕像，很多時候在神社內的其他地方也能看到狐狸雕像醒目的身影。

一般人或許覺得這裡的雌狐和幼狐表達的是母親對孩子的保護，專家卻認為其中含義恰恰相反，應當是孩子仰望著母親說：等長大以後，我會保護你。親子關係始終是貫穿日

本社會及各類神社的一大主題，子女贍養年老的父母是非常重要的職責。就這一點而言，神社是在向孩子們傳授至關重要的一課。

竹駒稻荷神社是當地的驕傲，除了神社本身的美感之外，自然還具備更深層次的精神面意義，據說來此參拜過的人都能收穫好運、豐收和事業上的成功。

＜日本語仮訳＞

竹駒稲荷神社

摂田屋地区の稲荷神社の入り口には、他の稲荷神社と同様に一対の狐がいますが、通常の雌キツネの代わりに、雌キツネとその子の像があるため、商売繁盛や子宝安産でもお参りが絶えません。

神道における稲荷は稲作にまつわる神様で、五穀豊穣、商売繁盛をもたらし、地域を災害から守るとされています。狐は神の使いであり、自然の中で見かけると稲荷のお告げではないかと言われています。これが稲荷神社の外に狐の像が立っている理由であり、境内の他の場所にもしばしば目立つように置かれています。

この母狐と子狐を何気なく見ると子供を守る母親を表していると思うかもしれませんが、専門家はこの像が意味するところは逆であるとしており、子供が母親を見上げながら「大人になったら、自分が守る」と言っているのではと指摘しています。こういった親子関係は、他の神社や日本社会全般に通じるテーマです。年を重ねるごとに親の面倒を見るのは、若い世代の大切な責任です。その点で、神社は子供たちに大切なことを教えてくれています。

竹駒稲荷神社は地域の誇りとされており、その美しさだけではなく、当然のことながら深いスピリチュアルな意味を宿しています。ここで祈願する人は、幸運や五穀豊穣、商売繁盛に恵まれるとされています。

016-006

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 道しるべ地蔵
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

路标地藏

这尊地藏菩萨像在1806年前后被安置于此。因地处古商道沿线，对于从前的过往旅人来说，它也是一个实用的路标。道路往右是东京方向，往左通往山区。铭文刻着："右乃江户"（东京古称江户），以及"左乃山道"。

地藏菩萨像和旅人之间自古便有着紧密的关系，这些石头保护神往往还是步行或远足路线上的方向牌和路径节点标志。据说它们也会护佑儿童，赐予过路者好运。

许多在19世纪早期造访过长冈的名人都提到曾路遇这尊路标地藏。直到今天，它依然在为往来于摄田屋地区的旅人提供指引，送上好运。

＜繁体字＞

路標地藏

這尊地藏菩薩像在1806年前後被安置在此。因地處古商道沿線，對於從前的過往旅人來說，祂也是一個實用的路標。道路往右是東京方向，往左通往山區。銘文刻著：「右乃江戶」（東京古稱江戶），以及「左乃山道」。

地藏菩薩像和旅人之間自古便有著緊密的聯繫，這些石頭守護神往往還是步行或遠足路線上的方向牌和路線指標。據傳石地藏也會護佑兒童，為路過行人賜予好運。

許多在19世紀早期造訪過長岡的名人都提到曾在路上遇到這尊路標地藏。直到今天，路標地藏依然在為往來於攝田屋地區的旅人們提供指引、送上好運。

＜日本語仮訳＞

道しるべ地蔵

この地蔵は、1806年頃にこの地に安置されたもので、昔の交易路沿いにあることから、旅人の道しるべとして重宝されてきました。右の道は東京方面へ、左の道は山へと向かいます。刻印には「右は江戸」（東京はかつて江戸と呼ばれていた）、「左は山道」と彫られています。

地蔵と旅人との間には、歴史的にも深いつながりがあります。地蔵は多くの場合、ウォーキングやハイキングのルートに沿って方向を示す目印や指標となります。また、子供を守り、道行く人に幸運を授けるとも言われています。

19 世紀初頭に長岡を訪れた多くの著名人が、道中この道しるべ地蔵のことを言及しています。今もなお、摂田屋地区を行き交う人々に幸福をもたらす道しるべとして親しまれています。

016-007

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 道しるべ地蔵
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

路标地藏

这尊地藏菩萨像立于1806年前后。因为地处古商道沿线，对于当年的过往旅人来说，它曾是一座实用的路标。沿着道路往右走，经过数日跋涉后，最终将抵达东京。往左走，则会进入山区，就像铭文所刻："右乃江户"（东京古称江户），"左乃山道"。

地藏菩萨像和旅人之间自古便有着紧密的关系，这些石头保护神往往还是步行或远足路线上的方向牌和路径节点标志。它们常常出现在岔路口、墓地和寺院内，有的在道旁站成一列，有的在木头或石头的风雨屋棚下占据一席之地。红色围兜和帽子常常为它们额外增添了几分孩子气，事实上，这些神像的确包含了护佑儿童的精神意义。此外，据说它们还能赐予过路者好运。

许多 19 世纪早期造访长冈的名人都提到过旅途中曾经遇到的这尊路标地藏。时至今日，它依然在为往来于摄田屋地区的旅人提供指引，送上好运。

自1890年开始，本地每年都会在8月举办一次小小的祭典，旨在保护地藏菩萨像，同时感谢它过去一年来保佑往来行人平安。不管这座城市是否举办其他活动，也许这个祭奠或有从简的时候，但它和这尊地藏菩萨像所代表的，始终是长冈人民的勇气、坚韧与决心。

＜繁体字＞

路標地藏

這尊地藏菩薩像立於1806年前後，因為地處古商道沿線，對於當年來往旅人來說，曾是一座實用的路標。沿著道路往右走，經過數日跋涉後，最終將抵達東京。往左走，則會進入山區，就像銘文所刻的：「右乃江戶」（東京古稱江戶），「左乃山道」。

地藏菩薩像和旅人之間自古便有著緊密的連結，這些石頭守護神往往同時充當著步行或遠足路線上的方向牌和路線指標。石地藏常常出現在岔路口、墓地和寺院內，有的在道旁站成一列，有的則在木頭或石頭風雨屋棚下佔據著一席之地。紅色圍兜和帽子常常為石地藏額外增添了幾分孩子氣，事實上就精神意義來說，這些石地藏是保佑兒童的守護神。此外，據說還能賜予路過行人好運。

許多19世紀早期造訪過長岡的名人都提到旅途中有遇到的這尊路標地藏，時至今日，路標地藏依然在為攝田屋地區的來往旅人們提供指引並送上好運。

自1890年開始，當地每年都會在8月舉辦一次小小的祭典，旨在保護地藏菩薩像，同時感謝祂過去一年來保佑來往行人平安。不管這座城市是否舉辦其他活動，這個祭典或有從簡的時候，但這個祭典和這尊地藏菩薩所代表的始終是長岡人民的勇氣、堅韌與決心。

＜日本語仮訳＞

道しるべ地蔵

1806年頃に建立されたこの地蔵は、昔の交易路沿いにあったことから、旅人の道しるべとして重宝されてきました。右に向かえば、何日か歩いているうちに東京に到着します。左に向かうと山に到着します。刻印には「右は江戸」（東京はかつて江戸と呼ばれていた）、「左は山道」と彫られています。

地蔵と旅人との間には、歴史的にも深いつながりがあります。地蔵は多くの場合、ウォーキングやハイキングのルートに沿って方向を示す目印や指標の役割を果たします。交差点や墓地、お寺の境内などに並んで立っていたり、木や石造りの小屋の中に座っていたりします。赤いよだれかけや頭巾が子供らしい雰囲気を醸し出していますが、実際に子供を守る神という意味も込められています。また、道行く人に幸運を授けるとも言われています。

19 世紀初頭に長岡を訪れた多くの著名人が、道中この道しるべ地蔵のことを言及しています。今もなお、摂田屋地区を行き交う人々に幸福をもたらす道しるべとして親しまれています。

1890年以来毎年8月、地蔵の保存に協力し、一年の間に出会ったすべての人の無事を感謝するために、小さなお祭りが開催されています。このお祭りは市内ほかのイベントの開催有無とは関係なく、また時には小規模な場合もありますが、お祭りと地蔵には、長岡の人々が勇気と粘り強さ、決意を持って生きてきた姿が表れています。

016-008

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 れんがの煙突
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

砖砌烟囱

2004 年中越地震之后，修复这座珍贵的砖砌烟囱便成为了提振本地士气的强心针。这一地区正从大范围的破坏中逐渐恢复，而这座自明治时代(1868-1912)留存至今的建筑标本也得到了复原。

这座烟囱为“越のむらさき”(Koshi-no-murasaki)酱油酿造厂所建。酱油厂创建于 1831 年，烟囱的具体修造时间已不可考，仅知它应该比完工于 1933 年的现存建筑的残存部分更古老。这种连接燃煤炉的大号烟囱是 18 世纪晚期到 19 世纪中期酱油生产过程中普遍需要用到的设备。全盛时期，这座烟囱整日不停地喷吐黑烟，遂成为了人们熟悉的本地地标。

随着酱油生产工艺技术的进步，煤炭不再是必需的燃料，自然，烟囱和煤炉也就渐渐停用。如今这座烟囱的高度大约只有原来的三分之二左右。

＜繁体字＞

磚砌煙囪

2004 年新潟縣中越地震之後，修復這座珍貴的磚砌煙囪發揮了鼓舞人心的作用。這一地區正從大範圍的破壞中逐漸恢復，而這座自明治時代（1868-1912）留存至今的建築也從地震的破壞中修復。

這座煙囪為「越のむらさき」（Koshi-no-murasaki）醬油釀造廠所建，醬油廠創建於 1831 年，煙囪的具體修造時間已不可考，僅知煙囪應該比完工於 1933 年的現存建築的殘存部分更古老。這種連接燃煤爐的大型煙囪是 18 世紀晚期到 19 世紀中期醬油生產過程中普遍需要用到的設備。全盛時期，這座煙囪整日不停地噴吐黑煙，遂成為了人們熟悉的當地地標。

隨著醬油生產工藝技術的進步，煤不再是必需的燃料，自然而然煙囪和煤爐也就漸漸停用，如今這座煙囪的高度大約只是原來的三分之二左右。

＜日本語仮訳＞

れんがの煙突

2004 年の中越地震発生後に取り組まれたこの珍しいレンガ造りの煙突の修復は、地域の人々の心を動かしました。この地域は広範囲に及ぶ被害から復興しつつあり、明治時代（1868-1912）からこの地域に残る煙突を復元することになりました。

この煙突を建てたのは、1831 年創業の醤油メーカー「越のむらさき」です。建設された時期は正確には不明ですが、1933 年に完成した現在の構造の残りの部分はそれより昔のものです。18 世紀後半から 19 世紀半ばにかけて、醤油メーカーでは、生産工程の中でこのような大規模な煙突を石炭焼成炉と組み合わせて使用することは一般的でした。最盛期には一日中黒煙を上げ、地域のランドマークとして親しまれていました。

醤油の製造工程や技術の進歩により、石炭を使う必要がなくなり、煙突や炉は不要となりました。現在では、かつての高さの約 3 分の 2 になっています。

016-009

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 れんがの煙突
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

砖砌烟囱

2004 年中越地震之后，修复这座珍贵的砖砌烟囱便成为了提振本地士气的强心针。这一地区正从大范围的破坏中逐渐恢复，而这座自明治时代(1868-1912)留存至今的建筑标本也得到了复原。

这座烟囱为“越のむらさき”(Koshi-no-murasaki)酱油酿造厂所建。酱油厂创建于 1831 年，烟囱的具体修造时间已不可考，但可以确定，它应该比完工于 1933 年的现存建筑残存部分更古老。这种连接燃煤炉的大型烟囱是 18 世纪晚期到 19 世纪中期酱油生产过程中普遍需要用到的设备。酱油厂全盛时期，这座烟囱整日不停地喷吐黑烟，遂成为了人们熟悉的本地地标。

酿造传统酱油的四大主要原料包括黄豆、盐、小麦和酵母。依照传统工艺，在酿造初期加入发酵混合物中的小麦需要提前烘焙，而这一步就要用到配有大烟囱的煤炉。

随着酱油生产工艺技术的进步，煤炭不再是必需的燃料，自然，烟囱也就渐渐停用。如今这座烟囱的高度大约只有原来的三分之二左右，但依然被精心保留至今。它所代表的不但是摄田屋地区的过去，也象征着长冈在遭遇困苦磨难时所爆发出的强大的复兴力量。

＜繁体字＞

磚砌煙囪

2004 年新潟縣中越地震之後，修復這座珍貴的磚砌煙囪發揮了鼓舞人心的作用。這一地區正從大範圍的破壞中逐漸恢復，而這座自明治時代（1868-1912）留存至今的建築也從地震的破壞中修復。

這座煙囪為「越のむらさき」（Koshi-no-murasaki）醬油釀造廠所建，醬油廠創建於 1831 年，煙囪的具體修造時間已不可考，但可以確定比完工於 1933 年的現存建築殘存部分更古老。這種連接燃煤爐的大型煙囪是 18 世紀晚期到 19 世紀中期醬油生產過程中普遍需要用到的設備。全盛時期，這座煙囪整日不停地噴吐黑煙，遂成為了人們熟悉的當地地標。

　　釀造傳統醬油的四大主要原料包括黃豆、鹽、小麥和酵母。依照傳統工藝，在釀造初期加入發酵混合物中的小麥需要事先烘焙過，而這一步就需要用到配有大煙囪的煤爐了。

　　隨著醬油生產工藝技術的進步，煤不再是必需的燃料，自然而然煙囪也就漸漸停用。如今這座煙囪的高度只有原尺寸的大約三分之二，但仍舊被細心保留至今，大煙囪所代表的不但是攝田屋地區的過去，也象徵著長岡在遭遇困苦磨難時強大的復原能量。

＜日本語仮訳＞

れんがの煙突

2004 年の中越地震発生後に取り組まれたこの珍しいレンガ造りの煙突の修復は、地域の人々の心を動かしました。この地域は広範囲に及ぶ被害から復興しつつあり、明治時代（1868-1912）からこの地域に残る煙突を復元することになりました。

この煙突を建てたのは、1831 年創業の醤油メーカー「越のむらさき」です。建設された時期は正確には不明ですが、1933 年に完成した現在の建物より昔のものです。18 世紀後半から 19 世紀半ばにかけて、醤油メーカーでは、生産工程の中でこのような大規模な煙突を石炭焼成炉と組み合わせて使用することは一般的でした。最盛期には一日中黒煙を上げ、地域のランドマークとして親しまれていました。

伝統的な醤油の主な原料は、大豆、塩、小麦、酵母の 4 つです。醸造の初期には、小麦を焙煎してから発酵混合物に加えるのが伝統でした。そこで活躍したのが、かつて煙突の根元にあった石炭炉でした。

技術の発展により、石炭の使用が不要になったため、煙突は使われなくなりました。現在では以前の高さの約 3 分の 2 になっていますが、摂田屋地区の歴史と長岡の苦難のなかでの回復力の証として今も大切に保存されています。

016-010

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 長岡戦災資料館
【想定媒体】 キャプション

＜簡体字＞

长冈战灾资料馆

当时典型的起居室

在那场战争发生的年代，日本的房子还大都为木头搭建，里面有各种易燃物，比如榻榻米和障子纸门。到了晚上，人们拉上深色的窗帘，以免光线透出屋外。收音机虽是获取信息的重要来源，但并不是每一户人家都有，因此乡邻们常常聚在一起收听重要广播。

夏威夷，珍珠港袭击

1941 年 12 月 7 日，星期日，日本军队袭击了美国海军太平洋舰队的主战列舰。袭击发生在夏威夷当地时间的早晨，当时战舰都停泊在珍珠港中的福特岛边。

这张图片展示了鱼雷击中 USS（美国军舰）俄克拉荷马号时激起的水雾。

USS 亚利桑那号纪念馆

沉没的 USS（美国军舰）亚利桑那号成了船上 1177 名船员中 1102 人的长眠之所，他们都战死于 1941 年 12 月日本对珍珠港发起的袭击中。这个纪念馆建在当年军舰沉没处的海面上，资金来源于美国政府和公众捐款。纪念馆于 1958 年开始筹建，1961 年完工，次年对外开放。

大力回收金属

1941 年 8 月，日本政府依据《国家总动员法》下达《金属回收令》，要求民众捐出金属制品支援战争所需的武器制造。随着战争升级，捐献变成了强征，金属茶壶、厨具餐具，乃至寺庙里的钟、锣、佛像等等，所有金属制品都被纳入了回收金属之列。

山本五十六之死

1943 年 4 月 18 日早晨，日本海军舰队总指挥官山本五十六身亡，他所乘坐的座机在飞越巴布亚新几内亚附近的布干维尔岛时，遭到了美军战斗机的攻击。

学生劳动动员令之全年动员制

随着战事吃紧，越来越多的成年男性被送上前线，以致于乡村地区的军工厂劳动力严

重短缺。为了缓解这个问题，政府发布了《紧急学徒勤劳动员方策要纲》，允许初三学生进入军工厂甚至名古屋的飞机组装厂工作，期间全国总计动员了约 310 万学生。

防空训练

地方居民委员会每月主持数次防空训练，参加者被要求佩戴防空头巾，遵照消防灭火程序演练。训练是强制性的，丈夫上了战场的女性可以不参加，但这会让她们被打上不爱国的标签。

美军的长冈空袭作战计划图

这张石版图由数张美军航拍照片拼合而成。照片都拍摄于 1945 年 6 月 23 日，即长冈空袭前一个月。圆圈所覆盖区域为目标轰炸区，实际直径 1.2 公里，中心点为明治公园。

燃烧弹空袭下的日本城市

1945 年 3 月，美军开始对日本城市执行燃烧弹轰炸战术。目标城市依据日本 180 个城市的人口排名选定，燃烧弹投放的目标区域为城内居民区。地理位置上难以触及（如山区市镇）和已在原子弹轰炸名单上的（如新潟市）被排除在外。

由于新潟（音“戏”）市与小仓、广岛、京都（后来换成了长崎）同被列为原子弹轰炸目标，得以免于燃烧弹轰炸，所以长冈市成了整个新潟县唯一遭到燃烧弹轰炸的城市。

“南瓜炸弹”

1945 年 7 月 20 日早上 8 点 13 分，一架美军 B-29 轰炸机在左近地区（旧上组村左近町）投下了一枚“南瓜炸弹”（因形状而得名）。4 人当场死亡，5 人受伤。此外，炸弹还摧毁了两栋房屋，并导致另外 29 栋受损。

这只是一次轰炸实验，轰炸目标原本定在长冈的津上工厂，但由于云层降低了能见度，导致炸弹最后被投到了左近的田野区域。

M47 燃烧弹全尺寸模型

这是轰炸部队头机（也称“探路者”）投下的一枚巨大的固体汽油弹。在那一场轰炸中，总计 2172 枚这样的炸弹被投掷在长冈市内。

E46(M19)集束燃烧弹全尺寸模型

这些是 B-29 轰炸机投下的集束燃烧弹，每个装置里包含 38 枚 M69 小型燃烧弹，弹内填满固体汽油，分为两组，每组 19 枚。长冈总共被投下了 4244 枚这样的炸弹。

送来警告的炸弹

这个炸弹形状的箱子里装着大约 10,000 张传单。照片上是日本战俘正在美国海军陆战

队的监督下把传单装进炸弹里。这类空袭预告传单有个别名，叫“纸炸弹”，设计初衷是为了打击日本人民的斗志。

1945 年 7 月 31 日到 8 月 1 日早上，美军在长冈撒下这些传单，但传单上并没有写明长冈将遭到轰炸。居民被要求将捡到的传单直接上交当局，不可阅读，因此据说实际上几乎没人细读过传单。

佐佐木祯子的祈祷

1945 年 8 月 6 日，就在长冈空袭的 5 天之后，一枚原子弹爆炸于广岛上空。

这枚小小的纸鹤中寄托着一个 12 岁小女孩的祈祷，她因为在爆炸中遭到辐射而罹患白血病。祯子相信，只要坚持每天早、午、晚三次祈祷就会痊愈，令人悲伤的是，她的健康状况每况愈下，终究还是在 1955 年 10 月 12 日去世了。

密苏里战舰纪念馆捐赠的零式战斗机碎片

这块零式舰载战斗机上的铝合金碎片，是 1945 年冲绳岛战役中一名神风敢死队员向 USS（美国军舰）密苏里号发起袭击后的残留物，至今在军舰的后部右舷侧面仍能看到这架零式战斗机袭击时留下的痕迹。

飞行员陨命，但密苏里号的卡拉汉舰长确保他得到了妥善的安葬。舰长说：“既然已经死了，那他就不再是敌人。他为他的国家而战，以生命为代价做出了最大的牺牲。”

2015 年 8 月 长冈—檀香山和平交流纪念活动

2012 年 3 月 2 日，檀香山（即火奴鲁鲁）和长冈市结为姐妹城市。2015 年 8 月 14 日至 16 日，长冈—檀香山和平交流纪念活动在夏威夷檀香山举行，时值战争结束 70 周年。

“和平与青春研讨会”同时在太平洋航空博物馆里召开。此外，为纪念在这场战争中丧生的所有美、日人士，活动还包括了一场在珍珠港举办的“白菊”烟火表演。

长冈战灾资料馆的创立

2003 年 7 月，长冈战灾资料馆开馆。展馆旨在准确传达长冈空袭的真实故事，为后世不曾亲历战争的一代又一代年轻人留下相关记录与信息。

这个展馆从一开始即为公私合作运营，除了市政府，还另有 20 名志愿者参与。2008 年，展馆迁址到如今的所在地，新增了一个自习室，也有了更大的空间可以接纳参观者和举办各类活动。

＜繁体字＞

長岡戰災資料館

當時典型的起居室

在那場戰爭發生的年代，日本的房子大都為木頭搭建，裡面還有各種易燃物，比如榻榻米和障子紙門。到了晚上，人們拉上深色的窗簾以免光線透出屋外。收音機雖是獲取資訊的重要來源，但並不是每一戶人家都有，因此鄰居們常常聚在一起收聽重要廣播。

夏威夷珍珠港襲擊

1941 年 12 月 7 日星期日，日本軍隊襲擊了美國海軍太平洋艦隊的主力戰艦，這場襲擊發生在夏威夷當地時間的早晨，當時戰艦都停泊在珍珠港中的福特島週邊。

這張圖片展示了魚雷擊中 USS（美國軍艦）奧克拉荷馬號時激起的水霧。

USS 亞利桑那號紀念館

沉沒的 USS（美國軍艦）亞利桑那號成了船上 1177 名船員中 1102 人的長眠之所，他們都戰死於 1941 年 12 月日本對珍珠港發起的襲擊中。這個紀念館建在當年沉沒的軍艦上方的海面上，資金來源為美國政府和民眾捐款。紀念館於 1958 年開始籌建，1961 年完工，次年對外開放。

大力回收金屬

1941 年 8 月，日本政府依據《國家總動員法》下達《金屬回收令》，要求民眾捐出金屬製品以支援戰爭所需的武器製造。隨著戰爭升級，捐獻變成了強徵，金屬茶壺、廚具餐具，乃至寺廟裡的鐘、鑼、佛像等等，一切金屬製品都被納入了回收金屬之列。

山本五十六之死

1943 年 4 月 18 日早晨，日本海軍艦隊總指揮官山本五十六身亡，當時他所乘坐的座機正飛越巴布亞紐幾內亞附近的布幹維爾島，遭到美軍戰鬥機攻擊。

學生勞動動員令之全年動員制

隨著戰事吃緊，越來越多成年男性被送上前線，以致於鄉村地區的軍工廠勞動力嚴重短缺。為了緩解這個問題，政府發佈了《緊急學徒勤勞動員方策要綱》，允許國三學生進入軍工廠甚至名古屋的飛機組裝廠工作，期間全國總計動員了約 310 萬學生。

防空訓練

地方居民委員會每月主持數次防空訓練，參與者被要求佩戴防空頭巾，遵照消防滅火步驟演練。訓練是強制性，丈夫上了戰場的女性可以不參加，但這會讓她們被貼上不愛國的標籤。

美軍的長岡空襲作戰計劃圖

這張石版圖由數張美軍航拍照片拼合而成，照片都拍攝於 1945 年 6 月 23 日，即長岡空襲的前一個月。圓圈所覆蓋區域為目標轟炸區，實際直徑 1.2 公里，中心點為明治公園。

燃燒彈空襲下的日本城市

1945 年 3 月，美軍開始對日本城市執行燃燒彈轟炸戰術，目標城市依據日本 180 個城市的人口排名選定，燃燒彈投放的目標區域為城內住宅區。地理上難以觸及（如山區市鎮）和已經列在原子彈轟炸名單上的城市（如新潟）被排除在外。

新潟市與小倉、廣島、京都（後來換成了長崎）同被列為原子彈轟炸目標，因而得以免於燃燒彈轟炸，所以長岡成了整個新潟縣唯一遭到燃燒彈轟炸的城市。

「南瓜炸彈」

1945 年 7 月 20 日早上 8 點 13 分，一架美軍 B-29 轟炸機在左近地區（舊上組村左近町）投下了一枚「南瓜炸彈」（因形狀而得名），4 人當場死亡，5 人受傷。此外，炸彈還摧毀了兩棟房屋，並導致另外 29 棟受損。

這是一次轟炸實驗，轟炸目標原本定在長岡的津上工廠，但由於雲層降低了能見度，導致炸彈最後被投到了左近的田野區域。

M47 燃燒彈全尺寸模型

這是轟炸部隊頭機（也稱「探路者」）投下的一枚巨大的固體汽油彈。那一場轟炸中，總計有 2172 枚這種類型的炸彈被投到長岡市內。

E46（M19）集束燃燒彈全尺寸模型

這些是 B-29 轟炸機投下的集束燃燒彈，每個裝置裡包含著 38 枚 M69 小型燃燒彈，彈內填滿固體汽油，分為兩組，每組 19 枚。長岡總共被投下了 4244 枚這類炸彈。

送來警告的炸彈

這個炸彈形狀的箱子裡裝著大約 10,000 張傳單。照片上是日本戰俘正在美國海軍陸戰隊的監督下把傳單裝進炸彈裡。這類空襲預告空投傳單有個別名，叫「紙炸彈」，設計初衷是為了打擊日本人民的鬥志。

1945 年 7 月 31 日到 8 月 1 日早上，美軍在長岡投下了這些傳單，但傳單上並沒有寫明長岡將遭到轟炸。居民被要求將撿到的傳單直接上交，當局交代不可閱讀，也就很少有人讀到了傳單上的內容。

佐佐木禎子的祈禱

1945 年 8 月 6 日，就在長岡空襲的 5 天之後，一枚原子彈在廣島爆炸了。

這枚小小的紙鶴寄託著一個 12 歲小女孩的祈禱，她因為在爆炸中遭到輻射而罹患白血病。禎子相信，只要堅持每天早、午、晚三次祈禱就會痊癒，令人悲傷的是她的健康情況每況愈下，終究還是在 1955 年 10 月 12 日去世了。

密蘇里戰艦紀念館捐贈的零式戰鬥機碎片

這塊零式艦載戰鬥機上的鋁合金碎片，是 1945 年沖繩島戰役中一名神風敢死隊員向 USS（美國軍艦）密蘇里號發起攻擊後的殘留物，至今在軍艦的後部右舷側面仍能看到這架零式戰鬥機襲擊時留下的痕跡。

飛行員隕命，但密蘇里號的卡拉漢艦長確保他得到了妥善的安葬。艦長說：「既然已經死了，那他就不再是敵人。他為他的國家而戰，以生命為代價做出了最大的犧牲。」

2015 年 8 月 長岡—檀香山和平交流紀念活動

2012 年 3 月 2 日，檀香山（即火奴魯魯）和長岡市結為姐妹城市。2015 年 8 月 14 日至 16 日，長岡—檀香山和平交流紀念活動在夏威夷檀香山舉行，時值戰爭結束 70 週年。

「和平與青春研討會」同時在太平洋航空博物館裡召開。此外，為紀念在這場戰爭中喪生的所有美、日人士，活動還包括了一場在珍珠港舉辦的「白菊」煙火表演。

長岡戰災資料館的創立

2003 年 7 月，長岡戰災資料館開館，展館旨在準確傳達長岡空襲的真實故事，為後世不曾親歷戰爭的一代又一代年輕人留下相關記錄與資訊。

這個展館從一開始就屬於公私合作營運，除了市政府，還另有 20 名志工參與。2008 年，展館遷址到如今的所在地，新增了一間自習室，也有了更大的空間可以容納參觀者，舉辦各類活動。

＜日本語仮訳＞

長岡戦災資料館

当時の典型的な居間

戦災当時の日本の家は、木造建築でした。また、畳や、障子などの可燃性のものも使われていました。夜には窓に暗幕をかけ、外に明かりが漏れないようにしていました。ラジオは当時の大事な情報源でしたが、すべての家にあるわけではなく、重要な発表の際は近所で集まって聞いていました。

ハワイ真珠湾攻撃

1941 年 12 月 7 日（日）、日本軍はアメリカ太平洋艦隊主力戦艦群を攻撃しました。攻撃は

ハワイ現地時間の朝に行われ、船は真珠湾のフォード島に駐留していました。
　写真は、魚雷が USS オクラホマに命中した際に水煙を上げている様子です。

USS アリゾナ記念館
　沈没した USS アリゾナは、1941 年 12 月の真珠湾攻撃で 1,177 人の乗組員のうち命を落とした 1,102 人が永遠の眠りについた場所となりました。この記念館は、公金と一般募金により、水没した船体の真上に建てられました。1958 年に計画が始まり、1961 年に完成し、翌年に正式オープンしました。

金属回収の強化
　政府は戦争に必要な軍需品の製造を後押しすべく、金属回収令を発令し国への金属の寄付を要請しました。国家総動員法に基づくこの法令は、1941 年 8 月に施行されました。戦争が深刻化するにつれ、寄付は義務化されました。やかん、ポットやフライパン、お寺の鐘・銅鑼・仏像・その他の金属類がスクラップとして再利用されました。

山本五十六の死
　連合艦隊司令長官の山本五十六は、1943 年 4 月 18 日朝、パプアニューギニア近郊のブーゲンビル島上空で彼を乗せた輸送機が撃墜され死亡しました。米軍戦闘機からの砲撃を受けていました。

学徒勤労動員の通年動員体制
　戦争が激化するにつれ、より多くの成人男性が前線に出動するようになりました。その結果、地方では軍需工場の人手不足が深刻化します。この問題を緩和するために、政府は「緊急学徒勤労動員方策要綱」を発表しました。これにより、中学 3 年生は軍需工場だけでなく、名古屋の飛行機工場でも働くことができるようになり、合計で約 310 万人の学生が全国で動員されました。

防空訓練
　地元町内会では、月に数回、防空訓練を実施していました。参加者は防空頭巾をかぶり、消火の手順に従う事が求められました。訓練は義務でした。夫が徴兵されていた女性には参加の義務は求められていませんでしたが、参加しないと非国民の汚名を着せられることになりました。

アメリカ軍の長岡空襲作戦計画図
　アメリカ軍の航空写真を何枚か使ったリトグラフです。写真は 1945 年 6 月 23 日、長岡大空襲の１ヶ月程前に撮影されたものです。直径 1.2 キロに及ぶ円は、爆撃目標の範囲を表しています。明治公園が爆撃中心地となっています。

日本の都市への焼夷弾攻撃
　1945 年 3 月からアメリカ軍は日本の都市への焼夷弾攻撃戦略を開始しました。日本の 180 の都市を人口の多い順にランキングして標的を定め、その都市の住宅地に焼夷弾を投下しました。山間

部など地理的に到達が困難な都市や、新潟市のように原爆投下予定地に指定されている都市は対象外でした。
　新潟市は、小倉、広島、京都（後に長崎に変更）と並んで原爆の標的都市の一つであったため、焼夷弾による攻撃を免れました。そのため、新潟県で唯一焼夷弾を受けたのが長岡市でした。

かぼちゃ爆弾
　1945 年 7 月 20 日午前 8 時 13 分（現地時間）、アメリカ軍の B29 爆撃機 1 機が、左近地区（旧上組村左近町）の畑にその形状から名付けられた大きな「かぼちゃ爆弾」1 個を投下しました。4 人が一瞬にして命を失い、5 人が怪我をしました。この爆弾により、全壊 2 戸のほか、29 戸が大きな損傷を受けました。
　これはあくまでも試験爆撃で、長岡の津上工場が標的であったにもかかわらず雲が視界を遮ったため、左近の畑に投下されてしまいました。

「M47 焼夷爆弾」実物大模型
　先頭の爆撃機（パスファインダーとも呼ばれる）が後続の主力爆撃機のために投下した大型ナパーム爆弾。長岡市には合計 2,172 発投下されました。

「E46（M19）集束焼夷弾」実物大模型
　B29 は焼夷クラスター爆弾を 1 発投下しました。各装置には、ナパームで満たされた 38 個の M69 焼夷弾が含まれ、19 発ずつ 2 段に分かれています。長岡には合計 4,244 個投下されました。

予告付きの爆弾
　爆弾の形をしたケースの中にはビラが約 1 万枚入っていました。この写真は、アメリカ海兵の監視のもと、日本人捕虜が爆弾のケースにリーフレットを詰めている様子です。「紙爆弾」と呼ばれた空襲予告ビラは、日本国民の戦意を喪失させることを目的に作られました。
　1945 年 7 月 31 日から 8 月 1 日の朝まで、アメリカ軍は長岡の上空に同様の空襲予告ビラを投下しました。ただし、ビラには長岡が標的であることは書かれていませんでした。市民はこれらのビラを読まずに届け出るように指示されていたため、実際に予告ビラを読んだ人はほとんどいなかったと言われています。

佐々木禎子の「祈り」
　長岡大空襲から 5 日後の 1945 年 8 月 6 日、広島上空に原爆が投下されました。
　この小さな鶴には、被爆して白血病を発症した 12 歳の少女の祈りが込められています。禎子さんは「朝昼晩、祈り続ければ病気は治る」と信じていました。しかし、病状は悪化の一途をたどり、1955 年 10 月 12 日に亡くなりました。

戦艦ミズーリ記念館から寄贈された零戦の破片
　1945 年の沖縄戦で USS ミズーリにカミカゼ攻撃を行った零式艦載機（零戦）のアルミ合金の破

片です。戦艦ミズーリの右舷後部には、零戦の特攻を受けた痕跡が今も残っています。

その特攻隊員は亡くなりましたが、キャラハン艦長は彼を適切に埋葬しました。艦長は、「彼が死んだ今、もう敵ではない。彼は命をかけて究極の犠牲を払い、国のために戦ったんだ」と語りました。

2015 年 8 月　長岡ホノルル平和交流記念事業

2012 年 3 月 2 日、ホノルル市と長岡市が姉妹都市となりました。その後、2015 年 8 月 14 日～16 日、終戦から 70 年を迎えたホノルルで、「長岡・ホノルル平和交流記念事業」が開催されました。

「平和・青少年シンポジウム」が太平洋航空博物館で開催されました。また、戦争で命を落とした日米両国の人々に敬意を表して、「白菊」の花火が真珠湾に打ち上げられました。

長岡戦災資料館の成り立ち

長岡戦災資料館は、2003 年 7 月に開館しました。資料館は長岡大空襲についてありのままに伝え、戦争を経験したことのない若い世代に伝えていくことを目的としています。

開館以来、官民連携で運営され、20 名の運営ボランティアが市政と連携して業務を行っています。2008 年 7 月に現在の場所に移転しました。新たに自習室が設置され、より多くの人を収容でき、さまざまな活動ができるスペースが増えました。

016-011

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 悠久山公園
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

悠久山公园

公园因毗邻悠久山得名，春天繁樱盛放，秋日红叶点染，这两季是它最美的时节。

公园于 1918 年开园，时值长冈建城 300 周年纪念。距公园入口不远的苍柴神社则已有近 250 年历史，每年 11 月“七五三”节期间，父母们会带上三、五、七岁的孩子前来祈福。另一座供奉忠犬 Shiro 的神社建于 2018 年长冈建城 400 周年时，传说 Shiro 当初独自跋涉 250 多公里，从江户（今东京）来到长冈寻找主人，终得重聚。神社不远处的“蛇桥”为城内年长者合力所建。来访者在桥边还能看到一座纪念碑，是为作家兼教育先驱小林虎三郎(1828-1877)而建。小林最知名的贡献是提出了“米百俵”（一百袋大米）理念，即将资源用于再投资，以创造更美好未来。他曾建议即便在粮食短缺之际，依然应将邻县捐赠的大米卖掉，换取资金为孩子们建造学校。而现在孩子们最喜欢的，或许是拥有猴山的悠久山动物园。

公园的最大看点之一要数长冈市乡土史料馆，白色多层建筑的设计灵感来自封建时代的日本城堡。馆内详细展示了长冈历史以及包括统领本地 13 代的牧野家族、二战海军将领山本五十六(1884-1943)等城市缔造者们的生平。

＜繁体字＞

悠久山公園

公園因毗鄰悠久山得名，春天繁櫻盛放，秋日楓紅點點，這兩個季節是悠久山公園最美的時節。

公園於 1918 年開園，時值長岡建城 300 週年紀念。距公園入口不遠的蒼柴神社則有近 250 年歷史，每年 11 月「七五三」節期間，父母們會帶上三、五、七歲的孩子前來祈福。另一座供奉忠犬 Shiro 的神社建於 2018 年長岡建城 400 週年時，傳說 Shiro 當初獨自跋涉 250 多公里，從江戶（今東京）來到長岡尋找主人，終得重聚。神社不遠處的「蛇橋」為城內年長者所建。來訪遊客在橋邊還能看到一座紀念碑，是為作家兼教育先驅小林虎三郎（1828-1877）而建。小林最知名的貢獻，是提出了「米百俵」（一百袋大米）理念，即將資源用於再投資，以創造更好的未來。他曾提出建議道：即便在糧食短缺之際，依然應

將鄰縣捐贈的稻米賣掉，換取資金為孩子們建造學校。而現在孩子們最喜歡的，或許是擁有猴山的悠久山動物園。

公園的最大亮點之一要數長岡市鄉土史料館，白色多層建築的設計靈感來自封建時代的日本城。館內詳細展示了長岡歷史及包括統領當地13代的牧野家族、二戰海軍將領山本五十六（1884-1943）等城市創建者的生平。

＜日本語仮訳＞

悠久山公園

この公園は、すぐ東側の悠久山にちなんで名づけられました。桜が満開となる春と紅葉する秋は、公園の最も美しい季節です。

現在の公園は、長岡開府 300 周年を記念して 1918 年に開園しました。公園の入り口近くにある蒼柴神社は、250 年近くの歴史があります。毎年 11 月に行なわれる「七五三」では、子供の健やかな成長を祈願するために親が子を連れて神社に参拝します。もう一つ、忠犬シロを祀った神社は、2018 年に長岡の 400 周年を記念して建てられました。地元の言い伝えによると、シロは家族と再会するために江戸（いまの東京）から 250 キロ以上も歩いて長岡にたどり着きました。神社の近くには、市内の高齢者によって建設された「蛇橋」があります。橋の横には、作家であり教育の先駆者でもある小林虎三郎（1828-1877）の記念碑もあります。小林氏は、より良い未来のために資源を再投資することを提唱した「米百俵」の思想を展開したことで知られています。名前の由来は、食糧不足にもかかわらず、隣の藩から寄付された米を食べずに売って、代わりに子供たちのための学校を建てようと提案したことに由来します。いま、お子様に人気なのは、猿の囲いがある悠久山動物園です。

長岡市郷土史料館は、この公園の目玉です。白を基調とした多層構造の建物は、日本の封建時代の城郭をイメージしています。館内には、13 代にわたって長岡市を牽引してきた牧野家や、第二次世界大戦中の海軍大将・山本五十六（1884-1943）など、現在の長岡市を築いてきた人々の生活と長岡市の歴史を詳しく展示しています。

016-012

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 悠久山公園
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

悠久山公园

春季的悠久山公园游人如织，尤以 4 月上旬到中旬期间，樱花盛放时为最。秋天是另一个热闹的时节，落叶为步道点染上深深浅浅的棕色、红色和黄色。这个公园的名字源自东面毗邻的悠久山。

自江户时代(1603-1867)，牧野忠辰(1665-1722)担任以长冈为中心的长冈藩（封建时代的行政区划）藩主（封建时代的领主）起，这里已经是热门的聚会地点。当时，牧野忠辰下令在如今的公园所在地种下了若干樱花树，从那以后，春日到悠久山西侧看樱花便蔚然成风。

不过，我们今天看到的公园在 1918 年纪念长冈建城 300 周年时才开园。建园的想法出自“引能仕石油公司”(Eneos)创始人山田又七(1855-1917)，他出身于长冈本地。

公园入口不远处的苍柴神社已有近 250 年历史，这里是了解“七五三”节的热门去处，每年 11 月活动期间，父母们会带上 3 岁、5 岁和 7 岁的孩子来到神社，祈祷他们健康成长。神社后面竖立着一些纪念碑，分别是为 14 位历代长冈藩主以及牺牲在戊辰战争(1868-1869)中的武士而建。

附近还有一座神社，里面供奉的是“忠犬 Shiro″。在当地传说中，Shiro 的主人一家从江户（今东京）搬到长冈，落户在苍柴神社附近，却没有带上 Shiro。Shiro 十分想念主人，于是独自从老家出发，长途跋涉 250 多公里，终于与主人重聚。2018 年，为纪念长冈建城 400 周年，“Shiro 神社”建立。

距离 Shiro 神社不远的“蛇桥”为城内一些长者合力修建。来访者还能在桥边看到一座献给作家兼教育先驱小林虎三郎(1828-1877)的纪念碑，他最为人所知的贡献，是提出了“米百俵”（一百袋大米）理念。

1868 年明治维新之际，长冈粮食短缺，城市管理者寻得 100 袋大米打算赈济居民。小林虎三郎却在此时提出：“如果用来吃，100 袋大米转眼就没了。但如果用来做教育，它们就可以在未来变成 1 万袋，甚至 100 万袋大米。”他提议把米卖掉，所得资金用来修建一所学校。尽管最初遇到了一些阻力，但人们终究还是接受了他的想法，用卖大米的钱修建了代表了日本现代小学前身的“国汉学校”。

悠久山公园另一侧还有若干纪念其他长冈历史名人的纪念碑。其中一座纪念一位名叫河井继之助(1827-1868)的武士，他虽然持反战立场，却依然在戊辰战争中尽忠职守，对抗帝国军队。此外还有一座著名作家、小说家、哲学家松冈让(1891-1969)的纪念碑。

在诸多景点中，喜爱动物或携年幼孩子同行的游客或许更青睐悠久山动物园，园里有一座猴山。

长冈市乡土史料馆是这座公园的主要看点之一。白色多层建筑令人印象深刻，外形设计灵感来自封建时代的日本城堡，如早已毁于 1868 年戊辰战争的长冈城。如今的 JR 长冈站就建在城堡旧址上。史料馆于 1968 年对外开放，许多从长冈城地基挖掘出来的石头都被嵌入了石墙，构成了入口立面的一部分。

乡土史料馆通过展示这座城市缔造者的生平生活来讲述长冈的历史。展品中有来自牧野家族的相关文物，这个家族曾长期统治本地，延续了 13 代藩主。其他展品则来自近代的知名人物，如二战时期的日本海军大将山本五十六(1884-1943)。

＜繁体字＞

悠久山公園

春季的悠久山公園遊人如織，尤以 4 月上旬到中旬期間櫻花盛放時為盛。秋天是另一個熱鬧的時節，落葉為步道染上深深淺淺的棕色、紅色和黃色。這個公園的名字源自東面毗鄰的悠久山。

從江戶時代（1603-1867），牧野忠辰（1665-1722）擔任以長岡為中心的長岡藩（封建時代的行政區劃）藩主（封建時代的領主）起，這裡就已經是熱門的聚會地點。當時牧野忠辰下令在如今的公園所在地種下了若干櫻花樹，從那以後，春日到悠久山西側看櫻花便蔚為風潮。

不過，我們今天看到的公園在 1918 年紀念長岡建城 300 週年時才開園。建園的想法出自「引能仕石油公司」（Eneos）創始人，出身於長岡本地的山田又七（1855-1917）。

公園入口不遠處的蒼柴神社已有近 250 年歷史，這裡是瞭解「七五三」節的熱門去處。每年 11 月活動期間，父母們會帶上這幾個年紀的孩子來到神社，祈禱他們健康成長。神社後面豎立著一些紀念碑，是為 14 位歷代長岡藩主以及在戊辰戰爭（1868-1869）中捐軀的武士而建。

附近還有一座神社，供奉的是「忠犬 Shiro」。當地傳說 Shiro 的主人一家從江戶（今東京）搬到長岡，落戶在蒼柴神社附近，卻沒有帶上 Shiro。Shiro 十分想念主人，於是獨自從老家出發，長途跋涉 250 多公里，終於與主人重聚。2018 年，為紀念長岡建城 400 週年建立了「Shiro 神社」。

距離 Shiro 神社不遠的「蛇橋」為城內一些長者合力修建，來訪遊客還能在橋邊看到一座獻給作家兼教育先驅小林虎三郎（1828-1877）的紀念碑，他最為人所知的貢獻，是提出了「米百俵」（一百袋稻米）理念。

1868 年明治維新之際，長岡糧食短缺，長岡市管理者尋得 100 袋稻米打算賑濟居民。小林虎三郎卻在此時提出：「如果用來吃，100 袋稻米轉眼就沒了。但如果用來做教育，就可以在未來變成 1 萬袋，甚至 100 萬袋稻米。」他提議把米賣掉，所得資金用來修建一所學校。儘管最初遇到了一些阻力，但人們終究還是接受了他的觀念，用賣稻米的錢修建了日本現代小學的前身——「國漢學校」。

悠久山公園另一側還有紀念其他長岡歷史名人的紀念碑。其中一座紀念一位名叫河井繼之助（1827-1868）的武士，他雖然持反戰立場，卻依然在戊辰戰爭中盡忠職守，對抗帝國軍隊。此外還有一座是著名作家、小說家、哲學家松岡讓（1891-1969）的紀念碑。

在諸多景點中，喜愛動物或攜年幼孩子同行的遊客或許更青睞悠久山動物園，園裡有座猴山。

長岡市鄉土史料館是這座公園的主要景點之一，白色多層建築令人印象深刻，外形設計靈感來自封建時代的日本城，如早已毀於 1868 年戊辰戰爭中的長岡城。這處城的舊址就是如今 JR 長岡站所在地。史料館於 1968 年對外開放，許多從長岡城地基挖掘出來的石頭都被嵌入了石牆，構成了入口立面的一部分。

鄉土史料館透過展示長岡市創建者們的生平生活來講述長岡的歷史。展品中有來自牧野家的相關文物，這個家族曾長期統治當地，延續了 13 代藩主。其他展品則來自近代的知名人物，如二戰時期的日本海軍大將山本五十六（1884-1943）。

＜日本語仮訳＞

悠久山公園

悠久山公園は春になると多くの人が訪れ、特に桜が満開の 4 月上旬から中旬にかけては多くの人で賑わいます。秋もまた人気の季節で、枯葉が散歩道を茶色、赤、黄色等さまざまな色で彩ります。この公園は、すぐ東側の悠久山にちなんで名づけられました。

集いの場としてのルーツは、江戸時代（1603-1867）に長岡を中心とした長岡藩（封建時代の行政区域）を担った藩主（封建時代の領主）牧野忠辰（1665-1722）の時代に遡ります。忠辰は、後に公園となるこの地に数本の桜を植樹しました。その頃から西の山でのお花見が習わしとなりました。

現在の公園は、長岡開府 300 周年を記念して 1918 年に開園しました。エネオス石油の創業者で長岡出身の山田又七（1855-1917）の発案によるものです。

公園の入り口近くにある、250 年近くの歴史を持つ蒼柴神社には、毎年 11 月の慣例行事である「七五三」にあわせて子供の健やかな成長を祈願するために親が子供を連れて神社に参拝します。

神社の裏手には、歴代の長岡藩主 14 代と戊辰戦争（1868-1869）で命を落とした武士の碑があります。

そこから少し歩いたところに、犬のシロを祀った神社があります。地元の言い伝えによると、シロの飼い主一家は蒼柴神社の近くに引っ越すことになり、シロを残して、江戸（現在の東京）から長岡に移り住みました。シロは家族を忘れることができず、元の家から 250 キロ以上も歩いて家族と再会しました。2018 年に長岡開府 400 周年を記念して「シロ神社」が建てられました。

シロ神社のすぐ近くには、市内の高齢者によって建設された「蛇橋」があります。橋の横には、作家であり教育の先駆者でもある小林虎三郎（1828-1877）の記念碑もあります。彼は「米百俵」の思想を展開したことで知られています。

1868 年の明治維新の頃、長岡は食糧難に見舞われていましたが、市の指導者たちは 100 袋の米を手に入れ、住民を養っていました。虎三郎は「米 100 俵は食べれば一瞬で無くなってしまう。しかし、それを教育に割り当てれば、ゆくゆくは 1 万俵、100 万俵にもなる可能性がある」と異議を唱え、米を売ってそのお金で学校を建てることを提案しました。当初は抵抗もありましたが、地域の人たちに受け入れられ、米を売って得たお金は、現代の小学校の前身である国漢学校の建設に充てられました。

悠久山公園の向こう側には、長岡の歴史上重要な人物の記念碑があります。そのうちの一つは、戊辰戦争で反戦の精神を持ちながらも帝国軍と戦った武士、河井継之助（1827～1868）を顕彰したものです。もう一つの碑は、著名な作家、小説家、哲学者である松岡譲（1891-1969）を讃えて建てられました。

動物好きの方や小さなお子様連れの方には、猿の囲いがある「悠久山動物園」がおすすめです。

長岡市郷土史料館は、この公園の目玉です。白を基調とした多層構造の建物は、1868 年の戊辰戦争で焼失し、現在の JR 長岡駅がその跡地に建っている長岡城など、日本の封建時代のお城をイメージしています。1968 年の開館時には、入口正面の一部を形成する石垣に、城の基礎から出土した多くの石が組み込まれました。

館内では、現在の長岡市を築いた人々を通して、長岡の歴史を詳しく紹介しています。展示品の中には、13 代にわたって長岡の藩主を務めた牧野家ゆかりの品もあります。その他にも、第二次世界大戦の海軍指導者だった山本五十六(1884-1943)など、最近の著名な人物にまつわる品々が展示されています。

016-013

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 蒼柴神社
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

苍柴神社

在过去的近两个半世纪里，苍柴神社几乎完好保存了原貌。尽管长冈的许多神社、寺院都在二战的那次空袭中受损严重，甚至被夷为平地，它却得以幸免于难。战后，神社的一部分经历了重建。

牧野家族在 1781 年下令修建了这座神社。当时，牧野家是长冈藩的统治者，藩地以位于如今长冈市范围内的长冈城为中心。苍柴神社的设计参照了日本最著名的神社之一“日光东照宫”，日光东照宫供奉着统治日本两个多世纪的幕府政权开创者德川家康(1543-1616)。

长冈历代藩主（封建时代的领主）的墓碑沿神社背后的一条小路排列。牧野忠成(1581-1655)1618 年受命入主长冈城，在他之后，牧野家族的统治又延续了 12 代。牧野家最后一位藩主是牧野忠毅(1859-1918)，随着封建制度结束，其统治也于 1871 年终结，他本人后来成为日本新政府体系中的一名地方长官。

短短数步开外，是一座为戊辰战争(1868-1869)和西南战争(1877)两次内战的死亡者建造的纪念碑。碑体的一部分取自一艘日本潜水艇上的鱼雷外壳。

如今，这座神社在一系列传统民俗活动中扮演着重要的角色，其中最知名的大概要数“七五三”节了。这是一项与孩子有关的风俗活动，在每年的 11 月 15 日前后举办。届时父母们带着 3 岁、5 岁或 7 岁的孩子来到神社参拜，祈祷他们未来能够平安健康、事业有成、幸福快乐。4 月到 10 月间，人们会在神社前举办传统婚礼，称“神前式”。此外，全年都能在这里选购各色祈福求财的绘马和御神签。

传统上，这类神社主要保佑健康幸福。只是到了今天，越来越多的人为了五花八门的人生烦恼前来寻求帮助。

如今的苍柴神社在长冈人的精神和社交活动中依然起着重要的作用。无论顺境还是逆境，对于这座城市而言，它都意味着希望、和平和持久的繁荣。

参拜神社

任何人都可以来此参拜，祈求神明在他们日复一日的努力中助以一臂之力。通常来说，参拜时要走到神社殿阁跟前，先往赛钱箱（功德箱）里投硬币，然后鞠躬两次，再拍手两次，双手合十默默祈祷。祈祷完毕，便应立即退后一步，最后再鞠一躬。

此外，人们也常常摇铃祈求好运。神社里的本坪铃都坠有绳索，拉住绳头轻轻拽动即可。

＜繁体字＞

蒼柴神社

在過去的近兩個半世紀裡，蒼柴神社幾乎完好保存了原貌。盡管長岡的許多神社、寺院都在二戰的那次空襲中受損嚴重，甚至被夷為平地，蒼柴神社卻得以倖免於難。戰後，神社的一部分得以重建。

牧野家族在 1781 年下令修建了這座神社。當時，牧野家是長岡藩的統治者，藩地以位於如今長岡市範圍內的長岡城為中心。蒼柴神社的設計參照了日本最著名的神社之一「日光東照宮」，東照宮內供奉著統治日本兩個多世紀的幕府政權開創者德川家康（1543-1616）。

長岡歷代藩主（封建時代的領主）的墓碑沿神社背後的一條小路排列。牧野忠成（1581-1655）於 1618 年受命入主長岡城，在他之後，牧野家的統治又延續了 12 代。牧野家最後一位藩主是牧野忠毅（1859-1918），隨著封建制度結束，其統治也在 1871 年終結，他本人後來成為日本新政府體系中的一名地方長官。

相鄰不到幾步的距離是一座為兩次內戰亡者建造的紀念碑，這兩次內戰分別是戊辰戰爭（1868-1869）和西南戰爭（1877）。碑體的一部分取自一艘日本潛水艇上的魚雷外殼。

如今，這座神社在一系列傳統民俗活動中扮演著重要的角色，其中最知名的大概要數「七五三」節了。這是一項與孩子有關的文化風俗活動，在每年的 11 月 15 日前後舉辦，屆時父母們帶著 3 歲、5 歲或 7 歲的孩子來到神社參拜，祈禱他們未來能夠平安健康、事業有成、幸福快樂。4 月到 10 月間，人們會在神社前舉辦傳統婚禮——神前式，此外全年都有各色祈福求財的繪馬和御神籤可供選用。

這類神社傳統上是祈求健康幸福，只是到了今天，越來越多的人為了五花八門的人生煩惱前來尋求幫助。

現在，蒼柴神社在長岡人的精神和社交活動中起著重要的作用。無論順境還是逆境，對於這座城市而言，蒼柴神社都意味著希望、和平和長久的繁榮。

參拜神社

任何人都可以來此參拜，祈求神明在他們日復一日的努力中助以一臂之力。一般來說，參拜時要走到神社殿閣前方，先往賽錢箱（功德箱）裡投硬幣，然後鞠躬兩次，再拍手兩次，雙手合十默默祈禱。祈禱完畢便應立即退後一步，最後再鞠一躬。

此外，人們也常常搖鈴祈求好運，神社裡的搖鈴都有繩索，拉住繩頭輕輕搖動即可。

＜日本語仮訳＞

蒼柴神社

蒼柴神社は 2 世紀半近くもの間、ほぼ創建当時の姿をとどめています。長岡の神社仏閣の多くは第二次世界大戦中の空襲で大きな被害を受け、破壊されてしまいましたが、この神社は被害を免れました。神社の一部は第二次世界大戦後に再建されています。

1781 年に牧野家が社殿の造営を命じました。当時、一族は現在の長岡市にある長岡城を中心とした長岡藩を率いていました。蒼柴神社のデザインは、2 世紀以上にわたって日本を支配した幕府の創始者である徳川家康（1543-1616）を祀った、日本を代表する神社の一つである日光東照宮をモデルにしています。

神社の奥の小道には、長岡藩主の墓石が並んでいます。1618 年に牧野忠成（1581-1655）が長岡城を支配して以降、12 代にわたって牧野家が同藩を治めました。最後の藩主（封建時代の領主）となった牧野忠毅（1859-1918）は、1871 年の廃藩置県でその治世を終えました。彼はその後、新政府の下で地方知事を務めました。

そこから少し歩くと、戊辰戦争（1868-1869）と西南戦争（1877）という 2 つの内戦で命を落とした人々の記念碑があります。日本の潜水艦の魚雷の外枠が保存されており、記念碑の一部を成しています。

現在、神社は多くの伝統的な風習の中で重要な役割を果たしています。最もよく知られているのは恐らく「七五三」でしょう。この風習は、毎年 11 月 15 日前後に 3 歳、5 歳、7 歳のこどもを連れて神社に家族で参拝し、こどもの将来の健康や成功、幸福を祈願するものです。神社挙式（神前式）は 4 月から 10 月まで行われ、年間を通しておみくじや絵馬などが販売されています。

この種の神社は、伝統的に無病息災や幸福をもたらすとされてきましたが、最近では、人々は人生の様々な問題に対する救いを求めて参拝します。

蒼柴神社は、長岡の人々の精神的・社会的な拠り所です。喜びの時も、苦難の時も、この町の希望、平和と繁栄の象徴であり続けています。

神社での参拝

誰でも参拝して祈りを捧げ、日々の努力の中で神々に助けをお願いできます。その際には、神社に近づき、箱の中に硬貨を投げ入れてお供えをし、二礼をするのが慣例となっています。そして、手を 2 回叩いてから、手のひらを合わせて黙祷を捧げます。祈りを捧げたら、一歩下がって最後のお辞儀をします。

また、鐘から下に伸びる縄をそっと引っ張って鐘を鳴らし、縁起を担ぐのが一般的です。

016-014

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 長岡市郷土史料館
【想定媒体】 看板

<簡体字>

长冈市乡土史料馆

史料馆总体外形设计参照了日本封建时代的城堡。距此数公里开外，如今的 JR 长冈站就建在江户时代(1603-1867)长冈城的旧址上。

1868 年，长冈城在“戊辰战争”中烧毁，这是幕府势力与支持明治天皇恢复皇权（大政奉还）者之间爆发的一场内战。1898 年，火车站在城堡旧址上落成。城墙上的巨石被搬来砌进了史料馆正面入口处的墙壁，作为有形记忆，呼应着馆内展示的历史。

乡土史料馆于 1968 年正式开放，以编年方式讲述长冈从古至今的历史。展品里有来自统治长冈地区数世纪的藩主（封建时代的领主）家族的相关文物以及私人物品，还有藩主们亲手书写的诗歌韵文。

此外，展览也涉及其他出生于长冈及周边地区的历史名人。包括长冈城的建造者堀直寄(1577-1693)，悠久山公园创立者、引能仕石油(Eneos)创始人山田又七(1855-1917)，以及二战时期的日本海军舰队总司令山本五十六(1884-1943)。

<繁体字>

長岡市鄉土史料館

史料館整體外形設計參照了日本封建時代的城，距史料館數公里外，現今 JR 長岡站所在處便是江戶時代（1603-1867）長岡城的舊址。

1868 年，長岡城在幕府勢力與支持明治天皇恢復皇權（大政奉還）者之間爆發的「戊辰戰爭」中被燒毀。1898 年，火車站在城舊址上落成。城牆上的巨石被搬來砌進了史料館的正牆，作為有形記憶呼應著館內展示的歷史。

鄉土史料館於 1968 年正式開放，以編年方式講述長岡從古至今的歷史。展品裡有來自統治長岡地區數世紀的藩主（封建時代的領主）家族的相關文物和私人物品，還有大名們親手書寫的詩歌韻文。

此外，展覽也涉及其他出生於長岡及周邊地區的歷史名人，包括長岡城的建造者堀直寄（1577-1693），悠久山公園創立者、引能仕石油（Eneos）創始人山田又七（1855-1917），以及二戰時期的日本海軍艦隊總司令山本五十六（1884-1943）。

＜日本語仮訳＞

長岡市郷土史料館

郷土史料館は、封建時代の日本の一般的な城をモチーフにした建物です。江戸時代（1603-1867）には、ここから数キロ離れた現在 JR 長岡駅になっている場所に、長岡城がありました。

1868 年、幕府側と明治天皇の大政奉還を支持する側との間で起きた内戦により勃発した「戊辰戦争」で、長岡城は焼失してしまいます。その跡地に駅が開業したのが 1898 年のことです。史料館の正面入口の壁は、城壁から運び出された大きな岩を使っています。これらの岩は、館内に展示されている歴史の記憶を形として表すものでもあります。

1968 年に開館した長岡市郷土史料館は、長岡の成り立ちから現在に至るまでの歴史を紹介しています。長岡藩を数世紀にわたって統治した藩主（封建時代の領主）のゆかりの品や身の回りの品が展示されています。大名自身による手書きの詩や歌などの作品もあります。

他にも長岡市とその周辺地域出身の歴史上の著名な人物を紹介しています。長岡城を築いた堀直寄（1577-1693）、悠久山公園の創設者でエネオス石油の創業者でもある山田又七（1855-1917）、戦時中の連合艦隊司令長官である山本五十六（1884-1943）などがその例です。

016-015

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 長岡花火大会
【想定媒体】 アプリ/QR/その他

＜簡体字＞

长冈花火大会

长冈市每年都会举办大型花火大会（烟火晚会），大会期间通常会燃放两万余枚烟火，无论规模还是参加人数，都位居日本花火大会前三之列。

“长冈祭”始于一个多世纪以前，最初并不热闹，后来才渐渐发展成持续三天的盛会。大会举办目的在于：展示长冈市民为世界和平而做出的不懈努力；悼念长冈空袭遇难者。长冈花火大会在 8 月的头三天举行，游客常常在几个月前就将市内住宿预订一空。近年来，每年 8 月 2 日、3 日两晚前来观赏夜间花火表演的观众人数均逾百万。届时，烟火绽放于日本最长的河流信浓川上空，最大型的烟火阵能沿河岸绵延 2 公里以上。

这一盛事的雏形可以追溯到 1879 年。随着时间推移，科技日渐发展，花火大会的名声传遍全国，人气和规模也不断升级，到 20 世纪 20 年代时，便已发展成了全日本最受欢迎的庆典之一，但此后爆发的太平洋战争迫使它中断了数年。

1945 年 8 月，就在战争结束前不久，长冈市经受了一次美军的轰炸，大半城市被毁。长冈人民向世人许诺：哪怕突破万难，也要在一年后重启这项活动。1946 年 8 月 1 日，该市举办“长冈复兴祭”，浴火重生的年度庆典就此诞生。

这项活动最初只是为了提高本地声誉，直到战后才被赋予了更深刻的含义。如今，大会第一天均以“和平祭”为主题，在长冈市各处举办一系列的活动，其中包括大型民间舞蹈游行，日语称“大民踊流し”。这是一场热闹活泼的庆祝活动，令人不由联想起日本各地的夏季节庆。热情的参与者身着传统服饰，沿着城市街道载歌载舞，汇成巨大的人流。

在这里还能欣赏到鼓点如雷的“悠久太鼓秀”。8 月 1 日晚上有“越后长冈慰灵神舆渡御”游行，神舆（日本节庆的又一大特色）巡游大街小巷，整座城市洋溢着节日气氛。

晚上十点半，节庆首日在庄严的气氛中落下帷幕，这是 1945 年 8 月 1 日空袭开始的时刻。三枚白色烟火飞上天空，祭奠所有在这不幸的时刻遇难的生命，祈祷永久的和平。全城寺院敲响钟声，为死难者的灵魂祈福。

8 月 2 日和 3 日晚间则会迎来“大花火大会”。会上燃放各色烟火，包括“正三尺玉”。这是一组最大限度填装了火药的巨型烟火，它们会在空中绽放出一朵直径 650 米的大花。同时还伴有一道 650 米长的“尼亚加拉瀑布”烟火从桥上垂悬到河面。

另一大亮点是“凤凰”秀，自 2005 年开始，它已经成为大会的固定表演项目。长冈在 2004 年的中越大地震中受损严重，持续 3 分钟之久的凤凰烟火所象征的，正是克服地震灾害重新崛起的长冈人。

本地居民为这部分表演选择了 2003 年平原绫香的名曲《Jupiter》（丘比特/木星）作为伴奏歌曲——振奋激扬的基调，悦耳动人的旋律，加上忍耐与重生的主题，令它成为了长冈一带脍炙人口的曲目。

以“米百俵”（一百袋大米）为名的烟花迎来了三日盛会最后的高潮，一百枚烟火连续不断地疾冲上天，营造出瀑布般的效果，把整个夜空映照得绚丽多彩。

各类烟花表演的具体内容和时段安排每年不同，但 8 月 2 日和 3 日这两天的时间基本固定，都是从晚上 7:15 左右开始，9:10 左右结束。

由于住宿设施有限，推荐前来观赏花火大会的游客提前预定长冈市外的酒店。届时从会场返回火车站的路段会极度拥挤，因此务必留出充足的时间。

无法亲临节日现场也没关系，长冈市打造了最先进的 3D 影院，提供如临其境的体验。影院位于距长冈站仅数步之遥的市政广场“Aore 长冈”内，以最新的声光技术展现三日盛事中最精彩的片段。此外，在 240 英寸的大屏幕展示烟火表演的魅力时，日文旁白（如有需求也可提供英文字幕）也会同时介绍每组烟花背后的含义，阐述它们与长冈的过去及现在的关系。

长冈花火大会是一场为游客带来激动和欢乐的盛会，与此同时，它也是一份纪念和证明：纪念这座城市在战争中所经历的悲剧，证明长冈对和平的坚定承诺。

除夏季以外，在秋季和冬季，长冈也会不定期地举办烟火晚会。

＜繁体字＞

長岡花火大會

長岡市每年都舉辦日本最大等級的花火大會。長岡花火大會上通常會燃放兩萬餘枚煙火，無論大會規模還是參與者人數，都位居日本花火大會前三名。

「長岡祭」始於一個多世紀以前，最初並不熱鬧，後來漸漸發展為持續 3 日的大會，除了寄托著為世界和平努力不懈的期許，同時也以此紀念長岡空襲的遇難者。大會在 8 月的頭三天舉行，市內住宿設施常常是提前幾個月就預訂一空。近年來每年 8 月 2 日、3 日兩晚夜間煙火表演的觀眾人數均逾百萬。屆時，煙火將在日本最長的河流信濃川上空綻放，最大型的煙火陣能綿延河岸 2 公里以上。

這一盛事的雛形可以追溯到1879年，隨著時間推移，科技日漸發展，花火大會的名氣傳遍全國，其聲譽和規模也隨之增長，及至 20 世紀 20 年代，已發展成了全日本最受歡迎的慶典之一。然而，隨後因為爆發了太平洋戰爭而被迫中斷了數年。

1945 年 8 月，就在戰爭結束前不久，長岡市經受了一次美軍的轟炸，大半城市被毀。長岡人民向世人許諾：哪怕突破萬難也要在一年後重啟這項活動。於是，長岡市 1946 年 8 月 1 日舉辦「長岡復興祭」，一項新的年度慶典就此誕生。

這項慶典最初只是凝聚在地認同，直至戰後才被賦予了更深刻的含義。如今，大會第一天均以「和平祭」為中心主題，在市內各處舉辦一系列活動。其中包括大型民間舞蹈遊行，日語稱「大民踊流し」，這是一場活潑熱鬧的慶祝活動，令人聯想起日本各地的夏季祭典，熱情的演出者身著傳統服飾，沿著城市街道隨龐大的遊行隊伍舞蹈。

在這裡還能欣賞到「悠久太鼓秀」雷鳴般的鼓點，8 月 1 日晚間有「越後長岡慰靈神輿渡御」遊行，當神輿（日本節慶的另一大特色）穿過城市，遊客亦可加入隊伍體驗節慶氛圍。

晚上十點半，節慶首日莊嚴地落下帷幕，這是 1945 年 8 月 1 日空襲開始的時刻，三枚白色煙火飛上天空，祭奠在這不幸的一天裡遇難的所有生靈，祈禱永久的和平，全城寺院敲響鐘聲，為死難者的靈魂祈福。

8 月 2 日和 3 日晚間迎來「大花火大會」。大會施放的煙火中包括了「正三尺玉」，這是一組填滿了火藥的巨型煙火球，會在空中綻放出一朵直徑 650 公尺的花朵，同時還伴有一道 650 公尺長的「尼加拉瓜瀑布」煙火從橋上直掛河面。

另一大亮點是「鳳凰」秀，自 2005 年開始已經變成了大會的固定表演節目。長岡在 2004 年的新潟縣中越大地震中受損嚴重，持續 3 分鐘之久的鳳凰煙火所象徵正是克服地震災害重新站起來的長岡人。

當地居民為這段演出選擇了 2003 年平原綾香的大賣單曲《Jupiter》作為伴奏歌曲，昂揚的基調，悅耳的旋律，加上忍耐與重生的主題，令這首歌成為長岡一帶膾炙人口的曲目。

「米百俵」（一百袋稻米）表演作為這場三日盛景閉幕之作可謂恰如其分。顧名思義，就是一百發煙火連續不斷地疾沖上天，營造出一種瀑布般的效果為整片夜空染上色彩。

各項表演的節目內容和時間安排每年有所不同，但 8 月 2 日和 3 日煙火表演的整體時間是固定的，每天都是晚上 7:15 左右開始，9:10 左右結束。

由於住宿客房有限，主辦單位建議前來參與花火大會的遊客提前預訂長岡市外的飯店。活動結束後，從觀賞煙火區返回火車站的路段會非常擁擠，務必預留充足的時間。

對於無法親身參與花火大會的遊客，長岡市也打造了最先進的 3D 影院提供如臨其境的體驗。影院位於距長岡站僅數步之遙的市政廣場「Aore 長岡」之中，以最新的聲光技術播放大會介紹影片，展示三日盛事中最精彩的片段。透過 240 吋的大螢幕，在感受煙火表

演魅力的同時，日文旁白（如有需求也可提供英文字幕）也會介紹煙火表演背後的含義，闡述其與長岡的過去、現在的關聯。

長岡花火大會是一場為觀者帶來歡欣鼓舞的愉快盛會，與此同時也紀念在那場摧毀一切的戰爭中降臨到這座城市的悲劇，並證明長岡對和平的堅定承諾。

夏季以外，在秋季和冬季時分，長岡的夜空中也會不定期地綻放美麗的煙火。

＜日本語仮訳＞

長岡花火大会

長岡市では毎年、日本最大級の花火大会が開催されます。2 万発以上の花火が打ち上げられる長岡花火大会は、規模と観客動員数の両方の面で、日本三大花火のひとつに数えられています。

1 世紀以上前にひっそりと始まった長岡まつりは、世界平和のための継続的な取り組みを象徴し、長岡空襲の犠牲者を追悼する 3 日間のイベントへと発展を遂げました。8 月の最初の 3 日間に開催され、多くの人で賑わうため、市内のほとんどの宿泊施設は数ヶ月前には満室になってしまいます。近年、8 月 2 日と 3 日の夜には、日本一長い信濃川で打ち上げられる花火を見ようと 100 万人以上の人が詰めかけます。最も大きな仕掛けになると、川岸に沿って 2 キロ以上も続きます。

この大会の始まりは 1879 年に遡ります。時の経過とともに、技術が進歩し、お祭りの評判が全国に広まるにつれ、その人気と規模が拡大していきました。1920 年代には、日本で最も人気のあるお祭りの一つとなりました。しかし、太平洋戦争の勃発をきっかけに、何年もの間中止されていました。

1945 年 8 月の終戦直前、米軍の爆撃で長岡市のほとんどが破壊されました。長岡の人たちは、どんなことがあっても 1 年後に再び花火大会を開催すると宣言しました。こうして 1946 年 8 月 1 日、長岡市では「長岡復興祭」が開催され、新たな恒例行事が生まれました。

かつての花火大会は地域の誇りの象徴としての役割を果たしていましたが、戦後より深い意味を持つようになりました。現在、初日は「平和祭」が中心となり、市内各地で様々なイベントが開催されます。その中には、日本の夏祭りを彷彿とさせる賑やかな「大民踊流し」も含まれています。参加者は伝統衣装を身にまとい、大人数で街中を練り歩きます。

また、「悠久太鼓ショー」の迫力ある太鼓の音を楽しむことができます。8 月 1 日の夜には「越後長岡慰霊神輿渡御」が開催され、全国各地のお祭りの特徴である神輿が町を練り歩くので、祭りの雰囲気を味わうことができます。

初日は午後 10 時 30 分に厳かに幕を閉じます。1945 年 8 月 1 日、長岡大空襲が始まったまさにその時刻です。その日亡くなった人の霊を悼み、永遠の平和を祈って 3 発の白い花火が空に打ち上げられます。市内のお寺では、死者の冥福を祈る鐘が鳴らされます。

8 月 2 日と 3 日の夜には、大花火大会が開催されます。最大の火薬を詰めた巨大な花火「正三尺玉」をはじめとする花火大会です。これらの玉が直径 650m の花を咲かせ、橋から川に流れ込む 650 メートルの花火「ナイアガラの滝」と一緒に打ち上げられます。

もう一つの大きな見どころは、2005 年から毎年打ち上げられている「フェニックス」です。これは、2004 年の中越地震で甚大な被害を受けた長岡の人々が、震災の被害を乗り越えて立ち上がる姿

を象徴する 3 分間の花火です。

この部分には音楽の演奏も加わります。曲は、市民によって 2003 年のヒット曲である平原綾香の「ジュピター」が選ばれました。長岡では、この曲の持つ元気の出るキャッチーな曲調、そして忍耐と再生というテーマが人気を博しています。

その名の通り、百発の花火を連続して打ち上げる「米百俵」。これが滝のような効果を生み出し、夜空を彩ります。3 日間のショーのフィナーレを飾るにふさわしい花火です。

花火の正確な日程や開催時間は年によって異なりますが、8 月 2 日と 3 日は通常 19 時 15 分頃から始まり、21 時 10 分には終了します。

宿泊施設には限りがありますので、長岡市外のホテルを予約することをお勧めします。花火会場から駅までの帰路は大変混雑しますので、時間に余裕を持ってお越しください。

長岡市では、お祭りに行けない人のために、最新の 3D 映画館で花火を体験できる機会も用意しています。映画館は長岡駅から歩いてすぐのシティーホールプラザ、アオーレ長岡にあります。この映像では、最新の音響・映像技術を駆使して、3 日間のイベントのハイライトを紹介しています。240 インチのスクリーンで花火を体験しながら、日本語の音声解説（リクエストにより、英語字幕設定可能）では、花火に込められた意味や長岡の過去と現在との関連性について聴くことができます。

長岡花火大会は、観客を楽しませ、感動させるイベントです。と同時に、戦禍に見舞われた歴史を偲び、長岡の平和への強い思いを示すイベントでもあります。

夏以外に、長岡では秋や冬にも長岡花火が打ち上がります。

016-016

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 山本五十六記念館
【想定媒体】 キャプション

＜簡体字＞

山本五十六纪念馆

给高野季八的信(1899)

在这封寄给高野季八的亲笔书信里，山本五十六讲述了他最近的一次学校旅行。高野季八是他的兄长，当时住在东京都上野区，专攻牙医课程。

信中提到和两个中学同学一起攀登“米山”，还开玩笑说在远足途中遇到一个巨人，并躲了起来。从这封信中可以看出，山本五十六当时的幽默感和写作水平已经超出十几岁的同龄人。同时，字里行间也透着亲密的兄弟感情。他还叹息说，虽然旅行很有趣，但他更希望能在上野和高野季八一起学习。

高野五十六出生

五十六出生于长冈地区拥有悠久历史和武士血统的高野家族。高野荣轩（1693-1773；本名高野永贞）和儿子余庆（1729-1815；本名常道）是家族中两位有名的先祖，两者都是越后长冈藩主（封建时代的领主）的家臣。高野五十六的祖父、父亲和几位兄长都曾参加“戊辰战争”(1868-1869)。军功之外，高野家族数代以来在文学领域也颇有建树，出过不少出色的诗人和作家。

其墓志铭“一生の計は少時にあり（一生之计，奈何苦短）”就是出自他初中一年级的作文《明治三十年贺》。

本杰明·富兰克林自传

中学时，山本五十六得到了一本≪富兰克林自传≫的影印本。他非常仰慕本杰明·富兰克林，钦佩他为解救美国人民摆脱殖民压迫而斗争的行为，因此想要以他为榜样，有朝一日也成长为一名伟大的领导者。

五十六中学时代的笔记

山本五十六对本杰明·富兰克林的崇敬，在这本他 16 岁念初三时的笔记本里可以得到印证。本子上写着富兰克林的日文汉字名“不乱苦林”。

五十六的出生地

高野家原本紧挨着长冈城，但在戊辰战争中被烧毁。战争结束后，家族新建了一幢木宅，占地面积将近1320平方米。以现代日本住宅标准来说，这个面积相当大，但就这个家族的社会地位而言，还是小了些。

五十六就出生在这处新宅邸的一楼。后来，这层楼的一部分被划作了他的书房。

过继

1916 年，五十六被过继到同样曾是长冈武士家族的山本家，成为养子。这种情况在那个时代的日本很常见，没有男性继承人的家庭常常会过继一个看起来会有出息的年轻人传承家族。山本家族正是早早便看出了五十六的潜力。

座右铭：“常在战场”

“常在战场”，这是长冈藩主牧野家的座右铭。在进入明治时代(1868-1912)之前，牧野家统领长冈藩长达数世纪之久，首代牧野藩主及其家臣建立的严格训练体系也传承了数百年，这句话昭示着但有所需则必能随时为保卫领地而战的武士精神。

即便在和平年代，这些训练也依然激励着牧野家人强健体魄、积蓄钱财，随时随地为战斗做好准备。这条座右铭也正是山本五十六信奉并且努力贯彻于生活中的哲学。

行世界的旅行者

这封明信片落款 1921 年 4 月，是山本五十六赴墨西哥考察石油设施时所写。山本五十六在上面向兄长高野季八描述了自己的最近一次旅行。那时，山本五十六花了 9 个月时间游历美洲与欧洲。海外经历让他对先进科技有了深入了解，意识到航空和石油必定是今后全球发展的重要推动力。

明信片原件为私人收藏，馆内无展出。

从世界各地寄回的明信片

旅行过程中，山本五十六给他的家人亲友寄回了许多明信片。这里展示的是其中一部分，收件人多为他的恩师渡部舆和兄长高野季八。

山本五十六在明信片上谈到了他在哈佛的英语学习，在华盛顿特区日本大使馆的工作等诸多事宜。还提到了他作为代表团成员，随同海军大将井出谦治参与《华盛顿海军条约》谈判一事。

旅居美国

1919 年 5 月，山本五十六前往美国，在波士顿居住了一段时间。他在哈佛大学学习英语，同时利用晚上的时间接受额外的辅导来拓展他的课程。同年 12 月，他被提拔为海军中佐，随后在 1920 年 5 月来到华盛顿特区，以海军外驻武官的身份进入日本大使馆工作。

很快，他受命协助日本大使币原喜重郎筹备即将到来的国际通信会议。山本五十六向来认为日本需要实现科技现代化，以跟上美国和欧洲的步伐。在他眼里，这次任务是巨大的荣耀，对祖国的未来更是至关重要。

1926 年大使馆任期结束之后，山本五十六自费前往墨西哥考察当地油田运作，希望进一步加深对国际原油业的了解。

给西山伊豆子的信(1919)

这是山本五十六在美国时写给家乡友人的侄女的信，收件人名叫西山伊豆子，14 岁。在信中，他对比了美日女性生活状态的差异，称美国女性思想更独立，而日本女性通常将维护家庭看得比个人抱负更重要。

他鼓励西山伊豆子在高远志向与周遭社会的期许中求取平衡。他相信和谐的家庭生活是未来日本繁荣的关键，同时也认为应当鼓励女性发掘自身潜力。

善心与慷慨

山本五十六是抱有慈善信念的人，他对于自己眼中重要的人，常常竭尽所能地提供帮助。在 1940 年一封写给老师的女儿渡部與喜子的信里，他如此承诺："我会一直诚意奉公、感念师恩，报答恩师 50 年来对我的薰陶。"

棋牌游戏

山本五十六喜爱一切类型的游戏，从桥牌之类的纸牌游戏，到麻将乃至轮盘赌这样的博弈游戏，再到包括将棋（日式象棋）在内的其他游戏。在他看来，这些并不只是单纯的消遣，还有着训练作战头脑的重要作用。他说，这些游戏教会了他许多至关重要的事情：首先，无论输赢都必须保持冷静，做出清晰的判断。第二，必须有耐心，但一旦打倒敌人的时机来临，则需当机立断，切不可优柔寡断。第三，要争取胜利，就必须在大胆与谨慎间找到平衡。

不过，考虑到偶尔需要自我牺牲的情况，山本五十六也补充道："如果只为自身利益一搏输赢，你就无法冷静做出正确的判断。"

和平的探索

山本五十六认为日本在 1940 年与德国、意大利结成三国同盟是错误的。他强烈反对这一举措，同时竭尽全力阻止日本公然抨击此前签订的《华盛顿海军条约》。此外，他也察觉到，空中力量才是国家军事发展的未来，而不是海上力量。他始终相信，日本领导人应该更关注国防，而不是海外扩张。

给高野季八的信(1927)

在这封1927年写给兄长的信里，山本五十六表达了他对于日本当时所面临的诸多地缘政治挑战的担忧。信中谈到了昭和金融恐慌、日本政府此前的内阁改组，以及日本在中国山东省推进的军事行动。

山本五十六认为即将到来的日内瓦裁军谈判会议十分重要，将其视为日本谋求和平、缓解日益紧张的全球局势的最佳时机。

出席伦敦海军裁军会议

1930年，山本五十六作为日本代表团成员出席伦敦海军裁军会议。图为他和代表团其他重要成员的合影，其中包括：财部彪、松平恒雄、永井松三、安保清种、左近司政三、山口多闻等人。

会议期间，山本五十六与英国代表团的罗伯特·克雷吉爵士密切合作，结下了友谊。克雷吉后来成为了英国驻日本大使，对山本五十六及其谈判能力给予了高度评价。

第二次伦敦海军裁军会议

山本五十六在1934年第二次伦敦海军裁军会议的预备交涉阶段，写下了这封给兄长高野季八的信。由于1930年第一次会议期间的出色表现，他得到了随同日本驻英国大使松平恒雄代表日本再次参会的机会。

同样，从这封信的口气中可以看出，山本五十六认为这些会谈对于日本的未来至关重要，他花了很大篇幅详细阐述自己打算如何努力谈判。

海军职位提升与空中力量的重要性

1935年初，结束了第二次伦敦海军裁军会议预备谈判工作的山本五十六回到日本。他被提升为日本海军航空部长，并立刻着手尝试调整日本军事战略架构。他坚信“国防的主力在于空军，舰船只能作为辅助。”此后，他被任命为海军次官。

1939年，山本五十六回到母校长冈中学为学生做演讲。演讲中，他再一次强调空中力量的重要性，祈愿学生们能够享有更加和平的未来。

追悼船员

山本五十六总是对下属心怀关切。这本纪念册是他担任赤城号航空母舰舰长期间留下的，来自舰上的神社。

那时，日本海军航空部队正为应对可能爆发的军事冲突而艰苦训练，期间有官兵因事故不幸陨命。山本五十六认为，在他的部队里，军官拿出时间来向牺牲的战友致敬是应有的素养。

六千年历史的笔记

在这份手写笔记中，山本五十六对日本古代史做了简单的统括。其中阐述了神话、神明与日本的关系，以及他们在现代社会中的地位。

笔记显示出，山本五十六不但在科学与文化方面有超前于当时社会的意识，对于日本传统文化中神圣，尤其是神话传说方面同样十分尊重。

《圣经》

中学时代的山本五十六受到了一位名叫纽维尔的基督教牧师影响，这位牧师是他的棒球老师。终其一生，他都保持着对宗教的兴趣，除了这本《圣经》之外，还研读过不少佛教和神道教书籍。

坚决反对与德国缔结盟约

即便是在遭到来自同僚的人身威胁和蔑视时，山本五十六依然坚持反对日本与德国缔结盟约。在这份写于 1939 年 5 月 31 日的声明中，他再次陈述自己的观点，认为与纳粹德国缔结联盟将使日本陷入与英、美两国的战事，最终必会导致日本败亡。或许是在欧美国家生活过的经历，让山本五十六能够洞悉这些国家国民的心态，而这恰恰是当时日本其他领导人所缺乏的素质。

联合舰队总司令

山本五十六曾在美国生活，因此十分了解美国的军事力量和美国人民的强大意志。尽管如此，在这份 1941 年 5 月写给渡部重德的信中，他还是表达了早日实现和平的期望。他说，日本“必须跨越巨浪，度过难关”。

指挥军舰“长门号”的联合舰队司令长官

“长门号”战舰在役期间一直都是全球最大的战舰，也是世界上第一艘搭载 40 厘米口径大炮的战舰。更大、更有名的“武藏号”与“大和号”战舰都是好几年后才建成服役的。

珍珠港袭击前最后一次作战会议留影

1941 年 11 月 13 至 14 日，时任日本海军总司令的山本五十六及其参谋长、联合舰队大部分成员集结在日本西部山口县的岩国海军基地。

就是在这里，轰炸珍珠港的计划完成了最终修订。直到此时，山本五十六依然期望日本能与美国在最后一刻达成和平协议。他下令，一旦和平协议达成，便立刻取消袭击，哪怕攻击部队已经逼近珍珠港。

茶具赠礼

山本五十六将这套礼仪茶具送给了在开战前后均做出了重大贡献的日本实业家藤原银次郎。战争结束后，藤原银次郎与山本五十六的几位朋友在一次典礼上拿出这套茶具使用，以此寄托对他的怀念。

便携茶具

这套便携茶具名叫“かちどき”（Kachidoki，意思是“胜利的呼喊”）。便携茶具的诞生，是为了让人哪怕身在战场也能享受日本传统茶道之乐。其中每一件器具都是为上战场的人精心挑选，蕴含着战事好运、长寿、胜利等等寓意。战争结束后，山本家族保留了这套器具作为纪念。

山本五十六的短刀

太平洋战争爆发后，裕仁天皇随即下令打造了大约十柄短刀，赐予他最信赖的部属与顾问，这柄短刀便是其中之一。这是一把长约 20 厘米的直刃刀，刀头圆润，为山本五十六所有，后由其长子山本义正捐赠给纪念馆。

同批短刀主要由一贯斋繁正（1905-1995；本名酒井宽）和远藤光起(1904-1992)两位刀匠锻造。这一柄出自远藤光起之手，他也是新潟（音“戏”）市人。刀身上刻有山本五十六的手书，正面是“皇国興廃（帝国兴废）”，背面是“繋在此征戦（系于此战）”。雕刻者也是新潟县三条市人，名叫阿部昭忠(1899-1977)。刀柄为纯银制作，同样刻有铭文：正面为“御賜”，背面为“頒”。

这些短刀并非为上阵杀敌所造，但对于有幸获赐佩刀的人来说，它们带来的是对士气的鼓舞。

给海军中央部的信（1942 年 11 月 12 日）

1942 年 8 月 7 日，美军攻占南太平洋上的瓜达康纳尔岛，同时控制了岛上的日本空军基地。日本领导人相信这座岛屿具有重要的战略价值，认为夺回岛屿是取得太平洋战争胜利的关键。

然而，虽然勇敢地发起了三次进攻，日军却始终没能夺回岛屿。山本五十六不得不给海军司令部长三和义勇写下这封书信，承认部队虽然做出了最大的努力，但岛屿仍在美军控制之下。

给梛野透的私人信件

这封信写于 1943 年 1 月，即山本五十六辞世前 3 个月。他在信中坦率地谈到了自己对于这场战争的担忧和不安日益增长，因为战事拖得越久，对日本来说前景就越不妙。他担忧家人与家乡，担忧战争结束时长冈会怎样。他很少用长冈方言写信，这是其中之一。

日本航空学会杂志

终其一生，山本五十六都对飞机十分着迷，这一点也贯穿在他的海军生涯中。他相信航空才是未来的出路。然而或许不那么为人所知的是，他对地理也非常热爱。他是美国《国家地理》杂志的拥趸，总是如饥似渴地吸收更多有关广阔世界及其地理分布的知识。此外，山本五十六还订阅了《日本航空学会杂志》，以确保自己能随时了解最新的航空发展信息。

米内光政的书法作品

“国虽大，好战必亡；天下虽安，忘战必危。”

这就是米内光政(1880-1948)为友人山本五十六最后写下的悼词。米内光政曾先后出任海军大将、海军大臣，并于1940年就任日本总理大臣。他是岩手县人，与山本五十六是老友，也是长期以来的政治盟友。米内光政担任海军大臣时，山本五十六正是海军次官。自1937年2月开始，为阻止日本加入与德国、意大利的三国同盟，两人协力抗争了两年零七个月之久。无奈，他们刚刚调任，盟约便迅速达成了。

＜繁体字＞

山本五十六紀念館

給高野季八的信（1899）

在這封寄給高野季八的親筆書信裡，山本五十六記錄了他最近一次的校外旅行。高野季八是他的兄長，當時住在東京上野區，專攻牙醫課程。

信中提到和兩個中學同學一起攀登一座名叫「米山」的山，還開玩笑說在遠足中遇到巨人並躲了起來。從這封信中可以看出，山本五十六當時的幽默感和寫作水準已經超出十幾歲的同齡人。同時，字裡行間也透著親密的兄弟感情。他還歎息說，雖然旅行很有趣，但他更希望能在上野和高野季八一起學習。

高野五十六出生

五十六出生於長岡地區的高野家，這個家族擁有悠久的歷史和武士血統。高野榮軒（1693-1773；本名高野永貞）和兒子余慶（1729-1815；本名常道）是家族兩位知名的先祖，兩位都是越後長岡藩主（封建時代的領主）的家臣。高野五十六的祖父、父親和幾位兄長都曾參加戊辰戰爭（1868-1869）。軍功之外，高野家數代以來也頗有文學造詣，出過不少出色的詩人和作家。

其墓志銘「一生の計は少時にあり（一生之計，奈何苦短）」就是出自他初中一年級的作文《明治三十年賀》。

班傑明·富蘭克林自傳

中學時，山本五十六得到一本≪富蘭克林的自傳≫的影印本，由於仰慕富蘭克林，敬佩其為拯救美國百姓於殖民壓迫之中而鬥爭，山本五十六想要以富蘭克林為榜樣，有朝一日也成長為一名偉大的領導者。

五十六中學時代的筆記

山本五十六崇拜班傑明·富蘭克林在這本他 16 歲念國三時的筆記本裡就能得到印證，本子上寫著富蘭克林的日文漢字名——「不亂苦林」。

五十六的出生地

高野家原本緊挨著長岡城，但在戊辰戰爭中被燒毀。戰爭結束後，家族新建了一幢木造宅邸，占地面積將近 1320 平方公尺。以現代日本住宅標準來說，這樣的面積已經很大，但就這個家族的社會地位而言還是小了些。

五十六就出生在這處新宅邸的一樓。後來，這層樓的一部分就被劃作他的書房。

過繼

1916 年，五十六被過繼到同樣是從前長岡武士家的山本家成為養子，這種現象在那個時代的日本很常見，沒有男性繼承人的家庭常常會過繼一位看起來會有出息的年輕人繼承家族，山本家正是早早看出了五十六的潛力。

座右銘：「常在戰場」

「常在戰場」，這是長岡藩主牧野家的座右銘。在進入明治時代（1868-1912）之前，牧野家統領長岡藩達數世紀之久。首代牧野藩主及其家臣建立的嚴格訓練體系也傳承了數百年，這句話昭示著必要時隨時上陣、保衛領土的武士精神。

即便進入和平年代，這些訓練也依然激勵著牧野家人強健體魄、積蓄錢財，隨時隨地為戰鬥做好準備，這條座右銘也正是山本五十六信奉並且努力貫徹於生活中的哲學。

行走世界的旅行家

這封明信片落款 1921 年 4 月，是山本五十六赴墨西哥考察石油設施時所寫，山本五十六在上面向兄長高野季八描述了自己最近一次的旅行。那時，山本五十六花了 9 個月時間遊歷美洲與歐洲。這段海外經歷讓他得以深入瞭解當時最新科技，意識到航空和石油必定是接下來全球發展的重要推動力。

明信片原件為私人收藏，館內無展出。

從世界各地寄回的明信片

旅行過程中，山本五十六給他的家人親友寄發了許多明信片，這裡展示的是其中一部分，都是寄給他的恩師渡部輿和兄長高野季八。

山本五十六在明信片上談到了他在哈佛學習英語，在華盛頓特區日本大使館的工作等諸多事宜。還提到了他作為代表團成員，隨同海軍大將井出謙治參與《華盛頓海軍條約》談判一事。

旅居美國

1919 年 5 月，山本五十六前往美國，在波士頓居住了一段時間，他在哈佛大學學習英語，同時利用晚上時間接受額外的輔導來拓展課程。同年 12 月，他被提拔為海軍中校，隨後在 1920 年 5 月來到華盛頓特區，以海軍派駐武官的身份進入日本大使館工作。

很快他受命協助日本大使幣原喜重郎準備即將到來的國際通信會議。山本五十六向來認為日本需要實現科技現代化，好跟上美國和歐洲的步伐。在他眼裡這次任務是巨大的榮耀，對日本的未來更是至關重要。

1926 年大使館任期結束之後，山本五十六自費前往墨西哥考察當地油田運作，希望進一步加深對國際原油業的瞭解。

給西山伊豆子的信（1919）

這是山本五十六在美國時給家鄉友人 14 歲的侄女西山伊豆子的信。在信中，他對比了美日女性生活狀態的差異，他稱美國女性思想更獨立，而日本女性通常將維護家庭看得比個人抱負更重。

他鼓勵西山伊豆子在高遠志向與周遭社會的期許中求取平衡，他相信和諧的家庭生活是未來日本繁榮的關鍵，同時也認為應當鼓勵女性發掘自身潛力。

善心與慷慨

山本五十六抱有堅定的慈善信念，對於自己眼中重要的人，常常竭盡所能地提供幫助。在 1940 年一封寫給老師的女兒渡部輿喜子的信裡，他承諾：「我會一直誠意奉公、感念師恩，報答恩師 50 年來對我的薰陶。」

棋牌遊戲

山本五十六喜愛一切類型的遊戲，從橋牌之類的紙牌遊戲，麻將、輪盤這樣的博弈遊戲，再到包括將棋（日式象棋）在內的其他遊戲。於他看來這些並不只是單純的消遣，還有著訓練作戰頭腦的重要作用。他說這些遊戲教會了他許多至關重要的事情：

首先，無論輸贏都必須保持冷靜，做出清晰的判斷。第二，必須有耐心，但一旦打倒敵人的時機來臨，則需當機立斷，切不可優柔寡斷。第三，要爭取勝利，就必須在大膽與謹慎間找到平衡。

不過，考慮到偶爾需要自我犧牲的情況，山本五十六也補充道：「如果只為自身利益一搏輸贏，你就無法冷靜做出正確的判斷。」

對和平的探索

山本五十六認為日本在1940年與德國、義大利結成三國同盟是錯誤的決定，他強烈反對這一舉措，同時竭盡全力阻止日本公然抨擊此前簽訂的《華盛頓海軍條約》。此外，他也察覺到空中力量才是國家軍事發展的未來，而不是海上力量。他始終認為日本領導人應該更關注國防，而不是海外擴張。

給高野季八的信（1927）

在這封1927年寫給兄長的信裡，山本五十六表達了他對日本當時所面臨的諸多地緣政治挑戰的擔憂。信中談到了昭和金融恐慌、日本政府此前的內閣改組，以及日本在中國山東省推進的軍事行動。

山本五十六認為即將到來的日內瓦裁軍談判會議十分重要，視其為日本謀求和平、緩解日益緊張的全球局勢的最佳時機。

出席倫敦海軍裁軍會議

1930 年，山本五十六作為日本代表團成員出席倫敦海軍裁軍會議，圖為他和代表團其他重要成員的合影，其中包括：財部彪、松平恒雄、永井松三、安保清種、左近司政三、山口多聞等等。

會議期間，山本五十六與英國代表團的羅伯特·克雷吉爵士密切合作，結下了友誼。克雷吉後來成為了英國駐日本大使，對山本五十六及其談判能力給予了很高的評價。

第二次倫敦海軍裁軍會議

山本五十六在1934年第二次倫敦海軍裁軍會議的預備交涉階段，寫下了這封給兄長高野季八的信。由於1930年第一次會議期間的出色表現，他得到了隨同日本駐英國大使松平恒雄代表日本再次參會的機會。

從這封信的口氣裡同樣可以看出，山本五十六認為這些會談對於日本的未來有多麼重要，他花了很大篇幅詳細闡述自己打算如何努力談判。

海軍職位提升與空中力量的重要性

1935 年初，結束了第二次倫敦海軍裁軍會議預備談判工作，山本五十六回到了日本。他被提升為日本海軍航空部長後，立刻著手嘗試調整日本軍事戰略架構。他堅信「國防的主力在於空軍，船艦只能作為輔助。」隨後，他就任海軍次官。

1939 年，山本五十六回到母校長岡中學向學生演講。演講中，他再一次強調空中力量的重要性，並祈願學生們能夠享有更和平的未來。

追悼船員

山本五十六總是對下屬心懷關切，這本紀念冊來自赤城號航空母艦上的神社，他當時擔任艦長。

那時為應對可能爆發的軍事衝突，日本海軍航空部隊正艱苦訓練，期間有官兵不幸因事故隕命。山本五十六認為，在他的部隊裡軍官抽出時間向犧牲的戰友致敬是必要的。

六千年歷史的筆記

在這份手寫筆記中，山本五十六對日本古代史做簡單的概括，其中記述了神明的傳說，神明與日本的關係以及他們在現代社會中的地位。

筆記顯示出山本五十六不但在科學與文化方面有超前於當時社會的意識，對於日本傳統文化的神聖尤其是神話方面同樣十分尊重。

《聖經》

中學時代的山本五十六受到了一位名叫紐維爾的基督教牧師影響，這位牧師是他的棒球老師。終其一生他都保持著對宗教的興趣，除了這本《聖經》之外，還研讀過不少佛教和神道教讀物。

堅決反對與德國締結盟約

即便是在遭到來自同僚的人身威脅和蔑視時，山本五十六依然堅持反對日本與德國締結盟約。在這份寫於 1939 年 5 月 31 日的聲明中他再次陳述自己的觀點，認為與納粹德國締結聯盟將使日本陷入與英、美兩國的戰事，最終必會導向日本的敗亡。或許是在歐美國家生活過的經歷讓山本五十六能夠洞悉這些國家國民的心態，而這恰恰是當時日本的其他領導人所缺乏的特質。

聯合艦隊總司令

山本五十六曾在美國生活，因此十分瞭解美國的軍事力量，以及美國人民的強大意志。儘管如此，在這份 1941 年 5 月寫給渡部重德的信中，他還是表達了早日實現和平的期望。他說，日本「必須跨越巨浪，度過難關」。

指揮軍艦「長門號」的聯合艦隊司令長官

「長門號」戰艦在役期間一直都是全球最大的戰艦，也是世界上第一艘搭載40公分口徑大炮的戰艦。更大、更有名的「武藏號」與「大和號」戰艦都是好幾年後才建成服役。

珍珠港襲擊前最後一次作戰會議留影

1941年11月13至14日，時任日本海軍總司令的山本五十六及其參謀長、聯合艦隊大部分成員集結在日本西部山口縣的岩國海軍基地。

就是在這裡，轟炸珍珠港的計畫完成了最終修訂。直到此時，山本五十六依然期望日本能與美國在最後一刻達成和平協議。他下令一旦和平協議達成，便立刻取消襲擊，哪怕攻擊部隊已經迫近珍珠港。

茶具贈禮

山本五十六將這套茶具送給了在開戰前後均做出了重大貢獻的日本實業家藤原銀次郎。戰爭結束後，藤原銀次郎與山本五十六的幾位朋友在一次典禮上拿出這套茶具使用，以此寄託對他的懷念。

方便攜帶的茶具

這套方便攜帶的茶具名叫「かちどき」（Kachidoki，意思是「勝利的呼喊」）。方便攜帶茶具的誕生，是為了讓人哪怕身在戰場也能享受日本傳統茶道之樂。每一件器具都是為上戰場的人量身精選，蘊含著戰事好運、長壽、勝利等等寓意。戰爭結束後，山本家保留了這套茶具作為紀念。

山本五十六的短刀

太平洋戰爭爆發後，裕仁天皇隨即下令打造了大約十柄短刀，賜予他最信賴的部屬與顧問，這柄短刀便是其中之一。這是一把刀頭圓潤、約20公分的直刃刀，為山本五十六所有，後由其長子山本義正捐贈給紀念館。

這批短刀主要由兩位刀匠鍛造，分別是一貫齋繁正（1905-1995；本名酒井寬）和遠藤光起（1904-1992）。這一柄出自遠藤光起之手，他也是新潟市人，刀身上刻有山本五十六的親筆手書，正面是「皇國興廃（帝國興廢）」，背面是「繫在此征戦（系於此戰）」。雕刻者也是新潟縣三條市人，名叫阿部昭忠（1899-1977）。刀柄為純銀製作，同樣刻有銘文：正面為「御賜」、背面為「頒」。

這些短刀並非為上陣殺敵所造，但對於有幸獲賜佩刀的人來說，佩刀是為了鼓舞士氣。

給海軍中央部的信（1942年11月12日）

1942 年 8 月 7 日，美軍攻佔南太平洋上的瓜達爾卡納爾島，同時控制了島上的日本空軍基地，日本領導人相信這座島嶼具有重要的戰略價值，認為奪回島嶼是取得太平洋戰爭勝利的關鍵。

然而，雖然勇敢地發起了三次進攻，日軍卻始終沒能奪回島嶼，山本五十六不得不給海軍司令部長三和義勇寫下這封書信，承認部隊雖然做出了最大的努力，但島嶼仍在美軍控制之下。

給梛野透的私人信件

這封信寫於 1943 年 1 月，也是山本五十六辭世前 3 個月的時候。他在信中坦率地談到了自己對於這場戰爭的擔憂和不安日益增長，因為戰事拖得越久，對日本來說前景就越不妙。他憂心家人與家鄉，憂心戰爭結束時長岡會怎樣。他很少用長岡方言寫信，這是其中一封。

日本航空學會雜誌

終其一生山本五十六都對飛機十分著迷，這一點也貫穿在他的海軍生涯中，他相信航空才是未來的出路。然而或許不那麼為人所知的是，他對地理也非常熱愛，他是美國《國家地理》雜誌的忠實讀者，總是如饑似渴地吸收更多有關廣闊世界及其地理分佈的知識。此外，山本五十六還訂閱了《日本航空學會雜誌》，以確保自己能隨時瞭解最新的航空發展資訊。

米內光政的書法作品

「國雖大，好戰必亡；天下雖安，忘戰必危。」

這就是米內光政（1880-1948）為友人山本五十六最後寫下的悼詞。米內光政曾先後出任海軍上將、海軍大臣，並於 1940 年就任日本總理大臣。他是岩手縣人，與山本五十六是老友，也是長期以來的政治盟友。米內光政擔任海軍大臣時，山本五十六正是海軍次官。自 1937 年 2 月開始，為阻止日本加入與德國、義大利的三國同盟，兩人協力抗爭了兩年零七個月之久。無奈的是他們剛剛調任，盟約便迅速達成了。

＜日本語仮訳＞

山本五十六記念館

高野季八に宛ての書簡（1899 年）

五十六はこの手書きの書簡の中で、当時東京の上野に住んでいて歯科医を目指して勉強していた兄季八に、最近の修学旅行の話を記しています。

中学時代の同級生 2 人と「米山」と呼ばれる山に登ったことや、登山中に遭遇した巨人から身を隠したことなどを冗談交じりに綴っています。手紙からは、五十六のユーモアのセンスと、十代の若者とは思えない文章力が伝わってきます。また、兄との絆の深さを感じている様子も見て取れます。旅は楽しかったが、季八と一緒に上野で勉強したいと嘆いています。

五十六の誕生

五十六は、長岡の地で長い歴史を持ち武士の血を引く高野家に生まれました。高野栄軒（1693–1773、本名：高野永貞）と息子の余慶（1729–1815、本名：常道）が祖先で、2 人は共に越後長岡藩士でした。祖父・父・兄が戊辰戦争（1868–1869）で戦いました。しかし、高野家は軍人としての名誉に加えて、数代に渡る優れた詩や歌の詠み手であることでも知られていました。

この銘には「一生の計は少時にあり」と書かれています（五十六が中学 1 年生のときの書いた作文「迎明治 30 年」より）

ベンジャミン・フランクリン自叙伝

五十六が中学生の頃、この『フランクリンの自伝』のコピーを手に入れました。彼は、植民地支配からアメリカ人を解放するために闘ったフランクリンを心から尊敬していました。彼はフランクリンを見習って、いつか偉大な指導者になりたいと思っていました。

五十六の中学時代のノート

五十六がベンジャミン・フランクリンに憧れていたことは、中学 3 年生だった 16 歳の時に書いたこのノートにも表れています。ノートにはフランクリンの名前が漢字「不乱苦林」で書かれています。

五十六の生家

高野家の家はもともと長岡城の隣にありましたが、戊辰戦争で焼失しました。戦後、一家は床面積約 1320 平方メートルの木造家屋を新築しました。これは現代の日本の住宅基準から考えると大きいものですが、社会的地位のあった同家にとっては比較的小規模なものだったと考えられます。

五十六はこの新しい家の一階で生まれました。その後、同じ階の一部が勉強部屋として使われていました。

養子

五十六は、1916 年、長岡の元武士であった山本家に養子に出されます。当時の日本では、男子の跡継ぎがいない家庭では、将来性のある若者を養子にするのが一般的でした。山本家は早い時期から、五十六の可能性を見抜いていました。

「常在戦場」をモットーに

「常在戦場」（常に戦場に在る心を持つ）。明治時代(1868–1912)に長岡藩主（封建時代の領主）であった、牧野家の標語です。牧野家の初代とその家臣たちが確立した厳しい修行体系は、

以後何世紀にもわたって続けられました。必要な時にはいつでも領地を守るという武士の心構えを示しています。

平時、牧野家に仕えていた人たちは、健康を維持し、お金を貯め、常に臨戦態勢を整えておくことが奨励されていました。この哲学は五十六も信じ、日々の生活の中で実践しようとしていました。

世界を巡る旅人

この 1921 年４月付けの葉書は、石油施設の視察のため訪れたメキシコで書かれたものであり、五十六は兄の季八に直近の旅について報告しています。ちょうどこの頃、五十六は合計 9 ヶ月間、アメリカ大陸とヨーロッパを旅していました。海外滞在中に彼は高度な技術への理解を深め、今後、航空と石油が国際発展の重要な原動力となることを実感しました。

なお、この葉書そのものは個人所蔵のため、記念館には展示されていません。

世界各国から送った葉書

旅の途中、五十六は家族や仲間に何枚もの葉書を送りました。ここに展示しているのはその一部で、昔の恩師であった渡部輿と、兄の季八に送った絵葉書です。

ハーバード大学で英語を学んだことや、ワシントンの日本大使館での仕事のことなどを綴っています。また、ワシントン海軍軍縮条約交渉の一員として、海軍大将の井出謙治と一緒に旅をしたことにも触れています。

アメリカ駐在

1919 年 5 月、五十六は渡米し、ボストンに一時滞在しました。彼はハーバード大学で英語を学び、夜には追加の個別指導を受けました。その年の 12 月には海軍中佐に昇進します。その後、1920 年 5 月には、ワシントン D.C.の日本大使館で海軍駐在武官として勤務を開始しました。

間もなく、日本の幣原喜重郎大使の国際通信会議の準備を手伝うことになりました。五十六は、欧米に追いつくためには日本の技術を近代化する必要があると考えていました。彼はこの任務を偉大な名誉であると同時に、祖国の将来にとって重要な任務の一つであると考えていました。

1926 年に任期が終了すると、五十六は自費でメキシコに赴き、国際的な石油ビジネスの知識を深めるために、油田を視察しました。

西山伊豆子宛ての書簡（1919 年）

五十六はアメリカ滞在中に、故郷の友人の姪で 14 歳の西山伊豆子に宛てた手紙を送っています。手紙の中で彼は、独立心の強いアメリカ人女性のライフスタイルと、個人的な野心よりも家庭の維持を優先する傾向のある日本人女性のライフスタイルを対比させています。

彼は伊豆子に、高い志と社会の期待とのバランスをとるよう促します。彼は、日本の将来の繁栄の鍵は家庭の調和にあると信じていましたが、同時に女性が自分の可能性に気づくことを奨励すべきだとも考えていました。

慈善と寛容

五十六は慈善の心が強く、自分にとって大切な人を支援するために、しばしば自分の道を踏み外すこともありました。師匠の娘である渡部輿喜子に宛てた 1940 年に書かれたこの手紙の中で、彼は次のように宣言しています。「満五十年の御薫陶に対し、誠意奉公をし、師恩に報いる」。

トランプ

五十六はトランプのブリッジから、麻雀やルーレットのような運が左右するゲーム、将棋（日本版の象棋）のような他のゲームまで、あらゆる種類のゲームを好んでいました。彼にとってゲームは単なる娯楽以上のもので、戦場での心を鍛えるという重要な役割も果たしていました。ゲームに興じる事で重要な教訓が得られたと彼は語っています。

第一に、勝っても負けても常に冷静さを保ち、明確な判断力を発揮しなければならないということ。第二に、辛抱強くなければならないが、相手を倒す機会が生じたときは、ためらうことなく迅速に実行すべきであるということ。第三に、勝つためには、大胆さと慎重さのバランスが必要であるということ。これが彼の信念でした。

しかし、五十六は時には自己犠牲も必要だと反省し、次のように付け加えています。「自己の利欲のために勝負ごとをやったのでは決して冷静的確な判断はできない」。

平和を求めて

山本五十六は、1940 年に日本がドイツ＆イタリアと日独伊三国同盟を結んだのは間違いだったと考えていました。彼はこの同盟に断固反対し、日本が先に締結したワシントン海軍軍縮条約に反対するのを防ぐ為に画策しました。艦船ではなく航空機こそが日本の軍隊の未来であると感じていた彼は、日本の指導者たちは海外での侵略行為に関与するのではなく、国家の安全の維持に専念すべきだと考えていました。

高野季八宛ての書簡（1927 年）

1927 年に五十六が兄に宛てたこの手紙の中で、日本が直面している多くの地政学的課題についての懸念を書き記しています。彼は昭和金融恐慌、日本政府の直近の内閣改造、そして中国の山東省で進行中だった日本の軍事作戦についても触れています。

彼は、その後開催されたジュネーブ軍縮会議を非常に重視していました。五十六は、この会議を日本が平和を手にし、世界中の緊張の高まりを鎮めるための最善のチャンスだと考えていたのです。

ロンドン海軍軍縮会議に出席

1930 年、五十六はロンドン海軍軍縮会議の日本代表団の一員として参加しました。この写真では、他に出席した著名な代表団のメンバー（財部彪、松平恒雄、永井松三、安保清種、左近司政三、山口多聞など）と一緒に写っています。

会議では、五十六はイギリス代表団のロバート・クレイギー卿と緊密に協力し、両者は親交を深めました。後に駐日英国大使となるクレイギーは、五十六とその交渉力を高く評価していました。

第二回ロンドン軍縮会議

山本五十六は第二回ロンドン海軍軍縮会議の予備交渉を行っていた 1934 年に、兄の季八に宛ててこの手紙を書きました。五十六は、1930 年の会議で印象に残る活躍を見せた後、松平恒雄英国大使とともに日本の代表として再び活躍する機会を得ました。
この手紙の語り口から、改めて五十六がこれらの会談が日本の将来にとっていかに重要と考えていたかがわかります。彼は苦労を惜しまず、いかに粘り強く交渉するつもりであるかについて力説しています。

海軍昇格と航空機の重要性

第二回ロンドン海軍軍縮会議の予備交渉を終えた五十六は、1935 年初頭に帰国します。彼は日本海軍航空部長に昇進し、すぐに日本の軍事戦略の改革に乗り出しました。彼の確固たる信念は「国防の主力は航空機である。船は援助を提供するためだけに存在する」というものでした。そして後に、彼は海軍次官となります。
1939 年、山本は母校である長岡中学校の生徒たちに講演を行います。そこでは、学生たちにより平和な未来が訪れるようにという願いを込めて、改めて航空機の重要性を強調しました。

船員の追悼

五十六は常に部下を大切にしていました。この記念帖は、彼が船長として在任中だった航空母艦「赤城」の艦内の神社にあったものです。
当時、海軍航空隊は来るべき紛争に備えて厳しい訓練を行っており、事故で命を落とす隊員もいました。五十六は、自分の部下には、亡くなった仲間に敬意を表する時間が必要だと考えていました。

六千年の歴史のノート

このメモでは、五十六が日本の古代史を簡単にまとめています。彼は、神々の伝説、日本とのつながり、そして現代世界における神々の居場所について詳述しています。
このメモから、五十六が科学的・文化的に進歩的であっただけでなく、日本文化の神聖でより神話的な側面を大いに尊重していたことがわかります。

聖書

五十六は中学生の頃、ニューウェルというキリスト教の牧師から野球を教えてもらい、その影響を受けていました。五十六は生涯を通じて宗教に強い関心を持ち、この聖書を読み、数多くの仏教や神道に関する書物を読んでいました。

ドイツとの同盟に断固反対

五十六は、同僚からの脅迫や軽蔑にさらされながらも、ドイツとの日本の同盟に断固として反対し続けました。1939 年 5 月 31 日頃に書かれたこの声明では、ナチス・ドイツとの同盟は米英との戦争を招き、日本の破滅につながるとの考えを改めて表明しています。これらの国で過ごした五十六は、日本の指導者に欠けていたこれらの国々の国民の精神性を見抜いていたのかもしれません。

連合艦隊司令長官

　五十六は、アメリカで過ごした経験から、アメリカ人の軍事力と強い意志を痛いほど理解していました。にもかかわらず、1941 年 5 月に書かれた渡部重徳宛ての手紙には、一日も早い平和の実現への希望が込められています。彼は、日本は「此の大涛を乗り越え切りぬけていかなければならない」と記しています。

軍艦「長門」の連合艦隊司令長官

　就役当時、「長門」は世界最大の戦艦でした。また、世界で初めて 40cm 砲を搭載した戦艦でもありました。さらに大きくて有名な「武蔵」や「大和」は数年後に就役しました。

真珠湾攻撃直前の最終作戦会議での記念写真

　1941 年 11 月 13 日から 14 日にかけて、西日本の山口県にある岩国海軍基地に、日本海軍山本五十六司令長官と参謀長、そして大部分の艦隊が集結しました。

　ここで真珠湾爆撃計画の最終修正が行われました。五十六は、最後の最後まで、アメリカとの和平交渉が実現することを願っていました。彼は、たとえ攻撃部隊がすでに真珠湾に接近していたとしても、そのような和平交渉が成立した場合には、攻撃を中止するように命じるつもりでした。

茶器の贈り物

　山本五十六は、戦前・戦後の日本を代表する実業家・藤原銀次郎にこの記念の茶器を贈りました。終戦の際、銀次郎をはじめとする五十六の仲間たちは、彼の思い出を称えてこの茶器を使いました。

持ち運び可能な茶器

　この持ち運びができる茶道具は「かちどき」と名付けられています。持ち運びに便利な茶道具は、戦場でも伝統的な和のスタイルでお茶を楽しめるように作られました。各道具は、戦う男性にふさわしい武運、長寿、勝利を象徴するものとして厳選されたものです。終戦後、山本家が記念に保管していました。

五十六の短刀

　太平洋戦争開戦直後に昭和天皇のご依頼で製作され、最も信頼のおける部下や顧問に献上された短刀が 10 本ほどあります。刃先が丸みを帯びた約 20 センチの直刃のこの短刀もそのひとつで、五十六が所有していました。五十六の長男の山本義正より寄贈されました。

　短刀の鍛造は、主に一貫斎繁正（1905-1995、本名：酒井寛）と遠藤光起（1904-1992）の二人が担当しました。本刀は、新潟市在住だった光起が製作しました。五十六自身が手書きした刀身の文字の彫刻は、新潟県三条市在住の阿部昭忠（1899-1977）の手によるものです。表には「皇国興廃（大日本帝国の繁栄も滅亡も）」、裏には「繋在此征戦（この戦いにかかっている）」と書かれています。

　鎺は純銀製で、彫刻が施されています。表には「御賜（皇剣）」、裏には「頒（拝呈）」の文字が刻まれています。

これらの短刀は、戦場での使用を目的としたものではありませんが、幸運にも手にした人々の士気を高めました。

海軍中央部宛ての書簡（1942 年 11 月 12 日）

1942 年 8 月 7 日、アメリカ軍は南太平洋のガダルカナル島とそこに拠点を置く日本軍の飛行場も含めて制圧しました。日本の指導者たちは、この島が戦略的に重要であり、太平洋戦争に勝つためには、島の奪還が不可欠だと考えていました。

しかし、3 度にわたる勇猛果敢な試みにもかかわらず、島を取り戻すことはできませんでした。五十六は、彼の大いなる努力にもかかわらず、島はアメリカの支配下に留まった事を海軍司令部長官である三和義勇に宛てたこの手紙を書かざるを得なかったのです。

梛野透宛の個人的な書簡

五十六は死のわずか 3 ヶ月前に書かれた 1943 年 1 月付けのこの手紙の中で、戦争が長引き、日本の先行きがますます厳しくなる中で、戦争に対する不安や心配が大きくなっていることを率直に記しています。彼は家族のこと、故郷のこと、戦争が終わったら長岡はどうなるのかを心配していました。地元の長岡の方言を使って書いた数少ない書簡の一つです

日本航空学会誌

五十六は、その生涯と海軍でのキャリアを通じて、常に飛行機に魅了されていました。彼は航空が未来の道だと信じていました。あまり知られていないのは、彼が地理学にも深く傾倒していたということかもしれません。アメリカで発行されていた「ナショナルジオグラフィック」の読者であり、より広い世界とその配置について常に学ぼうと努めていました。さらに、五十六は当時の「日本航空学会誌」を購読して、最新の航空事情を常に把握していました。

米内光政の書

「国雖大，好戦必亡；天下雖安，忘戦必危。」（国大なりといえども、戦いを好まば必ず滅ぶ、天下安らかなりといえども、戦いを忘れなば必ず危うし）

米内光政（1880-1948）の書で、友人の山本五十六への最後の賛辞として詠まれたものです。米内は海軍大将、海軍大臣を経て、1940 年に日本の総理大臣に就任しました。岩手県出身で、山本五十六の長年の友人であり、政治的にも盟友でありました。米内の海軍大臣在任期間は、五十六の海軍副長官在任期間と重なります。日本がドイツ、イタリアとの日独伊三国同盟を締結するのを阻止しようとして、1937 年 2 月から 2 年 7 ヶ月間、力を合わせました。しかし、彼らが任務を離れた後すぐに、この協定はあっさりと結ばれました。

016-017

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 寺泊
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

寺泊

早在江户时代(1603-1867)以前，这个地区就已经是商业和宗教活动的双重枢纽。在本州岛的海岸线上，寺泊距离佐渡岛最近，所以它发挥了沟通岛民与日本其他区域桥梁的作用。被称为“北前船”的商船载送物资和人们往返，两大主要商道——通往信浓（今长野县）的北国街道和通往今群马县高崎一带的三国街道——也从寺泊延伸到了日本当时的一些最大的商业中心。

寺泊有很多神社佛寺，其中一些有着重要的历史意义。神社与佛寺林立之下，熙熙攘攘的商贸与生气勃勃的文化活动交织在一起，为这座城市赢得了“北国镰仓”的别称。镰仓是 12 至 14 世纪第一个由武士政权确立的城市，位于今天的横滨市附近。

如今，寺泊最出名的或许是鱼市场和海岸边一流的海鲜餐厅。不过，这里能提供的并不只是一顿美味的午餐，附近的神社和佛寺都距海岸不远，轻松步行即可抵达，规划良好的台阶和游步道更是确保了往来便捷。

照明寺

提到这座寺庙，就少不了提及良宽(1758-1831)，他是一位禅宗僧人，也是一位著名的诗人。良宽一生行走不断，周游各地，但他人生最重要的三个时期都在照明寺度过。

45 岁时，他在这里作诗题字，留下了许多著名的书法作品，这些名作后来都赠送给了穷人和曾经帮助过他的人。此后，他在 70 岁和 72 岁时又两度返回照明寺。

寺庙的原始建筑毁于 1841 年的一场火灾。1933 年，寺庙重建。如今，照明寺已被指定为长冈市文化财产（史迹）。

聚感园

优雅的聚感园曾是五十岚家族宅邸的一部分。这个强大家族的历史可以追溯到 11 至 12 世纪。五十岚家族宅邸在戊辰战争(1868-1869)中被焚毁，庭园是后来在宅邸原址上修建的。

庭园后侧有源义经(1159-1189)和武藏坊弁庆(1155-1189)的纪念碑。这两位本地最优秀的武将都曾在五十岚家居住过。他们两位通常被人们亲切地称为义经和弁庆，两个人的冒

险经历也成为了许多日本民间传说的题材。在这里可以看到一口井，传说是弁庆曾经使用过的。

园内还有一座大石碑，可惜年深日久，碑文早已模糊不清。这座碑已有 700 年历史，上面原本镌刻的是歌人（以创作和歌为主的诗人）藤原为兼(1254-1332)在 13 世纪为他的最爱“初君”所写下的诗句。

白山媛神社

神社供奉两位与海上安全有关的神道教女神：伊奘冉尊、菊理媛尊。水手和渔民出海前常会来到这里祈祷。来访者可以在神社天花板上看到描绘精细的龙，龙是水手的保护神。

由于资料散佚，加之历史上曾多次重建，神社最初建立的确切时间已不可考，但有一点可以确定：我们现在看到的建筑建于 1771 年。

二面神社

相传这座神社是一位名叫平三郎的渔民在 1391 年建造的。传说他在梦中得到神谕，被要求去寻找一位受困于海上的神明。第二天，他依言前往附近海岸，潜入水下搜寻，果然找到了一尊不知名的神像。神像有两张面孔，一张为男性，一张为女性。这尊神像至今依然被供奉在神社中。

二面神社位于白山媛神社内，其内部只在每年春、秋两次大祭时对外开放，届时，神像的女性面孔与男性面孔也会分别展示在公众面前。

船绘马

在白山媛神社的主殿内，藏有 52 件人们为寺泊的商船和渔船祈祷而留下的船绘马。它们都是江户时代到明治时代(1868-1912)之间的作品，最早的可以追溯到 1774 年，最晚的供奉于 1889 年。

这些重要的艺术品十分有助于研究北前船和寺泊地区的历史。1970 年，船绘马被指定为国家重要有形民俗文化财产。出于文物保护考虑，它们如今都被妥善收藏在库内。

圣德寺

这座寺院于 1593 年从石川县迁来此处，它的庭园则建于江户时代中期。在众多信徒的支持下，寺院请来了一位京都的庭园师操刀设计，所用石材来自大阪。无论人还是石材，都随同被称为“千石船”（“石”，音“旦”，体积单位）的船只，一路沿北部海岸走北前航路来到寺泊。

这是一个回游式庭园，充分利用了高低起伏的地形，已被指定为长冈市文化财产。园内的小寺院圣德寺视野良好，可俯瞰下方的海岸线，天气晴朗时甚至可以远眺佐渡岛。

养泉寺

一位来自信浓国（今长野县）净兴寺的僧侣于1594年建造了这家寺庙。这名僧侣原本是强权大名武田信玄(1521-1573)的家臣，据说在信玄去世后才选择了出家。

寺院庭园以秋季的红叶美景著称，且可远眺寺泊和佐渡岛。来访者可提前预约寺院游览行程，参加各项活动，例如欣赏定期举行的传统舞蹈表演。

法福寺

法福寺是本地区最古老的寺院，创建于公元 757 年，属佛教日莲宗。寺院和庭园对外开放，进入寺庙建筑内部则需要预约。

日莲像

日莲(1222-1282)是日本宗教历史上最著名的人物之一，在佛教领域有开宗立派之功。这尊日莲像制作于 1964 年，旨在表达对他的敬意。当年，日莲被流放佐渡岛，为等待渡船，曾在寺泊停留了 7 天。

在此期间，他给上总国（今千叶县）的一名门徒写了一封信，这就是如今被视为宗教圣典的《寺泊御书》（即由寺泊寄出的亲笔信函）。

＜繁体字＞

寺泊

早在江戶時代（1603-1867）以前，這片地區就已經是商業和宗教活動的雙重樞紐了。作為本州海岸線上距離佐渡島最近的地點，寺泊發揮了作為橋樑連結島民與日本其他區域的作用。被稱為「北前船」的商船載送物資和人們往返，兩大主要商道從寺泊延伸到日本最大的幾個商業中心，分別是通往信濃（今長野縣）的北國街道和通往今群馬縣高崎一帶的三國街道。

寺泊多神社佛寺，其中一些有著重要的歷史意義。神社與佛寺林立之下，熙熙攘攘的商貿與生氣勃勃的文化活動交織在一起，為這座城市贏得了「北國鐮倉」的別稱。鐮倉是 12 至 14 世紀第一座武士政權確立的城市，位於今日的橫濱市附近。

如今，寺泊最出名的或許是魚市場和海岸邊一流的海鮮餐廳。不過這裡能提供的並不只是一頓美味的午餐，神社和佛寺都距海岸不遠，還有規劃良好的台階和步道，遊客只需步行就能輕鬆前往。

照明寺

提起這座寺廟，一般就會聯想到著名禪宗僧人良寬(1758-1831)，他也是一位詩人。良寬頻繁行走各地，但他人生最重要的三個時期都是在照明寺度過的。

45 歲時，良寬在這裡作詩題字，留下了許多著名的書法作品，這些名作後來都贈送給了窮人和曾經幫助過他的人。此後，他在 70 歲和 72 歲時又兩度返回照明寺。

寺廟的原始建築毀於 1841 年的一場火災，1933 年寺廟重建。如今，照明寺已被指定為長岡市文化財產（史跡）。

聚感園

這處優雅的庭園曾是五十嵐家族的一處地產，五十嵐是一個強大的家族，其血統的歷史可以追溯回 11 或 12 世紀。五十嵐家宅邸在戊辰戰爭（1868-1869）中被焚毀，庭園是後來在宅邸原址上重新修建。

庭園後側有一座源義經（1159-1189）和武藏坊弁慶（1155-1189）的紀念碑，這兩位當地最優秀的武將都曾借宿五十嵐家。人們通常親暱地稱他們為義經和弁慶，兩人的冒險經歷共同構成了許多日本民間傳說的基礎。在這裡能找到一口井，據某個傳說，弁慶就曾經使用過這口井。

園內還有一座大石碑，可惜日久年深，碑文早已模糊不清。這座碑已有 700 年歷史，上面原本鐫刻的是歌人（以創作和歌為主的詩人）藤原為兼（1254-1332）在 13 世紀為他的最愛「初君」所寫下的和歌詞句。

白山媛神社

神社供奉兩位與海上安全有關的神道教女神：伊奘冉尊、菊理媛尊，水手和漁民出海前常會來到這裡祈禱。在神社天花板上，遊客可以看到描繪精細的龍，而龍是水手的守護神。

由於資料散佚再加上歷史上多次重建，神社最初建立的確切時間已不可考，但能夠確定的是我們現在看到的建築建於 1771 年。

二面神社

相傳這座神社是一位名叫平三郎的漁民於 1391 年建造，傳說他在夢中得到神諭，指示他去尋找一位受困於海上的神明。第二天，他便依言前往附近海岸，潛入水下搜尋，果然找到了一尊不知名的神像。神像有兩張面孔，一張男相，一張女相，這尊神像至今依然被供奉在神社中。

二面神社位於白山媛神社境內，神社內部只在每年春、秋兩次大祭時對外開放。神像的男相面與女相面也會分別展示供民眾參拜。

船繪馬

白山媛神社的主拜殿內藏有 52 件船繪馬，都是從前人們為寺泊的商船和漁船祈禱所留下，這些船繪馬全都出自江戶時代到明治時代（1868-1912）之間，最早的可以追溯到 1774 年，最晚的供奉於 1889 年。

這些重要的藝術品對於研究北前船和寺泊地區的歷史有非常高的研究價值。1970 年，船繪馬被指定為國家重要有形民俗文化財產，出於文物保護考量，船繪馬如今都被妥善收藏在庫。

聖德寺

這座寺院於 1593 年從石川縣遷來此處，其庭園歷史可以追溯到江戶時代中期。在眾多信徒的支持下，寺院請了一位京都的庭園師操刀設計，所用石材來自大阪。無論人還是石材，都是隨同被稱為「千石船（千米俵船）」的船隻，一路沿北部海岸走北前航路來到寺泊。

這是一個迴遊式庭園，充分利用了起伏的地形，已被指定為長岡市文化財產。園內的小寺院聖德寺視野良好，可遠眺下方的海岸線，天氣晴朗時甚至可以遠眺佐渡島。

養泉寺

這座寺院建於 1594 年，建造者是一位來自信濃國（今長野縣）淨興寺的僧侶。他原本是強權大名武田信玄（1521-1573）的家臣，據傳是在信玄身故後出家。

寺院庭園以秋季的紅葉美景著稱，且可遠眺寺泊和佐渡島。參觀遊客可提前預約寺院遊覽行程，參加各項活動，例如欣賞定期舉行的傳統舞蹈表演。

法福寺

法福寺是該地區最古老的寺院，歷史可追溯至西元 757 年，屬佛教日蓮宗。寺院境內和庭園開放參觀，進入寺廟內部則需事先預約。

日蓮像

日蓮（1222-1282）是日本宗教歷史上最著名的人物之一，在佛教領域中開宗立派。這尊塑像製作於 1964 年，是對日蓮的致敬，他在等待前往被流放之地佐渡島的渡船時，在寺泊停留了 7 天。

流放期間，他寫了一封信給在上總國（今千葉縣）的一名門徒，這就是如今被視為宗教聖典的《寺泊御書》（由寺泊寄出的親筆信函）。

＜日本語仮訳＞

寺泊

この地域は江戸時代（1603–1867）以前から交易と宗教活動の拠点となっていました。本州の海岸線で佐渡島に最も近い場所に位置する寺泊は、島民と日本のほかの地域との架け橋としての役割を果たしていました。「北前船」と呼ばれる商船が、物資や人を運んで行き来していました。信濃（現・長野）への北国街道と三国街道（現・群馬県高崎方面）という 2 つの主要な交易路も寺泊から日本有数の商業の中心地へと続いていました。

寺泊には多くの寺社仏閣があり、その中には歴史的にも重要な意味を持つものもあります。それらを背景に、貿易の賑わいと文化活動の活発さが混在していたことから、「北国の鎌倉」と呼ばれるようになりました。鎌倉は、12 世紀から 14 世紀にかけて最初の武家政権が置かれた場所で、現在の横浜市の近くに位置する都市です。

今日、寺泊は、魚市場と海沿いにある一流の海鮮料理店で最もよく知られています。しかし、このエリアでは美味しいランチだけではなく、近くのお寺や神社はいずれも海岸から歩ける距離にあり、階段や遊歩道も整備されているため、アクセスしやすいのも魅力です。

照明寺

このお寺は、禅宗の僧侶であり歌人としても有名な良寛(1758-1831)とゆかりの深いお寺です。良寛は頻繁に旅をしていましたが、人生の 3 つの重要な時期を照明寺で暮らしました。

45 歳の時にはここで詩を書き、その有名な書作を貧しい人や手を貸してくれた人に渡していたといいます。寺にはその後 2 度、70 歳と 72 歳の時に戻りました。

1841 年の火災で元の寺の建物は焼失しましたが、1933 年に再建されました。現在、照明寺は長岡市の文化財（史跡）に指定されています。

聚感園

この優雅な庭園は、11～12 世紀にまで遡る有力な一族である五十嵐家が所有していた屋敷の一部でした。戊辰戦争（1868-1869）の際に住居が焼失し、その跡地に庭園が建設されました。

庭園の奥には、源義経（1159-1189）と武蔵坊弁慶（1155-1189）の記念碑があります。義経と弁慶の愛称で親しまれていた二人の地元の武将は、一時期五十嵐家に居候していました。二人の冒険は、日本の昔話の土台となっています。そのひとつにも出てくる、弁慶が使ったと言われている井戸が残っています。

庭園内には大きな石碑がありますが、碑文は時の経過とともに残念ながら判読不能となっています。700 年前に遡るこの石碑には、元々歌人（和歌を作ることを専門とする人）の藤原為兼（1254-1332）が 13 世紀に最愛の女性「初君」のために書いた詩の一文が刻まれていました。

白山媛神社

ここは海上安全にゆかりのある二柱の女性神、伊弉冉尊と菊理媛尊を祀った神社です。船乗りや漁師の多くは、海に出る前にここで祈りを捧げます。神社の天井には、細部にまでこだわった龍の模様が描かれています。龍は船乗りの守護としての役割を果たしています。

神社の正確な創建年は、記録もなく、何度も建て替えを繰り返しているため不明です。しかし、確かなこともあります、それは現在の社殿は 1771 年に再建されたものです。

二面神社

1391 年、漁師の平三郎が海に閉じ込められた神を探すようにとの予言的な夢を見て、この神社を創建したと伝えられています。翌日、近くの海岸に行き、海中を探していると、男女の二面を持つ見知らぬ御神体を発見したと言われています。その像は今でも神社の中に鎮座しています。

二面神社は白山媛神社の境内にあります。神社の内部は、春と秋の例大祭の時のみ公開され、男性の顔と女性の顔がそれぞれ別々にお披露目されます。

船絵馬

白山媛神社の本殿内には、かつて寺泊に出入りしていた交易船や漁船を祈るための 52 点の絵馬が展示されています。江戸時代から明治時代（1868–1912）にかけて作られたもので、最も古いものは 1774 年の作で、最後のものは 1889 年に奉納されています。

これらの重要な作品は、北前船や寺泊地域の歴史を研究している方には参考になるでしょう。船絵馬は 1970 年に国の重要有形民俗文化財に指定され、収蔵庫に保管されています。

聖徳寺

1593 年に石川県から寺泊に移設されたお寺です。庭園は江戸時代中期のものです。多くの信徒の支持を得て、京都の庭師が設計し、大阪から運ばれてきた石を使って造園されました。北の海岸沿いに北前航路を航行していた千石船が、寺泊に庭師と岩石の両方を乗せてきました。

この回遊式庭園は、地形の起伏を生かしたものです。庭園は長岡市指定文化財に指定されています。庭にある小さなお寺である聖徳寺の境内からは、眼下に海岸線を一望できます。晴れた日には佐渡島まで見渡せます。

養泉寺

1594 年に信濃国（現在の長野県）の浄興寺の僧侶によって創建されました。僧侶は大名の武田信玄（1521-1573）の家臣で、信玄亡き後僧侶になったと言われています。

紅葉の美しさで知られる庭園からは、寺泊や佐渡島が一望できます。事前に見学ツアーを予約することができ、定期的に行われる伝統舞踊などのイベントを楽しむことができます。

法福寺

法福寺は、757 年に建立された地域最古の日蓮宗のお寺です。寺院の境内や庭園を見学することができ、内部を見学するには予約が必要です。

日蓮像

日蓮（1222-1282）は、自ら宗派を開いた日本の宗教史の中で最も著名な人物の一人です。1964 年に建立されたこの像は、日蓮が流刑された佐渡行きの輸送船を待つ間、寺泊に 7 日間滞在した彼への敬意を表して建てられたものです。

当時、日蓮が上総国（現在の千葉県）の弟子に宛てて書いた手紙は、現在「寺泊御書」と呼ばれる聖典として知られています。

016-018

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 トキと自然の学習館
【想定媒体】 パンフレット

<簡体字>

朱鹮与自然学习馆

朱鹮曾经遍布日本和中国、韩国、俄罗斯等周边诸国。如今，这种鸟类是佐渡岛和长冈市寺泊地区近海的保护物种。

“朱鹮与自然学习馆”位于寺泊，是一个朱鹮保护活动中心。该中心运营繁殖与教育项目，旨在兼顾野外朱鹮保育与提高濒危鸟类的公众认知。中心每日开放参观，但主要任务还是动物保护。馆内饲养着一定数量的幼鸟，为确保幼鸟能够在安全、无压力的环境下长大，开放给公众观赏的只有成年朱鹮。

馆内通过电子互动屏展示朱鹮各个成长阶段的状态。刚出生的雏鸟身披棕色羽毛，大约两个月后，羽毛逐渐转变为黄色，到五个月后就差不多变成了橙色。到了两岁左右，这些鸟儿才终于能够拥有它们独特的色彩——“朱鹮色”，一种类似染有橙色的红色。

馆内还通过标本、骨骼模型以及电脑合成影像等资料的综合展示，引导来访者了解朱鹮的成长过程。限于保护规则，来访者不能直接观赏幼鸟，但可以通过持续播放的实时影像观看鸟巢内小鸟的成长。

幼鸟长大后，就会被放归佐渡岛的野外。学习馆会标签每一只放归的朱鹮，加以追踪观测，以进一步了解它们在大自然中的迁徙模式和行为习惯。多年来，环保人士已经对朱鹮及其生命周期进行了大量研究。

岛上的湿地、森林、稻田都为朱鹮提供了理想的生活环境。它们通常习惯在临水的栗树或松树上筑巢。小型淡水蟹是它们的主要食物。朱鹮每年 2 月交配，4 月产卵，一巢最多 5 只卵，雏鸟通常在 5 月中旬孵化。

有时，朱鹮在交配环节会需要有人助以一臂之力，这就是“朱鹮与自然学习馆”介入的时候了。馆内如今还饲养着 5 只成年朱鹮可供来访者观察。朱鹮之间也会发生争吵，而它们互相交流的方式会展现每只鸟儿不同的个性。在这里，每一只朱鹮都有自己的名字和颜色标签，用以方便来访者辨认。它们分别是：Hotaru（黄色）、Nozomi（蓝色）、Hikari（红色）、Shinano（浅蓝色）和 Keyaki（绿色）。

下午 1 点是喂食时间，可以看到它们和野外朱鹮一样的捕食情况。工作人员将小泥鳅放进封闭的池塘里，朱鹮伸出它们长长的喙抓住泥鳅并吃掉。此外，每天上午 9 点是喂食

肉类和蔬菜的时间，下午 3 点喂食鸟食。综合饮食确保了它们每天都能摄取健康、均衡的营养。

自 1981 年以来，长冈市和佐渡市一直在实施人工繁殖保育项目，以期恢复本地朱鹮的种群数量。随着项目展开，为确保种群安全，项目范围已扩大到日本全国共 5 个不同地区。因为如果所有朱鹮都生活在单一区域，那么一场灾难或一次禽类疫情的爆发就足以摧毁整个物种的存量。

长冈和佐渡之外的其他保护区分别位于东京、石川县和岛根县。1999 年，中国向日本捐赠了两只朱鹮，进一步推动了该保护项目。到目前为止，朱鹮的繁育非常成功。如今佐渡岛上栖息着 458 只朱鹮，其中 163 只出自保育项目，295 只为野外出生。朱鹮在佐渡岛和寺泊之间飞来飞去的景象已不罕见。乘轮渡从岛上抵达寺泊需要 1 个小时左右，但一只成年朱鹮只需 40 分钟即可飞越同样的路程。

朱鹮保护需要全社会的努力，因此，寺泊和佐渡联合当地小学展开了相关教育项目，这些项目鼓励学童在保护朱鹮种群数量方面尽自己的一份力。在这之中，"朱鹮与自然学习馆"也扮演着不可或缺的角色。

＜繁体字＞

朱鷺與自然學習館

朱鷺曾經遍佈日本和中國、韓國、俄羅斯等周邊諸國。如今，這種鳥類是佐渡島和長岡市寺泊地區近海的保護物種。

「朱鷺與自然學習館」位於寺泊，是一個朱鷺保護活動中心，該中心主持一項繁殖與教育活動，目的是兼顧野外朱鷺保育與提高瀕危鳥類的公眾認知。中心每日開放參觀，但主要任務還是動物保護。館內飼養一定數量的幼鳥，但為確保幼鳥在安全、無壓力的環境下長大，開放給民眾觀賞的只有成年朱鷺。

館內透過電子互動螢幕展示朱鷺各個成長階段的變化。剛出生的雛鳥身披棕色羽毛，大約兩個月後，羽毛逐漸轉變為黃色，到五個月後就差不多變成了橙色。兩歲左右時，這些鳥兒才終於能夠擁有牠們獨特的色彩——「朱鷺色」，一種類似染有橙色的紅色。

館內還透過標本、骨骼模型以及電腦合成影像等資料的綜合展示，引導參觀者瞭解這種鳥的成長過程。限於保護規則，參觀者不能直接觀賞幼鳥，但可以透過持續播放的即時影像觀看鳥巢內小鳥的成長。

幼鳥完全長大後，就會被放歸佐渡島的野外，學習館對每一隻放歸的鳥類都會打上標籤進行追蹤觀測，以進一步了解牠們在大自然中的遷徙模式和行為習慣。多年來，環保人士已經就這種鳥類及其生命週期展開了大量研究。

島上的濕地、森林、稻田都為朱鷺提供了理想的生活環境，牠們通常習慣在臨水的栗樹或松樹上築巢，小型淡水蟹是牠們的主要食物。這些朱鷺每年 2 月交配，4 月產卵，一巢最多 5 顆卵，雛鳥通常在 5 月中旬孵化。

有時，朱鷺在交配環節會需要有人助以一臂之力，這就是「朱鷺與自然學習館」介入的時候了。館內如今還飼養著 5 隻成年朱鷺可供來訪遊客觀察。朱鷺之間也會發生爭吵，而牠們彼此互動的方式則顯示每隻鳥個性的不同。在這裡，每一隻朱鷺都有自己的名字和顏色標籤，方便來訪遊客辨認，分別是：Hotaru（黃色）、Nozomi（藍色）、Hikari（紅色）、Shinano（淺藍色）和 Keyaki（綠色）。

下午 1 點餵食時間可以觀察到牠們和野外朱鷺一樣的捕食方式。工作人員將小泥鰍放進封閉的池塘裡，朱鷺伸出牠們長長的喙抓住泥鰍吃掉。此外，每天上午 9 點是餵食肉類和蔬菜的時間，下午 3 點餵食鳥食，綜合飲食確保了牠們每天都能攝取健康、均衡的營養。

自 1981 年以來，長岡市和佐渡市一直在實施一項人工保育專案，以期復興當地朱鷺。隨著專案開始，為確保種群數量安全，專案範圍已擴大到日本全國共 5 個不同地區。因為如果所有鳥都生活在單一區域，那麼一場災難或一次禽類疫情的爆發就足以摧毀整個物種的數量。

長岡和佐渡之外的其他保護區分別位於東京、石川縣和島根縣。1999 年，中國向日本捐贈了兩隻朱鷺，進一步推動了日本保育朱鷺的計畫。到目前為止，這些鳥都繁衍得很成功，如今佐渡島上棲息著 458 隻朱鷺，其中 163 隻出自保育專案，295 隻為野外出生，朱鷺在佐渡島和寺泊之間飛來飛去的景象已並不罕見。乘輪渡從島上抵達寺泊需要 1 小時左右，但一隻成年朱鷺只需 40 分鐘即可飛越同樣的路程。

保育朱鷺需要全社會的努力，因此寺泊和佐渡都與當地小學合作展開了相關教育專案，這些專案鼓勵學童在保護朱鷺種群數量方面盡自己的一份力，在這一過程中，「朱鷺與自然學習館」也發揮著不可或缺的作用。

＜日本語仮訳＞

トキと自然の学習館

トキは、かつて日本をはじめ、中国、韓国、ロシアなどの近隣諸国にも生息していました。現在では、佐渡島や長岡市寺泊の近くの沿岸部に生息する保護種となっています。

寺泊にある「トキと自然学習センター」は、トキの保護活動の拠点です。このセンターでは繁殖と教育のプログラムを運営しており、野生のトキの個体数を回復させ、これらの絶滅危惧種の鳥についての人々の認知を得ること目的としています。センターでは毎日のように訪問者を受け入れていますが、その第一の目的は保護です。敷地内には若鳥が数多くいますが、一般公開されているのは完全に成長したトキだけです。これにより、トキはストレスのない安全な環境で成長することができるのです。

「トキと自然の学習館」では、トキが成鳥になるまでの様々な変化をインタラクティブに展示しています。生まれた時には茶色の羽毛が生えています。2 ヶ月後頃には黄色になり、5 ヶ月後にはオレンジ色に変化します。そして、2 年目を迎える頃になると、鴇色（トキ色）と呼ばれるオレンジ色に染まった独特の赤色になります。

センター内の展示では、保存されたサンプル、骨格模型、コンピュータで生成された画像を使用して、成長過程を案内しています。保全規則の為、トキのヒナを直接見ることはできませんが、訪問者は、巣から継続的に配信されている生中継映像でヒナの成長を確認する事ができます。

ヒナが成鳥になると、佐渡島の野生に放たれます。センターでは、トキを放す際タグを付けて、それらを監視する事で、彼らの自然な移動パターンと行動習慣についての詳細を研究します。長い間、保護活動家は鳥類とそのライフサイクルに関する多くの研究を行ってきました。

島の湿原や森、田んぼなどは、トキの理想的な生活環境が整っています。トキは一般的に水辺近くの栗の木や松の木に生息しています。小型の淡水ガニを主食としています。トキは毎年 2 月に交尾をし、4 月には最大 5 個の卵を産みます。ひよこは通常 5 月中旬に孵化します。

中には交尾の過程で助けを必要とするトキもいるため、そこで「トキと自然の学習館」の出番となります。センター内の囲いの中には、成鳥のトキが 5 羽飼育されており、観察することができます。彼らがどのように交流し、時には喧嘩をするかで、彼らの性格の違いが分かります。ホタル（黄）、ノゾミ（青）、ヒカリ（赤）、シナノ（水色）、ケヤキ（緑）と、それぞれのトキには名前と色札がつけられています。

午後 1 時の給餌時間では、訪問者は野生の場合と同じようにトキが餌を探すのを見ることができます。スタッフが囲いの池に小さなドジョウを放流し、トキは長いくちばしで捕獲して食べます。また、午前 9 時には肉と野菜を、午後 3 時にはペレットを与えています。これにより、毎日、健康的でバランスのとれた食事を摂ることができます。

1981 年から長岡市と佐渡市では、地域のトキの復活を目指して繁殖プログラムを行っています。プログラムの拡大に伴い、個体数の安全性を確保するために日本の 5 つの地域に分散しています。もし、すべてのトキが一つの地域で飼育されていたとしたら、一度の災害や鳥類のウイルス感染がトキの数を壊滅的なものにしてしまう可能性があるからです。

長岡、佐渡のほか、東京都、石川県、島根県にも保護区があります。1999 年には、中国から 2 羽のトキが寄贈され、保護活動がさらに活発になりました。これらのトキは繁殖に成功し、現在では 458 羽のトキが佐渡島に生息しており、そのうち 163 羽は繁殖プログラムから、295 羽は野生で生まれています。佐渡島から寺泊まで飛んできて、また戻ってくるトキが見られることも珍しくありません。島から本土まではフェリーで約 1 時間かかりますが、トキの成鳥は 40 分で同じ距離を移動できるのです。

保護は地域の取り組みであり、寺泊、佐渡ともに地域の小学校と連携した教育プログラムを実施しています。このプログラムは、学校の子供たちに、トキの個体群を保護する役割を担うことを奨励するものです。「トキと自然の学習館」は、その過程でも重要な役割を果たしています。

016-019

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 フレンドリーな僧侶良寛
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

善心僧人良宽

良宽(1758-1831)的人生与寻常禅僧很不同。从他留下的书籍信件，相识者的叙述以及他生活过的地方所流传的轶事看来，他从未担任过任何寺院的住持，相反，他似乎更喜欢简单甚至是行脚僧式的生活方式。云游之间，良宽的诗与书法，乃至于他独特却潇洒友善的个性渐渐为人们熟知。这些品质令他赢得了大众的喜爱，更为他带来了延续至今的巨大声誉。

良宽出生在越后国（今新潟县）出云崎的一个小村庄，本名山本荣藏。出云崎是佐渡岛所产金银矿石在本州的货运登陆港，也是北国街道上一处繁忙的驿镇。良宽家境富裕，父亲兼任村长与神社的神官。良宽是家中长子，早早便立下出家为僧的志向，住进了附近的光照寺。

“良宽大愚”是他受戒时得到的法名，意思是“心胸宽广、大度且大智若愚的人”。后来，一位名叫“国仙”的禅师来到光照寺，这也成为了良宽人生中重要的转折点。年轻的僧人良宽受禅师教诲，铭感五内，于是请求拜师。国仙答应后，师徒两人很快便一同返回了国仙的寺院，位于玉岛（今冈山县仓敷市部分区域）的圆通寺。在那里，良宽凌晨 3 点起床，诵经、洒扫、做饭、出外化缘，每日修行不辍。

就在良宽完成寺院修行的第二年，国仙禅师过世。从此，良宽走上了一条不同寻常的修行道路。他离开圆通寺，开始巡礼全国，在行经的每一所寺院学习，沿途乞求布施以了解穷人的生活视角，这是他开悟之后的一项修行。他不以接受施舍为耻，在许多年里，他完全依靠周遭众人的善心生活。

在日本以外，良宽最出名的或许是他的诗作和书法。他的书法不拘一格，集采前人名家之所长。例如，他的楷书学的是陶弘景、黄山谷，草书兼具怀素、王羲之、孙过庭、尊圆法亲王等众家之风，假名则研习了小野道风的《秋荻贴》，在各类传统书法上都颇具造诣。尽管如此，良宽对自己的作品要求十分严苛，也从不出售书法作品，但只要有穷人开口提出要求，或是需要答谢帮助过自己的人，他就会提笔创作。良宽对自然的热爱、对孩子的喜爱和对穷苦大众的同情在许多书法作品中都有所体现。

良宽最终选择返回故乡越后国，定居寺泊地区，依然继续着他极简主义的生活方式。他在一间小屋安身，也曾入住照明寺。他在和岛村（与寺泊合并为今长冈市）度过了人生

的最后阶段，也结下了许多友谊。其中最著名的，或许就是他与贞心(1798-1872)的友情。贞心是一名年轻僧尼，良宽遇到她时已经 68 岁，健康状况每况愈下，他最后的几年时光都是在贞心的照料下度过的。尽管存在着年龄的鸿沟和社会地位的差异，俩人依然结下了深厚的情谊。他们常常互赠俳句，温柔的诗句里处处闪现着良宽那广为人知的幽默。

良宽晚年的另一位密友兼施主，是一位名叫木村元右卫门(1778-1848)的商人。元右卫门曾邀请良宽到家中居住，良宽也正是在这里遇到了贞心。据贞心所言，良宽去世时还保持着冥想的姿势，“好像只是睡着了一样”。

和岛的“良宽之里美术馆”里藏有部分良宽手写的诗句和书法作品，同时提供了更多他的生平细节，包括他到访过的地方，与他相识的人以及他留下的作品等等。他在本地常常出入的地方大多集中在附近的街道“はちすば通”(Hachisuba Dori)一带。在那里，可以找到位于隆泉寺里的良宽墓，寺旁就是元右卫门宅邸，还有一处良宽当年常与孩子们玩耍的神社。

两个世纪过去了，这位善良友好的僧人遗迹犹在。今天的人们依然能够一窥良宽的人生，欣赏他亲笔书写的作品，跟随他的脚步来到长冈，了解他究竟是一位多么受人爱戴的人物。

＜繁体字＞

善心僧人良寛

良寛（1758-1831）的人生遠不同於尋常禪僧，從他留下的書籍信件，相識者的敘述以及他生活過的地方流傳的奇聞軼事，都顯示出他從未擔任過任何一家寺院的住持。相反，他似乎更喜歡簡單甚至是流浪式的生活方式。雲遊之間，他的詩、書法，乃至於他獨特而瀟灑友善的個性漸漸為人們所熟知。這些特質讓他贏得了大眾的喜愛，更為他帶來了延續至今的聲譽。

良寛出生在越後國（今新潟縣）出雲崎的一個小村莊，本名山本榮藏。出雲崎是佐渡島所產金銀礦石在本州的貨運登陸港，也是北國街道上一處繁忙的驛鎮。良寛家境富裕，父親兼任著村長與神社的神官，良寛是家中長子，早早便立下出家為僧的志向，住進了附近的光照寺。

「良寛大愚」是他受戒時得到的法名，意思是「心胸寬廣、大度且大智若愚的人」。後來，一位名叫「國仙」的禪師來到光照寺，這也成為了良寛人生中重要的轉捩點。年輕的僧人良寛受禪師教誨，銘感五內，請求拜師，而國仙答應了，師徒二人很快便一同返回了國仙的寺院——玉島（今岡山縣倉敷市部分區域）圓通寺。在那裡良寛淩晨 3 點起床、誦經、灑掃做飯、出外化緣，每日修行不輟。

就在良寛完成寺院修行的第二年，國仙禪師過世。從此，良寛走上了一條不尋常的修行道路。他離開圓通寺開始巡禮全國，在行經的每一所寺院學習，沿途乞求佈施以瞭解窮人的生活視角。這是他開悟之後的一項修行，他不以接受施捨為恥，在許多年裡，他完全依靠周遭人們的善心生活。

在日本以外，良寛最出名的或許是他的詩作和書法，他的書法不拘一格，採集前人名家之所長，例如，他的楷書學的是陶弘景、黃山谷，草書兼具懷素、王羲之、孫過庭、尊圓法親王等眾家之風，假名則研習了小野道風的《秋荻帖》，在各類傳統書法上都頗具造詣。儘管如此，他卻從不出售書法作品，對自己的作品也要求頗為嚴苛。但只要有窮人開口提出要求，或是需要答謝幫助過自己的人，他就會提筆創作。他對自然的熱愛、對孩子的喜愛和對窮苦大眾的同情在許多書法作品中都有所體現。

良寛最終選擇返回故鄉越後國定居寺泊地區，依然繼續著他極簡主義的生活方式。他在一間小屋安身，也住過照明寺。他還在和島村（與寺泊合併為今長岡市）度過了人生的最後階段，並結下了許多友誼。其中最著名的，或許就是他與貞心（1798-1872）的友情了。貞心是一名年輕僧尼，兩人相遇時良寛已經 68 歲，健康狀況每況愈下，他最後的幾年時光都是在貞心的照料下度過的。儘管存在著年齡的鴻溝和社會地位的差異，倆人依然結下了深厚的情誼。他們常常互贈俳句，溫柔的詩句裡處處閃現著良寛那廣為人知的幽默。

良寛晚年的另一位密友兼施主，是一位名叫木村元右衛門（1778-1848）的商人。元右衛門曾邀請良寛到家中居住，良寛也正是在這裡遇到了貞心。據貞心所言，良寛去世時「好像只是睡著了一樣」，還保持著冥想的姿勢。

和島的「良寛之里美術館」內藏有一些良寛手寫的詩句和書法作品，同時展示了更多他的生平細節，包括他到訪過的地方，與他相識的人以及他留下的作品等等。他在當地常常出入的地方大多集中在附近的街道「はちすば通」（Hachisuba Dori）。在那裡，可以找到位於隆泉寺裡的良寛墓，寺旁就是元右衛門宅邸，還有一處良寛當年常與孩子們遊戲的神社。

兩個世紀過去了，這位善良親切的僧人遺跡猶在。今天的人們依然能夠一窺良寛的人生，欣賞他親筆書寫的作品，跟隨他的腳步來到長岡，瞭解他究竟是一位多麼受人愛戴的人物。

＜日本語仮訳＞

フレンドリーな僧侶良寛

良寛（1758-1831）は、典型的な禅宗の僧侶とはかけ離れた人生を送った人物です。彼の書や手紙、彼を知る人の話、そして彼が住んでいた場所で受け継がれてきた逸話から、彼は決して寺院の僧侶としての地位に甘んじることなく、代わりに質素で、時には放浪者のような暮らしを好んだことが

偲ばれます。その放浪の旅の中で、彼はその詩や書、そして変わり者でありながら親しみやすい性格で知られるようになりました。こういった人柄によって彼は人々に愛され、その名声がいよいよ高まることとなり、それは今なお受け継がれています。

良寛は、越後国（現在の新潟県）出雲崎村で生まれ、当時は山本栄蔵という名でした。出雲崎は佐渡島で採掘された金銀の水揚げ港で、北国街道の宿場町としても賑わっていました。良寛の父は村長で神官であり、家庭は裕福でした。良寛は長男でしたが、幼い頃から僧侶を志し、近くの光照寺に居を構えました。

出家の際に「良寛大愚」という名を得ましたが、これは「心広く寛大で愚かな人」と訳されます。しばらくして、国仙という禅師が光照寺を訪ねてきました。これが良寛の人生の大きな転機となりました。若い良寛は国仙の教えに感銘を受け、弟子になりたいと頼みます。国仙は同意し、二人はすぐに彼の故郷である玉島（現在の岡山県倉敷市の一部）にある円通寺に戻りました。そこで良寛は、朝３時に起きてお経を唱え、料理や掃除をして、托鉢に出かけるという修行を行いました。

良寛が寺での修行を終えた翌年に国仙が亡くなると、良寛は型破りな道を選びます。円通寺を出て日本中を巡礼し、他のお寺から学びながら、貧しい人々の視点を得る方法として物乞いをしたのです。これは悟りを開いた後の彼なりの修行のひとつでした。彼は施しを受けることを恥とは思わず、何年もの間、周囲の人々の優しさを頼りに暮らしました。

日本以外では、良寛は恐らくその詩や書で最もよく知られていますが、彼の書は、先人や著名な書道家の長所を生かした型破りなものです。楷書では陶弘景と黄山谷、草書では懐素、王羲之、孫過庭、尊円親王など多くの書を学び、仮名では小野道風の「秋萩帖」を学んで、さまざまな古典の書法を体得しています。しかし、彼自身は自分の作品を厳選し、自分の書いたものを誰にも売ろうとはしませんでした。代わりに、彼は貧しい人々に請われた場合や、手を貸してくれた人への個人的な感謝の印としてのみ書いていました。彼の自然への愛は、子供たちへの愛情や貧しい人々への思いやりと同様に、多くの作品に反映されています。

やがて良寛は故郷の越後に戻り、質素な暮らしを続けました。寺泊では小屋で生活し、照明寺でも暮らしていました。良寛は、和島村（現在は寺泊とともに長岡市に合併）でも数多くの交友関係を持ち、後にそこに住むようになりました。その中でも最も有名なのは、晩年の良寛の世話した若い尼僧、貞心（1798-1872）との友情ではないでしょうか。2 人が出会った当時、良寛は 68 歳で健康状態も良くありませんでした。年の差や社会的地位の違いにもかかわらず、二人は深い絆で結ばれていました。頻繁に俳句を交わし、その優しい句には、良寛のユーモアがよく表れています。

もう一人の良寛の晩年の友であり庇護者だったのが、商人の木村元右衛門（1778-1848）です。元右衛門は良寛を家に招き、そこでの滞在中に良寛は貞心と出会うことになります。貞心によると、良寛の死に際は、「まるで眠りについたかのように」瞑想の姿勢をとっていたと言われています。

和島にある「良寛の里美術館」には、良寛の手による詩や書の一部が展示されています。ここでは彼が訪れた場所、彼を知る人々、彼が残した作品など、彼の人生をより詳しく知ることができます。彼がよく通っていた地元のスポットの多くは、近くの「はちすば」通りにあります。隆泉寺には良寛の墓があり、さらには元右衛門の家や、良寛が子供たちと遊んでいた神社などもあります。

我々は長岡の地で彼の著作に直接触れてその足跡をたどることで、良寛という人と、彼がいかに愛された人物であったかを知ることができます。彼が亡くなってから 2 世紀が経つ今なお、人々に慕われた

僧侶が遺したものは受け継がれています。

016-020

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 馬高縄文館
【想定媒体】 キャプション

＜簡体字＞

马高绳文馆

马高绳文馆

这座博物馆建于“马高·三十稻场遗迹”开掘原址上，长冈著名的“火焰土器”就出土于此。这些土器的展示、收藏和研究工作都在这里展开，因此，本馆又被昵称为“火焰土器博物馆”。

博物馆主要承担三大职责：

1） 展出并介绍该遗迹出土的文物。
2） 收藏并妥善保管这些日本的国家重要文化财产。
3） 对学童和访客开展有关出土文物的教育，介绍遗迹历史。

马高·三十稻场遗迹

这是一处位于信浓川左岸的绳文时代（公元前 15,000 年—公元前 900 年）的大型聚居地遗迹，出土于马高·三十稻场。

马高遗迹位于整个遗迹东部，其历史可以追溯到大约 5500 年至 4500 年前的绳文时代中期。三十稻场遗迹则占据了西部区域，年代较晚，大约在 4500 年到 3200 年前之间。

马高遗迹分北村和南村，后者时间较晚，火焰土器最初发现于北村。而在三十稻场遗迹，我们可以看到人口是如何随着南移逐步增长，并最终发展为大型聚居地的。

马高·三十稻场遗迹在 1979 年被共同指定为国家史迹。

火焰土器：重要文化财产

这是本地发现的第一件火焰土器，1936 年出土于关原。“火焰”之名源自这些土器顶部形似燃烧火焰的装饰。

后来，考古学者中村孝三郎将这件土器编号为“火焰型，A 类，1 号″ ，从此为“火焰土器”这一文物品类立下了参考标准，规范适用于新潟（音“戏”）县及日本其他区域绳文时代遗迹出土的所有同类文物。

马高遗迹的火焰土器

在这里，你能看到马高火焰土器中的两种类型：火焰型和王冠型。

火焰型更常见，其特点在于由四个大突起构成的锯齿状顶边。而王冠型的不同之处在于，它的突起更接近山峰状。这两类土器通常都较深，但马高遗迹还出土了一种罕见的火焰型浅碗。此处展示的两种土器都出自约 5000 年前的绳文时代中期。

长冈的火焰土器

这些火焰型和王冠型土器都是考古学家在长冈发掘出土的。全市周边目前共有 30 余处绳文时代（公元前 15,000—前 900 年）发掘遗迹，分布在与板、三岛、栃尾等多处。

火焰土器的分类

基于装饰要素的不同，火焰土器被分为以下四种类型：

A 类，具备普通火焰和王冠式装饰。

B 类，器身有箭矢状压痕。

C 类，受“大木”土器风格影响，这一风格在东北地区南部很常见。

D 类，器型简单，仅器身表面有绳状纹饰（绳文）。现已出土的土器中绝大多数都属于这一类，最为常见。

火焰土器的变迁

观察长冈地区各遗迹可以看出，火焰土器的发展经历了三个或四个阶段的变迁。东山丘陵山下遗迹的居民是该地区火焰土器的第一批制作者。

早期土器器型矮壮，没有明显的腰部，口缘处没有任何明确细节。而在马高遗迹和岩野原遗迹出土的较晚期器具上，可以看到器型的发展变化，具体表现为主体收缩，口缘处的火焰状装饰明显外扩。

火焰土器最初出现于约 5000 年前的绳文时代中期，此后经历了一段短暂的繁荣期。

火焰土器的分布

截至目前，新潟县内共有 150 处遗址出土了火焰土器。其中大部分遗址都集中在信浓川中上游河段，即在长冈市、十日町市和津南町一带。不过，其他水岸还有一些遗址也已经被发掘，其分布远至日本海和佐渡岛地区。

在新潟县西部的发掘中，火焰土器出土相对较少。

火焰土器的用途

细考火焰型和王冠型土器，能看到器身上有经火变黑的痕迹，这验证了这类土器是被用作炊具的推论。而不同的器具类型似乎也与不同的烹饪方式相关，其中部分器具也可能

是在节日或仪式上使用的礼器。需要留意的是，火焰型土器与无装饰土器都是在同样的环境条件下出土，只有极少数器具被放置或埋藏在特殊场所。

绳文时代中叶前半段的北部村落

北部村落里的大部分居所都在地面以下，有证据显示村落中有贮藏穴和坟墓，甚至还有一处公共的垃圾处理区。

这种竖穴居所大多为长方形，约 8 米长，4 米宽，但也有一些椭圆或圆形穴居。

长方形穴居整体呈放射状，分布在直径最大处为 100 米的圆形区域内，穴居长的一侧面向村中心。

贮藏穴和坟墓

每个居住单元内都有一个贮藏穴，通常为 1 米口径，1.5 米深，穴底宽阔，确保了尽可能大的贮藏空间。

墓葬区紧邻中央广场区域，村民将死者埋葬在 1 米至 1.5 米深的椭圆形洞穴里。研究表明，该区域内的大块立石可能就是墓碑。

垃圾处理和陷阱

村庄外围的一处坑穴里发掘出了大量土器。根据进一步研究得出的结论，这处坑穴很可能是废物处理场，废弃的工具和破损的器物都被集中丢弃在这里。

另一处还发现了一个长约 1.5 米、深约 1 米的坑穴，它被认为是捕猎野生动物的陷阱，目标是鹿，也可能包括熊等更大型的哺乳动物。

村落西面有一条小河，是重要的水源。

土偶

这些女性塑像“土偶”(Dogu)为粘土捏制而成，其显著特征在于碟状的头颅、硕大的乳房和肚脐。现存样品大多仅躯干部分保存完整，胳膊和腿脚都已分离。完整的土偶难得一见。

据推测，马高绳文人制作这些土偶是为了用在某些仪式上，特别是祈祷丰收、顺产、子孙健康等方面。

珠串与耳饰

装饰性的珠串和耳饰在绳文时代（公元前 15,000—前 900 年）很常见，硬玉制成的坠饰尤其受欢迎。到目前为止，这类文物只有少量出土，因此具有极高的价值。

直接穿过耳洞佩戴的粘土耳饰也很普遍。专家认为，这些器物并不只起到装饰的作用，很可能同时在精神或宗教信仰活动中扮演着一定的角色。

三十稻场遗迹：粘土开采及居所

三十稻场的大多数居所都被设计为圆形。居所内通常有一个石头火塘，火塘中央置一土器。

村落南侧发现了一个大坑，长 6 米，宽 4 米，深 3 米。估计是村民挖掘表层土壤下方的优质粘土所致，而制作土器的粘土很可能就出自这里。同时期的这类粘土坑在如今的新潟县内十分罕见。

三十稻场式土器的出现与传播

三十稻场式土器因相关文物出土于三十稻场遗迹而得名。这类土器的一大特点在于使用了工具加工，器身上的图案或空洞都借助刮刀等工具完成。与已出土的绳文时代大多数土器不同，它们通常都配有盖子。

三十稻场式土器主要流传于信浓川与阿贺野川流域一带，它与火焰土器共同展现了新潟县这一地区特有的史前文化面貌。

＜繁体字＞

馬高繩文館

馬高繩文館

這座博物館建於「馬高·三十稻場遺跡」開掘原址上，長岡著名的「火焰土器」就出土於此。這些土器的展示、收藏和研究工作都在這裡展開，因此本館又被暱稱為「火焰土器博物館」。

博物館主要負責三大任務：

1. 展出並介紹該遺跡出土的文物。
2. 收藏並妥善保管這些日本的國家重要文化財產。
3. 向學童和訪客介紹遺跡歷史及進行關於出土文物的教育。

馬高·三十稻場遺跡

這是一處位於信濃川左岸的繩文時代（西元前 15,000 年—西元前 900 年）大型聚落遺跡，出土於馬高·三十稻場。

馬高遺跡位於整個遺跡東部，其歷史可以追溯到繩文時代中期，大約 5500 年至 4500 年前。三十稻場遺跡則佔據了西部區域，年代較晚大約在 4500 年到 3200 年前之間。

馬高遺跡分北村和南村，後者時間較晚。火焰土器最初發現於北村，而在三十稻場遺跡，我們可以看到人口是如何隨著南移逐漸增加，並最終發展為大型聚落。

馬高·三十稻場遺跡在 1979 年被共同指定為國家史跡。

火焰土器：重要文化財產

這是當地發現的第一件火焰土器，1936 年出土於關原，「火焰」之名源自這些土器頂部形似燃燒火焰的裝飾。

後來，考古學者中村孝三郎將這件土器編號為「火焰型，A 類，1 號」，從此為「火焰土器」這一文物品類立下了參考標準，規範適用於新潟縣及日本其他區域繩文時代遺跡出土的所有同類文物。

馬高遺跡的火焰土器

在這裡你能看到馬高火焰土器中的兩種類型：火焰型和王冠型。

火焰型更常見，其特點在於由四個大突起構成的鋸齒狀頂邊；而王冠型的不同之處在於，它的突起更接近山峰狀。這兩類土器通常都較深，但馬高遺跡還出土了一種罕見的火焰型淺碗。此處展示的兩種土器都出自約 5000 年前的繩文時代中期。

長岡的火焰土器

這些火焰型和王冠型土器都是考古學家在長岡發掘出土的。全市周圍目前共有 30 餘處繩文時代（西元前 15,000—前 900 年）發掘遺跡，分佈在與板、三島、栃尾等多處地方。

火焰土器的分類

基於裝飾要素的不同，火焰土器被分為以下四種類型：

A 類，具備普通火焰和王冠式裝飾。

B 類，器身有箭矢狀壓痕。

C 類，受「大木」土器風格影響，這一風格在東北地區南部很常見。

D 類，器型簡單，僅器身表面有繩狀紋飾（繩文）。現已出土的土器中絕大多數都屬於這一類，是最常見的類型。

火焰土器的變遷

觀察長岡地區各遺跡可以看出，火焰土器的發展經歷了三個或四個階段的變遷，東山丘陵山下遺跡的居民是該地區火焰土器的第一批製作者。

早期土器器型矮壯，沒有明顯的腰部，口緣處沒有任何明確細節。而在馬高遺跡和岩野原遺跡出土的較晚期器具上，我們可以看到器型的發展變化，具體表現為主體收縮，口緣處的火焰狀裝飾明顯外擴。

火焰土器最初出現於約 5000 年前的繩文時代中期，此後經歷了一段短暫的繁榮期。

火焰土器的分佈

截至目前，新潟縣內共有 150 處遺址出土了火焰土器，其中大部分遺址都集中在信濃川中上游河段，即在長岡市、十日町市和津南町一帶。不過，其他水岸還有一些遺址也已經被發掘，其分佈遠至日本海和佐渡島地區。

在新潟縣西部的發掘中，火焰土器出土相對較少。

火焰土器的用途

細考火焰型和王冠型土器，能看到器身上有經火變黑的痕跡，這佐證了這類土器是被用作炊具的推論，而不同的器具類型似乎也與不同的烹飪方式相關。其中部分器具也可能是在節日或儀式上使用的禮器。需要留意的是，火焰型土器與無裝飾土器都是在同樣的環境條件下出土的，只有極少量器具被放置或埋藏在特殊場所。

繩文時代中葉前半段的北部村落

北部村落裡的大部分居所都在地面以下，有證據顯示村落中有貯藏穴和墳墓，甚至還有一處公共的垃圾處理區。

這種豎穴居所大多為長方形，約 8 公尺長，4 公尺寬，但也有一些橢圓或圓形穴居。

長方形穴居整體呈放射狀分佈在直徑最大處為 100 公尺的圓形區域內，穴居長的一側面向村中心。

貯藏穴和墳墓

每個居住單元內都有一個貯藏穴，通常為 1 公尺口徑、1.5 公尺深，穴底寬闊盡可能確保儲藏空間夠大。

墓葬區緊鄰中央廣場區域，村民將死者埋葬在 1 公尺至 1.5 公尺深的橢圓形洞穴裡。研究表明，該區域內的大塊立石可能就是墓碑。

垃圾處理和陷阱

村莊週邊的一處穴坑裡挖掘出了大量土器。進一步研究的結論認為，這處穴坑很可能是廢物處理場，廢棄的工具和破損的器物都被集中丟棄在這裡。

另一處還發現了一個長約 1.5 公尺、深約 1 公尺的穴坑，此處被認為是捕獵野生動物的陷阱，目標是鹿，也可能包括熊等更大型的哺乳動物。

村落西面有一條小河，是重要的水源。

土偶

這些女性塑像「土偶」（Dogu）為黏土捏製而成，其顯著特徵在於碟狀的頭顱、碩大的乳房和肚臍。現存樣品大多僅軀幹部分保存完整，胳膊和腿腳都已分離。完整的土偶難得一見。

據推測，馬高繩文人製作這些土偶應當是在儀式中使用，可能用於祈禱豐收、順產、子孫健康等等各種事項。

珠串與耳飾

裝飾性的珠串和耳飾在繩文時代（西元前 15,000—前 900 年）很常見，硬玉製成的墜飾尤其受歡迎。到目前為止，這類文物只有少量出土，因此具有極高的價值。

直接穿過耳洞佩戴的粘土耳飾也很普遍。專家認為，這些器物並不只起到裝飾的作用，很可能同時在精神或宗教信仰活動中扮演著一定的角色。

三十稻場遺跡：黏土開採及居所

三十稻場的大多數居所都設計為圓形。居所內通常有一個石頭火坑，火坑中央置一土器。

村落南側發現了一個大坑，長 6 公尺、寬 4 公尺、深 3 公尺。據推測應當是村民挖掘表層土壤下方的優質黏土所致，製作土器的黏土很可能就出自這裡。同時期的這類黏土坑在如今的新潟縣內十分少見。

三十稻場式土器的出現與傳播

三十稻場式土器因相關文物出土於三十稻場遺跡而得名，這類土器的一大特點在於工具的應用，土器身上的圖案或空洞都是借助刮刀等工具完成，與已出土的繩文時代大多數土器不同，三十稻場式土器通常都配有蓋子。

三十稻場式土器主要流傳於信濃川與阿賀野川流域一帶，與火焰土器共同展現了新潟縣這部分地域所特有的史前文化面貌。

＜日本語仮訳＞

馬高縄文館

馬高縄文館

長岡の名物「火焔土器」が発見された馬高・三十稲場遺跡に建つ博物館です。「火焔土器ミュージアム」の愛称で親しまれており、発掘された土器の展示・保管・研究の場となっています。

本館は 3 つの目的を持っています。

1）遺跡の遺物を展示して伝える

2）日本の重要文化財を収蔵し、保管する

3）遺跡の歴史とそこから回収された出土品にまつわる子どもたちとほかへの教育

馬高・三十稲場遺跡

縄文時代（紀元前 15,000–900）に信濃川左岸にあった大規模な集落跡が、馬高・三十稲場で出土しました。

馬高遺跡は、遺跡の東側に位置しています。中期縄文時代、5,500 年から 4,500 年前のものになります。三十稲場遺跡は遺跡の西側を占めており、約 4,500 年前から 3,200 年前のものです。

馬高遺跡は北の集落と南の集落のもので、後者は後から成立しました。北部集落で、最初に火焔土器が発見されました。三十稲場遺跡では、南へと移り住みながら徐々に人口が増え、大規模な集落へと発展していった様子を見ることができます。

馬高・三十稲場遺跡は、1979 年にまとめて国指定史跡になりました。

火焔土器（重要文化財）

1936 年に関原で最初に発見された火焔土器です。名前の由来は、土器の上部の装飾が、燃えあがる炎に似ていることに由来します。

後に考古学者の中村孝三郎氏は、この土器を「火焔型Ａ式１号」と分類しています。その後、新潟だけでなく、日本各地の縄文時代の遺跡でも「火焔土器」の参考にされるようになりました。

馬高遺跡の火焔土器

ここでは、「火焔型」と「王冠型」の 2 種類の「馬高火焔土器」を見ることができます。
より一般的な型式は、4 つの大きな突起に鋸歯状のエッジが付いています。山頂に似た突起がある王冠型とは異なります。鉢の深さは一般的に深いものが多いですが、馬高遺跡では浅い火焔型の珍しいものも出土しています。ここでの出土品はいずれも、約 5000 年前の縄文時代中期のものです。

長岡の火焔土器

これらは、考古学者が長岡の遺跡で発見した火焔型・王冠型土器です。縄文時代（紀元前15,000–900）の遺跡発掘場所は与板、三島、栃尾など長岡市に 30 カ所以上あります。

火焔土器の構成

火焔土器は、その装飾的な要素によって 4 つのグループに分けられます。

A グループは、通常の炎と王冠の装飾が施された土器。

B グループは、矢印のようなくぼみがあることを特徴とする土器。

C グループは、東北南部全域に共通する「大木」土器の影響を受けた土器。

D グループは、表面に紐のマーク（縄文）がついているだけのシンプルな形の土器。このタイプが最も一般的な出土品です。

火焔土器の変遷

長岡遺跡で観察される火焔土器の変化には、三～四段階の変化があるように思われます。東山丘陵の山下遺跡の住民は、この地域で初めて火焔土器を作りました。

初期の土器はずん胴でくびれがはっきりしておらず、縁周りには大きな特徴は見られません。後期の馬高遺跡や岩野原遺跡の例では、装飾の縁が外側に向かって大きく広がり、胴体のくびれの発達が

見られます。
　火焔土器は縄文時代中期である約 5000 年前に登場し、しばらくの間栄えました。

火焔土器の分布

　新潟県内ではこれまでに 150 カ所の遺跡から火焔土器が出土しています。その多くは信濃川中・上流（長岡市、十日町市、津南町）に集中しています。しかし、それ以外にも、日本海や佐渡島地方にまで広がる他の河川敷でも遺跡が発見されています。
　新潟県西部の発掘調査では、火焔土器が比較的少ないことが判明しています。

火焔土器の使い方

　火焔型と王冠型の土器を調べてみると、スス（火による黒化）の痕跡が見られます。これは、人々がこれらの土器を使って調理をしていたという説を裏付けています。料理の種類によって違う土器が使われていたようです。また、お祭りや儀式に使われていた土器もあるかもしれません。火焔型土器は、装飾性のない土器と同じ条件で発見されていた事でも知られています。これらの土器が特定の場所に置かれたり、埋められたりした例はごくわずかです。

縄文中期前半の北の村

　北部の村の住居の多くは地下にありました。貯蔵穴、墓、共同ゴミ捨て場の跡もあります。
　竪穴住居はほとんどが長方形で、長さ約８メートル、幅約４メートルでした。しかし、楕円形や円形のものもありました。
　長方形の住居は一般的に放射状に配置され、村の中心部に向かって縦に向かい、その直径は最大 100 メートルにも及びました。

貯蔵穴と墓

　各住戸のグループ内には、通常、幅約 1 メートル、深さ約 1.5 メートルの貯蔵穴がありました。底面は、最大の貯蔵容量を可能にするために幅広になっていました。
　中央の広場の脇には埋葬場所がありました。村人たちは深さ 1～1.5 メートルの楕円形の穴に死者を埋葬していました。調査によると、大きな立石が目印になっていたようです。

ゴミ捨て場と落とし穴

　村のはずれでは、大量の土器が入った穴の跡が発見されました。その後の調査で、この穴はゴミ捨て場として使われていたもので、捨てられた道具や壊れたものが集積されていたことが判明しました。
　他の場所では、長さ約 1.5 メートル、深さ約 1 メートルの竪穴が発見され、鹿などの野生動物や熊などの大型哺乳類のための罠だったと考えられています。
　集落の西には、重要な水源である小川がありました。

土偶

　女性像である土偶は粘土で作られており、皿状の頭部と、目立った胸およびへそが特徴です。現存

する出土例のほとんどは胴体だけがそのままで、手足は胴体から分離しています。完全な形のまま発掘されるのは稀です。

馬高の縄文人は、これらの土偶を儀式に使用したと考えられています。特に、五穀豊穣や安産、健康を祈願したのではないかと考えられています。

ビーズと耳飾り

縄文時代（紀元前 15,000-900）には、装飾用のビーズや耳飾りが好まれていました。特にヒスイはペンダントとして好まれました。これまでの発掘調査では数個しか出土していないため、非常に価値の高いものであったと考えられます。

また、耳たぶの穴に直接差し込む粘土製の耳飾りも普及していました。専門家は、これらは装飾用としてだけでなく、霊的と宗教的な役割も果たしていたと考えています。

三十稲場遺跡　粘土採掘と住居

三十稲場の住居はほとんどが円形の構造です。中には石造りの囲炉裏があり、中央には土器が置かれています。

集落の南側には、長さ 6 メートル、幅 4 メートル、深さ 3 メートルの大きな竪穴があります。村人たちは良質な粘土を求めて、ここの表土の下を掘っていたようです。これが土器を作るための粘土のもとになったと考えられています。この時代のこのような粘土採掘場は、現在の新潟県内では希少です。

三十稲場式土器の成立と広がり

三十稲場式土器は、三十稲場遺跡で見つかった出土品に由来しています。へらなどの道具を使って模様をつけたり、穴を開けたりするのが特徴的です。縄文時代の他の土器とは異なり、多くは蓋が付いています。

特に信濃川・阿賀野川流域では、三十稲場様式が多く見られます。火焔土器とともに、新潟県のこの地域特有の先史時代の文化を反映しています。

016-021

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 ほだれ祭
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

穗垂祭

这一充满活力的丰年祭得名于“穗垂れ”(Hodare)，一个 2.2 米长、将近 600 公斤重的榉木阳具。“穗垂”有双重含义：其一，低垂的稻谷，寓意丰收；其二，男性生殖器。

“穗垂祭”是长冈郊外栃尾地区“下来伝村”的庆典，在每年 3 月的第二个星期天举行。想要怀孕生子的人和已经怀孕待产的准妈妈们都期待在庆典中得到赐福，生下健康、快乐的孩子。

日本其他地方也不乏阳具崇拜的祭典节庆，但下来伝的穗垂祭应是其中规模最大的一个。穗垂全年大部分时间都供奉在神社里，神社紧邻一株 800 年的老杉树。在本地传说里，这是一棵雌树，最初与一棵雄树相伴生长，但是雄树在往昔的一次风暴中倒下，村庄从此陷入了一段人丁稀落的不幸岁月。于是村民们用榉木造出穗垂，安放在雄树当初倒下的地方。之后不久，便诞生了第一届“穗垂祭”。

祭典活动通常在上午 11 点开始。栃尾本地的女性居民首先来到神社，将特制的串珠供奉给穗垂。随后，准妈妈们进入神社参拜祈祷。这些仪式结束后，穗垂就可以抬出神社了。

将穗垂抬出神社需要一大群男人合力完成。他们先把重达 200 公斤的仪式绳索缠绕在穗垂上，然后众人一起将穗垂抬下台阶，安放到停靠路边的神舆上，再抬起神舆沿街游行。女人可以坐在穗垂上，或是触碰它，以祈求好运。这一环节允许所有参与庆典的女士加入，但游行前在神社的仪式只允许本地居民参加。传说能触碰到穗垂是拥有一个健康宝宝的关键。

这个祭典不仅仅与准妈妈们有关。庆典期间还设有诸多售卖饮食、小物品和经营游戏活动的摊位。未成年人可以参加抽奖活动，捣制吉祥年糕。成年人则可光顾售卖酒水的摊位，除了常规的本地清酒和软饮之外，还能买到“かじか酒”(Kajika-zake)，这是一种本地饮品，要把用火烤过的小鱼放入清酒中来饮用。此外，游客还能品尝到个头很大的栃尾名物——油炸豆腐。也有摊位出售阳具形状的各色新奇商品。本地还有另一种著名的手工装饰品栃尾手毬（手鞠球），同样是很合适的纪念品。

穗垂祭为来访者提供了一个深入了解日本文化的有趣机会，可以加深人们对当地社区，以及偏远小乡村的节庆习俗的理解。

下来伝村距离长冈火车站约 30 分钟车程。

＜繁体字＞

穂垂祭

這個充滿活力的豐年祭得名於「穂垂れ」(Hodare)，一個 2.2 公尺長、將近 600 公斤重的櫸木陽具。「穂垂れ」有雙重含義：其一，稻穀豐收；其二，男性生殖器。

這是長岡郊外栃尾地區「下來伝村」的慶典，於每年 3 月的第二個星期天舉行，想要懷孕生子的人和已經懷孕待產的準媽媽們都期待在慶典中得到賜福，生下健康、快樂的孩子。

日本其他地方也有陽具崇拜的祭典節慶，但下來伝的「穂垂祭」被認為是其中規模最大的祭典。穂垂實物全年大部分時間都供奉在神社裡，神社緊鄰一株 800 年的杉樹。根據當地傳說，這是一棵雌樹，最初與一棵雄樹相伴生長。但是雄樹在很久以前的一次風暴中倒下，村莊從此陷入了一段人丁稀落的不幸歲月。就在那時，村民們用櫸木造出穂垂れ，安放在雄樹當初倒下的地方，很快第一屆穂垂祭就這樣誕生了。

祭典活動通常在上午 11 點開始。栃尾本地的女性居民首先來到神社，將特製的串珠供奉給穂垂，隨後準媽媽們進入神社參拜祈禱。以上儀式結束後，穂垂就準備妥當，可以抬出神社了。

把穂垂抬出神社需要一大群男人出力，先要將儀式繩索綁繞在穂垂上，繩索本身重約 200 公斤。接著，衆人合力將穂垂抬下台階，抬到路邊安放在神輿上，再抬起神輿沿街遊行。女人可以坐在穂垂上或是觸碰穂垂以祈求好運，這一活動歡迎所有前來參與慶典的女性加入，但遊行前在神社的儀式只允許當地居民參加。傳統認為觸碰到穂垂就能生出健康的寶寶。

這個祭典並不只與準媽媽們相關，慶典期間設有諸多販賣飲食、小東西和遊戲活動的攤位。青少年遊客可以參加抽獎活動，也可製作吉祥年糕。至於成年人，現場有售賣酒水的攤位，除了當地常見的清酒和非酒精性飲料之外，還能買到「かじか酒」(Kajika-zake)，這是一種將火烤鈍頭杜父魚浸泡在清酒裡後飲用的當地特產。此外，遊客還能品嘗到尺寸特大的栃尾有名的油炸豆腐。攤位上也有販售陽具形狀的各色新奇小東西，而另一種當地著名紀念品是手工製作的裝飾品——栃尾手毬。

穂垂祭為遊客提供一種更饒富趣味的方式，讓遊客能深入瞭解日本文化，也加深了他們對在地聚落文化、偏遠小村莊合眾共慶習俗的理解。

下來伝村距離長岡火車站約 30 分鐘車程。

＜日本語仮訳＞

ほだれ祭

この珍しい、活気に満ちた豊年祭は、「ほだれ」と呼ばれる約 600 キロの重量のある欅の木で作られた長さ 2.2 メートルのペニスにちなんで名付けられたお祭りです。「ほだれ」には二重の意味があり、「実った稲」と「男性器」という意味です。

長岡郊外の栃尾エリアの集落、下来伝で 3 月の第 2 日曜日に行われます。健康で幸せな子供に恵まれますようにとの願いを込めて、妊娠を願う人や妊婦が参加します。

日本の他の祭りは男根を中心としたものが多いですが、下来伝のほだれは中でも最大のものとされています。一年のほとんどの期間、ほだれは樹齢 800 年の杉の木の横にある神社に保管されています。地元の言い伝えによると、この杉の木は、元々は隣に雄木のあった雌木でした。しかし、遥か昔に嵐で雄木が倒れると、村には不幸が続き、子どもも産まれなくなってしまいました。村人たちは倒れた雄木の代わりに欅でほだれを作り、その後まもなく第一回のほだれ祭りが開催されました。

例年午前 11 時から行われているこの行事は、まず、栃尾に住んでいる女性達が、特製の数珠を神社の中にあるほだれに供えます。次に、妊婦さんが参拝してお祈りをします。これらの儀式が終わると、ほだれが神社から運び出される準備が整います。

ホダレを神社から持ち出すには大勢の男性が必要です。儀式用のロープを結びつけることから始めますが、縄の重さだけで約 200kg あります。その後、男たちは階段を下って道端までほだれを運び、神輿に積み込んで通りを練り歩きます。女性はご利益をもらおうとほだれの上に座ったり、触ったりします。神社での準備の儀式に参加できるのは土地の人に限られますが、ここからはお祭りを訪れた女性なら誰でも参加できます。伝統的に、ほだれに触れるのが健康な赤ちゃんを産むための秘訣であると言われています。

このお祭りは未来のお母さんたちのためだけのお祭りではありません。祭りの主要な儀式と並行して、食べ物や小物、ゲームなどの屋台も出店しています。若い人には、くじ引きや福餅作りが人気です。大人向けには、かじかを火で炙って酒に入れた「かじか酒」をはじめとしたお酒の屋台が出ています。定番の地酒やソフトドリンクもあります。また、名物のジャンボサイズの油揚げ、栃尾名物の揚げ豆腐を楽しむことができます。ペニス型のノベルティグッズも販売されています。さらに別の特産として、この地域の特徴である「栃尾てまり」という手作りの置物もあります。

ほだれ祭りでは、日本の文化を楽しく学ぶことができます。また、地域社会や、孤立した小さな田舎の村に人々を集めるイベントについて知るチャンスでもあります。

下来伝は長岡駅から車で約 30 分のところにあります。

016-022

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 枥尾てまり
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

栃尾手毬

长冈市郊外的栃尾地区有一群技艺娴熟的手工艺人，传承着一种名叫“手毬”（手鞠球）的手工礼品制作工艺。

手毬的尺寸和设计细节千差万别，加上纯为手工制作，因此每一个都独一无二。最小的手毬不过高尔夫球大小，最大的却比足球还大。传统上，手毬以一个装入了七粒种子的大型飞蛾的茧为芯，象征着“七福神”。球芯外使用从自蕨叶中抽取的纤维包裹，这种蕨类植物名叫紫萁，初春时的嫩叶是美味山珍。最后，外层再用彩线缠紧。摇动手毬，能听到种子在里面哗啦作响。

手毬外层的彩色丝线层层缠绕，组合出各种图案图形。过去用来做手毬的丝线都是损坏的丝棉线或纺织剩下的残线。制作手毬要耗费大量的时间、精力和耐性。根据大小、图案的不同，完成一件作品所需时间从两个小时到两周不等。在越后国（今新潟县），12 是个独特的数字，意味着吉祥。因此，手毬图案亦有 12 个方块组成的，这种方块图案的手毬代表堆满米斗的房子，喻示着生活在其中的孩子们永远不会挨饿。

栃尾手毬是一门对技艺要求很高的手工艺。时至今日，栃尾手毬协会仅有 32 名成员仍在从事手毬制作，其中许多人都年事已高。协会成立于 1983 年，目的在于传承这门传统手工技艺。

通常可将手毬分为两大类：一种是孩子们玩耍的玩具类手毬；另一种是作为幸运符挂在家中的装饰类手毬。这两类产品在制作上需要花费的心思并无差别。在制作手毬之前，手工艺人都会提前考虑好图案花样。不同纹样有不同的寓意，因此，如果打算选择一枚手毬作为礼物，同样需要首先考虑图案。

例如，鹤竹图案代表着长寿，它常常出现在结婚、退休等重要人生节点的礼物上。红白花朵以梅花为原型，也是很受欢迎的图案，团团簇簇的花苞最适合送给新生宝宝。

如今，栃尾手毬协会正致力于推动下一代对手毬工艺的传承。栃尾的小学生可以在协会成员的照看下学习手毬制作的相关基本技艺。通过开展各项活动，协会希望年轻人能在未来加入这一团体，确保栃尾手毬这项本地传统手工艺能够继续流传、兴盛。

＜繁体字＞

栃尾手毬

長岡市郊外的栃尾地區有一群技藝嫻熟的手工藝人，傳承著一種名叫「手毬」（手鞠球）的手工藝禮物製作傳統。

手毬的大小和設計細節千差萬別，加上都是手工製作，因此每一個都獨一無二。最小的手毬不過高爾夫球大小，而最大的比足球還大。傳統上，手毬以一個裝入了七粒種子的大型飛蛾的繭為芯，象徵著「七福神」。球芯外裹著自蕨葉中抽取的纖維，這種蕨類植物名叫紫萁，初春時的嫩葉是美味山珍。最後，外層再用彩線纏緊。搖動手毬，能聽到種子在裡面作響。

手毬外層的彩色絲線層層纏繞，組合出各種圖案圖形。過去用來做手毬的絲線都是破損的絲棉線或紡織剩下的殘線。製作手毬要耗費大量的時間、精力和耐性。根據大小、圖案的不同，完成一件作品所需時間從兩個小時到兩週不等。在越後國（今新潟縣），12 是個獨特的數字，意味著吉祥。因此，手毬圖案亦有 12 個方塊組成的，這種方塊圖案的手毬代表堆滿米斗的房子，喻示著生活其中的孩子們永遠不會挨餓。

栃尾手毬是門對技藝要求很高的手工藝。時至今日，栃尾手毬協會僅有 32 名成員仍在從事手毬製作，其中許多人年事已高。協會成立於 1983 年，目標就是確保這一傳統手工技藝不會失傳。

通常可將手毬分為兩大類：玩具類和裝飾類。孩子們玩耍的通常是玩具類手毬，裝飾類的則多作為幸運符掛在家中，兩種類型的產品製作需要花費的心思並無差別。在動手製作手毬之前，手工藝人都會提前考慮好圖案花樣。不同紋樣有不同的寓意，因此，如果打算選擇一枚手毬作為禮物，首先需要考慮的就是圖案。

例如，鶴竹圖案代表著長壽，就常常出現在結婚、退休等重要人生節點的禮物上。紅白花朵以梅花為原型，也是很受歡迎的圖案，團團簇簇的花苞成為了送給新生寶寶的好禮物。

如今，栃尾手毬協會推動著下一代對手毬工藝的傳承。栃尾的小學生可以在協會成員的照看下學習相關基本技藝，親手製作屬於自己的手毬。協會通過開展各類活動，希望有年輕人能在未來加入這一團體，確保栃尾手毬這項當地傳統手工藝能夠繼續流傳、興盛。

＜日本語仮訳＞

栃尾てまり

長岡郊外の栃尾エリアでは、手まりと呼ばれる手づくりの贈り物の伝統を守り続けている熟練の職人集団がいます。

てまりは大きさもデザインの細やかさも様々です。今なお一つ一つ手作業で作られているため、二つと

して同じものはありません。一番小さいのはゴルフボールくらいの大きさで、最も大きいものになるとサッカーボール以上の大きさです。てまりの芯は伝統的に、大きな蛾の繭に七福神を象徴する七つの種を入れて作られます。春先に収穫される食材であるシダの葉（ぜんまい）から採取した繊維で芯を包み、色とりどりの糸でしっかりと束ねられます。てまりを振ると、種の音がカラカラと鳴ります。

てまりの外側は、絹糸を何層にも重ねて巻いたもので、様々な模様やイメージを表現しています。歴史的には、てまりの絹糸は、傷んだ絹糸や残糸が使われていました。てまりを作るには、かなりの時間と労力、精度が必要です。サイズや使用するパターンにもよりますが、2 時間から 2 週間ほどかかります。1 つのパターンには 12 個の正方形があります。これは、現在の新潟県に相当する旧越後国において縁起の良い数字であった「12」を象徴しています。12 マスのてまりは、子供たちがお腹を空かせないように升を積み上げた家を表しています。

栃尾てまりは専門性の高い芸術です。現在、手毬をつくる栃尾てまりの会のメンバーのうち 32 名しか活動しておらず、その多くは年配です。この会は、栃尾てまりの伝統が廃れないようにすることを目的に、1983 年に結成されました。

一般的にてまりには、おもちゃ用と装飾用の 2 種類があります。おもちゃ用の方は遊べますが、装飾用は幸運のお守りとして家の中に飾るのが一般的です。どちらのタイプも、制作には同じレベルの注意が必要とされます。手まりを作る前に、職人は多くの柄の中からどの柄を使うかを考えます。柄によって意味が違うので、プレゼントとしててまりを選ぶ場合は柄を考えることが大切です。

例えば、鶴と竹の模様は長寿を表しています。一般的には、結婚式や定年退職など、人生の節目に贈るのが一般的です。梅をモチーフにした紅白の花柄も人気です。開花した蕾の柄は、生まれたばかりの赤ちゃんへのプレゼントに最適です。

現在、栃尾てまりの会は、手毬の伝統を次の世代に伝えています。栃尾の小学生は、グループのメンバーに見守られながら、自分で手まりを作る技術を学んでいます。このような若い人たちに会に参加してもらい、栃尾てまりが地域の伝統として末永く栄えることを期待しています。

016-023

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 長谷川邸

【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

长谷川宅邸

这是新潟县（“潟”音“戏”，即过去的“越后国”）内现存最古老的私人宅邸。在这里生活了 15 代的长谷川家族则是当时本地最强大、最有影响力的家族之一。

长谷川家族早年间几代人都是著名的武士。后来，他们得到这块宅邸所在的土地，开始转而务农，逐渐积攒起了巨大的财富。据说，在 19 世纪中期到 20 世纪早期期间，本地约 70%的耕地都归这个家族所有。巅峰时期，这块方圆 1.8 平方公里的土地每次能产出约 240 吨稻米。1706 年，一场大火烧毁了原来的建筑。如今的宅邸建成于 1716 年。

长冈市及周边地区每年都要经历大雪的考验，因此房屋结构设计需要考虑积雪承载的问题。高品质的本地木料可确保屋顶和房梁的强度，保护房屋免于坍塌之患。屋顶斜面坡度很大，可避免积雪过载。过去，人们将稻草铺在房顶上，这样有助于维持室内地炉烧火产生的热量。

长谷川宅邸由几栋建筑组成，包括主屋、起居用的附楼、储存文件文档的资料馆和若干大小不等的储藏室。大门正对主屋，从那里可以将建筑正面尽收眼底，包括巨大的屋顶和装着大片暖帘的木门。

进入室内，你可以欣赏到江户时代(1603-1867)本地艺术家的作品，它们都是长谷川家族若干世纪以来的收藏。尽管现在已不使用，这处宅邸依然还保留着 19 世纪时日本社会还很罕见的室内厕所。

宅邸外环绕着一条窄窄的防护渠，只在屋宅前后有路可通行，渠中有锦鲤游动。宅邸后部，与主宅相隔一个中庭小院的建筑原本是米仓，如今改造成了博物馆。馆内展出各类来自长谷川家资料馆的手工艺制品、画作和文档资料。这些展品能够帮助来访者更好地了解曾经居住在这里的 15 代人的故事。

1982 年，宅邸正式被指定为国家重要文化财产。

长谷川宅邸

开馆日期：4 月 1 日—11 月 30 日

开馆时间：9:00-16:30

门票：成人￥420；儿童￥210

交通：自塚山火车站步行 15 分钟可达。长冈火车站有公交车直达，公交站点位于宅邸门外。

＜繁体字＞

長谷川宅邸

這是一處新潟縣內現存最古老的私人宅邸，長谷川家在這裏生活了 15 代，他們是當地歷史上最強大、最有影響力的家族之一。當時這個地區稱「越後國」。

長谷川家早年間幾代人都是著名的武士，後來他們得到了宅邸如今所在的這片土地，開始轉而務農，逐漸累積起了巨大的財富。據說從 19 世紀中期到 20 世紀早期，當地約 70%的耕地都歸這個家族所有。巔峰時期，這塊 1.8 平方公里的土地每次能為他們帶來約 240 噸的稻米收成。1706 年，一場大火燒毀了原本的宅邸，如今的宅邸建成於 1716 年。

長岡市及周邊地區每年都要經歷大雪的考驗，因此房屋結構設計需要考慮積雪承載的問題。高品質的當地木材可確保屋頂和房梁有足夠的強度，以免於坍塌之患。屋頂斜面坡度很大，可避免積雪過載。過去，人們將稻草鋪在房頂上，這樣有助於維持室內地爐灶燒火產生的熱量。

長谷川宅邸由幾棟建築組合而成，包括主屋、起居所用的附樓、儲存文件文檔的資料館和若干大小不等的儲藏室。大門正對主屋，從那裡可以將建築正面盡收眼底，包括巨大的屋頂和裝飾著大片暖簾的木門。

進入室內，你可以欣賞到江戶時代（1603-1867）當地藝術家的作品，這些都是長谷川家數個世紀以來的收藏。盡管如今已不使用，這處宅邸依然還保留著在 19 世紀的日本社會還很罕見的室內廁所。

宅邸外環繞著一條窄窄的防護渠，只在屋宅前後有路可通行，渠中有錦鯉遊動。宅邸後部，與主宅相隔一個中庭小院的建築原本是米倉，如今改造成了博物館。館內展出各類來自長谷川家資料館的手工藝製品、畫作和文檔資料。這些展品能夠幫助來訪者更好地了解曾經居住在這裡的 15 代人的故事。

1982 年，宅邸正式被指定為國家重要文化財產。

長谷川宅邸

開館日期：4 月 1 日—11 月 30 日

開館時間：9:00-16:30

門票：成人￥420；兒童￥210

交通：自塚山火車站步行 15 分鐘可達。長岡火車站有公車直達，公車站位於宅邸門外。

＜日本語仮訳＞

長谷川邸

長谷川邸は新潟県に保存されている最古の民家です。15 代にわたり、当時「越後国」と呼ばれていたこの地域で最も有力な家系の一つである長谷川家の住居でした。

長谷川家の初期の数代は武士として名を馳せていました。その後、この住居が建つ土地の所有権を譲り受け、農民となり、やがて大きな富を蓄積していきました。1800 年代半ばから 1900 年代初頭にかけて、一族は周囲の耕地の約 70%を所有していたと考えられています。ピーク時には、1.8 平方キロメートルで 1 回の収穫につき約 240 トンの米を収穫していたといいます。1706 年に火災で母屋が焼失し、1716 年に現在の建物が建てられました。

長岡市とその周辺地域は毎年大雪に見舞われるため、住宅の構造は積雪に耐えられるよう工夫されています。高級な地元産の木材を使い、倒壊しないように屋根と梁や柱の強度を高めています。大量の雪が積もるのを防ぐため、屋根は深く傾斜させています。かつてその藁葺きは、家の中で囲炉裏の火から発生する熱を保持するのに役立っていました。

母屋、別棟の居間、書類を保管する部屋、大小さまざまな保管庫など、いくつかの異なる建物が住居を構成しています。母屋に直接つながる玄関の門からは、大きな屋根とのれんで飾られた木造の入り口を含む建物の正面を望むことができます。

家の中では、長谷川家が何世紀にもわたって収集した江戸時代（1603-1867）の地元の芸術家による作品を楽しむことができます。現在は使われていませんが、1800 年代の日本社会ではまだ珍しかった室内トイレもあります。

狭い濠が住居全体を取り囲んでおり、建物の表か裏からしか渡れません。濠の中にはカラフルな錦鯉が泳いでいます。母屋の中庭を挟んだ奥には、かつて米倉だった建物が博物館として利用されており、長谷川家に代々伝わる様々な工芸品や絵、資料などを所蔵しています。これらの展示を通して、この地に住んでいた 15 代続いた一家の物語をより深く理解することができます。

1982 年に、国の重要文化財に指定されました。

長谷川邸

開館日時：4 月 1 日～11 月 30 日

開館時間：9:00～16:30

入館料：大人¥420／子供¥210

アクセス：塚山駅から徒歩 15 分。長岡駅からの直通バスがあり、長谷川邸の目の前に止まります。

016-024

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 宝徳山稲荷大社
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

宝德山稻荷大社

离开长冈市中心，远远便能看见山坡上的这座煌煌大社，黑色人字形屋顶与朱红间白的建筑高耸于森林中。

与常见的木结构同类神社不同，宝德山稻荷大社主要为混凝土结构，这种结构更有助于神社抵御日本这一地区的严冬和地震。

神社由两部分组成。较低的建筑群占地面积更大，位于约半山腰的位置。另一部分面积较小，高居山顶，但只在一年两度的本地节庆时才会用到。其中每年一度的夜间祭典被称为“夜祭”，届时主仪式上会点燃 5 万到 6 万根红烛。

山顶建筑旁有一座小小的石头神社，它是宝德山稻荷大社现存最古老的部分。这处石头神社建造时间不详，因为本地所存最早的记录始于约 1500 年前，而它在此之前就已存在。有推测认为其历史或许可以追溯到公元前 900 年结束的绳文时代末期，但这个说法还没有得到确证。

6 月下旬至 7 月上旬，来访者可以在下坡道上的神社本殿（正殿）门前看到使用绳索缚成的圆形入口。这时，正确的入门方式是：先穿过圆环，然后走圆环外侧返回，再穿过圆环，相当于走一个“8”字形。门边有入门示意图供参照。此外，进入本殿前勿忘脱鞋。

在本殿内为自己和所爱的人祈求吉祥与好运时，需要遵循神社独特的仪式。仪式大体为：点燃两组彩色蜡烛，再按照正确的顺序，将它们安放在两个不同的神龛前。

从左往右，蜡烛的颜色依次为：绿、红、黄、白、紫。据称，每种颜色都对应人们日常生活中的一个部分。

绿色：护佑健康、安乐，以及学业有成。

红色：保佑财运和事业成功。

黄色：抵御自然灾害，如地震、风暴、洪水等等。

白色：护卫家宅，保佑阖家健康幸福。

最后，也可能是最重要的：紫色可以守护心灵的健康。

具体操作步骤如下：

首先，来到第一处祭坛，点燃手中的绿色蜡烛，放在左手边。也可以参照别人的做法，把蜡烛放到正确的位置上。

下一步，拿起红色蜡烛，借绿色蜡烛的火焰点燃，紧挨着绿色蜡烛放在它的右侧。随后，同样依次点燃并安放好黄、白、紫三色蜡烛，直到所有蜡烛全部点燃，并依照从左到右的顺序在祭坛上一字排开。

然后鞠躬一次，击掌两次，第二次击掌后保持双手合十，默默祈祷。祈祷完毕，退后一步，深鞠躬。

接下来便可以走到第二个祭坛前，重复以上步骤。

这是宝德山稻荷大社独有的祈祷仪式，也是参观这座神社最核心的体验。如果不打算参拜祈祷，即便只是观赏神社独特的风貌形态也不枉此行。

本殿内有一个金装神龛和祭坛，供奉着“商业之神”。有创业计划或诸如购房、结婚、生子等关乎大额资金安排的人，通常会选择到这类神社参拜，祈求好运和神明的庇佑，期望前程似锦、事业发达。

每天的固定时间段内有神官在场主持相关仪式，所有活动均对游客开放。

宝德山稻荷大社位于长冈火车站25分钟车程外。若乘火车前往，可自长冈站搭乘信越本线，至越后岩塚站下车，全程 16 分钟，下车后步行 10 分钟即可抵达神社。

神社免费开放，但欢迎游客选购神社出售的多种御守（护身符），为神社的维护和保养捐资助力。

＜繁体字＞

寶德山稻荷大社

離開長岡市中心，遊客遠遠便能看見山坡上的這座巍峨大社，黑色人字形屋頂與朱紅間白的建築高聳於森林中。

寶德山稻荷大社主要為混凝土結構，而不是這類神社中更常見的木造結構，混凝土結構更有助於神社抵禦日本這片地區的嚴冬和地震。

神社由兩部分組成：較低的部分占地面積較大，位於約半山腰的位置。另一部分面積較小，高居山頂，只在一年兩度的當地節慶時才會用到。其中包括每年一度的夜間祭典，稱為「夜祭」，祭典主儀式上會點燃 5 萬到 6 萬根紅燭。

山頂建築旁有一座小小的石頭神社，是寶德山稻荷大社現存最古老的部分。這處石頭神社存世時間不詳，因為本地最早的遺址記錄始於約1500年前，而石頭神社在這之前就已在。有人推測其歷史或許可以追溯到繩文時代末期，即西元前 900 年以前，但還沒有得到確證。

遊客在 6 月下旬至 7 月上旬到訪時可以看到下坡道上的神社本殿（正殿）門口，設立著繩索縛成的圓形入口。這時正確入門的方式，是要先穿過圓環，然後走外側返回後再次進入，相當於走一個「8」字形，門邊有示意圖可以參照。進入本殿前記得要脫下鞋子。

在本殿內為自己和重要的人祈求吉祥與好運時，需要遵循神社獨特的儀式。儀式包括：先點燃兩組彩色蠟燭，再依照正確的順序，將蠟燭安放在不同的神龕前。

從左往右，蠟燭的顏色依次為：綠、紅、黃、白、紫。據稱，每種顏色都對應人們日常生活中的一個部分。

綠色：護佑健康、安樂，以及學業有成。

紅色：保佑財運和事業成功。

黃色：抵禦自然災害，如地震、風暴、洪水等等。

白色：保佑闔家健康幸福。

最後，也可能是最重要的：紫色可以守護心靈的健康。

具體步驟如下：

首先，來到第一處祭壇，點燃你手中的綠色蠟燭，放在左手邊。也可以參照別人的做法，把蠟燭放到正確的位置上。

下一步，拿起紅色蠟燭，藉綠色蠟燭的火焰點燃，緊挨著綠色蠟燭放在其右側。隨後，同樣依次點燃並安放好黃、白、紫三色蠟燭，直到所有蠟燭全部點燃，並依照從左到右的順序在祭壇上一字排開。

然後鞠躬一次，擊掌兩次，第二次擊掌後保持雙手合十，默默祈禱。祈禱完畢，退後一步，深鞠躬。

接下來便可以走到第二個祭壇前，重複以上步驟。

這是寶德山稻荷大社獨有的祈禱儀式，也是參觀這座神社最核心的體驗。如果不打算參拜，神社亦有各種獨特風貌形態可供觀賞。

本殿內有一個金裝神龕和祭壇，供奉著「商業之神」。計劃創業或有關購房、結婚、生子等關乎大額資金的人，通常會選擇到這類神社參拜，祈求好運和神明的庇佑，期望前程似錦、事業發達。

每天的固定時間段內有神官在場主持相關儀式，所有活動均對遊客開放。

寶德山稻荷大社位於長岡火車站 25 分鐘車程外，若乘火車前往，可自長岡站搭乘信越本線，至越後岩塚站下車，全程 16 分鐘，下車後步行 10 分鐘即可抵達神社。

神社免費開放，但歡迎來訪遊客在眾多御守（護身符）之中挑選購買，收益用在神社的營運維護和建築保養捐贈上。

＜日本語仮訳＞

宝徳山稲荷大社

この神社は長岡市中心部の外れにある丘の中腹に位置し、遠くからでも目立つ風格を備えています。黒い切妻屋根と朱色と白の外観が森の上にそびえ立っています。

宝徳山稲荷大社は、この種の神社でよく見られる木造ではなく、主にコンクリートで作られています。コンクリートが、地震や日本のこの地域の厳しい冬から神社を守っているのです。

神社は 2 つの境内に分かれています。2 つのうちより大きい下の境内は、丘の中腹に位置しています。小さい方は丘の頂上にありますが、使われるのは地元のお祭りが行われる年 2 回のみです。神社では毎年 5 万から 6 万本の赤いろうそくを主な神事として使用する夜まつりが開催されます。

丘の上の建物の隣には小さな石造りの神社があります。ここは宝徳山稲荷大社の中で最も古くから残っている場所です。この石造りの神社が建立された正確な年は、この地に残る最も古い記録である約 1,500 年前よりも昔であるため不明です。紀元前 900 年に終わった縄文時代後期のものであると推測する人もいますが、その説はまだ裏付けられていません。

下り坂の本殿入口には、6 月下旬から 7 月上旬にかけて、縄を縛った大きな輪っかのような形をした門があります。神社の建物に正しく入るには、この輪を通って入り、次に外側から出て、「8」になるような動きで出たり入ったりする必要があります。入り口の横にあるイラスト入りの説明書きに、そのやり方が書かれています。建物に入るときは靴を脱ぐことを忘れないでください。

中に入ると、自分自身や大事な人に祝福と幸運がもたらされるよう、この神社の特別な儀式に従って祈祷するよう促されます。この神事では、2 セットの色の着いたろうそくに火を灯し、正しい順序で 2 つの異なる祭壇に置きます。

左から右へ、色の順序は緑、赤、黄、白、紫です。それぞれのろうそくは、日常生活のさまざまな分野に影響を与えると言われています。、

緑は健康と幸福、そして学業成就を表しています。

赤は、商売繁盛や金運など、経済的な成功を表します。

黄色は、地震、嵐、洪水などの自然災害から身を守ります。

白は家内安全を意味します。

最後に、しかしおそらくこの中で最も重要なのは、精神的な健康を守る紫です。

（神事は）最初の祭壇に近づくことから始めます。

まず、緑のろうそくに火をつけて、左側に置きます。周りの人のやり方に倣って、正しい場所に配置しましょう。

次に、赤いろうそくを取り、緑のろうそくの炎を使って火をつけます。そしてそのろうそくのすぐ右側に置きます。黄、白、紫も同様にろうそくがすべて点灯するまで繰り返し、左から右に祭壇に並べておきます。

次にお辞儀をし、2 回拍手し、2 回目の拍手後に手を合わせたまま静かな祈りを捧げます。一歩下がって、深くお辞儀をします。

2 番目の祭壇に移動して先ほどの流れを繰り返します。

この神事は、宝徳山稲荷大社ならではのものであり、参拝には欠かせません。神事を希望しない場合は、神社のさまざまな特徴をご覧いただけます。

本宮の中には、金で飾られた「商売の神」の祠と祭壇があります。新しい事業を立ち上げたり、家を買ったり、結婚したり、家族を作るなど、お金のかかる大きなことを始めようとしている人々にとって、このような神社を参拝するのは恒例となっています。ここでは、そういった人々が冒険の成功を祈念し、神々からの幸運と祝福を願います。

宮司は一日を通して決められた時間に儀式を行い、見学も可能です。

宝徳山稲荷大社は長岡駅から車で 25 分のところにあります。電車でお越しの場合は、長岡駅から信越本線で 16 分、越後岩塚駅で下車してください。神社はそこから徒歩 10 分です。

神社への入場は無料ですが、できれば販売されている数々のお守りのひとつを購入していただき、神社の維持管理への寄付のご協力をお願いできればと思います。

016-025

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 宝徳山稲荷大社
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

宝德山稻荷大社

离开长冈市中心，来访者远远便能看见山坡上这座煌煌大社，黑色人字形屋顶与朱红间白的建筑面貌高耸于森林之中。无论盛夏浓荫，还是冬日积雪，神社醒目的建筑外观都与周遭环境形成了强烈的色彩对比。

神社由两部分组成。位于半山腰的建筑群占地面积更大，其中的两处主建筑规模比日本现存同类神社中的绝大部分殿堂都大得多。

另一部分面积略小，高居山顶，只在一年两度的本地节庆时才会用到。其中一个节庆是夜间祭典，称为“夜祭”，主仪式上会点燃 5 万到 6 万根红烛。

节庆之外，这里还有许多可看、可体验之处。6 月下旬至 7 月上旬，神社本殿（正殿）有自己独特的入门仪式可供来访者体验。届时，神社入口处将设置绳索缚成的圆形大门。

正确进入本殿的方式（据说这样最能求得好运）：首先必须从圆环内进入，然后从圆环外侧返回后再次进入，相当于走一个“8”字形路线，详情可参照门边的示意图。此外，别忘了在进入本殿前脱下鞋子。

当然，许多人来神社是为了祈祷，这座神社也有自己独特的参拜方式。进入本殿后，来访者会看到两个祭坛，每一个都装饰着彩色蜡烛，这些蜡烛便是神社独特参拜仪式的主角。

参拜时必须点燃两组五色蜡烛，并将它们分别安放在两个神龛前，从左到右，蜡烛的顺序依次是：绿、红、黄、白和紫色。

据说每根蜡烛都对应人们日常生活中的一个部分：

绿色蜡烛：护佑健康、安乐、学业有成。

红色蜡烛：保佑财运和事业成功。

黄色蜡烛：抵御地震、台风等各类自然灾害。

白色蜡烛：保佑阖家健康幸福。

紫色蜡烛最后点燃，但就信仰而言，它们或许是最重要的，因为它们能够守护你心灵的健康与和谐。

宝德山稻荷大社位于长冈火车站 25 分钟车程外。若是乘火车前往，可自长冈站搭乘信越本线，至越后岩塚站下车，全程 16 分钟，下车后步行 10 分钟即可抵达神社。

神社免费开放，但欢迎游客选购神社出售的多种御守（护身符），为神社的维护和保养捐资助力。

＜繁体字＞

寶德山稻荷大社

離開長岡市中心，遊客遠遠便能看見山坡上這座巍峨大社，黑色人字形屋頂與朱紅間白的建築面貌高聳於森林之中。無論盛夏濃蔭，還是冬日積雪，神社醒目的建築外觀都與周遭環境形成了強烈的色彩對比。

神社由兩部分組成：較低的建築群占地面積較大，位於大約半山腰的位置。其中的兩處主建築比日本現存同類神社中的絕大部分殿堂建築都大得多。

另一部分面積略小，高居山頂，只在一年兩度的當地節慶時才會用到，其中一個節慶是夜間祭典，稱為「夜祭」，主儀式上會點燃 5 萬到 6 萬根紅燭。

節慶之外，這裡還有許多可看、可體驗之處。6 月下旬至 7 月上旬，神社本殿（正殿）有自己獨特的入門儀式可供遊客體驗。屆時，神社入口處將設置繩索縛成的圓形大門。

正確進入本殿的方式（據說這樣最能求得好運），是要從圓環內進入，然後從圓環外側退出後再次進入，走出一個「8」字形路線，門邊有示意圖示指引。此外，進入本殿前記得要脫下鞋子。

當然，許多人來神社是為了祈禱，這座神社也有自己獨特的參拜方式。進入本殿後，遊客會看到兩處祭壇，每一個都裝飾著彩色蠟燭。這些蠟燭便是神社獨特參拜儀式的主角。

參拜時，必須先點燃兩組五色蠟燭，再把五色蠟燭分別安放在兩座神龕前，從左到右，蠟燭的順序依次是：綠、紅、黃、白和紫色。

據稱每根蠟燭都對應人們日常生活中的一個部分：

綠色蠟燭：護佑健康、安樂、學業有成。

紅色蠟燭：保佑財運和事業成功。

黃色蠟燭：抵禦地震、颱風等各類自然災害。

白色蠟燭：保佑闔家健康幸福。

紫色蠟燭最後點燃，但就信仰而言，紫色蠟燭或許是最重要，因為能夠守護你心靈的健康與和諧。

寶德山稻荷大社位於長岡火車站 25 分鐘車程外。若是乘火車前往，可自長岡站搭乘信越本線，到越後岩塚站下車，全程 16 分鐘，下車後步行 10 分鐘即可抵達神社。

神社免費開放，但歡迎遊客在神社出售的眾多御守（護身符）之中挑選購買，收益用在神社的營運維護和建築保養捐贈上。

＜日本語仮訳＞

宝徳山稲荷大社

この神社は長岡市中心部の外れにある丘の中腹に位置し、遠くからでも目立つ風格を備えています。黒い切妻屋根と朱色と白の外観が森の上にそびえ立っています。神社の独特の建築が、夏には周囲の緑、冬には雪に覆われた丘の中腹との印象的な色のコントラストを演出します。

宝徳山稲荷大社は 2 つの境内にまたがって配置されています。下の境内は 2 つのうち大きい方で、丘の中腹に位置しています。その 2 つの主要な建物は、日本のこのタイプのほとんどの神社に見られるものよりもはるかに大きな規模を誇ります。

2 つめの少し小さめの境内は丘の上にあり、地元のお祭りが開催される年 2 回のみ使用されます。そのうちのひとつである夜まつりでは、主な祈祷の儀式において 5 万から 6 万本の赤いろうそくが使われます。

祭りのシーズン以外にも、ここでは見たり体験したりできることがたくさんあります。6 月下旬から 7 月上旬にかけて、本殿では、参拝者が実際に体験できる特別な入場の儀式が行われます。これには、建物の入り口に設置された、しっかりと編んだ縄で作られた大きな輪っか状の門を通過することが含まれます。

本殿に正しく入る（そして伝説に従い幸運を最大限に高める）ためには、8 の字を描くように門の中に入り、外側から出て、再び中に入る必要があります。入り口の横には、これを行う方法を示すイラスト入りの説明書きがあります。建物に入る前に靴を脱ぐことを忘れないでください。

当然ながら参拝者の多くは祈祷のために訪れますが、ここにはそのための珍しい方法が用意されています。本殿には、色とりどりのろうそくで飾られた 2 つの祭壇があります。これらのろうそくを使って、この神社独自の神事が行われます。

神事を完了するには、5 色のろうそく 2 セットに点灯し、左から右に、緑、赤、黄色、白、紫の順序で祭壇に置く必要があります。

それぞれのろうそくは人生にさまざまなプラスの効果をもたらすと言われています。

緑のろうそくは、健康、学業成就、一般的な幸福を表しています。

赤いろうそくは金運、商売繁盛をもたらします。

黄色いろうそくは、地震、台風、その他の自然災害から身を守るのに役立ちます。

白いろうそくは家内安全を約束します。

紫色のろうそくは最後に点灯しますが、精神を健康でバランスの取れた状態に保つとされるため、信仰においてはおそらく最も重要です。

宝徳山稲荷大社は長岡駅から車で 25 分のところにあります。電車でお越しの場合は、信越本線で 16 分、越後岩塚駅で下車してください。神社はそこから徒歩 10 分です。

神社への入場は無料ですが、できれば販売されている数々のお守りのひとつを購入していただき、神社の維持管理への寄付のご協力をお願いできればと思います。

016-026

「越後長岡」観光振興員会

【タイトル】 蓬平温泉
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

蓬平温泉

蓬平町的天然温泉，自1390年高龙神社建立以后才逐渐热闹起来。光顾温泉浴场的客人里，既有神社参拜者，也有辛劳了一天的本地居民。

“蓬平温泉”是本地区的第一家温泉旅馆，早在 1869 年便已开业，时值明治时代(1868-1912)之初，也正是日本迎来现代化大变革的时期。然而，在 1965 年连接本地与长冈的道路修通之前，除了附近居民以外，很少有人知道这家旅馆。

日本每一种温泉的水质在矿物成分上都多少有些不同，因此功效也各有不同。据说蓬平温泉的水质能够改善和维护肌肤状况，也有人相信它能舒缓压力、纾解紧张。

当然，温泉浴场只是温泉小镇诸多体验中的一部分。以下介绍本地其他几项亮点：

高龙神社

早在任何酒店或旅馆建成之前很久，高龙神社就矗立在这里，至今仍是本地的社交中心。游客不妨花些时间参观高龙神社以及与之相伴的妙龙神社。

在全球各地的众多文化中，都有上门做客时携带礼物的风俗，同样的风俗也适用于神社的神明。当你拾级而上或搭乘电梯造访高龙神社时，或许会留意到一个小小的商店。人们在进入神社前都习惯在这里买些鸡蛋，再加上一小瓶本地清酒，作为进奉给神社所奉龙神的祭品。在本地神话传说中，鸡蛋和清酒是这位神明最爱的食物和饮品。

高龙神社居于高地之上，可将周边景色尽收眼底。

竹之高地不动瀑布

沿着高龙神社背后的山坡小道往上走，不远处便是竹之高地不动瀑布。这处本地景点以自然风光著称。水瀑从10米高处垂落，跌入脚下的水潭，营造出一派安宁静谧的景象。

瀑布的存在比周边一切居民点和神社都早，据说千百年来它一直是学者和圣人们的灵感之源。

妙龙神社

这处神社位于主温泉区以西约 10 分钟车程处。和高龙神社一样，它也曾身居高地，有一条长长的石阶一路向上，通往神社门前。但受道路拓展影响，它在不久前迁到了如今的位置。神社入口同样是常见的红色鸟居。

尽管妙龙神社的知名度略逊于高龙神社，且规模较小，地理位置也相对偏僻，但它在本地社会生活中所占据的地位和高龙神社同样重要。若没有这些神社，若没有最初为它们而来的巡礼者，就不会有蓬平温泉街。

温泉、神社、热情的款待，请尽情享受这处山间绿洲。从长冈火车站乘车约 20 分钟即可抵达蓬平温泉街。

＜繁体字＞

蓬平溫泉

蓬平町的天然溫泉是在 1390 年高龍神社建立後才逐漸熱門起來，，神社參拜者有時會前往附近的溫泉浴場，當地居民也會在一天漫長的辛勞過後造訪浴場。

這裡的第一個溫泉旅館是 1869 年開業的「蓬平溫泉」，那時正好是明治時代（1868-1912）剛剛開始，那是一個現代化和劇烈變革席卷全日本的時代。然而直到 1965 年，連接當地與長岡的道路修通之後，旅館才漸漸在周邊城鎮有了知名度。

日本每一種溫泉的水質在礦物成分上都多少有些不同，因此功效也各有不同。據稱蓬平溫泉的水質能夠改善和維護肌膚狀況，也有人認為能舒緩壓力、紓解緊張。

當然溫泉浴場只是溫泉小鎮諸多體驗中的一部分，以下介紹當地其他亮點。

高龍神社

早在任何酒店或旅館建成之前很久，高龍神社就矗立在這裡了，且至今仍是當地的社區中心，遊客不妨花些時間參觀高龍神社以及與之相伴的妙龍神社。

在全球各地的許多文化中，都有上門做客時攜帶禮物的風俗，同樣的文化風俗也適用於神社的神明。當你拾級而上或搭乘電梯造訪高龍神社時，或許會留意到一個小小的商店。依照慣例，人們進入神社前都會在這裡買些雞蛋，再加上一小瓶當地清酒作為祭品。祭品是進奉給神社所奉龍神的，在當地神話傳說中，雞蛋和清酒是這位神明最愛的食物和飲品。

高龍神社居於高地之上，也提供了可盡覽周邊景色的廣闊全景視野。

竹之高地不動瀑布

從高龍神社背後沿著一條山坡小道往上走，不遠處便是竹之高地不動瀑布。這處本地景點以自然風光著稱。水瀑從 10 公尺高處垂落，跌入腳下的水潭，營造出一派安寧靜謐的景象。

瀑布的存在比周邊一切居民點和神社都早，據說千百年來，一直是學者和聖人們的靈感之源。

妙龍神社

這處神社位於主溫泉區以西約10分鐘車程處。和高龍神社一樣，妙龍神社也曾身居高地，有一條長長的石階一路向上，通往門前。但受道路拓展影響，於不久前遷到了今天的位置。神社入口同樣是常見的紅色鳥居。

妙龍神社的知名度略遜於高龍神社，僅管規模較小，地理位置也相對偏僻，在本地社會生活中所占據的地位同等重要。若是沒有這些神社，沒有最初受神社吸引來到這個地區的巡禮者，就不會有後來的蓬平溫泉街。

溫泉、神社、熱情的款待，請盡情享受這處山間綠洲。從長岡火車站乘車約20分鐘即可抵達蓬平溫泉街。

＜日本語仮訳＞

蓬平温泉

蓬平町の天然温泉は、1390 年に高龍神社が建立されて以降人気を博すようになりました。参拝客が訪れることもあれば、地元の住民もまた、長く大変な 1 日の最後にこの温泉を訪れていました。

明治時代（1868-1912）の初め、1869 年にこの地域初となる温泉旅館、蓬平温泉が開業します。国全体が大きな激動と近代化にさしかかっていた時代です。しかし、この地域と長岡を結ぶ道路が通った 1965 年まで、近隣以外ではこの旅館は知られていませんでした。

日本の各温泉の水はミネラル組成が少しずつ異なるため、その効能も場所によって異なります。蓬平温泉の水は、肌の状態を改善・維持すると言われています。ファンはまた、ストレスや緊張を和らげると信じています。

もちろん、温泉は温泉街で味わう体験のほんの一部です。地元の目玉としては他に以下のようなものがあります。

高龍神社

高龍神社は、ホテルや旅館が建設されるずっと前からここにあり、いまでもコミュニティの中心となっています。この神社とつながりのある妙龍神社の両方を訪れることをお勧めします。

世界中の多くの文化では、他人の家を訪問する際に贈り物を持参する習慣があります。これと同じ習慣がこの神社の神にも当てはまります。神社までの階段とエレベーターの近くに、小さなお店があります。高龍神社に入る前に、このお店で卵と地酒の小瓶をお供えとして買うのが通例です。供物は神社の龍神に祀られます。地元の神話では、卵と日本酒が神の好きな食べ物と飲み物とされています。

高龍神社は高台にあり、周辺を一望できます。

竹之高地不動滝

高龍神社の裏手にある傾斜した道を少し歩くと、竹之高地不動の滝があります。この地元のスポットは、その自然の美しさで有名です。標高約 10 メートルから水が下の滝つぼに流れ落ち、平穏と静けさを演出しています。

この滝は、その周りにあるすべての集落や神社よりも古いものです。何世紀にもわたって学者や聖人にインスピレーションを与えてきたと言われています。

妙龍神社

温泉街の中心から西へ車で 10 分ほど行ったところにある神社です。かつては高龍神社と同じように高台にあり、長い石段が続いていました。しかし、最近になって道路拡張のため現在の場所に移設されました。見慣れた赤い鳥居が入口を示しています。

妙龍神社は高龍神社ほど知られておらず、かつ規模が小さく遠く離れているにもかかわらず、地域の生活にとって高龍神社と同様に重要な役割を担っています。これらの神社とこの地域に惹かれた巡礼者たちがいなければ、蓬平に温泉街は生まれなかったでしょう。

温泉、神社、温かいおもてなしで、この丘のオアシスをぜひ満喫してください。蓬平温泉街は長岡駅から車で約 20 分です。

地域番号	017	協議会名	浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
017-001	浜名湖周辺の庭園について	455	WEB
017-002	7つの庭園について	305	WEB
017-003	はままつフラワーパーク	375	WEB
017-004	パークの理念	230	WEB
017-005	桜とチューリップの庭園	275	WEB
017-006	季節の見どころ	310	WEB
017-007	大温室クリスタルパレス	370	WEB
017-008	フジの回廊	245	WEB
017-009	イベントとその他のアトラクション	335	WEB
017-010	龍潭寺について	415	WEB
017-011	龍潭寺の歴史	330	WEB
017-012	龍潭寺庭園	370	WEB
017-013	井伊家について	460	WEB
017-014	龍潭寺の建物	430	WEB
017-015	作庭家・小堀遠州について	400	WEB
017-016	浜松城公園について	455	WEB
017-017	浜松城公園の見どころ	340	WEB
017-018	出世城	345	WEB
017-019	浜松城の特徴	345	WEB
017-020	徳川家康について	420	WEB
017-021	茶室・松韻亭について	305	WEB
017-022	茶室・松韻亭の見どころ	320	WEB
017-023	主棟・茶室について	395	WEB
017-024	松韻亭日本庭園について	380	WEB
017-025	加茂荘花鳥園について	385	WEB
017-026	加茂荘花鳥園の見どころ	335	WEB
017-027	花菖蒲園	290	WEB
017-028	加茂家について	330	WEB
017-029	庄屋屋敷・加茂荘	370	WEB
017-030	花の育種プログラム	310	WEB
017-031	可睡ゆりの園について	310	WEB
017-032	可睡ゆりの園の見どころ	340	WEB
017-033	可睡ゆりの園のゆりの種類	325	WEB
017-034	ゆりの手入れ	305	WEB
017-035	可睡斎	395	WEB

017-036	小國神社について	300	WEB
017-037	小國神社の見どころ	575	WEB
017-038	小國神社の歴史	340	WEB
017-039	斎庭	245	WEB
017-040	小國神社の建物	420	WEB
017-041	宮川	365	WEB
017-042	浜名湖ガーデンパークについて	405	WEB
017-043	浜名湖ガーデンパークの見どころ	330	WEB
017-044	国際庭園	425	WEB
017-045	百華園	335	WEB
017-046	花の美術館	335	WEB
017-047	展望塔	270	WEB

017-001

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜名湖周辺の庭園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨名湖边的花园

“奇妙花园·滨名湖”涵盖滨松市滨名湖地区及周边7个花园，项目区域包括鲜花盛开的公园和各种自然空间。除此之外，这里还有被樱花树环绕的城堡、佛寺、神社，以及可以享受抹茶和煎茶的茶室。这些堪称典范的传统建筑共同组成了迷人的场景，引人尽情沉醉于春日繁花、夏日浓荫、秋日红叶之中。

鲜花在滨松向来备受推崇，花卉种植业也欣欣向荣，这从本地曾举办过的国际花卉展览的规模中便可见一斑。2004 年滨名湖畔的“静冈国际园艺博览会”（Pacific Flora 2004，也称滨名湖花卉博览会）就是一例，盛会展示了来自世界各地的花卉和植物学相关文化。这些大型展览的成功举办，启发了当地打造“奇妙花园·滨名湖”的构想。2019 年，为推动当地的花园旅游项目，滨名湖地区连同周边的花园共同被指定为“奇妙花园”。

“奇妙花园”方案体现了塚本こなみ(Tsukamoto Konami)女士的愿景，她是日本第一位获得认证的女性树艺师（树木医生），曾任栃木县足利花卉公园（以梦幻的紫藤著称）的园长。塚本女士成就卓著，在日本享有盛誉，她倡议的“奇妙花园”理念，便是将 7 大景点完美结合，充分展现多彩滨松的四季美景。

＜繁体字＞

濱名湖邊的花園

「奇妙花園·濱名湖」涵蓋濱松市濱名湖地區及周邊 7 個花園，園區囊括鮮花盛開的公園和各種自然場所。除此之外，這裡還有被櫻花環繞的城、佛寺、神社，以及可以享受抹茶和煎茶的茶室。這些堪稱典範的傳統建築共同組成了迷人的場景，讓人盡情沉醉於春日繁花、夏日濃蔭、秋日紅葉之中。

鮮花在濱松向來備受推崇，花卉種植業也欣欣向榮，這點從當地曾舉辦國際花卉展覽的規模中便可見一斑。2004 年濱名湖畔的「靜岡國際園藝博覽會」（Pacific Flora 2004，也稱濱名湖花卉博覽會）就是一例，展覽會展示了來自世界各地的花卉和植物相關文化。這些大型展覽的成功舉辦，啟發了當地打造「奇妙花園·濱名湖」的構想。2019 年，為推動當地的花園觀光旅遊項目，濱名湖地區連同周邊的花園共同被指定為「奇妙花園」。

「奇妙花園」構想體現了塚本こなみ（Tsukamoto Konami）女士的願景，她是日本第一位獲得認證的女性樹藝師（樹木醫生），曾任栃木縣足利花卉公園（以夢幻的紫藤花著稱）的園長。塚本女士成就卓著，在日本享有盛譽，她倡議的「奇妙花園」的理念，就是將 7 大景點串連起來，充分展現多彩濱松的四季美景。

＜日本語仮訳＞

浜名湖周辺の庭園について

「アメイジングガーデン・浜名湖」は、浜松市の浜名湖周辺にある 7 つの庭園で構成されており、多彩な花の公園、自然豊かなスポット、桜に囲まれた城、寺、神社、抹茶や煎茶を味わえる茶室などが点在しています。その伝統的な建築はいずれも、春には満開の花、夏には鮮やかな緑、秋は紅葉を楽しむことができる魅力あふれる景観が特徴です。

浜松では花の栽培が盛んで従来から花が愛好されていますが、それは国際的な花の博覧会が同地で開催されたことからも明らかです。その 1 つが 2004 年に浜名湖畔で開催された「しずおか国際園芸博覧会　パシフィックフローラ 2004」（通称・浜名湖花博）で、世界中の花や植物関連の文化に関する祭典でした。こうした展示会での経験を活かして 2019 年に始まったアメイジングガーデン・浜名湖の取り組みは、浜名湖とその周辺地域を 1 つの「アメイジングガーデン」に指定することにより地元の庭園への観光を促進することを目的としています。

アメイジングガーデン・浜名湖は、日本初の女性樹木医で栃木県のあしかがフラワーパーク（ロマン溢れる藤の名所）園長を務めた塚本こなみ（Tsukamoto Konami）氏の理念を盛り込んでいます。塚本氏の功績は国内でも有名です。同氏のアメイジングガーデン・浜名湖への取り組みに関する理念とは、浜松を彩る四季折々の鮮やかな美しさを効果的に見せるための 7 つの庭園すべての統合です。

017-002

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 7 つの庭園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

七大花园

“奇妙花园·滨名湖”项目由滨松花卉公园、滨名湖花园公园、龙潭寺、滨松城公园·松韵亭、小国神社、可睡百合园和加茂庄花鸟园 7 个景点组成。每一处都有精心维护的花园和带来四季自然美景的各种植物花卉，其中多处都各有特色项目，包括特别展览、佛教或神道教的宗教活动、植物销售以及其他主题活动等。

7 个地点中，滨松花卉公园、龙潭寺、滨松城天守阁、可睡百合园、加茂庄花鸟园 5 处收取入场费，全年出售任意 3 处的两日优惠联票价格为 1980 日元（含税），其中可睡百合园的联票仅限 6 月使用。除了以上 7 个景点，在旅行社（JTB、日本旅行、近畿日本旅游、东武顶级旅游、名铁观光服务、JR 东海旅游）及便利店贩卖机（Lawson-ticket、Eplus、Ticket-pia、乐天 Ticket）上均可购买门票。

＜繁体字＞

七大花園

「奇妙花園·濱名湖」園區由濱松花卉公園、濱名湖花園公園、龍潭寺、濱松城公園·松韻亭、小國神社、可睡百合園和加茂莊花鳥園 7 個景點組成。每一處都有精心維護的花園和四季應景的各種植物花卉，其中多處都各有特色活動，包括特別展覽、佛教或神道教的宗教活動、植物銷售以及其他主題活動等。

7 個景點中，濱松花卉公園、龍潭寺、濱松城天守閣、可睡百合園、加茂莊花鳥園 5 處收取入場費，通年出售任選 3 處的兩日悠遊券價格為 1980 日圓（含稅），其中可睡百合園的兩日悠遊票限定 6 月使用。除了以上 7 個景點，在旅行社（JTB、日本旅行、近畿日本旅遊、東武頂級旅遊、名鐵觀光服務、JR 東海旅遊）及便利店販賣機（Lawson-ticket、Eplus、Ticket-pia、樂天 Ticket）上均可購買門票。

＜日本語仮訳＞

7 つの庭園について

アメイジングガーデン・浜名湖は、はままつフラワーパーク、浜名湖ガーデンパーク、龍潭寺、浜松城公園・松韻亭、小國神社、可睡ゆりの園、加茂荘花鳥園という 7 カ所の施設の統合によって実現しているプロジェクトです。いずれの施設も、手入れの行き届いた庭園や 1 年を通じてその施設の自然美を引き立たせるさまざまな木々や草花が特徴です。またこうした施設の多くで、特別展示、仏教や神道の宗教行事、植物の販売、特定のテーマに沿ったイベントも行っています。

7 ヶ所の施設のうち、はままつフラワーパーク、龍潭寺、浜松城・天守閣、可睡ゆりの園と加茂荘花鳥園の 5 カ所が有料施設で、そのうちの任意の 3 施設に入場できる 2 日間有効の共通入場割引券は 1,980 円（税込）で、一年中販売しています。可睡ゆりの園は使用できる期間は 6 月のみです。アメイジングガーデンの 7 施設に加えて、旅行代理店（JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、東武トップツアーズ、名鉄観光サービス、ジェイアール東海ツアーズ）、コンビニエンスストア（ローチケ、イープラス、チケットぴあ、楽天チケット）でも購入できます。

017-003

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 はままつフラワーパーク
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨松花卉公园

滨松花卉公园是一座建于 1970 年的植物园，占地 30 万平方米，位于滨松市中心西北，毗邻滨名湖。公园延绵的缓坡上，四时花卉争奇斗艳，园内植物多达 3000 种，从本土品种到国外珍品，应有尽有。配套设施也很齐全，包括一个大型儿童游乐区、一家礼品店、几家咖啡馆和餐厅，还有可供游人自由野餐的大草坪。门票收益用于维护花园，同时作为园艺师开发新园艺的研究经费。在“樱花和郁金香花园”以及紫藤花架处可以看到他们在花卉展示方面的创新成果。

公园大部分区域对游客来说非常方便，还定点设有长椅和休息区。其中一个落差 20 米的陡坡处设有免费电动轨道车接送游人上下，轮椅和婴儿车同样可以搭乘。拥有仿制蒸汽火车头的“鲜花小火车”绕园一周只需 15 分钟，沿途停靠 5 个点，深受旅行团和时间有限的旅行者欢迎。公园在樱花季和圣诞节期间开放夜游。

本园可购含花卉公园和隔壁滨松市动物园在内的折扣联票。

＜繁体字＞

濱松花卉公園

濱松花卉公園是建於 1970 年的植物園，占地 30 萬平方公尺，位於濱松市中心西北，毗鄰濱名湖。公園綿延的緩坡上四季花卉爭奇鬥豔，園內植物多達 3000 種，從原生種到國外珍品，應有盡有。配套設施也很齊全，包括一座大型兒童遊樂區、一家禮品店、幾間咖啡廳和餐廳，還有可供遊客自由野餐的大草坪。門票收益用於花園養護，同時作為園藝師開發新園藝的研究經費。在「櫻花和鬱金香花園」以及紫藤花架處可以看到他們在花卉展示方面的創新成果。

公園大部分區域對遊客來說非常方便，還定點設有長椅和休息區。其中一個落差 20 公尺的陡坡處設有免費電動軌道車接送遊客上下，輪椅族和嬰兒車同樣可以搭乘。擁有仿蒸汽火車頭的「鮮花小火車」繞園一周只需 15 分鐘，沿途停靠 5 個點，深受旅行團和時間有限的遊客喜愛。公園在櫻花季和聖誕節期間開放夜間遊園。

本園可購買含花卉公園和隔壁濱松市動物園在內的優惠聯票。

＜日本語仮訳＞

はままつフラワーパーク

はままつフラワーパークは 1970 年に開園した約 30 万平米の植物園で、浜松市中心部の北西にあり、浜名湖に隣接しています。園内に広がる緩やかなスロープに沿って、国産の品種から珍しい外国産の希少品種まで、植物は 3,000 種を超え、季節の花々が咲き誇っています。子ども用の広い遊び場やギフトショップ、カフェやレストランのほか、来園者が自由にピクニックを楽しめる広々とした芝生もあります。入園料による収益は、庭園の維持費や造園者たちの研究開発費に活用されています。「桜とチューリップの庭園」や藤棚の展示は、新たな花の展示につながった成果の一例です。

園内の多くの場所はアクセシビリティへの配慮も行き届いており、ベンチや休憩所が一定の間隔で設置してあります。園内の高低差 20mの急な坂には、無料のスロープカー乗り場があり、車いすやベビーカーの利用者も楽に移動できます。機関車をモチーフにした「フラワートレイン」は、1 周 15 分で園内の見どころを周り、途中 5 つの停留所で乗り降りできることから、ツアーグループや時間がない来園者に人気があります。また、桜の季節やクリスマスシーズンには夜間開園も楽しむことができます。

ここでは、隣の浜松市動物園も利用できるお得な共通入園券を購入することも可能です。

017-004

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 パークの理念
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

公园愿景

塚本こなみ(Tsukamoto Konami)女士自 2013 年起担任滨松花卉公园的理事长。在她的指导下，公园以独树一帜的春季“樱花和郁金香花展”而广为人知。此外，公园还增加了活动和教育研讨会的数量和类型，开发了艺术展览和音乐表演等新活动。备受推崇和大众喜爱的季节性花展依然是公园活动日历上的重要组成部分。

塚本女士相信花草对人类的幸福至关重要，这一点也投射在了她对这座公园的愿景中。园内被精心呵护的人行步道和庭院都无处不体现着这份信念。哪怕是正深陷烦恼的人，也都可能因这美好的环境而得到鼓舞。

＜繁体字＞

公園願景

塚本こなみ（Tsukamoto Konami）女士自 2013 年起擔任濱松花卉公園的理事長，在她的指導下，公園以春季與眾不同的「櫻花和鬱金香花展」而聞名。此外，公園還豐富了活動和教育研討會的數量和類型，推出了新的藝術展覽和音樂表演等活動。備受大眾喜愛的招牌季節性花展依然是公園活動行事曆上最受矚目的活動之一。

塚本女士相信花草對人類的幸福至關重要，這一點也投射在她對這座公園的願景中。而公園的各方面也在滋養著這份精神，從人行步道和花園備受無微不至的照料就能窺探一二。哪怕是深陷煩惱的人都可能因這美好的環境而點亮心情。

＜日本語仮訳＞

パークの理念

2013 年から理事長を務める塚本こなみ（Tsukamoto Konami）氏の指導のもと、はままつフラワーパークは、めったにみられない桜とチューリップのコントラストを春に楽しめることで広く知られるようになりました。また、イベントやセミナーの数やバラエティを増やし、美術展やコンサートなどの新たなイベントも展開しています。とりわけ、季節ごとに変化に富んだ花の展示の数々は、はままつフラワーパークのイベントカレンダーでも呼びものとなる人気のアトラクションです。

人間の幸福には花や木が不可欠であるという塚本氏の信念は、はままつフラワーパークに対する同氏の理念にも反映されています。その信念は、園内の手入れが行き届いた散策路や庭園に落とし込まれ、そして常にその状態が保たれています。はままつフラワーパークへの来園者は、悩みを抱えているような人であっても、その景観を通じて元気づけられることでしょう。

017-005

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 桜とチューリップの庭園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

樱花和郁金香花园

在浜松花卉公园的 3000 种植物中，鲜花是最闪亮的明星。许多花卉的花期都在 3 月到 6 月间，花事最盛时的“樱花和郁金香花园”堪称胜景。4 月初，花园里的 1300 棵樱花树正值满开，五彩缤纷的荷兰郁金香在树下与之相映，此景在欧式草坪衬托下宛如一张美丽的风景画。与日本的结缕草草坪不同，欧式草坪即使在寒冷的季节也能保持深绿色。待到春暖时节，这葱郁的草地更是为明丽缤纷的郁金香与樱花增添了一份光彩。

鲜艳的欧洲花朵与雅致的日本樱花交相辉映，创造出壮观的非凡景致，在整个日本也别无他处可寻。白天，游人可以在樱花树下野餐；夜晚则可以欣赏由地面灯光映射的另一番樱花美景。

＜繁体字＞

櫻花和鬱金香花園

在濱松花卉公園的 3000 種植物中，最受歡迎的是花卉園區，園區內的花期大多集中在 3 月到 6 月間，其中「櫻花和鬱金香花園」在 4 月上旬迎來花季，園內的 1300 棵櫻花樹正值滿開，而樹下五彩繽紛的荷蘭鬱金香一齊綻放，和歐式草坪組成一幅美艷的風景畫。與日本的結縷草草坪不同，歐式草坪即使在寒冷的季節也能保持鮮艷的綠色。待到春日時節，蔥鬱的青草地更為明麗繽紛的鬱金香和櫻花增添了一份光彩。

鮮豔的歐洲花卉與雅致的日本櫻花交相輝映創造出壯觀非凡景致，整個日本也別無他處可尋。白天遊客可以在櫻花樹下野餐；夜晚則可以欣賞由地面燈光映射的另一番櫻花美景。

＜日本語仮訳＞

桜とチューリップの庭園

はままつフラワーパークにある 3,000 種類もの植物の中で一番の人気アトラクションは花です。園内の花の多くは３月から６月に満開となり、「桜とチューリップの庭園」は４月初旬に見頃を迎え、1,300

本ほどの満開の桜の下でオランダ産の色とりどりのチューリップが咲き誇ります。この美しい眺めを際立たせるのが西洋芝です。この芝は日本の芝と違って寒い季節にも濃い緑色を保ちます。西洋芝の鮮やかな緑が、春に咲くチューリップや桜の明るい色を引き立てるのです。

ヨーロッパ産の鮮やかな花と日本の可憐な桜の花の取り合わせが、これ程の規模で広がる景観は、全国でもはままつフラワーパーク以外では目にすることができません。来園者は、日中は桜の木の下でピクニックを楽しみ、夜にはライトアップされた桜の木を昼とはまた違った光の中で味わうことが可能です。

017-006

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 季節の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

四季亮点

春日里，梅花、樱花相继绽放，玫瑰、郁金香与淡雅的绣球花（紫阳花）也争奇斗艳。在公园东北部一个繁花似锦的日本鸢尾园里，超过 70 万株鸢尾身处茂密森林的环抱之中，鸟儿常在这里尽情欢唱。

酷暑炎炎，向日葵、百日菊、金银花依然生机勃勃，成就了夏日美景。在公园北部，池塘里荷花盛开，坚韧的奶油雏菊和欢快的金盏花星星点点，散落美景之间。

菊花预示着秋天的到来，它更是日本天皇的象征，常常被用作各种设计的主题。秋季的另一抹亮色是彼岸花园，红得如火如荼，令人难忘。

寒冷的冬天依然有许多花木值得欣赏。福寿草开着小小黄花，腊梅散发着清香，茶花的粉色和白色花朵清新明丽，这些花卉都会在冬季开放。此时，公园内外还会挂起充满圣诞气氛的彩灯。

＜繁体字＞

四季亮點

春日裡，梅花、櫻花相繼綻放，玫瑰、鬱金香和淡雅的繡球花（紫陽花）也爭奇鬥豔。尤其是公園東北部的日本鳶尾園裡繁花似錦，超過 70 萬株鳶尾身處茂密森林的環抱之中，鳥兒常在這裡盡情歡唱。

酷暑炎炎，向日葵、百日菊、金銀花依然生機勃勃，成就了夏日美景。在公園北部，池塘裡荷花盛開，堅韌的奶油雛菊和歡快的金盞花星星點點，散落美景之間。

菊花預示著秋天的到來，它更是日本天皇的象徵，常常被用作各種設計的主題。秋季的另一抹色彩是彼岸花園，紅得嬌豔欲滴，令人難忘。

寒冷的冬天依然有許多花木值得欣賞，福壽草開著小小黃花，臘梅散發著清香，茶花的粉色和白色花朵清新明麗，這些花卉都會在冬季開放。此時，公園內外還會掛起充滿聖誕氣氛的燈飾。

＜日本語仮訳＞

季節の見どころ

春には梅や桜が色鮮やかな花をつけ、様々なバラ、チューリップ、パステルカラーのアジサイが咲き乱れます。公園の北東エリアにある「ハナショウブ園」には、70 万本を超える花菖蒲が植えられてあり、常に鳥のさえずりが響き渡る深い森に囲まれています。

夏は暑さに強いヒマワリ、百日草、スイカズラが園内を埋め尽くします。北エリアにある池にはハスの花が咲き、丈夫なメランポジウムや陽気なマリーゴールドも点在してその景観を彩ります。

秋の到来を告げるのは菊です。菊の花は天皇家を象徴し、意匠のモチーフにも広く用いられています。真っ赤な彼岸花の庭も、もうひとつの秋の風物詩です。

冬は冷え込みますが、それでもバラエティに富んだ花や木々を鑑賞することができます。小さな黄色い花をつける福寿草、甘い香りを放つ蝋梅、明るいピンクや白ツバキといった花たちはこの時期に咲きます。はままつフラワーパークが、園内外ともにクリスマスのイルミネーションで華やかに飾られるのもこの時期です。

017-007

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 大温室クリスタルパレス
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

水晶宫大温室

穿过滨松花卉公园的正门和有音乐喷泉表演的大喷泉，便到了大温室。正如它的名字“水晶宫”，整个温室看起来就像一枚巨大的水晶。这里汇聚了大量来自世界各地、珍稀而有趣的植物。

大温室的中央是花园剧场，精心布置的大规模时令花卉展每年都会轮换 5 到 6 次。这里也是圣诞灯光节的主舞台。欣赏过美丽的温室花朵后，可以到小小的温室咖啡馆里品尝特制的玫瑰冰淇淋，享受味觉和嗅觉的双重满足。

花园剧院边上就是巴厘岛花园，展示着众多色彩缤纷的热带植物。花卉、藤本植物和果树定期轮换，珍稀植物则常年展出。比如，你可以在这里看到一种名为“黑猫”（中国民间称“老虎须”，学名“箭根薯”）的蒟蒻薯属植物，世上能开出垂着长长“胡须”的黑色花朵的植物寥寥无几，而它就是其中之一。

大温室的最后一个区域是墨西哥花园，它是荒漠植物的小世界，长满了多肉植物、仙人掌和沙漠野花。

＜繁体字＞

水晶宮大溫室

穿過濱松花卉公園的正門和有音樂噴泉表演的大噴泉就到了大溫室。正如其名「水晶宮」，整座溫室看起來像一枚巨大的水晶。這裡蒐羅了大量來自世界各地、珍稀而有趣的植物。

大溫室的中央是花園劇場，精心佈置的大規模時令花卉展每年都會輪換 5 到 6 次。這裡也是耶誕燈光節的主舞臺。欣賞過美麗的溫室花朵後，可以到小小的溫室咖啡館裡品嘗特製的玫瑰霜淇淋，享受味覺和嗅覺的雙重滿足。

花園劇院旁邊就是峇里島花園，展示著眾多色彩繽紛的熱帶植物。花卉、藤本植物和果樹定期輪換，珍稀植物則常年展出。比如，你可以在這裡看到一種名為「黑貓」（中國民間稱「老虎鬚」，學名「箭根薯」）的蒟蒻薯屬植物，世上能開出垂著長長「鬍鬚」的黑色花朵的植物寥寥無幾，而這就是其中之一。

大溫室的最後一個區域是墨西哥花園，它是荒漠植物的小世界，長滿了多肉植物、仙人掌和沙漠野花。

＜日本語仮訳＞

大温室クリスタルパレス

はままつフラワーパークの正面ゲートと、音楽に合わせて水が踊る「大噴水ショー」が行われる噴水池を通り過ぎるとすぐに、大きな温室があります。「クリスタルパレス」という愛称がついているこの大温室は、まるで巨大なクリスタルのような外観です。内部には世界中から集めた希少種や興味深い植物が数多く展示されています。

大温室の中央にはガーデンシアターがあり、膨大な数の季節の花々が、年に 5～6 回展示されます。クリスマス イルミネーションの時期には、メインステージとなります。またここには、小さなカフェもあり、きれいな温室の花々を愛でた後には、特製ローズソフトで味覚も嗅覚も花いっぱいの幸せな気分に浸ってみてはいかがでしょうか。

ガーデンシアターの先はバリガーデンです。ここでは色鮮やかな熱帯植物を多数展示しています。展示する花、つる植物、果樹は定期的に入れ替えられ、常に珍しい植物と出会うことが可能です。例えばタッカ属の一種ブラックキャット（中国では通称「トラのひげ」、学名は「箭根薯」）は、垂れ下がる長い「ひげ」をつけた黒い花が咲く、世界でも数少ない品種です。

大温室の最後のエリアはメキシカンガーデン。ここでは、乾燥した砂地に生育する多肉植物、サボテン、砂漠の野生の花が咲き誇る、植物たちが彩る小宇宙をお楽しみいただけます。

017-008

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 フジの回廊

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

紫藤长廊

公园以紫藤精心造景，最大的亮点是一条长达 170 米的紫藤长廊。高悬的天顶棚架展现出紫藤花的最佳造型。每年 4 月下旬至 5 月上旬是紫藤花盛开的时候，娇美的花朵一串串连缀而下，仿佛紫白相间的垂帘，从长廊一头绵延到另一头。

除了经典紫花之外，白色、粉色和重瓣的紫藤让花展变得更加多姿多彩，它们分别被培植为盆景、盆栽和灌木等不同形态进行展示。这些都是由公园理事长塚本こなみ(Tsukamoto Konami)女士开发的。

公园会在紫藤花季开放夜游，用精心设计的灯光照明来衬托紫藤花。这类创新的展示方式也体现着公园不懈追求、精益求精的理念。

＜繁体字＞

紫藤花長廊

園區亮點之一是一條長達 170 公尺的紫藤花長廊造景，高懸的天頂棚架展現出紫藤花最美的模樣，每年 4 月下旬至 5 月上旬是紫藤花盛開的時候，嬌美的花朵一串串連綴而下，仿佛紫白相間的垂簾，從長廊一頭綿延到另一頭。

除了經典紫色外，白色、粉色和八重黑龍藤讓園區變得更加多姿多彩，園區甚至還展示了紫藤盆景、盆栽和灌木，這一切都是公園理事長塚本こなみ（Tsukamoto Konami）女士策劃。

園區會在紫藤花季開放夜間入園，搭配精心佈置的燈光點亮花卉，這種創新的展示方式也象徵著公園努力不懈、精益求精的理念。

＜日本語仮訳＞

藤の回廊

手の込んだ藤の展示は、藤の花を最も美しく演出する藤棚が頭上に広がる、長さ 170 メートルに及ぶ藤の回廊が見どころです。藤の色鮮やかな花は４月下旬から５月上旬までが見頃。一面に垂れ下がる優美な藤の花が藤棚の端から端まで途切れることなく広がり、まるで紫や白のカーテンのようです。

ここでは定番の紫のほかにも、白やピンクの藤、八重藤など、バリエーション豊かな展示を楽しめます。こうした展示方法は理事長の塚本こなみ（Tsukamoto Konami）氏が考案したもので、盆栽、庭木仕立て、鉢仕立てなど多彩な展示が行われています。

はままつフラワーパークは藤の開花期間中は夜間も開園しており、入念に配置された照明で藤の花をライトアップしています。以上のような革新的な展示方法は、たゆまぬ改善を続けるという同園の理念が結実したものです。

017-009

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 イベントとその他のアトラクション
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

其他景点和活动

滨松花卉公园全年活动丰富，包括讲座、特别展览、园艺实践课程、儿童自然活动和花卉比赛。也会利用公园开阔的空地举办艺术展览，甚至团体徒步和跑步活动。

在每年 11 月初至下旬的菊展上，人们可以观赏到被称作“百种接分菊”的人工菊花造型，顾名思义就是将 100 多种菊花嫁接到一株菊花之上。这种不可思议的菊花展示源自江户时代(1603-1867)中期发展起来的一种艺术形式。

园内随处可见以树木或灌木雕琢而成的立体花坛，连同音乐喷泉，都是公园的亮点。其中一个巨大的立体花坛，是使用本地住户选出的花草修剪而成的公园吉祥物“Furamaru”。公园中央的音乐喷泉每隔 30 分钟就会随着音乐喷水“起舞”。这些喷泉音乐都是用雅马哈（世界著名乐器制造商）和河合（以制造钢琴著称）出品的乐器演奏的，这两大世界知名乐器品牌的总部都在滨松。

＜繁体字＞

其他景點和活動

濱松花卉公園全年活動豐富，包括講座、特別展覽、園藝體驗課程、兒童自然活動和花卉比賽。也會利用公園開闊的空地舉辦藝術展覽，甚至團體健行和跑步活動。

在每年 11 月初至下旬的菊花展上，人們可以觀賞到被稱作「百種接分菊」的人工菊花造型，顧名思義就是將 100 多種菊花嫁接到一株菊花之上。這種不可思議的菊花展示源自江戶時代（1603-1867）中期發展起來的一種藝術形式。

園內隨處可見以樹木或灌木雕琢而成的立體花壇，連同音樂噴泉，都是公園的亮點。其中一座巨大的立體花壇，是使用在地居民選出的花草修剪而成的公園吉祥物「Furamaru」。公園中央的音樂噴泉每隔 30 分鐘就會隨著音樂噴水「起舞」。這些噴泉音樂都是用 YAMAHA（世界著名樂器製造商）和河合（以製造鋼琴著稱）出品的樂器演奏的，這兩大世界知名樂器品牌的總部都在濱松。

＜日本語仮訳＞

イベントとその他のアトラクション

はままつフラワーパークでは、講演、特別展示、実践的な園芸教室、子ども向けの自然に親しむイベント、花のコンテストなど 1 年を通じてさまざまなイベントを開催しています。園内の広々とした敷地で美術展、ウォーキングやランニング大会も行っています。

例年 11 月初旬から下旬に、1 本の菊に 100 品種以上の菊を 1 つ 1 つ接木した人工の造形物（百種接分菊）を鑑賞できる展覧会が行われます。これは江戸時代（1603-1867）中期に発達した匠の技を再現したものです。

このほかにも、園内のいたるところにある木や低木でできたトピアリーや、「大噴水ショー」を行う噴水池も見どころです。はままつフラワーパークのマスコットキャラクター「ふらまる」を象った大型のトピアリーもあります。これは地元の人々が選んだ花や木を使ってつくられました。園内の中央にある噴水池は、30 分おきに音楽に合わせて「踊る」噴水が呼び物になっています。この「大噴水ショー」に使われる音楽は、いずれも浜松に本社を構える地元メーカーのヤマハ（世界を代表する楽器メーカー）とカワイ（有名ピアノメーカー）の楽器で演奏された曲です。

017-010

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 龍潭寺について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

龙潭寺

龙潭寺始建于公元 733 年，是禅宗临济宗寺院，位于滨松市中心北部，靠近井伊谷川河岸。

本堂（正殿）巨大的坡面屋顶雄伟庄严，开山堂为朱漆楼阁建筑，这些结构都体现了日本传统禅寺的特点。寺内 6 座主要建筑均为静冈县指定物质文化财产。

龙潭寺是日本著名家族井伊氏的菩提寺（安葬并祭祀祖先的家庙）。井伊氏的历史可以追溯到 1010 年，这个家族人才辈出，有许多日本历史上赫赫有名的人物。2016 年热播的大河剧《女城主直虎》的主角就是战国时代井伊家族的传奇女城主井伊直虎，龙潭寺就是井伊直虎出家的寺庙。在关乎家族存亡的困境过后，家族的后一代人在龙潭寺建造了庭园，用来供后世子孙回归故里，祭奠祖先。

今天的龙潭寺正是以这个庭园而闻名。它就在本堂后面，位列“远州三名园”之首，1936 年就被指定为国家名胜。庭园的设计师小堀远州(1579-1647)是日本著名艺术家和大名（日本封建时代的领主），他设计了包括京都的桂离宫、京都御所等在内的众多日本著名庭园，并开创了“借景式庭园”的新格局。

＜繁体字＞

龍潭寺

龍潭寺始建於西元 733 年，是禪宗臨濟宗寺院，位於濱松市中心北部，靠近井伊谷川河岸。

本堂（正殿）巨大的坡面屋頂雄偉莊嚴，開山堂為朱漆樓閣建築，這些結構都體現了日本傳統禪寺的特點。寺內 6 座主要建築均為靜岡縣指定物質文化財產。

龍潭寺是日本著名家族井伊氏的菩提寺（安葬並祭祀祖先的家廟），井伊氏的歷史可以追溯到 1010 年，日本歷史上許多赫赫有名的人物就出自這個家族，可謂人才輩出。2016 年熱播的大河劇《女城主直虎》的主角就是戰國時代井伊家族的傳奇女城主井伊直虎，龍潭寺就是井伊直虎出家的寺廟。在關乎家族存亡的困境過後，家族的後一代人在龍潭寺建造了庭園，用來供後世子孫回歸故里，祭奠祖先。

今日的龍潭寺正是以這個庭園而聞名，就在本堂後面，位列「遠州三名園」之首，1936 年就被指定為國家名勝。庭園設計師小堀遠州（1579-1647）是日本著名藝術家和大名（日本封建時代的領主），他設計了包括京都的桂離宮、京都御所等在內的眾多日本著名庭園，並開創了「借景式庭園」的新格局。

＜日本語仮訳＞

龍潭寺について

龍潭寺は 733 年に創設された臨済宗（禅宗）の寺院です。浜松市中心部の北に位置し、井伊谷川の近くにあります。

龍潭寺の荘厳な屋根を頂く本堂や朱塗りの楼閣造りの開山堂など、日本の伝統的な禅寺建築の特徴を備えています。そのため、伽藍の 6 棟はいずれも静岡県の指定有形文化財として保護されています。

龍潭寺は、日本の名家、井伊家の菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）です。井伊家の歴史は 1010 年まで遡ることができます。井伊家は日本の歴史上の重要人物を多数輩出しています。2016 年に大ヒットした大河ドラマ「おんな城主 直虎」は、戦国時代の井伊家の伝説的な女城主である井伊直虎を主人公としており、龍潭寺は彼女が出家した寺院です。龍潭寺庭園は井伊家が一族の存続の危機という苦境を乗り越えた 1 世代あとに、将来、代々の子孫が戻って来て、先祖に敬意を示すことができる場所として築かれました。

今日の龍潭寺は、本堂の裏にある庭園で有名です。この庭園は「遠州三名園」の筆頭であり、1936 年に国の名勝に指定されました。設計したのは、日本の名高い芸術家・大名（日本封建時代の領主）である小堀遠州（1579-1647）です。小堀はこの庭園のほかにも、京都の桂離宮や京都御所など、有名な日本庭園の設計を多数手がけ、「借景庭園」の新しい世界を切り開きました。

017-011

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 龍潭寺の歴史
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

龙潭寺历史

龙潭寺与井伊家族渊源深厚，寺庙起初就是井伊家族的领地。通常而言，在这样偏远的农村地区，不会有像龙潭寺这样规模的寺庙，它的发展主要归功于井伊家族的捐赠。祭祀寺庙历代住持牌位的开山堂，是这一地区罕见的二层塔楼建筑，屋顶瓦片上依然可见井伊家族的家纹（橘纹）。

在江户时代(1603-1867)，井伊家族逐步扩大影响力，最终被提升为彦根藩（今滋贺县）的藩主。尽管搬迁到了新领地，龙潭寺仍是井伊氏的菩提寺（安葬并祭祀祖先的家庙），寺内至今仍供奉着井伊家族历代家主的牌位。

龙潭寺庭园已有 350 多年历史，岩石、灌木、树木和苔藓的布局无不经过精心设计。与龙潭寺本身一样，庭园的设计也是为了表达对先祖的敬意，因此，从书院望向庭园时，首先看到的便是“井伊家御灵屋”（供奉祖先牌位的房间）。

＜繁体字＞

龍潭寺歷史

龍潭寺與井伊家族淵源深厚，寺廟起初就是井伊家族的領地。通常來說，在這樣偏遠的農村地區，不會有像龍潭寺這樣規模的寺廟，其發展主要歸功於井伊家族的捐贈。祭祀寺廟歷代住持牌位的開山堂，是這一帶罕見的二層塔樓建築，屋頂瓦片上依然可見井伊家的家紋（橘紋）。

江戶時代（1603-1867），井伊家族逐步擴大影響力，最終被提升為彥根藩（今滋賀縣）的藩主。儘管搬遷到了新領地，龍潭寺仍是井伊氏的菩提寺（安葬並祭祀祖先的家廟），寺內至今仍供奉著井伊家歷代家主的牌位。

龍潭寺庭園已有 350 多年歷史，岩石、灌木、樹木和苔蘚的佈局無不經過精心設計。與龍潭寺本身一樣，庭園的設計也是為了表達對先祖的敬意，因此，從書院望向庭園時，首先看到的便是「井伊家御靈屋」（供奉祖先牌位的廳堂）。

＜日本語仮訳＞

龍潭寺の歴史

　龍潭寺には何世代にもわたって井伊家とのつながりがあります。龍潭寺のある場所はもともと井伊家の領地でした。通常なら、龍潭寺ほどの規模の寺院が建てられるはずのない辺鄙な農村であり、龍潭寺の発展は井伊家の寄進によるところが大きいのです。歴代の住職の位牌を祀る開山堂はこの地域では珍しい楼閣造りの建物で、瓦屋根には井伊家の家紋（橘紋）がついているのが見えます。

　井伊家は江戸時代（1603-1867）になるとますます大きな影響力をもつようになり、現在の滋賀県に位置した彦根藩の藩主にまで上り詰めます。井伊家は本拠地を彦根に移したにもかかわらず、引き続き龍潭寺を菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）としたので、井伊家代々の当主の位牌は今も龍潭寺に安置されています。

　造られてから350年以上経つ龍潭寺庭園には、石、低木、高木、苔が入念に配置されています。龍潭寺の建物同様、庭園も井伊家の先祖に敬意を示すために設計されており、井伊家御霊屋（先祖の位牌を安置する建物）が書院から見えるように配置されています。

017-012

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 龍潭寺庭園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

龙潭寺庭园

龙潭寺庭园是小堀远州(1579-1647)设计的“池泉观赏式庭园”，其特点是可居一点而观全局。在龙潭寺，这个最佳观景点就是本堂（正殿）。你可以在龙潭寺庭园里找到很多禅寺庭园的传统元素，比如池水和山石的布局，汉字“心”一般的池塘形状，代表山脉的岩石周边栽种的各种植物等等。

三片绿草如茵的土丘，加上四周环绕的本地山石，构成了微型的“山脉”。在庭园中央，靠近中间小丘的底部，有一块象征这座庭园的“守护石”。池塘东西两侧各有一块“仁王石”，犹如金刚守卫着庭园。池塘中央有名为“蓬莱岩岛”的山石，象征中国神话故事中八仙的家园。

庭园中，浑圆的杜鹃花丛在晚春开出鲜艳的粉红色花朵，一旁相伴的日本吊钟花（当地又称满天星）在春天开出串串可爱的小白花，秋天却又是一片浓郁的红叶景象。整个庭园被设计一龟一鹤的形状，这两者是日本文化中反复出现的主题，分别代表着长寿和幸福。

＜繁体字＞

龍潭寺庭園

龍潭寺庭園是小堀遠州（1579-1647）設計的「池泉觀賞式庭園」，其特點是可居一點而觀全域。在龍潭寺，這個最佳觀景點就是本堂（正殿）。你可以在龍潭寺庭園裡找到很多禪寺庭園的傳統元素，比如池水和山石的佈局，漢字「心」一般的池塘形狀，以及代表山脈的岩石周邊栽種的各種植物等等。

三片綠草如茵的土丘，加上四周環繞的本地山石，構成了微型的「山脈」。在庭園中央，靠近中間小丘的底部，有一塊象徵這座庭園的「守護石」。池塘東西兩側各有一塊「仁王石」，如金剛守衛著庭園。池塘中央有名為「蓬萊岩島」的山石，象徵中國神話故事中八仙的家園。

庭園中渾圓的杜鵑花叢在晚春開出鮮豔的粉紅色花朵，一旁相伴的日本吊鐘花（當地又稱滿天星）春天開出串串可愛的小白花，秋天卻又是一片濃郁的紅葉景象。整個庭園被設計一龜一鶴的形狀，這兩者是日本文化中反覆出現的主題，分別代表著長壽和幸福。

＜日本語仮訳＞

龍潭寺庭園

龍潭寺庭園は小堀遠州（1579-1647）が設計した「池泉鑑賞式庭園」で、特定の場所から最もよい眺めが得られるように設計されています。龍潭寺庭園の場合、それは本堂です。龍潭寺庭園は水や石のほか、「心」の字をかたどった池、山並みを示すように配置された石の周りに植えられたさまざまな植物など、禅寺庭園の数々の伝統的な要素を特徴としています。

山並みを表しているのは、土砂を盛り上げて草で覆った３つの築山で、築山の周りには地元の山から切り出した石が置いてあります。庭園の中央には、真ん中の築山のふもとのそばに、この庭園を象徴する石「守護石」があります。池の東西には、「仁王石」が一石ずつ置いてあり、金剛神のように庭園を守っています。池の中央には「蓬莱岩島」と呼ばれる石があります。この石は、中国神話で不老不死の八仙が住むとされる伝説の地を象徴しています。

晩春には、庭園内の丸く刈り込まれたサツキが鮮やかなピンク色の花を咲かせます。サツキの美しさを引き立てるのは、ツツジ科の低木、満天星です。満天星は春には白い優美な花を咲かせ、秋には深紅に紅葉します。庭園全体は鶴と亀の形に設計されています。日本の文化に繰り返し現れる鶴と亀のモチーフは、それぞれ長寿と幸福を象徴しています。

017-013

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 井伊家について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

井伊家族

龙潭寺是井伊家族的菩提寺（安葬并祭祀祖先的家庙）。作为日本历史上举足轻重的强大家族，井伊家族起源于滨松地区。相传公元 1010 年，人们在龙潭寺门前的水井边上发现了一个婴儿，他就是井伊共保(1010-1093)，即后来的井伊家族第一代家主和井伊谷城主。

几个世纪后，日本进入了 15 世纪中叶至 17 世纪初的内战时期（战国时代），井伊家族面临着严峻的生存危机，领地也陷入被掠夺的危险之中。女城主井伊直虎(?-1582)是这场危机里最后的幸存者之一，她力挽狂澜，帮助家族免遭灭顶之灾。她还收养了家族唯一的男性继承人井伊直政(1561-1602)，并确保他侍奉并追随德川家康(1542-1616)，德川家康建立了统治日本超过 250 年的德川幕府(1603-1867)，并成为第一任将军。井伊直政成为德川家康麾下的顶级将领（德川四天王）之一，在帮助德川家康赢得最终的关原之战后，他受封成为彦根（今滋贺县）藩主。从此，井伊家族世代定居彦根，但依然奉龙潭寺为菩提寺。

在整个德川幕府时代，井伊家族都有着强大的政治影响力。彦根的倒数第二位藩主、幕府高级官员井伊直弼(1815-1860)因参与签署《日美友好通商条约》而闻名——闭门锁国近 250 年的日本，从此向美国敞开了贸易大门。

＜繁体字＞

井伊家族

龍潭寺是井伊家的菩提寺（安葬並祭祀祖先的家廟），身為日本歷史上舉足輕重的強大家族，井伊家起源於濱松地區。相傳西元 1010 年，人們在龍潭寺門前的水井邊上發現了襁褓中的嬰兒，他就是井伊共保（1010-1093），即後來的井伊家第一代家主和井伊谷城主。

幾個世紀後，日本進入了 15 世紀中葉至 17 世紀初的內戰時期（戰國時代），井伊家面臨著嚴峻的生存危機，領地也陷入被掠奪的危險之中。女城主井伊直虎（1582 年逝世）是這場危機裡最後的倖存者之一，她力挽狂瀾，幫助家族免遭滅頂之災。她還收養了家族唯一的男性繼承人井伊直政（1561-1602），並確保他侍奉並追隨德川家康（1542-1616），

後者建立了統治日本超過 250 年的德川幕府（1603-1867），並成為第一任將軍。井伊直政成為德川家康麾下得力將領（德川四天王）之一，在幫助德川家康贏得最終的關原之戰後，他受封成為彥根（今滋賀縣）藩主。從此，井伊家世代定居彥根，但依然奉龍潭寺為菩提寺。

　　在整個德川幕府時代，井伊家都有著強大的政治影響力。彥根的倒數第二任藩主、幕府高級官員井伊直弼（1815-1860）因參與簽署《日美友好通商條約》而聞名——閉關鎖國近 250 年的日本，從此向美國敞開了貿易大門。

＜日本語仮訳＞

井伊家について

　龍潭寺は井伊家の菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）です。井伊家は日本の歴史上有力な一族で、浜松を父祖の地としています。言い伝えによると、1010 年に龍潭寺門前の井戸のそばで見つかった赤ん坊が成長し、井伊家初代当主・井伊谷城主の井伊共保（1010-1093）になったとされています。

　その数世紀後の、15 世紀中頃から 17 世紀初めにかけて日本国内で戦乱が続いた時代に、井伊家は存続の危機を迎え、領地も奪われる恐れが生じました。この危機の最後の生存者のひとり井伊直虎（？-1582）は、井伊家を滅亡から救うのに貢献しました。一族の唯一の男子の跡継ぎであり、自らの養子にした井伊直政（1561-1602）を徳川家康（1542-1616）に仕えさせたのです。家康は 1867 年まで 250 年以上も日本を統治した徳川幕府を開いた初代将軍です。直政は家康の側近として功績を上げた武将（徳川四天王）のひとりとなり、関ケ原合戦で家康が勝利を収めたのちは彦根（現在の滋賀県の一部）の領地を賜りました。それ以来、井伊家は彦根に居を構えましたが、変わらず龍潭寺を菩提寺としました。

　井伊家は徳川幕府の時代を通じて、日本の政治に大きな影響力をもち続けました。彦根藩の最後から 2 番目の藩主で幕府の高官、井伊直弼（1815-1860）は「日米修好通商条約」の調印に関わったことで有名です。この条約により、日本は約 250 年に及ぶ鎖国を経て開国し、米国との貿易に門戸を開きました。

017-014

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 龍潭寺の建物
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

龙潭寺的建筑

龙潭寺的建筑已有 200 至 400 年历史。本堂（正殿）于 1676 年重建，这里的“莺声走廊”（黄莺地板）是一种古代的安保装置，只要行走在地板上就会发出类似黄莺鸣叫的响声，以此警示有人入侵。走廊及其上方的木雕盘龙据说都是左甚五郎（“左”是姓氏）的杰作，他是传说中江户时代(1603-1867)的雕刻家。日光的东照宫那只栩栩如生的“睡猫”也被归到了他的名下。

本堂后侧正对著名的池泉观赏式庭园。虽然从任何角度都可以欣赏到庭园之美，但从庭园东侧“库里”（寺庙僧侣的起居室）的主宾位看出去，风景最为赏心悦目。坐在那里的特别来宾不仅能占据最佳位置欣赏庭园美景，离门口也最近，便于在寺庙遭遇袭击时迅速撤离。

寺庙里还有茶室和井伊家御灵屋，后者供奉着包括第一任家主井伊共保(1010-1093)在内的井伊家族历代家主木制雕像。整个寺庙建筑群中不乏精美绝伦的雕刻、屏风和佛像，它们都经历了数百年时光的洗礼。龙潭寺还藏有非常罕见的约在南宋淳熙 15 年（1188 年）出版的《锦绣万花谷》，这是中国宋代的百科全书，已被指定为国家重要文化财产。

＜繁体字＞

龍潭寺的建築

龍潭寺的建築已有 200 至 400 年歷史。本堂（正殿）於 1676 年重建，這裡的「黃鶯走廊」（黃鶯地板）是一種古代的保安裝置，只要行走在地板上就會發出類似黃鶯啼叫的響聲以此警示有人入侵。走廊及其上方的木雕盤龍據說都是左甚五郎（「左」是姓氏）的傑作，他是傳說中江戶時代（1603-1867）的雕刻家，日光的東照宮那隻栩栩如生的「睡貓」據傳也是他的傑作。

本堂後側正對著名的池泉觀賞式庭園，雖然從任何角度都可以欣賞到庭園之美，但從庭園東側「庫裡」（寺廟僧侶的起居室）的主賓位看出去，風景最為賞心悅目。坐在那裡的特別來賓不僅能佔據最佳位置欣賞庭園美景，離門口也最近，便於在寺廟遭遇襲擊時迅速撤離。

寺廟裡還有茶室和井伊家御靈屋，後者供奉著包括第一任家主井伊共保（1010-1093）在內的井伊家歷代家主木雕像。整個寺廟建築群中不乏精美絕倫的雕刻、屏風和佛像，全數經歷了數百年時光的洗禮，龍潭寺還藏有非常罕見的約在南宋淳熙 15 年（1188 年）出版的《錦繡萬花谷》，這是中國宋代的百科全書，已被指定為國家重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

龍潭寺の建物

龍潭寺の建物は 200 年から 400 年の歴史があります。本堂は 1676 年に再建されました。本堂は鴬張りの廊下が特徴です。鴬張りは一種の防犯装置で、その上を歩く者がいると鶯の鳴き声のような音がするので、侵入者がいることを知らせる役割を果たします。この廊下と上部にある龍の彫刻は、左甚五郎（「左」は苗字）がつくったとされています。左は江戸時代（1603-1867）の架空の人物と思われる彫刻師で、日光東照宮の有名な彫刻「眠り猫」を彫ったと考えられています。

本堂の裏は池泉鑑賞式庭園に面しています。庭園はどの方向から見ても素晴らしい眺めですが、庭園の東側の庫裡（僧侶の居住スペース）の主賓の席から最も美しく見えるように設計されています。庫裡で主賓の席に座るほど特別な人々はそこから庭園の眺めを味わえるとともに、龍潭寺への襲撃の際に逃げられるよう出口に最も近い場所に通されたのです。

その他の建物には、茶室、井伊家御霊屋があります。井伊家の霊廟である御霊屋には井伊家初代当主・井伊共保（1010-1093）ら、歴代当主の木像が安置されています。そのほかにも龍潭寺の建物群のいたるところに、数百年も保存されてきた見事な彫刻、屏風、仏像があります。龍潭寺は南宋時代中期、淳熙 15 年（1188 年）頃に発刊した『錦繍万花谷』を収蔵しており、この大変貴重な古書は中国宋朝の百科大辞典であり、国指定重要文化財に指定されました。

017-015

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 作庭家・小堀遠州について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

庭园设计师小堀远州

小堀远州(1579-1647)是一位杰出的艺术家，同时也是一位大名（日本封建时代的领主），他活跃于江户时代刚刚开始的 17 世纪初。一般认为，是井伊家族第 25 代家主井伊直孝(1590-1659)邀请小堀远州为龙潭寺设计了庭园。

小堀远州为近江国（今滋贺县）大名，但他最著名的身份是茶道大师，曾受命指导第三代幕府将军德川家光(1604-1651)学习茶道。他创立的茶道“远州流”也传承至今。同时，小堀远州还是一位了不起的艺术家，在建筑、插花和陶艺上都有很高造诣。

日本各地的许多庭园、寺庙和城堡都是由小堀远州设计的，其中包括大名鼎鼎的京都二条城、桂离宫庭园，以及名古屋城天守阁。小堀远州开创了一种“华丽朴素”的设计风格，源自于平安时代(794-1185)的审美意识。与日式审美中更广为人知的“侘寂”（体会事物的残缺、古旧之美）概念相比，他的风格更讲求优雅绚丽与简单素净的并存。小堀远州设计的庭园以保持和谐的平衡和使用色彩鲜艳的花朵著称，这一切也同样体现在龙潭寺庭园中。

＜繁体字＞

庭園設計師小堀遠州

小堀遠州（1579-1647）是一位傑出的藝術家，同時也是一位大名（日本封建時代的領主），他活躍於江戶時代剛開始的 17 世紀初。一般認為，是井伊家第 25 代家主井伊直孝（1590-1659）邀請小堀遠州為龍潭寺設計了庭園。

小堀遠州是近江國（今滋賀縣）大名，但他最著名的身份是茶道大師，曾受命指導第三代幕府將軍德川家光（1604-1651）學習茶道。他創立的「遠州流」茶道也傳承至今。同時，小堀遠州還是一位了不起的藝術家，在建築、插花和陶藝上都有很高的造詣。

日本各地許多庭園、寺廟和城都是由小堀遠州設計，其中包括大名鼎鼎的京都二條城、桂離宮庭園，以及名古屋城天守閣。小堀遠州開創了一種「華麗樸素」的設計風格，源自於平安時代（794-1185）的美學意識。與日式美學中更廣為人知的「侘寂」（體會事物的殘缺、古舊之美）概念相比，他的風格更講求優雅絢麗與簡單素淨的並存，小堀遠州設計的庭園以保持和諧的平衡和使用色彩鮮豔的花朵著稱，這一切元素也展現在龍潭寺庭園中。

＜日本語仮訳＞

作庭家・小堀遠州について

小堀遠州（1579-1647）は 1600 年代の初め、江戸時代が始まった時期に活躍した著名な芸術家・大名（日本封建時代の領主）です。小堀は井伊家第 25 代当主井伊直孝（1590-1659）から依頼され、龍潭寺庭園を設計したと考えられています。

小堀は現在の滋賀県に当たる近江国の領地を治めていた大名で、茶人として最も知られています。小堀が始めた遠州流の茶道は今も続いています。江戸幕府の第 3 代将軍・徳川家光（1604-1651）に茶道を指南する役目も任されました。茶道のほか、建築、華道、陶芸も極めました。

日本中に小堀の設計による庭園、寺院、城が数多く存在します。京都の二条城や桂離宮の庭園、名古屋城の天守閣はいずれも小堀が設計しました。「綺麗さび」という設計様式をつくり出したのも小堀です。「綺麗さび」は美しさと素朴さを兼ね備え、日本の平安時代（794-1185）の美意識に根ざしています。「綺麗さび」より広く知られていて質素な「わびさび」（不足や古びたものから感じられる美しさ）の概念とは対照的です。小堀の庭園は調和のとれたバランス、色鮮やかな花で知られており、いずれも龍潭寺庭園で見ることができます。

017-016

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜松城公園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨松城公园

滨松城公园是滨松市中心的一片葱茏绿洲。尽管位于市中心，却是逃避喧嚣的好去处，开阔的空间非常适合野餐、慢跑和户外玩耍。公园环绕着城堡，设有中央草坪广场、咖啡馆和休息区等设施。天守阁（日本城堡内最高、最重要的建筑）里展示着滨松城和周边地区的历史。

历史上，日本大约从 15 世纪中叶开始便进入了地方氏族分分合合、争战不休的动荡时期（战国时代），滨松城正是其中一处重要的军事要塞。如今，城门附近矗立着德川家康(1542-1616)的雕像，在成为幕府将军之前，他就是滨松城城主。德川家康当年立足滨松，不断征战、壮大，带领德川军队夺取了最终的胜利。1603 年，德川家康在江户（今东京）建立幕府，开始统治整个日本。如今，滨松城及周边公园已经成为大众休闲的去处。

1977 年，为纪念昭和天皇(1901-1989)即位 50 周年，公园内增建了一座传统日本庭园。除了樱花树等种类繁多的植物之外，庭园里的池塘和木桥也很有特色。紧邻滨松城北面有一座名为“松韵亭”的茶室，可以在这里一边享受日本茶与和菓子（日式糕点），体验茶道，一边眺望庭园。

滨松城公园免费，天守阁则收取少许入场费。

＜繁体字＞

濱松城公園

濱松城公園是濱松市中心的一片蔥蘢蓊鬱的綠洲。儘管位於市中心，卻是逃避喧囂的好去處，開闊的空間非常適合野餐、慢跑和戶外活動。公園環繞著城，中央設有草坪廣場、咖啡館和休息區等設施。天守閣（日本城內最高、最重要的建築）裡展示著濱松城和周邊地區的歷史。

歷史上，日本大約從 15 世紀中葉開始便進入了地方諸侯分分合合、爭戰不休的動盪時期（戰國時代），濱松城正是其中一處重要的軍事要塞。今天，城門附近矗立著德川家康（1542-1616）的雕像，在成為幕府將軍之前，他就是濱松城城主。德川家康當年立足濱松，不斷征戰、壯大，帶領德川軍隊奪取了最終的勝利。1603 年，德川家康在江戶（現在

的東京）建立幕府，開始統治整個日本。如今，濱松城及周邊公園已經成為大眾休閒的場所。

1977 年，為紀念昭和天皇（1901-1989）即位 50 周年，公園內增建了一座傳統日本庭園。除了櫻花樹等多種植物之外，庭園裡的池塘和木橋也很有特色。緊鄰濱松城北面有一座名為「松韻亭」的茶室，可以在這裡一邊享受日本茶與和菓子（日式糕點）體驗茶道，一邊眺望庭園。

濱松城公園免費，天守閣則收取少許入場費。

＜日本語仮訳＞

浜松城公園について

浜松城公園は、浜松市の中心部にある緑のオアシスです。市の中心部にありながら憩いの場として親しまれており、広く開放的な空間はピクニックやジョギング、アウトドアを楽しむのにうってつけです。浜松城を囲むように広がるこの公園は、園内に中央芝生広場、カフェ、休憩所があります。浜松城の天守閣（日本の城の中で、最も高い、最も重要な建築）では浜松城や周辺地域の歴史に関する展示を行っています。

歴史を遡ると、15 世紀中頃から始まった、大名同士の同盟や敵対が横行して戦乱状態にあった時代（戦国時代）において、浜松城は重要な要塞でした。天守門のそばには、浜松城主になったのち、将軍へと上り詰めた徳川家康（1542-1616）の銅像が立っています。浜松での戦いを通じて、家康は徳川軍を勝利に導く力を得たのです。1603 年に、家康は幕府を江戸（現在の東京）に置いて日本を統治するようになりました。現在の浜松城と公園エリアはゆっくりとくつろぐ場になっています。

1977 年には、昭和天皇（1901-1989）の在位 50 年を記念して、伝統的な日本庭園が公園内につくられました。桜の木をはじめとする多種多様な植物に加え、木造の橋と池がこの日本庭園の特徴です。浜松城のすぐ北側には茶室・松韻亭があります。松韻亭では庭園を眺めつつ、茶道の作法に従って日本茶と和菓子を味わうことができます。

浜松城公園は入場無料ですが、浜松城の天守閣への入場にはごくわずかな入場料が必要です。

017-017

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜松城公園の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨松城公园亮点

滨松城公园里郁郁葱葱的日式庭园就在天守阁脚下，整体设计注重与原有绿化的和谐交融。庭园里不使用任何杀虫剂或除草剂，松鼠、翠鸟等野生动物都得以在那里自由生活。

四季美景都浓缩于此：春天是樱花盛开的季节，园内随处可见不同品种的樱花，垂枝樱将娇嫩的花朵一直送到水面上，山樱花则带来更鲜艳夺目的色彩，3 月下旬至 4 月上旬公园开放夜樱观赏；夏天，浓绿的枫树新叶与亮紫的绣球花（紫阳花）、嫩黄的金丝桃交相辉映；到了秋天，绿色的枫叶变作炽烈的金红；冬天，本地金缕梅纤巧的黄色小花立在白雪覆盖的枝头上，格外醒目。

在日式庭园的中央，三道瀑布分别落入三层池塘之中。叠造瀑布的石头和池塘中央的石块都与建造滨松城的石料系出同源。瀑布顶上设有木制座椅，可供人聆听飞瀑流水之音，观赏周边美景。

＜繁体字＞

濱松城公園亮點

天守閣腳下就是濱松城公園裡鬱鬱蔥蔥的日式庭園，庭園整體設計注重與原有綠化環境的和諧交融，因為不使用任何殺蟲劑或除草劑，松鼠、翠鳥等野生動物都得以在這裡自由生活。

四季美景都濃縮於此：春天是櫻花盛開的季節，園內隨處可見不同品種的櫻花，垂枝櫻將嬌嫩的花朵一直送到水面上，山櫻花則帶來更鮮豔奪目的色彩，3 月下旬至 4 月上旬公園開放夜櫻觀賞；夏天，濃綠的楓樹新葉與嬌嫩欲滴的紫色繡球花（紫陽花）、嫩黃的金絲桃交相輝映；到了秋天，綠色的楓葉變作熾烈的楓紅；冬天，當地金縷梅纖巧的黃色小花立在白雪覆蓋的枝頭上，格外醒目。

在日式庭園的中央，三道瀑布分別落入三層池塘之中。疊造瀑布的石頭和池塘中央的石塊與建造濱松城的石頭出自同源，瀑布頂上設有木造座椅，可供人聆聽飛瀑流水之音，觀賞周邊美景。

＜日本語仮訳＞

浜松城公園の見どころ

浜松城公園の緑豊かな日本庭園は、浜松城の天守閣の下にあります。この庭園は、地元の木々を取り入れながら設計されました。庭園内では殺虫剤や除草剤を使用せず、リスやカワセミなどの野生動物が生息しています。

この庭園には移ろう季節の美しさが凝縮されています。春にはたくさんの桜が花を咲かせ、花をつけた枝を優美に池の水面まで広げるしだれ桜や、花が鮮やかな色に変わる山桜など、さまざまな桜を庭園の至るところで楽しむことができます。3 月下旬から 4 月の上旬までの間は、夜桜も楽しめます。夏は新緑に映えるもみじが深い緑色に染まり、鮮やかな紫色の紫陽花や華やかな黄色の花をつけるオトギリソウと際立った対照を演出します。秋になるともみじは鮮やかな深紅に紅葉します。冬が来ると地元のマンサクの優美な黄色い花が咲き誇り、木が雪で覆われるとひときわ印象的です。

日本庭園の中央には、3 段の池に 3 つの滝が流れています。滝を形づくるために使われている石は、池の中央にある石も含め、浜松城の構造に用いられている石と同じ種類です。滝の上では木造の椅子が用意されており、滝を流れるせせらぎの音に耳を傾けながら周囲の景観を味わうことができます。

017-018

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 出世城
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

出世城

滨松城被称为“出世城”（日语里“出世”有成功、发迹之意），因为几个世纪以来，颇有一些大人物都和这里相关。

最有名的当然是幕府将军德川家康(1542-1616)，他在滨松城当了 17 年城主。在 15 世纪中叶开始的战国时代(1467-1568)，德川家康以滨松城为大本营，历经众多战役，击败所有对手，最终于 1603 年登上幕府将军之位，开始统治大一统的日本。

后来也有好几位曾被分封到滨松城的领主在短暂担任城主之后，便获得提拔，身居要职。其中有 5 位成为了“老中”，这是将军直属家臣的幕府最高行政官员。这些重要职位大部分被授予了德川家族建立幕府前的盟友。

滨松城的吉兆一直延续到了今天，许多世界知名公司都诞生于滨松。其中包括身为摩托车和汽车巨头的铃木(Suzuki)、本田(Honda)，以及著名乐器制造商河合(Kawai)与雅马哈(Yamaha)。哪怕已经具备了国际背景，许多公司仍将他们的总部设在滨松。

＜繁体字＞

出世城

濱松城被稱為「出世城」（日語裡「出世」有成功、發跡之意），因為幾個世紀以來，不少大人物都和這裡有千絲萬縷的關係。

最有名的當然是幕府將軍德川家康（1542-1616），他在濱松城當了 17 年城主。在 15 世紀中葉開始的戰國時代（1467-1568），德川家康以濱松城為大本營，歷經眾多戰役擊敗所有對手，最終於 1603 年登上幕府將軍之位開始統治大一統的日本。

後來也有好幾位曾被分封到濱松城的領主在短暫擔任城主之後，便獲得提拔身居要職。其中有 5 位成為了「老中」，即將軍直屬家臣的幕府最高行政官員，這些重要職位大部分被授予了德川家建立幕府前的盟友們。

濱松城的吉兆一直延續到了今天，許多世界知名公司都誕生於濱松，其中包括身為摩托車和汽車巨頭的鈴木（Suzuki)、本田（Honda），以及著名樂器製造商河合（Kawai）與 YAMAHA。哪怕已經具備了國際背景，許多公司仍將他們的總部設在濱松。

＜日本語仮訳＞

出世城

　浜松城が「出世城」（日本語の「出世」は立身、栄進の意味）として知られているのは、何世紀にもわたり、影響力のある人々がこの城に関わってきたからです。

　最も有名な人物は将軍・徳川家康（1542-1616）で、浜松城の城主を 17 年間務めました。家康は 15 世紀中頃に始まった戦国時代（1467-1568）の数多の戦乱のさなか、浜松城を本拠地としていました。家康はライバルたちを次々と破ったのちに将軍まで上り詰め、1603 年以降の日本を統治しました。

　その後の浜松城の歴代城主の中には、この城で短い期間を過ごしたのち、さらなる要職に昇進した者もいました。例えば幕府の直臣として政務を行う最高位である老中になった者は 5 人います。こうした要職の大半は、将軍になる前から家康を支えてきた領主に与えられました。

　浜松城がもたらしたと思われる成功は、現代もなお続いています。世界的な有名企業が多数浜松で誕生しているのです。具体的にはバイクや自動車の大手企業スズキ、ホンダ、楽器メーカーのカワイ、ヤマハなどがあります。そうした企業の多くは今も浜松に本社を置いています。

017-019

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜松城の特徴
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨松城特色

16 世纪初期至中期，今川家族（室町幕府足利氏将军的同族）在这里建造了一座较小的城堡，名为“曳马城”。后来，德川家康(1542-1616)击败今川氏，于 1570 年将主要力量迁至该地区，开始建造一座更大的城堡。相传，由于日文中“曳马”有“下马后牵马”之意，而武士下马便是落败，德川家康觉得“曳马”二字不祥，于是将城堡改名为“滨松”，字面意思就是“海滩上的松树”。

1867 年幕府时代结束，滨松城遭拆除，大部分土地被出售。如今的天守阁是 1958 年重建的，但下面的石基被认为是德川家康的后一任城主堀尾义春(1543-1611)所建。这些石基采用“野面积工法”（毛面砌法）建造，这是日本最初的石墙建造技术，将不规则的毛石堆砌起来，最大一面朝外，然后用碎石填补大石头之间的空隙。这些坚固的石基（石墙）历经数百年风雨，依然保持着出色的排水性和抗震性。

＜繁体字＞

濱松城特色

16 世紀初期至中期，今川家（室町幕府足利氏將軍的同族）在這裡建造了一座較小的城，名為「曳馬城」。後來德川家康（1542-1616）擊敗今川家，於 1570 年將主要力量遷至該地，開始建造一座更大的城。相傳，由於日文中「曳馬」有「下馬後牽馬」之意，而武士下馬便是落敗，德川家康覺得「曳馬」二字不祥，於是將城改名為「濱松」，字面意思就是「海濱的松樹」。

1867 年幕府時代結束，濱松城遭拆除，大部分土地被出售。如今的天守閣是 1958 年重建的，但下面的石基被認為是德川家康的下一任城主堀尾義春（1543-1611）所建。這些石基採用「野面積工法」（毛面砌法）建造，這種方法是日本最初的石牆建造技術，即將不規則的毛石堆砌起來，最大一面朝外，然後用碎石填補大石頭之間的空隙。這些堅固的石基（石牆）歷經數百年風雨，依然保持著出色的排水性和抗震性。

＜日本語仮訳＞

浜松城の特徴

1500 年代初めから半ばに今川氏（室町幕府の足利将軍の同族）がここに「曳馬城」という小規模な城を建てました。今川氏を破った徳川家康（1542-1616）は、1570 年に曳馬城の辺りに本拠地を移し、曳馬城よりも大きな城の建造を始めました。伝説によると、家康は「曳馬」が不吉であるとして城の名称を変えたと言われています。「曳馬」は「馬から降りて、馬を曳く」の「曳」と「馬」となり、侍は馬から降りると戦に負ける恐れがあったのです。現在の名称の「浜松」には「浜辺の松並木」という意味があります。

1867 年に徳川幕府が倒れると浜松城は解体され、その敷地の大半は売却されました。現在の天守閣は 1958 年に再建されたものですが、石垣は徳川家康の直後に浜松城主となった堀尾義春（1543-1611）によって築かれたと考えられています。この石垣は「野面積み」でできています。「野面積み」は石垣が登場しはじめた頃に使われていた技法で、それぞれの石の最も大きな面を表にして積み上げていく方法です。積み上げた大きい石の隙間に小さい石を埋めるようにして入れていきます。この頑丈な石垣は現在まで数百年ももちこたえており、十分な排水性と優れた耐震性を発揮しています。

017-020

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 徳川家康について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

徳川家康

德川家康(1542–1616)出身于当年统治现在名古屋一带的小领主松平家，成长于战国时代(1467-1568)的腥风血雨之中，在从 1570 年至 1586 年的 17 年间一直担任着滨松城的城主，在那里打下根基，巩固了力量，赢得了支持。

将德川家康送上幕府将军之位的是数不清的大小战役，其中大部分都发生在他担任滨松城城主期间。1572 年的三方原之战，德川家康遭受了他最大的惨败。对手武田信玄(1521-1573)是一位实力强劲的大名（日本封建时代的领主），当时兵力约为德川军的三倍。他的骑兵摧毁了德川家康的军队，而德川家康本人也几乎命丧黄泉。

虽然撤回滨松城时只剩下很少的残兵，德川家康依然下令开放城门并点燃篝火，以便部下进入城堡。这却让追击而来的武田军感到疑惑，在夜里遭受一小股德川军的偷袭之后，武田信玄坚信德川家康必有援军，第二天便撤退了。

此后，众多的战国枭雄不是被德川家康击败，就是先于他离世，到了 1603 年，德川家康终于立于不败之地。德川家族建立的幕府从 1603 年到 1867 年统治日本，在数百年内战后最终让日本走向了相对和平的时代。

＜繁体字＞

徳川家康

德川家康（1542–1616）出身於當年統治現在名古屋一帶的小領主松平家，成長於戰國時代（1467-1568）的腥風血雨之中，在 1570 年至 1586 年的 17 年間一直擔任著濱松城城主，打下根基鞏固了力量，並贏得了支持。

將德川家康送上幕府將軍之位的是數不清的大小戰役，其中大部分都發生在他擔任濱松城城主期間。1572 年的三方原之戰，德川家康遭遇了他最大的慘敗，對手武田信玄（1521-1573）是一位實力強勁的大名（日本封建時代的領主），當時兵力約為德川軍的三倍，他的騎兵摧毀了德川家康的軍隊，而德川家康本人也幾乎命喪黃泉。

雖然撤回濱松城時只剩下很少數殘兵，德川家康依然下令開放城門並點燃篝火，以便部下進城。這卻讓追擊而來的武田軍感到疑惑，在夜裡遭受一小股德川軍的偷襲之後，武田信玄堅信德川家康必有援軍，第二天便撤退了。

此後，眾多的戰國梟雄不是被德川家康擊敗，就是早他一步離世。到了 1603 年，德川家康終於立於不敗之地，德川家建立的幕府從 1603 年到 1867 年統治日本，在數百年內戰後最終讓日本走向了相對和平的時代。

＜日本語仮訳＞

徳川家康について

徳川家康（1542–1616）は現在の名古屋市に近い地域を治める小領主、松平家の息子として生まれ、血で血を洗う戦国時代（1467-1568）に育ちました。家康は 1570 年から 1586 年までの 17 年間を浜松城の城主として過ごし、そこで力を蓄え、支援を得ました。

将軍に上り詰めるまでの間、家康は数々の戦に参戦しましたが、その大半は浜松城主のときで、1572 年の三方ヶ原の戦いで惨敗しました。敵軍を率いたのは武田信玄（1521-1573）で、徳川軍の約 3 倍の兵力をもつ有力な大名（日本封建時代の領主）でした。騎馬戦で徳川軍は蹴散らされ、家康は命からがら逃げ出したのです。

家康はごくわずかしか残っていない兵とともに浜松城に戻ったにもかかわらず、城門を開けたままにしておくように命じ、退却した自軍が城に戻って来られるように篝火を焚きました。この行動に、追撃してきた武田軍の軍勢は困惑したようです。野営していた信玄はその夜、家康の少数の部隊に襲撃されました。家康の援軍がさらに向かってくると考えた信玄は、翌日退却を始めたのです。

家康は当時の戦国大名を次々に打ち破り、1603 年には事実上、無敵になりました。徳川家は 1603 年から 1867 年まで日本を統治し、数百年もの内乱の時代ののちに比較的平和な時代を築いたのです。

017-021

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 茶室・松韻亭について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

松韵亭茶室

松韵亭茶室坐落于滨松城公园内，是一处休闲娱乐和教育体验设施兼备的场所。任何到访滨松城公园的游人都可以来这里享用绿茶与和菓子（日式糕点）。这里也是日本各地茶人举办正式茶道活动的选择之一，同时为有兴趣了解或钻研茶道艺术者提供私人课程。

这座优雅的木结构建筑由国际知名建筑师谷口吉生(1937-)设计，建造于 1997 年。极简的设计风格令茶室得以与周围繁茂的树木融为一体。

打开茶室主楼的大移门就可以看到精致的岩石庭园，这也是观赏庭园的最佳位置。日本建筑和茶道文化的一大主题便是品味四季变迁，松韵亭周围的树木显然体现了这一点。春夏时分，它们是苍翠欲滴的绿色，到了秋天便化作一片深红。与之对应，茶室供应的茶点也会随着季节而变化。

＜繁体字＞

松韻亭茶室

松韻亭茶室坐落於濱松城公園內，是一處兼具休閒娛樂和教育體驗設施的場所，任何到訪濱松城公園的遊客都可以來這裡享用抹茶與和菓子（日式糕點），這裡也是日本各地茶人舉辦正式茶道活動的選擇之一，同時為有興趣瞭解或鑽研茶道藝術者提供私人課程。

茶室優雅的木造結構建築由國際知名建築師谷口吉生（1937- ）設計，建造於 1997 年，極簡的設計風格，令茶室很自然地與周圍繁茂的樹木融為一體。

推開茶室主樓的拉門就可以看到精緻的岩石庭園，這也是觀賞庭園的最佳位置，日本建築和茶道文化的一大主題便是品味四季變遷，松韻亭周圍的樹木就明顯體現了這一點。春夏時分，呈現蒼翠欲滴的綠色，到了秋天便化作一片深紅。與之輝映，茶室供應的茶點也會隨著季節而變化。

＜日本語仮訳＞

茶室・松韻亭について

浜松城公園には「松韻亭」という茶室があります。松韻亭は憩いの場であるとともに教育的な施設でもあるのです。浜松城公園を訪れた人々は誰でもここに立ち寄って、抹茶と和菓子を味わうことができます。松韻亭は日本中から集まる茶人たちの正式な茶会の場として利用されるほか、茶道をより深く学びたい人々は、ここで茶道の個人指導を受けることも可能です。

松韻亭の優美な木造建築は、世界的に評価されている建築家谷口吉生（1937- ）氏によって設計され、1997 年に完成しました。谷口氏のミニマリストデザインにより、この茶室は木々の多い周囲の環境と溶け込んでいます。

主棟である茶室の大きな障子を開け放つと、洗練された石庭を眺めることができます。ここは庭園を眺められる絶好の場所なのです。四季の移ろいは日本建築と茶道文化の主要なテーマであり、それは松韻亭を取り囲む木々にもはっきり表れています。この緑豊かな環境は、春や夏は鮮やかな緑に、秋になると深紅の紅葉に染まります。そんな周辺の景観同様、松韻亭でふるまわれるお茶と和菓子も季節ごとの変化を味わうことが可能です。

017-022

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 茶室・松韻亭の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

松韵亭茶室的亮点

传统茶室大多是封闭空间，几乎没有装饰，但松韵亭的主楼明亮通风，并直通外面的庭园。身着和服的服务员会为你奉上静冈县出产的煎茶和京都南部宇治（两地都是著名的日本茶产地）出品的抹茶。

茶道的悠久历史就体现在松韵亭的如画风景中。最初是佛教僧侣把茶从中国带入日本，用于宗教仪式。有关“茶”的最早记录出现在《日本后记》之中，这是一部正史，由嵯峨天皇(786-842)下令编纂，并于公元 840 年完成。今天我们所熟悉的现代日本茶道发展于室町时代(1336-1573)，深受禅宗影响。

在传统的茶道仪式中，主人和客人都需要以“正座”的姿势（双腿折叠）跪坐在榻榻米上。这个姿势可能并不太舒适，因此松韵亭提供了“立礼席”房间，用桌子和椅子替代了“正座”的方式，让来访者可以更轻松地享受茶道。

＜繁体字＞

松韻亭茶室的亮點

傳統茶室大多是封閉空間，幾乎沒有裝飾，但松韻亭的主樓明亮通風，直通外面的庭園。身著和服的服務員會為你奉上靜岡縣出產的煎茶和京都南部宇治（兩地都是著名的日本茶產地）出產的抹茶。

茶道的悠久歷史就體現在松韻亭的如畫風景中。最初是佛教僧侶把茶從中國帶入日本用於宗教儀式，有關「茶」的最早記錄出現在《日本後記》之中，這是一部由嵯峨天皇（786-842）下令編纂的正史，並於西元 840 年完成，今天我們所熟悉的現代日本茶道發展於室町時代（1336-1573），深受禪宗影響。

在傳統的茶道儀式中，主人和客人都需要以「正座」的姿勢（席地跪坐）跪坐在榻榻米上。這個姿勢可能並不太舒適，因此松韻亭提供了「立禮席」房間，用桌子和椅子替代了「正座」的方式，讓來訪者可以更輕鬆地享受茶道。

＜日本語仮訳＞

茶室・松韻亭の見どころ

伝統的な茶室の大半は装飾がほとんどない閉鎖された空間ですが、松韻亭の主棟は明るく風通しがよく、外の庭園に向けて開けています。着物姿のスタッフが地元静岡の煎茶や京都南部の宇治の抹茶（静岡も宇治も有名なお茶の産地）でもてなしてくれます。

松蔭亭では、茶道の歴史が風光明媚な景観の中に佇んでいます。もともと茶は、仏教の僧侶が宗教行事に用いる目的で中国から日本にもたらしました。茶に関する最初の記録は、日本の公式の歴史書で嵯峨天皇（786-842）が編纂を命じ 840 年に完成した『日本後記』にあります。今日知られている現代の茶道は室町時代（1336-1573）に発展したもので、禅宗の影響を強く受けています。

伝統的な茶道は参加者が畳に座って行います。主人も客も、両足を真下に折り曲げてひざまずくような「正座」の姿勢をとります。この姿勢は、最初は座り心地が悪いかもしれないので、松韻亭では正座をしなくても済むようにテーブルや椅子を備えた立礼式の部屋（立礼席）を用意しています。

017-023

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 主棟・茶室について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

主楼茶室

松韵亭由日本建筑师谷口吉生(1937-)设计。2004 年，他为纽约现代艺术博物馆(MoMA)设计新馆，在西方享有很高的知名度。除了需预约的两个大型日式榻榻米房间之外，主楼还有一个开放的区域，设置了带桌椅的“立礼席”和榻榻米坐席，供未预约的客人和学习茶道的客人使用。

正门是一扇带屋顶的木门，门后有宽敞小道经池塘通往一处石阶，石阶上就是通往主楼的石板路。从停车场进来另有一个入口，是一扇开在外墙上的小门，需要低头才能进入。这是模拟了传统茶室的低入口，体现平等、谦卑的茶道精神，茶道之中，人人平等。通往主楼入口的道路蜿蜒曲折，人们可以在行走中反思人生，将压力抛诸脑后。

进入主楼后，透过大型玻璃移门就能直接看到日式庭园。预订了大榻榻米房间的客人还可以进入房间后面的檐廊。主楼的墙壁和天花板都采用优质的日本杉和栗木板制成，引入自然光线，使室内和庭园交汇融合。谷口先生的极简设计风格更进一步体现了茶道的简约美学。

＜繁体字＞

主樓茶室

松韻亭由日本建築師谷口吉生（1937- ）設計，2004 年他為紐約現代藝術博物館（MoMA）設計新館，在西方享有很高的知名度。除了需預約的兩個大型日式榻榻米房間之外，主樓還有一處開放的區域設置了附有桌椅的「立禮席」和榻榻米坐席供未預約的客人和學習茶道的客人使用。

正門是一扇帶屋頂的木門，門後有寬敞小道經池塘通往一處石階，石階向上就是通往主樓的石板路，從停車場進來還另有一個入口，是一扇開在外牆上的小門，需要低頭才能進入。這是模擬了傳統茶室的低入口，體現平等、謙卑的茶道精神，通往主樓入口的道路蜿蜒曲折，人們可以在行走中反思人生，將壓力拋諸腦後。

進入主樓後，透過大型玻璃拉門就能直接看到日式庭園，預約了大榻榻米房間的客人還可以進入房間後面的簷廊。主樓的牆壁和天花板都採用優質的日本杉和栗木板製成，引

入自然光線讓室內和庭園交匯融合，谷口先生的極簡設計風格更進一步體現了茶道的簡約美學。

＜日本語仮訳＞

主棟・茶室について

　松韻亭の設計は、谷口吉生(1937-　)氏が手がけました。西洋では 2004 年に再オープンしたニューヨーク近代美術館 Moma（新館）の設計で最も知られている建築家です。利用予約ができる 2 部屋の畳敷きの広い和室のほか、予約なしで訪れる人々や茶道教室向けに、椅子とテーブルのあるスペース、畳敷きのスペースを備えた部屋も設けられています。

　入口へは、屋根のついた木の門を通ったあと、池の向こうの石段へと続く幅の広い道に沿って行きます。石段の先は主棟に通じる石畳になっています。駐車場に通じているもうひとつの入口は、頭を低くして外壁にある小さなドアをくぐらなければいけません。これは伝統的な茶室の低い入口を模倣しており、茶席に集う者は皆平等と考えられていることの表れです。入口まで曲がりくねった道を通っていくので、玄関に着くまでの間に内省し、ストレスを外界に放出する時間が生まれます。

　主棟に入ると、大きなガラス張りの障子越しに庭園を眺めることができます。広間を予約してある来訪者は 2 部屋の畳敷きの和室（広間）の前にある縁側に入ることもできます。主棟では壁と天井に国産のスギ材やクリ材を精巧に加工した部材を使っており、自然光の入る室内は、庭園と調和しています。谷口氏が松韻亭に込めたミニマリストの概念が、茶道の簡素な美意識を引き立てるのです。

017-024

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 松韻亭日本庭園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

松韵亭的日式庭园

从松韵亭茶室主楼一览无遗的日式庭园低调优雅，正符合茶道的主导思想。庭园里并没有令人眼花缭乱的花海，取而代之的是满眼绿意，以及精挑细选的花卉。翠绿的苔藓、常青的树木和全年保持着深绿色的灌木，构成了庭园的主元素。小巧的汀步（设于水上的步道石）穿过小溪，潺潺水声间夹杂着鸟鸣，一派安然。

夏季，庭园中央有一小片鸢尾花盛开，但主色调依然是苔藓树木那生机勃勃的绿。色彩运用的节制是有意为之，好让紫色的鸢尾花与绿色的环境形成鲜明对比。当然，并不是所有树木都是常绿的，到了秋天，落叶树的叶子变得或是金黄，或是火红，正是松韵亭大受欢迎的时候。

游客可以自由进入庭园散步游赏。庭园后方还有一个名为“萩庵”的茶室，比主楼茶室小一些，是一个更加传统的封闭式空间。茶室名字里的“萩”是指生长在周围的一种植物，开紫色花，生命力非常旺盛，也是滨松市最具代表性的花卉之一。

＜繁体字＞

松韻亭的日式庭園

從松韻亭茶室主樓可一覽日式庭園，低調優雅的設計符合茶道的中心思想，庭園裡沒有令人眼花繚亂的花海，取而代之的是滿眼綠意，以及精挑細選的花卉。翠綠的苔蘚、常青的樹木和全年保持著深綠色的灌木，構成了庭園的主元素。小巧的汀步（設於水上的步道石）穿過小溪，潺潺水聲間夾雜著鳥鳴，一派祥和。

夏季，庭園中央有一小片鳶尾花盛開，但主色調依然是苔蘚樹木那生機勃勃的綠，色彩運用的節制是有意為之，好讓紫色的鳶尾花與綠色的環境形成鮮明對比。當然，並不是所有樹木都是常綠的，到了秋天落葉樹的葉子變得或是金黃或是火紅，正是松韻亭大受歡迎的時節。

遊客可以自由進入庭園散步遊覽。庭園後方還有一個名為「萩庵」的茶室，比主樓茶室小一些，是一個更偏傳統設計的封閉式空間，茶室名字裡的「萩」是指生長在周圍的一種開紫色花的植物，生命力非常旺盛，也是濱松市最有代表性的花卉之一。

＜日本語仮訳＞

松韻亭日本庭園について

　松韻亭の主棟から見渡せる庭園には、茶の湯の主題である奥ゆかしい風雅な趣が漂っています。ここには目を奪われるような鮮やかな花々の代わりに、緑の草木やより洗練された花を取りそろえています。この庭園を構成する主な要素は青々とした苔、常緑樹と 1 年中濃い緑を保つ低木の数々です。小さな敷石が小さな川を横切るように置いてあり、せせらぎの音がのどかな鳥の声に重なります。

　夏になると、庭園の中央にある花菖蒲の小さな茂みが満開になりますが、それでも主となる色は苔や木の鮮やかな緑です。意図的に色を限っており、緑とは対照的な花菖蒲の紫色を引き立たせています。とはいえすべての木が常緑樹なわけではなく、落葉樹の葉は秋に明るく濃い黄色や深紅へと変化するので、秋は松韻亭を訪れる人々にとって人気の季節です。

　庭園内は来訪者が散策できるように開放されています。庭園の裏には、主棟の茶室・松韻亭よりも小さな「萩庵」という茶室があり、より伝統的な設計で閉鎖的な空間になっています。この茶室の名前の由来でもある「萩」は、松韻亭の周辺で育ち、紫色の花をつける生命力がたくましく、浜松市を代表する花です。

017-025

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 加茂荘花鳥園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

加茂庄花鸟园

加茂庄花鸟园是一座历史悠久的园林公园和苗圃，位于滨松以东茂林环绕的山中。花鸟园全名中的“加茂庄”，是指加茂家族代代居住的古宅，该家族在这里已经生活了超过 16 代。

公园最著名的是中心区域占地广阔的日本鸢尾花园。每逢 5、6 月鸢尾花盛开之际，公园就迎来了一年中最繁忙的时段。荷花池和色彩缤纷的绣球花（紫阳花）也是花鸟园的特色。公园附近常能看到鸭子和鹦鹉出没，因此观鸟也是一大热门活动。

加茂庄本身也以拥有数百年历史的建筑而闻名，这些建筑至今依然保持着原貌，也成为许多日本动漫剧集的灵感之源，2012 年大热的高校动漫《冰菓》就是其中一例。

在这里，可以参观加茂庄的古老建筑，观赏苗圃中培育的最新品种，夏秋两季还能进行户外烧烤。花园和温室里均配有餐饮设施，供应各种传统和菓子（日式糕点）和粽子等小吃。

根据季节不同，门票价格 1000 日元至 1500 日元不等。老年人有折扣，小学生及学龄前儿童免票。

＜繁体字＞

加茂莊花鳥園

加茂莊花鳥園是一座歷史悠久的園林公園和苗圃，位於濱松以東樹林環繞的山中，花鳥園全名中的「加茂莊」，是指加茂家代代居住的古老房屋，加茂家在這裡已經生活了超過 16 代。

公園最著名的是園區中心占地廣闊的日本鳶尾花園，每逢 5、6 月鳶尾花盛開之際，公園就迎來了一年中最繁忙的時期。荷花池和色彩繽紛的繡球花（紫陽花）也是花鳥園的特色，公園附近常能看到鴨子和鸚鵡出沒，因此賞鳥也是熱門活動之一。

加茂莊本身也以擁有數百年歷史的建築而聞名，這些建築至今依然保持著原貌，也是許多日本動漫的靈感之源，2012 年大熱的高校動漫《冰菓》就是其中一例。

在這裡可以參觀加茂莊的古老建築，觀賞苗圃中培育的最新品種，夏秋兩季還能在戶外烤肉。花園和溫室裡均配有餐飲設施，供應各種傳統和菓子（日式糕點）和粽子等小點心。

根據季節不同，門票價格 1000 日圓至 1500 日圓不等，長輩享有折扣而小學生及學齡前兒童免門票。

＜日本語仮訳＞

加茂荘花鳥園について

加茂荘花鳥園は長い歴史がある庭園兼ナーセリーで、浜松の東にある深い森に囲まれた山間部にあります。「加茂荘花鳥園」の「加茂荘」とは、加茂家が代々暮らしてきた古い屋敷を指します。加茂家は 16 代以上にわたって、この地で暮らしています。

一番の見どころは、庭園の中央にある広大な花菖蒲園で、花菖蒲が満開になる 5 月と 6 月は庭園が最も賑わうシーズンです。蓮池と様々な色の紫陽花も花鳥園の特徴です。バードウォッチングも人気があり、庭園の周りでは鴨やインコと頻繁に出会えます

加茂荘花鳥園は数百年前に建てられた当時の状態を保っている建物も有名です。こうした建物は 2012 年の人気学園アニメ『氷菓』など、日本のいくつかのアニメシリーズのヒントになりました。

ここでは、古い庄屋屋敷の見学、ナーセリーで開発された新種の花の観賞のほか、夏から秋にかけてはバーベキューも楽しむことが可能です。庭園にも温室にも、笹の葉でくるんだ米（ちまき）など昔ながらの軽食やデザートを数多く提供する食事処があります。

庭園と建物は 1 年中開放されています。入場料は季節によって 1,000 円から 1,500 円で、高齢者割引があるほか、小学生以下は無料になります。

017-026

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 加茂荘花鳥園の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

加茂庄花鸟园亮点

加茂庄花鸟园正门处的传统木门和带有脊瓦屋顶的古老建筑，与四周的群山茂林形成了强烈对比。数百年来，这一幕几乎从未改变，就连通往大门的道路也依然保持着江户时代(1603-1867)刚建成时的模样。

那时，人们沿着古老的秋叶路走到附近的秋叶神社参拜，途中必定会经过加茂庄。渐渐的，这座庄园府邸成了参拜路上的歇脚点，人们总是很乐意停下来观赏一下种在门外的日本鸢尾花。

从此，加茂庄变成了文人名流争相参观和留宿的热门之地。大门外曾经的马车、轿子和徒步旅行者，如今已经被汽车和公共汽车里的游客取代，然而只要迈进大门，旧时气息便扑面而来，仿佛几个世纪来都不曾变化。

庄园已经有 250 多年历史，漫步其间，欣赏美丽的花园，常令人有时光倒流的感觉。在精心打理的花园里，处处可见加茂家族几代人的辛勤努力。

＜繁体字＞

加茂莊花鳥園亮點

加茂莊花鳥園正門處的傳統木門和有瓦片屋頂的古老建築，與四周的群山茂林形成了強烈對比。數百年來，這一幕幾乎從未改變，就連通往大門的道路也依然保持著江戶時代（1603-1867）剛建成的模樣。

以前人們沿著古老的秋葉路走到附近的秋葉神社參拜，途中必定會經過加茂莊。這座莊園府邸漸漸成了參拜路上的歇腳處，路過的行人樂於停下來觀賞一下種在門外的日本鳶尾花。

從此加茂莊變成了文人名流爭相參觀和留宿的熱門之地，大門外曾經的馬車、轎子和健行者，如今已被汽車和巴士的遊客取而代之，然而只要踏進大門，彷彿時光倒流幾個世紀來都不曾改變過。

園內已有 250 多年歷史，漫步其間欣賞美麗的花園，常有時光倒流的感覺。而精心打理的花園處處展示著加茂家幾代人的辛勤努力。

＜日本語仮訳＞

加茂荘花鳥園の見どころ

　加茂荘花鳥園の正面入口にある伝統的な木造の門や瓦屋根をいただく建物は、周囲の山の緑豊かな森と対照をなしています。この景観は数百年前からほとんど変わらず、門に続く道も江戸時代（1603-1867）につくられた当時の状態のままです。

　その頃の旅人はかつての秋葉路を通って付近の秋葉神社に参拝に行く途中、必ず加茂家の庄屋屋敷を通ったのでしょう。次第にこの庄屋屋敷は神社の参拝者の休憩所となりました。道行く人は足を止め、屋敷の門の外に植えられた花菖蒲を鑑賞しました。

　それ以来、この庄屋屋敷は文化人が訪問・滞在する場所として人気となりました。かつての人々は荷馬車や駕籠や徒歩で訪れましたが、今の人々は自動車やバスでやって来ます。それでも屋敷の内部の雰囲気は何世紀経っても変わっていません。

　庄屋屋敷は建てられてから 250 年ほど経っており、屋敷を通り過ぎて美しい庭園を訪れると、時代を遡っているような気分になります。加茂家の人々の何世代にもわたる努力が、手入れの行き届いた庭園のいたるところに感じられます。

017-027

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 花菖蒲園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

日本鸢尾花园

鸢尾花园是加茂庄花鸟园的核心，面积约 1 万平方米，种植着 600 余种日本鸢尾。总量约 50 万株的鸢尾花全部由人工种植，并且每年更换新球茎。每年 4 月下旬至 6 月底鸢尾花盛开时，也是公园游人最多的季节。

依照家族传说，在江户时代(1603-1867)初期，一位贵妇人从遥远的日本东北“岩出山城”（位于今宫城县大崎市，仙台大名伊达政宗曾居住过）嫁到了加茂家族，同时带来了最初的鸢尾花。人们相信鸢尾花是可以驱邪的神花，或许当时它们就被种在正门前，以保佑婚姻圆满。

二战期间，鸢尾花园的面积曾大幅度缩小，以便留出土地种植粮食，战后才渐渐恢复到如今的规模。在加茂家族坚持不懈的培育和照料之下，花园才能至今依旧风景如画。

＜繁体字＞

日本鳶尾花園

鳶尾花園是加茂莊花鳥園的必看之處，面積約 1 萬平方公尺，種植著 600 餘種日本鳶尾，總量約 50 萬株的鳶尾花全部由人工種植，並且每年更換新球莖。每年 4 月下旬至 6 月底鳶尾花盛開時，也是公園遊客最多的季節。

依照加茂家的傳說，江戶時代（1603-1867）初期一位貴婦從遙遠的日本東北「岩出山城」（位於今宮城縣大崎市，仙台大名伊達政宗曾居住於此）嫁入了加茂家，同時帶來了最初的鳶尾花。人們相信鳶尾花是可以驅邪的神花，或許當時就將其種在正門前以保佑婚姻圓滿。

二戰期間鳶尾花園的面積曾大幅度縮小，以便空出土地種植糧食，戰後才漸漸恢復到今日的規模。在加茂家堅持不懈的培育和照料之下，花園才能至今依舊風景如畫。

＜日本語仮訳＞

花菖蒲園

花菖蒲園は加茂荘花鳥園の目玉です。この庭園は広さが約 1 万平米で、600 種類以上の花菖蒲が植えてあります。50 万本ほどの花菖蒲は毎年すべて手作業で、球根を植え替えます。花菖蒲が見頃の 4 月下旬から 6 月末にかけて、花菖蒲園は 1 年で最も来園者が多くなります。

加茂家の言い伝えによると、最初の花菖蒲は江戸時代（1603-1867）初期に加茂家に嫁いだ高貴な女性が、はるか北の岩出山城（現在の宮城県大崎市、仙台大名・伊達政宗がかつて住んでいた場所）から持ち込んだと言われています。花菖蒲は神聖な花で邪気を払うと考えられていたので、結婚に災いが及ばないよう屋敷の正面の門の前に植えられたのかもしれません。

第二次世界大戦中は食糧生産に土地を使えるようにするため、花菖蒲園はかなり縮小され、戦後、現在の状態に戻されました。加茂家の人々が絶えず手入れをしてきたおかげで、庭園は今日にいたるまで絵のような美しさを保っています。

017-028

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 加茂家について

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

加茂家族

加茂家族的历史可以追溯到安土桃山时代(1568-1603)，那时家族成员就一直担任着村长一职，负责确保农业法规的贯彻实施，并规范该地区的农业劳作。当时的土地调查资料显示，加茂家族掌管着大片土地，包括今天静冈县西部大部分地区和另一些地区。

到了江户时代(1603-1867)末期，加茂家族已是该地区最有影响力的地主，在得到幕府认可后，还涉足了金融和银行业。此外，他们还存有一些重要的历史资料，包括第一代德川幕府将军德川家康(1542–1616)的来函，须知，德川家族对日本的统治一直延续到了江户末年（即 1867 年）。

1868 年明治维新，政权回归天皇。由幕府指派大名（日本封建时代的领主）的领地制度被废除，加茂家族因此失去了大量财产。到了二战末期，加茂家族开始专注于植物育种和园艺，并将保留下来的土地开发成了加茂庄花鸟园。

＜繁体字＞

加茂家

加茂家的歷史可以追溯到安土桃山時代(1568-1603)，當時加茂家成員就一直擔任著村長一職，負責確保農業法規貫徹實施並規範當地的農業勞作。根據當時的土地調查資料，加茂家掌管著大片土地，包括今天靜岡縣西部大部分地區和另一些地區。

到了江戶時代（1603-1867）末期，加茂家已是該地區最有影響力的地主，在得到幕府認可後，還涉足了金融和銀行業。此外，他們還留存一些重要的歷史資料，包括第一代德川幕府將軍德川家康（1542–1616）的來函，德川家族對日本的統治一直延續到了江戶末年（即 1867 年）。

1868 年明治維新，政權回歸天皇，由幕府指派大名（日本封建時代的領主）的領地制度被廢除，加茂家因此失去了大量財產。到了二戰末期，加茂家開始專注於植物育種和園藝，並將保留下來的土地開發成了加茂莊花鳥園。

＜日本語仮訳＞

加茂家について

加茂家の起源は安土桃山時代（1568-1603）にまで遡ります。加茂家は庄屋として地域の農業に関する規律の遵守や、農作業の調整を担っていました。当時の検地によると、加茂家は現在の静岡県西部の大半を含む広い地域を監督していました。

江戸時代（1603-1867）の末には、加茂家は地域でも最も有力な地主となり、江戸幕府公認で金融業務を担うようになります。加茂家は日本の歴史上重要ないくつかの資料を今も所有しており、その中には 1867 年に江戸時代が終わるまで日本を統治した徳川家の初代将軍徳川家康（1542-1616）からの書状も含まれます。

1868 年の明治維新によって江戸幕府が天皇に政権を返上すると、幕府が大名（日本封建時代の領主）に領地を割り当てる制度は消滅し、加茂家は所有していた資産の多くを失いました。第二次世界大戦の終戦までに加茂家は植物の育種と園芸に力を入れるようになり、戦後、残っていた土地を加茂荘花鳥園に発展させました。

017-029

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 庄屋屋敷・加茂荘

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

庄园宅邸·加茂庄

加茂庄建于 1773 年，位于日本鸢尾池东侧，加茂家族已在在此生活了 16 代。庄园大部分木料都是就地取材，从周围山中伐来。

建筑物和周边场地都得到了精心维护，一些细节也得以保留，比如在主楼入口处抬升在夯土之上的榻榻米地板。当年村民就是在这里向加茂村长和他的行政人员缴纳年贡。入口处还有至今仍在使用的传统土炉灶和制作味噌用的大陶罐。

这处行政空间背后是一处传统日式庭园，观赏性质的小池塘周围满是雅致的苔藓。建筑和庭园的布局设计令房间在夏天仍能保持凉爽。由于建筑保存良好，近年来常有电影和动漫来这里取景。

主楼后面的小院子里有一块平坦的大石头，用来停放等待乘客的轿子，不远处的特别入口则是专门为贵客出入所用。

庄园最后侧是一个大房间，有移门通往户外。这里最初是制作味噌的地方，现在被改成了茶室，在此可以喝着绿茶欣赏苔藓庭园。

加茂庄全年对外开放。

＜繁体字＞

莊園宅邸·加茂莊

加茂莊建於 1773 年，位於日本鳶尾池東側，加茂家已在在此生活了 16 代。莊園大部分木料都是就地取材，從周圍的山中砍伐而來。

建築物和周邊場地都受到精心維護，一些細節也得以保留，比如在主樓入口處夯土之上抬升了的榻榻米地板，當年村民就是在這裡向加茂村長和他旗下的官員繳納年貢，入口處還有至今仍在使用的傳統土爐灶和製作味噌用的大陶罐。

這處處理村莊事務的空間背後是一座傳統日式庭園，觀賞性質的小池塘周圍滿是雅致的苔蘚，建築和庭園的佈局設計令房間在夏天仍能保持涼爽。由於建築保存良好，近年來常有電影和動漫來這裡取景。

主樓後面的小院子裡有一塊平坦的大石頭，用來停放等待乘客的轎子，不遠處的別緻入口則是專供貴客出入所用。

宅邸最後側是一個大房間，有推門通往戶外。這裡最初是製作味噌的地方，現在被改成了茶室，在此可以喝著綠茶欣賞苔蘚庭園。

加茂荘全年對外開放。

＜日本語仮訳＞

庄屋屋敷･加茂荘

加茂荘は花菖蒲の池の東側に 1773 年に建てられ、加茂家の人々が 16 代にわたって住居にしてきました。建物の建築に使われている木材の大半は周辺の山から切り出されたものです。

屋敷の敷地や建物は入念に手入れされてきました。母屋の入口のたたいて固めた土の部分（土間）を上がった畳敷きの空間など、当時をしのぶ細部は今も維持されています。ここで、庄屋である加茂氏や行政官に対して農民が年貢を納めることになっていました。母屋の入口のスペースには現在も使っている昔ながらの土のかまどや、味噌をつくるための陶器の大甕もあります。

この行政用のスペースからは裏手に、観賞用の池や精緻に配置された苔のある伝統的な庭園が見渡せます。母屋と庭園の配置によって、母屋の部屋は夏でも涼しく保たれます。建物の保存状態が良いため、近年映画やアニメの舞台として撮影等にも多く利用されています。

母屋の裏の小さな中庭には、乗客を待機中の駕籠を置いていた大きな平たい石があり、その石のそばには身分の高い訪問客専用だった特別な入口があります。

母屋の裏には、屋外に向けて開く障子を備えた広い部屋があります。もともとは味噌づくりが行われていた場所で、現在は喫茶コーナーに改装されています。ここで苔庭を眺めながら緑茶を味わえます。

加茂荘は 1 年中、来訪者に開放されています。

017-030

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 花の育種プログラム
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

花卉育种计划

从 1979 年开始，加茂庄花鸟园开始实行大规模的花卉育种计划，这占据了他们一大部分业务。从那时至今的 40 多年时间里，这里培育出了 100 多种新品种花卉，主要涉及日本鸢尾花和绣球花（紫阳花），以及钻石百合、报春花和其他花卉。加茂庄花鸟园种植的鸢尾花和绣球花以其高品质而闻名，畅销国内并出口海外，而日本大部分的绣球花品种都能追溯到这里。园中温室里会依照时令进行新品展示，其中有些品种可能都还没来得及命名。

从头开发一个花卉新品种，到它能够正式出现在国内外市场上，需要经过培育、注册、命名等一系列步骤，总共可能要花上数年时间。大部分新品花卉都出自距离加茂庄几百米的专用苗圃。每年 5、6 月间的限定期内，花鸟园礼品店会出售部分苗圃花卉。

番号 NO：017-030

＜繁体字＞

花卉育種計畫

從 1979 年開始，加茂莊花鳥園開始執行大規模的花卉育種計畫，這佔據了他們一大部分業務。從那時至今的 40 多年間，這裡培育出了 100 多種新品種花卉，主要涉及日本鳶尾花和繡球花（紫陽花），以及鑽石百合、報春花和其他花卉。加茂莊花鳥園種植的鳶尾花和繡球花以其高品質而聞名，暢銷國內並出口海外，而日本大部分的繡球花品種都能追溯到這裡。園中溫室裡會依照時令展示新品種花卉，其中有些品種可能都還沒來得及命名。

從頭開發一個花卉新品種到令其正式出現在國內外市場上，需要經過培育、註冊、命名等一連串步驟，總共可能要花上數年時間。大部分新品花卉都出自距離加茂莊幾百公尺的專用苗圃，每年 5、6 月間的限定期間，花鳥園禮品店會出售部分苗圃花卉。

＜日本語仮訳＞

花の育種プログラム

加茂荘花鳥園の業務の大半は花の大規模な育種です。1979 年から始まった品種改良の取り組みによって 100 種類以上の新しい花の品種が加茂荘花鳥園で開発されました。ここでは主に花菖蒲

と紫陽花を育てていますが、ダイヤモンドリリーやサクラソウなどの花も育てています。加茂荘花鳥園で育った花菖蒲と紫陽花は極めて高品質であることで有名で、国内販売のみならず海外にも輸出されています。日本には加茂荘花鳥園で開発した紫陽花の品種が多く存在します。時期によっては、まだ名前のついていない新種の一部が温室で展示されます。

新しい品種を、販売や輸出ができるまでに開発するには、栽培、登録、命名などいくつものステップを踏む必要があり、何年もの年月を要する場合があります。新たな花の品種のほとんどが、加茂荘から数百メートル離れた場所にある専用のナーセリーで生まれています。ナーセリーの花の一部は、５月と６月の限られた期間に園内のギフトショップで購入することが可能です。

017-031

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 可睡ゆりの園について
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

可睡百合园

可睡百合园位于滨松东部，占地超过 9 万平方米，是一片专门种植和展示百合的花园。自 1984 年对公众开放以来，这里几乎只专注于百合这一种草本花卉。公园的设计也围绕这个主题展开：大片的开阔空间，众多的步道和长椅，都是为了让人们能够充分欣赏中央池塘周遭那些五彩缤纷、芬芳怡人的百合花。

池边有一间茶室和一家可以购买百合花的礼品店。就连餐厅菜单上也有百合的身影，“百合天妇罗”以可食用的百合球茎为食材，裹上精细的天妇罗面糊炸至酥脆，搭配冰镇荞麦面一同上桌。

可睡百合园只在百合花开时对外开放，每年大约 40 天，通常是 5 月下旬到 7 月上旬。届时总有数以万计的本国和海外游客前来一睹百合花的风采。具体开放时间每年略有不同，建议提前查询。

＜繁体字＞

可睡百合園

可睡百合園位於濱松東部，占地超過 9 萬平方公尺，是一片專門種植和展示百合的花園。自 1984 年對大眾開放以來，這裡幾乎只栽種百合這一種草本花卉，公園的設計也圍繞這個主題展開：大片的開闊空間、眾多的步道和長椅，都是為了讓人們能夠更好欣賞中央池塘周遭那些五彩繽紛、芬芳怡人的百合花。

池邊有一間茶室和一家可以購買百合花的禮品店，就連餐廳菜單上也有百合的身影，「百合天婦羅」以可食用的百合球莖為食材，裹上精細的天婦羅麵糊炸至酥脆，搭配冰鎮蕎麥麵一同上桌。

可睡百合園只在百合花開時對外開放，每年大約 40 天，通常是 5 月下旬到 7 月上旬。屆時會有數以萬計的海內外遊客前來一睹百合花的風采，具體開放時間每年略有不同，建議提前查詢。

＜日本語仮訳＞

可睡ゆりの園について

可睡ゆりの園は浜松の東に位置し、ゆりの栽培と展示に特化した 9 万平米を超える敷地からなっています。1984 年に一般公開が始まって以来、同園の展示は草本の花であるゆりにほぼ限定しています。中央の池を囲んで色鮮やかに咲く香りのよいゆりの花を満喫できるように、園内には広く開放された空間や数多くの通路やベンチが配置されています。

池を見渡せる場所には、ティーハウスやゆりを購入できるギフトショップがあります。ゆりはレストランのメニュー「ゆりの根の天ぷら」にもなっています。繊細な天ぷら衣で食用のゆりの球根をサクッと揚げ、ざるそばと一緒に味わうことが可能です。

可睡ゆりの園の開園期間はゆりの開花時期で、年間 40 日ほどです。通常 5 月下旬から 7 月上旬で、全国や海外から数万人もの来園者が毎年この時期に訪れます。開園日は年ごとに異なるので、前もって確かめておくとよいでしょう。

017-032

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 可睡ゆりの園の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

可睡百合园亮点

可睡百合园里盛开着 5 种不同颜色的百合花。在“五色彩丘”上，红、黄、粉、白、橙色的百合花各自排成长长的花带，在周围郁郁葱葱的森林衬托下，显得格外鲜艳夺目。各处最佳观景位都摆放着长椅，方便人们欣赏这百合胜景。

百合园里的所有花展均由创始人川村好正设计打造。川村先生在 20 世纪 70 年代后期建造了这个花园。当时他毫无园艺经验，只是发现这片坡地很适合种植百合，便向隔壁的寺庙“可睡斋”（可睡百合园也因此得名）将其承租了下来。之后他所做的，真正堪称是移山造景，才最终打造出百合园如今的模样。整个公园的建成仅耗时 4 年。

带有瀑布的大池塘是锦鲤和乌龟的家园，不时也有白鹭在岩石上小憩。池边的山丘和谷地都是为打造池塘美景而专门设计修造的。

可睡百合园每年举办摄影比赛，获奖作品会在礼品店附近展出。

＜繁体字＞

可睡百合園亮點

可睡百合園裡盛開著 5 種不同顏色的百合花。在「五色彩丘」上，紅、黃、粉、白、橙色的百合花各自排成長長的花帶，在周圍鬱鬱蔥蔥的森林襯托下，顯得格外鮮豔奪目。各個最佳觀景點都擺放有長椅，方便人們欣賞這片百合花海。

百合園裡的所有花展均由創始人川村好正設計打造。川村先生在 20 世紀 70 年代後期建造了這座花園，其實當時他毫無園藝經驗，只是發現這片坡地很適合種植百合，便向隔壁的寺廟「可睡齋」（可睡百合園也因此得名）將其承租了下來。之後他所做的，真正堪稱是移山造景，才最終打造出百合園如今的模樣。整個園區的建成僅耗時 4 年。

帶有瀑布的大池塘是錦鯉和烏龜的家園，不時也有白鷺在岩石上小憩，池邊的山丘和谷地都是為打造池塘美景而專門設計修造。

可睡百合園每年舉辦攝影比賽，獲獎作品會在禮品店附近展出。

＜日本語仮訳＞

可睡ゆりの園の見どころ

可睡ゆりの園では異なる 5 色のゆりが咲きます。この「5 色の帯が彩る丘」には赤、黄、ピンク、白、オレンジの 5 色のゆりが長い帯のように広がり、周囲の森の鮮やかな緑とのコントラストが美しく映えます。要所要所に配置されたベンチから、ゆりを見渡す絶好の眺めを楽しめます。

この公園の花の展示はいずれも、創設者の川村好正氏が設計してつくりました。川村氏は園芸の経験は皆無でしたが、1970 年代後半にこのゆり園をつくりました。傾斜のある土地がゆりの栽培に適していると知り、隣接する寺院の可睡斎（園名もこれにちなんだもの）から丘陵地を借りました。現在のゆり園の形にするため、まさしく山を動かして景色を作り出しました。公園全体の工事はわずか 4 年で完了しました。

滝がある広い池には鯉や亀がおり、ときどき鶴がやって来て岩の上で休んでいます。周囲の丘や谷はすべて人造で、池の背景として最高の眺めになるように設計されました。

可睡ゆりの園では毎年フォトコンテストも開催しており、入賞作品はギフトショップのそばに展示されます。

017-033

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 可睡ゆりの園のゆりの種類
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

可睡百合园的百合品种

可睡百合园中生长着 150 多个品种、约 200 万株百合。由于通常人们认为日本原产的百合相对难以养护，园内大多数品种都由荷兰进口。园方购入新品时，向来秉承品质重于价格的原则，每一颗球茎都是精挑细选而来。

当百合季到来时，最先开放的是黄色和橙色的“透百合”，因它花瓣根部之间的缝隙而得名。随后，大量杂交百合相继开放。在此期间，园方会格外尽心，力保在短短 40 天的开园期间，大部分百合都能够盛开。

相比原生品种，百合园更偏爱杂交百合。这种理念让园艺师们可以更灵活地发挥，开发出既有视觉吸引力又能与百合园环境相融合的新品种。礼品店里出售一般市场上很难找到的稀有百合品种，包括适合狭小花园空间的“迷你百合”，以及好似一朵从另一朵中间绽放的大型重瓣百合。

＜繁体字＞

可睡百合園的百合品種

可睡百合園中生長著 150 多個品種、約 200 萬株百合，由於人們認為日本原生種百合相對難以養護，園內大多數品種都從荷蘭進口。園方購入新品時一向秉持品質重於價格的原則，每一顆球莖都經過精挑細選。

當百合季到來時，最先盛開的是黃色和橙色的「透百合」，因其花瓣根部之間的縫隙而得名。隨後，混種百合相繼綻放。在此期間，園方會盡心確保在短短 40 天的開園期間，大部分的百合都能盛開。

相比原生品種，百合園更偏愛混種百合，這種理念讓園藝師們可以更靈活發揮，開發出既有視覺吸引力又能與百合園環境相融合的新品種。禮品店裡出售一般市場上很難找到的稀有百合品種，包括適合狹小種植空間的「迷你百合」，以及好似一朵從另一朵中間綻放的大型重瓣百合。

＜日本語仮訳＞

可睡ゆりの園のゆりの種類

可睡ゆりの園には、150 品種以上・約 200 万輪のゆりが咲いています。日本原産のゆりは手入れが難しいと考えられているので、可睡ゆりの園で栽培されている品種の大半はオランダからの輸入品種です。球根はどれも念入りに選ばれ、新しいゆりを入手する際はその価格よりも品質を優先しています。

ゆりの季節になると、最初には黄色や橙色などの花が咲くスカシユリが満開になります。この名称は開いた花びらに隙間すなわち「透かし」があることにちなんでいます。スカシユリのあとは、さまざまな交配品種（ハイブリッド）が満開になります。可睡ゆりの園では 40 日間の開園期間中、多くのゆりが満開になるように、ゆりの手入れをしています。

在来種よりもハイブリッド種を多く扱っているので、視覚的にアピールし、同園ならではの環境にもよく合う新品種の開発にスタッフはより柔軟に取り組むことができます。ギフトショップでは一般の市場ではなかなか見つからない珍しい品種のゆりを販売しています。その中には、限られたスペースの庭にうってつけの小さな「ミニゆり」のシリーズや、まるで 1 輪がもう 1 輪の中に入っていて 2 輪咲いているかのように見える八重咲きの大きめなゆりがあります。

017-034

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 ゆりの手入れ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

百合的养护

为百合创造最佳的开花条件需要做大量的工作。园丁们必须手工种植和精心照料每一颗球茎，并不断观察已经开始发芽的百合，保证在第一时间发现任何轻微的疾病迹象。要打造如此大型的百合花田，灌溉和排水也至关重要，为此百合园的丘陵和斜坡地面下都安装了内置管道系统。此外，周围森林中也设有不连续的围栏和陷阱，旨在防止野猪和野鹿等野生动物闯入。

可睡百合园的园丁们悉心劳作一整年，只为确保在园区有限的开放时间内展示最赏心悦目的花朵。随着开放日临近，工作重点便转向照顾处于最后生长阶段的百合。手工修剪除去枯叶，保持茎部继续生长到 1 米高。因为这样的呵护，百合花才有了鲜艳夺目的光彩，从绿色森林的背景中脱颖而出，熠熠生辉。

＜繁体字＞

百合的養護

為百合創造最佳的開花條件需要做大量的工作，園丁們必須手工栽種和精心照料每一顆球莖，並不斷觀察已經開始發芽的百合，確保在第一時間發現任何輕微的疾病跡象。要打造如此大型的百合花田，灌溉和排水也至關重要，為此百合園的丘陵和斜坡地面下都安裝了內置管道系統。此外，周圍森林中也設有不連續的圍欄和陷阱，以防野豬和野鹿等野生動物闖入。

可睡百合園的園丁們整年細心照料，只為確保在有限的開園期間內，能展現最賞心悅目的百合花。臨近開園日期，工作重點便轉向照顧處於最後生長階段的百合，手工修剪除去枯葉，保持莖部繼續生長到 1 公尺高。因為這樣的細心呵護，百合花才有了鮮豔奪目的光彩，在綠色森林的襯托下脫穎而出，熠熠生輝。

＜日本語仮訳＞

ゆりの手入れ

ゆりが開花するのに最適な環境をつくるためにはかなりの労力が必要です。球根は 1 つ 1 つを手で植えて育てており、病気のほんのわずかな兆候も見逃さないために、芽生え始めたゆりの観察は欠かしません。これだけ広大なゆり畑をつくるとなると、灌漑と排水も極めて重要な要素です。可睡ゆりの園では、灌漑と排水を行うために、ゆりの展示に使われている丘や坂の地下につくりつけのパイプを通しています。さらに周囲の森に不連続のフェンスや罠を設置し、野生のイノシシやシカといった害獣を寄せつけないようにしています。

可睡ゆりの園のスタッフは限られた開園期間中に最も美しいゆりの花を展示できるように、1 年中ゆりを手入れしています。開園日が近づくと、作業の焦点は成長の最終段階のゆりをどのように手入れするかに移ります。枯れた葉は手で取り除き、茎の高さは 1 メートルまでに保ちます。こうした手入れによってゆりの花の鮮やかな色が引き立ち、背景の緑の丘にゆりの花が映えるのです。

017-035

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 可睡斎
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

可睡斋

可睡斋是禅宗曹洞宗佛寺，紧邻可睡百合园西北面。在 1401 年建立时，寺庙的名字原是“东阳轩”，然而因为江户时代(1603-1867)统治日本的德川幕府第一任将军德川家康(1542-1616)的关系更改了名字。

为稳固军事联盟，德川家康童年的大部分时间都是作为人质度过的。东阳轩的第 11 代方丈曾经负责对他的教育。多年后，德川家康成为了滨松城主，他邀请昔日老师前来做客，方丈在谈话过程中睡着了。通常情况下，这是不可饶恕的事情，但德川家康却允许这位老人在他面前睡觉，由此表明了他对方丈的深厚感情。自此以后，这位方丈被人们称作“可睡和尚”，东阳轩也以“可睡斋”而闻名于世。

游人可以在寺庙里买到保佑自己睡个好觉的护身符，也可以参加禅修或是参观了解寺庙的众多历史宝藏。提前一周预订即可享受到寺中精心准备的斋饭；如果在寺庙留宿，不妨从早上 5 点开始和禅宗行脚僧一起体验坐禅。

每年 5 月下旬，可睡斋都会举办风铃节，届时寺庙将挂起数千只风铃，迎接夏天的到来。

＜繁体字＞

可睡齋

可睡齋是禪宗曹洞宗佛寺，緊鄰於可睡百合園的西北側。1401 年建立時，寺廟的名字是「東陽軒」，其更名與江戶時代（1603-1867）統治日本的德川幕府第一任將軍德川家康（1542-1616）有關。

為穩固軍事聯盟，德川家康童年的大部分時間都是以人質身份度過，東陽軒的第 11 代方丈曾經負責他的教育。多年後，德川家康成為了濱松城主，邀請昔日老師前來做客時，方丈在談話過程中睡著了。通常情況下，這是不可饒恕的事情，但家康卻允許老人家在他面前睡覺，由此表明他對方丈的深厚感情。自此以後，這位方丈被人們稱作「可睡和尚」，東陽軒也就漸漸成了「可睡齋」。

遊客可以在寺廟裡購買保佑自己睡個好覺的護身符，也可以參加禪修或是參觀瞭解寺廟的眾多歷史寶藏。提前一周預訂即可享用寺中精心準備的齋飯；如果在寺廟留宿，不妨從早上 5 點開始和禪宗行腳僧一起體驗坐禪。

每年 5 月下旬，可睡齋都會舉辦風鈴節，屆時寺廟將掛起數千串風鈴，迎接夏天的到來。

＜日本語仮訳＞

可睡斎

曹洞宗の禅寺、可睡斎は可睡ゆりの園のすぐ北西にあります。この寺院は 1401 年に建立され、元々の名称は東陽軒でしたが、江戸時代（1603-1867）に日本を統治した徳川幕府の初代将軍、徳川家康（1542-1616）とのある出来事のあとで名称が変わりました。

家康は幼少期の大半を軍事同盟の人質として過ごしました。その当時のある時期、東陽軒の第 11 代住職が家康の教育に携わりました。時が流れ、浜松城主となった家康はかつての師を浜松城に招きました。住職は話の最中に突然、居眠りしてしまいました。城主の面前で眠ることは通常禁止されていましたが、家康は住職に対する愛情から、このお年寄りを自らの目の前で居眠りさせておきました。それ以降、住職は「可睡和尚」として、東陽軒は「可睡斎」として知られるようになりました。

可睡斎では安眠をもたらすというお守りを販売しています。観光客が参加できる催しには、座禅または寺の数々の歴史的な工芸品の見学などがあります。遅くとも 1 週間前に予約すれば僧侶がつくる精進料理を味わえます。また寺院に宿泊をする場合、朝 5 時から雲水達と一緒に坐禅体験もできます。

5 月下旬には風鈴まつりが開催され、夏の到来を歓迎しようと、境内に何千もの風鈴が飾られます。

017-036

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 小國神社について

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

小国神社

小国神社位于滨松中心的东北面，早在公元 840 年就被载入史册，它被认为是原始自然与人类世界的中间地带。长而宽阔的参道（寺庙或神社前的道路）旁挺立着高大浓密的杉树，一直通向神社。一条小河从神社前蜿蜒流过，后面则是大片枝繁叶茂的密林，这些构成了如同环抱着小国神社的巨大“庭园”。

人们来到这里，向神社所守护的自然表达尊崇敬畏之心。神社里供奉的神明不计其数，但主神是“大己贵命”（也称大国主命），他被认为是心地善良、能带来幸福的神明。在诞生于公元 712 年的日本神话传说《古事记》中就有关于他的故事。

小国神社的神官每年举行 400 多场祭祀仪式和活动，祈求世界和平、现世太平和五谷丰登，公众可以观看并参与其中的许多活动。

＜繁体字＞

小國神社

小國神社位於濱松市中心的東北方，早在西元 840 年就出現於史料當中，被認為是原始自然與人類世界的中間地帶。長而寬闊的参道（寺廟或神社前的道路）旁挺立著高大濃密的杉樹直通神社，一條小河從神社前蜿蜒流過，後面則是大片枝繁葉茂的密林，一起構成了如同環抱著小國神社的巨大「庭園」。

人們來到這裡，向神社所守護的自然表達崇拜敬畏之心，神社裡供奉的神明不計其數，但主神是「大己貴命」（也稱大國主命），祂被認為是心地善良、能帶來幸福的神明，在成書於西元 712 年的日本神話傳說《古事記》中就有關於祂的故事。

小國神社的神官每年舉行 400 多場祭祀儀式和活動，祈求世界和平、天下太平和五穀豐登，民眾可以觀看並參與祭儀的許多活動。

＜日本語仮訳＞

小國神社について

小國神社は浜松市の中心部から北東にある神社で、古くは 840 年には歴史書に記載があります。小國神社は手つかずの自然界と人間界との中間に位置していると考えられています。太い杉が何本も並ぶ広く長い参道（社寺などに参拝する人のためにつくられた道）を抜けると、その突き当たりに神社の建物があります。川が近くを流れ、神社の奥には深い森があり、巨大な「庭園」が境内を取り囲んでいます。

ここは、神社が守る自然を人間が崇拝するための場所なのです。小國神社では数えきれないほどの神々を祀っていますが、ご祭神は大国主命です。大国主命は心優しく、恵みをもたらす神とされ、日本の神話、伝説、言い伝えを 712 年に編纂した『古事記』にも登場します。

小國神社の神職は、例年 400 以上の神事や祭祀を行い、世界平和、天下泰平、五穀豊穣を祈ります。一般の人々はこうした数多くある行事を見物したり、行事に参加したりできます。

017-037

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 小國神社の見どころ
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

小国神社亮点

在小国神社及其周边地区，你可以看到我们的祖先如何与自然共存。神社周围的大自然已经被精心保护了数百年，这个圣地之内禁止伐木。穿行在主殿入口处的古老的参天大树之间，踏入神明的领地，你会感受到宁静与庄严。

神社高雅的木结构建筑深藏于本宫山脚下茂密的杉柏林深处，它的维护是可持续的，体现了对大自然的尊重。殿阁屋顶都以林中所得的树皮制成，剥取树皮的方式并不会对树木本身造成损伤，重新长出的树皮依然能使用于将来的建筑。在本地居民世代传承的观念中，如何维持永续发展是头等大事，这样才能确保宝贵的自然资源不会耗尽。2020 年 12 月，“桧皮采集、桧皮修葺”置换屋顶的特殊技艺被列入了联合国教科文组织(UNESCO)世界非物质文化遗产名录。

许多神道教祭祀仪式都祝颂四季的更迭，小国神社的季节变更体现在其周围的大自然中。近 100 万平方米的广阔神域被古老的杉柏巨木森林包围，粉色和白色的樱花在春天盛开，浓绿苍翠的森林是夏天的主角，浓烈如火的红叶和金灿灿的黄叶是秋天引人赞叹的美景，山间的野花则为寒冷的冬天点缀出几分亮色。此外，每年 6 月开放的“一宫鸢尾花园”，是梅雨季里鲜亮的色彩。

每年 1 月 3 日在小国神社举行的“田游神事”是国家指定非物质文化财产，4 月的例祭中的“十二段舞乐”是国家指定重要非物质民俗文化财产。造访小国神社，会让你更深入理解日本传统精神世界、自然保护和神明崇拜之间的关联。

＜繁体字＞

小國神社亮點

在小國神社和周邊地區，你可以看到祖先如何與自然共存，神社周圍的大自然被精心保護了數百年，在這片聖地之內禁止伐木。穿行在主殿入口的古老的參天大樹之間，踏入神明的領地，在神社內會感受到寧靜與莊嚴。

神社高雅的木造結構建築，就深藏於本宮山腳下茂密的杉柏林深處，神社本身的維護是永續性的，體現了對大自然的尊重。殿閣屋頂都以林中所得的樹皮製成，剝取樹皮的方

式並不會對樹木本身造成損傷，重新長出的樹皮依然能供將來的建築所用。在當地居民世代傳承的觀念中，如何維持永續發展是頭等大事，這樣才能確保寶貴的自然資源不會耗盡。2020 年 12 月，「檜皮採集、檜皮修葺」置換屋頂的特殊技藝被列入了聯合國教科文組織（UNESCO）世界非物質文化遺產名錄。

許多神道教祭祀儀式都祝頌四季的更迭，而小國神社周圍的大自然也體現了這樣的周而復始，近 100 萬平方公尺的廣闊神域被古老的杉柏巨木森林包圍，粉色和白色的櫻花在春天盛開，濃綠蒼翠的森林是夏天的主角，濃烈如火的紅葉和金燦燦的黃葉是秋天引人讚歎的美景，山間的野花則為寒冷的冬天點綴出幾分亮色。此外，每年 6 月開園的「一宮鳶尾花園」，是梅雨季裡一抹明亮的色彩。

每年 1 月 3 日在小國神社舉辦的「田遊神事」是國家指定非物質文化財產，4 月例祭中的「十二段舞樂」是國家指定重要非物質民俗文化財產。造訪小國神社，能讓你更深入理解日本傳統精神世界、自然保護和神明崇拜之間的關聯。

＜日本語仮訳＞

小國神社の見どころ

小國神社とその周辺からは、わたしたちの先祖がいかに自然と共存していたかを垣間見ることができます。神社周辺の自然環境は何百年もの間慎重に保存されており、この聖地では伐採が禁じられています。本殿の入口に立ち並ぶ巨大な古木の間を通り、神の領域に入ると、静謐な荘厳さが染み渡ります。

小國神社の気品のある木造の神社建築は、本宮山のふもとの深い杉林の中にあります。小國神社の持続可能な建築には自然への敬意が示されています。屋根には地元の木からとった樹皮を用いています。樹皮をとる工程は木を傷つけることなく進められ、また同じ木からまたとれる樹皮を将来の建築に使うことを可能にしています。この地域では、貴重な天然資源の供給を絶やさないようにするために何世代にもわたって持続可能性を重要なものとしてきました。2020 年 12 月、この「檜皮採取・檜皮葺」の屋根替え技法はユネスコ世界遺産に登録されました。

神道の行事の多くは季節の変化を祝って行われます。小國神社で季節の変化を表しているのはその周辺に生育する植物です。約 100 万平米近くの広大なご神域は古より息づく杉檜の大樹の森に包まれており、春は繊細なピンクや白の桜の花、夏には深い森の緑、秋には深紅や金色に色づく紅葉、冬には山の野草を見ることができます。また、毎年 6 月には「一宮花菖蒲園」が開園し梅雨の季節に彩りを添えます。

毎年 1 月 3 日小國神社で行われる「田遊神事」は国指定無形文化財です。また、4 月の例祭では国指定重要無形民俗文化財の「十二段舞楽」がここで舞われます。小國神社やその周辺を訪れると、日本の伝統的な宗教と自然の保存や崇拝との関連について理解が深まります。

017-038

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 小國神社の歴史
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

小国神社历史

在江户时代(1603-1867)，现在的静冈县被划分为伊豆国、骏河国和远江国。现在的滨松地区是远江国的一部分，和当时日本其他诸国一样，这里的神社也要按照地位高低的顺序来排名。最具声望的神社被称为“一宫”（意为第一神社），是由皇室使臣权衡神社的历史、规模和当地望族支持情况而授予的。远江国的“一宫”就是小国神社。

小国神社与开创江户时代、统一日本的德川幕府开创者德川家康(1542-1616)也颇有渊源。在他成为幕府将军之前，各地强权大名（日本封建时代的领主）无不长期处于冲突和斗争中。1572 年，德川家康在三方原之战中遭遇惨败。次年，他行军途中经过小国神社并进社参拜，随后便成功攻占了犬居城。传说，当初德川家康在一块石头上坐了一会儿才离开，如今这块石头就放在神社入口附近，供人们坐在上面思考要如何从挫折中奋发。

＜繁体字＞

小國神社歷史

在江戶時代（1603-1867），現在的靜岡縣被劃分為伊豆國、駿河國和遠江國。今天的濱松地區是遠江國的一部分，和當時日本其他諸國一樣，這裡的神社也要按照地位高低的順序來排名。最具聲望的神社被稱為「一宮」（意為第一神社），是由皇室使臣在權衡神社的歷史、規模和當地望族支援情況後授予，遠江國的「一宮」就是小國神社。

小國神社與開創江戶時代、統一日本的德川幕府開創者德川家康（1542-1616）也頗有淵源。在德川家康成為幕府將軍之前，各地強權大名（日本封建時代的領主）無不長期處於衝突和鬥爭中，1572 年，德川家康在三方原之戰中遭遇慘敗。次年，他行軍途經小國神社並進社參拜，隨後便成功攻佔了犬居城。傳說當初德川家康在一塊石頭上坐了一會兒才離開。如今這塊石頭就放在神社入口附近，供人們坐在上面思考要如何從挫折中奮發。

＜日本語仮訳＞

小國神社の歴史

江戸時代（1603-1867）、現在の静岡県は伊豆国、駿河国、遠江国に分かれていました。現在の浜松市がある地域は遠江国の一部でした。日本中の他の諸国と同様、遠江国でも神社はその格式に応じて序列がつけられ、最も格式が高い神社は一宮（第一の神社」）と呼ばれました。一宮というランクは、その神社の歴史、規模、地元の名家からの支援の量を基にして勅使が授けました。遠江国の一宮は小國神社でした。

小國神社には、江戸時代に統一された日本を統治した徳川幕府の開祖、徳川家康（1542-1616）とのつながりもあります。家康が将軍の称号を得る前には、有力な戦国大名（日本封建時代の領主）のほとんどが常に戦いを繰り広げていました。家康は 1572 年に三方ヶ原の戦いで惨敗した翌年、進軍の途中に小國神社に立ち寄って参拝しました。家康はしばらくの間ある石に腰かけたあと、犬居城の攻略に成功しました。現在この石は入口のそばに置かれ、参拝客がそこに座って挫折から再起する方法に思いを巡らす場所となっています。

017-039

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 斎庭
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

斋庭

小国神社和周遭的森林被认为是圣地，合称“斋庭”。这个词由两个汉字组成，“斋”指净化或崇拜，“庭”指庭园。公元 720 年完成的编年体正史《日本书纪》中就已经出现了这个词。所谓斋庭，就是一处圣地，它集祈祷与净化为一体，以表达对神明的崇敬之心。同时，斋庭的概念也是日本宗教观的核心，贯穿于神道教中。

相传，太阳女神天照大神的孙子“琼琼杵尊”将水稻从众神的斋庭带到了日本，从此，大米成为了日本人的主食，它在神道教信仰体系中占有极其重要的地位。小国神社每年秋天都会举行祭祀活动，感谢神明赐予大米。

＜繁体字＞

齋庭

小國神社和周遭的森林被認為是聖地，合稱「齋庭」。這個詞由兩個漢字組成，「齋」指淨化或崇拜，「庭」指庭園。西元 720 年完成的編年體正史《日本書紀》中就已經出現了這個詞，而所謂齋庭就是一處聖地，集祈禱和淨化為一體，以表達對神明的崇敬之心。同時，齋庭的概念也是日本宗教觀的核心，貫穿於神道教中。

相傳，太陽女神天照大神的孫子「瓊瓊杵尊」將水稻從眾神的齋庭帶到了日本，從此，稻米成為了日本人的主食，也在神道教信仰體系中佔有極其重要的地位。小國神社每年秋天都會舉行祭祀活動感謝神明賜予稻米。

＜日本語仮訳＞

斎庭

小國神社と周囲の森は聖地と見なされ、「斎庭」と呼ばれています。この言葉は、「浄化」「崇拝」の意味の「斎」と、「庭園」の意味の「庭」という漢字 2 文字からなり、720 年に編纂された日本の歴史の年代記『日本書紀』に記載があります。斎庭の概念においては、聖地は神々を敬うための祈りや浄化という要素と結びついています。この概念は日本人の宗教観の中心にあり、神道に一貫して流れています。

太陽の女神である天照大神の孫息子、瓊瓊杵尊が、神々の斎庭から日本に稲をもたらしたと信じられています。それ以来、米は日本の主食となり、神道において極めて重要視されています。小國神社では神々からの米の贈り物を神様に感謝する祭りを毎年秋に開催しています。

017-040

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 小國神社の建物
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

小国神社的建筑

小国神社内建筑物众多，核心建筑就是本殿（正殿）。这里供奉着农业之神、建国之神"大己贵命"（也称大国主命、等），他也是神道教的主神之一。本殿采用"大社造"的建筑方式，山形屋顶的两端装饰着由两根称为"千木"的交叉木柱组成的尖顶。大社造是最古老的神社建造方式，被认为起源于古代用于祭拜的宫殿。

大社造建筑的屋顶通常覆盖树皮，小国神社也不例外，屋顶覆盖着取自神社旁森林里的柏树（日本称桧木）树皮。匠人们小心翼翼地从树上剥取树皮，晾干后再层层铺叠在神殿屋顶上。被剥皮后的柏树依然能长出新树皮，可以再度利用。因此，大社造成为一种自然可持续的建筑方式，传承至今已有 1300 多年历史。2020 年 12 月，"桧皮采集、桧皮修葺"置换屋顶的技艺被列入联合国教科文组织(UNESCO)世界非物质文化遗产名录。

小国神社每 30 至 60 年重建一次，以确保其建筑风格可以世代留存。2019 年，为庆祝新天皇即位，小国神社开始了为期 5 年的"令和屋顶替换"工程，计划将神社中的神殿屋顶全部替换成新的柏树皮。

＜繁体字＞

小國神社的建築

小國神社內建築物眾多，核心建築就是本殿（正殿），裡面供奉著農業之神、建國之神「大己貴命」（也稱大國主命、等），祂也是神道教的主神之一。本殿採用「大社造」的建築方式，即兩根稱為「千木」的交叉木柱組成的尖頂，裝飾在山形屋頂的兩端。大社造是最古老的神社建造方式，據說起源於古代用於祭拜的宮殿。

大社造建築的屋頂通常覆蓋樹皮，小國神社也不例外，屋頂覆蓋著取自神社旁森林裡的柏樹（日本稱檜木）樹皮。匠人們小心翼翼地從樹上剝取樹皮，晾乾後再層層鋪疊在神殿屋頂上，被剝皮後的柏樹依然能長出新樹皮以再度利用。因此，大社造成為一種自然永續的建築方式，傳承至今已有 1300 多年歷史。2020 年 12 月，「檜皮採集、檜皮修葺」置換屋頂的技藝被列入聯合國教科文組織（UNESCO）世界非物質文化遺產名錄。

小國神社每 30 至 60 年重建一次，以確保其建築風格可以世代留存。2019 年，為慶祝新天皇即位，小國神社開始了為期 5 年的「令和屋頂替換」工程，計畫將神社中的神殿屋頂全部替換成新的柏樹皮。

＜日本語仮訳＞

小國神社の建物

小國神社の境内には数々の建物があり、その中心は本殿です。小國神社の本殿は大巳貴命（別名大国主命、など）のご神体を安置し、参拝する場所です。大巳貴命は、農業の神、国づくりの神、そして神道の中心の神です。本殿は大社造で、その切妻屋根の両端は、二又状に渡された「千木」と呼ばれる 2 本の棒でできた頂華で飾られています。これは神社建築の最古の建築方法であり、礼拝用の古代の宮殿に端を発すると考えられています。

大社造の屋根は、通常、樹皮で屋根を葺いてあります。小國神社の屋根は檜の樹皮で葺いてあります。檜は神社の周辺の森で育ちます。樹皮を木から注意深く剥がしたあと、乾かしてから、神社の屋根に積み重ねます。剥がしたあとの新しい樹皮も剥がすことができるので、大社造は本質的に持続可能な建築様式で、1,300 年以上前から用いられています。2020 年 12 月、小國神社の「檜皮採取・檜皮葺」の屋根替え技法はユネスコ世界遺産に登録されました。

小國神社は 30～60 年ごとに建て替えられているので、その建築様式は何世代にもわたって確実に保存されています。2019 年、小國神社は天皇陛下御即位を祝賀し、「令和のお屋根替え」の記念事業をスタートさせました。5 年の歳月をかけて、神社すべての建物の屋根の檜皮を一新します。

017-041

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 宮川
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

宫川

本宫山是最早开始供奉“大己贵命”的圣地，清澈的宫川便是自这座山顶发源，一路奔向太平洋，滋养着两岸的农田和渔场，因此又有“赋予生命的河流”之称。宫川水质纯净，足可用来泡茶。

小国神社是日本比较少见的邻河神社之一。水在神道教信仰中有着重要的净化作用，每月 6 日，小国神社的神职人员都会在本宫山的山顶举行祭祀仪式，这里是宫川的源头。这个祭奠仪式游人可旁观。

此外，宫川也是休憩放松的好去处。一侧河岸上生长着樱花树，春天花开时便是一条粉色长廊；另一侧多日本枫树和其他落叶乔木，到了秋天，翠绿浓荫便渐渐化作了烂漫秋色。阳光明媚的日子，常有人举家出游，人们或是下到浅水区玩耍，或是沿着河岸散步，或是在树下野餐。

红叶季里，横跨宫川的几座小桥就成了最佳赏枫景点。据职业摄影师推荐，早上 8 点半时，日光会透过秋叶照到小桥和水面上，是拍照留影的好时候。

＜繁体字＞

宮川

本宮山是最早供奉「大己貴命」的聖地，清澈的宮川便發源自這座山頂，一路奔向太平洋，滋養著兩岸的農田和漁場，因此又有「賦予生命的河流」之稱。宮川水質純淨，可以用來泡茶。

小國神社是日本比較少見的鄰河神社之一，水在神道教信仰中有著重要的淨化作用，每月 6 日，小國神社的神職人員都會在本宮山的山頂舉行祭祀儀式，這裡是宮川的源頭。遊客可旁觀這項祭奠儀式。

此外，宮川也是休憩放鬆的好去處，一側河岸上生長著櫻花樹，春天花開時便是一條粉色長廊；另一側多為日本楓樹和其他落葉喬木，到了秋天，翠綠濃蔭便漸漸化作了爛漫秋色。陽光明媚的日子，常有人舉家出遊，人們或是下到淺水區玩耍，或是沿著河岸散步，或是在樹下野餐。

紅葉季裡，橫跨宮川的幾座小橋就成了最佳賞楓景點，據職業攝影師推薦，早上 8 點半時，日光會透過秋葉照到小橋和水面上，是拍照留影的好時機。

＜日本語仮訳＞

宮川

本宮山は大国主命が降臨した聖地です。宮川の清水はその山頂から太平洋へと流れていきます。宮川は、農地や漁場に養分をもたらす「命を与える川」としても知られています。また、宮川の水質が良好でとても澄んでいるので、この水でお茶を淹れることもできます。

小國神社は日本の神社にしては比較的珍しく、川沿いにあります。水は神道では浄化という重要な役割を果たし、小國神社の神職は毎月 6 日に宮川の水源である本宮山の山頂にて神事を行います。この神事は誰でも自由に観覧することができます。

宮川は憩いの場所でもあります。春には立ち並んだ桜の花が咲き誇り、ピンク色の回廊が伸び、秋には、イロハモミジなどの落葉樹の鮮やかな緑の葉が色とりどりに紅葉します。晴れた日には、家族づれが浅瀬で川遊びを楽しんでいることが多く、川岸の散歩や木陰でのピクニックにやって来る人々もいます。

紅葉の季節には、宮川に点在する小さな橋が人気スポットです。朝 8 時半ごろには橋や水面に紅葉の間から陽光が射しこみ、写真撮影に絶好のタイミングを迎える、プロカメラマンもおすすめのスポットです。

017-042

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜名湖ガーデンパークについて
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

滨名湖花园公园

滨名湖花园公园位于滨名湖上一座小半岛的尖端，靠近滨松市中心，是一片 56 万平方米的广阔绿地。

公园里种植着数以千计世界各地的植物和花卉，构成了种类繁多的花园，提升了整体吸引力，足以满足所有来访者的口味。鲜艳的郁金香在春天盛开，淡雅的睡莲在夏天绽放，日本枫树在秋天变得一片金黄。

园内提供了丰富的景致和活动。“国际庭园”展示世界各地的传统花园；“百华园”中种满了各种灌木、花卉和果树；“花卉美术馆”里藏着以印象派绘画为灵感打造的小屋和花园。这里是 2004 年“静冈国际园艺博览会”（Pacific Flora 2004，也称滨名湖花卉博览会）的举办地，许多设施和花园都曾经是博览会的一部分。随着展会成功举办，滨名湖花园公园随即于 2005 年建成。

公园三面环水，天气晴朗时可以 360 度欣赏滨名湖美景。50 米高的观景塔是俯瞰滨名湖和下方花田的绝佳地点。滨名湖带来的不仅仅是风景之美，更带来了夏季凉风，防止了冬季大雪，因此，花园里才能种植那些更适合温暖气候的植物。

＜繁体字＞

濱名湖花園公園

濱名湖花園公園位於濱名湖上一座小半島的尖端，靠近濱松市中心，是一片 56 萬平方公尺的廣闊綠地。

公園裡種植著數以千計世界各地的植物和花卉，形成了種類繁多的花園，提升了整體吸引力，足以滿足所有來訪者的口味。鮮豔的鬱金香在春天盛開，淡雅的睡蓮在夏天綻放，日本楓樹在秋天變得一片金黃。

園內提供了豐富的景致和活動，「國際庭園」展示世界各地的傳統花園；「百華園」種滿了各種灌木、花卉和果樹；「花卉美術館」藏著以印象派繪畫為靈感打造的小屋和花園。這裡是 2004 年「靜岡國際園藝博覽會」（Pacific Flora 2004，也稱濱名湖花卉博覽會）

的舉辦地，許多設施和花園都曾是博覽會的一部分。在展會成功舉辦後，濱名湖花園公園隨即於 2005 年建成。

公園三面環水，天氣晴朗時可以 360 度欣賞濱名湖美景，50 公尺高的觀景塔是俯瞰濱名湖和下方花田的絕佳觀景點。濱名湖帶來的不僅僅是風景之美，更帶來了夏季涼風，防止了冬季大雪。因此，花園裡才能種植原本更適應溫暖氣候的植物。

＜日本語仮訳＞

浜名湖ガーデンパークについて

浜名湖ガーデンパークは、浜松市中心部近くの浜名湖に突き出た小さな半島の突端に位置し、56 万平米ある広々とした緑地です。

園内には世界中から集めた何千種類もの植物や花が植えられた多彩な庭園が、同園の総合的な魅力を演出すると同時に、あらゆる人の好みにあう植物相を展開しています。その中には、春に明るい色で咲くチューリップ、夏に優美に咲く睡蓮、秋に金色に色づくイロハモミジがあります。

浜名湖ガーデンパークには、世界中の伝統的な庭園を紹介する「国際庭園」、様々な低木、花、果樹に溢れる「百華園」、印象派の絵画からヒントを得たコテージと庭園の「花の美術館」など、様々な見どころやイベントがあります。園内の施設や庭園の多くは、この場所で 2004 年に行われた国際的な花の博覧会、浜名湖花博で使用されていたものです。浜名湖花博の成功を受け、翌 2005 年、浜名湖ガーデンパークがつくられました。

浜名湖ガーデンパークは三方を水に囲まれているため、晴れた日には浜名湖を望むパノラミックな眺めを楽しめます。高さ 50 メートルの展望塔は、眼下に広がる浜名湖や園内の花畑を見渡せる絶好のスポットです。浜名湖が浜名湖ガーデンパークにもたらすのは景観の美しさだけではありません。浜名湖周辺では夏には涼しいそよ風が吹き、冬も雪深くなることがなく、浜名湖ガーデンパークでは温暖な気温に向く植物を育てることができます。

017-043

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 浜名湖ガーデンパークの見どころ
【想定媒体】 WEB

<簡体字>

滨名湖花园公园亮点

游船顺着大型人工河，从一头到另一头穿行在滨名湖花园公园中，让人们可以悠闲地观赏园内花田和周遭景色。你也可以租一辆四人座脚踏四轮车，沿着自行车道骑行。公园的西侧有一个露天舞台，举办从民谣、爵士乐到日本流行音乐(J-pop)等各种类型的音乐会。河对岸则设有一个带喷水装置的游乐场，供孩子们在夏日里玩水消暑。

公园全年举办多场以植物为主题的活动和研讨会，包括花卉种植及移盆课程，还有户外瑜伽和场地高尔夫——这项经典运动的全新形式正是日本人开创的。公园餐厅精选滨名湖（与海洋相通、半咸半淡的汽水湖）出产的牡蛎、鳗鱼等新鲜食材，烹调出各式各样的海鲜菜肴。

本地社区约有 200 名志愿者为公园服务，他们的工作包括协助照料花园和花田、教授园艺知识、帮助游客、开展教育活动等。

<繁体字>

濱名湖花園公園亮點

遊船順著大型人工河，從一頭到另一頭穿行在濱名湖花園公園間，讓人們可以輕鬆觀賞園內花田和周遭景色，你也可以租一輛四人協力車，沿著自行車道騎行。公園的西側有一個露天舞臺，舉辦民謠、爵士樂和日本流行音樂（J-pop）等各種類型的音樂會；河對岸則設有一座帶噴水裝置的遊樂場，供孩子們在夏日裡玩水消暑。

公園全年舉辦多次以植物為主題的活動和研討會，包括花卉種植和移盆課程，以及戶外瑜伽和地面高爾夫——這項經典運動的全新形式正是日本人開創。公園餐廳精選濱名湖（與海洋相通、半海水的汽水湖）出產的牡蠣、鰻魚等新鮮食材，烹調出各式各樣的海鮮佳肴。

當地社區約有 200 名志工在公園服務，他們的工作包括協助照料花園和花田、教授園藝知識、幫助遊客和展開教育活動等。

<日本語仮訳>

浜名湖ガーデンパークの見どころ

浜名湖ガーデンパークの端から端まで流れる人工の大きな川をクルージングする遊覧船に乗ると、園内の花畑や同園の周辺の景色をのんびりと眺めることができます。4 人乗りの足漕ぎ式四輪車を借りて、園内のサイクリングロードを走ることもできます。園内の西側には、フォークソング、ジャズ、J ポップといった様々なジャンルのコンサートを開催する野外ステージがあります。川沿いには噴水が呼び物の遊び場があり、夏の間ここで子どもたちは水遊びをしたり涼んだりできます。

浜名湖ガーデンパークでは年間を通して、花や植物の育て方や植え替え方といった植物がテーマの数多くのイベントや、屋外でのヨガ、おなじみのスポーツをアレンジして、日本人が発案したグラウンド・ゴルフの体験教室などを行っています。園内のレストランでは、すぐそばの浜名湖（海と繋がっている汽水湖）産の牡蠣やウナギといった地元産の新鮮な食材を使った様々な海鮮メニューを味わえます。

浜名湖ガーデンパークでは 200 人ほどの地元のボランティアスタッフの協力も得ています。ボランティアの人々は、庭園や花畑の手入れ、園芸に関する専門知識の提供、来園者のお手伝い、教育プログラムの運営に参画しています。

017-044

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 国際庭園

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

国际庭园

国际庭园展示了来自世界 8 种风格的花园。

这里有两个意大利花园，其中一个以文艺复兴时期的花园为蓝本，造型大胆，分层花坛里种着甜美的粉色花朵，花坛边缘饰以白色柱廊和水景。另一个则模仿中世纪的托斯卡纳花园，对称的树篱和精心修剪的针叶树是这种风格的典型代表。

同样来自欧洲的德国花园由三个喷泉组成，四周环绕着从德国引进的各种玫瑰和毛茛。旁边的奥地利花园则蕴含了向滨松当地的著名乐器制造商雅马哈和河合致敬之意，花园里融入专程从“音乐之都”维也纳运来的小提琴、钢琴和高音谱号的雕塑。

原住民岩画、沙漠草和小池塘构成了以内陆干旱景观为基础的澳大利亚花园。英国花园中井然有序的花坛和香草植物则是从英格兰西米德兰兹郡的花园中获得了灵感。

亚洲庭园包括尼泊尔、中国和韩国园林。红砖建筑和莲花环绕的佛像在尼泊尔花园中格外醒目。中国园林“越秀园”来自中国浙江省，宛然微缩的西湖一角，展示着江南山水园林之美。韩国庭园更类似传统的休息场所，设有中央池塘和铺着瓦片屋顶的休息区。

＜繁体字＞

國際庭園

國際庭園展示了來自世界 8 種風格的花園。

這裡有兩座義大利花園，其中一座以文藝復興時期的花園為藍本，造型大膽，分層花壇裡種著甜美的粉色花朵，花壇邊緣飾以白色柱廊和水景。另一座則模仿中世紀的托斯卡尼花園，擁有典型的對稱樹籬和精心修剪的針葉樹。

同樣來自歐洲的德國花園由三座噴泉組成，四周環繞著從德國引進的各種玫瑰和毛茛。旁邊的奧地利花園則向濱松當地的著名樂器製造商 YAMAHA 和河合致敬，在花園裡融入了專程從「音樂之都」維也納運來的小提琴、鋼琴和高音譜號雕塑。

原住民岩畫、沙漠草和小池塘構成了以內陸乾旱景觀為基礎的澳洲花園。而英國花園中擁有井然有序的花壇和香草植物，靈感則是來自英格蘭西米德蘭茲郡的花園。

亞洲庭園包括尼泊爾、中國和韓國園林，紅磚建築和蓮花環繞的佛像在尼泊爾花園中格外醒目。中國園林「越秀園」來自中國浙江省，宛然微縮的西湖一角，展示著江南山水園林之美。韓國庭園類似傳統的休息場所，設有中央池塘和鋪著瓦片屋頂的休息區。

＜日本語仮訳＞

国際庭園

国際庭園では世界各地の 8 つの形式の庭園を見ることができます。

2 つあるイタリア庭園のうちの 1 つはルネサンス様式の大胆な庭園をイメージしたもの。香りのよいピンクの花が咲いているテラス状花壇を白い列柱や噴水で囲んで構成しています。もう 1 つは中世のトスカーナの庭園を模したもので、この様式ならではの対称的な生垣や緻密に剪定されている針葉樹があります。

その他、欧州の庭園としてはドイツ庭園もあり、ドイツから輸入した様々なバラやキンポウゲに囲まれている 3 つの噴水が特徴です。隣接するオーストリア庭園は、地元浜松の楽器メーカーのヤマハとカワイに敬意を表し、やはり音楽で有名な都市ウィーンから届いたバイオリンやピアノやト音記号を象った彫刻を配置しています。

アボリジニの石の作品、砂漠の草、小さな池を配したオーストラリア庭園は、オーストラリア内陸部の乾燥した景観を基にしています。整然とした花壇やハーブの植え込みがあるイギリス庭園はイギリスのウェストミッドランド州の庭園にインスピレーションを得たものです。

アジアの庭園には、ネパール、中国、韓国の庭園があります。赤レンガ造りの建物、蓮の花に囲まれた仏像が目を引くのはネパール庭園です。中国浙江省の庭園「越秀園」は、西湖の一角をミニチュア化したようなもので、江南エリアの山水庭園の美しさを表しています。韓国庭園は韓国の伝統的な東屋に似せてつくられており、中央の池や瓦葺きの屋根がついた休憩エリアが設えています。

017-045

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 百華園
【想定媒体】 WEB

<簡体字>

百华园

百华园，即百花园，在日语里“华”和“花”读音相同，“华”有美丽花卉的意思。虽然只称“百花”，园中的植物种类却足逾千种，原产地遍及世界各地。一条长长的小路蜿蜒穿过众多花坛和花园，每个区域都种植着某个特定类型的植物。一年生和二年生花卉，蕨类植物、针叶树木、多肉植物、竹子等多种绿色植物，果树，攀缘植物……各种类型都能在花园里占有一席之地。

园内的一大亮点是在日本常被称为“侏罗纪之树”的瓦勒迈松树。它最初为人所知，还是在约 2 亿年前的化石记录中，直到 1994 年，人们才偶然发现了这个珍稀物种还有幸存的植株。目前已知的野生瓦勒迈松树只有约 100 棵，全部位于澳大利亚新南威尔士州。瓦勒迈松树适合克隆，经过植物克隆后的瓦勒迈松树标本被带到日本，分别捐赠给了滨名湖花园公园和东京迪士尼乐园。

<繁体字>

百華園

百華園，即百花園，在日語裡「華」和「花」讀音相同，「華」有美麗花卉的意思。雖然只稱「百花」，園中的植物種類卻足有逾千種，原產地遍及世界各地。一條長長的小路蜿蜒穿過眾多花壇和花園，每個區域都種植著某特定類型的植物。一年生和二年生花卉，蕨類植物、針葉樹木、多肉植物、竹子等多種綠色植物，果樹，藤本植物……各種類型都能在花園裡佔有一席之地。

園內的一大亮點是在日本常被稱為「侏羅紀之樹」的瓦勒邁杉，最初是以約 2 億年前的化石形態為人所知，直到 1994 年，人們偶然發現了這個珍稀物種還有倖存的植株。目前已知的野生瓦勒邁杉只有約 100 棵，全部位於澳洲新南威爾士州。瓦勒邁杉基因已成功複製，其複製的標本被帶到日本並分贈給了濱名湖花園公園和東京迪士尼樂園。

<日本語仮訳>

百華園

百華園には「百の花」（日本語では、「華」は「花」と同じ発音で、鮮やかな花を指す）という名がついていますが、実際には世界中から集めた数千種類もの様々な植物を展示しています。長く曲がりくねった道が、数多くの花壇や庭園に通じています。それぞれの区画には特定の種類の植物が植えられています。そうした植物には、花を咲かせる一年生、二年生の植物のほか、シダ類、針葉樹、多肉植物、笹といった様々な草木のほか、果樹、つる性植物その他数多くの種類の植物があります。

百華園の見どころの 1 つは、日本では「ジュラシック・ツリー」と呼ばれることが多いウォレマイ・パインです。もともとは約 2 億年前の化石の記録でしか知られていませんでしたが、現存するこの希少種の木が数本、1994 年に偶然発見されました。野生のジュラシック・ツリーとして知られているものはわずか 100 本ほどで、そのすべてはオーストラリアのニューサウスウェールズ州にあります。ウォレマイ・パインはクローンに向いており、日本にもたらされた標本は浜名湖ガーデンパークと東京ディズニーランドの 2 カ所の施設に分けられました。

017-046

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 花の美術館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

花卉美术馆

花卉美术馆里柔和色调的彩色小屋和它毗邻的花园是模仿著名印象派画家克劳德·莫奈(Claude Monet, 1840-1926)在法国吉维尼的宅邸和庭园而建造的，展现了 19 世纪后期法国印象派的绘画风格。它原是 2004 年“静冈国际园艺博览会”（Pacific Flora 2004，也称滨名湖花卉博览会）的一部分，此后一直是公园里的热门景点。

晚春时节的花园特别热闹，千万朵玫瑰就在小屋前竞相开放。这里有超过 250 个品种的玫瑰，其中一些妆点着主路上一道又一道精致的“玫瑰拱门”，打造出一条玫瑰长廊；另一些则整齐地种在花坛里或者排列成行，与明艳的郁金香和大波斯菊穿插辉映。由于湖畔气候温和，气温很少低于零摄氏度，这里的玫瑰都生长得特别茂盛。

每年 6 月至 10 月，馆内大池塘的睡莲开出美妙的粉色和紫色花朵，经常光临池塘的鸭子和其他鸟儿令这幅美景更为生动。

＜繁体字＞

花卉美術館

花卉美術館裡柔和色調的彩色小屋和與之毗鄰的花園，均是模仿著名印象派畫家克勞德·莫內（Claude Monet, 1840-1926）在法國吉維尼的宅邸和庭園而建造，展現了 19 世紀後期法國印象派的繪畫風格。此處原是 2004 年「靜岡國際園藝博覽會」（Pacific Flora 2004，也稱濱名湖花卉博覽會）的一部分，此後一直是公園內的熱門景點。

晚春時節的花園特別熱鬧，千萬朵玫瑰就在小屋前競相開放，這裡有超過 250 個品種的玫瑰，其中一些被挑出，妝點主路上一道又一道精緻的「玫瑰拱門」，打造出玫瑰長廊；另一些則整齊地種在花圃中，也有排列成行，與明豔的鬱金香和大波斯菊穿插輝映。湖畔氣候溫和，很少出現低於零攝氏度的溫度，所以這裡的玫瑰都生長得特別茂盛。

每年 6 月至 10 月，館內大池塘的睡蓮開出美妙的粉色和紫色花朵，經常光臨池塘的鴨子和其他鳥類，更為這幅美景增添靈動感。

＜日本語仮訳＞

花の美術館

花の美術館の、パステルカラーのコテージとそれに隣接する庭園は、フランス・ジヴェルニーにある印象派絵画の巨匠クロード・モネ（1840-1926）の自宅及び庭を模して造られたもので、19 世紀後半のフランスの印象派の絵画をモデルにしています。花の美術館は 2004 年の浜名湖花博の展示の一部として設置されて以来、ずっと公園の人気スポットです。

庭園が特ににぎわうのは、コテージの前の何千本ものバラが満開になる晩春です。ここには、250 品種を超える多彩なバラがあります。その一部は、メインの通りにかかる精緻な「バラの大アーチ」の装飾に使われており、まるでバラのトンネルのような景観を演出しています。その他のバラは、整備された花壇や植え込みに、色鮮やかなチューリップやコスモスに囲まれるようにして植えられています。この地域でバラの発育が特によいのは、気温が氷点下になることがほとんどない湖畔の気候のおかげです。

6 月から 10 月に、広い池には、鮮やかなピンクや紫のスイレンが咲きます。また鴨などの多種多様な鳥が飛来し、その景観をいっそう美しく際立たせます。

017-047

浜名湖ガーデンツーリズム推進会議

【タイトル】 展望塔
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

观景塔

一座 50 米高的观景塔矗立在滨名湖花园公园的中心，只要乘坐电梯（象征性收费）到达塔顶，便可将滨名湖及周边全景尽收眼底。天气晴朗时，从这里可以看到富士山，以及滨名湖汇入太平洋的入海点。

滨名湖原来是淡水湖，与太平洋隔开，1498 年的地震改变了周边地形，从此湖海连通，滨名湖也因此变成了淡水与海水混杂的汽水湖。滨名湖是河鳗和海鳗的养殖基地，两者都是滨松本地特产，在滨名湖花园公园的餐厅即可品尝。

观景塔下方是巨大的花田，每年都交替种植 3 种花卉，比如向日葵、大波斯菊和喜林草等等。这些花朵通常会排出特定的图案或文字，最佳观赏角度就是从高处俯瞰。

＜繁体字＞

觀景塔

50 公尺高的觀景塔就矗立在濱名湖花園公園的中心，只要乘坐電梯（象徵性收費）到達塔頂，便可將濱名湖和周邊景色盡收眼底。天氣晴朗時，從這裡還可以看到富士山，以及濱名湖匯入太平洋的交匯處。

濱名湖原來是淡水湖，未與太平洋相連，1498 年的地震改變了周邊地形，從此湖海連通，濱名湖也因此變成了淡水與海水混雜的汽水湖。濱名湖是河鰻和海鰻的養殖基地，皆為濱松當地特產，在濱名湖花園公園的餐廳即可品嘗。

觀景塔下方是巨大的花田，每年都交替種植 3 種花卉，比如向日葵、大波斯菊和粉蝶花等等，這些花朵通常會排出特定的圖案或文字，最佳觀賞角度就是從高處俯瞰。

＜日本語仮訳＞

展望塔

浜名湖ガーデンパークの中央にある高さ 50 メートルの展望塔からは、浜名湖やその周辺地域の景色が見渡せます。展望塔の最上部には、低料金で利用できるエレベーターで昇れます。晴れた日には富士山や、浜名湖と太平洋がつながる地点も観ることが可能です。

浜名湖は元々、太平洋と隔たれた淡水湖でしたが、1498 年の地震による周辺地域の地形の変化でつながったため、現在のように淡水と海水が混じる「汽水湖」になりました。浜名湖ではウナギやハモが養殖されています。どちらも浜松ならではの特産品で、浜名湖ガーデンパークのレストランのメニューになっています。

展望塔の下には広大な花畑が広がり、1 年ごとに、ヒマワリ、コスモス、ネモフィラをはじめとする 3 種類の花が植え替えられています。花は図形や文字にアレンジされることが多く、その独創的な展示は高いところから見るのが最適です。

地域番号	018	協議会名	京都市西京区役所

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
018-001	大悲閣千光寺	495	WEB
018-002	大悲閣千光寺の数学、和歌、 そして角倉了以の残したもの	510	WEB
018-003	保津川の水運	520	WEB
018-004	保津川観光	520	WEB
018-005	法輪寺	560	WEB
018-006	十三参りと電電宮	500	WEB
018-007	華厳寺	465	WEB
018-008	華厳寺の鈴虫と幸福地蔵	445	WEB
018-009	地蔵院	575	WEB
018-010	地蔵院の境内	420	WEB
018-011	浄住寺の歴史	715	WEB
018-012	浄住寺の境内	465	WEB
018-013	嵐山モンキーパークいわたやま	430	WEB
018-014	嵐山モンキーパークいわたやまの猿たち	470	WEB

018-001

京都市西京区役所

【タイトル】 大悲閣千光寺
【想定媒体】 WEB

<簡体字>

大悲阁千光寺

大悲阁千光寺位于岚山东北坡，可俯瞰保津川，来访者必须从河岸登上 200 级石阶才能到达。寺庙入口处是悬空于大堰川畔峭壁上的大悲阁，从这里可以眺望京都市内和周围群山，景色十分壮丽。尤其到了秋天，全国闻名的岚山红叶堪称一绝。

千光寺原本比邻清凉寺，商人角仓了以(1554-1614)把它迁移到这里并重建。角仓家族世世代代从事医疗和金融借贷行业，但角仓了以却转行做起了出口业务，通过与安南（Annam；今越南中部）及东京（Tonkin；今越南北部）的贸易发了财。到 1606 年，角仓了以已经从这些商业活动中获得了巨额财富，他开始投资整顿像保津川这样的天然河流，并着手修建运河。他人生最后的时光隐居在这座重建的寺庙里，为在自己建筑项目中丧生的人们祈祷。寺内本堂（正殿）供奉着本尊千手观音菩萨像，旁边是手持石斧、身着僧袍的角仓了以雕像。

寺庙内还有两块刻着松尾芭蕉（1644-1694；日本著名俳句诗人）俳句的石碑。石阶底部那块上写着："花の山 二町のぼれば 大悲閣"，大意为"樱花山，登临二町向上攀，大悲阁"。石阶中部的那块上写着："六月や 峰に雲置く 嵐山"，大意为"六月里，云停霭霭绕峰端，是岚山"。

<繁体字>

大悲閣千光寺

大悲閣千光寺位於嵐山東北坡，俯瞰著保津川，來訪者必須從河岸登上 200 級石階才能到達。寺廟入口處是懸空於大堰川畔峭壁上的大悲閣，從這裡可以眺望京都市內和周圍群山，景色壯麗驚人。尤其到了秋天，全國聞名的嵐山紅葉堪稱一絕。

千光寺原本比鄰清涼寺，後來商人角倉了以（1554-1614）把它搬到現在的位置並重建。角倉家世世代代從事醫療和金融借貸行業，但角倉了以卻轉行做起了出口業務，並透過與安南（Annam；今越南中部）及東京（Tonkin；今越南北部）的貿易發了大財。到 1606 年，角倉了以已經從這些商業活動中獲得了巨額財富，他開始投資整頓像保津川這樣的天然河流，進而著手修建運河。他人生最後的時光隱居在這座重建的寺廟裡，為在自己推動開發項

目中喪生的人們祈福禱告。寺內的本堂（正殿）供奉著本尊千手觀音菩薩像，旁邊是手持石斧、身著僧袍的角倉了以雕像。

寺廟內還有兩塊刻著松尾芭蕉（1644-1694；日本著名俳句詩人）俳句的石碑，石階底部那塊上寫著：「花の山 二町のぼれば 大悲閣」，大意為「櫻花山，登臨二町向上攀，大悲閣」。石階中部的那塊上寫著：「六月や 峰に雲置く 嵐山」，大意為「六月裡，雲停靄靄繞峰端，是嵐山」。

＜日本語仮訳＞

大悲閣千光寺

大悲閣千光寺は保津川を見下ろす嵐山の北東に位置する。寺は、河原から約 200 段の石段を登った先にある。寺の入り口近くの大堰川の切り立った岩肌に佇む大悲閣からは素晴らしい京都の街並みやその周りの山々の眺めを楽しむことができる。秋になれば紅葉が見事に色づき、全国に名だたる紅葉の名所である嵐山の素晴らしい景色を存分に味わえる。

もともとは清涼寺に隣接していたが、角倉了以（1554-1614）という商人によって現在地へ移転し再建された。角倉家は何世代にも渡って医者や金融業を営んでいたが、了以は輸出業の道に進みアンナムやトンキン（現在のベトナム）との貿易で財を成した。1606 年に了以は貿易で得た莫大な富を、保津川などの天然の水路の整備に投資し、さらに運河の開削にも着手した。了以はその生涯の最後に、新たに再建された千光寺に隠居し、土木工事で命を落とした人々を祀った。境内の本堂には本尊の千手観音菩薩があり、その隣には法衣で石斧を手にした了以の像がある。

境内には松尾芭蕉（1644-1694、日本を代表する俳人）が詠んだ俳句を記した石碑が２つある。一つ目は石段の始まり部分に置かれ、「花の山二町のぼれば大悲閣」と詠まれ、二つ目の俳句は石段の途中にあり、「六月や峰に雲置く嵐山」と詠まれている。

018-002

京都市西京区役所

【タイトル】 大悲閣千光寺の数学、和歌、そして角倉了以の残したもの
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大悲阁千光寺的数学、和歌以及角仓了以的遗产

1614 年，京都二尊院的僧人建立了大悲阁千光寺，当时它是一座天台宗寺院。千光寺原本属于另一座寺庙“清凉寺”，后被京都富商角仓了以(1554-1614)搬迁到了如今的位置。寺庙的本尊是角仓了以的念持佛——千手观音，据说出自 10 世纪的高僧源信(942-1017)之手。1808 年，千光寺再次经历翻修，变成了一座黄檗宗寺庙，这一次的资助人是角仓了以的一位后裔。现在这座佛寺被认为无特定宗派，住持在讲经说法时也融合了佛教各大宗派的教义。

大悲阁千光寺与算盘之间有着独特的关联。早在室町时代(1392-1573)初期，算盘就从中国传入了日本，但直到角仓家族的亲戚吉田光由(1598-1672)于 1627 年出版了一本数学书《尘劫记》之后，这个计算工具才得到广泛应用。这本书浅显易懂地介绍了如何使用算盘来解决日常生活中的实际问题，比如算账找零。很快，它便成为了江户时代(1603-1867)最受欢迎的数学书。

2013 年，千光寺住持写了许多佛法释义，阐述算盘与佛教理论的联系。同年，寺庙收到了一座 1.1 米高的三层宝塔模型，完全由算盘珠制成。因为与算盘的不解之缘，千光寺有时也被称为“算盘寺”。

＜繁体字＞

大悲閣千光寺的數學、和歌以及角倉了以的遺產

1614 年，京都二尊院的僧人建立了大悲閣千光寺，當時是一座天台宗寺院。千光寺原本屬於另一座寺廟「清凉寺」，後來被京都富商角倉了以（1554-1614）搬遷到了如今的位置。寺廟的本尊是角倉了以的念持佛——千手觀音，據說出自 10 世紀的高僧源信（942-1017）之手。1808 年，千光寺再次經歷翻修，變成了一座黃檗宗寺廟，這一次的資助人是角倉了以的一位後裔。如今，這座佛寺被認為無特定宗派，住持在講經說法時也融合了佛教各大宗派的教義。

大悲閣千光寺與算盤之間有著獨特的關聯。早在室町時代（1392-1573）初期，算盤就從中國傳入了日本，但直到角倉家的親戚吉田光由（1598-1672）於 1627 年出版了一本數學

書《塵劫記》之後，這個計算工具才得到廣泛應用。這本書淺顯易懂地介紹了如何使用算盤來解決日常生活中的實際問題，比如算帳找零，很快《塵劫記》便成為了江戶時代（1603-1867）最受歡迎的數學書。

2013 年，千光寺住持寫了許多佛法釋義，闡述算盤與佛教理論的聯繫。同年，寺廟收到了一座 1.1 公尺高的三層寶塔模型，完全由算盤珠製成。因為與算盤的不解之緣，千光寺有時也被稱為「算盤寺」。

＜日本語仮訳＞

大悲閣千光寺の数学、和歌、そして角倉了以の残したもの

1614 年、大悲閣千光寺は京都の二尊院の僧によって天台宗の寺院として建立された。「千光寺」元々は「清凉寺」という別の寺院に属していたが、京都の商人であった角倉了以（1554-1614）によって現在の場所に移された。千光寺の本尊は 10 世紀の僧源信（942-1017）作で了以の念持仏と伝えられる千手観音像である。1808 年、千光寺は了以の子孫によって黄檗宗として再興された。現在この寺は特定宗派とは無関係となり、住職の説法も仏教の各宗派の考えを取り入れている。

大悲閣千光寺はそろばんとの興味深いつながりがあることで有名である。そろばんは室町時代（1392-1573）の始めに中国から日本にもたらされたが、角倉家の親戚である吉田光由（1598-1672）が 1627 年に算術に関する書である『塵劫記』を出版するまではあまり使われていなかった。お釣りを計算するといった生活上の問題を解決するためにどうそろばんを使うかをわかりやすく説明しており、江戸時代（1603-1867）にはもっとも知られた算術書となった。

2013 年、千光寺の住職は仏教の理論とそろばんのつながりについての説教を多く記した。同年には高さ 1.1 メートルの全てそろばん玉でできた三重塔が寺に寄贈された。そのようなつながりから、「そろばん寺」と呼ばれることもある。

018-003

京都市西京区役所

【タイトル】 保津川の水運
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

保津川的水运

保津川自京都西部树木繁茂的山脉中向南流出，绵延 13 公里，1200 多年来一直是这个地区必不可少的重要水道。这条河流最初被用于运输木材，后在将货物运送到京都乃至终点大阪的物流方面发挥了重要的作用。直到 19 世纪末水上运输才被铁路运输取代。

保津川最早的水运记录可以追溯到 784 年，当时被称为"筏师"的熟练筏工们通过这条河流将木材运到新首都长冈京，即现在的京都府西南部。1606 年河道疏浚拓宽，乘船通行终于成为可能。京都富商角仓了以(1554-1614)主导了这项疏浚工程，他在与越南等周边国家的贸易中积累了巨大财富。通过资助这项为期 5 个月的工程，角仓了以推动了国内运输业的兴起，也造福了农民、商人和当地权贵。忙碌往返于保津川上的船只将木材、货物和大米从丹波（今龟冈）运送到京都。如今河上航船则更多是忙于接送旅客，水运业务仍在继续。

即使在 17 世纪保津川通航之后，当地筏师也不愿意放弃使用他们的木筏。于是，角仓了以将造船工人和船夫带到岚山，教当地农民建造和驾驶船只。为了驾驭船只顺流而下，船夫们发明出一种特殊的驾船方法：由 3 名船夫分别负责"桨、杆、舵"的操作，行舟时 3 人在各自的位置上根据情况交替驾驶。这种源自 400 年前的方式至今都不曾改变。

＜繁体字＞

保津川的水運

保津川自京都西部樹木繁茂的山脈中向南流出，綿延 13 公里，1200 多年來一直是這個地區必不可少的重要水道。這條河流最初被用於運輸木材，後在將貨物送達京都乃至終點大阪的物流面上發揮了重要的作用。直到 19 世紀末水上運輸才被鐵路運輸所取代。

保津川最早的水運記錄可以追溯到 784 年。當時，被稱為「筏師」的熟練筏工們通過這條河流將木材運到新首都長岡京，即現在的京都府西南部。1606 年河道疏浚拓寬後，船隻終於可以通行保津川。京都富商角倉了以（1554-1614）主導了這項疏浚工程，他在與越南等周邊國家的貿易中積累了巨大財富。而通過資助這項為期 5 個月的工程，角倉了以既推動了國內運輸業的興起，也造福了農民、商人和當地權貴。忙碌往返於保津川上的船隻將木

材、貨物和稻米從丹波（今龜岡）運送到京都。今日，河上船隻則更多是忙於接送旅客，水運業務仍持續進行。

即使在 17 世紀保津川通航之後，當地筏師也不願意放棄使用他們的木筏。於是，角倉了以將造船工人和船夫帶到嵐山，教當地農民建造和駕駛船隻。為了駕馭船隻順流而下，船夫們發明了特殊駕船方式：船上由 3 名船夫分別負責划槳、撐杆、把舵，行船時 3 人在各自的位置上根據情況交替駕駛。這種起源於 400 年前的方式至今也不曾改變。

＜日本語仮訳＞

保津川の水運

京都の西側の茂る森に覆われる山々の間を南に向かって 13 キロにわたって流れる保津川は、1200 年以上この地域の水運に欠くことのできない川であった。もともとは材木を運ぶために使われていたが、その後京都、ひいては大阪までの物流に大きな役割を果たした。19 世紀の終わりに、水運は鉄道に取って代わられることとなる。

保津川の利用に関する最も古い記録は 784 年にさかのぼり、筏師と呼ばれる熟練の漕ぎ手が現在の京都府南西部の新しい都である長岡京に材木を運んだとある。しかしながら、1606 年に開削で川が広げられるまでは船の運行は不可能だった。開削計画は現在のベトナムをはじめとする近隣諸国との交易で莫大な富を得た商人の角倉了以（1554-1614）の指揮の下で進められた。5 ヶ月間の計画を資金的に支え、了以は農民、商人、地域の有力者に利益をもたらす国内の物流業に次々と参入した。保津川を往復した船は丹波（現在の亀岡）から京都に材木や物資、米を運んでいた。現在は、乗客をのせているが、航行自体はいまなお続けられている。

17 世紀、保津川が船で通れるようになってからも、地元の筏師は筏の使用をやめようとはしなかった。そこで了以は、地元の農民たちに船の作り方や操舵技術を教えるために、船大工や船頭を嵐山に連れてきた。川を下るために船頭たちが考え出したのが、400 年前に考案されて以来、今も変わらない 3 名の船頭が「櫂・竿・舵」の 3 つのポジションを交代しながら操船する特殊な方法である。

018-004

京都市西京区役所

【タイトル】 保津川観光
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

保津川观光

想要顺着保津川的急转弯和急流向下游航行，需要特殊的行船方式，三名身怀特殊技能的船夫各守一个位置驾船：划桨手坐在船前端；撑竿手站在船头，用长竹竿将船推离水中的岩石；舵手则踞守船尾掌舵，修正航向。

随着保津川上货物运输的减少，船夫的工作重心也从货运转向了客运。这条河流备受来访的王室青睐，尤其是英国皇室成员。1881 年，维多利亚女王的孙子阿尔伯特·维克多王子(1864-1892)与他的弟弟乔治（1865-1936；后来的乔治五世国王）曾一同乘船沿保津川顺流而下。1922 年乔治国王的儿子爱德华八世王子(1894-1972)，以及此后又有几位王室成员来访时都将这项活动加入了行程。据说，英国皇室成员们将保津川漂流视为仅次于瞻仰富士山的旅行体验。1901 年和 1902 年，英国著名摄影师荷伯特·庞汀(Herbert Ponting, 1870-1935)拍摄了保津川上船夫运送乘客的情景，随着王室成员的多次来访，这些照片引发了全世界对保津川的关注。

如今闻名世界的保津川漂流项目一年四季都对游人开放。春天，溪谷里开满粉色樱花；秋天，山间妆点上火红枫叶；夏天，激流令人忘却炎热；而寒冷的冬日里，船上的暖棚和暖炉会让这段顺流而下的旅程格外舒适宜人。

＜繁体字＞

保津川觀光

想要順著保津川的急轉彎和急流向下游航行，需採用特殊的行船方式，三名身懷特殊技能的船夫各守一個位置駕船：划槳手坐在船前端；撐竿手站在船頭，用長竹竿將船推離水中的岩石；舵手則踞守船尾掌舵，修正航向。

隨著保津川上貨物運輸量減少，船夫的工作重心也從貨運轉向了客運。這條河流備受來訪王室青睞，尤其是英國皇室成員。1881 年，維多利亞女王的孫子阿爾伯特·維克托王子（1864-1892）和他的弟弟喬治（1865-1936；後來的喬治五世國王）曾一同乘船沿保津川順流而下。1922 年喬治國王的兒子愛德華八世王子（1894-1972），以及之後又有幾位王室成員來訪時都將此項活動納入行程。據說，英國皇室成員們將保津川漂流視為僅次於瞻仰富

士山的旅行體驗。1901 年和 1902 年，英國著名攝影師荷伯特·龐汀（Herbert Ponting, 1870-1935）拍攝了保津川上船夫運送乘客的畫面，隨著王室成員多次來訪，這些照片也引起了全世界對保津川的關注。

如今聞名世界的保津川漂流項目一年四季都對遊客開放。春天，溪谷裡開滿粉色櫻花；秋天，山間妝點上火紅楓葉；夏天，激流令人忘卻炎熱；寒冷冬日裡，船上的暖棚和暖爐會令這段順流而下的旅程格外舒適宜人。

＜日本語仮訳＞

保津川観光

保津川の曲がりくねった急流を船で下っていくためには、櫂ひき、舵もち、竿さしという３つの特別な操船技術を有する船頭が必要とされる。櫂ひき、つまり漕ぎ手は船の前方に座り、竿さしは竹の長い竿（さお）を持って船首に立ち船から岩を遠ざけ、そして舵もちは船の後ろで舵（かじ）を操るという役割を担っている。

保津川での物資の輸送が減るにつれて、船頭たちの仕事は物資の輸送から人の輸送へと変化した。保津川は王族、特にイギリス王室の訪問先として人気があった。1881 年にイギリス王室のアルバート・ヴィクター王子（1864–1892）とその弟であるジョージ王子（1865–1936、後のジョージ 5 世国王）が保津川下りを楽しまれ、1922 年にはジョージ国王の息子エドワード 8 世王子（1894-1972）、その後ほかの王室の方々も川下りをされた。英国王室では、保津川下りは富士山に次ぐ観光名所とされていたという。1901 年、1902 年には、有名なイギリス人の写真家ハーバート・ポンティング（1870-1935）が乗客を運ぶ保津川の船頭達の写真を残している。王族による度重なる訪問とともに、この写真によって保津川には世界的な注目が集まることとなった。

いまや世界的に有名な舟下りとして知られる「保津川下り」は、1 年中楽しむことが出来る。春は桜が渓谷を彩り、秋はたくさんの紅葉が山際を飾る。夏は急流のしぶきが暑さを忘れさせ、水が凍りつく冬は覆いとストーブのおかげで快適に川下りを楽しむことができる。

018-005

京都市西京区役所

【タイトル】 法輪寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

法轮寺

法轮寺被认为是高僧行基(668-749)奉元明天皇（661-721；日本第一代女天皇，并与女儿组成了日本唯一的母女天皇）之命于 713 年建造的。建造之初，它被称为“葛井寺”，早在公元 3 世纪时，这里就有一座“葛野井宫”，据说跟东渡而来的秦始皇后裔也颇有渊源，他们将这附近的大片地区都称作“葛野”。

829 年，僧人道昌(798-875)在此供奉虚空藏菩萨。868 年，寺庙正式更名为“法轮寺”。不少日本皇室成员都参拜过法轮寺，许多高僧则在巡礼这座寺庙后开宗立派，最终建立起自己的一方天地。虽然寺庙建筑曾在 1864 年完全被毁后经历重建，但它依然被认为有超过 1200 年的历史。

道昌是日本真言宗密教创始人空海（774-835；谥号弘法大师，曾作为遣唐使前往长安学法）的弟子。829 年，空海建议他前往当时的“葛井寺”，以“虚空藏求闻持法”完成他的修行，其间需要连续 100 天、每天持诵 10,000 遍真言。相传在道昌修行的最后一天，明星（即启明星，金星）从天而降，将虚空藏菩萨像烙印在了他的衣袍上。受此启发，道昌雕刻了一尊虚空藏菩萨像，将其作为寺庙的本尊加以供奉。

道昌还因在岚山建造了“渡月桥”而广受赞誉。这座桥 300 多年前曾被称为“法轮寺桥”，直到 19 世纪 80 年代中期，都由法轮寺的僧侣负责管理。他们收取过桥费，并用这些钱款来维护寺庙和桥梁。

＜繁体字＞

法輪寺

法輪寺被認為是高僧行基（668-749）奉元明天皇（661-721；日本第一代女天皇，並與女兒組成了日本唯一的母女天皇）之命於 713 年建造的。建造之初，被稱為「葛井寺」，早在西元 3 世紀時，這裡就有一座「葛野井宮」，據說跟東渡而來的秦始皇後裔也頗有淵源，他們將附近的大片地區都稱作「葛野」。

829 年，僧人道昌（798-875）在此供奉虛空藏菩薩。868 年，寺廟正式更名為「法輪寺」。不少皇室成員都參拜過法輪寺，許多高僧則在巡禮這座寺廟後開宗立派，最終建立起

自己的一方天地。雖然寺廟建築曾在 1864 年完全被毀後經歷重建，但依然被視作擁有 1200 多年歷史。

道昌是日本真言宗密教創始人空海（774-835；諡號弘法大師，曾作為遣唐使前往長安學法）的弟子。829 年，空海建議他前往當時的「葛井寺」，以「虛空藏求聞持法」完成他的修行，其間需要每天持誦 10,000 遍真言，並連續 100 天。相傳在道昌修行的最後一天，明星（即啟明星，金星）從天而降，將虛空藏菩薩像烙印在了他的衣袍上。受此啟發，道昌雕刻了一尊虛空藏菩薩像，將其作為寺廟的本尊加以供奉。

道昌還因在嵐山建造了「渡月橋」而廣受讚譽。這座橋 300 多年前曾被稱為「法輪寺橋」，1880 年代中期之前，都由法輪寺的僧侶負責管理。他們收取過橋費，並用這些錢款來維護寺廟和橋樑。

＜日本語仮訳＞

法輪寺

法輪寺は元明天皇（661-721、初の女帝であり、唯一の母娘 2 代続けての女帝でもある）の命によって 713 年に行基（668-749）によって建立されたとされる。建立の際には「葛井寺」と呼ばれていた。西暦 3 世紀頃、現在の法輪寺域にはすでに「葛野井宮」があった。秦の始皇帝の子孫と深い因縁があるとされ、彼らはこの広い地域を「葛野」と呼ぶことになった。

829 年に道昌僧正（798-875）によって虚空蔵菩薩が祀られ、868 年に正式に「法輪寺」と改称した。皇族や、のちに他の宗派を興した僧侶も数多く参詣したとして知られている。寺院の建物は 1864 年に全壊しその後再建されたが、寺院としては創建 1200 年以上の歴史があるとされている。

道昌は、真言密教の開祖である空海（774-835、諡号「弘法大師）、遣唐使として中国長安で仏教を学んだ）の弟子である。829 年、空海は道昌に法輪寺（当時の名称は葛井寺）で真言を 1 日に 1 万回唱えることを 100 日続ける虚空蔵求聞持法の修行を行うよう勧めた。道昌の修行の満願の日に明けの明星が空から降ってきて虚空蔵仏の像を法衣に焼き付けたと言われている。この出来事から道昌は虚空蔵の像を彫り上げ、寺の本尊として祀ったとされる。

また、道昌は嵐山の「渡月橋」（300 年以上前までは「法輪寺橋」と呼ばれていた）を架けたことでも知られている。1800 年代の半ばまで橋の管理は法輪寺の僧侶が担い、寺と橋の修繕費として通行料を徴収していた。

018-006

京都市西京区役所

【タイトル】 十三参りと電電宮
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

十三参拜和电电宫

“十三参拜”是一种每季都会举办的成人仪式，届时年满 13 岁的孩子将前来法轮寺参拜虚空藏菩萨以祈求智慧。虽然没有关于第一次仪式的文字记载，但相传平安时代(794-1185)，幼年即位的清和天皇(850-880)在过了 13 岁生日后曾到法轮寺参拜，祈求智慧降临。当时，孩童在经历了十二生肖的一个完整周期后 13 岁时即被视为成年。完成参拜祈愿仪式后，孩子们会被告知：如果回家时，在走完渡月桥之前回头看了寺庙，菩萨赐予的智慧就会全部被收回。法轮寺的“十三参拜”分春秋两场，在每年 3 月 13 日至 5 月 13 日、10 月 1 日至 11 月 30 日举行。

“电电宫”起源于公元 9 世纪的“明星神社”，高僧道昌(798-875)在此供奉“明星”，即启明星（金星），他相信明星就是闪电和其他自然现象之神——虚空藏菩萨的化身。1864 年神社被烧毁，之后神社原址上只建了一个临时的建筑。直到 1956 年，新兴的电信行业工人提出希望有一个相关的祭拜场所，神社才得以重建。神社的新名字“电电”即是与电有关的意思，这里不仅供奉着“电气、电波的祖神”，甚至还祭祀爱迪生、赫兹这样的西方科学家的英灵。今天，众多来自世界各地的科技公司都会到此参拜。

＜繁体字＞

十三參拜和電電宮

「十三參拜」是一種每季都舉辦的成人儀式。屆時年滿 13 歲的孩子會前往法輪寺參拜，向虛空藏菩薩祈求智慧。雖然沒有關於儀式第一次舉辦的文字記載，但相傳平安時代（794-1185），幼年即位的清和天皇（850-880）在過了 13 歲生日後曾到法輪寺參拜祈求智慧降臨。當時，孩童在經歷了十二生肖的一個完整週期後即可被視為成年，也就是 13 歲的時候。在完成參拜祈願的儀式後，孩子們會被告知如果回家時在走完渡月橋之前回頭看了寺廟，菩薩賜予的智慧就會全部被收回。法輪寺的「十三參拜」分春秋兩場，在每年 3 月 13 日至 5 月 13 日、10 月 1 日至 11 月 30 日舉行。

「電電宮」起源於西元 9 世紀的「明星神社」，高僧道昌（798-875）在此供奉「明星」，即啟明星（金星），因爲他相信明星就是閃電和其他自然現象之神——虛空藏菩薩的化身。

1864 年神社被燒毀，原址上只建了一個臨時的建築。直到 1956 年，新興的電信行業工人提出希望有一個相關的參拜場所，神社才得以重建。神社的新的名字「電電」即是與電相關的意思。這裡不僅供奉著「電氣、電波的祖神」，甚至還祭祀愛迪生、赫兹這樣的西方科學家的英靈。今天，眾多來自世界各地的科技公司都會到此參拜。

＜日本語仮訳＞

十三参りと電電宮

十三参りは、13 歳になる子供たちが法輪寺を詣でて虚空蔵菩薩に知恵を授けていただくように祈願する、季節ごとに行われる成人儀礼である。この儀式が行われた最初の記録は残されていないが、平安時代（794-1185）の幼くして帝位についた清和天皇（850-880）が 13 歳の誕生日を迎えた折にこの寺に参詣され、知恵授けの祈願を行ったと伝えられている。当時、子供は 13 年で一回りする干支が一周すると大人になると考えられていた。祈願の儀式に参加した子供は家に帰る途中の渡月橋で寺を振り返ってしまうと、菩薩に授かった知恵をすべて返さなければならないと言われている。法輪寺の「十三参り」は毎年 3 月 13 日から 5 月 13 日まで、および 10 月 1 日から 11 月 30 日までの春と秋に 2 度、行われている。

「電電宮」は道昌（798-875）が 800 年代に明けの明星（金星）を祀った「明星社」が元となっている。道昌は明けの明星が雷などの自然現象の神である虚空蔵菩薩の顕現だと信じ、明星社は 1864 年に焼失するまで奉祀されていた。その後この場所には仮宮が置かれ、1956 年に勃興してきた電気通信関連産業で働く人々の祈りの場所として再建された。その際に電気を意味する電を二つ重ねた「電電」という名前が新たに与えられた。ここには、電気・電波の祖神だけでなく、エジソンやヘルツなどの欧米科学者の霊まで祀っている。今日、電電宮には世界中の技術系企業が参拝に訪れている。

018-007

京都市西京区役所

【タイトル】 華厳寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

华严寺

华严寺又名铃虫寺，是一座禅宗临济宗寺庙。铃虫(Suzumushi)是日本钟蟋的日文名称，这种蟋蟀科昆虫在中国被称为“马蛉”，是著名的夜行鸣虫。客殿里养着数千只铃虫，来访者可以一边享用日本茶和甜点，一边听住持说法（只有日语）。

1723 年，高僧凤潭上人(1659-1738)建立华严寺，旨在复兴奈良时代(710-794)传入日本的中国佛教宗派——华严宗。密教和禅宗对这一宗派的教义皆有影响。凤潭上人从黄檗宗（禅宗分支）开始学习禅宗，后师从铁眼禅师(1630-1682)，也正是铁眼禅师建议他专注于复兴华严宗。凤潭上人在京都和大阪一带停留了一段时间，继续学习天台宗和其他密教宗派，然后才到奈良定居下来，精研华严宗教义。

18 世纪早期，凤潭上人前往江户（今东京）讲授华严宗的主要经典《华严经》，并与其他宗派的僧人辩论。在回到京都建立华严寺之后，他继续开展辩论，同时写下了华严、天台、三论等多个宗派的相关著作。凤潭上人圆寂后，后任住持修持禅宗而非华严宗，但华严寺的正式身份还是华严宗寺庙，直到 1868 年以后才成为禅宗临济宗寺庙。

＜繁体字＞

華嚴寺

華嚴寺又名鈴蟲寺，是一座禪宗臨濟宗寺廟。鈴蟲（Suzumushi）是日本鐘蟋的日文名稱，這種蟋蟀科昆蟲在中國被稱為「馬蛉」，是著名的夜行鳴蟲。客殿裡養著數千隻鈴蟲，參觀者可以一邊享用日本茶和甜點，一邊聽住持說法（只有日語）。

1723 年，高僧鳳潭上人（1659-1738）建立華嚴寺，旨在復興奈良時代（710-794）傳入日本的中國佛教宗派——華嚴宗。密教和禪宗對這一宗派的教義皆有影響。鳳潭上人從黃檗宗（禪宗分支）開始學習禪宗，後師從鐵眼禪師（1630-1682），也正是鐵眼禪師建議他專注於復興華嚴宗。鳳潭上人繼續在京都和大阪一帶停留了一段時間，學習天台宗和其他密教宗派，然後才到奈良定居下來，精研華嚴宗教義。

18 世紀早期，鳳潭上人前往江戶（今東京）講授華嚴宗的主要經典《華嚴經》，並和其他宗派的僧人辯論。在回到京都建立華嚴寺之後，他繼續展開辯論，同時寫下了華嚴、天

台、三論等多個宗派的相關著作。鳳潭上人圓寂後，後任住持修持禪宗而非華嚴宗，但華嚴寺的正式身份還是華嚴宗寺廟，直到 1868 年以後才成為禪宗臨濟宗寺廟。

＜日本語仮訳＞

華厳寺

　華厳寺は「鈴虫寺」という名でも知られる、臨済宗に属する寺院である。「鈴虫」は日本の固有種で、この夜に鳴くコオロギ科の昆虫は、中国では「馬蛉」と呼ばれている。数千匹の鈴虫が寺の客殿で飼われており、参拝者はお茶とお菓子をいただきながら、住職の説教（日本語）を聞くことができる。

　華厳寺は 1723 年に鳳潭上人（1659-1738）によって開創された。鳳潭は奈良時代（710-794）に日本に伝えられた中国大乗仏教の一派である華厳宗の再興を目指していた。この宗派の教えは密教と禅宗の影響を受けている。鳳潭上人は禅宗の一派である黄檗宗で修行をはじめ、その後禅師の鐵眼（1630-1682）に学んだ。鳳潭上人が華厳宗の復興に注力すべきだと指示したのは鐵眼であったが、鳳潭上人は天台宗や密教の学びを続けながら京都や大阪で過ごした後に、奈良で華厳宗の教えを極めたと言われている。

　鳳潭上人は 1700 年代はじめに江戸（現在の東京）へ向かい、華厳宗の主要な経典である『華厳経』の講教をし、他の宗派の僧侶と議論を交わした。京都へ戻った後は華厳寺を創建し、その後も鳳潭は議論を続け、華厳、天台、三論に関する著作を残した。鳳潭の死後、跡を継いだ華厳寺の住職は華厳宗ではなく禅宗を治め、華厳寺は 1868 年に臨済宗の寺となるまで表向きは華厳宗の寺として運営されていた。

018-008

京都市西京区役所

【タイトル】 華厳寺の鈴虫と幸福地蔵
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

华严寺的铃虫和幸福地藏

华严寺最出名的恐怕就是铃虫了。铃虫(Suzumushi)是日本钟蟋的日文名称，这种蟋蟀科昆虫在中国被称为“马蛉”，是著名的夜行鸣虫。但事实上，寺庙饲养铃虫的历史并不长。二战即将结束前(1945)的一个秋夜，华严寺的第八任住持在打坐冥想时听到了铃虫的鸣叫声，他意识到虫鸣声竟然消除了困扰他的战时焦虑，因此也想让每一位来访者都有机会感受这声音的抚慰。然而，铃虫只在秋天鸣叫，为了创造必要的条件令它们能终年歌唱，住持花了整整 28 年的时间培育和研究铃虫。

寺庙正门附近有一尊幸福地藏像。地藏菩萨是日本最常见的菩萨之一，据说有 100 多种不同的形态，他通常被塑造成赤脚僧人的形象，右手拿着锡杖，左手拿着摩尼宝珠。然而，幸福地藏据说是唯一会亲自上门满足人们愿望的菩萨，因此，他总是脚穿草鞋，以便探访信徒。

向幸福地藏参拜祈祷时，需要在寺院请一枚“幸福护身符”，上面清晰可见“幸”字。站在雕像前，双手捧着护身符，先说出姓名和地址，再许愿。之后就需要随身携带护身符，直到愿望实现为止。

＜繁体字＞

華嚴寺的鈴蟲和幸福地藏

華嚴寺最出名的恐怕就是鈴蟲了。鈴蟲（Suzumushi）是日本鐘蟋的日文名稱，這種蟋蟀科昆蟲在中國被稱為「馬蛉」，是著名的夜行鳴蟲。但事實上，寺廟飼養鈴蟲的歷史並不長。二戰即將結束前（1945）的一個秋夜，華嚴寺的第八任住持在打坐冥想時聽到了鈴蟲的鳴叫聲，他意識到蟲鳴聲竟然消除了困擾他的戰時焦慮，因此也想讓每一位到訪者都有機會感受這聲音的撫慰。然而，鈴蟲只在秋天鳴叫，為了創造必要的條件令鈴蟲們能終年歌唱，住持花了整整 28 年的時間培育和研究鈴蟲。

寺廟正門附近有一尊幸福地藏像，地藏菩薩是日本最常見的菩薩之一，據說有 100 多種不同的形態。其形象通常被塑造成赤腳的僧人，右手拿著錫杖，左手拿著摩尼寶珠。然

而，幸福地藏據說是唯一會親自上門滿足人們願望的菩薩，因此，祂總是腳穿草鞋，以便探訪信徒。

向幸福地藏參拜祈禱時，需要在寺院請一枚「幸福護身符」，上面清晰可見「幸」字。站在雕像前，雙手捧著護身符，先說出姓名和地址再許願，之後要隨身攜帶護身符，直到願望實現為止。

＜日本語仮訳＞

華厳寺の鈴虫と幸福地蔵

華厳寺でもっとも知られているのはおそらく「鈴虫」であろう。「鈴虫」は日本の固有種で、この夜に鳴くコオロギ科の昆虫は、中国では「馬蛉」と呼ばれている。しかし、寺での鈴虫飼育の歴史はそれほど古くはない。第二次大戦の終わり頃（1945 年）に華厳寺の 8 代目の住職が秋の夜に座禅をしていた際に鈴虫の声を聞いた。住職は鈴虫の鳴き声が戦争中の不安を消し去ってくれることに気づき、参拝者にも心穏やかになって欲しいと考えた。しかし、鈴虫は秋にしか鳴かないため、住職は鈴虫の育て方の研究を重ね、28 年後にやっと一年中鳴かせることができるようになった。

寺の入り口付近には幸福地蔵がある。地蔵は日本でもっとも一般的な菩薩の一つで、100 類以上の様々な形の地蔵が存在している。典型的な地蔵は裸足で、右手には錫杖を、左手には宝珠を持っている。しかし、幸福地蔵は人々の願いを叶えるために家を直接訪問するとされる、わらじを履いた唯一の地蔵である。

幸福地蔵への祈願は、寺で販売されている「幸福お守り」を使って行われる。お地蔵様の前に立ち、「幸」の文字がしっかりと見えるようお守りを両手で持ち、まず自分の名前と住所を告げたあとに、願い事をする。また、願いが叶うまでお守りを身に着けておく。

018-009

京都市西京区役所

【タイトル】 地蔵院
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

地藏院

细川赖之(1329-1392)于 1367 年建造了地藏院。作为权倾朝野的细川家族的杰出成员，他曾在足利幕府(1336-1573)担任过多个重要职位。1367 年，依照第二代将军足利义诠(1330-1367)的遗愿，细川赖之出任了“管领”（辅佐将军统领政务的职位）和当时年仅 10 岁的第三代将军足利义满(1358-1408)的监护人。

地藏院里供奉着地藏菩萨像，这位菩萨是掌控幕府的足利家族的守护神，也是日本人心目中儿童的保护者——比如保护年幼的将军。细川赖之是碧潭周皎禅师（1291-1374；谥号宗镜禅师）的忠实追随者，他邀请禅师担任了他皈依所在寺庙的开山住持，禅师打造的枯山水禅宗庭园后来成为了寺庙最著名的特色之一。

借助于细川赖之的支持以及与宫廷、足利幕府的种种关系，这座寺庙逐渐发展为占地 17 万平方米、下辖 26 座分寺的大型寺院。然而，地方大名（日本封建时代的领主）之间的权力斗争最终升级为“应仁之乱”(1467-1477)，内战期间，细川家族的敌对势力将寺院焚为平地。幸好一些文物得以保存，包括平安时代(794-1185)细川赖之雕像的头像和寺庙本尊地藏像。此后，细川家族为了继续巩固他们在九州地区的权力无暇他顾，残存的寺庙日渐颓败。在约两个世纪以后的江户时代(1603-1867)早期，依然得益于细川家族的援助，寺院住持的住所“方丈”得以重建。

＜繁体字＞

地藏院

細川賴之（1329-1392）於 1367 年建造了地藏院，作為權傾朝野的細川家的傑出一員，他曾在足利幕府（1336-1573）擔任過多個重要職位。1367 年，遵照第二代將軍足利義詮（1330-1367）的遺願，細川賴之出任「管領」（輔佐將軍統領政務的職位），並成爲當時年僅 10 歲的第三代將軍足利義滿（1358-1408）的監護人。

地藏院裡供奉著地藏菩薩像，祂是掌控幕府的足利家的守護神，也是日本人心目中兒童的保護者——比如保護年幼的將軍。細川賴之是碧潭周皎禪師（1291-1374；諡號宗鏡禪

師）的忠實追隨者，他邀請禪師擔任了他所皈依的寺廟的開山住持，禪師打造的枯山水禪宗庭園後來成為了寺廟最著名的景點。

借助於細川賴之的支持，以及與宮廷和足利幕府的種種聯繫，這座寺廟逐漸發展為占地 17 萬平方公尺、下轄 26 座分寺的大型寺院。然而，地方大名（日本封建時代的領主）之間的權力鬥爭最終升級為「應仁之亂」（1467-1477），內戰期間，細川家的敵對勢力將寺院焚為平地。幸好一些文物得以保存，其中包括平安時代（794-1185）細川賴之雕像的頭像和寺廟本尊地藏像。此後，細川家忙於繼續鞏固他們在九州地區的權力，任由殘存的寺廟日漸頹敗。直到進入約兩個世紀以後的江戶時代（1603-1867）早期，還是得益於細川家的援助，寺院住持的住所「方丈」才得以重建。

＜日本語仮訳＞

地蔵院

地蔵院は 1367 年に細川頼之（1329-1392）によって建立された。細川頼之は足利幕府（1336-1573）において要職を歴任した細川家の有力者である。二代将軍足利義詮（1330-1367）の遺命によって、1367 年に頼之は「管領」（将軍を補佐し、政務全体を管理する者）となり、当時 10 歳だった三代将軍足利義満（1358-1408）の後見人となった。

頼之が建てた地蔵院には、地蔵菩薩像が祀られていた。地蔵菩薩は、幼い将軍のような子どもの守り神といわれ、幕府を支配していた足利家の信仰の対象でもあると言われている。頼之は彼の帰依した禅僧の「碧潭周皎禅師」（1291-1374、諡号「宗鏡禅師」）に寺の開祖としての立場を譲り迎え入れた。後に寺の名物となる枯山水の庭を作庭したのは碧潭周皎禅師とされる。

頼之の支援と皇室や足利将軍家とのつながりのおかげで地蔵院は 17 万㎡の広さを持ち、26 の別院を設立するまでに拡大した。しかし、大名（日本の封建時代の領主）同士の勢力争いなどにより争いが広がった応仁の乱（1467-1477）の際に、細川家と対立する勢力によって寺院は完全に灰燼と化した。平安時代（794-1185）に遡る本尊の地蔵像や頼之像の頭部など焼失を免れたものもあった。細川家はその後九州地方にその勢力を集中させたため、地蔵院は荒廃の一途をたどった。約 2 世紀後、江戸時代（1603-1867）初期に細川家の援助により方丈が再建された。

018-010

京都市西京区役所

【タイトル】 地蔵院の境内
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

地藏院之地

地藏院入口最引人注目的是一扇建于安土桃山时代(1568-1603)的大门，称“总门”。通往寺庙内的参道两侧满是修竹茂林，这些孟宗竹（毛竹）最高能长到 25 米。虽然寺庙初建时并未种竹，但如今这些竹林却为寺庙赢得了“竹之寺”的美称。

本堂（正殿）左侧是拥有 600 多年历史的众位创始人的墓地，右侧有小径通向住持的居所“方丈”和附带的禅宗庭园。方丈在细川家族资助下于 1686 年重建，分为四个房间，供寺内僧人居住、学习和修行。方丈是京都市登录有形文化财产，面向一座被称为“十六罗汉之庭”的枯山水庭园，园内的立石代表罗汉，据说，因为“罗汉们”想看看石清水八幡神社，所以立石都略微向左倾斜。

地藏院最著名的住客之一是一休禅师(1394-1481)，以他为主题的动画片《聪明的一休》是很多人的童年回忆。人们普遍认为他是后小松天皇(1377-1433)的私生子，与母亲一起在地藏院度过了人生最初六年。相传，他从不提及自己的皇族血统，并对贵族和平民一视同仁。

＜繁体字＞

地藏院之地

地藏院入口最引人注目的是一扇建於安土桃山時代（1568-1603）的大門，稱「總門」。通往寺廟內的參道兩側滿是修竹茂林，這些孟宗竹能長到 25 公尺高。雖然寺廟初建時並未種竹，但在今日這些竹林卻為寺廟贏得了「竹之寺」的美稱。

本堂（正殿）左側是擁有 600 多年歷史的多位創始人墓地，右側有小徑通向住持的居所「方丈」和附帶的禪宗庭園。方丈在細川家資助下於 1686 年重建，分為四個房間，供寺內僧人居住、學習和修行。方丈是京都市登錄有形文化財產，面向一座被稱為「十六羅漢之庭」的枯山水庭園，園內的立石代表羅漢。據說，因為「羅漢們」想看看石清水八幡神社，所以立石都略微向左傾斜。

地藏院最著名的住客之一是一休禪師（1394-1481），以他為主題的動畫片《一休和尚》是很多人的童年回憶。人們普遍認為他是後小松天皇（1377-1433）的私生子，與母親一起

在地藏院度過了生命的最初六年。相傳，他從不提及自己的皇族血統，並對貴族和平民一視同仁。

＜日本語仮訳＞

地蔵院の境内

　地蔵院の入り口には、安土桃山時代（1568-1603）に建てられた「総門」と呼ばれる大きな門がある。寺の境内へと続く参道の両側には高さ 25 メートルまで伸びる孟宗竹が密生している。寺の創建時にはなかった竹林だが、今では「竹の寺」という愛称で親しまれるようになった。

　本堂の左側には 600 年以上前に作られたこの寺の開基の墓があり、一方右側の道は方丈と枯山水の庭園に続いている。1686 年に細川家の援助で再建された方丈は、4 つの部屋に分けられ、僧侶たちが生活し、勉強や修行を行う場所であった。方丈は京都市登録有形文化財となっている。方丈の前には「十六羅漢の庭」と呼ばれる枯山水の庭がある。庭に据えられている羅漢を表す石は、石清水八幡宮の方角に向けて少しだけ左に傾いていると言われている。

　　地蔵院の住人でもっとも有名なのは一休禅師（1394-1481）である。彼を主人公にしたアニメ「一休さん」は多くの人にとって子供時代の思い出である。後小松天皇（1377-1433）のご落胤として 6 歳までを母と一緒に地蔵院で過ごした一休禅師は、自分と天皇家とのつながりを口にすることはなく、貴族も平民も同じように接した、と言われている。

018-011

京都市西京区役所

【タイトル】 浄住寺の歴史
【想定媒体】 WEB

<簡体字>

净住寺历史

如今的净住寺是禅宗黄檗宗佛寺，据说它是由高僧圆仁（794-864；见小贴士）所建，当年原本属于天台宗。寺庙后来曾遭废弃，但于 1261 年至 1264 年在叶室家主的主持下再度兴起，并由高僧睿尊上人(1201-1290)重建为律宗寺院。1272 年，叶室家主辞世后被供奉在这里，净住寺自此成为叶室家族的菩提寺（安葬并祭祀祖先的家庙）。寺庙的繁荣一直持续到“应仁之乱”(1467-1477)——由地方大名（日本封建时代的领主）间的争斗引发的内战，与京都的其他多处寺庙一样，这座佛寺也毁于这场战火中。1689 年叶室家族重建寺庙建筑，并恭请高僧铁牛(1628-1700)将它改建为一座禅宗黄檗宗寺庙。

1661 年，中国僧人隐元(1592-1673)在京都建造万福寺，开创了日本佛教禅宗教派黄檗宗。在中国，黄檗宗属于禅宗临济宗的分支，传入日本后却独立发展了 200 多年，最终与中国的本源宗派分离。隐元引入的思想带着浓烈的中国明代(1368-1644)印记，在寺庙建筑、服饰、丧葬仪式等方面都与日本原有宗教有着诸多差异。而其中一项重要的区别在于僧人诵经时使用的是中文。与日本禅宗的其他宗派不同，黄檗宗在念诵梵呗时还会使用“引磬”（一种钵状小铃）和大太鼓。此外，本堂（正殿）里供奉的佛像身着装饰龙纹的朱红色法衣，这也与临济宗截然不同。

小贴士：

圆仁，日本佛教天台宗山门派创始人。838 年，他作为遣唐使到中国求法，行游扬州、文登、五台山等地后到达长安，入大兴善寺、青龙寺学习密法，前后历时 10 年。回国后于 854 年成为京都比睿山延历寺第三代座主。他的《入唐求法巡礼行记》（4 卷）与玄奘的《大唐西域记》和马可波罗的《东方见闻录》并称世界三大旅行记。

<繁体字>

淨住寺歷史

現在的淨住寺是禪宗黃檗宗佛寺，據說由高僧圓仁（794-864；見小檔案）所建，當年原本屬於天台宗。寺廟後來曾遭廢棄，但在葉室家主的主持下，於 1261 年至 1264 年再度

興起，並由高僧睿尊上人（1201-1290）重建為律宗寺院。1272 年，葉室家主辭世後被供奉在這裡，淨住寺自此成為葉室家的菩提寺（安葬並祭祀祖先的家廟）。寺廟的繁榮一直持續到「應仁之亂」（1467-1477）——由地方大名（日本封建時代的領主）間的鬥爭引發的內戰，與京都的其他多處寺廟同樣，這座佛寺也毀於這場戰火。葉室家於 1689 年重建寺廟建築，並邀請高僧鐵牛（1628-1700）將其改建為一座禪宗黃檗宗寺廟。

1661 年，中國僧人隱元（1592-1673）在京都建造萬福寺，開創了日本佛教禪宗教派黃檗宗。在中國，黃檗宗屬於禪宗臨濟宗的分支，傳入日本後卻獨立發展了 200 多年，最終與中國的本源宗派分離。隱元引入的思想帶著濃烈的中國明代（1368-1644）印記，在寺廟建築、服飾、喪葬儀式等方面都與日本原有宗教有諸多差異。而其中一項重要的區別在於僧人持誦佛經時使用的是中文。與日本禪宗的其他宗派不同，黃檗宗在念誦梵唄時還會使用「引磬」（一種缽狀小鈴）和大太鼓。此外，本堂（正殿）裡供奉的佛像身著裝飾龍紋的朱紅色法衣，這也與臨濟宗截然不同。

小檔案：

圓仁，日本佛教天台宗山門派創始人。838 年，他作為遣唐使到中國求法，行遊揚州、文登、五台山等地後到達長安，入大興善寺、青龍寺學習密法，前後歷時 10 年。回國後於 854 年成為京都比睿山延曆寺第三代座主。他的《入唐求法巡禮行記》（4 卷）與玄奘的《大唐西域記》和馬可波羅的《東方見聞錄》並稱世界三大旅行記。

＜日本語仮訳＞

浄住寺の歴史

現在黄檗宗の寺である浄住寺は、もとは円仁（794-864、Tips を参照）によって天台宗の寺として開創されたといわれている。その後廃寺となるが、1261 年から 1264 年の間に葉室家当主によって再興され、叡尊上人（1201-1290）を請じて律宗のもとに再建された。1272 年に葉室家当主が亡くなりこの寺に祀られたことから、浄住寺は葉室家の菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）となった。大名（日本の封建時代の領主）同士の勢力争いから勃発した応仁の乱（1467-1477）までは寺は繁栄を続けたが、京都の他の寺と同じように兵火によって建物は破壊された。葉室家は 1689 年に鉄牛（1628-1700）を招いて黄檗宗の寺院として再建した。

黄檗宗は 1661 年に中国僧隠元（1592-1673）が萬福寺の建立を機に作った宗派である。中国では黄檗宗は臨済宗の一派だが、日本に伝わってから 200 年の間に独自の進化を遂げ、黄檗宗は臨済宗からはかけ離れたものとなった。隠元禅師によって伝えられたものには中国の明王朝（1368-1644）に大きく影響を受けた寺の建築様式、衣装、葬式様式などがある。他の大きな違いとしては、中国語で行うお経の唱え方にある。禅の他の宗派と違い、梵唄と呼ばれるお経には引磬

(小さなお鋺型の鉦)や大きな太鼓も使われる。本堂の仏像も臨済宗とは異なり、龍のモチーフで飾られた朱色の法衣が描かれている。

Tips:

　円仁は日本天台宗山門派の祖である。838 年、彼は仏の教えを求めて遣唐使として中国に渡り、揚州、文登、五台山を経て長安に着き、大興善寺と青龍寺で 10 年間密教の教えを学んだという。帰国後、854 年に京都の比叡山延暦寺の第 3 世座主となった。彼の著書である全 4 巻の『入唐求法巡礼行記』は、玄奘の『大唐西域記』、マルコポーロの『東方見聞録』と並び、世界三大紀行の一つである。

018-012

京都市西京区役所

【タイトル】 浄住寺の境内
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

净住寺之地

从正门到本堂（正殿）的参道两旁，种满了日本枫树和两种罕见的竹子——四方竹和龟甲竹。四方竹的竹竿细而方，柔嫩的竹笋是秋季餐桌上很受欢迎的一道菜。而龟甲竹的竹竿则粗而圆，竹节中间交替向外凸出，仿佛龟甲一样隆起。

寺庙内有两座建筑物，即本堂和方丈（住持的居所）。本堂仿照中国明代(1368-1644)的寺庙风格建造，地板是夯实的泥地。与日本临济宗和曹洞宗的寺庙不同，黄檗宗僧侣穿着鞋履进入本堂于本尊前诵经修行。正殿的后面是三座排成直线的较小殿阁，分别是位牌堂、开山堂和寿塔，里面供奉着寺院的施主叶室家族和开山住持铁牛(1628-1700)的牌位等遗物。

住持的居所"方丈"由伊达家族捐赠，通过长廊与本堂相连。这栋建筑原本是伊达家族的大名（日本封建时代的领主）的住宅，室内设"莺声走廊"（夜莺地板），一旦刺客入侵，地板就会发出类似夜莺鸣叫的响声；壁龛的墙上隐藏着一个洞，连接着非常时刻逃跑用的暗道。方丈也被用作来访者的冥想空间，它对面是一个典型的黄檗宗风格庭园。日本禅宗寺庙多为枯山水庭园，但黄檗宗庭园例外，常会有池塘等水景元素。

＜繁体字＞

淨住寺之地

從正門到本堂（正殿）的參道兩旁，種滿了日本楓樹和兩種罕見的竹子——四方竹和龜甲竹。四方竹的竹竿細而方，柔嫩的竹筍是秋季餐桌上很受歡迎的一道菜。而龜甲竹的竹子粗而圓，竹節中間交替向外凸出，仿佛龜甲一樣隆起。

寺廟內有兩座建築物，即本堂和方丈（住持的居所），本堂仿照中國明代（1368-1644）的寺廟風格建造，地板是夯實的泥地。與日本臨濟宗和曹洞宗的寺廟不同，黃檗宗僧侶穿著鞋履進入本堂於本尊前誦經修行。正殿的後面是三座排成直線的較小殿閣，分別是位牌堂、開山堂和壽塔，裡面供奉著寺院的供養人葉室家和開山住持鐵牛（1628-1700）的牌位等遺物。

住持的居所「方丈」由伊達家族捐贈，通過長廊與本堂相連。這棟建築原本是伊達家的大名（日本封建時代的夫領主）的住宅，室內設「鶯聲走廊」（夜鶯地板），一旦刺客入侵，

地板就會發出類似夜鶯鳴叫的響聲；壁龕的牆上隱藏了一個洞，連接著非常時刻逃跑用的暗道。方丈也被用作訪客的冥想空間，對面是一個典型黃檗宗風格的庭院。日本禪宗寺廟多為枯山水庭園，但黃檗宗庭園例外，常會有池塘等水景元素。

＜日本語仮訳＞

浄住寺の境内

　浄住寺の正面入り口から本堂までの参道には紅葉に加え、四方竹（四角い竹）と亀甲竹（亀甲の竹）という珍しい２種類の竹が植えられている。四方竹の茎は細く四角い形で、柔らかな新芽は秋の料理にしばしば登場する。一方亀甲竹の茎は太く丸い形をしており、節間が斜めに交互に外に膨らんで亀の甲羅のように見える。

　寺院内には本堂と方丈の二つの建物がある。本堂は明時代（1368-1644）の中国の寺を参考にした造りで、床は土間となっている。臨済宗や曹洞宗の寺と違い、黄檗宗の僧侶は履き物を履いたまま中に入り、本尊の前で経を唱えた。本堂の後ろには位牌堂、開山堂、寿塔の 3 つの小さな部屋が一列に並んでいる。これらの部屋には寺の檀那である葉室家や中興の祖である鉄牛（1628–1700）の位牌が祀られている。

　伊達家からの寄進である「方丈」は屋根付きの廊下でつながっている。もともとは伊達家の大名（日本の封建時代の領主）屋敷であった建物で、刺客の気配を廊下の軋みにより察知する鶯張りが敷かれ、床の間にはいざという時に逃げ道となる穴がある。方丈は来訪者が座禅をする場所としても使われており、黄檗宗独自の配置の庭に面している。禅寺は枯山水が一般的であるが、黄檗系の庭には池などの水の要素が含まれることが多い。

018-013

京都市西京区役所

【タイトル】 嵐山モンキーパークいわたやま
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

岚山岩田山猕猴公园

岚山岩田山猕猴公园是 120 只野生日本猕猴的家园。猕猴们自由出没公园各处，来访者可以在公园的游客中心投喂和近距离观察它们。公园位于一片点缀着樱花树和枫树的山坡上，海拔 160 米，可将京都市景一览无余。除了欣赏岚山四季花草，在公园探寻猕猴四季不同的表情也很有趣。

京都大学的灵长类动物学家于 1954 年开始研究猕猴，在他们的帮助下，公园于 1957 年落成开园。从那时起，公园的工作人员就为每一只猕猴都起名。大学研究人员现在依然定期访问公园，研究猕猴。

公园没有外围栏，猕猴们会在喂食时间里聚集过来，它们白天大都自由地在公园周围闲逛，晚上便回到山上的森林里睡觉。得益于规律的喂食以及周边自然环境里几乎没有如狼、野狗等天敌，公园猕猴的寿命能达到 30 年左右，大约相当于人类的 100 岁。园内另有鹿、獾、果子狸等其他野生动物栖息。

来访者可以在公园内与猕猴互动，但必须保持安全的距离。直接投喂猕猴是违规行为，可以在游客中心购买花生、苹果等零食，隔着铁丝网喂食。

＜繁体字＞

嵐山岩田山獼猴公園

嵐山岩田山獼猴公園是 120 隻野生日本獼猴的家園。獼猴們自由出沒公園各處，訪客可以在公園的遊客中心餵食和近距離觀察牠們。公園位於一片點綴著櫻花樹和楓樹的山坡上，海拔 160 公尺，可把京都市景一覽無遺。除了欣賞嵐山四季花草，在公園探尋獼猴四季不同的表情也很有趣。

京都大學的靈長類動物學家於 1954 年開始研究獼猴，在他們的幫助下，公園於 1957 年落成開園。從當時起，公園的工作人員便為每一隻獼猴命名。現在，大學研究人員依然定期走訪公園研究獼猴。

公園沒有周邊欄，獼猴們會在餵食時間裡聚集過來，白天則大都自由地在公園周圍閒逛，晚上便回到山上森林裡睡覺。得益於規律的餵食，加之生活的自然環境裡幾乎沒有如

狼、野狗等天敵，公園獼猴的壽命能達到 30 年左右，大約相當於人類的 100 歲。園內另有鹿、獾、果子狸等其他野生動物棲息。

來訪遊客可以在公園里與獼猴互動，但必須保持安全的距離。直接餵食獼猴是違規行為，可以在遊客中心購買花生、蘋果等零食，隔著鐵絲網餵食。

＜日本語仮訳＞

嵐山モンキーパークいわたやま

「嵐山モンキーパークいわたやま」は 120 匹のニホンザルが野生の状態で暮らしており、自由に公園内を行き交っている。パーク内のビジターセンターでは餌やりや、至近距離での観察ができる。公園は標高 160 メートルの桜や紅葉が点在する山腹にあり、京都の街を見渡すことができる。ここでは、嵐山の季節ごとの草花を楽しむことにプラスして、四季折々の猿の表情を楽しむこともできる。

京都大学の霊長類学者たちは 1954 年からサルの研究を始め、1957 年には施設の開設に協力した。その頃からパーク職員は群れのすべての猿に名前を付けるようになった。今でも大学の研究者が定期的に訪れニホンザルを研究している。

このパークに柵はないため、猿たちは餌やりの時間帯には集まるが、日中は自由に公園の周りでのんびりと過ごし、夜は山に登り森の中で寝るのが一般的である。定期的な餌やりと狼や野犬といった自然界における捕食動物が少ないおかげで、猿たちの寿命は約 30 年と長い。これは人間で例えると 100 歳程度である。公園内には鹿、アナグマ、ハクビシンと言った他の野生動物も生息している。

ここを訪れる人は猿と触れ合うことができるが、安全な距離を保つことが求められる。猿に直接餌を与えるのはルール違反だが、ビジターセンター内でピーナッツやリンゴなどの餌を購入し、金網越しに与えることは可能となっている。

018-014

京都市西京区役所

【タイトル】 嵐山モンキーパークいわたやまの猿たち
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

岚山岩田山猕猴公园的猴群

目前，岚山岩田山猕猴公园的猴群由 120 只野生日本猕猴组成，其中包括在过去一年里出生的幼崽。公园里的猕猴在 3 月下旬至 9 月上旬之间分娩，幼崽通常由母猴哺乳喂养 6 到 12 个月，但长到 3、4 个月时，它们便开始进食固体食物，并通过观察母亲来学习觅食。猴群中的成年雄猴和雌猴都会携带幼崽，为它们整理毛发，用群体的力量保护它们。公园工作人员通过一个简单的方法追踪每年出生的幼崽——在母猴名字的末尾加上出生年份，以此为新成员命名。借助这个“姓名”系统，工作人员可以轻松识别每只猕猴的母系血统。

小猕猴从很小的时候就开始照顾自己，但它们需要三年半到四年半才能长大成熟。公园内的成年雄猴平均体重约 13.5 公斤，身高 57 厘米；雌猴平均身高约 52 厘米，体重约 8.8 公斤。野生雄猴一旦成年，就会离开猴群。虽然公园里的猕猴之间偶尔也会为了争夺王位发生冲突，但猴王通常只在年老死后才会被取代。

大多数研究人员认为猕猴是从朝鲜半岛来到日本的，虽然现在朝鲜半岛上并没有猕猴。在日本，北方紧邻北海道南侧的青森，乃至九州、四国等其他岛屿，都有它们的身影。

＜繁体字＞

嵐山岩田山獼猴公園的猴群

嵐山岩田山獼猴公園目前的猴群，由 120 隻野生日本獼猴組成，其中包括過去一年裡出生的幼崽。公園裡的獼猴在 3 月下旬至 9 月上旬之間分娩，幼崽通常由母親哺乳餵養 6 到 12 個月，但長到 3、4 個月時，牠們便開始進食固體食物，並通過觀察母親來學習覓食。猴群中的成年雄猴和雌猴都會攜帶幼崽，為牠們整理毛髮並保護牠們。公園工作人員透過一個簡單的方法追蹤每年出生的幼崽——在母親名字的末尾加上出生年份，以此為新成員命名。借助這個「姓名」系統，工作人員可以輕鬆識別每隻獼猴的母系血統。

小獼猴從很小的時候就開始照顧自己，但牠們需要三年半到四年半才能長大成熟。公園內的成年雄猴平均體重約 13.5 公斤，身高 57 公分；雌猴平均身高約 52 公分，體重約 8.8 公斤。野生雄猴一旦成年，就會離開猴群。雖然公園裡的獼猴之間偶爾也會為爭奪王位發生衝突，但雄猴王通常只在年老死後才會被取代。

大多數研究人員認為獼猴是從朝鮮半島來到日本的，雖然現在朝鮮半島上並沒有獼猴。在日本，北面緊鄰北海道南側的青森，乃至九州、四國等其他島嶼，都有牠們的身影。

＜日本語仮訳＞

嵐山モンキーパークいわたやまの猿たち

現在、嵐山モンキーパークいわたやまには 120 匹のニホンザルがおり、その中にはここ一年の間に生まれた子猿も含まれる。モンキーパークの猿たちは 3 月下旬から 9 月上旬の間に出産する。一般的に子猿は 6 ヶ月から 12 ヶ月の間母乳で育てられるが、3 ヶ月から 4 ヶ月を過ぎると固形物も食べ始め、母ザルの様子を見ながら採餌を覚えていく。大人のオスとメスの猿が子猿を運び、毛繕いをし、群れの中で守る。パークの職員は毎年生まれる子猿の名前を、母親の名前の末尾に生まれた年を加えて命名するというシンプルなシステムで管理している。この方法のおかげで、パーク職員はそれぞれの猿を母方の血統で簡単にたどることができる。

子猿は小さな頃から自立はするが、大人となるまでには 3 年半から 4 年半かかる。嵐山モンキーパークでは大人のオスザルの体重は平均約 13.5kg、体長は約 57cm に達し、大人のメスザルは平均約 52cm、体重は平均約 8.8kg である。野生のオスは大人になると群れを離れる。嵐山モンキーパークの猿たちの間では、群れの順位を巡って争いが起こることもあるが、たいていリーダーは旧リーダーが年老いて死んだ時に交代となる。

ほとんどの研究者が、ニホンザルは現在猿が生息していない朝鮮半島から渡ってきたと考えており、日本では北は北海道のすぐ南の青森、さらに九州や四国の島々にも生息している。

地域番号	019	協議会名	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
019-004	細川ガラシャ隠棲の地	495	看板
019-005	ちりめん街道	515	WEB
019-007	旧尾藤家住宅	605	WEB
019-008	旧加悦町役場庁舎	450	WEB
019-009	滝の千年ツバキ	505	WEB
019-010	三河内曳山祭	430	WEB
019-011	後野の屋台行事	385	WEB
019-012	天満神社	460	WEB
019-013	光明寺	465	WEB
019-014	私市円山古墳	455	WEB
019-015	黒谷和紙	635	WEB
019-016	梅松苑（大本本部）	585	WEB
019-017	綾部市グンゼの近代製糸産業景観（1868-1945）	640	WEB
019-018	智恩寺	480	WEB
019-019	元伊勢籠神社	550	WEB
019-020	成相寺	515	WEB
019-021	旧三上家住宅	570	WEB
019-022	カトリック宮津教会	530	WEB
019-023	清輝楼	440	WEB
019-024	茶六本館	325	WEB
019-025	丹後国分寺跡	540	WEB
019-026	盛林寺	480	WEB
019-027	大頂寺	525	WEB
019-028	天橋立	1060	WEB
019-029	智恵の餅	520	WEB
019-030	ぶりしゃぶ	485	WEB
019-033	天寧寺	490	WEB
019-036	丹後二俣和紙	520	WEB
019-039	丹波の漆かき	455	WEB
019-042	大原神社	460	WEB
019-045	毛原の棚田	465	WEB
019-046	舞鶴赤れんがパーク	480	WEB
019-047	舞鶴引揚記念館	540	WEB

019-048	吉原太刀振り	375	WEB
019-049	松尾寺	580	WEB
019-050	田辺城跡	480	WEB
019-051	桂林寺	490	WEB
019-052	海軍ゆかりの港めぐり遊覧船	340	WEB
019-053	伊根の舟屋群	860	WEB

019-004

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 細川ガラシャ隠棲の地

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

细川·格拉西亚隐棲地

这处山顶很可能是历史人物细川·格拉西亚(1563-1600)曾经的藏身之所。根据附近味土野町一带的民间传说以及格拉西亚身故一个世纪以后的战争历史文献的记载推测，这里就是她当初被监禁了两年的地方。

细川·格拉西亚本名明智玉，是武将明智光秀(1528-1582)的女儿。她在 16 岁时嫁给一位名叫细川忠兴(1563-1646)的武士，即后来丹后国（今京都府北部）的统治者。1582 年，格拉西亚的父亲明智光秀在京都本能寺反叛日本首位大一统者织田信长(1534-1582)，是为“本能寺之变”，织田信长在这次事变中丧生。格拉西亚当时也身陷险境，因此她被迫与孩子们分开，並被流放到与世隔绝的地方幽禁。

最终，她被送到大阪，在那里改宗基督教，受赐教名“格拉西亚”(Gracia)。1600 年，这座城市落入她丈夫的敌人手中。依照武士道德规范，她宁死也没有沦为人质。

格拉西亚在这座山顶的生活没有留下多少痕迹，到如今，只剩下一片上下两阶的林中空地。1936 年，为了纪念她，人们在空地的上层立起一座石碑。站在这里放眼远望，能看见另一片空地，历史学家认为那是守卫驻扎的地方，他们的职责应当是保护格拉西亚免受攻击。

＜繁体字＞

細川伽羅奢隱棲地

這處山頂很可能是歷史人物細川伽羅奢（1563-1600）曾經藏身之處，根據附近味土野町一帶民間流傳的說法，加上細川伽羅奢身故一個世紀以後的戰爭歷史文獻的記載，由此推測這裡就是她當初被監禁了兩年的地方。

細川伽羅奢本名明智玉，是武將明智光秀（1528-1582）的女兒。她 16 歲時嫁給一位名叫細川忠興（1563-1646）的武士，即後來丹後國（今京都府北部）的掌權者。1582 年，細川伽羅奢的父親明智光秀在京都本能寺反叛日本首位大一統者織田信長（1534-1582），是為「本能寺之變」，織田信長在此事變中喪生。細川伽羅奢當時也身陷險境，她因此被迫母子分離，並被流放到與世隔絕的地方幽禁。

最終，她被送到大阪，在那裡改信基督教，受賜教名「伽羅奢」（Gracia）。1600 年，這座城市落入她丈夫的敵人手中，依照武士道規範，她寧死也沒有淪為人質。

細川伽羅奢在這座山頂度過的時光沒留下多少痕跡，如今只剩下兩層林中空地。1936 年，人們為了紀念她，在空地上豎立一座石碑。在此眺望遠處，可以看見另一片空地，歷史學家認為那是守衛駐紮的地方，他們的職責應當是保護細川伽羅奢免受攻擊。

＜日本語仮訳＞

細川ガラシャ隠棲の地

この山の頂は、歴史上の人物である細川ガラシャ（1563-1600）が隠棲していた場所であるといわれています。近くの味土野の町の口伝やガラシャの死後 1 世紀後に書かれた戦記により、この場所に細川ガラシャが 2 年間幽閉されていたと考えられています。

細川ガラシャ（明智玉）は、武将明智光秀（1528-1582）の娘として生まれました。16 歳で細川忠興（1563-1646）に嫁ぎ、忠興はその後丹後国（現在の京都府北部）を支配することになります。1582 年、ガラシャの父である光秀は、日本で初めて天下統一を成し遂げた織田信長（1534-1582）に対し謀反を興します。これは「本能寺の変」と呼ばれ、信長の死につながった事件でした。ガラシャは命が狙われたために子供たちから引き離され、幽閉されることになったのです。

その後ガラシャは大阪に送られ、そこでキリスト教に改宗し、ガラシャという洗礼名を与えられました。そして 1600 年に大阪が夫の敵に攻撃された時、武士のしきたりによって敵に人質に取られる代わりに自ら死を選ぶこととなりました。

この山頂には、二段に盛り上がった跡地を除いて、ガラシャの時代の遺物はほとんどありません。1936 年に、ガラシャを弔うために石碑が上段に建てられました。また、遠くに見える別の空き地は、歴史家によると襲撃された時にガラシャを守るために警護の武士が配置されていた場所だったようです。

019-005

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 ちりめん街道

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

缩缅街道

缩缅街道是一条位于丹后国（今京都府北部）加悦地区（今与谢野町部分地区）的重要历史街道，作为本地区缩缅（无光绉绸）贸易集散中心而颇富声望。作为一种高品质织物，缩缅凭借着柔软的质地和卓越的着色性，成为了广受欢迎的和服面料。

1722 年，三名加悦地区男子将缩缅的织造工艺带回了本地，在此之前，这种工艺一直都是京都西阵地区严守的行业机密。加悦地区原本就有丝织行业的基础，缩缅工艺一旦在丹后得到普及，本地经济便呈现出了前所未有的繁荣景象。缩缅制造逐渐成为加悦地区的支柱产业，截至 1803 年，生产这种高利润奢华织物的织机已达到约 120 架之多。缩缅街道随之发展为繁忙的商业中心，沿街尽是商铺和织造者的住宅，为这座城市的长足繁盛做出了贡献。

如今，来访者可以在缩缅街道探索加悦地区的丰富文化遗产。沿街 260 座建筑中，有 120 座建造于明治时代(1868-1912)、大正时代(1912-1926)以及昭和时代早期（1926-1945；战前）。古老商铺的橱窗和住宅上突起的格子十分引人注目。许多建筑如今依然有人居住，但也有部分面向公众开放，其中包括旧加悦町役场厅舍（市政大厅）和旧尾藤家住宅。2005 年，这一地区被指定为重要传统建筑群保护地区。

＜繁体字＞

縮緬街道

縮緬街道，是位於丹後國（今京都府北部）加悅地區（今與謝野町部分地區）的一條重要歷史街道，作為當地縮緬（無光縐綢）貿易集散中心而頗富聲望，憑藉著柔軟的質地和卓越的著色性，這種高品質織物成為了廣受歡迎的和服布料。

1722 年，三名加悅地區男子將縮緬的織造工藝帶回了當地，在此之前縮緬一直都是京都西陣地區嚴守的行業機密。加悅地區原本就有絲織行業的基礎，待縮緬工藝在丹後普及後，當地經濟便出現了前所未有的繁榮景象。縮緬製造逐漸成為加悅地區的支柱產業，截至 1803 年，生產這種高利潤奢華織物的織機已達到了約 120 架之多。縮緬街道發展為繁忙的商業中心，沿街盡是商鋪和織造者的住宅，為這座城市的繁盛做出了長足的貢獻。

如今，來訪遊客可以在縮緬街道探索加悅地區的豐富文化遺產，沿街 260 座建築中，有 120 座都建於明治時代（1868-1912）、大正時代（1912-1926）以及昭和時代早期（1926-1945；戰前），來訪者一定會注意到古老商鋪的櫥窗和住宅上突起的格子構造。許多建築如今仍有人居住，但也有一些開放給大眾參觀，其中包括舊加悅町役場廳舍（市政大廳）和舊尾藤家住宅。2005 年這一地區被指定為重要傳統建築群保護地區。

＜日本語仮訳＞

ちりめん街道

旧丹後国の加悦地方（現在の与謝野町の一部地域）の歴史的に重要な通りであるちりめん街道は、この地域のちりめん産業の交易と流通の中心地として栄えました。高級な織物であるちりめんは、柔らかな風合いと染色性が高いことで、着物用の生地として人気があります。

ちりめん織りの技術は京都の西陣地区の門外不出の技術として厳重に守られていましたが、1722 年に加悦地方の 3 人の男性が知識を持ち帰りました。当時の加悦ではすでに絹産業が確立されていましたが、ちりめん織りの技術が丹後全体に広まったことで、地域経済はかつてないほどの発展を遂げました。その後次第にちりめんが加悦地域の主要な産業となり、1803 年までに約 120 の織機がこの収益性の高い高級なちりめんを織るのに使用されました。ちりめん街道は店や織工の住居が立ち並ぶ賑やかな商業の中心地となり、町の成長に大きく貢献したのです。

観光客はちりめん街道に沿って加悦の豊かな文化遺産を探索することができます。260 棟の建物のうち 120 棟は、明治時代（1868-1912）、大正時代（1912-1926）、昭和初期（1926-1945）の建築となっています。また、この場所を訪れると、古いガラスの窓や住宅の格子模様に気付くでしょう。多くの建物は現在も人々が住んでいますが、旧尾藤家住宅や旧加悦町役場庁舎など、一部は一般にも公開されています。この地域は、2005 年に重要伝統的建造物群保存地区に指定されました。

019-007

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 旧尾藤家住宅

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

旧尾藤家住宅

尾藤家住宅建于 1863 年到 1865 年之间，它在关西北部典型的富农宅邸基础上增加了丹后国缩缅（无光绉绸）商人住宅的元素，昭和初期又增添了西洋式住宅的特点。这种和洋结合的建筑风格十分罕见，因此得到了很高的评价，并在 2002 年成为京都府指定物质文化财产。

自宅邸建成，直到 1980 年，尾藤家前后共四代曾居住在这里。武士出身的尾藤家族是一个富有的商人家庭，18 世纪初便已介入加悦地区的丝织品批发行业。数年之间，这个家族所涉足的生意渐渐扩大至酱油贸易、国内船运、保险业、本地铁路以及银行业。1928 年，家族第 11 代家主尾藤庄藏续任加悦町町长，并主持了加悦町役场厅舍（市政大厅）的建造。

尾藤家住宅占地约 1000 平方米，是加悦地区最大的宅邸，建造时使用到了部分就近从其他建筑上回收的建材。住宅主体结构是原本位于兵库县北部的绵屋长右卫门家住宅，经水路运来此处后改建而成。整座建筑包括一个店面、若干库房、几间待客室，以及庭园和生活起居区域。它地处缩缅街道旁，当年繁华之时，这处住宅必定也是生意兴隆、热闹非凡。当时，前厅用于招待顾客，织造工人和仆佣则在宅邸内数量众多的房间里劳作。

住宅基本保持了原貌：厚实的防火墙树立在大库房外围，被称为“缘侧”的走廊面朝庭园，住宅内所有的拉门上都配有装饰性的“引手”（把手）。20 世纪早期增建的西式房间里依然摆放着当年的木家具。宅邸内全年展出尾藤家族四季摆设的传家宝、衣物和其他艺术品。

＜繁体字＞

舊尾藤家住宅

尾藤家住宅建於 1863 年到 1865 年之間，它在關西北部典型的富農宅邸基礎上增加了丹後國縮緬商人住宅的要素，昭和初期又新添了西洋式住宅特點。這種和洋結合的建築風格十分罕見，因此受到很高的評價，並在 2002 年成為京都府指定物質文化財產。

住宅建成後直到 1980 年，尾藤家在這裡居住了四代。出身武士階層的尾藤家是一個富有的商人家庭，18 世紀初便已介入加悦地區的絲織品批發行業。數年之間，這個家族所涉

足的生意逐步擴大至醬油貿易、國內船運、保險業、當地鐵路建設以及銀行業。1928 年，第 11 代家主尾藤荘藏續任加悅町町長，並統括加悅町役場廳舍（市政大廳）建造。

尾藤家住宅佔地約 1000 平方公尺，是加悅地區最大的宅邸。建造期間就近取用了從其他建築上回收的建材。住宅主體結構是原本位於兵庫縣北部的綿屋長右衛門家住宅，經水運來到此處後得以改建。整座建築包括一個店面、數間庫房、若干待客室、庭園以及起居區域。在縮緬街道繁華之時，這處住宅必定生意興隆、熱鬧非凡。當時前廳用於招待顧客，織造工人和僕傭則在宅邸內數量眾多的房間裡辛勤工作。

這座住宅基本保持了原貌：厚實的防火牆樹立在大庫房週邊，被稱為「緣側」的走廊面朝庭園，住宅內所有的拉門上都裝著裝飾性的「引手」（把手）。20 世紀早期增建的西式房間裡依然擺放著當年的木頭傢俱。宅邸內全年展出尾藤家各季陳設的傳家寶、衣物和其他藝術品。

＜日本語仮訳＞

旧尾藤家住宅

尾藤家住宅は 1863 年から 1865 年の間に建てられました。関西北部の大型農家を基本として丹後ちりめん商家の要素を加え、さらに昭和初期の洋風住宅建築が付加されている貴重な建造物です。その和と洋の世界が融合した建築が高く評価され、2002 年に京都府指定有形文化財に指定されました。

1980 年まで、4 世代にわたり一族がここに住んでいました。武士の家系である尾藤家は、18 世紀の初頭から加悦地方でちりめん問屋を営む豪商でした。その後、醤油販売業、国内海運、保険、鉄道、銀行などの事業にも携わるようになりました。1928 年、第 11 代当主の尾藤庄蔵は二期目の加悦町長に就任し、旧加悦町役場庁舎建設の指揮を執りました。

尾藤家住宅の床面積は約 1,000 平方メートルで、これは加悦地方で最大の住居です。建設にあたっては近くの建物の材料を再利用し、住宅の主な構造部分は兵庫県北部の綿屋長右衛門邸を船で運んできたものです。また敷地の中には、店先、倉庫、応接室、庭、居間などがあります。ちりめん街道が栄えていた頃は、さぞかし賑わっていたことでしょう。前室はお得意様を迎えるために使用され、織工と使用人たちは住宅内にある数多くの部屋で働いていました。

この住宅は、当時に近い状態で保存されています。厚い耐火壁を持つ大きな倉庫や、庭に面した縁側があり、家中の襖には装飾用の「引き手」が付いています。20 世紀初頭に増築された洋室には当時の木製家具がそのまま残っており、尾藤家に伝わる季節ごとの家宝や服飾品、ほかの芸術品が、一年を通して展示されています。

019-008

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 旧加悦町役場庁舎

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

旧加悦町役场厅舍

旧加悦町役场厅舍（市政大厅）位于缩缅街道的北端入口处。作为加悦地区的商贸中心，缩缅街道是一条重要的商业街。役场厅舍为所辖社区提供通讯基础设施、银行及各类行政服务。从前的大厅毁于 1927 年的一场大地震。震后，本地商业领袖捐出大笔资金用于重建，因此，当 1929 年新市政大厅落成时，它也被视为本地城镇复兴的象征。

这栋两层楼建筑采用了当时最先进的防震技术，设计者是建筑师今林彦太郎，他出生于宫津，供职于日本著名建筑公司“株式会社大林组”。建筑采用木结构框架搭配钢筋混凝土墙壁，巨大的木梁构成了一楼的天花板。其设计初衷是希望它有能力抵御高强度的地震。

旧加悦町役场厅舍还随处可见西方建筑的影响。正墙的灰泥墙面、红棕色屋瓦和装饰性的拱形窗框，无不让人联想起西班牙殖民时期的建筑风格。如今，这处建筑不再用作市政设施，但在一楼展示着加悦町的历史风貌与相关文物，展品包括象征本地支柱产业织造业的织机、一个建筑模型以及旧町长办公室。二楼如今是一个大礼堂，用于举办手工编织杯垫或用丝线手工编织手环等体验活动。

＜繁体字＞

舊加悅町役場廳舍

舊加悅町役場廳舍（市政大廳）位於縮緬街道的北端入口處。作為加悅地區的商業貿易中心，縮緬街道是一條重要的商業街。役場廳舍為所轄社區提供通訊基礎設施、銀行及各類行政服務。從前的大廳毀於 1927 年的一場大地震。震後，當地商界大佬捐出大筆資金用於重建，因此當 1929 年新市政大廳落成時，廳舍也被視為了當地城鎮復興的象徵。

這棟兩層樓建築採用了當時最先進的避震技術，設計者是建築師今林彥太郎，他出生於宮津，任職於日本重要的建築公司「株式會社大林組」。建築採用木結構框架搭配鋼筋混凝土牆壁，巨大的木梁構成了一樓的天花板。修建之時人們期待這棟建築能夠抵抗大地震。

舊加悅町役場廳舍還隨處可見西方建築的影響：正牆的灰泥牆面、紅棕色屋瓦和裝飾性的拱形窗框無不讓人聯想起西班牙殖民時期的建築風格。如今這處建築不再用作市政設施，而是在一樓展示著加悅町的歷史風貌與相關文物，其中包括象徵本町重要產業的織造

業的織機、一個建築模型和舊町長辦公室。二樓如今是一個大禮堂，舉辦手工編織杯墊或用絲線手工編織手環等體驗活動。

＜日本語仮訳＞

旧加悦町役場庁舎

旧加悦町役場庁舎は、加悦地域の商業拠点として歴史的に重要な役割を果たした「ちりめん街道」の北側の入り口にあります。庁舎は地域社会に通信インフラ、銀行、行政サービスなどを提供してきました。以前の市庁舎は、1927 年の大地震で倒壊してしまいました。地元の事業家たちが市庁舎の再建のために多額の資金を寄付し、1929 年に加悦町役場庁舎が完成すると、この市庁舎は町の復興の象徴とされました。

2 階建ての旧加悦町役場庁舎は、宮津市出身で大手建設会社の大林組に勤務していた建築家・今林彦太郎が設計し、当時最先端の耐震技術を採用しています。旧加悦町役場庁舎は、鉄筋コンクリートの壁を備えた木造の建物となっており、巨大な木製の梁が 1 階の天井を支えています。建設当時、この役場庁舎は非常に強い地震にも耐えるとされていました。

旧加悦町役場庁舎には西洋の影響が随所に見られます。建物の正面はスパニッシュコロニアル様式を彷彿とさせ、また漆喰のような壁は赤茶色の屋根瓦で覆われ、アーチ型の窓枠で装飾されています。現在この建物は市庁舎として利用はされていませんが、1 階には町の重要な産業である織物を象徴する織機、建物の模型、旧町長室など町の当時の様子を伝える資料が展示されており、2 階は大きな集会所となっており、ここで手織りコースター作りやシルク糸を使ったミサンガ作りを体験することができます。

019-009

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 滝の千年ツバキ

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

泷之千年山茶

“泷之山茶”被认为是日本最古老的山茶巨树（日语称“黑椿”），位于从前被称为“泷”的地区内。不同于如今常见的观赏品种，它是更早的野生山茶品种的珍贵遗存。相较而言，泷之山茶的花朵较小，深红色的单层花瓣环绕着黄色的花芯展开。这株古树通常在 3、4 月间开花，具体时间与花量取决于当年天气情况。花开时节，本地会举办相关活动。

由于树心和部分生长年轮已腐烂不存，这株泷之山茶的确切树龄始终难以确认。从 3.26 米的树干周长推断，它的树龄应有约 1200 年。但可以确定的是，这株古树之所以能够存活千年，地理位置至关重要。一来，树下坚固的基岩保护了它免受山体滑坡的影响；二来，虽然周遭零星分布着几片荒废的稻田，但古树所在的位置过于陡峭，并不是本地村民的理想耕地之选。此外，潮湿、半阴的森林环境也为山茶生长提供了合适的自然条件。

1989 年，这株古树被指定为京都府指定天然纪念物，至今一直受到精心的照护。树下的土地上筑起了石阶加固，开裂的树皮表面也裹上了保护性的皮衬，就连沉甸甸的枝条下也竖起了木头支架为它提供支撑。

古茶树附近有一个花园，种植着数十种不同品种的山茶树。还有一座“加悦椿文化资料馆”，山茶花形状的屋顶十分醒目。

＜繁体字＞

瀧之千年山茶

「瀧之山茶」被認為是日本最古老的山茶巨樹（日語稱「黑椿」），生長於從前被稱為「瀧」的地區內。不同於如今常見的觀賞品種，是更早的野生山茶品種的珍貴遺存。相較而言，瀧之山茶的花朵較小，深紅色的單層花瓣環繞著黃色的花芯。這株古樹通常在 3、4 月開花，具體開花時間與滿開數量取決於當年天氣情況，花開時節當地會舉辦相關活動。

由於樹心和部分生長年輪已腐爛不堪，這株瀧之山茶的確切樹齡始終難以確認。從 3.26 公尺的樹幹周長推斷樹齡已有約 1200 年。但可以確定的是這株古樹之所以能夠存活千年，至關重要的因素是地理位置。一來，堅實的基岩保護樹木免於山體滑坡的影響；二來，雖然

周遭零星分佈著幾片荒廢的稻田，但古樹所在的位置過於陡峭，對於當地村民來說並不是理想的耕地之選。此外，潮濕、半陰的森林環境也為山茶生長提供了適合的自然條件。

1989 年，古樹被指定為京都府指定天然紀念物，至今一直受到精心的照護。樹下的土地築起了石階加固，裂開的樹皮表面也裹上了保護性的皮襯，就連沉甸甸的枝條下也豎起了木頭支架為它提供支撐。

古茶樹附近有一座花園，種植著數十種不同品種的山茶樹。還有一座「加悅椿文化資料館」，山茶花形狀的屋頂十分醒目。

＜日本語仮訳＞

滝の千年ツバキ

「滝のツバキ」とは、かつて「滝」と呼ばれていた地域にある日本最古のツバキ（クロツバキ）の巨木です。一般的な園芸品種ではなく、野生のツバキの貴重な遺物です。現在のツバキに比べ滝のツバキの花は少し小さく、黄色の中心部を一重の深紅色の花びらが囲んでいます。通常は 3 月から 4 月の間に開花しますが、開花の正確なタイミングと開花量は気候などの要因によって異なります。開花時期にはイベントも催されます。

木の中心と年輪の多くが朽ちているため、滝のツバキの正確な樹齢はわかりません。木の周囲（3.26m）から、樹齢は約 1200 年であると推定されています。何世紀にもわたって生き残ってこれたのがこの立地のおかげであるのは明らかです。木の下の頑丈な岩盤は滝のツバキを地滑りから守り、周囲には放棄された田んぼが点在していますが、この場所は地元の人が耕作を行うには勾配が急すぎたのです。さらに湿度が高く部分的に日陰になっている森は、この滝のツバキにとって理想的な生育条件となっています。

滝のツバキは 1989 年に京都府指定天然記念物に指定され、現在もきちんと手入れされています。木の下の土地は石の足場で強化されており、樹皮は保護用の革のシートで覆われ、木製の支柱が重い木の枝を支えています。

滝のツバキの近くには数十種類の椿のある庭園と、椿の花の形をした屋根で有名な「加悅椿文化資料館」があります。

019-010

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 三河内曳山祭

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

三河内曳山祭

“三河内曳山祭”是每年一度的春季祭典，以花车游行为特色，自 18 世纪早期便开始在三河地区举办。它的出现与“缩缅”（无光绉绸）产业在丹后国的崛起同步。作为重要的地方特产，缩缅在数个世纪里一直是本地的经济支柱。“三河内曳山祭”旨在纪念供奉于倭文神社的纺织神，以激励本地繁荣昌盛。祭典过去一直在秋季举办，到了 20 世纪才挪至春季，如今在每年 5 月 3 日和 4 日举办，为期两天。

精心装饰的“曳山”（花车）是祭典的最大亮点。精美的亭阁式车体主要以榉木制成，髹以黑漆，嵌以金饰。游行队伍总计由 12 架花车组成，其中 4 架为双层结构，高达 4 米以上，被称为“山”。游行时，“山”车载着据说附有地方神明之灵的圣物，穿过城内的大街小巷。每架“山”车背后都垂着金线刺绣的大幅华丽条幅。所有花车都装有车轮，以绳索拉拽前行，乐手站在车上演奏太鼓、笛、铃等乐器，祭典音乐随风飘扬开去。较小的花车上同样有乐器演奏，只是奏乐者都是孩子。即便到了今天，这项祭典依然是本地文化传承中重要的组成部分。

＜繁体字＞

三河內曳山祭

「三河內曳山祭」是每年一度的春季祭典，特色在於花車遊行，自 18 世紀早期便開始在三河地區舉辦。祭典的出現與縮緬（無光縐綢）產業在丹後國的崛起一致。縮緬是一項重要的地方特產，在數個世紀裡一直是當地的經濟支柱。祭典為紀念倭文神社中供奉的紡織之神，以激勵當地繁榮昌盛。祭典過去一直在秋季舉辦，到了 20 世紀才挪至春季，如今於每年 5 月 3 日和 4 日舉辦，為期兩天。

精心裝飾的「曳山」（花車）是祭典的最大特色，精美的亭閣式車體主要以櫸木製成，塗以黑漆並以金箔做裝飾。遊行隊伍總計由 12 輛花車組成，其中 4 輛為雙層結構，高達 4 公尺以上，被稱為「山」。遊行時，「山」車載著據說附有地方神明之靈的聖物，穿過城內的大街小巷。每架「山」車背後都垂著金線刺繡的大幅華麗條幅。所有花車都裝有車輪，以繩索拉拽前行。樂手站在車上演奏太鼓、笛、鈴等樂器，祭典音樂隨風飄揚。較小的花車上

同樣有樂器演奏，只是奏樂者都是孩子。即便到了今天，這項祭典依然是當地文化傳承中重要的一部分。

＜日本語仮訳＞

三河内曳山祭

三河内曳山祭は、18 世紀初期から三河内で行われている、山車の行列を特徴とする毎年恒例の春の祭礼です。この祭りの始まりは、何世紀にもわたってこの地域の経済を支えてきた重要な特産品である「丹後ちりめん」の隆盛期と時を同じくしています。この祭は、倭文神社に祀られている織物の神を称えて、地元の繁栄を祝うことを目的としていました。もともと秋に開催されていましたが、20 世紀になって春に開催されるようになり、現在は毎年 5 月 3 日と 5 月 4 日に開催されています。

三河内曳山祭の見どころは、手の込んだ装飾が施された曳山です。その華やかな東屋のような構造は主にケヤキで作られており、黒の漆塗りに金がはめ込まれています。曳山は全部で 12 台あり、そのうち 4 台は 2 階建てで高さは 4 メートルを超え、「山」と呼ばれます。行列の間、これらの曳山は町の通りを通って、地元の神の魂が宿るとされる神聖な物を運びます。また各曳山の後ろには、金の糸で刺繍された大きな旗が掲げられています。すべての曳山には車輪がついており、縄で引っ張られ、太鼓や笛、鉦などの囃子方を乗せて、祭囃子を響かせます。また小さな曳山の中には、楽器を演奏する子供たちを乗せるものもあります。三河内曳山祭は現在もこの地域の文化遺産の重要な一部であり続けています。

019-011

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 後野の屋台行事

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

后野的屋台行事

“后野的屋台行事”是每年一度的“加悦谷祭”中的庆典活动之一，届时整个旧加悦町（今与谢野町部分地区）的神社都会举办一系列庆祝活动。在后野地区，6 辆花车前后相继，载着孩子们穿行于街巷之间。孩子们站在小巧却装饰华美的“屋台”（临时舞台）上，用笛子、太鼓和其他传统乐器奏响庆典音乐。花车在临近爱宕神社时暂停演奏，一场供奉本地神明的仪式将在这里举办，人们早早聚集等待，准备好用纸包裹的钱币，献投给神明。

花车中有 4 辆负责奏乐，一辆表演歌舞伎。歌舞伎演员都是本地孩童，大约在祭典开始前两个月起排练。能够看到这么小的孩子身着江户时代(1603-1867)服饰，表演如此传统的演艺形式，是极其难得的经历。

后野的屋台行事是京都府登录民俗非物质文化财产，其历史可以追溯至 200 多年前，许多花车本身也同样古老。节庆在每年 4 月的最后一个星期六与星期日举办，两天都有花车游行和演出。

＜繁体字＞

後野的屋台行事

「後野的屋台行事」屬於每年一度的「加悅谷祭」慶典活動之一，屆時整個舊加悅町（今與謝野町部分地區）的神社都會舉辦一系列慶祝活動。在後野地區，6 輛花車前後相繼，載著孩子們穿行於街巷之間。孩子們站在小巧卻裝飾華美的「屋台」（臨時舞台）上，用笛子、太鼓和其他傳統樂器奏響慶典音樂。花車臨近愛宕神社時會暫停演奏，舉辦一場供奉當地神明的儀式，當地人們早早聚集等待，準備好用紙包裹的錢幣投給神明。

花車中有 4 輛演奏音樂，一輛表演歌舞伎。歌舞伎演員都是當地孩童，大約在祭典開始前兩個月起排練。能夠看到這麼小的孩子身著江戶時代（1603-1867）服飾，表演如此傳統的表演文化，是極其難得的體驗。

後野的屋台行事是京都府登錄民俗非物質文化財產，其歷史可以追溯至 200 多年前，許多花車本身歷史也同樣悠久。節慶在每年 4 月的最後一個星期六與星期日舉辦，兩天中都有花車遊行和演出。

＜日本語仮訳＞

後野の屋台行事

　後野の屋台行事は、毎年行われる「加悦谷祭」の期間中、旧加悦地方（現在の与謝野町の一部地域）の神社で行われる祭礼の１つです。後野地区では、6 台の山車が小さいながらも豪華な装飾が施された屋台に子供たちを乗せて街を練り歩きます。子供たちは笛、太鼓、その他の伝統的な楽器で祭囃子を奏でます。愛宕神社の参道にさしかかると、山車が止まって地元の神様に捧げる演奏が行われ、紙に包まれたお金を持った人たちが待ち構えています。

　山車のうち４つはお囃子を演奏し、１つは歌舞伎を演じます。歌舞伎役者は、祭りまでの約２ヶ月間練習を行った地元の子供たちです。小さな子供たちが江戸時代の衣装を着て伝統芸能を演じるというのは、他ではめったに見られません。

　後野の屋台行事は、京都府登録民俗無形文化財です。この歴史は 200 年以上前にさかのぼり、山車の多くも非常に古いものです。巡行と演奏は、祭りが行われる 4 月最後の土曜日と日曜日に開催されます。

019-012

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 天満神社

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

天満神社

“天满神社”是供奉神道教中知识之神菅原道真（别名“天神样”）的神社。神社本殿（正殿）于 1733 年在天神山建成，可俯瞰商业中心缩缅街道，当时正值本地缩缅（无光绉绸）产业兴起 10 年之际。同在小山顶上的，还有一座规模小得多的“吾野神社”。这座小神社建于平安时代(794-1185)，供奉草之神“我野媛”。社内有一个出自镰仓时代(1185-1333)的八角形石灯笼。

天满神社的本殿原本位于紧贴上山石阶的悬崖边缘，1927 年地震过后才被移到了如今这个拜殿背后相对安全的地方。由于初建时土地面积狭小，本殿的建筑结构不同于寻常神殿，这一点至今依然清晰可见——通常情况下，弧线优雅的“唐破风”人字形屋顶和封檐板会再向前伸展一些，延伸到神社本殿的正墙外，而天满神社正殿的人字形屋顶刚好建在主屋顶的上方，这样就可以不必向外伸出那么多。

如今，石阶顶端的建筑是存放“神舆”（神轿）的地方。神舆只在每年“加悦谷祭”时抬出来使用一次。届时，数名身强体壮的男人将这架巨大的神舆扛在肩上，上下 137 级陡峭的台阶，抬着它巡游城市的大街小巷。

＜繁体字＞

天滿神社

天滿神社是供奉神道教中知識之神菅原道真（別名「天神樣」）的神社，神社本殿（正殿）於 1733 年在天神山建成，可俯瞰商業中心縮緬街道，當時正是縮緬（無光縐綢）業興起 10 年之際。同在小山頂上的還有一座規模小得多的吾野神社，這座神社建於平安時代（794-1185），供奉草之神「我野媛」，社內有一個出自鐮倉時代（1185-1333）的八角形石燈籠。

天滿神社的本殿原本位於緊貼懸崖的上山石階邊緣，1927 年地震過後才被移到了如今拜殿背後相對安全的地方。本殿初建時由於土地面積狹小，建築結構不同於一般神殿，這一點至今依然清晰可見：一般神社，弧線優雅的「唐破風」人字形屋頂和封檐板會再往前伸展

一些，延伸到神社本殿的正牆外，而天滿神社正殿的人字形屋頂就建在主屋頂的上方，這樣就可以不必向外伸出那麼多。

如今，石階頂端的建築是存放神輿的地方，神輿只在每年「加悅谷祭」時抬出來使用。屆時，數名身強體壯的男人將這架巨大的神輿扛在肩上，上下 137 級陡峭的台階，抬著走過城市的大街小巷。

＜日本語仮訳＞

天満神社

天満神社は、知恵の神である菅原道真（別名「天神様」）を祀る神社です。天満神社の本殿はこの地域のちりめん産業が始まってからわずか 10 年後の 1733 年に、ちりめん街道を見下ろす天神山に建てられました。同じ丘の上には、平安時代（794-1185）に草の神である我野媛（カヤヒメ）を祀るために建てられた小さな吾野神社があります。神社の境内には、鎌倉時代（1185-1333）に遡る八角形の石灯籠もあります。

天満神社の本堂は、以前は坂を上がる石段に沿った崖のすぐそばにありました。しかし 1927 年の地震の後、現在の拝殿の裏手のより安全な場所に移されました。元々狭い土地に建てられた独特の建築様式は今でも残っています。通常の神社では、優美な唐破風の切妻屋根と破風板は、神社の本堂の正面からはみ出すようにより前方に配置されますが、天満神社の本堂の切妻屋根は、主屋根の上に作られているため、出っ張りが少ないのが特徴です。

現在、石段の頂上にある建物には、年に一度の「加悦谷祭」のために持ち出される御神輿が保管されています。この巨大な神輿を屈強な男たちが背負い、137 段ある急な階段を上下しながら運び、通りを練り歩きます。

019-013

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 光明寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

光明寺

传说光明寺是在 599 年由佛教传播过程中的重要人物圣德太子(574-622)命人建造的。这座寺院位于君尾山之侧，该山上曾有 72 座佛寺，如今还能从林间空地看出它们当年的分布情况。光明寺原来的建筑几乎全毁于战乱冲突之中。但 1836 年重建的本堂（正殿）现状良好，有着 400 年历史的梵钟依然完好无损地悬挂在钟楼内。名为“二王门”的山门和门内的仁王像（金刚力士像）则是寺院更久远的珍贵历史遗存。

二王门为双层三开间结构，参拜者由中间的门进入寺院。高耸的人字形屋顶由 4500 片厚实的栗木瓦铺就。1950 年修葺期间发现的铭文显示，这道门建于 1242 年到 1253 年之间。双层寺门在当时并不常见，由此可以窥见本寺地位之高。此外，叠瓦构造也较为少见。二王门在 1954 年被指定为京都府北部建筑中唯一的国宝。

门内两尊木雕仁王像是国家指定重要文化财产。门内的木像漆作朱红色，张嘴的一尊在右侧，闭着嘴的在左侧。尽管雕刻者与造像时间皆无从考证，但这两尊木像与兵库县石龛寺于镰仓时代(1185-1333)由佛师肥后定庆在 1242 年雕刻的仁王像风格大体相似。

＜繁体字＞

光明寺

傳說光明寺在 599 年由佛教傳播過程中的重要人物聖德太子（574-622）命人建造。這座寺院位於君尾山之側，該山上曾有 72 座佛寺，如今還能從林間空地看出當年佛寺的分佈。光明寺原本的建築幾乎全毀於戰亂衝突之中，但 1836 年重建的本堂（正殿）現狀良好，有著 400 年歷史的梵鐘依然完好無損地懸掛在鐘樓內。名為「二王門」的山門和門內的仁王像（金剛力士像）則是寺院更歷史久遠的珍貴文物。

二王門為雙層三開間結構，參拜者由中間的門進入寺院。高聳的人字形屋頂由 4500 片厚實的栗木瓦鋪成。1950 年修葺期間發現的銘文顯示這道門建於 1242 年到 1253 年之間，雙層寺門在當時並不常見，由此可以窺見寺院的地位之高。此外疊瓦構造也並不常見。二王門在 1954 年被指定為京都府北部建築中唯一的國寶。

門內兩尊木雕仁王像是國家指定重要文化財產，門內的木像漆作朱紅色，張嘴的一尊在右側，閉著嘴的在左側。儘管雕刻者與造像時間皆無從考證，但這兩尊木像與兵庫縣石龕寺於鎌倉時代（1185-1333）由佛師肥後定慶在 1242 年雕刻的仁王像大體相似。

＜日本語仮訳＞

光明寺

伝説によると、光明寺は仏教の普及にかかわった重要な人物である聖徳太子（574-622）に命じられ、599 年に創建されたとされています。光明寺は、かつて 72 の寺院が立ち並んでいた君尾山の中腹にあり、今でも森の中の空き地に当時の面影を窺うことができます。光明寺の元の建物のほとんどは、内乱によって破壊されてしまいました。しかし、1836 年に再建された本堂は現在でも良好な状態を保っており、鐘楼の中には 400 年前の鐘が残っています。「二王門」と呼ばれる山門とその中に安置されている仁王像は、遠い昔の光明寺の様子を伝える貴重なものです。

二王門は三間からなる二重門で、参詣者は寺の敷地に入る際、この中央の間を通ることになります。入母屋造の屋根は 4,500 枚の厚い栗板で覆われています。1950 年の改修中に見つかった記録から、1242 年から 1253 年の間に建設されたことが判明しました。当時、二重構造の門は珍しく、光明寺の格式の高さを物語っています。また屋根の葺き方も珍しいものです。この門は、1954 年に京都府北部の建造物としては唯一国宝に指定されています。

木製仁王像は国の重要文化財に指定されています。朱色に塗られ、門の中に飾られており、右側には口の開いた仁王、左側には口の閉じた仁王の像があります。作者と制作年は確認されていませんが、1242 年に鎌倉時代（1185-1333）の仏師である肥後定慶によって彫られた、兵庫県の石龕寺の仁王像と類似点が多いことが指摘されています。

019-014

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 私市円山古墳

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

私市圆山古坟

私市圆山古坟是一座三层结构的圆形大坟墓，建造于公元 5 世纪中期。它是日本最大的圆形坟墓之一，坟丘直径达 70 米，前方延伸出一个 10 米长的丧葬仪式平台。古坟所在地如今是一个公园。

在发掘调查中找到了两位古代农业文明统治者的墓葬，这个文明曾在由良川流域繁盛一时。尸体与棺木均已腐坏不存，但墓中出土了甲胄、刀剑、镜子、串珠、农具和其他陪葬物品。最引人注目的是，箭匣扣上发现了黄金，这在当时是十分贵重的物品。尽管从墓葬内容、规模和位置都还无法确定两位统治者的关系——也许是父子，也许是兄弟——但研究人员推测，安葬在这里的是强大的统治者，他们与其他地区有着贸易往来。

私市圆山古坟曾被遗忘多年，直到 1987 年舞鹤—若狭自动车道筹建时才重新进入公众视野。遗址随后得到发掘，并被修复为尽可能接近原貌的状态。将近 6 万块"葺石"(即石块）覆盖着古坟，1000 个复制的圆柱形"埴轮"（陪葬的陶瓦制品）排列在三层台地的侧缘和坟墓入口处。古坟本身已被指定为国家史迹，其中出土的文物则为京都府指定文化财产，陈列于绫部市资料馆内。

＜繁体字＞

私市圓山古墳

私市圓山古墳是一座三層結構的圓形大墳墓，建造於西元 5 世紀中期。這是日本最大的圓形墳墓之一，墳丘直徑達 70 公尺，前方延伸出一個 10 公尺長的喪葬儀式平台。古墳所在地如今是一座公園。

發掘中找到了兩位古代農業文明統治者的墓葬，這個文明曾在由良川流域繁盛一時。屍體與棺木均已腐壞不存，但墓中出土了甲冑、刀劍、鏡子、串珠、農具和其他陪葬物品。最引人注目的是，箭匣扣上發現了黃金，這在當時十分貴重。儘管從墓葬內容、規模和位置都還無法確定兩位統治者的關係——也許是父子，也許是兄弟，但研究人員推測，安葬在這裡的是強大的統治者，他們應該與其他地區有著貿易往來。

私市圓山古墳曾被遺忘多年，直到 1987 年舞鶴—若狹自動車道籌建時才引起社會大眾的注意。遺址隨後開始被發掘，並被修復為盡可能接近原貌的狀態。將近 6 萬塊石塊（稱「葺石」）覆蓋著古墳，1000 個複製的圓柱形「埴輪」（陪葬的陶瓦製品）排列在三層台地的側緣和墳墓入口處。古墳本身已被指定為國家史跡，其中出土的文物則是京都府指定文化財產，陳列於綾部市資料館內。

＜日本語仮訳＞

私市円山古墳

私市円山古墳は、5 世紀半ばに造られた直径 70 メートル、3 層構造の大型の円墳です。埋葬の儀式が行われていたとされる直径 10 メートルの突出部のある日本最大クラスのこの円墳は、現在公園として整備されています。

発掘調査によって、かつて由良川付近で栄えていた古代農耕文明時代の支配者のものとされる 2 つの墓が見つかりました。遺体と木棺は朽ちていましたが、鎧、剣、鏡、数珠、農具、その他の副葬品が墓から発見されました。そして最も注目すべきは、胡ろく（ベルト付きの矢入れ）から当時非常に貴重だったはずの金が見つかったことです。埋葬された 2 人の支配者（おそらくは親と子、または兄弟）の関係については現在も謎が残っていますが、副葬品や古墳の規模および位置から、研究者たちは、この 2 人は他の地域と交易を行う強い権力を持った支配者だったのではと推測しています。

長年忘れられていた私市円山古墳は、1987 年に舞鶴—若狭自動車道の建設準備中に再発見されました。その後発掘調査が行われ、古墳は可能な限り元の状態に復元されました。墓の両側には約 6 万個の「葺石」が敷き詰められ、3 段の墳丘と入り口には土を焼いて複製した円筒型の「埴輪」が 1,000 個並んでいます。古墳と出土品はそれぞれ国の「史跡」と「京都府指定文化財」に指定されており、出土品は綾部市資料館に展示されています。

019-015

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 黒谷和紙

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

黑谷和纸

黑谷和纸是京都府北部黑谷地区出产的手工“和纸”（日本纸），已有近 800 年历史。这处山谷过去是一些战败武士的安身之所，他们在冬天里靠制作纸张来维持生计。就造纸而言，这处山谷是个理想的地方：山间溪流保证了工坊作业的淡水需求；谷内气候寒冷，“构树”（制造和纸的原材料）喜寒，在这里恰好能长出强韧的纤维。

长期以来，黑谷约 90%的住户都从事着造纸业。家庭成员分工合作，男人收割构树枝条作为造纸原料；女人承担后续工作，包括备浆（将构树皮加工成纸浆）、捞纸（使用竹帘捞浆成纸）和最后的晒纸（将纸铺在木板上晾干）。孩子们很小就开始学习这项手工技艺，他们被教导在附近的小河里清洗餐盘，借以练习捞纸的手法。

随着时代变迁，黑谷和纸的用途也不断变化。过去，和纸主要用于制作纸伞、纸灯笼、糊障子门（纸糊格子屏风做成的移门）和其他一些生活用品，此外还有专用于包裹和服的包装纸，以便其存放在抽屉里。明治时代(1868-1912)，随着蚕丝业的发展，社会生活明显西方化，传统用品需求减少，人们却又发现黑谷和纸很适合用作蚕茧包装，手工造纸产业因此得以维系。如今，黑谷出品的高品质纸张被用于国家指定文化财产的修复、保护。只是目前精通黑谷和纸制作加工工艺的手工艺者已寥寥可数，京都府已将这项工艺指定为非物质文化财产，期望能保护这项技艺，帮助它继续被传承下去。

来访者可以在黑谷和纸工艺村或黑谷和纸会馆亲身体验这项造纸技艺（需预约）。黑谷和纸会馆附设一个大礼品店兼展示厅，在这里可以观赏到古老的和纸制品。

＜繁体字＞

黑谷和紙

黑谷和紙是京都府北部黑谷地區出產的手工「和紙」（日本紙），已有近 800 年歷史。這處山谷過去是戰敗武士的安身之所，他們在冬天裡靠製作紙張來維持生計。就造紙而言，這處山谷是個理想的地方：山間溪流保證了工坊作業的淡水需求，谷內寒冷的氣候正適合「構樹」（製造和紙的原材料）長出強韌的纖維。

長期以來，黑谷約 90%的住戶都從事造紙業。家庭成員分工合作，男人收割構樹枝條作為造紙原料；女人承擔後續工作，包括備漿（將構樹皮加工成紙漿）、撈紙（使用竹簾撈漿成紙）和最後的曬紙（將紙鋪在木板上晾乾）。孩子們很小就開始學習這項手工技藝，他們被引導到附近的小河裡清洗餐盤，藉此練習撈紙的手法。

隨著時代變遷，黑谷和紙的用途也不斷變化。過去和紙主要用於製作紙傘、紙燈籠、糊障子門（糊上和紙做成的格子狀拉門）和其他一些生活用品，此外還有用於包裹存放在抽屜裡的和服的包裝紙。明治時代（1868-1912）隨著蠶絲業的發展，社會生活明顯西方化，傳統用品需求減少。此時，黑谷和紙被發現很適合用作蠶繭的包裝，手工造紙產業因此得以維繫。如今，黑谷出品的高品質紙張被用於國家指定文化財產的修復保護。目前熟知黑谷和紙製作加工工藝的匠人已寥寥可數，京都府將這項工藝指定為非物質文化財產，期望能以此保護這項技藝，將它繼續傳承下去。

訪客可以在黑谷和紙工藝村或黑谷和紙會館親身體驗這項造紙技藝（需預約）。黑谷和紙會館附設一個大禮品店兼展示廳，在這裡可以觀賞到古老的和紙製品。

＜日本語仮訳＞

黒谷和紙

黒谷和紙は、京都府北部の黒谷地方で約 800 年にわたって手漉きされてきた和紙です。この谷にかつて住み着いた落ち武者が、冬の間の生活を補うために製紙を始めました。黒谷はこの工芸にとって理想的な場所です。谷の渓流の新鮮な水が利用でき、寒冷な気候は楮（こうぞ）の生育に適しており、丈夫な繊維を作ることができるからです。

長年にわたり、黒谷の世帯の約 90%が製紙業に従事していました。作業は家族の間で分担されており、男性は製紙の原料として楮を収穫し、女性はその後の工程を担当します、繊維の原料を準備し、それを選別して繊維のシートを作り、木の板の上で乾燥させます。子供たちは幼い頃からその技術を学び始めます。彼らは近くの川で紙漉きをしているかのように手を動かして食事のお盆を洗うことを教えられていました。

黒谷和紙の用途は、年々変化していきました。昔は傘や提灯、障子、その他の日用品などが和紙で作られ、箪笥に入れる着物を包む紙包みも定番でした。明治時代（1868-1912）に始まった養蚕業では、繭の包装に黒谷和紙が利用され、西洋化とともに伝統的な製品の需要が少なくなっていた和紙産業の維持に貢献しました。現在、黒谷で生産された高品質な紙は、国の重要文化財の補修にも使用されています。黒谷和紙を作る職人の数は現在かなり減っていますが、この伝統技術を後世に残すために、京都府指定無形文化財に認定されました。

黒谷和紙工芸の里や黒谷和紙会館では、紙漉き体験ができます（事前予約が必要）。黒谷和紙会館にはギフトショップやショールームがあり、昔の紙工芸品を展示しています。

019-016

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 梅松苑（大本本部）

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

梅松苑（大本本部）

大本

大本是以神道教为基础发展起来的一种宗教，于 1892 年在绫部创立。梅松苑也被称为“大本本部绫部祭祀中心”，是大本信仰的发祥地。苑内有葱郁的庭园与著名的建筑，面向大众游客开放。

弥勒殿

弥勒殿是大本的礼拜堂，建于 1953 年，也是梅松苑最古老的建筑。这处巨大的开放式殿阁采用钢架结构，全殿使用日本柏木构筑，占地面积超过 1400 平方米。建筑三面为玻璃拉门，其中大多数拉门所用的仍是 1953 年初建时安装的手工吹制玻璃板。屋顶覆盖铜瓦，坡面陡斜，这是为了防范积雪过厚损伤房屋结构。此外，主屋顶下还建有一重“裳阶”（副阶，即建筑主体外另加的檐廊）。弥勒殿在 2014 年被指定为国家登录物质文化财产。

随着大本信徒数量的增长，自 1992 年起，大型仪典活动改到长生殿举行，这是日本最大的 20 世纪木结构建筑。但信众为祖先以及全球战争、灾难中死难者祈祷的地方依然是在弥勒殿。

木花庵

这座 17 世纪中期的茅葺农舍曾是冈花家的产业，1971 年，出于保护目的，才被迁到了大本本部。这座房屋是农舍建筑的宝贵范例，在 1972 年被指定为国家重要文化财产。农舍共有 4 个房间：一个厨房，内设灶台和水槽；一处起居空间，中间是“围炉里”（用以烹饪和取暖的地炉）；一个榻榻米房间，用于招待客人及养蚕；还有一间专门饲养家畜。

大本信徒每 5 天开门一次，进屋烧一烧围炉里，照料一下屋子。访客入内参观需要预约。

＜繁体字＞

梅松苑（大本本部）

大本

大本是一種以神道教為基礎發展起來的宗教，於 1892 年在綾部創立。梅松苑也被稱為「大本本部綾部祭祀中心」，是大本信仰的發祥地。本部內有繁茂的庭園與著名的建築，對大眾開放。

彌勒殿

彌勒殿是大本的禮拜堂，建於 1953 年，為梅松苑最古老的建築。這處巨大的開放式殿閣採用鋼架結構，全殿木材使用日本柏木，占地面積超過 1400 平方公尺。建築三面為玻璃拉門，其中大多數拉門所用的還是 1953 年初建時安裝的手工吹製玻璃板。屋頂覆蓋銅瓦、坡面陡斜，這是為了防範積雪過厚損傷房屋結構。此外，主屋頂下還建有一重「裳階」（副階，即建築主體外另加的檐廊）。彌勒殿在 2014 年被指定為國家登錄物質文化財產。

隨著大本信徒數量的增長，自 1992 年起大型儀典活動改到長生殿舉行，這是日本最大的 20 世紀木結構建築。但彌勒殿依然是信眾為祖先以及全球戰爭、災難中死難者祈禱的地方。

木花庵

這座 17 世紀中期的茅葺農舍曾是岡花家的產業，1971 年出於保護被遷到了大本本部。這座房屋是農舍建築的寶貴範例，在 1972 年被指定為國家重要文化財產。農舍共有 4 間房間：一個廚房，內設灶台和水槽；一處起居空間，中間是「圍爐裏」（用以烹飪和取暖的地爐）；一個榻榻米房間，用於招待客人及養蠶；還有一間專門專門飼養家畜。

大本信徒每 5 天開門一次，進屋燒一燒圍爐裏，照料一下屋子。訪客需預約方可入內參觀。

＜日本語仮訳＞

梅松苑（大本本部）

大本

大本は 1892 年に綾部で設立された、神道をルーツに持つ宗教です。大本本部綾部祭祀センターとしても知られる「大本本部梅松苑」は、大本信仰の発祥の地となっています。梅松苑の敷地には緑豊かな庭園や有名な建築があり、一般の訪問者も敷地内に入ることができます。

みろく殿

みろく殿は 1953 年に作られた大本の礼拝堂で、梅松苑最古の建物となっています。この巨大な開放式の建物は鉄骨造で、全体にはヒノキ材が使われ、床面積は 1,400 平方メートル以上を誇り

ます。またガラス張りの引き戸が建物の 3 面を囲み、その中の多くは、1953 年に作られたオリジナルの手吹きのガラス板です。また、屋根は銅板で覆われ、雪が積もるのを防ぐために勾配が急になっています。屋根の下には裳階（建物外部の軒下に回した庇）が付いています。みろく殿は、2014 年に国の登録有形文化財に指定されました。

大本の信者が増えるにつれ、大規模な儀式は 1992 年にできた長生殿で行われるようになりました。長生殿は 20 世紀最大級の木造建築です。いまでも信者たちは、みろく殿で先祖や世界中の戦争や災害の犠牲者たちのために祈りを捧げています。

木の花庵

この 17 世紀半ばの茅葺きの家屋である「木の花庵」は、かつては岡花家が所有していた民家でしたが、1971 年に保存のため大本本部に移されました。木の花庵は農家の家屋の貴重な例であり、1972 年には国の重要文化財としても指定されています。木の花庵には、かまどと流しのある台所、中央に「囲炉裏」（屋内の床に設置する炊事兼暖房用の炉）のある居間、客人を迎えたり養蚕に使われた畳の部屋、そして家の中で家畜を飼うための場所、という 4 つの部屋があります。

大本の信者たちは、5 日ごとにこの木の花庵を開き、囲炉裏に火をつけ、家の手入れをしています。木の花庵の中に入りたい場合は、予約が必要になります。

019-017

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 綾部市グンゼの近代製糸産業景観（1868-1945）

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

绫部市郡是的近代制丝产业景观(1868-1945)

日本服装品牌“郡是”(GUNZE)创建于 1896 年，最初是一家位于今京都府绫部市斑鸠町的生丝制造商。当时，在明治新政府的激励下，日本社会处于高速的工业增长和现代化进程中，生丝正是这个刚刚敞开国门的国家所倚重的重要出口商品。然而，那时的日本丝在品质上的口碑并不好。

郡是的创始人波多野鹤吉(1858-1918)意识到，有必要通过发展蚕丝产业来支持本地社区经济。1886 年，他被推举为何鹿郡（今绫部市）蚕丝产业协会会长，在任期间，他派遣研修生外出学习先进的养蚕缫丝技术，还创办了一所养蚕学校。19 世纪晚期，新的铁路网为竞争对手所在的蚕丝产区带去助益，斑鸠町陷入了不利的境地。为此，波多野鹤吉决定创建一个足以引领行业的绢纺龙头企业。

秉持着注重人才、追求品质的企业理念，“郡是制丝株式会社”应运而生。1897 年，为培养女性雇员，公司专门开办了一所学校。在经营中，波多野鹤吉强调诚信的重要，建立了清晰透明的蚕茧评估和采买制度。创业不到 4 年，郡是的产品便在巴黎万国博览会上赢得了金奖。美国商人威廉·斯金纳(William Skinner)被郡是在教育和品质方面的承诺打动，与之签订了一份独家出口协议，至此，郡是品牌终于在全球丝织产业中立住了脚跟。

在二战爆发之前的数年间，这家企业开始尝试拓宽经营范围，涉足当时需求很大的丝袜制造。郡是的雇员人数从一开始的区区 220 名，壮大到了 1910 至 1920 年期间的数千名，时至今日，依然在不断发展之中。

＜繁体字＞

綾部市郡是的近代製絲產業景觀（1868-1945）

日本服裝品牌「郡是」（GUNZE）創建於 1896 年，最初是一家位於今京都府綾部市斑鳩町的生絲製造商。當時，日本社會在明治新政府的鼓勵下，處於高速的工業增長和現代化進程中，生絲是這個剛剛敞開國門的國家所倚重的重要出口商品。然而，那時的日本絲在品質上口碑並不好。

郡是的創始人波多野鶴吉（1858-1918）意識到了發展蠶絲產業以支持當地社區經濟的必要性。1886 年，他被推舉為何鹿郡（今綾部市）蠶絲產業協會會長，在任期間，他派遣研修生外出學習先進的養蠶繅絲技術，還創辦了一所養蠶學校。19 世紀晚期，競爭對手所在的蠶絲產區新修了鐵路網帶來許多益處，也讓斑鳩町陷入了不利的處境。為此，波多野鶴吉決定創建一個足以引領行業的絹紡龍頭企業。

秉持著注重人材、追求品質的企業理念，「郡是製絲株式會社」就此創立。1897 年，為培養女性雇員，會社專門開辦了一所學校。波多野鶴吉的經營理念是強調誠信的重要，建立了清晰透明的蠶繭評估和採買制度。創業不到 4 年，郡是的產品便在巴黎萬國博覽會上贏得了金獎。美國商人威廉·史金納（William Skinner）被郡是在教育和品質方面的承諾所打動，與之簽訂了一份獨家出口協議，至此，郡是品牌在全球絲織產業中站穩了腳跟。

二戰爆發前的數年間，這家企業開始嘗試拓寬經營範圍，涉足當時需求很大的絲襪製造。郡是的雇員總數從一開始的區區 220 名，到 1910 至 1920 年期間已經達到了數千人，至今仍在不斷發展之中。

＜日本語仮訳＞

綾部市グンゼの近代製糸産業景観（1868-1945）

日本の衣料品ブランドである「グンゼ」は、1896 年に現在の京都府綾部市斑鳩で、生糸生産業者としてスタートしました。当時の日本は新しい明治政府により推し進められていた急速な産業成長と近代化の真っ只中にあり、生糸は開国した日本にとって貴重な輸出品でした。しかし、当時の日本の絹の品質は劣悪とされていました。

グンゼの創設者である波多野鶴吉（1868-1945）は、周囲地域を支える養蚕業を発展させる必要性を認識していました。波多野は 1886 年に「何鹿郡（現在の綾部市）蚕糸業組合」の組合長に就任し、高度な養蚕技術を研究するために研修生を派遣したり、養蚕学校を設立したりしました。しかし 19 世紀後半にできた鉄道網により、競合する養蚕地域が有利になり、斑鳩は不利な立場に追い込まれます。このため波多野は業界をリードできる製糸業を立ち上げる必要があると決意したのです。

郡是製絲株式會社は人を大切にし、品質にこだわるという企業理念のもとに設立されました。1897 年には女性従業員のための学校を開設し、人材教育を行います。また波多野は事業における信頼の重要性を強調し、繭の評価と購入に関する透明性のあるガイドラインを確立しました。そして会社設立から 4 年で同社はパリの万国博覧会で金牌を受賞します。郡是製絲株式會社の教育と品質へのこだわりはアメリカのビジネスマンであるウィリアム・スキナーに感銘を与え、彼は独占的な輸出販売契約に同意します。これがシルクの世界でのグンゼの足掛かりとなったのです。

第二次世界大戦前の数年間に同社は事業を多角化し、需要の高かったシルクのストッキングの生産を開始しました。グンゼの従業員は当初わずか 220 人でしたが、1910 年代までには数千人に達し、成長を続けていきました。

019-018

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 智恩寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

智恩寺

智恩寺位于天桥立沙洲的南入口处，供奉执掌智慧的文殊菩萨。据传，文殊菩萨曾应神道教原始神明“天忍穗耳命”的吁求，前来镇压一条恶龙。

据推测，这座寺院可能建于 9 世纪早期。尽管本堂（正殿）的确切建造时间无法确定，但其中一些建筑材料可以追溯至镰仓时代(1185-1333)。寺院的主供佛（菩萨）是一尊骑在狮子上的文殊菩萨像，根据造像风格推断，有可能同样出自镰仓时代。

在 1871 年天桥立被宣布为国家森林之前，这片沙洲在很长一段时间里都是智恩寺的私产。依照惯例，游览天桥立或前往成相寺巡礼的到访者都会在智恩寺停留。过去，人们需要在寺院搭乘渡船才能前往沙洲。

寺院的双层多宝塔是宫津市最古老的木结构建筑，在 1904 年被指定为国家重要文化财产。佛塔建于 1501 年，雪舟等杨(1420-1506)的《天桥立图》中就留下了它的身影，这也是艺术史家赖以确认这幅名画创作年代的一大依据。佛塔有一个独特的“龟腹”（下层屋顶上白色灰泥的圆形遮盖物），塔内供奉着一尊大日如来像。

智恩寺与“智慧之饼”（智慧的麻薯）有关，这是一种很受欢迎的甜品，用红豆和稻米制成，寺门外的 4 家茶室均有出售。

＜繁体字＞

智恩寺

智恩寺位於天橋立沙洲的南入口處，供奉著執掌智慧的文殊菩薩。在傳說中，文殊菩薩曾應本土神道教神明「天忍穗耳命」的籲求，前來鎮壓一條惡龍。

據推測，這座寺院可能建於 9 世紀早期。儘管本堂（正殿）的確切建造時間無法確定，但其中一些建築材料卻可以追溯至鎌倉時代（1185-1333）。寺院的主供佛（菩薩）是一尊騎在獅子上的文殊菩薩像，根據造像風格推斷有可能同樣出自鎌倉時代。

在 1871 年天橋立被宣佈為國有林之前，這片沙洲在很長一段時間裡都是智恩寺的私產。依照慣例，遊覽天橋立或前往成相寺巡禮的訪客都會在智恩寺停留。過去，人們需要在寺院搭乘渡船才能前往沙洲。

寺院的雙層多寶塔是宮津市最古老的木結構建築，在 1904 年被指定為國家重要文化財產。佛塔建於 1501 年，雪舟等楊（1420-1506）的《天橋立圖》中留下了它的身影，這也是藝術史家得以確認這幅名畫創作年代的一大依據。佛塔有一個獨特的「龜腹」（下層屋頂上白色灰泥的圓形遮蓋物），塔內供奉著一尊大日如來像。

智恩寺與「智慧之餅」（智慧的麻糬）有關，這是一種很受歡迎的甜品，用紅豆和稻米製成，寺門外的 4 家茶室均有出售。

＜日本語仮訳＞

智恩寺

智恩寺は天橋立の南側の入り口に位置し、智恵の仏である文殊菩薩を祀っている寺です。伝説によると、文殊菩薩は悪龍を鎮めるために、神々の生みの親である「天忍穂耳命」によってこの地に召喚されたと言われています。

智恩寺は 9 世紀初頭の創建とされています。本堂の正確な建立年は不明ですが、建材の一部には鎌倉時代（1185-1333）の物が使われています。本尊は獅子の上に乗った文殊菩薩像で、この様式が鎌倉時代のものであることを示唆しています。

天橋立は 1871 年に国有林となるまで、長年にわたって智恩寺の私有地でした。天橋立を訪れる旅人や成相寺への巡礼者にとって、智恩寺は決まって立ち寄る場所でした。かつて旅人は、智恩寺の境内から出ている小舟で天橋立へと渡っていたようです。

智恩寺の多宝塔は、宮津市で最古の木造建築として 1904 年に国の重要文化財に指定されています。この多宝塔は 1501 年に建てられ、雪舟（1420-1506）の有名な『天橋立図』にも描かれていたため、美術史家がこの作品が描かれた年代を特定するのにつながりました。この多宝塔には珍しい「亀腹」（下層の屋根の上に漆喰で固めた土盛り）があり、中には大日如来が祀られています。

智恩寺は、寺の門のすぐ外にある四軒の茶屋で売られている、小豆と米を使った人気のお菓子である「知恵の餅」の由来にも関係しています。

019-019

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 元伊勢籠神社

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

元伊势笼神社

“元伊势笼神社”在奈良时代(710-794)成为了旧丹后国（今京都府北部）级别最高的神社，它与如今三重县大名鼎鼎的伊势神宫关系密切。传说，元伊势笼神社曾是农业之神“丰受大神”的住所。太阳女神“天照大神”在迁离奈良的皇宫之后，移居伊势神宫之前，曾落脚于此，之后才与追随自己而来的丰受大神一同被供奉在伊势神宫。“元伊势”之名便来源于此，表示“早于伊势（神宫）的（神社）”。

元伊势笼神社和伊势神宫的建筑结构十分相似，本殿（正殿）都是简单的人字形屋顶建筑，在屋脊上方有一个呈“X”形的尖顶，并且如元伊势笼神社和伊势神宫这样重要的神社，本殿的高栏上都装饰着独特的火焰型五色宝石状装饰，即“座玉”。此外，两家曾经都是每 20 年重建一次，只是这一习俗在伊势神宫保留至今，在元伊势笼神社却早在镰仓时代(1185-1333)便已消失。

元伊势笼神社拥有日本现存最古老的谱系记录——《海部氏系图》，这份记录追溯了从古代神明直至公元 9 世纪晚期日本皇室的谱系传续。《海部氏系图》被指定为国宝，很少对外展示。踞守神社入口的左右两尊狛犬（日本石狮）石雕出自镰仓时代，已被指定为国家重要文化财产。

神社位于天桥立沙洲北端，过去，来到天桥立的人们也常一并造访神社。往来伞松公园的索道车站就在神社附近。

＜繁体字＞

元伊勢籠神社

「元伊勢籠神社」在奈良時代（710-794）成為舊丹後國（今京都府北部）級別最高的神社，與如今三重縣大名鼎鼎的伊勢神宮關係密切。傳說，元伊勢籠神社曾是農業之神「豐受大神」的住所。太陽女神「天照大神」在遷離奈良的皇宮、前赴伊勢神宮前，先曾落腳於此，之後才與追隨自己的豐受大神一同被供奉在伊勢神宮。「元伊勢」之名便來源於此，表示「早於伊勢（神宮）的（神社）」。

伊勢神宮和元伊勢籠神社的建築結構十分相似，本殿（正殿）都是簡單的人字形屋頂建築，屋脊上方有一個呈「X」形的尖頂，並且如元伊勢籠神社和伊勢神宮這樣重要的神社，本殿的高欄上都裝飾著獨特的火焰型五色寶石狀裝飾，即「座玉」。兩家曾經都是每 20 年重建一次，這一習俗在伊勢神宮至今依然保留，不過在元伊勢籠神社卻早在鎌倉時代（1185-1333）便已消失。

元伊勢籠神社擁有日本現存最古老的譜系記錄——《海部氏系圖》，這份記錄追溯了從古代神明直至西元 9 世紀晚期日本皇室的譜系傳續。《海部氏系圖》被指定為國寶，很少對外展示。踞守神社入口的左右兩尊「狛犬」（日本石獅）石雕出自鎌倉時代，已被指定為國家重要文化財產。

神社位於天橋立沙洲北端，過去來到天橋立的人們也常一併造訪神社，往來傘松公園的纜車站就在神社附近。

＜日本語仮訳＞

元伊勢籠神社

「元伊勢籠神社」は奈良時代（710-794）に旧丹後国（現在の京都府北部）で最高位の神社となりました。三重県にある伊勢神宮と深い関わりがあります。言い伝えによると、元伊勢籠神社は農耕の神である「豊受大神」が鎮座されていたところです。太陽神である「天照大神」が奈良の皇宮を後にされた際、ここに立ち寄りました。その後、豊受大神が天照大神の後を追って、伊勢神宮に祀られました。このような歴史から、この神社は「元伊勢（伊勢の前）」と呼ばれているのです。

元伊勢籠神社と伊勢神宮の建築様式もよく似ています。本殿は単純な切妻屋根の建物で、屋根の稜線の上に「×」の形をした尖頭が突き出ています。これら重要な神社の本殿の高欄には、炎のような形をした五色の宝石「座玉（すえだま）」が並んでいます。伊勢神宮と同様、この神社も鎌倉時代（1185-1333）までは 20 年に一度建て替えが行われていました。伊勢神宮では今も建て替えが行われています。

元伊勢籠神社には、祖先の神から 9 世紀後半までの皇室の系譜をたどる、現存する中で最古の系図『「海部氏系図」』が保存されています。この『海部氏系図』は国宝に指定されており、一般に公開されることはほとんどありません。また、鎌倉時代に作られた 2 体の石造の狛犬（石獅子のようなもの）が国の重要文化財に指定されており、神社の入り口を守っています。

天橋立に向かう人々は、昔から砂州の北側にあるこの神社をよく訪れていました。天橋立を展望する傘松公園行きのケーブルカー乗り場は神社の境内近くにあります。

019-020

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 成相寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

成相寺

成相寺为真言宗佛寺，位于一座海拔 350 米的山上，可俯瞰天桥立沙洲。在厉行山地苦修的修验道传统里，这座山长久以来一直被视为“圣地”而受到尊重与崇拜。平安时代(794-1185)初期，成相寺作为“西国三十三所巡礼”（日本西部的 33 座观音寺）路线上的一站，得到贵族和其他巡礼者的频繁造访。此外，它也被认为是最早的天桥立观景点。

公元 704 年，成相寺应文武天皇（697-707 在位）之命修建完成。寺院本尊为大慈大悲观音菩萨像。传说，曾经有一名僧人在山中修行时遭遇大雪而受困，饥寒交迫之下，他阖上双眼，向观音像祈祷，当睁开双眼后，便发现身前躺着一头野鹿，僧人即以鹿为食，得以幸存。这头野鹿被认为是观音像所化。

由于战争和自然灾害，成相寺几经损毁和重建。早年的寺院面貌可见于艺术作品中，如雪舟等杨(1420-1506)的《天桥立图》和 16 世纪晚期的《成相寺参诣曼荼罗》，前者留下了寺院 1507 年毁于火灾之前的模样。于 18 世纪晚期在现址上建成的寺院本堂（正殿）采用人字形屋顶，曲线优雅。此外，寺院内还有一片古老的墓地、一座钟楼和一座建于 20 世纪 90 年代的五重宝塔。从成相寺如今的位置已看不到天桥立，但寺院旧址上建起了一个观景台，可俯瞰沙洲景象。

＜繁体字＞

成相寺

真言宗佛寺——成相寺，位於一座海拔 350 公尺的山上，從寺院可俯瞰天橋立沙洲。在厲行山地苦修的修驗道傳統裡，這座山長久以來一直被視為聖地而受到尊重與崇拜。平安時代（794-1185）初期，成相寺作為「西國三十三所巡禮」（日本西部的 33 座觀音寺）路線上的一站，貴族和其他巡禮信眾頻繁造訪。此外，成相寺還被認為是最早的天橋立觀景點。

西元 704 年，成相寺應文武天皇（697-707 在位）之命修建完成。寺院主供一尊大慈大悲觀音菩薩像。傳說，曾經有一名僧人在山中修行時遭遇大雪受困沒有食物，他闔上雙眼向

觀音像祈禱，睜開雙眼後看到身前躺倒了一頭野鹿，僧人便靠食鹿活了下來，而這頭野鹿就被認為是觀音像所化。

由於戰爭和自然災害，成相寺幾經損毀和重建。早年的寺院面貌可見於藝術作品中，如雪舟等楊（1420-1506）的《天橋立圖》和 16 世紀晚期的《成相寺参詣曼荼羅》，前者留下了寺院 1507 年毀於火災之前的模樣。寺院本堂（正殿）為人字形屋頂曲線優雅，於 18 世紀晚期在現址上建成。此外，寺院內還有一片古老的墓地、一座鐘樓和一座建於 1990 年代年代的五重寶塔。如今從成相寺的位置已看不到天橋立，但寺院舊址上建起了一個觀景台，可俯瞰沙洲景象。

＜日本語仮訳＞

成相寺

成相寺は天橋立を見下ろす、海抜 350 メートルの山に位置する真言宗の寺です。この山は長い間神聖な場所として崇拝され、日本の修験道の聖地とされてきました。成相寺は平安時代（794-1185）のはじめに「西国三十三所」の 1 つとして、貴族や巡礼者たちが頻繁に訪れ、天橋立を望む場所の元祖とされています。

成相寺は文武天皇の勅命により、704 年に建立されました。成相寺の本尊は、慈愛の仏である観音菩薩です。伝説によると、山で修行をしていた 1 人の僧侶が食料の無い状態で深い雪の中に閉じ込められてしまいました。僧侶が観音像に祈りを捧げ、目を開けると、目の前に鹿が倒れているのを見つけました。僧侶はこの鹿を食べることで命をつなぎますが、この鹿は犠牲にした観音像の化身だといわれています。

戦や自然災害により成相寺は何度か破壊され、そのたびに再建されてきました。1507 年に火事で焼失する前の初期の成相寺の姿は、雪舟（1420-1506）の『天橋立図』や、16 世紀後半の『成相寺参詣曼荼羅』などの作品に見ることができます。優雅な曲線美をもつ切妻屋根の本堂は、18 世紀後半に現在の場所に再建されました。成相寺には、古くからの墓地、鐘楼、そして 1990 年代に建てられた五重塔があります。今日、天橋立は成相寺からは見えませんが、かつての成相寺のあった敷地には、天橋立を一望できる展望スペースがあります。

019-021

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 旧三上家住宅

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

旧三上家住宅

旧三上家住宅是一所商人大宅，建于 1783 年，当时它所在的宫津还是一处“城下町”（围绕城堡修建的城市）。三上家族的生意最初只是销售绑缚发髻用的传统“元结”（一种纸带），后来，他们的家族产业扩展到了酿酒业、丝线批发和“北前船”近海航运业。从宅邸宽敞的起居空间和丰富多样的建筑特色中，便可窥见三上家族的富有与尊贵的社会地位。此外，至今依然保存完好的酿酒设备同样值得关注。

三上家此前的住宅建成于 1776 年，孰料仅仅 7 年之后就遭遇火灾被毁。如今这座宅邸为火灾后重建，所以房屋设计尤其注重防火——墙壁厚实，外墙涂抹了多层白色灰泥。19 世纪时宅邸扩建，增建部分包括一个清酒储藏室，以及为款待贵客留出的客房和特别入口，可见那时已经常常有身份尊贵的客人出入三上家。

尽管当时对于平民建造花园有限制，但三上家依然在客房对面修建了一座“坐观鉴赏式庭园”，这种庭院专为坐在一定位置上观景而设计。庭园在 2000 年被指定为京都府名胜。这座宅邸的精致高雅处处体现在细节之中，如修饰性的钉挂（遮挡钉头的装饰物）、双面装饰的拉门、镶嵌宝石鱼眼的鲤鱼雕刻“栏间”（日式建筑中类似门楣的配件，有采光、通风、装饰之用）以及奢华的黑柿木制品等。

三上家族在这里一直住到 1975 年，此后住宅由市政买下，并改造成博物馆面向公众开放。整座宅邸在 2003 年被指定为国家重要文化财产。

＜繁体字＞

舊三上家住宅

舊三上家住宅是一處建於 1783 年的商人大宅，當時所在的宮津還是一處「城下町」（圍繞城修建的城市）。三上家族的生意最初只是銷售綁縛髮髻用的傳統「元結」（一種紙帶），到後來他們的家族產業擴展到釀酒業、絲線批發和「北前船」近海航運業。從宅邸寬敞的起居空間和豐富多樣的建築特色中，便可窺見三上家族的富有和高貴的社會地位，而至今依然保存完好的釀酒設備同樣值得注目。

三上家之前的住宅建成於 1776 年，孰料僅僅 7 年之後就遭遇火災被毀。如今這座宅邸於火災後重建，所以房屋設計尤其注重防火，牆壁厚實，外牆塗抹了好幾層白色灰泥。19 世紀宅邸擴建，增建部分包括一個清酒儲藏室，以及為款待貴客留出的客房和特別入口，當時已經常有身份尊貴的客人出入三上家。

儘管當時對平民建造花園有限制，但三上家在客房對面修建了一座「坐觀鑒賞式庭園」，這種庭院專為坐在一定位置上觀景而設計。庭園於 2000 年被指定為京都府名勝。這座宅邸精緻高雅，處處體現在細節之中，如修飾性的釘掛（遮擋釘頭的裝飾物）、雙面裝飾的拉門、鑲嵌寶石魚眼的鯉魚雕刻「欄間」（日式建築中類似門楣的配件，有採光、通風、裝飾之用）以及奢華的黑柿木製品。

三上家族在這裡一直住到 1975 年，此後住宅由市政府買下，並改造成向大眾開放的博物館。整座住宅在 2003 年被指定為國家重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

旧三上家住宅

旧三上家住宅は、宮津がまだ「城下町」（城を中心に形成された都市）だった 1783 年に建てられた商家の大邸宅です。三上家はここで、髪を結い束ねるのに用いる「元結」（もっとい）の商売をしていました。やがて酒造、糸問屋、北前船の廻船業へと商いの幅を広げていきました。三上家の繁栄と格式の高さは、広々とした居間や様々な建築的特徴に見て取ることができます。また、保存状態の良い酒造設備も見逃せません。

1776 年に建てられたかつての三上家住宅はわずか 7 年で焼失してしまいましたが、再建時には厚い壁を備え、白漆喰を外壁に塗り重ねた厳重な防火構造になっています。19 世紀には、当時の建物に酒蔵用のスペースが新たに設けられたほか、三上家が多くの賓客をもてなしたことから、客間に加え特別な訪問客専用の玄関も設けられました。

当時は庶民が庭を作ることは制限されていましたが、三上家には客間から眺められるよう設計された「座視鑑賞式」の庭があります。この庭は 2000 年に京都府指定名勝に指定されました。飾り釘掛、裏返しても使える飾り襖、玉眼を嵌め込んだ鯉の透かし彫りの「欄間」（和風建築のかまちの上部に設置される採光、通風、装飾などが目的とされる飾り板）飾り、高級感のある黒柿材など、邸宅の随所にさりげない気品が感じられます。

三上家の人々は 1975 年までここに居住していましたが、後に市が買い取り、博物館として一般公開されました。2003 年には、敷地全体が国の重要文化財に指定されています。

019-022

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 カトリック宮津教会

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

宮津天主教堂

宫津天主教堂建于 1896 年，是一处典型的教会建筑。整座建筑贯穿着罗马式风格，同时融入了许多明显的日式特色。教堂正面墙上是彩绘玻璃的轮窗和拱形大门，但大门门扇不是向外推开，而采用横向滑动式。穹顶天花板之下的，不是供信徒做礼拜的长凳，而是榻榻米地板。中殿内的拱廊立柱使用榉木建造。装饰教堂内外的拱窗均使用法国进口彩绘玻璃镶嵌，拼出彩色的几何图样。教堂曾经过数次翻新，其中包括 1927 年地震后建筑表面的修复，但还是基本保留了初建时的面貌。

宫津天主教堂被认为是现存日本最早开始每周举行弥撒仪式的教堂之一，仅晚于 1864 年建成的长崎大浦天主堂。毕竟，虽说日本本土教徒早在 16 世纪中期便已出现，但在 1873 年明治政府解除基督教禁教令之前，他们都只能隐匿行踪，秘密活动。

法国传教士让·路易·雷拉夫神父（Father Jean Louis Relave）于 1885 年来到日本，他主持了宫津天主教堂的修建工程。教堂所在土地由一名本地要人捐赠，传说他当时身患疾病，在接受巴黎外国传教团的洗礼后竟获痊愈。雷拉夫神父此前已经在本地区建成了一座教堂，这座新建筑的设计同样由他完成。在对西方建筑技术所知有限的情况下，本地木匠成功修建起了这座教堂，所用建材大多都是本地原产材料。

＜繁体字＞

宮津天主教堂

宮津天主教堂建於 1896 年，是一處典型的教會建築。整座建築貫穿羅馬式風格，同時融入了許多鮮明的日式特色。教堂正面牆上是彩繪玻璃的輪窗和拱形大門，但大門門扇不是向外推開，而是橫向滑動。穹頂天花板之下，不是供信徒做禮拜的長凳，而是榻榻米地板；中殿內的拱廊立柱使用櫸木建造。裝飾教堂內外的拱窗採用法國進口彩繪玻璃鑲嵌，拼出彩色的幾何圖樣。教堂經過了數次翻新，其中包括 1927 年地震後建築表面的修復，但基本還是保留了天主堂初建時的原貌。

宮津天主教堂被認為是現存日本最早開始每週舉行彌撒儀式的教堂之一，僅次於 1864 年建成的長崎大浦天主堂。儘管日本本土教徒早在 16 世紀中期便已出現，但在 1873 年明治政府解除基督教禁教令之前，他們都只能隱匿行蹤秘密活動。

法國傳教士讓·路易·雷拉夫神父（Father Jean Louis Relave）於 1885 年來到日本，並主持了宮津天主教堂的修建工程。教堂所在土地來自一名當地重要人士的捐贈，傳說他當時身患疾病，在接受巴黎外國傳教團的洗禮後竟獲痊癒。雷拉夫神父此前已經在當地建成一座教堂，這座新建築的設計同樣由他完成。在對西方建築技術所知有限的情況下，當地木匠成功修建了這座建築，所用建材大多都是當地原產材料。

＜日本語仮訳＞

カトリック宮津教会

1896 年に建てられたカトリック宮津教会は、教会建築の典型的な例です。建物全体にロマネスク様式が見られ、また日本ならではの特徴も数多く取り入れられています。車輪型の窓のステンドグラスとアーチ型の門が正面を飾りますが、この教会のドアは外側に開く代わりに、横にスライドさせて開きます。信徒席はなく、アーチ型の天井の下の畳敷きの床に信徒は座ります。身廊内の円柱は欅でできています。アーチ型の窓は、フランスから取り寄せられたステンドグラスで作られたカラフルな幾何学模様で教会の内外を飾ります。教会は、1927 年の地震後の建物の表面の修理など、いくつかの改修が行われたものの、ほぼ建設当時のままの状態です。

ミサを毎週開催する教会の中で日本最古のひとつと見なされており、ここより古い教会は長崎の大浦天主堂（1864 年竣工）のみです。日本には 16 世紀半ばからキリスト教徒がいましたが、彼らは明治政府が 1873 年にキリスト教の禁止令を解くまで、密かに信仰を続けていました。

1885 年に日本にやってきたフランス人宣教師であるジャン・ルイ・ルラーブ神父は、宮津教会の建設を監督しました。その土地はパリ外国宣教会から洗礼を受け、病気から回復したという地元の旧家の人物から寄贈されたものでした。ルラーブ神父はすでにこの地域に教会を設立しており、また新たに建物の設計を担当することになりました。主に地元で調達された材料を使用し、西洋の建築技術の知識はほとんど持たない大工たちが建設しました。

019-023

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 清輝楼

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

清辉楼

清辉楼旅馆于 17 世纪晚期在宫津“城下町”（围绕城堡修建的城市）开业。相距不远的天桥立沙洲风光和繁忙的宫津码头在当年为本地区带来了众多访客，至今依然如此。这是一栋传统风格的三层木建筑，如今仍然保持着 100 多年前初建成时的模样。旅馆在 2010 年被登录为国家物质文化财产。

多年来，许多画家、诗人和其他艺术家都曾造访清辉楼。旅馆内挂满了客人留下的诗歌、书法及其他艺术作品，其中最古老的可以追溯到江户时代(1603-1867)。三楼宴会厅里装饰的“襖绘”（日式推拉门上的绘画）出自铃木百年(1828-1891)之手，画中描绘了全年中每一个月的自然风光。二楼的一幅长卷卷轴画已有 200 年历史，还有雪舟等杨(1420-1506)的名作《天桥立图》的复制品，画中描绘了沙洲和周遭风物如何应时变换的景象。凭借着丰富的历史和艺术性，清辉楼将它宛如美术馆一般的气质发挥到了极致。

旅馆客房为传统日式风格，由房内可俯瞰草木葱郁的庭园。住客可以在天然温泉中放松身心，也能在餐厅享受全年供应的时令海鲜。

＜繁体字＞

清輝樓

清輝樓旅館於 17 世紀晚期在宮津「城下町」（圍繞城修建的城市）開業。當年，相距不遠的天橋立沙洲風光和繁忙的宮津碼頭，為本地區帶來了許多觀光客，時至今日也依然如此。這棟傳統風格的三層木建築，如今仍然保持著 100 多年前初建成時的模樣。旅館在 2010 年被登錄為國家物質文化財產。

多年來，許多畫家、詩人和其他藝術家都曾造訪清輝樓。旅館內掛滿了客人們留下的詩歌、書法及其他藝術作品，其中，最古老的可以追溯到江戶時代（1603-1867）。三樓宴會廳裡裝飾的「襖繪」（日式拉門上的繪畫）描繪了一年中每一個月的自然風光，出自鈴木百年（1828-1891）之手。二樓的一幅長卷卷軸畫已有 200 年歷史，還有雪舟等楊（1420-1506）名作《天橋立圖》的複製品，畫中描繪了沙洲和周遭風物如何應時變換的景象。憑藉著豐富的歷史和藝術性，清輝樓將其宛如美術館一般的氣質發揮到了極致。

從傳統日式風格的旅館客房，可俯瞰草木蔥郁的庭園。房客可以在天然溫泉中放鬆身心，也可在餐廳享用全年供應的時令海鮮。

＜日本語仮訳＞

清輝楼

清輝楼は、17 世紀後半に「城下町」（城を中心に形成された都市）として栄えた宮津で創業しました。近くの名所である天橋立や賑やかな宮津港には、昔も今も多くの観光客が訪れます。旅館は 100 年以上前に建てられた伝統的な木造 3 階建ての建物です。2010 年に国登録有形文化財に登録されました。

清輝楼には多くの画家や詩人、その他の芸術家たちが昔から足しげく通っていました。館内には彼らの詩や書、芸術作品が多数展示されており、その一部は江戸時代（1603-1867）にまで遡ります。3 階の大広間は、鈴木百年（1828-1891）の筆による 1 年の各月の自然の風景が描かれたふすま絵で飾られています。2 階には、200 年前の長い絵巻物と、雪舟（1420-1506）の有名な『天橋立図』の写しが並べられており、天橋立とその周りの風景が時代とともにどのように変化したかを示しています。旅館全体が芸術と歴史に彩られ、さながら小さな美術館といった雰囲気です。

豊かな緑の庭園を見渡せる客室は、伝統的な和風の装飾が施されています。ゲストは天然温泉でのんびりくつろぐことができ、四季折々の魚介類を一年中楽しめます。

019-024

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 茶六本館

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

茶六本馆

茶六本馆是一家老旅馆，于 1716 年在宫津“城下町”（围绕城堡修建的城市）开业。旅馆靠近“北前船”泊船卸货的码头，住客大多是前来接货的商旅客人，因此，客房相对狭小，但建筑和家具装饰依然散发着古老的历史气息。

旅馆现存建筑是大正时代(1912-1926)三层木结构楼房的珍贵范本，在 2010 年被登录为国家物质文化财产。旅馆正面的格子窗和木头屏风所展示的传统木工工艺在好几代前已失传。榻榻米地板、壁龛、栏间（日式建筑中类似门楣的配件，有采光、通风、装饰之用）、挂轴和插花都为低调传统的客房平添了几分优雅。

入住客人可享受天然温泉浴。本地海鲜特产是“鰤鱼涮涮锅”，这是一种日本火锅，以“五条鰤”（又称“黄尾鰤鱼”）为主要食材，旅馆仅在冬季供应这道料理。

＜繁体字＞

茶六本館

茶六本館是一家老旅館，於 1716 年在宮津「城下町」（圍繞城修建的城市）開業。旅館靠近「北前船」泊船卸貨的碼頭，房客大多是前來接貨的商旅客人，因此客房相對狹小，但建築和傢俱裝飾依然散發著古老的歷史氣息。

旅館現存建築是大正時代（1912-1926）三層木結構樓房的珍貴範例，在 2010 年被登錄為國家物質文化財產。旅館正面的格子窗和木頭屏風所展示的傳統木工工藝已在好幾代前失傳。榻榻米地板、壁龕、欄間（日式建築中類似門楣的配件，有採光、通風、裝飾之用）、掛軸和插花都為低調傳統的客房平添了幾分優雅。

入住客人可享受天然溫泉浴。當地海鮮特產是「鰤魚涮涮鍋」，這是一種日本火鍋，以「五條鰤」（又稱「黃尾鰤魚」）為主要食材，旅館僅在冬季供應這道料理。

＜日本語仮訳＞

茶六本館

茶六本館は、1716 年に宮津の「城下町」（城を中心に形成された都市）に創業した旅館です。主に、近くの港に停泊している「北前船」から貨物を受け取るために訪れた客が宿泊していました。多くの客は商売上の出張で利用していたため部屋は比較的小さい造りであるものの、今でも建築や家具は歴史的な雰囲気を保っています。

現在の建物は大正時代（1912-1926）の 3 階建ての木造建築の貴重な例です。2010 年に国登録有形文化財に登録されました。正面は格子窓と木製の仕切り板で飾られており、すでに失われてしまった前世代の職人の伝統技術を物語っています。畳の床、床の間、欄間（和風建築のかまちの上部に設置される採光、通風、装飾などが目的とされる飾り板）、掛軸、生花が控えめで伝統的な客室のもつ上品さを引き立てています

滞在中は天然温泉で入浴ができます。また、この地域の海産物の名物は、「ブリ」を使った鍋料理の「ぶりしゃぶ」であり、旅館では冬の時期のみ提供されます。

019-025

一般社团法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 丹後国分寺跡

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

丹后国分寺遗址

丹后国分寺建于公元 741 年，是圣武天皇(701-756)在位期间所建的数十座地方寺院之一。这些寺院是中央政府直属机构，兼具管理地方与推广佛教的职能。人们对丹后国分寺最初的面貌所知甚少，但大概可知寺院的本尊（菩萨）是一尊观音菩萨的青铜像，这座菩萨像如今收藏在大阪府泉州地区的正木美术馆，面向公众展出。现存寺院已被指定为国家史迹。

镰仓时代(1185-1333)，佛教律宗在日本渐渐失去影响力，这座寺庙也随之陷入荒废失修的境地。1334 年，寺院重建，却在 1542 年毁于一场本地武藩冲突的战火中。此后重建的寺院在 1683 年遭遇水灾后搬迁至新址。这座寺院在 16 世纪初期时的模样被留在了雪舟等杨(1420-1506)的名作《天桥立图》中，画中着重描绘了寺院本堂（正殿）和五重佛塔。这幅画被指定为国宝，现收藏于京都国立博物馆。

除了观音像，寺院早年的文物几乎都没能留存下来，只在寺院内的京都府立丹后乡土资料馆内有两片屋瓦展出。此外，便只剩下几处地基可寻。据推测，这些残存的础石大多出自 1334 年重建的寺院，但也有部分可能是 741 年的原始建筑。

造访丹后国分寺遗址的旅行者可以同时参观一下“旧永岛家住宅”，这是 19 世纪中期的旧宫津藩大庄屋宅邸，位于博物馆对面，现为京都府指定物质文化财产。

＜繁体字＞

丹後國分寺遺址

丹後國分寺建於西元 741 年，是聖武天皇（701-756）在位期間所建的數十座地方寺院之一。這些寺院是中央政府直屬機構，兼具管理地方與推廣佛教的職能。人們對丹後國分寺最初的面貌所知甚少，但大概可知寺院的本尊（菩薩）是一座觀音菩薩的青銅像，這座佛像如今在大阪府泉州地區的正木美術館展出。現存寺院已被指定為國家史跡。

鐮倉時代（1185-1333），佛教律宗在日本漸漸失去影響力，這座寺廟隨也之陷入荒廢失修的境地。1334 年，寺院重建，卻毀與 1542 年當地武藩衝突的一場戰火中。此後重建的寺院在 1683 年遭遇水災後搬遷到了新址。寺廟 16 世紀初期時的模樣被留在了雪舟等楊

（1420-1506）的名作《天橋立圖》中，畫中著重描繪了寺院本堂（正殿）和五重佛塔。此畫被指定為國寶，現收藏於京都國立博物館。

除了觀音像，寺院早年的文物幾乎都沒能留存下來，只在寺院內的京都府立丹後鄉土資料館內有兩片屋瓦展出。此外，還剩下幾處地基可循。據信，殘存礎石大多出自 1334 年重建的寺院，但也有部分可能是 741 年的原始建築。

造訪丹後國分寺遺址的旅客，不妨可以參觀一下「舊永島家住宅」，這是 19 世紀中期的舊宮津藩大莊屋宅邸，位於博物館對面，現為京都府指定物質文化財產。

＜日本語仮訳＞

丹後国分寺跡

丹後国分寺は、聖武天皇（701-756）の治世下で各地に建立された数十の寺院の一つとして 741 年に創建されました。国分寺とは、中央政府が地方を治め、仏教を普及させることを目的とした寺院です。丹後国分寺の建物についてわかっていることはほとんどありませんが、本尊は青銅製の観音菩薩像であった可能性があり、この像は現在、大阪府泉州地方にある正木美術館に展示されています。丹後国分寺は国の史跡に指定されています。

鎌倉時代（1185-1333）には律宗の勢力が全国的に衰退し、国分寺の荒廃が進みました。その後、1334 年に再建されたものの、1542 年に地元の武将の争いに巻き込まれて焼失してしまいました。1683 年には洪水被害を受け、別の場所に移転されました。雪舟等楊（1420-1506）による有名な『天橋立図』には、本堂や五重塔など 16 世紀初頭の丹後国分寺の景観が描かれています。この絵は現在国宝と指定され、京都国立博物館に所蔵されています。

観音菩薩像のほかには、当時の寺の遺跡はほとんど残っていません。敷地内の京都府立丹後郷土資料館には屋根瓦が 2 枚展示されているほか、礎石の一部を目にすることができます。この礎石は 1334 年の再建時の遺構とみられていますが、741 年創建時のものである可能性もあります。

ここまでお越しになられた方は、博物館の向かいにある 19 世紀半ばの旧宮津藩の庄屋の邸宅である「旧永島家住宅」にも足を伸ばしてみることもお勧めします。この家屋は京都府指定有形文化財に指定されています。

019-026

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 盛林寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

盛林寺

盛林寺建于 1577 年，最初是为上宫津城城主所建的菩提寺（特指安葬、供奉祖先的家庙）。1580 年，强大的细川家族夺取了本地区政权，寺院随后与该家族建立起良好关系，从而拥有了独特的地位。凭借着这种特殊性，盛林寺为明智光秀(1528-1582)举办了祭奠仪式。明智光秀是一名身负恶名的武士，日本第一位统一全国的伟大武将织田信长(1534-1582)正是因其反叛而丧生。细川家族始终忠于织田信长，但明智光秀在叛乱前便已经将女儿嫁入了细川家。事变后，明智光秀遭遇复仇，被刺身亡，他的头颅被带到宫津，传说就埋葬在这座寺院的墓地里。

盛林寺历史上曾两度迁址，直到 1685 年最终落户如今这处山坡上。在漫长的岁月中，除了一些微小修复外，寺院建筑几乎没有改变。本堂（正殿）内供奉着一组三尊佛像，另有建寺僧人的雕像和寺院的其他珍藏。一幅出自室町时代(1336-1573)的卧佛绢画在每年 2 月展出，以纪念释迦牟尼佛的涅槃。两层结构的寺院山门同时也是钟楼，沿一段石阶拾级而上即可抵达。寺院庭园是个宁静祥和的地方，特色在于一眼异形奇石上的天然喷泉、一座锦鲤池以及繁茂的草木绿荫。

＜繁体字＞

盛林寺

盛林寺建於 1577 年，最初是為上宮津城城主所建的菩提寺（特指安葬、供奉祖先的家廟）。1580 年，強大的細川家奪取該地區政權，寺院隨後與該家族建立起了良好的關係，從而擁有了獨特的地位。這種特殊性讓盛林寺為明智光秀（1528-1582）舉辦祭奠儀式。明智光秀是一名聲名狼藉的武士，日本第一位偉大統一者織田信長（1534-1582）就因其反叛而喪生。細川家始終忠於織田信長，但在叛亂發生以前，明智光秀的女兒就已嫁入了細川家。事變後，明智光秀遭遇復仇，被刺殺身亡，他的頭顱被帶到了宮津，傳說就被埋葬在這座寺院的墓地裡。

盛林寺歷史上曾兩度遷址，直到 1685 年最終落戶到如今這處山坡上。雖然經歷過漫長的歲月，但除了一些微小修復外，寺院建築幾乎沒有改變。本堂（正殿）內供奉著一組三尊

的佛像，另有建寺僧人的雕像和寺院的其他珍藏。一幅出自室町時代（1336-1573）的臥佛絹畫在每年 2 月展出，以紀念釋迦牟尼佛的涅槃。兩層結構的寺院山門同時也是鐘樓，沿一段石階拾級而上即可抵達。寺院庭園是個寧靜祥和的地方，擁有獨具特色的異形奇石上的天然噴泉、一座錦鯉池和繁茂的草木綠蔭。

＜日本語仮訳＞

盛林寺

盛林寺は、1577 年に上宮津城の城主の菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）として創建されました。その後、細川家がこの地を支配するようになると、寺は細川家と友好的な関係を築くようになりました。これにより盛林寺は、日本で初めて天下統一した偉大な武将の織田信長（1534-1582）を死に追いやったことで知られる明智光秀（1528-1582）を供養するという特殊な立場に置かれる寺となりました。細川家は信長に忠誠を誓っていましたが、光秀の裏切りの前に、彼の娘が細川家に嫁いでいました。光秀が復讐によって暗殺された後、光秀の首は宮津に運ばれ、盛林寺の墓地に埋葬されたとされています。

盛林寺は建立以来 2 回場所を変え、1685 年に現在の丘の中腹に建てられました。軽度の修理を除いて、盛林寺の寺の構造はこれまでにほとんど変化していません。本堂には三仏像や開祖像などの盛林寺の宝物が祀られています。盛林寺では釈迦牟尼仏の死を悼むために、室町時代（1336-1573）に描かれた仏陀の絹の絵が毎年 2 月に展示されます。石段の先には、鐘楼でもある盛林寺の 2 階建ての門があります。盛林寺の庭園には、珍しい形の岩から湧き出る自然の泉や、鯉の泳ぐ池、豊かな緑があり、心安らぐ空間となっています。

019-027

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 大頂寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大顶寺

大顶寺是一座净土宗佛寺，在 1606 年为掌控宫津城的京极家族而建。京极家在至关重要的“关原之战”（1600 年）中加入了德川家一方，这处领地便是因此获得的奖赏。寺院建成后，很快就搬到了如今这个能够俯瞰宫津湾的地方，从此成为历代宫津城大名（日本封建时代的领主）的菩提寺（特指安葬、供奉祖先的家庙）。

掌控宫津城时间最长的是本庄家族，该家族出过 7 代本地大名，他们的权势来自于家族与桂昌院(1627-1705)的关系。桂昌院原本出生于京都一个蔬果商人的家庭，后被本庄家族收养，最终嫁给了德川幕府第三任将军德川家光(1604-1651)。在她的儿子德川纲吉(1646-1709)成为第五任德川将军之后，身为桂昌院娘家的本庄家族很快崛起，成为显贵。凭借着与本庄家的关系，大顶寺继承了桂昌院在世时供奉于江户城并定期礼拜的“念持佛”。佛像如今收藏在一个专门的展示厅里，一同展出的还有与本庄家先祖有关的其他遗物。

寺院建筑已经过翻新，但依然如实展示着它们最初的面貌。寺院的本尊佛像是供奉在本堂（正殿）的一尊阿弥陀佛像。本堂旁的房间里安放着六代德川将军的牌位。此外，陈列的展品还包括：以一幅德川纲吉的卷轴书法作品为代表的各类艺术品，以及衣物、兵器等本庄家族的传家宝。

＜繁体字＞

大頂寺

大頂寺是一座淨土宗佛寺，在 1606 年由掌控了宮津城的京極家而建。這處領地是京極家獲得的獎賞，因為他們在至關重要的「關原之戰」（1600 年）中加入了德川家一方。寺院建成後，很快就搬到了如今這個能夠俯瞰宮津灣的地方，從此成為每一任宮津城大名（日本封建時代的領主）的菩提寺（特指安葬、供奉祖先的家廟）。

掌控宮津城時間最長的是本庄家，這個家族出過 7 代當地大名。他們的權勢來自於家族與桂昌院（1627-1705）的關係，後者原本出生於京都一個蔬果商人的家庭，後被本庄家收養，最終嫁給了德川幕府第三任將軍德川家光（1604-1651）。在她的兒子德川綱吉（1646-1709）成為第五任德川將軍之後，身為桂昌院娘家的本庄家很快崛起成為顯貴。憑藉著與本

庄家的關係，大頂寺繼承了桂昌院在世時供奉於江戶城並定期禮拜的「念持佛」。佛像如今收藏在一個專門的展示廳裡，一同展出的還有與本庄家先祖有關的其他遺物。

寺院建築已被翻新過，但依然如實展示著最初的面貌。寺院的主供佛是供奉在本堂（正殿）的一尊阿彌陀佛像，本堂旁的房間裡安放著六代德川將軍的牌位。此外，還陳列著包括一幅德川綱吉的卷軸書法作品在內的各種藝術品，以及衣物、兵器等本庄家的家傳寶物。

＜日本語仮訳＞

大頂寺

大頂寺は、1606 年に京極家が宮津城を治めていた時代に建てられた、浄土宗の寺です。この地域の支配は、関ヶ原の戦い（1600）で徳川軍に加わった見返りとして京極家に委ねられました。その後、大頂寺はすぐに宮津湾を見下ろす現在の場所に移転し、それ以降宮津城大名（日本の封建時代の領主）の菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）となりました。

宮津を最も長く支配していた一族は、7 代にわたって宮津の大名を務めた本庄家でした。桂昌院（1627-1705）は京都の八百屋の家に生まれましたが、本庄家の養子となり、後に 3 代将軍徳川家光（1604-1651）の側室となりました。桂昌院の一族は、彼女の息子である徳川綱吉（1646-1709）が第 5 代将軍になったことで、隆盛を極めました。大頂寺はこの本庄家とのつながりから、桂昌院が江戸城で常々祈願していた「念持仏」を受け継いでいます。この念持仏は、本庄家の先祖代々を偲ぶその他の品とともに、特別室に展示されています。

大頂寺は改修を経ていますが、当初の姿を忠実に残しています。本尊は、本堂に安置されている阿弥陀如来像です。隣室には徳川六代将軍の御位牌が祀られています。さらには、徳川綱吉の書による掛け軸をはじめとする各種美術品や、衣服や武器などの本庄家の家宝も展示されています。

019-028

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 天橋立

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

天桥立

历史背景

数个世纪以来，天桥立始终是日本极负盛名的风景名胜。白沙青松与湛蓝的大海交相辉映，这片风光秀丽的沙洲是倍受人们推崇的圣地。江户时代(1603-1867)，新儒家学者、幕府官员林鹅峰（1618-1680；号“春斋”）将天桥立与广岛县的宫岛、宫城县的松岛一同列为“日本三景”，从此，这里就成为了著名的旅游胜地。但贵族和巡礼者频繁造访此地的历史更为久远，至少可以追溯到公元 8 世纪。天桥立也是诗歌、绘画、小说、戏剧和其他多种艺术形式中不朽的存在，更名列“日本名松百选”、“日本名水百选”等多项“日本百选”榜单。

神话传说

有关天桥立的神话很多，其中一个是关于神道教初始神明“伊邪那岐命”和“伊邪那美命”的。在这个故事里，“天桥立”被视为“通往天界的桥梁”，伊邪那岐命就是借助这座连接天地的“天梯”，前去探望恋人伊邪那美命。一天，两位神明午睡时天梯突然倒下，遂造就了我们今天看到的地形。因此，人们自古便将这里视为圣地，游客参拜本地的寺庙神社也成为传统，其中智恩寺、天桥立神社、成相寺和元伊势笼神社最为著名。

地形地貌

这片周长 3.6 公里的天然沙洲，由来自附近河流的沉积物堆积而成。它蜿蜒向南越过宫津湾，几乎将整个阿苏海拥抱于怀中。过去，人们只能乘船跨越智恩寺和天桥立神社之间将近 100 米宽的海面。江户时代的一次山体滑坡大幅缩短了这段距离，如今，海面上建有两座桥梁，可供游客步行前往沙洲。

天桥立受到水流的不断冲蚀，再加上自从附近的河流修筑堤防后沉积物不再流入海湾，沙洲开始逐渐变窄。为保护这一景观，人们在沙洲东侧堆积沙坝，形成了锯齿形的沙滩，不过，预计在未来几十年内，这些锯齿形海岸线便会慢慢趋向平滑。

观赏景点

有两座公园可以俯瞰天桥立。位于北端的伞松公园靠近成相寺和元伊势笼神社，是更为古老的观景场所。伞松公园内有两处观景区，其中一处可以追溯至明治时代(1868-1912)，有索道和登山吊椅可以抵达。位于南端的天桥立展望所则靠近火车站和智恩寺，也设有登山吊椅和单轨列车。这里有许多其他游览项目，例如摩天轮、游乐广场和卡丁车等。

观赏天桥立的传统方式是：背对着它，弯下腰，从两腿之间向后远眺。这个姿势被称为“股之窥”（胯下之窥），据说这样看去，天空与大海颠倒，绿色的沙洲会更像悬浮在空中的通天桥梁。为此，两个公园的观景台上都设置了专用高台。此外，两处还各自设有与智恩寺有关的“智慧之轮”，传说只要掷出的碟子成功穿过这个吉祥的圆环，投掷者就能变得更聪明。

娱乐活动

天桥立提供观光船游览、海上皮艇和自行车出租等娱乐服务。人气颇高的海滨浴场位于沙洲南端。如果想步行纵穿天桥立沙洲，单程大约需要 50 分钟。

＜繁体字＞

天橋立

歷史背景

天橋立為一處沙洲，其風光在日本自古享有盛譽，白沙青松與湛藍的大海相互襯托，因其非凡的美麗景色，數個世紀以來，這裡一直被奉為聖地。天橋立與廣島縣的宮島、宮城縣的松島一同被新儒家學者兼江戶幕府官員林鵞峰（1618-1680；號「春齋」）列為「日本三景」。得益於如此崇高讚譽，天橋立自江戶時代（1603-1867）起就成為了著名旅遊景點。不過，貴族和巡禮信眾頻繁造訪此地的歷史要更為久遠，至少可以追溯到西元 8 世紀。天橋立還是詩歌、繪畫、小說、戲劇和其他各種藝術形式中不朽的存在，還入選「日本名松百選」、「日本名水百選」等各類「日本百選」。

神話傳說

關於天橋立流傳著許多神話傳說，其中一個與神道教初始神明「伊邪那岐命」和「伊邪那美命」有關。故事裡，「天橋立」，即「通往天界的橋樑」，是連接天地的「天梯」，伊邪那岐命就是用此天梯去探望愛人伊邪那美命。一天，天梯在他們午睡時倒了下來，遂造就了我們今天看到的地形。因此，自古以來人們就將這裡視為聖地，遊客也以參拜本地的寺廟神社為傳統，其中智恩寺、天橋立神社、成相寺和元伊勢籠神社最為著名。

地形地貌

這片 3.6 公里長的天然沙洲是由附近河流的沉積物堆積而成，其蜿蜒向南越過宮津灣，幾乎將整個阿蘇海環抱在懷。過去，人們往來智恩寺和天橋立神社，都只能乘船跨越兩者之間將近 100 公尺寬的海面。江戶時代的一次土石流大幅度縮短了這段距離，如今已有兩座橋樑可供到訪者步行前往沙洲。

天橋立十分容易被水流沖蝕，再加上附近的河流修築起河堤之後，沉積物不再流入海灣，以至沙洲逐漸變窄。為保護景觀，人們在沙洲東側堆積沙壩，因此形成了鋸齒狀的沙灘，不過此處海岸線預計在未來幾十年內會逐漸變得自然平滑。

觀賞景點

有兩座公園都能俯瞰天橋立。位於其北端的傘松公園，靠近成相寺和元伊勢籠神社，是兩座公園中較為古老的觀景場所。傘松公園內有兩處觀景區域，其中一個可以追溯至明治時代（1868-1912），有纜車和登山吊椅可到達。位於南端的天橋立展望所則靠近火車站和智恩寺，也設有登山吊椅，另外還有單軌列車。這裡還有許多其他遊覽設施，例如摩天輪、遊樂廣場和卡丁車。

背對天橋立，彎腰透過兩腿之間向後遠眺是傳統的觀賞方式。這個姿勢被稱為「股之窺」（胯下之窺），據說用這種方法去窺看，天空與大海顛倒，綠色的沙洲更像懸浮在空中的通天橋樑。為此，兩個公園的觀景台都建有專用高台。此外，兩處還都設置了與智恩寺有關的「智慧之輪」，傳說只要擲出的碟子成功穿過吉祥的圓環，就能變得更加聰明。

娛樂活動

天橋立提供觀光船遊覽、海上獨木舟和自行車出租等娛樂項目服務，受人歡迎的海濱浴場位於沙洲南端。如果想步行縱穿天橋立沙洲，單程大約需要 50 分鐘。

＜日本語仮訳＞

天橋立

背景

天橋立は、数世紀前から賞賛されてきた日本の風景です。白い砂州と青々とした松の木が青い海に映える、その美しさが讃えられ、神聖な場所としても崇められてきました。天橋立は広島県の宮島、宮城県の松島とともに、新儒学者であり江戸幕府に仕えた林鵞峰（1618-1680、別号「春斎」）によって「日本三景」の１つに数えられました。この評価により、天橋立は江戸時代（1603-1867）から非常に人気のある観光地となっていました。しかしこの場所には少なくとも 8 世紀から、貴族や巡礼者たちが頻繁に訪れていました。天橋立は詩や絵画、小説、演劇などのあらゆる芸術作品に登場

する、不朽の存在です。日本の名松百選や日本の名水百選など、多数の「日本百選」に選ばれています。

伝説

天橋立にまつわる伝説には、神道の始まりとなった伊邪那岐命と伊邪那美命などの神々に関係するさまざまな神話があります。神話によると天橋立は「天への架け橋」を意味し、愛する伊邪那美命を訪ねるため、伊邪那岐命が天と地をつなぐはしごとして使ったとされています。ある日、昼寝をしていると天橋立が地面に倒れ、今日のような地形になったとされています。そのために、この場所は歴史的に神聖な場所と見なされ、訪れる人たちは地元の寺院や神社、とりわけ智恩寺、天橋立神社、成相寺、元伊勢籠神社などに参拝するのが習わしになっていました。

地形

近くの川の堆積物から自然に形成された 3.6 キロメートルの砂州で、宮津湾を南下し、阿蘇海をほぼ完全に囲んでいます。かつて旅人は智恩寺から天橋立神社まで小舟に乗り、幅約 100 メートルほどの水路を渡っていました。しかし江戸時代の土砂崩れによりこの距離は大幅に短くなり、現在は 2 つの橋を使って徒歩で渡れるようになりました。

天橋立は水による侵食を受けやすく、近くの川の堤防が舗装されてから、湾内への土砂の流入が止まってしまったため、砂州は徐々に狭くなりました。東側を砂で補強したため、ギザギザの砂浜になっています。この海岸線は、今後数十年でより滑らかになると考えられています。

展望スポット

天橋立は 2 つの公園から見渡すことができます。成相寺と元伊勢籠神社の近くの北側にある傘松公園は、より歴史のある展望スポットです。傘松公園には 2 つの展望台があり、そのうちの 1 つは明治時代（1868-1912）に建てられました。この公園にはリフトまたはケーブルカーでアクセスすることができます。天橋立ビューランドは傘松公園の南側、駅と知智恩寺の近くにあり、こちらもリフトやモノレールでアクセスできます。天橋立ビューランドには観覧車、遊び場、ゴーカートなど、たくさんのアトラクションがあります。

天橋立を見る伝統的な方法は、天橋立を背にして脚の間から見ることです。このポーズは「股のぞき」と呼ばれ、こうすると海と空が逆になり、天橋立が天に架かる橋のように見えるのです。どちらの公園にも、この「股のぞき」のための高台があります。また両方の公園には智恩寺に関係する「智恵の輪」もあります。輪の中にうまく皿を投げ込むと、頭が良くなると言われています。

アクティビティ

天橋立では観光船、シーカヤックレンタル、レンタルサイクルなど楽しむことができます。人気の海水浴場は天橋立の南端に位置しています。天橋立を歩く場合、片道約 50 分が目安です。

019-029

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 智恵の餅

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

智慧之饼

“智慧之饼”（智慧的麻薯）已有逾 600 年的历史，是天桥立地区的特色糕点，也是广受欢迎的伴手礼。有关它的起源，传说是曾有一名僧侣在本地智恩寺附近遇到了一个小男孩，男孩的聪慧机敏给他留下了深刻印象，他问男孩怎么能懂得这么多知识，男孩回答说是因为吃了供奉给文殊菩萨的麻薯。文殊是掌管智慧的菩萨，正是受供于智恩寺中。故事很快传开，及至 17 世纪晚期，寺院授权了 4 家茶屋出售“智慧之饼”。最初，它们在寺院内共同制作这种麻薯，但到明治时代(1868-1912)后便开始各自独立制作甜品糕点。如今，在寺院各大门外就能找到这四家茶屋（吉野茶屋、彦兵卫茶屋、堪七茶屋、千岁茶屋）。

“智慧之饼”是一口大小的麻薯，上面厚厚地堆抹着口味微甜的豆沙。这道点心的制作方法历经几代流传下来，在口味和口感上都多少有了些许细微的改进。如今各家茶屋的智慧之饼都有自己独特的风味，有的店铺甚至会根据天气和原料品质调整配方，因此，不妨多尝试几家，比较一下各家所长也很有趣。当然，主要食材依然相同，都不外乎糯米、赤豆和糖。所有店铺都不会添加防腐剂，所以，要品尝智慧之饼的最佳风味，是在店里堂吃，再配上一杯绿茶。如果不得不外带，则需当天食用，或选择购买吉野茶屋的冷冻糕点。

＜繁体字＞

智慧之餅

「智慧之餅」（智慧的麻糬）已有逾 600 年的歷史，是天橋立地區的特色糕點，也是廣受歡迎的伴手禮。它的起源，傳說是曾有一名僧侶在本地智恩寺附近遇到了一個小男孩，男孩的聰慧機敏給他留下了深刻印象，當他問男孩怎麼能懂得這麼多知識，男孩回答說是吃了供奉給文殊菩薩的麻糬。而文殊菩薩正是掌管智慧的神明，就受供於智恩寺中。故事很快傳開，及至 17 世紀晚期，寺院授權了 4 家茶屋出售「智慧之餅」。最初是在寺院內共同製作這種麻糬，但到明治時代（1868-1912）後便開始各自獨立製作甜品糕點。如今，在寺院各大門外就能找到這四家茶屋（吉野茶屋、彥兵衛茶屋、堪七茶屋、千歲茶屋）。

「智慧之餅」是一口大小的麻糬，上面堆抹著口味微甜、厚厚的豆沙。這道點心的製作方法歷經數代流傳下來，在口味和口感上都多少有細微的改進。如今各家茶屋的智慧之餅

都有著自己獨特的風味，有的店鋪甚至會根據天氣和材料的品質調整配方，因此推薦多嘗試幾家，比較一下各家所長也很有趣。當然，主要食材依然是同樣，都不外乎糯米、紅豆和糖。所有店鋪都不會添加防腐劑，所以，要品嘗智慧之餅的最佳風味是在店裡吃，再配上一杯綠茶。如果不得不外帶，建議當天食用，或選擇購買吉野茶屋的冷凍糕點。

＜日本語仮訳＞

智恵の餅

「智恵の餅」は、600 年以上の歴史を持つ天橋立の特別な和菓子で、お土産としても人気です。この智恵の餅の由来は、ある僧侶が智恩寺の近くで出会った少年の聡明さに感銘を受けたという話にちなんでいます。なぜそれほど賢いのかと僧侶に聞かれた少年は、智恩寺に祀られている知恵の仏である文殊菩薩に供えられた餅を食べたためだと答えました。この話はすぐに広まり、智恩寺は 17 世紀後半、4 軒の茶屋に「智恵の餅」の販売を許可しました。当初は智恩寺の敷地内で一緒に餅作りをしていたそうですが、4 軒の茶屋は明治時代（1868-1912）から独自に智恵の餅を作り始めました。現在 4 軒の茶屋（吉野茶屋、彦兵衛茶屋、勘七茶屋、ちとせ茶屋）は、智恩寺の門のすぐ外にあります。

智恵の餅は、甘さ控えめの餡をたっぷり載せた一口サイズのお餅です。この智恵の餅のレシピは何世代にもわたって受け継がれ、その味と食感は少しずつ改良され、今ではそれぞれの茶屋が独自の味を持つようになりました。また、天候や材料の質によってレシピを変更する茶屋もあるので、いくつかの茶屋の智恵の餅を食べ比べるのも楽しいかもしれません。なお、もち米、小豆、砂糖などの主成分はどの茶屋も同じです。また、人工の防腐剤は使用していないため、茶屋内でお茶と共に食べるのがよいでしょう。持ち帰る必要がある場合は、1 日以内に食べるか、または吉野茶屋で扱っている冷凍の智恵の餅を購入しましょう。

019-030

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 ぶりしゃぶ

【想定媒体】 WEB

<簡体字>

鰤鱼涮涮锅

“鰤鱼涮涮锅”是一道日式火锅料理，主要食材选用“五条鰤”（也称“黄尾鰤鱼”），这种鱼类盛产于日本近海水域。这道涮锅是京都府北部沿海地区的著名地方特色料理。该地区是日本三大五条鰤产地之一，另两处是长崎县五岛列岛和富山县冰见市周边海域。鰤鱼涮涮锅是用涮火锅的方法在桌上现涮现吃，切成一口大小的鰤鱼薄片只需要放入沸腾的昆布高汤里很快地涮一涮，无需等到鱼肉完全熟透就要捞出，然后蘸上美味可口的酱汁送入口中。搭配鰤鱼片的酱汁里通常有柚子醋、青葱和萝卜泥，具体配方则每家每户、每个餐厅各有不同。

这道料理通常是朋友或家人围着一口汤锅一起吃。尽管其他季节也有可能买到这种海鲜，但冬季的五条鰤才最为肥美，因此，餐厅只在冬天的几个月内供应鰤鱼涮涮锅。这种鱼根据体型大小有很多不同的名字，只有体长达到 80 厘米、重量达到 10 公斤左右的才能被称为“鰤”(Buri)，这也是区分这种鱼类成熟与否的分界线。在丹后地区，鰤鱼一直是正月新年和生日宴席上的传统料理。如今，这道料理早已风靡整个京都府北部地区的旅馆和餐厅。据说，宫津的“鸟喜”和伊根的“油屋”两家餐厅的大厨是鰤鱼涮涮锅的原创者。

<繁体字>

鰤魚涮涮鍋

「鰤魚涮涮鍋」是一道日式火鍋料理，主要食材選用「五條鰤」（有時也稱「黃尾鰤魚」），這種魚類盛產於日本近海水域。這道涮鍋是京都府北部沿海地區的著名地方特色料理。這一地區是日本三大五條鰤產地之一，另兩處分別為長崎縣五島列島和富山縣冰見市周邊海域。鰤魚涮涮鍋是用涮火鍋的方法在桌上現涮現吃，切成一口大小的鰤魚薄片只需要放入沸騰的昆布高湯裡快速地涮一涮，無需等到魚肉完全熟透就要迅速撈出，然後蘸上美味可口的醬汁放入口中。搭配鰤魚片的醬汁裡通常有柚子醋、青蔥和蘿蔔泥，具體配方每家每戶、每間餐廳各有不同。

這道料理通常是朋友或家人圍著一個火鍋一起吃，儘管其他季節也有可能買到這種海產，但冬季的五條鰤才最為肥美，因此餐廳只在冬天的幾個月內供應鰤魚涮涮鍋。這種魚根

據體型大小有很多不同的名字。只有體長達到 80 公分、重量達到 10 公斤左右的才能被稱為「鰤」（Buri），這也是區分這種魚類成熟與否的分界線。在丹後地區，鰤魚是正月新年和生日宴席上的傳統料理。如今，這道料理早已風靡整個京都府北部地方的旅館餐廳。據說，宮津的「鳥喜」和伊根的「油屋」兩家餐廳的大廚是鰤魚涮涮鍋的原創者。

＜日本語仮訳＞

ぶりしゃぶ

ぶりしゃぶは、近海で豊富に獲れるブリを使った鍋料理です。ぶりしゃぶは京都府北部の沿岸地域で有名な郷土料理です。この地域は長崎の五島列島や富山の氷見と並んで、日本国内で有数のブリの漁獲量を誇ります。ぶりしゃぶは、しゃぶしゃぶと呼ばれるテーブルの上で仕上げる料理です。一口サイズにスライスした薄いぶりを、沸騰した昆布だしにさっとくぐらせます。ぶりの中央部分が生の状態で鍋から出し、風味豊かなタレに付けて食べます。このぶりしゃぶに使う調味料はポン酢、ねぎ、おろし大根などがあり、それぞれの家庭や店によって異なります。

ぶりしゃぶは友人や家族とともに鍋を囲んで食べるのが一般的です。他の季節でもぶりを購入することはできますが、お店ではぶりの脂がのっている冬季のみ、ぶりしゃぶを提供しています。ぶりはその大きさによって呼び名が変わり、80 センチ（約 10 キロ）の大きさになって初めて「ぶり」と呼ばれるため、成長の象徴でもあるのです。そのため、丹後地方では伝統的に正月や誕生日のお祝いにぶりを食べるのが習わしになっています。現在京都北部の旅館で供されることの多いぶりしゃぶは、かつて宮津の「鳥喜」や伊根の「油屋」で働いていた料理人が考案者であるとも言われています。

019-033

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 天寧寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

天宁寺

天宁寺为佛教临济宗寺院，由禅宗大师愚中周及(1323-1409)创立。愚中周及最初在京都剃度为僧，开始修习佛法，19 岁时前往中国。在中国，他师从元代禅师即休契了(1269-1351)修行，传说这位禅师曾作偈云：“唐人不识这容仪，付与日本及侍者。”意思是：遍寻中国，无人懂得我的佛法，唯有日本来的周及懂了。回到日本后，愚中周及进入京都南禅寺，但因不满首都生活的奢侈，于 1365 年前往丹波地区担任天宁寺住持。

天宁寺的建筑曾两度毁于火灾，第一次是 1777 年，第二次是 1961 年。如今仅有两座建筑幸存：供奉建寺者的开山堂，建于 1793 年；供奉药师佛（主医药、疗愈之佛）的药师堂，建于 1794 年。如今，两者都是京都府指定文化财产。开山堂样式独特，是一座白色灰泥墙的六角形建筑。药师堂的天花板上绘制着一条巨龙，出自画家原在中(1750-1837)之手。这幅天井画名叫《云龙图》，所采用的画法被称为“怒视八方龙”，来访者无论站在堂内的什么位置，都仿佛置身于龙眼的凝视之下。

入寺访客可在打理周到的庭院里随意游赏，欣赏各殿阁的建筑外观。提前预约的团队访客可以进入佛堂内观看天井的《云龙图》。

＜繁体字＞

天寧寺

佛教臨濟宗的天寧寺，由禪宗大師愚中周及（1323-1409）創立。愚中周及最初在京都剃度為僧，開始修習佛法，19 歲時前往中國。在中國他師從元代禪師即休契了（1269-1351）修行，傳說這位禪師曾作偈云：「唐人不識這容儀，付與日本及侍者。」意思是：遍尋中國，無人懂得我的佛法，唯有日本來的周及懂了。回到日本後，愚中周及進入京都南禪寺，但因不滿首都的奢侈生活，於 1365 年前往丹波地區擔任天寧寺住持。

天寧寺的建築曾兩度遭遇火災被毀，第一次是 1777 年，第二次是 1961 年。在第二次的火災中僅有兩座建築倖存：供奉建寺者的開山堂，建於 1793 年；供奉藥師佛（主醫藥、療愈之佛）的藥師堂，建於 1794 年。如今，兩處都是京都府指定文化財產。開山堂樣式獨特，是一座白色灰泥牆的六角形建築。藥師堂的天花板上繪製著一條巨龍，出自畫家原在中

（1750-1837）之手。這幅天井畫名叫《雲龍圖》，所採用的畫法被稱為「怒視八方龍」，來訪遊客無論站在堂內的什麼位置，都仿佛置身於龍眼的凝視之下。

入寺訪客可在打理周到的庭院裡隨意遊賞，欣賞各殿閣的建築外觀。提前預約的團體訪客可以進入佛堂內觀看天井的《雲龍圖》。

＜日本語仮訳＞

天寧寺

臨済宗の天寧寺は、僧侶の愚中周及（1323-1409）によって開山されました。愚中周及は僧侶として京都で修行を始め、19 歳の時に中国に渡り、元時代の禅僧即休契了（1269-1351）に師事しました。即休契了は愚中周及について、「唐人不識这容儀，付与日本及侍者。」（中国に私の教えを理解しているものはいない。唯一理解しているのは日本から来た愚中周及のみである）と述べています。帰国後、愚中周及は京都の南禅寺に入山しますが、都での贅沢な生活に不満を抱き、1365 年に丹波地方に移り天寧寺の住職となりました。

天寧寺の建物は、1777 年と 1961 年の 2 回、火災で被害を受けています。この 2 回の火災で残ったのは、京都府指定文化財に指定されている創設者の愚中周及を祀る開山堂（1793 年に建設）と薬師如来を祀る薬師堂（1794 年に建設）の 2 つだけです。いずれも京都府指定文化財です。開山堂は、白い漆喰の壁の珍しい六角形の構造です。薬師堂には、有名な画家の原在中（1750-1837）の筆による巨大な「雲龍図」があります。この天井画の画法は「八方にらみの龍」で、部屋のどこに立っていても龍の目が見る人をにらんでいるというものです。

天寧寺の訪問者は、手入れの行き届いた庭園の中を自由に歩き、建物を外から眺めることができます。さらに団体客も予約をすれば、建物内部の「雲龍図」を見ることができます。

019-036

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 丹後二俣和紙

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

丹后二俣和纸

如今的京都府北部地区从前属于丹后国，其中，二俣地区出产手工“和纸”（日本纸）的历史长达数个世纪。造纸是本地农户冬季里的常见副业，本地制作和纸的人家最多时曾达到 200 户。据史料记载，江户时代(1603-1867)里，本地甚至以纸张替代稻米缴纳岁贡。在引进量产纸张等诸多因素的冲击下，二俣地区如今只剩下一家手工造纸企业。

“田中制纸工业所”是一处家族企业，依然保留着已传承五代的传统手工制纸工艺和生产技术。他们精心栽培“构树”（制造和纸的原材料），予以加工，以确保最终成品的高品质。这家企业的纸制品历经多年改进，不断推陈出新，以满足世代更迭的市场变革与需求。田中制纸最早出品的“鬼障子纸”以坚韧耐用著称，后来公司又大量生产全国漆器手工艺者需要的漆滤纸。近来，他们将重心转移到了工艺美术用纸。特别值得一提的是，丹后二俣和纸现在被用于众多国家指定文化财产的修复与保存。

在田中制纸工业所，来访者能够近距离观摩并了解和纸的制作工艺。这里还有一间小礼品商店，为访客提供手工和纸制作的纪念品。隔壁的“大江町和纸传承馆”展出和纸艺术品，介绍造纸工艺技术。经过预约，馆内工坊可为 10 人起的团队游客提供体验项目，让来访者亲手制作属于自己的和纸。

＜繁体字＞

丹後二俣和紙

如今的京都府北部地方過去屬於丹後國，其中二俣地區出產手工「和紙」（日本紙）的歷史已有數世紀之久。造紙是當地農戶冬季裡的常見副業，該地區最多時有 200 戶人家從事製作和紙。據史料記載，江戶時代（1603-1867），當地甚至以紙張替代稻米繳納歲貢。在大量化生產的紙張引進等諸多因素衝擊影響下，二俣地區如今只剩下一家手工造紙企業。

「田中製紙工業所」是家族企業，依然保留著已傳承五代的傳統手工製紙工藝和生產技術。他們對「構樹」（製造和紙的原材料）進行精心培育及加工，以確保最終成品的高品質。這家企業的紙製品歷經多年改進，不斷推陳出新，以滿足世代更迭的市場變革與需求。田中製紙最早出品的「鬼障子紙」以堅韌耐用著稱，後來公司又大量生產漆器手工藝者需要

的漆濾紙供應全國。近來，他們將重心轉移到了工藝美術用紙。特別值得一提的是，丹後二俣和紙現在被用在了許多國家指定文化財產的修復保存中。

　　在田中製紙工業所，能夠近距離觀看並瞭解和紙製作工藝。這裡還有一間小禮品商店，為來訪遊客提供手工和紙製作的紀念品。隔壁的「大江町和紙傳承館」展出和紙藝術品，介紹造紙工藝技術。經過預約，館內工坊可為 10 人起的團體遊客提供體驗活動，讓參觀者親手製作屬於自己的和紙。

＜日本語仮訳＞

丹後二俣和紙

　京都府北部の旧丹後国に位置する二俣地域は、数世紀に渡って手作りの和紙を生産しています。製紙は冬の間、農家にとって一般的な副業であり、一時は地域の少なくとも 200 世帯が和紙を生産していました。記録によると江戸時代（1603-1867）には、この地域は米の代わりに紙を年貢として納めていました。量産紙の導入など多くの要因により、二俣の製紙業者はいま 1 社しか残っていません。

「田中製紙工業所」は家族経営の企業として、5 世代にわたって伝統的な職人技と生産技術を受け継いできました。彼らは和紙の原料である楮を丹念に栽培、処理し、高品質な仕上がりを実現しています。彼らの紙は、市場の需要を応えるための新製品の作成と、各世代の工夫によって年々進化してきました。元々は強度と耐久性で知られる「鬼障子紙」を作っていましたが、その後全国の漆職人向けの漆の濾紙を作り始め、最近では美術品や工芸用の紙作りにも力を注いでいます。特に、丹後二俣紙は、数多くの国の文化財の保存に使用されています。

　田中製紙工業所を訪れる人は和紙づくりの技を間近で見ることができます。また小さなギフトショップでは、手漉き和紙を使ったお土産を購入することができます。隣接する「大江町和紙伝承館」では和紙の芸術作品と制作技法を紹介しています。10 人以上のグループの場合は、事前予約すれば、自分で和紙を作るワークショップに参加することができます。

019-039

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 丹波の漆かき

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

丹波的采漆产业

生漆是从漆树液中提取的天然物质，丹波地区的采漆历史不下 1300 年。古时这里曾以生漆纳税，到了明治时代(1868-1912)，本地已经拥有 500 多名职业采漆人。二战后，人工合成涂料以及廉价生漆大量引进，降低了日本原产生漆的竞争力。此外，受到气候变化、虫害以及森林生物多样性减弱等多重环境因素影响，本地采漆业者面临着更为严峻的挑战。

丹波生漆以高品质而闻名，且历史悠久，这完全归功于少数工匠对采漆技艺尽心竭力的维护与传承。采漆是一项劳动密集型作业，首先需要种植漆树，待漆树长到 10 年以上才可以逐步开始采割，漆树液的收割季为每年 6 月到 10 月。一棵漆树只能产出大约 200 毫升生漆，为了尽可能采集更多珍贵的漆树液，割漆人最后会将漆树砍倒，在其根部嫁接新的枝条来培育新树苗。

丹波采漆工艺在 1991 年被指定为京都府非物质民俗文化财产。福知山的“夜久野木与漆之馆”是一家类似小型博物馆的设施，里面展示着采漆时使用的特殊工具和有关采集工序的介绍。馆内还设有小型礼品店、画廊，并提供需预约参加的漆器体验活动课程。

＜繁体字＞

丹波的採漆產業

生漆是從漆樹液中提取的天然物質，丹波地區的採漆已有不下 1300 年的歷史。古時丹波以生漆納稅，到了明治時代（1868-1912），當地有超過 500 名職業採漆人。然而，二戰後人工合成塗料和廉價生漆的引進，降低了日本原產生漆的競爭力。此外，氣候變化、蟲害以及森林生物多樣性減少等多重環境因素，也為當地採漆業者帶來了更嚴峻的挑戰。

丹波生漆以高品質而聞名，而其漫長的歷史是靠一小批從業者盡心竭力地維護，令採漆技藝得以代代相傳。採漆是一項勞動密集型的工作，從漆樹的種植開始，待漆樹長到 10 年以上，才可以從 6 月到 10 月的割漆季中逐步收割漆樹液。一棵漆樹只能產出大約 200 毫升生漆，為了採集最後幾滴珍貴的漆樹液，割漆人最後會將漆樹砍倒，在其根部嫁接新的枝條來培育新樹苗。

丹波採漆工藝在 1991 年被指定為京都府非物質民俗文化財產。福知山的「夜久野木與漆之館」是一個類似小型博物館的設施，裡面展示採漆時使用的特殊工具和與採割過程相關的工藝資訊。館內還設有小型禮品店、展覽室，以及採取預約制的漆器體驗活動課程。

＜日本語仮訳＞

丹波の漆かき

漆は、漆の木の樹液から採れる天然素材です。漆は丹波地方で 1300 年以上採取されており、古くは漆で年貢を納めていました。明治時代（1868-1912）には、500 人以上の漆かき職人がいました。しかし戦後、合成塗料の導入と安価な漆の輸入により国産の漆の競争力は低下し、また気候変動、害虫、森林の生物多様性喪失などの環境要因により、当地の漆生産者はさらに多くの困難に見舞われることになりました。

丹波漆はその高い品質で有名であり、その長い歴史は、数少ない漆かき職人によって採集技術が大切に伝えられてきたためでした。手間のかかる採集作業は、まず漆の木の栽培から始まります。樹齢が 10 年以上になると、6 月から 10 月までの季節を通して樹液が徐々に採集されるようになります。それぞれの木から収集できる漆はわずか 200ml ほどです。その後、貴重な樹液を最後の一滴まで集めるために木は伐採され、根に新しい木が挿し木され栽培されることになります。

丹波の漆かきは、1991 年に「京都府の無形民俗文化財」に指定されました。福知山にある「やくの木と漆の館」は、小さな博物館のような建物で、専用の道具や採集過程の様子などが展示されています。また小さなギフトショップやギャラリーもあり、予約制で漆器のワークショップも開催されています。

019-042

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 大原神社

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大原神社

大原神社是供奉神道教原始神“伊邪那美命”、太阳女神“天照大神”和月神“月读命”的神社。三位都是神道教中司掌创造的神明，因此，这处神社也就成了祈求顺产、保佑母子平安的吉祥之地，有待产孕妇的家庭常会前来参拜祈祷。大原神社建于公元 852 年，因存有大量绘马（神社或寺院中用于祈祷或感谢的小木牌）而闻名，其中最久远的出自 1599 年。神社、神社附属建筑以及河对岸的产屋（产房）都是京都府指定文化财产。

产屋是一间非常窄小的茅草顶小屋，屋里的空间只够人勉强蹲着。它正对神社，为的是能帮助孕妇在分娩时获得神明的赐福。产屋紧邻河边修建，因为在日本信仰里，河流是人世与冥界之间的分界线，生孩子恰好也被视为横跨两界的事。相传，日本的产屋最晚出现在奈良时代(710-794)，而在这一地区，它的历史至少也可以追溯至 17 世纪，并且似乎一直延用到了 20 世纪初期。全日本留存至今的产屋数量极少，这便是其中一间。

如今，产屋早已不再使用，但这个场所依然被视为神圣之地。在大原神社，人们可求得用产屋地面的沙土制成的护身符，专门用来保佑平安分娩。

＜繁体字＞

大原神社

大原神社是供奉神道教原始神「伊邪那美命」、太陽女神「天照大神」和月神「月讀命」的神社。這些都是神道教中司掌創造的神明，因此這處神社也就成了祈求順產、保佑母子平安的吉祥之地，有待產孕婦的家庭常會前來參拜祈禱。大原神社建於西元 852 年，因存大量繪馬（神社或寺院中用於祈禱或感謝的小木牌）而聞名，其中最久遠的出自 1599 年。神社、神社附屬建築以及河對岸的產屋（產房）都是京都府指定文化財產。

產屋是一間非常窄小的茅草頂小屋，屋裡的空間只夠人勉強蹲著。它正對神社，為的是能在孕婦分娩時獲得神明的賜福。產屋緊鄰河邊修建，因為在日本信仰裡，河流是人世與冥界之間的分界線，而生孩子也恰好是橫跨兩界。據傳，日本的產屋最晚出現在奈良時代（710-794），而在這一地區，它的歷史至少也可以追溯至 17 世紀，並且似乎一直延用到了 20 世紀初期。全國留存至今的產屋數量極少，它便是其中之一。

　如今，產屋早已不再使用，但這個場所依然被視為神聖之地。在大原神社，可以求得用產屋地面的沙土做成的護身符，專門用來保佑平安分娩。

＜日本語仮訳＞

大原神社

大原神社は、最初の神である伊邪那美命と太陽の女神である天照大神、月の神である月読命が祀られた神社です。創造を司る神々であるため、出産時に母子を守る縁起の良い場所とされ、妊婦のいる家族がよく訪れます。大原神社は 852 年の創建で、古いものは 1599 年にまでさかのぼるたくさんの絵馬（祈願または報謝のために、社寺に奉納する絵が描かれた小さな木の額）で有名です。大原神社とその付属の建造物並びに川の向こうにある産屋は京都府指定文化財に指定されています。

産屋は小さな茅葺きの小屋で、しゃがんでやっと入れる程度の大きさです。出産時に神の祝福を受けられるよう神社に向かって建てられており、日本古来の死生観としてこの世とあの世の境界とされる川のそばに建てられています。というのも、出産は 2 つの世界の間で起こるとされているからです。産屋は、少なくとも奈良時代（710-794）には日本に存在していたようで、この地域では少なくとも 1600 年代から 20 世紀の初頭まで使われていたようです。大原神社の産屋は、全国でも数少ない現存する産屋の一つです。

産屋はもう使われていませんが、この場所は神聖な地とされています。大原神社では、産屋の砂を入れた安産祈願のお守りも販売しています。

019-045

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 毛原の棚田

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

毛原梯田

在大江山脉的山麓丘陵上，有一片依山开凿的水稻梯田。梯田能够最大限度地扩大耕地面积，至少自平安时代(794-1185)起，便支撑起了毛原这个小山村的农业生产。村里曾经居住着 36 户人家，总计 136 名村民，到如今却只剩下了 13 户。在这里，村民们关系亲密，同心协力地保护着本地的传统生活方式，并力求促进可持续发展。毛原实行水稻梯田集体所有制，现在仍欢迎新成员的加入。

靠近村庄最高点有一个观景台，可一览稻田全景。初夏时节的景色尤为宜人，水田里倒映着天光山色，稻秧刚从水中探出头来，一排排整齐地点缀在这片风景之中。村内依然保存着一座茅葺房舍和一架水车，传统的建筑与设施更为田园风光增加了一抹亮色。夏夜里，山坡上粼粼的清澈水光引来成群的萤火虫，照亮了稻田。

这座小村里还有彩绘地藏菩萨像、一间客舍小屋、一座可供预约使用的砖砌披萨烤炉和一家浊酒（未经蒸馏过滤的日本酒）酿造厂。毛原在每年春天提供插秧体验活动；7、8 月间，来访者可以亲手采摘蓝莓和黑莓。步行游览村庄需时约 30 到 60 分钟。观景台可步行前往，村庄亦可提供导览游，但需要提前预约。

＜繁体字＞

毛原梯田

在大江山山脈的山麓丘陵上，有一片依山開鑿的水稻梯田。可最大限度開拓耕地面積的梯田，至少自平安時代（794-1185）起，就支撐起了毛原這個小山村的農業。村裡曾經居住著 36 戶人家，136 名村民，但如今只剩下了 13 戶。這裡的村民們關係密切，同心協力地保護著本地的傳統生活方式，並力求促進可持續發展。毛原實行水稻梯田集體所有制，現在仍在歡迎新成員的加入。

靠近村莊最高點有一個觀景台，可一覽稻田全景。初夏時節的景色尤為宜人，水田裡倒映著天光山色，稻秧剛從水中探出頭來，一排排整齊地點綴在這片風景之中。村內依然保存著一座茅葺房舍和一架水車，傳統的建築設施更為田園風光增加了一抹亮色。夏夜裡，山坡上粼粼的清澈水光引來成群的螢火蟲，照亮了稻田。

這座小村裡還有彩繪地藏菩薩像、一間客舍小屋、一座可供預約使用的磚砌披薩烤爐和一個濁酒（未經蒸餾過濾的日本酒）釀造廠。毛原在每年春天提供插秧體驗活動；7、8 月間，訪客可以親手採摘藍莓和黑莓。步行遊覽村莊需時約 30 到 60 分鐘。觀景台僅可步行前往，村莊亦可提供導覽，但需要提前預約。

＜日本語仮訳＞

毛原の棚田

大江山連峰の麓には、山間部を切り開いて作られた棚田が広がっています。耕作可能な土地を最大化するために作られた棚田は、少なくとも平安時代（794-1185）から、小さな農村であった毛原を支えてきました。かつてここには 36 軒、136 人の人が住んでいましたが、今は 13 軒しか残っていません。強い絆で結ばれたこの共同体は、村独自の暮らしを維持し、持続可能な生活を促進すべく共に取り組んでいます。また棚田は共同所有制度を取っており、新たな仲間も歓迎しています。

村の頂上近くにある展望台からは、棚田の風景を一望できます。水たまりが反射し、稲の苗が生え美しく並ぶ初夏の風景は特に風情があります。そして今なお残る伝統的な茅葺き屋根の家と水車小屋があたりの景観を際立たせています。夏の夜は、美しい山の水に引き寄せられたホタルの群れが田んぼを美しく照らします。

村には化粧地蔵、水車小屋、民宿、予約制のレンガ造りのピザ釜、どぶろく醸造所もあります。毎年春には田植えが行われ、7 月と 8 月にはブルーベリーやブラックベリーを自分で摘むことができます。村を歩いてまわるのには 30 分～60 分かかります。村の展望台には徒歩でしか行けないためご注意ください。毛原のツアーガイドは事前予約制です。

019-046

一般社团法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 舞鶴赤れんがパーク

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

舞鹤红砖公园

舞鹤红砖公园位于舞鹤市港口边，是由以前的海军军械库改造而成的建筑群。原本的 12 个红砖仓库中已有 8 个被指定为国家重要文化财产，目前有 5 个面向公众开放。

所有红砖库房都建于 1901 年到 1921 年之间，当时日本帝国海军正在舞鹤修建基地，舞鹤正是全国四大海军基地之一。这些建筑是那一时期高速发展的现代化进程的一大标志。直到二战结束前，它们都属于军事设施，其中许多在后来成为了私人企业的仓库。

从仓库的建筑风格和外部特征上，依然可以窥见历史的痕迹。部分建筑的底部还残留着黑漆，当年，为了防备空袭，仓库外墙曾经被漆成具有隐蔽性的黑色。5 号仓库里有一台用来搬运鱼雷的巨大的起重机，它能将存放在这里的鱼雷从仓库一头运到另一头。这栋建筑还是许多历史影视剧的拍摄场地。

每个仓库都有细微的差异。置身其中，可以参观博物馆的展览，也可以找到咖啡馆、餐厅、艺术工坊和一间礼品店。5 号仓库是所有仓库中最大的一栋，由大约 50 万块红砖砌成，如今，它是一处活动大厅，用于举办市集、博览会、婚礼等活动。位于 1 号仓库的红砖博物馆里陈列着来自世界各地的砖块，同时提供关于砖制品和砌砖工艺等的展览。

＜繁体字＞

舞鶴紅磚公園

舞鶴紅磚公園位於舞鶴市港口邊，是由曾經的海軍軍械庫改造而成的建築群。原本的 12 個紅磚倉庫中已有 8 個被指定為國家重要文化財產，目前有 5 個面向公眾開放。

所有紅磚庫房都建於 1901 年到 1921 年之間，當時日本帝國海軍正在舞鶴修建基地，舞鶴也是全國四大海軍基地之一。這些建築是那一時期高速發展的現代化進程的一大標誌。直到二戰結束前，它們都屬於軍事設施，許多在後來成為了私人企業的倉庫。

從倉庫的建築風格和外部特徵上，依然可以窺見歷史的痕跡。部分建築的底部還殘留著黑漆，當年為了防備空襲，倉庫外牆曾經被漆成具備隱蔽性的黑色。5 號倉庫裡有一台巨大的起重機用來搬運魚雷，這台起重機能將存放在這裡的魚雷從倉庫一頭運到另一頭。這棟建築還是許多歷史影視劇的拍攝場地。

　　每個倉庫都有細微的差異，走入其中可以參觀博物館的展覽，也可以找到咖啡館、餐廳、藝術工坊和一間禮品店。5 號倉庫是所有倉庫中最大的一棟，由大約 50 萬塊紅磚砌成，如今是一處活動大廳，用於舉辦市集、博覽會、婚禮等活動。位於 1 號倉庫的紅磚博物館裡陳列著來自世界各地的磚塊，同時還有關於磚製品和砌磚工藝等的展覽。

＜日本語仮訳＞

舞鶴赤れんがパーク

　舞鶴赤れんがパークは、舞鶴の港にある海軍の兵器庫を再利用した建物群です。元の 12 棟のレンガ倉庫のうちの 8 棟は国の重要文化財に指定されており、5 棟が現在一般公開されています。

　この赤レンガ倉庫は 1901 年から 1921 年にかけ、当時の大日本帝国海軍が 4 つの主要な海軍基地の 1 つを舞鶴に設立した時に建設されました。これらの建物は、この時期に進んだ急速な近代化の象徴でした。第二次世界大戦が終わるまでは軍事目的で使用され、その後は多くが民間企業の倉庫となりました。

　今でも、当時の名残を伝統的な建築様式に見ることができます。空襲時に攻撃されないように建物は黒でカモフラージュされていたため、一部の建物の基礎部分には今でも黒いペンキが残っています。また 5 号館には、魚雷を倉庫の端から端まで運ぶために使用された巨大なクレーンがあります。これまでに多くの歴史ドラマや映画が、この場所で撮影されてきました。

　それぞれの倉庫には若干の違いがあり、博物館、カフェ、レストラン、スタジオ、お土産屋さんなどが入っています。現在、バザーや展示会、結婚式などが行われるイベントホールとなっている最大の倉庫 5 号館は、約 50 万個のレンガで作られています。1 号館の中には赤レンガ博物館があり、ここでは世界中のレンガや、レンガの製造とレンガ積みの技術が展示されています。

019-047

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 舞鶴引揚記念館

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

舞鹤引扬纪念馆

舞鹤引扬纪念馆是一处以和平为主题的设施，用以纪念第二次世界大战日本战败后被羁押于战俘劳工营的日本人的经历。

二战结束后，660 万被称为“引扬者”的日本军人和普通百姓自海外回国，京都舞鹤港是 18 个接收引扬者的指定港口之一。在 1945 年到 1958 年之间，舞鹤热情迎接了 664,531 名引扬者，他们中的绝大多数人都曾被羁押在西伯利亚和前苏联其他地区的强制劳工营里。1950 年之后，舞鹤成为全国唯一继续开放的引扬者接收点，因此，对于那些依然渴望见到所爱之人回归的日本人来说，这里就是最后的希望。

纪念馆于 1988 年开馆，为曾经被羁押的人们提供了一个分享他们故事的场所。馆内共有 16,000 件藏品，其中 1000 件为常展品，许多都配有多语言的介绍信息。此外，还有一个“抑留生活体验室”，逼真再现了西伯利亚劳工营里严酷的生存环境。

舞鹤引扬纪念馆的 570 份资料被列入了联合国教科文组织的世界记忆遗产名录。根据属性，这些藏品被分为三大类：西伯利亚战俘营的经历；盼望亲人平安归来的家庭；相关遣返资料。其中，有一份名叫《白桦日志》的展品格外珍贵，它是一名战俘在西伯利亚写下的俳句诗歌合集，共收有 200 首作品。在战俘营里，用树皮记录日常并不稀罕，但这一本是唯一留存至今的日记。

＜繁体字＞

舞鶴引揚念館

「舞鶴引揚紀念館」是一處以和平為主題的設施，用以紀念第二次世界大戰日本戰敗後，曾被羈押於戰俘勞工營的日本人的經歷。

戰爭結束後，660 萬被稱為「引揚者」（滯留者）的日本軍人和普通百姓自海外回國，京都舞鶴港是 18 個接收滯留者的指定港口之一。在 1945 年到 1958 年之間，舞鶴熱情迎接了 664,531 名滯留者，他們中的絕大多數人都曾被羈押在西伯利亞和前蘇聯其他地區的強制勞工營裡。1950 年之後，舞鶴成為全國唯一繼續開放的滯留者接收點，因此，對於那些依然渴望見到所愛之人回歸的日本人來說，這裡就是最後的希望。

紀念館於 1988 年開館，為曾經禁受羈押的人們提供了一個分享他們故事的場所。館內共存有 16,000 件藏品，其中 1000 件為常展品，許多都配有多語言的介紹資訊。此外，還有一個「滯留生活體驗室」，逼真再現了西伯利亞勞工營裡嚴酷的生存環境。

舞鶴滯留紀念館的 570 份資料被列入了聯合國教科文組織的世界記憶遺產名錄。根據屬性，這些藏品被分為三大類：西伯利亞戰俘營的經歷；盼望親人平安歸來的家庭；有關遣返的資料。其中有一份格外珍貴的展品名叫《白樺日誌》，它是一名戰俘在西伯利亞寫下的俳句詩歌合集，共收入 200 首作品。在戰俘營裡用樹皮記錄日常並不稀罕，但這一本是唯一留存至今的日記。

＜日本語仮訳＞

舞鶴引揚記念館

舞鶴引揚記念館は平和をテーマにした施設で、第二次世界大戦での日本の敗戦後、抑留され強制労働させられた人々の体験を忘れないための場所です。

京都の舞鶴港は、終戦時に海外に取り残された 660 万人の日本軍人・軍属を受け入れるために指定された 18 カ所のうちのひとつです。1945 年から 1958 年の間、舞鶴の市民たちは 664,531 人の帰国者を温かく受け入れました。その大多数はシベリアや、他の旧ソ連の地域の強制労働所に収容されていた抑留者でした。また舞鶴は 1950 年以降に運営された唯一の引き揚げ拠点であったため、愛する人に再び会いたいという人々の最後の希望の地でもありました。

舞鶴引揚記念館は、かつての抑留者たちが自らの体験を伝える場として 1988 年に開館しました。16,000 点の収蔵物のうちの約 1,000 点が常設展示されており、その多くは多言語で解説されています。また、シベリアの強制労働所で抑留者が体験した過酷な生活環境をリアルに再現した、「抑留生活体験室」もあります。

舞鶴引揚記念館の 570 点の資料は、「ユネスコ世界記憶遺産」に登録されています。これらは、シベリア収容所での体験、愛する人が無事に帰国することを望む家族、そして引き揚げに関連する資料という 3 つの種類に分類されます。中でも特に珍しい展示の 1 つは、シベリア抑留者が書いた 200 の俳句や和歌をまとめた「白樺日誌」です。木の皮に俳句などを書くことは、強制労働所では決して珍しいことではありませんでしたが、この「白樺日誌」は現存する唯一の日誌です。

019-048

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 吉原太刀振り

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

吉原太刀振

“吉原太刀振”是舞鹤吉原地区的传统民间表演形式，它融合了舞蹈、戏剧和祭神仪式，近似于武术舞蹈表演。表演者成对上场，一边挥舞太刀舞具，一边旋转，跳过彼此的刀锋和刀柄，展现 1600 年“关原之战”的前哨战“田边笼城战”的场景。在这场围城之战中，本地渔民帮助兵力远远不敌对手的细川幽斋（1534-1610；又称细川藤孝）守住了田边城。据史料记载，吉原太刀振的表演形式早在江户时代(1603-1867)中期便已在本地区出现。

吉原太刀振的演出以笛子和太鼓配乐。年长的舞者使用裸露刀锋的太刀表演，而年幼的表演者中甚至有可能是还在上幼儿园的孩子，他们使用的则是两边都饰有流苏的木杖。每场演出大约为 1 个小时，先后在 6 个地点上演，其中包括朝代神社和位于田边城遗址上的舞鹤公园。转移场地时，舞者们尾随一架神舆列队前行。吉原太刀振每 4 年举办一次，每次于 11 月 3 日上演。

＜繁体字＞

吉原太刀振

「吉原太刀振」是舞鶴吉原地區的傳統民間表演形式，它融合了舞蹈、戲劇和祭神儀式，近似於武術舞蹈表演。表演者成對上場，一邊揮舞太刀舞具，一邊旋轉，跳過彼此的刀鋒和刀柄，展現 1600 年「關原之戰」的前哨戰——「田邊籠城戰」的場景。在這場圍城之戰中，當地漁民幫助兵力遠遠不敵對手的細川幽齋（1534-1610；又稱細川藤孝）守住了田邊城。據史料記載，吉原太刀振的表演形式早在江戶時代（1603-1867）中期便已在當地出現。

吉原太刀振的演出以笛子和太鼓配樂，年長的舞者使用裸露刀鋒的太刀表演，而年幼的表演者中甚至有可能是還在上幼稚園的孩子，他們使用的木杖兩邊都飾有流蘇。每場演出大約 1 個小時，先後在 6 個地點上演，其中包括朝代神社和位於田邊城遺址上的舞鶴公園。轉移場地時，舞者們尾隨一架神輿列隊前行。吉原太刀振每 4 年舉辦一次，每次都在 11 月 3 日上演。

＜日本語仮訳＞

吉原太刀振り

「吉原太刀振り」は、舞鶴の吉原地区で行われている伝統的な民俗芸能で、舞、演劇、神事を組み合わせた武術の演舞に近いものです。この吉原太刀振りでは演者たちがペアを組み、剣や杖を振り回したり、回転させたり、飛び越えたりしながら、1600 年の「関ヶ原の合戦」の前哨戦である「田辺籠城戦」のシーンを演じています。この戦いでは地元の漁師が加勢し、石田光成の軍と比べて圧倒的に兵の数で負けていた細川幽斎（1534-1610、細川藤孝としても知られる）の田辺城を守ったとされています。記録によると、この「吉原太刀振り」は少なくとも江戸時代（1603-1867）の中期からこの地域で行われているようです。

吉原太刀振りは笛や太鼓の音楽に合わせて行われます。年配の演者は刀の刃をむき出しにして演じますが、若い演者、なかには保育園に通うほどの子供の場合もあるため、両端に紙の房が付いた棒を持って演じます。この吉原太刀振りは朝代神社や田辺城跡地の舞鶴公園など 6 か所で、約 1 時間演じられます。会場間を移動する時は、演者はお神輿と共に移動します。吉原太刀振りは 4 年に 1 回、11 月 3 日に開催されます。

019-049

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 松尾寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

松尾寺

松尾寺是“西国三十三所巡礼”之旅中的第二十九站。所谓“西国三十三所”，即日本西部的 33 座观音灵场。松尾寺位于青叶山，早在 8 世纪早期便已建成。传说庆云(704-708)年间，唐朝僧人威光上人远眺青叶山，见两座山峰，想起了故国也有灵山“马耳山”与之相似。待到 708 年一次登山时，他在松树下感受到了马头观音显圣，于是在此结庐修行。

松尾寺的本尊“马头观音像”造型独特，头戴马头冠，表情也不同于其他观音，而是面带怒容。这也是 33 座灵场中唯一的马头观音像。

松尾寺是少数几个有佛舞表演的地方。这种舞蹈为传统表演形式，依然保留着平安时代(794-1185)的特征。六名舞者佩戴金色面具，身穿及地长袍，分别扮演释迦牟尼佛、阿弥陀佛和大日如来，伴随音乐出现在观众面前。演出中使用的吹奏乐器和打击乐器都非常古老，维护十分困难，因此，佛舞堪称极为珍稀的表演。据史料显示，松尾寺至少在江户时代(1603-1867)便有佛舞上演，实际历史有可能更为久远。佛舞在每年 5 月 8 日表演，这天正是释迦牟尼佛诞生日的一个月之后。2004 年，松尾寺佛舞被指定为国家重要非物质民俗文化财产。

寺内所藏艺术品中不乏国家指定重要文化财产，其中更有一件国宝：一幅 12 世纪的普贤延命菩萨像。普贤延命菩萨可保佑长寿，画像中的这尊菩萨坐在一头三头象上。寺院诸多藏品每年春秋两季均会在“宝物殿”内展出，各为期 1 个月。

＜繁体字＞

松尾寺

松尾寺是「西國三十三所巡禮」之旅中的第二十九站，所謂「西國三十三所」，即日本西部的 33 座觀音靈場。松尾寺位於青葉山，早在 8 世紀早期便已建成。傳說慶雲（704-708）年間，唐朝僧人威光上人遠眺青葉山，見兩座山峰後想起故國也有靈山「馬耳山」與之相似。及至 708 年一次登山時，他在松樹下感受到了馬頭觀音顯聖，於是在此結廬修行。

寺廟的本尊是一座比較特別的「馬頭觀音像」，祂戴著馬頭的頭冠，且表情也不同於其他觀音，面帶怒容。這也是 33 座靈場中唯一的馬頭觀音像。

松尾寺是少數幾個有佛舞表演的地方，這種舞蹈表演形式傳統，依然保留著平安時代（794-1185）的特徵。六名舞者佩戴金色面具，身穿及地長袍，分別扮演釋迦牟尼佛、阿彌陀佛和大日如來，隨著音樂出現在觀眾面前。演出中使用的吹奏樂器和打擊樂器都非常古老，極難打理，因此，佛舞堪稱極為珍稀的表演。據史料顯示，松尾寺至少在江戶時代（1603-1867）便有佛舞上演，實際歷史有可能還要更久遠。佛舞每年在 5 月 8 日表演，這天正好是釋迦牟尼佛誕生日的一個月之後。2004 年，松尾寺佛舞被指定為國家重要非物質民俗文化財產。

寺內所藏藝術品中不乏國家指定重要文化財產。諸多藏品中還有一件國寶：一幅 12 世紀的普賢延命菩薩像。普賢延命菩薩可保佑長壽，畫像中的這尊菩薩坐在一頭三頭象上。每年春秋兩季，寺院諸多藏品會在「寶物殿」內展出，分別為期 1 個月。

＜日本語仮訳＞

松尾寺

松尾寺は、「西国三十三所」巡礼の第二十九番です。「西国三十三所」とは、近畿地方を中心に点在している 33 か所の観音を巡礼する霊場のことです。松尾寺は、松尾寺 8 世紀初頭に青葉山に建てられました。言い伝えによると、慶雲（704-708）年中、唐の僧である威光上人が青葉山の二つの峰を望んで、中国に山容の似た馬耳山という霊験のある山があったことを想起されました。708 年登山したところ、ある松の大樹の下に馬頭観音を感得し、ここに草庵を結ばれました。

松尾寺の本尊は馬頭観音像で、王冠のように馬の頭を被っているのが特徴です。また他の観音菩薩とは異なり、怒りの表情を浮かべています。松尾寺は三十三霊場では唯一馬頭観世を本尊とする霊場です。

松尾寺は仏舞が行われる数少ない場所のひとつであり、平安時代（794-1185）の伝統的な様式で行われています。6 人の踊り手たちが金の面と袈裟を身に着けて釈迦牟尼仏、阿弥陀如来、大日如来の姿となり、伴奏に合わせて観客の前に現れます。仏舞で使われる管楽器や打楽器は非常に古く、手入れが難しいため、その演奏が聴けるのは極めて稀なことです。記録によるとこの松尾寺の仏舞は少なくとも江戸時代（1603-1867）、おそらくはもっと前から行われてきたとされています。仏舞は釈迦牟尼仏の誕生日から 1 か月後にあたる 5 月 8 日に毎年開催されており、また 2004 年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。

松尾寺の重要文化財を含む多くの美術品は、毎年春と秋に 1 か月間宝物殿で展示されます。松尾寺の所蔵品には、12 世紀に描かれ、国宝でもある一身三頭の象に乗った長寿の菩薩である「普賢延命菩薩」の仏画も含まれます。

019-050

一般社团法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 田辺城跡

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

田边城遗址

当年的田边城，如今只剩下一段残壁、几块础石。人们重建了城堡正门和部分石墙，并将城堡遗址改造为舞鹤公园，对公众开放。城门二楼是展示城堡历史和当年居民情况的“田边城资料馆”。

田边城于 1582 年为细川藤孝（1534-1610；又名细川幽斋）而建，当时，他已经将丹后国的管辖权移交给了儿子细川忠兴(1563-1646)。那是一个注重商贸的时代，与其他城堡多选址于易守难攻的山顶不同，田边城修建在低地上。细川藤孝此前在西北方所居住的宫津城也是如此。然而，就在 1600 年“关原之战”大决战爆发前的几个月里，细川藤孝发现自己陷入了包围。当时，细川忠兴早已将大部分兵力调到了关原，为大决战做准备。城堡内只有 500 名男子，要对抗的却是 15,000 人的敌军。细川藤孝放火烧了宫津城，退入田边城死守。这场守卫战持续了 52 天，最终，因天皇看重细川藤孝在和歌方面的学识与才华，出面介入战事，才为田边城解了围。

田边城幸运地度过了动荡的 17 世纪早期，却因为明治政府一道拆除全国各地城堡的政令，在 1874 年被夷为平地，几无留存。

出土于城堡遗址的子弹和其他物品都在田边城资料馆中展出。

＜繁体字＞

田邊城遺址

當年的田邊城，如今只剩下了一段殘壁、幾塊礎石。但人們重建了城正門和部分石牆，並將城堡遺址改造為舞鶴公園，對大眾開放。城門二樓是展示城的歷史和當年居民情況的田邊城資料館。

田邊城於 1582 年為細川藤孝（1534-1610；又名細川幽齋）而建，當時他已經將丹後國的管轄權移交給了兒子細川忠興（1563-1646）。那是一個注重商貿的時代，與其他城多選址於易守難攻的山頂不同，田邊城修建在一處低地上。細川藤孝此前在西北方所居住的宮津城也是如此。然而，就在 1600 年關原之戰大決戰爆發前的幾個月裡，細川藤孝發現自己陷入了包圍。當時，細川忠興早已將大部分兵力都調到了關原，為大決戰做準備。城內只有

500 名男子，要對抗的卻是 15,000 人的敵軍。細川藤孝放火燒了宮津城，退入田邊城死守。這場守衛戰持續了 52 天，因天皇看重細川藤孝在和歌方面的學識與才華，出面介入戰事，田邊城最終才得以解圍。

田邊城幸運地度過了動盪的 17 世紀早期，卻在 1874 年因為明治政府一道拆除全國各地城堡的政令，被夷為平地，幾無留存。

出土於城遺址的子彈和其他物品都在田邊城資料館中展出。

＜日本語仮訳＞

田辺城跡

現在も残る田辺城の痕跡は、城壁の一部と土台の礎石だけです。しかし正門と一部の石垣は再建され、舞鶴公園として一般公開されています。また門の上の建物は、田辺城の歴史と住民の記録を展示する「田辺城資料館」になっています。

田辺城は、1582 年に細川幽斎としても知られる細川藤孝（1534-1610）のために建てられ、その時点で丹後国の支配権はすでに息子の細川忠興（1563-1646）に譲っていました。当時は貿易を重視する時代であったことから、防御性に優れた高台ではなく、珍しく低い土地に建てられました。これは北西にある藤孝かつての居住地である宮津城にも当てはまります。しかし細川藤孝は 1600 年の「関ヶ原の戦い」の数か月前に、石田光成の軍に包囲されてしまいます。息子の細川忠興はすでにほとんどの軍を関ヶ原に送っていたため、細川藤孝はわずか 500 人で石田光成率いる 15,000 人の軍と対峙し、宮津城に火を放ち田辺城に籠城しました。この戦いは 52 日間続きましたが、細川藤孝の類まれな和歌の才能のおかげで、天皇が介入して戦いが終わるという異例の結末を迎えました。

こうして田辺城は 17 世紀初頭の激動の時代を乗り越えますが、明治政府が全国の城の廃城を命じ、1874 年にほぼその形は失われました。

田辺城資料館には、城跡から発掘された弾丸などの遺物も展示されています。

019-051

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 桂林寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

桂林寺

桂林寺属于佛教禅宗的曹洞宗，曾经是这一宗派的重要寺院。寺院前身是一座供奉药师佛的佛寺，1401 年才改为禅宗，如今的寺名启用于 1451 年。来访者入寺要连续穿过三道门：“总门”，即佛寺正门；令人印象深刻的“山门”，这是位于寺院正面的两层楼门，建于 1717 年；双层中国式样的“钟楼门”，它兼作钟楼。寺院本堂（正殿）建于 1817 年。

得益于历史上僧人们的英勇壮举，桂林寺拥有两件珍贵的文化财产。1600 年，就在“关原之战”爆发前的几个月，本地大名（日本封建时代的领主）细川藤孝（1534-1610；也称细川幽斋）所在的田边城陷入了包围。双方兵力悬殊，细川藤孝的 500 人面对的是足有 15,000 之众的敌军。危急关头，桂林寺的一队僧人加入了守卫城堡的战斗。最终，细川藤孝奇迹般生还，且毫发无损，细川家族因此将一口梵钟和一幅《涅磐图》捐赠给了寺院。这些珍品平时不对外展出，但那口梵钟就高悬在钟楼之上。

由于桂林寺的历史早于神道教与佛教分离的时代，寺内还保存着一座供奉八幡神的小神社。八幡神是神道教的战神，也是桂林寺的保护神。此外，在神社里还能看到一个镰仓时代(1185-1333)的石灯笼。

＜繁体字＞

桂林寺

桂林寺屬於佛教禪宗的曹洞宗，它曾經是這一宗派的重要寺院。寺院前身是一座供奉藥師佛的佛寺，在 1401 年才改宗禪宗，如今的寺名啟用於 1451 年。參觀者入寺要一連穿過三道門：佛寺正門的「總門」；令人印象深刻的「山門」，這是寺院正面的兩層樓門，建於 1717 年；雙層中國式樣的「鐘樓門」，兼作鐘樓。寺院本堂（正殿）建於 1817 年。

得益於歷史上僧人們的英勇壯舉，桂林寺擁有兩件珍貴的文化財產。1600 年，就在關原之戰爆發前幾個月，當地大名（日本封建時代的領主）細川藤孝（1534-1610；也稱細川幽齋）所在的田邊城陷入了包圍。雙方兵力懸殊，細川藤孝的 500 人面對的是有著 15,000 之眾的敵軍。危急關頭，桂林寺的一隊僧人加入了守衛城的戰鬥。最終，細川藤孝奇跡般地

活了下來，且毫髮無損，細川家族因此將一口梵鐘和一幅《涅磐圖》捐贈給寺院作為報答。這些珍品平時不對外展出，唯有那口梵鐘高懸在鐘樓上。

由於桂林寺的歷史早於神道教與佛教分離的時代，寺內還有一座供奉八幡神的小神社。八幡神是神道教的戰神，也是桂林寺的保護神。此外，在神社裡還能看到一個鐮倉時代（1185-1333）的石燈籠。

＜日本語仮訳＞

桂林寺

桂林寺は曹洞宗に属し、かつてこの地域の曹洞宗の中心的な禅寺でした。前身は薬師如来を本尊とする寺院でしたが、1401 年に禅宗に改宗したとされています。1451 年に現在の寺名を使うようになりました。3 つの門があり、参詣者は正門である総門、1717 年に建てられた 2 階建ての山門（三門）、鐘楼を兼ねた 2 階建ての唐風の楼門をくぐります。桂林寺の本堂は 1817 年に作られました。

桂林寺は、過去の僧侶の英雄的な行動に由来する、2 つの貴重な文化財を所有しています。「関ヶ原の戦い」のわずか数ヶ月前の 1600 年、石田光成の軍は細川幽斎としても知られる地元の大名（日本の封建時代の領主）である細川藤孝（1534-1610）の城を包囲しました。藤孝の軍 500 人に対し石田の軍は 15,000 人と圧倒していましたが、桂林寺の僧侶たちは細川藤孝の軍に加勢しました。藤孝が奇跡的に無傷で生還した後、細川家は寺に鐘と『涅槃図』を寄進しました。これらの貴重な資料は通常は公開されていませんが、鐘は今でも鐘楼に下がっています。

桂林寺は神仏分離以前の寺であるため、神道における戦いの神で桂林寺の守護神でもある八幡神を祀る小さな八幡神社もあります。この神社には鎌倉時代（1185-1333）の物とされる石灯籠があります。

019-052

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 海軍ゆかりの港めぐり遊覧船

【想定媒体】 WEB

<簡体字>

军港之旅游览船

这段观光旅程将带领乘客游览舞鹤湾，度过悠闲的 30 分钟。除了享受海上风光外，乘客还有机会近距离观看日本海上自卫队停泊于此的军事舰船，包括护卫舰、补给舰、运输舰、导弹艇和扫雷艇等各类舰艇。

自 1901 年作为日本海上唯一的海军基地开港以来，京都舞鹤港一直是国家的重要设施。狭窄的海湾口具有天然的地理优势，易于防御外敌。1903 年在这里建造的兵工厂主要制造驱逐舰、鱼雷艇等小型舰艇。如今，兵工厂已化身日本海洋联合株式会社的舞鹤船场，从海上即可看到。

旅程起点是舞鹤红砖公园旁的“北吸栈桥”，出发前 15 分钟开始登船。船票可提前预订，也可当日在红砖公园内的 2 号仓库购买。航程中提供日语导览。不过，运营机构无法提前预知海上自卫队舰船的停泊以及进、出港情况，因为这些信息并不对外公开。

<繁体字>

海港之旅遊覽船

這段觀光旅程將帶領乘客遊覽舞鶴灣，度過悠閒的 30 分鐘。除了享受海上風光外，乘客還有機會近距離觀摩停泊在這裡的日本海上自衛隊的艦船，包括護衛艦、補給艦、運輸艦、導彈艇和掃雷艇等在內，各種軍事艦艇。

京都的舞鶴港在 1901 年投入使用，作為日本海上唯一的國家海軍基地，這裡始終都是一處重要設施，狹小的灣口天然有利於防禦外敵。1903 年在這裡建造的兵工廠主要製造驅逐艦、魚雷艇等小型艦艇，如今它是日本海洋聯合株式會社的舞鶴船場，可以從海上看到。

旅程起點是舞鶴紅磚公園旁的北吸棧橋，出發前 15 分鐘開始登船。船票可提前預訂，也可當日在紅磚公園內的 2 號倉庫購買。航程中提供日語導覽。不過，營運機構無法提前預知海上自衛隊艦船的停泊以及進、出港情況，因為這些資訊不對外公開。

<日本語仮訳>

海軍ゆかりの港めぐり遊覧船

この観光クルーズでは、舞鶴湾を 30 分ほどかけてゆっくりと周遊します。乗客は海からの美しい景色を楽しむだけでなく、舞鶴港に停泊する護衛艦、補給船、輸送船、ミサイル艦、掃海艇などの海上自衛隊の船を間近に見ることができます。

京都の舞鶴港は、1901 年に日本海で唯一の海軍基地として開港して以来、日本にとって非常に重要な施設でした。湾の入り口が狭いという地の利を生かした港であり、外部からの侵略に強くなっています。1903 年に建設された工廠は、駆逐艦や魚雷艇などの小型船の建造に特化していました。現在はジャパンマリンユナイテッド株式会社の舞鶴事務所として使われており、海上からも見えます。

クルーズは舞鶴赤れんがパーク横の北吸桟橋から出発し、出発の 15 分前から搭乗が始まります。チケットは事前予約、または赤れんがパーク 2 号棟で当日購入することができます。ツアー中のガイドは日本語で行われます。ただし、海上自衛隊の情報は一般には公開できないため、船の係留状況、出発時刻、到着時刻などは事前にお伝えすることはできません。

019-053

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

【タイトル】 伊根の舟屋群

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

伊根的船屋群

船屋

伊根湾 5 公里长的海岸线上整齐排列着 230 家船屋，成就了这处全日本独一无二的渔村美景。这些船屋其实就是船库，一层用来泊船，设有直通水面的船行坡道，二层为居住空间。许多船屋如今仍在使用，只是二楼已多被用作临时起居室或储藏室。主人的住所通常独立建在船屋的后面。

伊根船屋群被选定为“重要传统建筑群保护地区”，整体风貌得到了精心维护，许多建筑依然保留着传统的深色瓦葺屋顶和被熏黑了的柳杉墙板。

这些船屋之所以能修建得如此靠近水面，主要得益于伊根湾得天独厚的地理特性。伊根湾湾口狭窄，面对南方，远离日本海，同时有一座小岛起到了部分遮挡的作用，因此，这片水域十分平静，每日潮差不过区区 30 厘米，全年的海平面落差也只有 70 厘米。

历史

最晚自公元 5 世纪起，伊根便已有人居住，但起初人们住在临海的半山腰上。虽然大海自古都是本地居民重要的食物来源，但直到 18 世纪，人们才为了方便捕鱼而开始建造船屋，移居海边。

最初的船屋都是茅葺屋顶的木结构平房，墙壁向内倾斜，房顶很高，以便张挂渔网。随着岁月变迁，船屋在修葺重建的过程中吸取了越来越多的现代建筑方法。我们今天看到的船屋比当年的更大，墙体变得垂直，屋顶铺上了瓦片。本地最古老的船屋建于 1863 年，游客可在向导的带领下入内参观。

享受伊根之旅

伊根地区如今备受旅行者青睐，游客众多。但本地居民在海边已居住了数代，绝大部分伊根船屋都是私人财产，因此，造访时请务必尊重住户隐私，切勿在未经允许的情况下拍摄居民，更不要非法擅闯私宅。

有少数船屋被改造成了民宿供游客入住，可在屋内眺望海湾，度过安闲的夜晚。游船、自行车出租和步行导览等项目都能够帮助游客进一步探索本地区。当地还举办各种与渔业

相关的活动，例如跟随本地渔民出海捕鱼、制作生鱼片等。渔船每天清晨满载当日渔获而归，由于本地没有鱼贩，居民可以赶在渔船将货品运往市场前直接到码头购买。本地旅馆和餐厅也都是在本地渔船码头购买食材，所以总能供应最新鲜的海产品。另外，在“舟屋之里”公园里有一处视角绝佳的海湾观景台，并有数家餐厅和一家纪念品商店。

＜繁体字＞

伊根的船屋群

船屋

230 家船屋排列在伊根灣 5 公里的海岸線上，成就了這處在日本獨一無二的漁村美景。船屋主要作為船庫而建，一樓泊船，依照傳統設有直通水面的船行坡道，二樓則是居住空間。許多船屋如今仍在使用，只是二樓常被用作第二起居空間或儲藏室。主人家的住所通常獨立建在船屋背後。

伊根船屋群被選定為「重要傳統建築群保護地區」，整體風貌得到了精心維護，許多建築依然保留著傳統的深色瓦葺屋頂和被燻黑了的柳杉牆板。

這些船屋之所以能夠如此靠近水面，伊根灣得天獨厚的地理特性是主要原因。伊根灣灣口狹窄，面朝南方不正對日本海，其中一部份還受到一座小島的保護。因此，這片水域十分平靜，每日潮差不過區區 30 公分，全年的海平面落差也只有 70 公分。

歷史

最晚自西元 5 世紀起，伊根便已有人居住，但起初的聚落出現在海岸邊的半山腰上。雖然大海自古以來就是當地居民重要的食物來源，但直到 18 世紀，人們才開始為了更方便出海捕魚而修造船屋，臨水居住。

最初的船屋都是茅葺屋頂的木結構平房，牆壁向內傾斜，屋頂很高，以便於張掛漁網。隨著歲月變遷，船屋在修葺重建的過程中也越來越多地吸取了現代建築方法。如今看到的船屋比當年的更大，牆體變得垂直，屋頂鋪上了瓦片。本地最古老的船屋建於 1863 年，遊客可在嚮導的帶領下入內參觀。

享受伊根之旅

伊根地區如今備受旅客青睞，遊客眾多。但本地居民已在海邊居住了數代，絕大部分伊根船屋都是私人財產。因此，旅行期間請務必尊重住戶隱私，切勿在未經允許的情況下拍攝居民，更不要非法擅闖民宅。

有少數船屋被改造成了民宿供遊客入住，在這裡可以眺望海灣度過安閒的夜晚。遊船、自行車出租和步行導覽等活動，都能夠幫助遊客進一步探索當地。這裡還舉辦各種與漁業相關的活動，例如跟隨當地漁民出海捕魚、處理生魚片等體驗。漁船每天清晨滿載當日漁獲而歸，由於當地沒有魚販，因此居民可以趕在漁船出貨去市場前直接到碼頭購買。當地旅館和餐廳也都在漁船碼頭購買食材，所以總能供應最新鮮的海產。另外，「舟屋之里」公園中有一個視角絕佳的海灣觀景台，還設有數家餐廳和一家禮品店。

＜日本語仮訳＞

伊根の舟屋群

舟屋について

伊根湾の 5km の海岸に約 230 軒の舟屋が並ぶこの漁村の景色は、日本でも類を見ない独特のものです。舟屋は船のガレージとして作られており、一階部分は舟置き場で、直接海に出られる舟用のスロープが伝統的に備えられており、二階部分は住居スペースになっています。今でも伊根の舟屋の多くは同じように使われています。ただ現代の舟屋の 2 階は二次的な生活の場として、あるいは収納場所として使用されています。住まいは独立していて通常は舟屋の裏手にあります。

伊根の舟屋は「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されており、その貴重な外観を維持するために、特別な注意が払われています。多くの建物は、燻されたスギの板と暗い色の瓦屋根で作られています。

伊根湾の囲い込むような地形が、舟屋が海の非常に近くに建てられた主な理由です。伊根湾の狭い入り江は日本海から離れていて、南向きになっており、その一部は小さな島が遮っています。潮の干満は 1 日約 30cm、年間の海面差はわずか 70cm ほどで、その海はとても穏やかです。

歴史

伊根には 5 世紀ごろから人が住み始めたとされていますが、もともとは沿岸の山の中腹に定住していたようです。海は昔から地元住人の重要な食料供給源でしたが、より漁業をしやすいように海の真横に家を移し、舟屋を建て始めたのは 18 世紀になってからのことでした。

元々伊根の舟屋は茅葺き屋根で、内向きに傾斜した壁のある、漁網を吊るすのに十分な高さの木造の平屋でした。その後舟屋の再建が進むにつれてより近代的な工法が採用され、現在の舟屋はより大きく、直立した壁の瓦屋根葺きの建物になっています。現存する最古の舟屋は 1863 年に建てられたもので、ガイドの同伴のもと、中に入ることも可能です。

伊根での過ごし方

この地域は観光客に非常に人気がありますが、伊根に住む人たちは何世代にもわたって海沿いに住んでおり、舟屋の大部分は私有地となっています。訪れる際にはこの地域に住む人たちのプライバシーを尊重し、許可なく敷地に入ったり、住民の写真を撮影したりしないようにしてください。

少数ではありますが舟屋の中にはゲストハウスとなっているものもあり、伊根湾を見渡しながらリラックスした夜を過ごすことができます。クルーズ、レンタサイクル、ウォーキングツアーなども提供されており、伊根を訪れる人はさらにこの地域を探索することができます。地元の漁師との釣り、刺身づくりなど、水産業に関連するさまざまなアクティビティを楽しめます。漁に出た漁船は早朝に戻りますが、この町には魚屋がないため、市場に出荷される前に直接買うことができます。地元の旅館やレストランも地元の漁港から魚を仕入れており、常に新鮮な魚介類を提供しています。また、「舟屋の里公園」には湾を一望できる展望台のほか、レストランや土産物屋もあります。

地域番号	020	協議会名	竹原市多言語解説協議会

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
020-001	大久野島	755	パンフレット
020-002	大久野島	830	WEB
020-003	大久野島毒ガス資料館	925	パンフレット
020-004	大久野島毒ガス資料館	940	WEB
020-005	黒滝山トレッキング	410	パンフレット
020-006	黒滝山トレッキング	410	WEB
020-007	竹原市の町並み保存地区	1100	パンフレット
020-008	竹原市の町並み保存地区	1070	WEB
020-009	旧森川家住宅	435	パンフレット
020-010	旧森川家住宅	440	WEB
020-011	竹原市歴史民俗資料館	470	パンフレット
020-012	竹原市歴史民俗資料館	495	WEB
020-013	照蓮寺	360	パンフレット
020-014	照蓮寺	345	WEB
020-015	頼惟清旧宅	400	パンフレット
020-016	頼惟清旧宅	395	WEB
020-017	西方寺	330	パンフレット
020-018	西方寺	360	WEB
020-019	勝運寺	350	パンフレット
020-020	勝運寺	335	WEB
020-021	床浦神社と賀儀城	325	パンフレット
020-022	床浦神社と賀儀城	290	WEB
020-023	藤井酒造	335	パンフレット
020-024	藤井酒造	335	WEB
020-025	竹鶴酒造	560	パンフレット
020-026	竹鶴酒造	475	WEB
020-027	中尾醸造	435	パンフレット
020-028	中尾醸造	425	WEB
020-029	魚飯	360	パンフレット
020-030	魚飯	380	WEB
020-031	まちなみ竹工房	380	パンフレット
020-032	まちなみ竹工房	415	WEB
020-033	竹原市	545	パンフレット
020-034	竹原市	585	WEB
020-035	賀茂川荘	410	パンフレット

020-036	賀茂川荘	390	WEB
020-037	おかかえ地蔵	280	パンフレット
020-038	おかかえ地蔵	290	WEB
020-039	ニッポニアホテル	490	パンフレット
020-040	ニッポニアホテル	500	WEB
020-041	たけはら海の駅	325	パンフレット
020-042	たけはら海の駅	300	WEB
020-043	休暇村大久野島	370	パンフレット
020-044	休暇村大久野島	390	WEB

020-001

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 大久野島
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

大久野岛

大久野岛位于濑户内海之上，周长仅 4 公里，却是大约上千只野兔的家园。为保护野兔，游客不可携带宠物上岛。这些兔子虽然是野生动物，却常常接近来访者乞食。于是，大久野岛就有了“兔子岛”之称。

岛上废弃的房屋和藤蔓覆盖的军事设施旧址讲述着它的历史。数个世纪以来，大久野岛一直都是一个和平的农渔社区，但在中日甲午战争(1894-1895)和日俄战争(1904-1905)期间，为保护濑户内海海域，岛上建起了防御工事。当时，全岛共有三处炮台。

1929 年，日本帝国陆军在大久野岛上建造了一处秘密军事设施，用于化学研究和生产。之所以选择这座岛屿，是因为它远离日本本土和东京，地理位置隐蔽。1932 年，军方将整座岛从该区域的地图上抹去，以隐藏它的存在。

二战结束后，大久野岛被开发为“国家公园度假村”，属于日本在全国各风景名胜区及国家公园里设立的系列度假村之一。来访者在岛上可以进行自行车骑行、网球、野营、游泳、徒步等野外活动，还能预订由大久野岛出发的游船行程，探访周边的岛屿和海洋。诸多项目中，租一辆自行车探索岛屿的休闲方式深受游客喜爱，大约 30 分钟即可悠然环岛一周。

游客中心靠近码头，室内的玻璃地板下展示着一个巨大的岛屿模型，并标注出了观光点及徒步路线的信息。馆内另设有展览详细介绍岛上的动植物。游客中心还提供本地手工艺品制作的体验项目。

大久野岛拥有全日本最高的输电铁塔，塔高 226 米，是连接四国与本州的输电干线的一部分。岛屿南端有一座坐拥海景的灯塔。

1950 年，大久野岛被纳入濑户内海国家公园，该公园建立于 1934 年，是日本指定的首批国家公园之一，也是日本最大的国家公园，范围涉及 11 个县，海陆面积总计约 9 千平方公里。

搭乘渡轮往来大久野岛与竹原港，单程仅需 20 分钟左右。忠海港、盛港、三原港三处港口也有渡轮往返大久野岛。

＜繁体字＞

大久野島

大久野島位於瀨戶內海之上，島的周長僅 4 公里，卻有上千隻野兔以此島為家。為保護野兔，寵物不可上島。儘管這些兔子是野生動物，卻常常接近來訪遊客討要食物。於是大久野島有了「兔子島」之稱。

島上廢棄的房屋和藤蔓覆蓋的軍事舊址講述著過往的歷史。數個世紀以來，大久野島一直都是一個和平的農漁社區，但在甲午戰爭（1894-1895）和日俄戰爭（1904-1905）期間，為保護瀨戶內海海域，島上建起了防禦工事。當時，全島共有三處炮台。

1929 年，日本帝國陸軍在大久野島上建造了一處祕密軍事設施，用於進行化學研究和生產。之所以選擇這座島嶼，是因為其地理位置較為隱蔽，而且遠離日本本土和東京。1932 年，為避免這裡被發現，軍方將整座島的存在從地圖上抹去。

二戰結束後，大久野島被開發為「國家公園度假村」，屬於在日本全國各風景名勝區及國家公園裡設立的系列度假村之一。訪客在此可以享受騎自行車、網球、露營、遊泳、健行等戶外活動的樂趣，還能預訂從大久野島出發的遊船行程，探訪周邊的島嶼與海洋。諸多項目中，租一輛自行車探索島嶼深受遊客喜愛，大約 30 分鐘即可悠然環島一周。

遊客中心靠近碼頭，室內的玻璃地板下展示著大久野島的大模型，並標註了各個觀光點及健行路線的資訊。館內另有詳盡介紹島上動植物資訊的展品。遊客中心還提供當地手工藝品製作體驗活動。

大久野島擁有全日本最高的輸電鐵塔，塔高 226 公尺，這座輸電塔是連接四國與本州輸電幹線的一部分。島嶼南端有一座坐擁海景的燈塔。

1950 年，大久野島被納入瀨戶內海國家公園，公園於 1934 年建立，是日本首批國家公園之一，也是日本最大的國家公園，跨越 11 個縣，海陸面積總計約 9 千平方公里。

搭乘渡輪往返大久野島與竹原港，單程僅需 20 分鐘左右。忠海港、盛港、三原港三處港口也有渡輪往返大久野島。

＜日本語仮訳＞

大久野島

瀬戸内海に浮かぶ周囲 4 キロの大久野島には、おおよそ 1000 匹の野ウサギが生息しています。野ウサギの保護のため、島へのペットの同伴はご遠慮いただいております。野生のウサギではありますが、餌を期待して人に近づいてくることも少なくありません。このようなことから大久野島は「うさぎ島」として知られるようになりました。

廃墟となった建物やツタに覆われた古い要塞が、島の歴史を物語っています。大久野島は何世紀にもわたって平穏に農業や漁業を支えてきましたが、日清戦争（1894–1895）と日露戦争

（1904–1905）の間、瀬戸内海周辺を守る目的で要塞化されました。この間に、島には 3 つの砲台が建設されました。

1929 年、大日本帝国陸軍は大久野島に化学に関する研究と製造のための秘密の軍事施設を建設しました。大久野島が選ばれたのは、本土や東京から遠く離れた辺鄙な場所にあったことが理由でした。1932 年に軍は地図から島を消去し、場所を特定されないよう隠蔽しました。

第二次世界大戦後、大久野島には、全国の景勝地や国立公園内に設立された休暇村の一つである「休暇村国立公園リゾート」ができました。訪問者は、サイクリング、テニス、キャンプ、水泳、ハイキングなどのアウトドアアクティビティを楽しむことができます。また、大久野島発のクルーズコースを予約して、近くの島や海を見て回ることもできます。人気のアクティビティは、自転車を借りて島を探索することです。ゆっくりとしたペースで島を一周する場合の所要時間は約 30 分です。

港の近くにあるビジターセンターには、ガラスの床の下に島の大きな模型が展示されており、観光スポットやハイキングコースに関する情報を得ることができます。島の動植物について詳しく説明した展示もあります。ビジターセンターでは、地元の工芸も気軽に体験もできます。

また大久野島には、高さ 226 メートルの日本で最も高い送電鉄塔があります。送電鉄塔は、四国と本州を結ぶ送電線の一部です。島の南端には海を望む灯台があります。

1950 年、大久野島は 1934 年に日本で最初に設立された国立公園の 1 つである瀬戸内海国立公園の一部になりました。瀬戸内海国立公園は 11 県にまたがり、海を含む約 9 千平方キロメートルに及ぶ日本最大の国立公園です。

大久野島は竹原港からフェリーで約 20 分。忠海、盛、三原の各港のフェリーターミナルからもアクセスできます。

020-002

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 大久野島
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大久野岛

大久野岛是濑户内海上的一座小岛，从竹原港搭乘渡轮前往仅需 20 分钟左右即可抵达。小岛周长仅 4 公里，却有大约上千只野兔在此安家，所以大久野岛也被昵称为“兔子岛”。

在这座小岛上，兔子自由地出没于丛林野地之间，为来访者带来了许多乐趣。岛上的天然环境中没有猫、狗等猎食者，这令野兔得以繁衍兴旺。野兔们也不怕人，常常主动接近来访者乞食。为保护野兔，游客不可携带宠物上岛。

数个世纪以来，大久野岛始终是一个和平安详的农渔社区。但是，在中日甲午战争(1894-1895)和日俄战争(1904-1905)期间，为保护濑户内海地区免受攻击，曾经的农耕小岛上修筑起了防御工事，当时岛上共建有三处炮台。

1929 年，日本帝国陆军在大久野岛上建造了一处秘密军事设施，用于化学研究和生产。选择这座岛屿，是因为它远离日本本土和东京，地理位置隐蔽。1932 年，军方将整座岛从该区域的地图上抹去，以隐藏它的存在。

如今，早已化为废墟的建筑叙述着这座岛屿的历史。二战结束后，大久野岛被开发为“国家公园度假村”，属于日本在全国各风景名胜区及国家公园里设立的系列度假村之一。

游客中心靠近码头，室内的玻璃地板下展示着这座岛的一个大型模型，标示有观光点和徒步路线等信息。馆内另设有展览，详细介绍岛上的动植物。游客中心还提供本地手工艺品制作的相关体验项目。

来访者可以在这里享受各种户外项目，比如租一辆自行车探索小岛。海岸沿线分布着一处海滨浴场、一个户外游泳池、几个网球场和一个露营地。岛上有一个覆盖全岛的游步道，串连着许多有趣的地点和美丽的风景。

大久野岛南端有一座可以欣赏海景的灯塔。此外，岛上还有全日本最高的输电铁塔，它高达 226 米，是连接四国与本州的输电干线的一部分。

1950 年，大久野岛被纳入濑户内海国家公园，该公园建立于 1934 年，是日本首批指定的国家公园之一，也是日本最大的国家公园，范围涉及 11 个县，海陆面积总计约 9 千平方公里。如今的大久野岛，已成为一处著名的自然观光及和平教育地点。

＜繁体字＞

大久野島

大久野島是瀨戶內海上的一座小島，從竹原港搭乘渡輪前往這座島僅需 20 分鐘左右即可抵達。小島周長只有 4 公里，卻有上千隻野兔以此島為家。因此，大久野島也俗稱為「兔子島」。

大久野島上，兔子自由地奔跑於叢林野地之間，給遊客帶來許多歡樂。由於島上的自然環境中沒有貓、狗等掠食者，兔子得以繁衍興旺。野兔們也不怕人，常常主動接近遊客乞食。為了保護野兔，登島時不可攜帶寵物。

若干世紀以來，大久野島的農漁社區始終是一片祥和。然而，在甲午戰爭（1894-1895）和日俄戰爭（1904-1905）期間，為保護瀨戶內海地區免受攻擊，昔日的農耕小島也修築起了防禦工事，當時島上共建有三處炮台。

1929 年，日本帝國陸軍在大久野島上建造了一處祕密軍事設施，用於進行化學研究和生產。之所以選擇這座島嶼，是因為其地理位置較為隱蔽，而且遠離本土和東京。1932 年，為避免這裡被發現，軍方將整座島的存在從地圖上抹去。

如今，廢棄的房屋和軍事廢墟講述著這座島嶼過往的歷史。二戰結束後，大久野島被開發為「國家公園度假村」，屬於在日本全國各風景名勝區及國家公園裡設立的系列度假村之一。

遊客中心靠近碼頭，室內的玻璃地板下展示著大久野島的大型模型，提供各個觀光景點及健行路線的資訊。館內另有詳盡介紹島上動植物資訊的展品。遊客中心還提供當地手工藝品製作體驗活動。

遊客可以在這裡享受各種戶外活動，比如：租一輛脚踏車探索島嶼。海岸沿線分佈著一處海水浴場、一座戶外游泳池、幾座網球場和一個露營地。島上有多條健行路徑，覆蓋全島，串連起許多有趣的地點和優美的風景。

大久野島南端有一座坐擁海景的燈塔。此外，島上還有全日本最高的輸電鐵塔，高達 226 公尺，是連接四國與本州的大三島支線的一部分。

1950 年，大久野島被納入瀨戶內海國家公園，該公園是日本於 1934 年指定的首批國家公園之一，也是日本最大的國家公園，跨越 11 個縣，海陸面積總計約 9 千平方公里。如今的大久野島，是一處熱門的自然觀光及和平教育地點。

＜日本語仮訳＞

大久野島

大久野島は瀬戸内海に浮かぶ小さな島で、竹原港からはフェリーで約 20 分。島の周囲はわずか 4km ですが、約 1000 匹の野生のウサギが生息しています。大久野島は親しみを込めて「ウサギ島」と呼ばれています。

島に生息するウサギは森や野原を自由に歩き回り、訪れる人を楽しませます。ウサギたちは猫や犬のような捕食者がいない自然環境でのびのびと暮らしています。ウサギはえさを期待して訪問者に近づいてきます。ウサギを保護するため、大久野島へのペットの同伴はご遠慮いただいております。

何世紀にもわたって、大久野島は農業と漁業のコミュニティを平穏に支えてきました。農業が中心だったかつての島は、瀬戸内海周辺を攻撃から守るため、日清戦争（1894-1895）と日露戦争（1904-1905）の間に要塞化されました。この間に、島には 3 つの砲台が建設されました。

1929 年、大日本帝国陸軍は大久野島に化学に関する研究と製造のための秘密の軍事施設を建設しました。大久野島が選ばれたのは、本土や東京から遠く離れた辺鄙な場所にあったことが理由でした。1932 年に軍は地図から島を消去し、場所を特定されないよう隠蔽しました。

廃墟と化した当時の建物は、そんな島の歴史を伝えています。第二次世界大戦後、大久野島には、全国の景勝地や国立公園内に設立された休暇村の一つである「休暇村国立公園リゾート」ができました。

港の近くにあるビジターセンターには、ガラスの床の下に島の大きな模型が展示されており、観光スポットやハイキングコースに関する情報を得ることができます。島の動植物について詳しく説明した展示もあります。ビジターセンターでは、地元の工芸も気軽に体験もできます。

大久野島では、自転車を借りて島を探索するなど、アウトドアアクティビティを存分に楽しむことができます。海岸沿いには海水浴場、屋外スイミングプール、テニスコート、キャンプ場もあります。大久野島には島全体に島の名所や美しい景色を楽しめる遊歩道が張り巡らされています。

島の南端には、海の景色を望む灯台があります。また、日本で最も高い鉄塔もあります。226 メートルの送電鉄塔は、四国と本州を結ぶ大送電線の一部です。

1950 年、日本で最初に（1934 年）指定された国立公園の 1 つであり、日本最大の国立公園である瀬戸内海国立公園に大久野島が加わりました。瀬戸内海国立公園は 11 県にまたがり、海を含む約 9 千平方キロメートルにも及びます。大久野島は、人気の自然観光地そして平和教育の場所でもあります。

020-003

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 大久野島毒ガス資料館
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

大久野岛毒气资料馆

大久野岛毒气资料馆于 1988 年建立，主要展示岛上的与化学武器工厂相关的内容，工厂自 1929 年建立，一直到 1945 年二战结束后才停止使用。在 1984 年之前，日本国民几乎无人知晓日军曾制造毒气。

这座小资料馆的第一个展厅聚焦于日本帝国陆军为了在大久野岛上开发化学武器而实行的秘密项目。岛上的工厂主要制造芥子气和催泪瓦斯，此外也生产其他武器，例如，把燃烧弹挂在氢气球下的“气球爆弹”，这是一种被叫作“ふ号（Fugo)兵器”的廉价武器，开发目的是想要借助太平洋上空的气流将炸弹投放到美国城市。

这个展厅还着重展示了化学武器工厂危险的工作环境以及毒气对人体的影响。橡胶衣裤、防毒面罩、手套和靴子并不能完全隔绝空气，毒气仍可乘虚而入，对人体皮肤、眼睛和喉咙造成损伤。许多工人都因化学暴露而饱受痛苦。展品包括生产、储存毒气的装备，以及当时工人们的笔记本和培训手册等文件资料。

第二个展厅被设计为教室，通过海报和照片展示毒气对人体的伤害，特别是对肺部、双眼、皮肤和心脏部位造成的影响。伊拉克和伊朗毒气受害者的照片讲述着近年化学战争的恐怖和悲剧。

岛上零散分布着与战争有关的遗迹，包括分布在岛屿南部、中部、北部的炮台和已经关闭的工厂。依照濑户内海的防御规划，这座小岛在日俄战争(1904-1905)爆发前就已建成了军事要塞，三座炮台便是专为监控敌情而建造。

北炮台遗址是当年岛上三处炮台之一的遗迹，在 1897 年到 1902 年间，这里陆续装配了 22 台加农炮。二战期间，北炮台被用于存放毒气。

弹药仓库在二战期间也被用于存放毒气，在朝鲜战争(1950-1953)中则是美军的军火库。仓库屋顶以轻型材料制成，以减少万一发生爆炸时可能造成的破坏。

发电站如今已是废墟，二战期间却维系着岛上的电力供给，并在朝鲜战争中被用于存放军火。今天这里还残留着当年的历史痕迹，其中，一面墙上的“MAG2”字样标记的是一处弹匣存放区。

长浦毒气仓库是岛上最大的毒气储藏库，最初被漆成迷彩色，库内共有 6 个房间，每间曾存放约 100 吨毒气。

大久野岛毒气资料馆由受害民众、相关城镇及广岛县的多个团体合作建成。资料馆与大久野岛居民的共同期望是：通过该馆及位于广岛市的广岛和平纪念资料馆的展示，帮助人们认识到和平的重要性。

＜繁体字＞

大久野島毒氣資料館

大久野島毒氣資料館於 1988 年建立，主要展示於 1929 年成立，並於 1945 年二戰結束後停止使用的化學武器工廠的相關內容。在 1984 年之前，日本國民幾乎無人知曉日軍曾製造毒氣。

這座小資料館的第一個展廳聚焦於日本帝國陸軍為了在大久野島開發化學武器而實行的祕密項目。島上的工廠製造芥子氣和催淚瓦斯，此外還生產諸如將燃燒彈掛在氫氣球下的「氣球爆彈」，這種被叫作「ふ号（Fugo）兵器」的廉價武器，其開發目的是借助太平洋上空的氣流將炸彈投放到美國的城市。

此處展廳還著重展示化學武器工廠危險的工作環境以及毒氣對人體的影響。橡膠衣褲、防毒面罩、手套和靴子並不能完全隔絕空氣，毒氣仍可乘虛而入，對人體皮膚、眼睛和喉嚨造成損傷，許多工人都因化學暴露而飽受痛苦。展品包括生產、儲存毒氣的裝備，以及當時工人們的筆記本和培訓手冊等文件資料。

第二個展廳被設計為教室，透過海報和照片展示毒氣對人體的傷害，特別是對肺部、雙眼、皮膚和心臟部位造成的影響。伊拉克和伊朗毒氣受害者的照片則闡述近代化學戰爭的恐怖和悲慘。

島上零星散布著與戰爭有關的遺跡，包括分布在島嶼南部、中部、北部的炮台和早已關閉的工廠。依照瀨戶內海的防禦規劃，這座小島在日俄戰爭（1904-1905）爆發前就已經成為軍事要塞，三座炮台便是為監控敵情而建造。

北炮台遺址是當年島上三處炮台之一的遺跡，在 1897 年到 1902 年間這裡陸續裝配了 22 台加農炮。二戰期間，北炮台被用於存放毒氣。

彈藥倉庫在二戰期間也被用於存放毒氣，在韓戰（1950-1953）中則是美軍的軍火庫。倉庫屋頂以輕型材料製成，以減少萬一發生爆炸時可能造成的破壞。

發電站如今已是廢墟，二戰期間卻維持著島上的電力供給，並在韓戰中作為軍火存放處。今天這裡還殘留著當年的歷史痕跡，其中一面牆上的「MAG2」字樣標記的是一處彈匣存放區。

長浦毒氣倉庫是島上最大的毒氣儲藏庫，最初被漆成迷彩色，儲藏庫內共有 6 個房間，每間曾存放約 100 噸毒氣。

大久野島毒氣資料館由受害民眾、相關城鎮及廣島縣的多個團體合作建成，資料館與大久野島居民共同期望透過該館及廣島市的廣島和平紀念資料館的展示，幫助訪客認識到和平的重要性。

＜日本語仮訳＞

大久野島毒ガス資料館

1988 年に設立された大久野島毒ガス資料館は、1929 年に建設され、第二次世界大戦が終結した 1945 年まで使用されていた、化学兵器工場に関する展示を行っています。1984 年まで、日本軍が毒ガスを製造していたということは、ほとんど知られていませんでした。

この小さな資料館の最初の部屋は、大久野島で化学兵器を開発するための大日本帝国陸軍の極秘プログラムに焦点を当てています。マスタードガスと催涙ガスはこの島の工場で作られ、風船爆弾（ふ号兵器）と呼ばれる焼夷弾もここで製造されていました。ふ号は、太平洋上のジェット気流を使ってアメリカの都市に爆弾を投下できる安価な武器として開発されたものです。

展示では、化学兵器工場の危険な労働条件と、人体への毒ガスの影響を強調しています。作業員が着用していたゴム製のスーツ、マスク、手袋、ブーツは完全には密閉されておらず、有毒物質が入り込んでしまうため、皮膚や目、喉を傷めるなど労働者の多くは化学物質にさらされて苦しんでいました。展示には、毒ガスの製造と保管に使用されていた機械のほか、作業員のノートや訓練マニュアルなども含まれています。

2 番目の部屋は教室のような作りになっており、ここでは毒ガスが人体、特に肺、目、皮膚、心臓にどのように影響するかを示すポスターや写真が展示されています。イラクやイランの毒ガス犠牲者の写真は、近年の化学戦争の悲惨な実態を物語っています。

島には、南部、中部、北部の砲台跡や閉鎖された工場など、戦争関連の遺構が点在しています。日露戦争（1904–1905）の前に、島は瀬戸内海を守るために要塞化され、敵を監視するための 3 つの砲台が建設されました。

北部砲台跡は、島に建設された砲台の遺跡のひとつです。1897 年から 1902 年の間に 22 の大砲が設置されました。第二次世界大戦中には、北部砲台は毒ガスの貯蔵に使用されていました。

弾薬貯蔵庫は、第二次世界大戦中には毒ガスを、朝鮮戦争（1950-1953）時には米軍の弾薬を貯蔵するためにも使用されました。建物の屋根は、爆発時の損傷を抑えるために軽い素材で作られていました。

現在廃墟となっている発電所は、第二次世界大戦中に島には電力を供給し、朝鮮戦争中には弾薬を保管するために使用されていました。その歴史は、弾倉を保管する場所であったことを示す壁の「MAG2」という表示にも表れています。

長浦毒ガス貯蔵庫は島で最大の毒ガス貯蔵庫でした。6 つの部屋のそれぞれに約 100 トンの毒ガスが貯蔵されていました。もともとはカモフラージュカラーで塗装されていました。

大久野島毒ガス資料館は、被災者や関係のある町や村、広島県を代表する団体の協力を得て建設されました。資料館と大久野島の人々は、観光客の皆さんが広島市の広島平和記念資料館とともにこの資料館にも足を運んでいただき、平和の重要性について学んでくださることを願っています。

020-004

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 大久野島毒ガス資料館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大久野岛毒气资料馆

大久野岛毒气资料馆于 1988 年建立，主要展示岛上与化学武器工厂相关的内容，工厂建立于 1929 年，一直沿用至 1945 年二战结束之后。在 1984 年以前，日本国民几乎无人知晓日军曾制造毒气。

这座小资料馆共设两个展厅，用以展示化学武器在战争中造成的后果，以及毒气制造对工人的影响。

第一个展厅聚焦日本帝国陆军在大久野岛上为开发化学武器而实行的秘密项目。当时岛上的工厂制造芥子气和催泪瓦斯，此外也生产诸如“气球爆弹”等其他武器。这种被叫作“ふ号（Fugo)兵器”的廉价武器就是把燃烧弹挂在氢气球下面，目的是借助太平洋上空的气流，将炸弹投放到美国城市。展厅同时还着重展示了化学武器工厂危险的工作环境，以及毒气对人体的影响。橡胶衣裤、防毒面罩、手套和靴子并不能完全隔绝空气，毒气仍可乘虚而入，对人体皮肤、眼睛和喉咙造成损伤，许多工人都因化学暴露而饱受痛苦。展品中还包括生产、储存毒气的装备，以及当年工人们的笔记本和培训手册等文件资料。

第二个展厅被设计为教室，通过海报和照片展示毒气对人体的伤害，尤其是对肺部、双眼、皮肤和心脏部位造成的影响。伊拉克和伊朗毒气受害者的照片则讲述着近年化学战争的恐怖与悲剧。

岛上零星散布着与战争有关的遗迹，包括岛屿南部、中部、北部的炮台和已经关闭的工厂。

日俄战争(1904-1905)爆发前，这座小岛便成为了防卫濑户内海的军事要塞。为监控敌情，岛上建起了三座炮台，北炮台遗址便是其中一处遗迹。在 1897 年到 1902 年间，这里曾陆续装配了 22 台加农炮。二战期间，北炮台被用于存放毒气。

弹药仓库在二战期间也被用于存放毒气，及至朝鲜战争(1950-1953)，又成为了美军的军火库。仓库屋顶以轻型材料制成，以减少万一发生爆炸时可能造成的破坏。

发电站如今已是废墟，二战期间却维系着岛上的电力供给，并在朝鲜战争中被用于存放军火。如今还能在其中一面墙上看到“MAG2”字样，标记着当年的弹匣存放区。

长浦毒气仓库是岛上最大的毒气储藏库，最初被漆成迷彩色，库内共有 6 个房间，每间曾存放约 100 吨毒气。

大久野岛毒气资料馆由受害民众、相关城镇及广岛县的多个团体合作建成。资料馆与大久野岛居民的共同期望是：通过该馆及广岛市的广岛和平纪念资料馆展示，帮助来访者认识到和平的重要性。

＜繁体字＞

大久野島毒氣資料館

大久野島毒氣資料館於 1988 年建立，主要展示成立於 1929 年，並在 1945 年二戰結束後停止使用的化學武器工廠的相關內容。在 1984 年之前，日本國民幾乎無人知曉日軍曾製造毒氣。

這座小資料館共設兩個展廳，用以展示化學武器在戰爭中造成的後果，以及毒氣製造對工人的影響。

第一個展廳聚焦日本帝國陸軍在大久野島為開發化學武器而實行的秘密項目。當時島上的工廠製造芥子氣和催淚瓦斯，此外還生產諸如將燃燒彈掛在氫氣球下的「氣球爆彈」，這種被叫作「ふ号（Fugo）兵器」的廉價武器，其開發目的是借助太平洋上空的氣流將炸彈投放到美國的城市。這裡同時側重展示化學武器工廠危險的工作環境，以及毒氣對人體的影響。橡膠衣褲、防毒面罩、手套和靴子並不能完全隔絕空氣，毒氣仍可乘虛而入，對人體皮膚、眼睛和喉嚨造成損傷，許多工人都因化學暴露而飽受痛苦。展品中還包括生產、儲存毒氣的裝備，以及當年工人們的筆記本和培訓手冊等文件資料。

第二個展廳被設計為教室，透過海報和照片展示毒氣對人體的傷害，尤其是對肺部、雙眼、皮膚和心臟部位造成的影響。伊拉克和伊朗毒氣受害者的照片則告訴人們近代化學戰爭的恐怖與悲慘。

島上零星散布著與戰爭有關的遺跡，包括島嶼南部、中部、北部的炮台和早已關閉的工廠。

日俄戰爭（1904-1905）爆發前，這座小島就成為了防衛瀨戶內海的軍事要塞。為監控敵情，島上建起了三座炮台，北炮台遺址便是其中一處遺跡，在 1897 年到 1902 年間這裡曾陸續裝配了 22 台加農炮。二戰期間，北炮台被用於存放毒氣。

彈藥倉庫在二戰期間也被用於存放毒氣，及至韓戰（1950-1953），又成為了美軍的軍火庫。倉庫屋頂以輕型材料製成，以減少萬一發生爆炸時可能造成的破壞。

發電站如今已是廢墟，二戰期間卻維持著島上的電力供給，並在韓戰中作為軍火存放處。如今還能在其中一面牆上看到「MAG2」字樣，標記著當年的彈匣存放區。

長浦毒氣倉庫是島上最大的毒氣儲藏庫，最初被漆成迷彩色，儲藏庫內共有 6 個房間，每間曾存放約 100 噸毒氣。

大久野島毒氣資料館由受害民眾、相關城鎮及廣島縣的多個團體合作建成。資料館與大久野島居民共同期望通過該館及廣島市的廣島和平紀念資料館展示，幫助訪客認識到和平的重要性。

＜日本語仮訳＞

大久野島毒ガス資料館

1988 年に設立された大久野島毒ガス資料館は、1929 年に建設され、第二次世界大戦が終結した 1945 年まで使用されていた、化学兵器工場に関する展示を行っています。1984 年まで、日本軍が毒ガスを製造していたということは、ほとんど知られていませんでした。

この小さな資料館には 2 つの部屋があり、戦争での化学兵器と労働者への毒ガス製造の影響を示す展示があります。

最初の部屋は、大久野島で化学兵器を開発するための大日本帝国陸軍の極秘プログラムに焦点を当てています。マスタードガスと催涙ガスは、小さな焼夷弾が取り付けられた水素気球である風船爆弾（ふ号兵器）などの武器とともに島の工場で生産されていました。ふ号は、太平洋上のジェット気流を使ってアメリカの都市に爆弾を投下できる安価な武器として開発されたものです。また、展示では、化学兵器工場の危険な労働条件と、人体への毒ガスの影響を強調しています。作業員が着用していたゴム製のスーツ、マスク、手袋、ブーツは完全には密閉されておらず、有毒物質が入り込んでしまうため、皮膚や目、喉を傷めるなど労働者の多くは化学物質にさらされて苦しんでいました。展示には、毒ガスの製造と保管に使用されていた機械のほか、作業員のノートや訓練マニュアルなども含まれています。

2 番目の部屋は教室のような作りになっており、ここでは毒ガスが人体、特に肺、目、皮膚、心臓にどのように影響するかを示すポスターや写真が展示されています。イラクやイランの毒ガス犠牲者の写真は、近年の化学戦争の悲惨な実態を物語っています。

島には、南、中央、北の砲台遺跡や閉鎖された工場など、戦争関連の遺跡が点在しています。

日露戦争（1904–1905）の前に、島は瀬戸内海を保護するために要塞化されました。敵を監視するために 3 つの砲台が建設されました。北部砲台跡は、島に建設された砲台の遺跡のひとつです。1897 年から 1902 年の間に 22 の大砲が設置されました。第二次世界大戦中には、北部砲台は毒ガスの貯蔵に使用されていました。

弾薬貯蔵庫は、第二次世界大戦中には毒ガスを、朝鮮戦争（1950-1953）時には米軍の弾薬を貯蔵するためにも使用されました。建物の屋根は、爆発時の損傷を抑えるために軽い素材で作られていました。

現在廃墟となっている発電所は、第二次世界大戦中に島には電力を供給し、朝鮮戦争中には弾薬を保管するために使用されていました。その歴史は、弾倉を保管する場所であったことを示す壁の「MAG2」という表示にも表れています。

長浦毒ガス貯蔵庫は島で最大の毒ガス貯蔵庫でした。6 つの部屋のそれぞれに約 100 トンの毒ガスが貯蔵されていました。もともとはカモフラージュカラーで塗装されていました。

大久野島毒ガス資料館は、被災者や関係のある町や村、広島県を代表する団体の協力を得て建設されました。資料館と大久野島の人々は、観光客の皆さんが広島市の広島平和記念資料館とともにこの資料館にも足を運んでいただき、平和の重要性について学んでくださることを願っています。

020-005

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 黒滝山トレッキング
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

黑泷山徒步

黑泷山以其海岸风光和宗教遗迹著称，它也是忠海的一大象征。忠海位于竹原市，是历史上著名的港口城镇。黑泷山最高处海拔 266 米，从山顶可尽览濑户内海中包括大久野岛（兔子岛）在内的诸多岛屿，以及日本四大主岛中最小的四国岛。从山上还能看到岛波海道，它连接起了本州的广岛县和四国的爱媛县。

众所周知，本地著名儒学家、历史学者、艺术家及诗人赖山阳(1780-1832)就曾经登上这座山。他还专门创造出“山紫水明”一词，用来描绘黄昏时分在竹原看到的濑户内海风光。

徒步道起点处的歇脚点名叫“樱堂”，春日里樱花盛开，花树拱卫，宛如厅堂。步道沿线共有 33 座石观音像，都是 1820 年前后被安置在这里的。在通往山顶主路的岔道处，有两座非常迷你的鸟居，传说谁要是能从它们中间穿过，就会有好运降临。接近山顶处还有一些形态独特的岩体。

从忠海站步行前往步道起点的樱堂休息站约需 30 分钟，起点到山顶的徒步道全程约需 40 分钟。登山道沿途设有标识濑户内海观景点的指示牌。

＜繁体字＞

黑瀧山健行

黑瀧山以其海岸風光和宗教遺跡著稱，也是忠海的一處象徵。忠海位於竹原市，是歷史上著名的港口城鎮。黑瀧山最高處海拔 266 公尺，在山頂可盡覽瀨戶內海中包括大久野島（兔子島）在內的諸多島嶼，以及日本四大主島中最小的四國島。山上還能看到連接起本州的廣島縣和四國的愛媛縣的島波海道。

眾所周知，當地著名儒學家、歷史學者、藝術家及詩人賴山陽（1780-1832）就曾登上這座山。他還特意創造出「山紫水明」一詞，用來描繪黃昏時分在竹原看到的瀨戶內海風光。

健行路線起點處的休息站名叫「櫻堂」，春日裡櫻花盛開，花樹拱衛宛如廳堂。步道沿線共有 33 座石觀音像，都是 1820 年前後被安放在這裡。在通往山頂主路的岔道處，有

兩座迷你鳥居，傳說誰要是能穿過這兩座迷你鳥居，就會有好運降臨。接近山頂處還有一些擁有獨特形態的岩石。

從忠海站步行前往健行路線起點的櫻堂休息站約需30分鐘，起點到山頂的健行路線全程約需40分鐘。登山道沿途有瀨戶內海的觀景指示牌。

＜日本語仮訳＞

黒滝山トレッキング

海岸の景色と宗教的な遺構が楽しめる黒滝山は、竹原にある歴史的な港町である忠海のシンボルです。266 メートルの黒滝山の山頂からは、大久野島（うさぎ島）を含む瀬戸内海の島々と、日本の主要 4 島の中で最小の四国を一望できます。また、黒滝山からは本州の広島県と四国の愛媛県を結ぶしまなみ海道も眺められます。

当地の著名な儒学者、歴史家、芸術家、詩人である頼山陽（1780–1832）が、この山を登ったことで知られています。彼は竹原から望む夕暮れ時の瀬戸内海の美しい風景を、「山紫水明」という言葉で表現しました。

トレッキングコースの入り口にはさくら堂と呼ばれる休憩所があり、春には咲き誇る桜の木々が「お堂」のような雰囲気を作り出します。トレッキングコース沿いには、1820 年頃に建立された三十三観音石仏があります。また、2 つのミニチュア鳥居が頂上に向かう主要な山道の外れにあり、その鳥居をくぐり抜けられた人には幸運が訪れると言われています。頂上近くには奇岩が屹立しています。

忠海駅からトレッキングコース入り口のさくら堂休憩所までは徒歩で約 30 分。入り口から頂上までのハイキングには約 40 分かかります。登山道の途中には、瀬戸内海を望む絶景ポイントが示されています。

020-006

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 黒滝山トレッキング
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

黑泷山徒步

黑泷山以其宗教遗迹著称，也是忠海的一大象征。忠海位于竹原市，是历史上著名的港口城镇。黑泷山顶峰海拔 266 米，可尽览濑户内海诸岛和四国，四国是日本四大主岛中最小的岛屿。远处的岛波海道连接着本州的广岛县和四国的爱媛县。

这条通往山顶的徒步道途经多处观景点，可俯瞰濑户内海的不同面貌。步道沿线共有 33 座石观音像，均于 1820 年前后被安置在此，塑像者不详。

众所周知，本地著名儒学家、历史学者、艺术家及诗人赖山阳(1780-1832)曾经登上黑泷山。他创造的"山紫水明"一词，就是专门用来形容黄昏时分在竹原所见到的濑户内海风光。

无论哪个季节造访，这段登山徒步都可以欣赏到不同的自然风光。道路起点有一处名叫"樱堂"的休息站，春日里樱花盛开，花树拱卫，宛如厅堂。此外，沿途春有杜鹃，夏有绿野，秋有日本枫，接近山顶处还有一组姿态不凡的岩石体可供攀爬。

从忠海站步行前往步道起点的樱堂休息站约需 30 分钟，起点到山顶的徒步全程约需 40 分钟。

＜繁体字＞

黑瀧山健行

黑瀧山以其宗教遺跡著稱，也是忠海的一處象徵。忠海位於竹原市，是歷史上著名的港口城鎮。黑瀧山頂峰海拔 266 公尺，可盡覽瀨戶內海諸島和四國，四國是日本四大主島中最小的一座，而遠處的島波海道連接起了本州的廣島縣和四國的愛媛縣。

這條通往山頂的健行路線沿途經過多處觀景點，可俯瞰瀨戶內海的不同面貌。路線沿線共有 33 座石觀音像，均於 1820 年前後被安放在此，塑像者不詳。

眾所周知，當地著名儒學家、歷史學者、藝術家及詩人賴山陽（1780-1832）曾經登上黑瀧山。他創造的「山紫水明」一詞，就是專門用來形容黃昏時分在竹原所見到的瀨戶內海風光。

　　無論哪個季節前來，這段登山健行都有不同風景可以觀賞。健行路線起點有一處名叫「櫻堂」的休息站，春日裡櫻花盛開，花樹拱衛宛如廳堂。此外，沿途春有杜鵑，夏有綠野，秋有日本楓，接近山頂處還有一組姿態不凡的岩石體可供攀爬。

　　從忠海站步行前往健行路線起點的櫻堂休息站約需 30 分鐘，起點到山頂徒步全程約需 40 分鐘。

＜日本語仮訳＞

黒滝山トレッキング

　黒滝山は、その宗教的遺構で知られており、瀬戸内海にある竹原の歴史的な港町・忠海のシンボルです。266 メートルの黒滝山の山頂から、瀬戸内海と四国の島々を一望できます。四国は、日本の 4 つの主要な島の中で最も小さい島です。遠くには本州の広島県と四国の愛媛県を結ぶしまなみ海道も視界に入ります。

　山頂への登山道には瀬戸内海を見下ろす様々な絶景ポイントがあります。登山道沿いには 1820 年頃に置かれたとされる 33 体の観音像がありますが、作者は不明です。

　当地の著名な儒学者、歴史家、芸術家、詩人である頼山陽（1780–1832）が、この山を登ったことで知られています。彼は竹原から望む夕暮れ時の瀬戸内海の美しい風景を、「山紫水明」という言葉で表現しました。

　トレッキングでは四季折々の景色を楽しむことができます。トレッキングコースの入り口にはさくら堂と呼ばれる休憩所があり、春には咲き誇る桜の木々が「お堂」のような雰囲気を作り出します。春はツツジ、夏は鮮やかな緑、秋は紅葉も楽しめます。山頂にある珍しい形の岩は、クライミングも可能です。

　忠海駅から登山口の桜堂休憩所は徒歩約 30 分。登山口から山頂までのハイキングは約 40 分かかります。

020-007

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市の町並み保存地区
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹原市城市景观保护区

作为以制盐业与清酒酿造业闻名的商业市镇，竹原市已有 350 年历史。商人们的成功，从城市景观保护区内至今依然保存完好的“町屋”（商人或工匠的住宅）即可窥见一斑，这些町屋的历史可以一直追溯到江户时代(1603-1867)。

城市景观保护区内有一条 500 米长的主街，日语称“本町通”，沿街均为传统木屋，浅灰色石灰墙面、木格子正墙、精心烧制的粘土瓦葺屋顶是其特征。因为拥有这些传统建筑群，再加上本地曾作为京都下鸭神社的庄园而繁荣的历史，这里被称作“安艺的小京都”。安艺国是古行政区名，即后来的广岛县。

屋宅是本地商人财富的体现，每一栋房屋都拥有各自风格独特的木格子，根据其主要特征，这些木格子大体可分为三种类型：通常用于底楼的“出格子”，以及“平格子”和“油漆格子”。到了江户时代末期，随着木格子技术的发展，除了以往单一的竖条之外，还出现了水平方向的横细条设计。

在这处城市景观保护区里，许多房屋依然保留着这种木格子正墙以及瓦葺屋顶的风貌。其中，旧吉井家住宅和旧松阪家住宅就是这类商家的两大典范。

旧吉井家住宅是竹原市现存最老的房屋，其历史可以追溯到 1691 年。它最初的主人原本是一名富有的盐、酒商人，后来成了市政官员。这处住宅曾经被用作本地“大名”（日本封建时代的领主）到访时的下榻处。

旧松阪家住宅建于 19 世纪 20 年代，曾在 1879 年经历过一次彻底的改建。瓦葺屋顶为典型的“唐破风”（日本传统建筑中常见的正门屋顶弓形装饰）式样，曲线顺滑柔和，正墙则是精巧的出格子样式。庭园沿袭借景传统，借取西方寺普明阁（观音堂）景观。这是东亚园林设计的一大特色，讲究如何将背景环境巧妙地融入园林景观中。

竹原在江户时代发展为一处制盐业中心。宽阔的浅海滩和濑户内海涨潮与落潮之间形成的大幅潮差，都非常有利于制盐。本地盐商传承当年赤穗藩（今兵库县）的制盐工艺，并在此基础上加以改进。这种制盐法被称为“入浜式盐田”，可以有效提升生产效率。1650 年，为推进制盐加工及盐业贸易的发展，人们开掘了一条连接市中心的水道。

本地出产的盐被装上商船，自濑户内海运出。这些被称为“北前船”的商船队首先向西行驶，穿过本州和九州之间的关门海峡后，转航北上，沿途停靠日本海沿岸多个港市，其

中包括日本北部的秋田县和北海道。返航时，这些船会将大米带回竹原。在那个时代，大米也是重要的商品。2019 年，竹原作为北前船停靠港之一被指定为日本遗产。

如今，竹原的一些历史建筑已化身餐厅、咖啡馆和售卖本地传统工艺品的商店。本地居民在自家门外摆上鲜花，以示热情好客，表达对来访者的欢迎。竹原市城市景观保护区在 1982 年被日本政府选定为重要传统建筑群保护地区。

＜繁体字＞

竹原市城市景觀保護區

竹原市作為以製鹽和清酒釀造業聞名的商業市鎮有 350 年歷史。商人經商成功，從這座城市景觀保護區內至今依然保存完好的「町屋」（商人或工匠的住宅）即可窺見一斑，這些町屋的歷史可以追溯回江戶時代（1603-1867）。

城市景觀保護區內有一條 500 公尺長的主街，日語稱「本町通」，沿街均為傳統木屋，淺灰色石灰牆面、木格子正牆、精心燒製的粘土瓦葺屋頂，是這些建築特色，加上這裡曾經是京都下鴨神社的莊園，最終為竹原市贏得了「安藝的小京都」之稱。安藝國是古行政區名，即後來的廣島縣。

町屋是當地商人財富的象徵，每一棟房屋都各自擁有設計獨特的木格子，根据鮮明的特徵大體可分為三種類型：通常用於底樓的「出格子」，以及「平格子」、「油漆格子」。到了江戶時代末期，木格子技術的發展使設計不再局限於單向的豎條，還能加上水平方向的橫條。

這處城市景觀保護區裡，許多房屋依舊保留著這種木格子正牆和瓦葺屋頂的風貌。其中，舊吉井家住宅和舊松阪家住宅堪稱兩大典範。

舊吉井家住宅是竹原市現存最老的房屋，其歷史可以追溯到 1691 年。最初的主人原本是一名富有的鹽、酒商人，後來成了市政官員。這處住宅曾經被用作當地「大名」（日本封建時代的領主）到訪時的下榻處。

舊松阪家住宅建於 19 世紀 20 年代，曾在 1879 年經歷過一次徹底的改建。瓦葺屋頂為典型的「唐破風」（日本傳統建築中常見的正門屋頂弓形裝飾）樣式，曲線順滑柔和，正牆則是精巧的出格子樣式。庭園沿襲借景傳統，借取西方寺普明閣（觀音堂）景觀，這是東亞園林設計的一大特色，講究園林本身與背景環境的融合。

竹原在江戶時代發展為一處製鹽業中心，寬闊的淺海灘和瀨戶內海漲潮與退潮之間所形成的大幅度變化的潮差，十分有利於製鹽。竹原鹽商傳承的是當年赤穗藩（今兵庫縣）的製鹽工藝，並在此基礎上加以改進。這種被稱為「入濱式鹽田」的製鹽法，可以有效提升生產效率。1650 年開鑿了一條連接到市中心的運河，以此加快製鹽流程並促進鹽業貿易的發展。

當地出產的鹽被裝上商船，自瀨戶內海運出。這些被稱作「北前船」的商船隊首先向西行駛，穿過本州和九州之間的關門海峽後，轉航北上，沿途停靠日本海沿岸多個港市，其中包括日本北部的秋田縣和北海道。返航時，這些船會將稻米帶回竹原，在那個年代，稻米也是重要的商品。2019 年，竹原因其為北前船停靠港之一而被指定為日本遺產。

如今，竹原的一些歷史建築已化身餐廳、咖啡館和販售當地傳統工藝品的藝品店。當地居民在自家門外擺上鮮花以示熱情好客，表達對遊客的歡迎。竹原市城市景觀保護區在1982 年被日本政府選定為重要傳統建築群保護地區。

＜日本語仮訳＞

竹原市の町並み保存地区

竹原は、製塩と酒造りで有名な商人の町として 350 年の歴史を誇ります。かつての町の商人たちの繁栄は、江戸時代（1603-1867 年）に建てられ丁寧に保存されている「町屋」（商家や職人の住い）に表れています。

町並み保存地区にある全長 500 メートルのメインストリートである本町通りには、薄灰色の漆喰壁、格子状の外面、精巧な瓦葺きの屋根の伝統的な木造家屋が並んでいます。これらの特徴と、京都・下鴨神社の荘園として栄えた歴史から、「安芸の小京都」として知られています。安芸は後に広島県となる当時の地名です。

家屋は当地の商人の繁栄を映し出すものです。それぞれ独自の格子デザインがあり、3 つの異なるタイプに分類できます。1 階でよく使用される出格子のほか、平格子と塗格子があります。江戸時代の終わりに向けて、格子技術の向上により、縦型のデザインだけでなく、横型の細長いデザインの格子もはめ込むことができるようになりました。

町並み保存地区には、このような屋根と格子状の外面を持つ家が数多く残されています。旧吉井家住宅と旧松阪家住宅はその代表例です。

旧吉井家住宅は竹原に残る最古の家屋で、1691 年に建てられました。もともとは裕福な製塩＆酒造りの商人で、のちに町役人になった人物の居宅でした。かつて「大名」（日本の封建時代の領主）が来訪した際の宿泊施設としても利用されていました。

旧松阪家住宅は 1820 年代に建てられ、1879 年に全面改装されました。外観には緩やかに湾曲した「唐破風」（日本伝統建築の門や玄関でよく見られる弓状の屋根の装飾）の瓦葺き屋根と、精巧な出格子が外面に施されています。庭園は、借景の伝統として西方寺の普明閣（観音堂）の景色を取り入れています。東アジアの庭園設計における借景という様式は、庭の構成に背景の景観を組み込むものです。

江戸時代、竹原は製塩の中心地となっていました。遠浅の湾と、瀬戸内海の激しい潮の干満差が、塩の生産に適していたのです。製塩業者は、赤穂藩（現在の兵庫県）から塩を効率よく生産するために、「入浜式塩田」と呼ばれる製塩方法を採用していました。1650 年、町の中心部まで運河が掘られ、塩の加工と取引の発展に貢献しました。

塩は瀬戸内海から北前船で輸送されました。北前船はまず西に向かい、本州と九州を隔てる関門海峡を通ったのち、北上して秋田県や北海道など日本海沿岸のさまざまな港町に寄港しました。これらの船は、当時の貴重な商品である米を積んで竹原に戻ってきました。2019 年、竹原は北前船の寄港地のひとつとして、日本遺産に指定されました。

現在、竹原の歴史的建造物の一部では、レストランやカフェ、地元の伝統工芸品を販売する店が営まれています。おもてなしのしるしとして、住人は家の外に花を咲かせ、訪れる人を歓迎しています。竹原市の町並み保存地区は、1982 年に日本政府によって重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

020-008

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市の町並み保存地区
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

竹原市城市景观保护区

竹原市是一座以制盐业与清酒酿造业而闻名的商业城镇，已有 350 年的历史。因其传统建筑群以及曾作为京都下鸭神社的庄园而繁荣的历史，而有着“安艺的小京都”之称。安艺国是古行政区名，即后来的广岛县。

城市景观保护区内的主街长 500 米，日语称“本町通”，沿街排列着传统的木结构商铺和“町屋”（商人或工匠的住宅）。这些保存完好的建筑都有着标志性的浅灰色石灰墙面、木格子门面和粘土烧制的瓦葺屋顶。它们的历史可以追溯到江户时代(1603-1867)，是本地商人成功的象征。

对于本地商人而言，精心铺就的瓦葺屋顶和房屋正面精美的木格子都是财力的体现。木格子设计大体可分为特征鲜明的三种类型：通常用于底楼的“出格子”，以及“平格子”和“油漆格子”。到了江户时代末期，随着木格子技术的发展，除了以往单一的竖条之外，还出现了水平方向的横细条设计。

旧吉井家住宅和旧松阪家住宅就是这类商家的两大典范。

旧吉井家住宅建于 1691 年，是竹原市现存最古老的屋宅。它最初的主人原本是一名富有的盐酒商人，后来成了市政官员。这处住宅也曾经被用作本地“大名”（日本封建时代的领主）到访时的下榻处。

旧松阪家住宅建于 19 世纪 20 年代，并在 1879 年进行了全面改建。它的瓦葺屋顶为曲线柔和的“唐破风”（日本传统建筑中常见的正门屋顶弓形装饰）式样，正墙则为精巧的出格子。庭园沿袭借景传统，借取西方寺普明阁（观音堂）景观。这是东亚园林设计的一大特色，讲究如何将背景环境巧妙地融入园林景观内。

竹原在江户时代发展为一处制盐业中心。宽阔的浅海滩和濑户内海涨潮与落潮之间形成的大幅潮差，都是制盐的极有利条件。本地盐商传承当年赤穗藩（今兵库县）的制盐工艺，并在此基础上加以改进。这种被称为“入浜式盐田”的制盐法，可以有效提升生产效率。1650 年，为推进制盐加工及盐业贸易的发展，人们开掘了一条连接市中心的水道。

本地出产的盐一部分被送往大阪后转运至江户（今东京），另一部分被装上商船，从濑户内海运出。这些被称为“北前船”的商船队首先向西行驶，穿过本州和九州之间的关门

海峡后，转航北上，沿途停靠日本海沿岸多个港口城市，其中包括日本北部的秋田县和北海道。返航时，这些船会将大米带回竹原。在那个时代，大米也是重要的商品。

2019 年，竹原作为北前船停靠港之一被指定为日本遗产。

如今，竹原的部分历史建筑已化身为餐厅、咖啡馆和售卖本地传统工艺品的商店。本地居民在自家门外栽种花卉，以此展示待客的热情，表达对来访者的欢迎。1982 年，竹原市城市景观保护区被日本政府选定为重要传统建筑群保护地区。

＜繁体字＞

竹原市城市景觀保護區

竹原市是一座以製鹽與清酒釀造業聞名的商業城鎮，已有 350 年歷史，憑藉其歷史建築群以及曾作為京都下鴨神社莊園而繁榮，而有「安藝的小京都」之稱。安藝國是古行政區名，即後來的廣島縣。

城市景觀保護區內的主街長 500 公尺，稱「本町通」，沿街排列著傳統的木結構商鋪和町屋（商人或工匠的住宅）。這些保存完好的建築都有著標誌性的淺灰色石灰牆面、木格子門面和黏土燒製的瓦葺屋頂。這些建築的歷史可追溯到江戶時代（1603-1867），是當地商人成功的象徵。

對於當地商人來說，精心鋪就的瓦葺屋頂和房屋正面精美的木格子都是財力的象徵。木格子設計大體可分為特徵鮮明的三大類型：常用於底樓的出格子，以及平格子和油漆格子。到了江戶時代末期，木格子技術的發展使設計不再局限於單向的豎條，還能加上水平方向的橫條。

這類商人住宅的代表有兩處，分別是舊吉井家住宅和舊松阪家住宅。

舊吉井家住宅建於 1691 年，是竹原市現存最古老的屋宅，其最早的主人原本是一名富有的鹽酒商人，後來成了市政官員。這處住宅也曾經被用作當地大名（日本封建時代的領主）到訪時的下榻處。

舊松阪家住宅建於 19 世紀 20 年代，1879 年又經歷了全面改建。其瓦葺屋頂為唐破風（日本傳統建築中常見的正門屋頂弓形裝飾）式樣，曲線柔和，正牆則是精巧的出格子樣式。庭園沿襲借景傳統，借取西方寺普明閣（觀音堂）景觀，這是東亞園林設計的一大特色，講究園林本身與背景環境的融合。

竹原市在江戶時代發展為一處製鹽業中心，寬闊的淺海灘和瀨戶內海漲潮與退潮之間所形成的大幅度變化的潮差，十分有利於製鹽。竹原鹽商傳承的是當年赤穗藩（今兵庫縣）的製鹽工藝，並在此基礎上加以改進。這種被稱為「入濱式鹽田」的製鹽法，可以有效提升生產效率。1650 年開鑿了一條連接到市中心的運河，以此加快製鹽流程並促進鹽業貿易的發展。

當地出產的一部分鹽被送往大阪後轉運至江戶（今東京），另一部分則被裝上商船，從瀨戶內海運出。這些被稱作「北前船」的商船隊首先向西行駛，穿過本州和九州之間的關門海峽後，轉航北上，沿途停靠日本海沿岸多個港市，其中包括日本北部的秋田縣和北海道。返航時，這些船會將稻米帶回竹原，在那個年代稻米也是重要的商品。

2019 年，竹原市作為北前船停靠港之一被指定為日本遺產。

如今，竹原市的部分歷史建築已化身為餐廳、咖啡館和售賣在地傳統工藝品的工藝品商店，當地居民為表示款待之情，在自家門外種植花卉，並十分歡迎遊客的到來。竹原市城市景觀保護區在 1982 年被日本政府選定為重要傳統建築群保護地區。

＜日本語仮訳＞

竹原市の町並み保存地区

竹原は、製塩と酒造りで有名な商人の町として 350 年の歴史を誇ります。歴史的な建造物が多く、また、京都・下鴨神社の荘園として栄えた歴史から、「安芸の小京都」として知られています。安芸は後に広島県となる当時の地名です。

町並み保存地区にある全長 500 メートルのメインストリートである本町通りには、両側に保存状態の良い伝統的な木造商屋や「町屋」（商家や職人の住い）が並んでいます。薄灰色の漆喰壁、格子状の外面、焼いた粘土の瓦（瓦葺き）の屋根が特徴です。これらの家屋は江戸時代（1603-1867）に建てられたもので、当地の商人の繁栄を映し出しています。

瓦葺きや建物の正面の格子など凝った様式は、商人が富を誇示する手段でした。格子のデザインは 3 つの異なるタイプに分類できます。1 階でよく使用される出格子のほか、平格子と塗り格子があります。江戸時代の終わりに向けて、格子技術の向上により、縦型のデザインだけでなく、横型の細長いデザインの格子もはめ込むことができるようになりました。

旧吉井家住宅と旧松阪家住宅は優れた商家の典型的な例です。

旧吉井家住宅は竹原に残る最古の家屋で、1691 年に建てられました。もともとは裕福な製塩＆酒造りの商人で、のちに町役人になった人物の居宅でした。かつて「大名」（日本の封建時代の領主）が来訪した際の宿泊施設としても利用されていました。

旧松阪家住宅は 1820 年代に建てられ、1879 年に全面改装されました。外観には緩やかに湾曲した「唐破風」（日本伝統建築の門や玄関でよく見られる弓状の屋根の装飾）の瓦葺きと、精巧な出格子が外面に施されています。庭園は、借景の伝統として西方寺の普明閣（観音堂）の景色を取り入れています。東アジアの庭園設計における借景という様式は、庭の構成に背景の景観を組み込むものです。

江戸時代に、竹原は製塩業の中心地となっていました。浅くて広い湾と、瀬戸内海の激しい潮の干満差が、塩の生産に適していたのです。製塩業者は、塩を効率よく生産するために、赤穂藩（現在の兵庫県）の製塩方法を応用し、「入浜式塩田」と呼ばれる製塩方法を採用していました。1650 年、町の中心部まで運河が掘られ、塩の加工と取引の発展に貢献しました。

一部の塩は大阪に送られ、その後江戸（今の東京）へと送られました。また一部は、瀬戸内海から北前船でも輸送されました。北前船はまず西に向かい、本州と九州を隔てる関門海峡を通ったのち、北上して、北の秋田県や北海道など日本海側のさまざまな港町に寄港しました。これらの船は、当時の貴重な商品である米を積んで竹原に戻ってきました。

2019 年、竹原は北前船の寄港地のひとつとして、日本遺産に指定されました。

現在、竹原の歴史的建造物の一部では、レストランやカフェ、地元の伝統工芸品を販売する店が営まれています。おもてなしのしるしとして、住人は家の外に花を咲かせ、地域への訪問者を歓迎します。竹原市の町並み保存地区は 1982 年に日本政府により重要伝統的建造物群保存地区に選ばれました。

020-009

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 旧森川家住宅
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

旧森川家住宅

旧森川家住宅矗立于一片填海而成的土地上，那里原本是江户时代(1603-1867)的一片盐田。宅邸于 1913 年由森川八郎建造，他是一名成功的盐商，曾在 1924 年到 1936 年的 12 年间出任竹原市市长。

这处大正时代(1912-1926)的住宅最初是为了管理并运营盐田而建。宅邸由主屋、独立的别栋、养老居所、茶室等 8 栋建筑组成。主屋自广岛县福山市迁来，改造成“町屋”（商人或工匠的住宅）式样。这处住宅的整体建筑风格可追溯至江户时代晚期，彰显着该家族的显要与富有。

入口处的黑白老照片展示了制盐产业巅峰时期盐滩上所使用的制盐工具及生产过程。从照片上可以看到这种名为“入浜式盐田”的制盐法如何通过掘渠引流制盐，从而深入了解其中原理。

占地广阔的大宅内有宽敞的榻榻米房间和一个花木种类繁多、四季景色宜人的开阔中庭。庭园内的优雅茶室据传为茶道大师不二庵设计，他是茶庭设计师、茶道大师小堀远州(1579-1647)的追随者。

旧森川家住宅现已被指定为竹原市重要文化财产。

＜繁体字＞

舊森川家住宅

舊森川家住宅矗立於一片填海造陸的土地上，原本是江戶時代（1603-1867）的一片鹽田。宅邸於 1913 年由森川八郎建造，他是一名成功的鹽商，在 1924 年到 1936 年的 12 年間出任竹原市市長。

這處住宅建最初是為了在大正時代（1912-1926）管理營運鹽田而設計。宅邸由主屋、獨立別棟、養老居所和茶室等 8 棟建築組成，主屋自廣島縣福山市遷來後改造成「町屋」（商人或工匠的住宅）樣式。整體建築風格則可追溯至江戶時代晚期，彰顯著森川家族的顯要與富有。

入口處有黑白老照片，展示了製鹽產業巔峰時期鹽灘上所用的製鹽工具和生產過程。從照片上可以深入瞭解名為「入濱式鹽田」的製鹽法是如何通過鑿渠引流製鹽的原理。

占地廣闊的大宅內有寬敞的榻榻米房間和一座花木種類繁多、四季景色宜人的開闊中庭。庭園內的優雅茶室據傳為茶道大師不二庵設計，他也是茶庭設計師、茶道大師小堀遠州（1579-1647）的追隨者。

舊森川家住宅現已被指定為竹原市重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

旧森川家住宅

旧森川家住宅は、かつて江戸時代（1603-1867）には塩田だった埋め立て地に建っています。この家は有力な製塩業者であった森川八郎によって 1913 年に建てられました。彼は 1924 年から 1936 年までの 12 年間、竹原市長を務めた人物です。

この建物は元々、大正時代（1912-1926）の塩田経営のために設計されました。住居は、母屋、離れ、隠居部屋、茶室など 8 棟で構成されています。母屋は広島県福山市から移転後、「町屋」（商家や職人の住い）として再建されました。建築様式は江戸時代後期にさかのぼり、森川家の名声と富を反映しています。

入り口には、製塩産業の最盛期に塩田で使われていた道具や生産工程を紹介する歴史的な白黒写真が展示されており、潮の干満差を利用して、海水を浜へ引き込む「入浜式塩田」と呼ばれる製塩手法について深く知ることができます。

広大な住まいには、広々とした畳の部屋と、四季折々に楽しめる花や木々が生い茂る広い中庭があります。庭園にある優雅な茶室は、茶人で作庭家でもあった小堀遠州（1579–1647）の流儀を踏襲した茶人、不二庵によって設計されたと言われています。

旧森川家住宅は竹原市重要文化財に指定されています。

020-010

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 旧森川家住宅
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

旧森川家住宅

旧森川家住宅矗立于一片填海而成的土地上，那里原本是江户时代(1603-1867)的一片盐田。宅邸于 1913 年由森川八郎建造，他是一名成功的盐商，曾在 1924 年到 1936 年的 12 年间出任竹原市长。

这座住宅由主屋、独立别栋、养老居所和茶室等 8 栋建筑组成。主屋自广岛县福山市迁来后才改造成江户时代晚期的“町屋”（商人或工匠的住宅）式样。宽敞的榻榻米房间和开阔的庭园是这处大宅的特色，庭园内花木种类繁多，四季景色宜人。

宅邸的建筑风格展示着这个家族的名声与财富。这座大正时代(1912-1926)的宅邸最初是为了管理运营盐田而设计。入口处展示的黑白老照片上是其业务巅峰时期盐滩上所用的制盐工具及生产过程。这种制盐法利用潮汐带来的水位差，通过掘渠引流，将海水引入海滩内，被称为“入浜式盐田”，在当时极富开创性。

住宅庭园内还有一座优雅的茶室，据说出自茶道大师不二庵的设计，他也是茶道大师、茶庭设计师小堀远州(1579-1647)的追随者。

旧森川家住宅现已被指定为竹原市重要文化财产。

＜繁体字＞

舊森川家住宅

舊森川家住宅矗立於一片填海造陸的土地上，原本是江戶時代（1603-1867）的一片鹽田。宅邸於 1913 年由森川八郎建造，他是一名成功的鹽商，在 1924 年到 1936 年的 12 年間出任竹原市長。

這座住宅由包括主屋、獨立別棟、養老居所和茶室等 8 棟建築組成，其中，主屋自廣島縣福山市遷來後才改造成江戶時代晚期「町屋」（商人或工匠的住宅）樣式。這處大宅的特色是寬敞的榻榻米房間和一座開闊的庭園，庭園內花木種類繁多，四季景色宜人。

宅邸的建築風格展示著這個家族的名聲和財富。這處宅邸最初是為了在大正時代（1912-1926）管理營運鹽田而設計。入口處有黑白老照片，展示著其業務巔峰時期鹽灘

上所用的製鹽工具和生產過程。這種通過鑿渠引流，利用潮汐帶來的水位差，將海水引入海灘內的製鹽法被稱為「入濱式鹽田」，在當時是開創性的製鹽法。

住宅庭園內還有一間優雅的茶室，據說出自茶道大師不二庵的設計，他也是茶道大師、茶庭設計師小堀遠州（1579-1647）的追隨者。

舊森川家住宅現已被指定為竹原市重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

旧森川家住宅

旧森川家住宅は、かつて江戸時代（1603-1867）には塩田だった埋め立て地に建っています。この家は有力な製塩業者であった森川八郎によって 1913 年に建てられました。彼は 1924 年から 1936 年までの 12 年間、竹原市長を務めた人物です。

住居は、母屋、離れ、隠居部屋、茶室など 8 棟で構成されています。母屋は広島県福山市から移築されたもので、江戸時代後期の「町屋」（商家や職人の住い）として再建されました。広々とした畳の部屋と、四季折々に楽しめる花や木々が生い茂る広い中庭がこの広い住まいの特徴です。

この住宅の建築様式は、森川家の名声と富を反映しています。元々、大正時代（1912-1926）の塩田経営のために設計されました。入り口には、製塩産業の最盛期に塩田で使われていた道具や生産工程を紹介する歴史的な白黒写真が展示されています。当時としては大変画期的だった「入浜式塩田」と呼ばれる、潮の干満差を利用して、海水を浜へ引き込む技術を用いた製塩が行われていました。

庭園にある優雅な茶室は、茶人で作庭家でもある小堀遠州（1579–1647）の流儀を踏襲した茶人、不二庵によって設計されたと言われています。

旧森川家住宅は竹原市重要文化財に指定されています。

020-011

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市歴史民俗資料館
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹原市历史民俗资料馆

竹原市历史民俗资料馆主要展示与本地制盐业有关的内容，并设有城市居民、历史、文化等各种项目的展览。

其中一个重要主题是关于被视为“日本威士忌之父”的竹鹤政孝(1894-1979)。为了学习苏格兰威士忌的蒸馏秘方，他在 1918 年远赴苏格兰，入读格拉斯哥大学学习化学，此期间曾辗转苏格兰三家威士忌酒厂当学徒。

1920 年，他携苏格兰妻子洁西·萝贝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被称为“丽塔”；1896-1961）一同回到日本，随即创办了“一甲威士忌蒸馏会社”。日本国家级电视台 NHK 在 2014 年播出的电视剧《阿政》所讲述的就是他们的故事。资料馆外有一尊竹鹤政孝和丽塔的双人铜像。

资料馆所在地原为江户时代(1603-1867)儒学者盐谷道硕(1703-1764)的住宅。在他过世后，这处宅邸被他的弟子赖春水和赖春风改造成了一所学校。学校于 1793 年开校，由在校任教的赖春风起名为“竹原书院”，曾举办过读诗会等各种文化活动。

如今的浅蓝色西式建筑建于 1929 年，最初是竹原书院图书馆，1980 年改建为竹原市历史民俗资料馆。

＜繁体字＞

竹原市歷史民俗資料館

竹原市歷史民俗資料館主要展示與當地製鹽業相關的內容，並設有城市居民、歷史、文化等各項展覽。

其中一個主要主題是關於竹鶴政孝（1894-1979），他被視為「日本威士忌之父」。竹鶴政孝在 1918 年遠赴蘇格蘭學習蘇格蘭威士忌的蒸餾秘方，就讀格拉斯哥大學學習化學，還曾輾轉蘇格蘭三家威士忌酒廠當學徒。

1920 年，他攜蘇格蘭妻子潔西·蘿貝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被稱為「麗塔」；1896-1961）一同回到日本，隨即創辦了「一甲威士忌蒸餾會社」。日本國家級電

視台 NHK 在 2014 年播出電視劇《阿政》講述的就是他們的故事，資料館外有一尊竹鶴政孝和麗塔的雙人銅像。

資料館所在地原為江戶時代（1603-1867）儒學者鹽谷道碩（1703-1764）的住宅。在他過世後，這處宅邸被他的弟子賴春水和賴春風改造成了一所學校。學校於 1793 年開校，由在校教師賴春風起名為「竹原書院」，曾舉辦過讀詩會等各種文化活動。

如今的淺藍色西式建築建於 1929 年，原本是竹原書院圖書館，1980 年改建為竹原市歷史民俗資料館。

＜日本語仮訳＞

竹原市歴史民俗資料館

竹原市歴史民資料館では当地の製塩業に関連する資料のほか、人々、歴史、文化に関する展示を行っています。

主な展示は日本のウイスキーの父とされている竹鶴政孝（1894–1979）に関するものです。政孝は 1918 年にスコットランドに行き、スコッチウイスキーの蒸留技法を学びました。彼はグラスゴー大学で化学の授業を受け、3 つのスコッチ蒸留所で見習いをしました。

1920 年に帰国後、スコットランド人の妻ジェシー・ロバータ・カウン（通称「リタ」）と共に、「ニッカウヰスキー蒸留会社」を設立しました。彼らの物語は、日本の全国放送である NHK の 2014 年のテレビドラマ『マッサン』で語られました。資料館の外には、政孝とリタの銅像があります。

資料館のある場所は、もともと江戸時代（1603-1867）の儒教学者である塩谷道碩（1703-1764）の旧宅でした。彼の死後、彼の弟子である頼春水と頼春風によって、この邸宅は学校に作り変えられました。学校は 1793 年に開校し、教師のひとりである頼春風によって「竹原書院」と名付けられ、詩の朗読会などの文化的イベントが開催されていました。

現在の水色の洋風の建物は、1929 年に竹原書院図書館として建てられ、1980 年に竹原市歴史民俗博物館になりました。

020-012

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市歴史民俗資料館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

竹原市历史民俗资料馆

竹原市历史民俗资料馆主要展示与本地制盐业相关的内容，并设有城市居民、历史、文化等各项主题展。

这里原本是江户时代(1603-1867)儒教学者盐谷道硕(1703-1764)的住宅，在他过世后，被弟子赖春水和赖春风改造成了一所学校。学校于 1793 年开校，由在校任教的赖春风起名为“竹原书院”。这里作为一个名副其实的学习场所，还曾举办过读诗会和各种文化活动。

如今的浅蓝色西式建筑建于 1929 年，最初是竹原书院图书馆。图书馆于 1980 年改建为历史民俗资料馆。馆中的一个主要展览主题为竹鹤政孝(1894-1979)，他有“日本威士忌之父”的称号，被亲切地称为“阿政”。竹鹤政孝在 1918 年前往苏格兰学习苏格兰威士忌的蒸馏秘方，期间曾进入格拉斯哥大学学习化学，还在苏格兰三家威士忌酒厂里当过学徒。

1920 年，他携苏格兰妻子洁西·萝贝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被称为“丽塔”；1896-1961）一同回到日本，随即创办了“一甲威士忌蒸馏会社”。日本国家级电视台 NHK 在 2014 年播出的电视剧《阿政》讲述的就是他们的故事。资料馆外有一尊竹鹤政孝和丽塔的双人铜像。

＜繁体字＞

竹原市歷史民俗資料館

竹原市歷史民俗資料館主要展示與當地製鹽業相關的內容，並設有城市居民、歷史、文化等各項主題展。

在江戶時代（1603-1867），這裡曾是儒教學者鹽谷道碩（1703-1764）的住宅，在他過世後被其弟子賴春水和賴春風改造成了一間學校。學校於 1793 年開校，由在校教師賴春風起名為「竹原書院」。這裡曾是一處重要的學習中心，也是舉辦讀詩會和各種文化活動的場所。

如今的淺藍色西式建築建於 1929 年，最初是竹原書院圖書館。圖書館於 1980 年改建為歷史民俗資料館，其中個主要展覽主題為竹鶴政孝（1894-1979），他有「日本威士忌

之父」的稱號，被親切地稱為「阿政」。竹鶴政孝在 1918 年前往蘇格蘭學習蘇格蘭威士忌的蒸餾秘方，期間曾進入格拉斯哥大學學習化學，還在蘇格蘭三家威士忌酒廠裡當過學徒。

1920 年，他攜蘇格蘭妻子潔西·蘿貝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被稱為「麗塔」；1896-1961）一同回到日本，隨即創辦了「一甲威士忌蒸餾會社」。日本國家級電視台 NHK 在 2014 年播出電視劇《阿政》講述的就是他們的故事，資料館外有一尊竹鶴政孝和麗塔的雙人銅像。

＜日本語仮訳＞

竹原市歴史民俗資料館

竹原市歴史民資料館では当地の製塩業に関連する資料のほか、人々、歴史、文化に関する展示を行っています。

この場所はもともと、江戸時代（1603-1867）の儒教の学者である塩谷道碩（1703-1764）の邸宅でした。彼の死後、彼の弟子である頼春水と頼春風によって、学校に改装されました。学校は 1793 年に開校し、当時の教師のひとりであった頼春風によって「竹原書院」と名付けられ、詩の朗読会などの文化的イベントが開催される学びの拠点としての役割を果たしていました。

現在の水色の洋風の建物は、1929 年に竹原書院図書館として建てられました。1980 年に、竹原書院図書館は竹原市歴史民俗博物館になりました。主な展示は竹鶴政孝（1894–1979）に関するもので、「マッサン」の愛称で親しまれた政孝は、日本のウイスキーの父と呼ばれています。1918 年に、彼はスコットランドに行き、スコットウイスキーの蒸留の技法を学びました。彼はグラスゴー大学で化学の授業を受け、3 つのスコッチ蒸留所で見習いをしました。

1920 年に帰国後、スコットランド人の妻ジェシー・ロバータ・カウン（通称「リタ」）と共に、「ニッカウヰスキー蒸留会社」を設立しました。彼らの物語は、日本の全国放送である NHK の 2014 年のテレビドラマ『マッサン』で語られました。資料館の外には、政孝とリタの銅像があります。

020-013

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 照蓮寺

【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

照莲寺

数百年来，这座古老寺院一直都是包括赖春水、赖春风兄弟在内的本地文人学者的雅集之地。它原本是一所禅宗寺院，名叫“定林寺”。

寺院本堂（正殿）于 1737 年依照净土真宗佛寺风格重建。净土真宗是净土宗的一个分支流派，开创者是前天台宗僧人亲鸾(1173-1263)。如今，它是日本最普及的佛教宗派之一。

照莲寺以其巨大的“鬼瓦”闻名，它们是屋脊两端恶鬼模样的装饰物，据说有驱邪的功效。正门饰有一条龙的浮雕。

寺内的“高丽钟”(Komanokane)也很有名。这口铜钟出自高丽时代(918-1392)的朝鲜半岛。钟高 68.3 厘米，口径 40 厘米，钟口处壁厚 3 厘米。铜钟的历史可以追溯到公元 963 年，是日本现存最古老的朝鲜钟之一。已被指定为日本重要文化财产。

此外，照莲寺还拥有著名庭园“小祇园”和若干重要的艺术品，赖家先祖的墓地也在这里。

＜繁体字＞

照蓮寺

數百年來，這座古老寺院一直都是包括賴春水、賴春風兄弟在內的當地文人學者雅集之地，原本是一所禪宗寺院，名叫「定林寺」。

寺院本堂（正殿）於 1737 年依照淨土真宗佛寺風格重建。淨土真宗是淨土宗的一個分支流派，開創者是前天台宗僧人親鸞（1173-1263），如今已是日本最普及的佛教宗派之一。

照蓮寺以其巨大的「鬼瓦」聞名，是指屋脊兩端惡鬼模樣的裝飾物，據說有驅邪的功效。正門則飾有一條龍的浮雕。

寺內的「高麗鐘」（Komanokane）也很有名，這口銅鐘出自高麗時代（918-1392）的朝鮮半島。鐘高 68.3 公分、口徑 40 公分、鐘口處壁厚 3 公分。銅鐘的歷史可以追溯到西元 963 年，是日本現存最古老的朝鮮鐘之一，現已被指定為日本重要文化財產。

此外，照蓮寺還擁有著名庭園「小祇園」和若干重要的藝術品，賴家先祖的墓地也在此處。

＜日本語仮訳＞

照蓮寺

もともとは「定林寺」と呼ばれる禅寺だったこの古い寺院は、何世代にもわたり、地元の学者であった頼春水や頼春風の兄弟などをはじめとする地元の学者が集まる場所でした。

本堂は 1737 年に浄土真宗の仏教様式で再建されました。浄土真宗は、天台宗の元僧侶である親鸞（1173-1263）によって創建された浄土宗の一派で、今日の日本で最も普及している仏教宗派のひとつです。

この寺院は、屋根の端に設置された鬼の形をした装飾瓦（鬼瓦）で有名です。鬼瓦は厄除け効果があると言われています。正門には龍のレリーフの彫刻があります。

また、高麗鐘（こまのかね）でも知られています。この銅製の鐘は、高麗時代（918–1392）に朝鮮半島で作られました。鐘の高さは 68.3 センチ、直径は 40 センチ、口縁部の厚さは 3 センチです。鋳造年は 963 年で、日本にある朝鮮の鐘としては最も古いものの一つで、日本の重要文化財に指定されています。

照蓮寺には名庭「小祇園」や、数多くの重要な美術品、頼家の先祖代々のお墓などがあります。

020-014

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 照蓮寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

照莲寺

照莲寺原本是一所禅宗寺院，名叫“定林寺”。寺院本堂（正殿）于 1737 年依照净土真宗佛寺风格重建。净土真宗是净土宗的一个分支流派，开创者是前天台宗僧人亲鸾(1173-1263)。如今，净土真宗是日本最普及的佛教宗派之一。

照莲寺以其巨大的“鬼瓦”闻名。它们是屋脊两端恶鬼模样的装饰物，据说有驱邪的功效。正门处有一条龙的浮雕装饰。

寺内的“高丽钟”(Komanokane)也很有名。这口铜钟出自高丽时代(918-1392)的朝鲜半岛，其历史可以追溯到公元 963 年，是日本现存最古老的朝鲜钟之一。现已被指定为日本重要文化财产。

数百年来，这座古老寺院一直都是包括赖春水、赖春风兄弟在内的本地文人学者雅集之地。

此外，照莲寺还拥有著名的庭园“小祇园”和若干重要的艺术品，赖家先祖的墓地也在这里。

＜繁体字＞

照蓮寺

照蓮寺原本是一所禪宗寺院，名叫「定林寺」，寺院本堂（正殿）是 1737 年依照淨土真宗佛寺風格重建的。淨土真宗是淨土宗的一個分支流派，開創者是前天台宗僧人親鸞（1173-1263）。如今，淨土真宗是日本最普及的佛教宗派之一。

照蓮寺以其巨大的「鬼瓦」聞名，是指屋脊兩端惡鬼模樣的裝飾物，據說有驅邪的功效。正門處有一條龍的浮雕裝飾。

寺內的「高麗鐘」（Komanokane）也很有名，這口銅鐘出自高麗時代（918-1392）的朝鮮半島，其歷史可以追溯到西元 963 年，是日本現存最古老的朝鮮鐘之一，現已被指定為日本重要文化財產。

數百年來，這座古老寺院一直都是包括賴春水、賴春風兄弟在內的當地文人學者雅集之地。

此外，照蓮寺還擁有著名的庭園「小祇園」和若干重要的藝術品，賴家先祖的墓地也在此處。

＜日本語仮訳＞

照蓮寺

照蓮寺はもともと「定林寺」と呼ばれる禅寺でした。本堂は 1737 年に浄土真宗の仏教様式で再建されました。浄土真宗は、天台宗の元僧侶である親鸞（1173-1263）によって創建された浄土宗の一派であり、日本で最も普及している仏教宗派のひとつです。

この寺院は、屋根の端に設置され鬼の形をした装飾の瓦（鬼瓦）で有名です。鬼瓦は厄除け効果があると言われています。正門には龍のレリーフの彫刻があります。

また、高麗鐘（こまのかね）でも知られています。銅の鐘は、朝鮮の高麗時代（918–1392）に朝鮮半島で作られました。鋳造年は 963 年で、日本にある朝鮮の鐘としては最も古いものの一つで、日本の重要文化財に指定されています。

何世代にもわたり、地元の学者であった頼春水や頼春風の兄弟などをはじめとする地元の学者が集まる場所でした。

照蓮寺には、名園「小祇園」や数多くの重要な美術品、頼家の先祖代々のお墓などがあります。

020-015

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 頼惟清旧宅
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

赖惟清旧宅

诗人兼儒学者赖惟清的这处旧宅是江户时代(1603-1867)传统风格建筑和设计的优秀样本。旧宅建于 1775 年前后，宅内的三口井是它的特色，因为当时一般是多户人家共用一口公共水井。这三口井各有用途：一口居家日用，一口用于家族经营的染色生意，最后一口专供研习书法所用。

赖惟清是竹原本地最富声望的名人之一，也是赖山阳(1780-1832)的祖父。赖山阳在广岛长大，受竹原的文化影响至深，是重要的儒学者、历史学者、艺术家和诗人。在他的诸多著作中，《日本外史》是日本史方面的一部重要作品，也曾是德川幕府(1603-1867)领导者的读物。

赖山阳与日本各地许多志同道合的学者、思想家均有交流，这也让他本人成为了一位重要的历史人物。在他的 200 年诞辰之际，竹原市建立了一座赖山阳铜像以示纪念。

因与著名的赖氏家族关系密切，且完好保存了许多自江户时代流传至今的物品，这处宅邸现已被指定为广岛县史迹。

＜繁体字＞

賴惟清舊宅

作為詩人和儒學者，賴惟清的這處舊宅是一個經典的江戶時代（1603-1867）設計風格的傳統建築範例。舊宅建於 1775 年前後，宅內有三口井是其特色，因為當時一般是多戶人家共用一口公共水井。這三口井各有用途：一口居家日用，一口用於家族經營的染坊，最後一口專供研習書法所用。

賴惟清是竹原本地最富聲望的名人之一，也是賴山陽（1780-1832）的祖父。賴山陽在廣島長大，受竹原的文化影響至深，是重要的儒學者、歷史學者、藝術家和詩人。在他的著作中，《日本外史》是日本史方面的一部重要作品，更曾是德川幕府（1603-1867）領導者的讀物。

賴山陽與日本各地許多同道的學者、思想家均有交流，因此他本人也成為了一位重要的歷史人物。為紀念其 200 年誕辰，竹原市建立了一座賴山陽銅像。

因與著名的賴氏家族關係密切，且完好保存了許多自江戶時代流傳至今的物件，這處宅邸已被指定為廣島縣史跡。

＜日本語仮訳＞

賴惟清旧宅

詩人、儒教の学者である賴惟清の旧邸宅は、江戸時代（1603-1867）の伝統的な建築やデザインの好例です。邸宅は 1775 年頃に建てられ、3 つの井戸があります。当時はほとんどの家庭が共同で井戸を使用していたため、それが邸宅の特徴になっています。3 つの井戸にはそれぞれ独自の目的がありました。1 つは家事に、もう 1 つは家業の染め物に、最後は書道に使われていました。

賴惟清は竹原で最も有名な人物の一人であり、頼山陽（1781-1832）の祖父にあたります。頼山陽は、広島で育ち、竹原の文化に影響を受けた偉大な儒教学者、歴史家、芸術家、詩人です。彼の著作には、徳川幕府（1603–1867）の指導者にも読まれた日本の重要な歴史書『日本外史』があります。

頼山陽は、日本全国の志を同じくする学者や思想家とも交流があり、日本史上の重要な人物となりました。生誕 200 周年を記念して、竹原に頼山陽の銅像が建てられました。

この邸宅は名門・頼家との関係が深く、江戸時代の保存状態の良いものが多いことから、広島県の史跡に指定されています。

020-016

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 賴惟清旧宅
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

赖惟清旧宅

赖惟清是江户时代(1603-1867)的一名诗人及儒教学者。他的这处旧宅建于 1775 年前后，是那个时期传统建筑与设计的优秀样本。宅邸的一大特色在于它的三口水井，而当时的社会常态，是多户人家共用一口公共水井。这三口井各有用途：一口居家日用，一口用于家族经营的染色生意，最后一口专供研习书法所用。

由于和著名的赖氏家族关系密切，这处历史建筑被指定为广岛县史迹，其中有许多保存完好的江户时代遗存。

赖惟清是赖山阳(1780-1832)的祖父，后者是江户时代下半叶的一位重要儒学者、历史学者、艺术家和诗人。赖山阳在广岛长大，受竹原文化影响至深。在他的作品中，《日本外史》是日本史方面的重要著作，德川幕府(1603-1867)的领导者也都曾读过此书。

赖山阳的著作影响了日本各地同道的学者和思想家，这也奠定了他本人在历史上的重要地位。为纪念他的 200 年诞辰，竹原市建立了一座赖山阳铜像。

＜繁体字＞

賴惟清舊宅

賴惟清是江戶時代（1603-1867）的一名詩人和儒教學者，他的這處舊宅建於 1775 年前後，是那個時期傳統建築與設計的優秀範例。宅邸的一大特色在於其中的三口井，因為當時的社會習慣是多戶人家共用一口公共水井。三口井各有用途：一口居家日用，一口用於家族經營的染坊，最後一口專供研習書法所用。

由於和著名的賴氏家族關係密切，這處歷史建築被指定為廣島縣史跡，其中有許多保存完好的江戶時代留存至今的物件。

賴惟清是賴山陽（1780-1832）的祖父，後者是江戶時代下半葉的一位重要儒學者、歷史學者、藝術家和詩人。賴山陽在廣島長大，受竹原文化影響至深。在他的作品中，《日本外史》是日本史方面的重要著作，德川幕府（1603-1867）的領導者也都曾讀過。

賴山陽的著作影響了日本各地同道的學者和思想家，這也奠定了他在歷史上的重要地位，為紀念其 200 年誕辰，竹原市建立了一座賴山陽銅像。

＜日本語仮訳＞

賴惟清旧宅

　江戸時代（1603-1867）の詩人、儒教学者である賴惟清の旧邸宅は、1775 年頃に建てられた、当時の伝統的な建築とデザインの好例です。3 つの井戸があり、当時はほとんどの家庭が共同で井戸を使用していたため、この邸宅の特徴になっています。3 つの井戸にはそれぞれ独自の目的がありました。1 つは家事に、もう 1 つは家業の染め物に、最後の 1 つは書道に使われていました。

　この邸宅は名門・頼家との関係が深く、広島県の史跡に指定されています。ここには、江戸時代の保存状態の良いものが多くあります。

　賴惟清は江戸時代後半の偉大な儒教学者、歴史家、芸術家、詩人である頼山陽（1781-1832）の祖父にあたります。頼山陽は、広島で育ち、竹原の文化に影響を大いに受けました。彼の著作には、徳川幕府（1603–1867）の指導者にも読まれた日本の重要な歴史書『日本外史』があります。

　頼山陽の著作は、日本各地の志を同じくする学者や思想家に影響を与えたため、日本史上の重要な人物となりました。生誕 200 周年を記念して、竹原に頼山陽の銅像が建てられました。

020-017

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 西方寺
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

西方寺

西方寺坐落在一座可俯瞰竹原市城市景观保护区的小山上。它是本地的地标，以其观景台和犹如城堡围墙的独特石墙而闻名。据说西方寺建于1560年，原本位于附近的另一处市镇，在1602年遭火灾焚毁后才迁至现址。

寺中的观音堂称“普明阁”，建于1758年，有一个大游廊，孤悬于寺院圣地外缘。这种悬空舞台式观景台，是模仿京都的清水寺而建。观音堂内供奉大慈大悲观世音菩萨的化现，十一面观音，这座观音像被指定为广岛县重要文化财产。寺院内的麻刈坟是江户时代(1603-1867)竹原俳句的纪念碑。

1983年大林宣彦(1938-2020)导演的电影《穿越时空的少女》永远地留住了这座寺院的身影。它是本町景观的重要组成部分，从竹原市的许多地方都能看到。西方寺已被指定为竹原市重要文化财产。

＜繁体字＞

西方寺

西方寺坐落於一座俯瞰竹原市城市景觀保護區的小山上。作為當地地標，寺廟以其觀景台和像城的圍牆一樣獨特的石牆而著稱。據說西方寺建於1560年，原本位於附近的另一處城鎮，在1602年遭火災焚毀後才遷至現址。

寺中的觀音堂稱「普明閣」建於1758年，有一個大遊廊，孤懸於寺院聖地外緣。這種懸空舞台式觀景台，是模仿京都清水寺而建。觀音堂內供奉著大慈大悲觀世音菩薩的化現——十一面觀音，這座觀音像被指定為廣島縣重要文化財產。寺院內的麻刈墳是江戶時代（1603-1867）歌詠竹原的俳句紀念碑。

在 1983 年大林宣彥（1938-2020）導演的電影《穿越時空的少女》中，這座寺院留下了永恆的身影。西方寺作為本町景觀重要的一部分，從竹原市的許多地方都能看到，已被指定為竹原市重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

西方寺

西方寺は、たけはら町並み保存地区を見下ろす丘の上にあります。地元のランドマークでもあり、城壁に似た印象的な石垣と展望台で有名です。もともとは 1560 年に近くの町に建立されましたが、1602 年に火事で焼失した後、現在の場所に移されました。

観音堂である「普明閣」は 1758 年に建てられたもので、神聖な場所の端には大きな展望台が設けられています。この高く張り出している舞台のような展望台は、京都の清水寺を模して建立されました。中には慈悲の菩薩である観音菩薩の顕現である十一面観音が祀られており、広島県の重要文化財に指定されています。境内には江戸時代（1603-1867）に竹原で詠まれた俳句の記念碑である麻刈墳があります。

大林宣彦監督による 1983 年の映画『時をかける少女』の舞台となったことで、このお寺は有名になりました。西方寺は町の重要な景観の一部を成しており、竹原のいたる場所から望むことができます。西方寺は竹原市重要文化財に指定されています。

020-018

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 西方寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

西方寺

西方寺是本地地标，从竹原市周边的许多地方都能看到。它坐落在一座能俯瞰竹原市城市景观保护区的小山上。据说西方寺建于 1560 年，原本位于附近的另一处市镇，在 1602 年遭火灾焚毁后才迁至现址。

寺院以其观景台以及犹如城堡围墙般的独特石墙而著称。

寺中的观音堂称“普明阁”，建于 1758 年，堂内供奉的十一面观音是大慈大悲观世音菩萨的常见化现。这座观音像已被指定为广岛县重要文化财产。寺院圣地边缘宽大的游廊向外伸出，这种舞台式观景台是模仿京都清水寺而建，可以将整个城市景观保护区和周边地貌风光尽收眼底。

寺院内有一处麻刈坟，是江户时代(1603-1867)竹原俳句的纪念碑。

这座寺院在 1983 年大林宣彦(1938-2020)导演的电影《穿越时空的少女》中留下了不灭的身影。西方寺是本町景观的重要组成部分，已被指定为竹原市重要文化财产。

＜繁体字＞

西方寺

西方寺是當地地標，從竹原市周邊的許多地方都能看到。坐落在一座可以俯瞰竹原市城市景觀保護區的小山上。據說西方寺建於 1560 年，原址位於附近的另一處城鎮，在 1602 年遭火災焚毀後才遷至現址。

寺院以其觀景台和像城的圍牆般獨特的石牆而著稱。

寺中的觀音堂稱「普明閣」建於 1758 年，堂內供奉的十一面觀音是大慈大悲觀世音菩薩常見化身。這座觀音像被指定為廣島縣重要文化財產。寺院聖地邊緣寬大的遊廊向外伸展，這種舞台式觀景台是模仿京都清水寺而建，可以將整個城市景觀保護區和周邊地貌風光盡收眼底。

寺院內有一處麻刈墳，是江戶時代（1603-1867）歌詠竹原的俳句紀念碑。

這座寺院在 1983 年大林宣彥（1938-2020）導演的電影《穿越時空的少女》中留下了永恆的身影。西方寺是本町景觀的重要的一部分，已被指定為竹原市重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

西方寺

　西方寺は竹原周辺から見ることができる地元のランドマークです。町並み保存地区を見下ろす丘の上に建てられています。もともとは 1560 年に近くの町に建立されましたが、1602 年に火事で焼失した後、現在の場所に移されました。

　この寺は展望台と城郭を思わせる印象的な石垣で有名です。

　観音堂である「普明閣」は、1758 年に建てられました。中には、慈悲の菩薩である観音菩薩の顕現である十一面観音が祀られており、広島県の重要文化財と指定されています。神聖な場所の端には大きな縁側が設けられています。この高く張り出している舞台のような展望台は、京都の清水寺を模して建立されました。展望台からは、町並み保存地区全体と周辺の風景を眺めることができます。

　境内には江戸時代（1603-1867）の竹原の俳句の記念碑である麻刈墳があります。

　大林宣彦監督による 1983 年の映画『時をかける少女』の舞台となったことで、このお寺は有名になりました。西方寺は町の重要な景観の一部を成しており、竹原市重要文化財に指定されています。

020-019

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 勝運寺
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

胜运寺

忠海是竹原的港口城镇，身为曹洞宗禅寺的胜运寺就位于这里的一座小山坡上。寺院初建于 1570 年到 1581 年之间，建造者是浦宗胜(1526-1592)，也称“乃美宗胜”。寺院特点在于城堡一般的防御设计，石垣和锯齿形的空间布局旨在减缓进攻者的入侵速度，同时便于防御者开火御敌。

浦宗胜是强大的武士家族小早川氏旗下的海军大将，他在胜运寺所在的小山脚下建起了贺仪城。寺院同时也充当着城堡防御系统的一部分，防备可能来自濑户内海上的攻击。

寺院本堂（正殿）在 1955 年经历过一次翻新。寺内藏有三件重要珍宝：一卷浦宗胜穿着正装、身披武士铠甲的立轴画像；一个他当年使用的弹药箱；一顶寺院首任主持使用过的驾笼（类似肩舆的交通工具）。此外，寺内还存有一些浦宗胜的头发。

胜运寺每周日早晨为来访者提供坐禅（禅宗的打坐冥想）体验。

＜繁体字＞

勝運寺

忠海是竹原的港口城鎮，曹洞宗禪寺勝運寺就位於這裡的一座小山坡上。寺院初建於 1570 年到 1581 年之間，建造者是浦宗勝（1526-1592），也稱「乃美宗勝」。寺院的特點是其城一般的防禦設計，擁有石垣和鋸齒形佈局，旨在減緩進攻者的入侵速度，且防禦者可以開火抗敵。

浦宗勝是強大的武士家族小早川氏旗下的海軍大將，他在勝運寺所在的小山腳下建起了賀儀城。寺院同時也作為賀儀城防禦系統的一部分，防備可能來自瀨戶內海上的攻擊。

寺院本堂（正殿）在 1955 年經歷過一次翻新。寺院藏有三件重要珍寶：一卷浦宗勝穿著正裝、身披武士鎧甲的立軸畫像；一個他當年使用的彈藥箱；一頂寺院首任主持使用過的駕籠（類似肩輿）。此外，寺內還存有浦宗勝的一些頭髮。

勝運寺每週日早晨為遊客提供坐禪（禪宗的打坐冥想）體驗。

＜日本語仮訳＞

勝運寺

曹洞宗の寺院である勝運寺は、竹原の港町・忠海の小高い丘の側にあります。この寺院は、もともと 1570 年から 1581 年にかけて、乃美宗勝の名でも知られる浦宗勝（1526–1592）によって建てられました。石垣や、攻撃者の動きを鈍らせ、防御者が攻撃できるように設計されたジグザグ状の配置といった、城郭のような造りが特徴です。

浦宗勝は、有力な武家の小早川氏に仕える海軍大将であり、勝運寺のある丘のふもとに賀儀城を建てました。この寺院は瀬戸内海からの攻撃に備え、城の防御の一端を担っていました。

本堂は 1955 年に改修されました。寺宝として、正装し鎧を着た宗勝の姿が描かれた掛軸、宗勝が使用した弾薬箱、寺院の初代僧侶を乗せるために使われた駕篭（肩で担ぐ乗用具）の 3 つがあります。寺院には、宗勝の遺髪も保管されています。

毎週日曜日の早朝には、座禅体験の機会も提供しています。

020-020

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 勝運寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

胜运寺

位于竹原港口城镇忠海的曹洞宗禅寺胜运寺初建于 1570 年到 1581 年之间，建造者是浦宗胜(1526-1592)，也称“乃美宗胜”。浦宗胜是强大的武士家族小早川氏旗下的海军大将，也是贺仪城主。贺仪城就在胜运寺所在地的山脚下，寺院曾经充当着贺仪城的防御前哨。

这座寺院的建筑特点在于城堡式的防御设计，石垣和锯齿形的布局可以减缓进攻者的入侵速度。它主要负责应对来自濑户内海上的进攻，是城堡防御系统的一部分。

寺院本堂（正殿）在 1955 年经历过一次翻新。寺内藏有三件重要珍宝：一卷浦宗胜穿着正装、身披武士铠甲的立轴画像；一个他当年使用的弹药箱；一顶寺院首任主持使用过的驾笼（类似肩舆）。此外还保存着一些浦宗胜的头发。

胜运寺每周日早晨为来访者提供坐禅（禅宗的打坐冥想）体验。

＜繁体字＞

勝運寺

位於竹原港口城鎮忠海的曹洞宗禪寺勝運寺初建於 1570 年到 1581 年之間，建造者是浦宗勝（1526-1592），也稱「乃美宗勝」。浦宗勝是強大的武士家族小早川氏旗下的海軍大將，也是賀儀城主。勝運寺曾擔負著賀儀城的防禦之責，賀儀城就在勝運寺所在地的山腳下。

這座寺院的特點就在於如城般的防禦設計，擁有石垣和鋸齒形佈局，這種設計可以減緩進攻者的入侵速度。寺廟還負責應對來自瀨戶內海上的進攻，是城防禦系統的一部分。

寺院本堂（正殿）在 1955 年經歷過一次翻新。寺院藏有三件重要珍寶：一卷浦宗勝穿著正裝、身披武士鎧甲的立軸畫像；一個他當年使用的彈藥箱；一頂寺院首任主持使用過的駕籠（類似肩輿）。此外，寺內還保存著浦宗勝的一些頭髮。

勝運寺每週日早晨為遊客供坐禪（禪宗的打坐冥想）體驗。

＜日本語仮訳＞

勝運寺

曹洞宗の寺院である勝運寺は、もともと 1570 年から 1581 年にかけて、乃美宗勝としても知られる浦宗勝（1526–1592）によって竹原にある小さな港町、忠海に建てられました。勝運寺は、かつて同じ丘の麓にあった賀儀城の防御を担う寺でした。浦宗勝は、有力な武家であった小早川家の海軍大将であり、賀儀城の城主でもありました。

勝運寺は石垣や、攻撃者の動きを鈍らせるように設計されたジグザグ状の配置といった城郭のような造りが特徴で、瀬戸内海からの攻撃に備え、城の防御の一端を担っていました。

本堂は 1955 年に改修されました。寺宝として、正装し鎧を着た宗勝の姿が描かれた掛軸、宗勝が使用した弾薬箱、寺院の初代僧侶を乗せるために使われた駕篭（肩で担ぐ乗用具）の 3 つがあります。寺院には、宗勝の遺髪も保管されています。

毎週日曜日の早朝には、座禅体験の機会も提供しています。

020-021

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 床浦神社と賀儀城
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

床浦神社和贺仪城

床浦神社以其面朝大海的大鸟居而闻名，无论从地理位置还是历史意义上说，这座神社都与海洋密不可分。

神社为浦宗胜(1526-1592)所建，他又被称为“乃美宗胜”，是强大的武士家族小早川氏麾下的海军大将。当年浦宗胜在附近建起了贺仪城，神社随后才迁来。作为海岸军事堡垒，贺仪城依托一座可俯瞰濑户内海的山丘建造。小山高 20 米，具备天然的战略性地理优势，它居高临下，可全方位监察任何以城堡为目标的异动。胜运寺位于床浦神社上方的小山上，同样充当着城堡防卫体系的一部分，防范可能来自濑户内海上的进攻。

床浦神社的鸟居原本立在海中，后来才迁到如今海岸边的位置。

今天的贺仪城遗址被纳入了一个公园。床浦神社每年 4 月都会举办热闹的“宫床祭”，活动地点在忠海站前。

＜繁体字＞

床浦神社和賀儀城

床浦神社以其面朝大海的大鳥居而聞名，無論是在地理位置還是歷史意義上，這座神社都與海洋密不可分。

神社為浦宗勝（1526-1592）所建，他又被稱為「乃美宗勝」，是強大的武士家族小早川氏麾下的海軍大將。直到浦宗勝在附近建起賀儀城後，神社才遷來此處。這處海岸軍事堡壘依託一座可俯瞰瀨戶內海的山丘建造。小山高 20 公尺，具備天然戰略地理優勢，其居高臨下，可全方位監察任何以城為目標的異常活動。勝運寺位於床浦神社上方的小山上，同樣作為賀儀城防衛體系的一部分，防範可能來自瀨戶內海的海上進攻。

床浦神社的鳥居原本矗立在海中，後來才遷到如今海岸邊的位置。

今日的賀儀城遺址被規劃成一座公園，床浦神社在每年 4 月都會主辦熱鬧的「宮床祭」，活動地點就在忠海站前。

＜日本語仮訳＞

床浦神社と賀儀城

海に面した大きな鳥居で有名な床浦神社は、物理的にも歴史的にも海とつながっています。

神社は、有力な武家の小早川氏に仕える海軍大将だった、乃美宗勝の名でも知られる浦宗勝（1526–1592）によって建てられました。浦宗勝が近くに賀儀城を築城したのにあわせて、現在の場所に移されました。この海辺の城は、瀬戸内海を見下ろす 20 メートルの丘の上に建てられていました。城に接近する者を常に監視できるように、四方を一望できる戦略的な場所としてこの地が選ばれました。床浦神社の上手にある勝運寺も、瀬戸内海からの攻撃に備えた城の防御の一端を担っていました。

床浦神社の鳥居は、現在の海岸に移される前は海の中にありました。

現在、賀儀城跡は公園の一部となっています。床浦神社では、毎年 4 月に「宮床まつり」が忠海駅前で開催されます。

020-022

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 床浦神社と賀儀城
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

床浦神社和贺仪城

床浦神社的建造者是浦宗胜(1526-1592)，他又叫“乃美宗胜”，是强大的武士家族小早川氏麾下的海军大将。神社以其面朝大海的大鸟居而闻名，这座鸟居曾经矗立在忠海的海面上，后来才迁到如今海岸边的位置。

浦宗胜开始修建贺仪城后，便将床浦神社迁到了如今的位置。这处海岸军事堡垒依托一座可俯瞰濑户内海的山丘建造。小山高 20 米，地理位置优越，可居高临下地全方位监察任何以城堡为目标的异动。胜运寺位于床浦神社上方的小山上，同样作为城堡防卫体系的一部分，防范可能来自濑户内海上的进攻。

如今，贺仪城遗址被纳入了一处公园。床浦神社每年 4 月都会主办热闹的“宫床祭”，活动地点在忠海站前。

＜繁体字＞

床浦神社和賀儀城

床浦神社的建造者是浦宗勝（1526-1592），他又叫「乃美宗勝」，是強大的武士家族小早川氏麾下的海軍大將。神社以其面朝大海的大鳥居而聞名，這座鳥居曾經矗立在忠海的海面上，後來才遷到如今海岸邊的位置。

浦宗勝開始修建賀儀城後，便將床浦神社遷到了如今的位置。這處海岸軍事堡壘依託一座可俯瞰瀨戶內海的山丘建造。這座高 20 公尺的小山以其戰略性的地理位置而雀屏中選，堡壘居高臨下，可全方位監察任何以賀儀城為目標的異常活動。勝運寺位於床浦神社上方的小山上，同樣作為賀儀城防衛體系的一部分，防範可能來自瀨戶內海上的進攻。

如今，賀儀城遺址被規劃成一處公園，床浦神社在每年 4 月都會主辦熱鬧的「宮床祭」，活動地點就在忠海站前。

＜日本語仮訳＞

床浦神社と賀儀城

床浦神社は、有力な武家の小早川家に仕える海軍大将であった、乃美宗勝としても知られる浦宗勝（1526–1592）によって建てられました。有名な大鳥居は、現在の海岸に移される前は海の中にありました。

神社は、浦宗勝が近くに賀儀城を築城したのにあわせて、現在の場所に移されました。この海辺の城は、瀬戸内海を見下ろす 20 メートルの丘の上に建てられていました。城に接近する者を常に監視できるように、四方を一望できる戦略的な場所としてこの地が選ばれました。床浦神社の上手にある勝運寺も、瀬戸内海からの攻撃に備えた城の防御の一端を担っていました。

現在、賀儀城跡は公園の一部となっています。床浦神社では、毎年 4 月に「宮床まつり」が忠海駅前で開催されます。

020-023

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 藤井酒造
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

藤井酒造

藤井酒造所酿造的清酒曾赢得过诸多奖项，其中，在1907年日本第一届全国清酒品评会上，使用山泉水酿制的“龙势”品牌酒品便斩获了“首席第一等”大奖。

这家酿酒厂的小批量手工酿制清酒以“生酛造”法酿制，使用的是以天然乳酸菌发酵培养的酒曲。酿造时，需要将水、蒸熟的米饭和日本酒曲三种基本原料放入一个小桶中，用手搅拌出一个均匀光洁的饭团。

酒厂第五代传人精心挑选当地食材酿造清酒，包括四种本地种植的稻米和软质泉水，只使用天然食材，不添加任何化学添加剂。这样酿出的清酒醇和、易于入口，非常适合搭配濑户内海本地海域出产的白身鱼。

藤井酒造创建于1863年，迄今已有150余年的清酒酿造历史。酒厂提供清酒试饮，位于酒藏交流馆的谷崎面馆供应手工荞麦面，制面使用的是和酿酒厂相同的本地泉水。

＜繁体字＞

藤井酒造

藤井酒造所釀造的清酒曾贏得過諸多獎項，其中 1907 年日本第一屆全國清酒品評會上，其使用山泉水釀製的「龍勢」系列酒便斬獲了「首席第一等」大獎。

這家釀酒廠的小批手工釀製清酒是以「生酛造」法釀製，使用的是以天然乳酸菌發酵培養的酒麴。釀造時，需要將水、蒸熟的米飯和日本酒麴三種基本原料放入一個小桶中，用手攪拌成一個均勻光潔的飯糰。

酒廠第五代傳人精心選擇當地食材來釀造清酒，包括四種當地種植的稻米和軟性泉水，所用均為天然食材，不添加任何化學添加劑。這樣釀出的清酒醇和、易於飲用，非常適合搭配當地瀨戶內海海域撈獲的白肉魚。

藤井酒造創建於1863年，迄今已有150餘年的清酒釀造歷史。酒廠提供清酒試飲，遊客還可在酒藏交流館的谷崎麵館品嘗手工蕎麥麵。值得一提的是製作麵條使用的也是和釀酒一樣的當地泉水。

＜日本語仮訳＞

藤井酒造

藤井酒造は、1907 年に行われた日本で最初の清酒品評会で、天然水を利用した「龍勢」の銘柄で最優秀第一位を受賞するなど、数々の賞を受賞しています。

ここで少量かつ手作業で作られている酒は、酵母を天然の乳酸菌で培養する伝統的な酒造方法である「生酛造り」で製造されています。水、蒸した米、麹などの基本的な材料を小さな桶に入れ、手で混ぜて滑らかなペーストにします。

5 代目当主は、4 種類の地産米や軟水の湧き水など、厳選された地元の材料を使って酒造りを行っています。天然素材のみを使用しており、化学薬品は一切使用していません。その結果、地元の瀬戸内海でとれる白身魚と相性の良い、マイルドで飲みやすい日本酒が出来上がります。

藤井酒造は 1863 年に創業し、150 年以上の酒造りの歴史があります。酒蔵交流館内にあるそば処「たにざき」では、蔵元と同じ地元の湧き水を使った手打ちそばを楽しむことができます。

020-024

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 藤井酒造
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

藤井酒造

藤井酒造创建于 1863 年，当时正处于江户时代(1603-1867)。在 150 余年的清酒酿造历史中，酒厂曾获得诸多奖项，其中，在 1907 年日本第一届全国清酒品评会中，它的“龙势”品牌酒品便赢得了“首席第一等”大奖。

这家酿酒厂的小批量手工酿制清酒使用“生酛造”法酿制，这是一种使用天然乳酸菌培养而成的酒曲为引的酿造方法。酿造时，要将水、蒸熟的米饭和日本酒曲三种基本原料放入一个小桶中，用手搅拌出一个均匀光洁的饭团。

酒厂仅选用本地天然原材料，包括四种当地种植的稻米和取自町内的软质泉水，从而酿造出醇和、易饮的清酒，非常适合搭配本地濑户内海中出产的白身鱼。

酒厂提供清酒试饮，位于酒藏交流馆中的谷崎面馆还供应手工荞麦面，制作荞麦面所使用的本地泉水口感清冽，与酿酒的水同出一源。

＜繁体字＞

藤井酒造

藤井酒造創建於 1863 年，當時正處於江戶時代（1603-1867）。在 150 餘年的清酒釀造歷史中曾獲得諸多獎項。其中，在 1907 年日本第一屆全國清酒品評會上，其「龍勢」系列酒便贏得了「首席第一等」大獎。

這家釀酒廠的小批量手工釀製清酒使用「生酛造」法釀製，這是一種使用天然乳酸菌培養而成的酒麴為引的釀造方法。釀造時，要將水、蒸熟的米飯和日本酒麴三種基本原料放入一個小桶中，用手攪拌成一個均勻光潔的飯糰。

酒廠僅選用當地天然原材料，包括四種當地產稻米和取自町內的軟性泉水，從而釀造出醇和、易飲的清酒，非常適合搭配當地瀨戶內海中撈獲的白肉魚。

酒廠提供清酒試飲，在酒藏交流館的谷崎麵館還能品嘗手工蕎麥麵，製作麵條使用的當地泉水口感爽口，與釀酒的水同出一源。

＜日本語仮訳＞

藤井酒造

藤井酒造は江戸時代（1603-1867）の 1863 年に創業した、150 年以上の歴史がある酒蔵です。1907 年に行われた日本で最初の清酒品評会で、「龍勢」の銘柄が最優秀第一位を受賞するなど、これまでに数々の賞を受賞しています。

ここで少量かつ手作業で作られている酒は、酵母を天然の乳酸菌で培養する伝統的な酒造方法である「生酛造り」で製造されています。水、蒸した米、麹などの基本的な材料を小さな桶に入れ、手で混ぜて滑らかなペーストにします。

4 種類の地産米やこの町に湧く天然水など、地元の天然素材のみを使って酒造りを行っています。こうして、地元の瀬戸内海でとれる白身魚と相性の良い、マイルドで飲みやすい日本酒が出来上がります。

酒蔵では日本酒の試飲ができます。醸造所内の酒蔵交流館内にあるそば処「たにざき」では、酒造りに使われる湧き水を使った手作りのそばを楽しむことができます。

020-025

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹鶴酒造
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹鹤酒造

竹鹤酒造是竹鹤政孝(1894-1979)出生的地方，他被认为是“日本威士忌之父”。政孝昵称“阿政”，曾在 1918 年远赴苏格兰学习威士忌的蒸馏秘方。1920 年，他回到日本，一同到来的还有他的妻子，苏格兰姑娘洁西·萝贝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被称为“丽塔”；1896-1961）。回国后的竹鹤政孝随即创办了“一甲威士忌蒸馏会社”。日本国家级电视台 NHK 在 2014 年播出的电视剧《阿政》所讲述的就是这对夫妇的故事。

竹鹤酒造在 1651 年开张营业，最初从事的其实是制盐业，直到 1733 年才开始酿制清酒，就此成为竹原最古老的清酒酿造厂。

江户时代(1603-1867)，竹原出产的盐主要被装船送往两个方向：经大阪后前往江户（今东京）；走日本海前往日本北部的秋田县和北海道。这些船返程时会带回大米，它们配上本地纯净的泉水，被人们酿制成清酒。

这家酿酒厂以坚持传统“生酛造”工艺而著称，这是现存最古老的清酒酿造方式。这种工艺中用到的酵母是以天然乳酸菌培养的谷物酒曲。竹鹤酒造仅选用广岛县本地种植的顶级大米，所产出的清酒是濑户内海本地鱼获的绝佳搭配。

酒厂主人期望以“鲜”（清酒五大基本口味分类之一，分别为甘、酸、咸、苦、鲜或香）取胜。他的心愿，是酿出可以完美搭配并提高生鱼片等传统日本料理风味的清酒。

＜繁体字＞

竹鶴酒造

竹鶴酒造是竹鶴政孝（1894-1979）出生的地方，他被認為是「日本威士忌之父」。政孝被暱稱為「阿政」，在 1918 年遠赴蘇格蘭學習威士忌的蒸餾秘方。1920 年，他回到日本，一同回來的還有他的妻子ー蘇格蘭姑娘潔西·蘿貝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被稱為「麗塔」；1896-1961）。竹鶴政孝隨後創辦「一甲威士忌蒸餾會社」，日本國家級電視台 NHK 在 2014 年播出的電視劇《阿政》講述的就是他們的故事。

竹鶴酒造在 1651 年開張營業時，從事的內容其實是製鹽業，直到 1733 年才開始釀製清酒，從此成為竹原最古老的清酒釀造廠。

江戶時代（1603-1867），竹原出產的鹽主要被裝船送往兩個方向：經大阪後前往江戶（今東京）；走日本海前往日本北部的秋田縣和北海道。這些船返程時會帶回稻米，搭配上純淨的當地泉水，被釀製成清酒。

這家釀酒廠以堅持使用傳統釀造工藝「生酛造」而著稱，這是現存最古老的清酒釀造方式。這種工藝中用到的酵母是以天然乳酸菌培養的穀物酒麴。竹鶴酒造僅選用廣島縣當地種植的頂級稻米，所產出的清酒是瀨戶內海本地魚獲的絕佳搭配。

酒廠主人期望釀製出以鮮（清酒五大基本口味分類之一：甘、酸、鹹、苦、鮮或香）取勝的清酒，他的心願是釀出一種可以完美搭配並提高生魚片等傳統日本料理風味的清酒。

＜日本語仮訳＞

竹鶴酒造

竹鶴酒造は、日本のウイスキーの父とされる竹鶴政孝（1894–1979）の生家です。「マッサン」の名でも知られる政孝は、1918 年にスコットランドへ渡り、ウイスキーの蒸留技法を学びました。政孝は 1920 年にスコットランド人の妻、ジェシー・ロバータ・カウン（通称「リタ」）と一緒に日本に戻り、「ニッカウヰスキー蒸留会社」を設立しました。彼らの物語は、日本の全国放送局である NHK の 2014 年のテレビドラマ『マッサン』で語られています。

竹鶴酒造は 1651 年に製塩業で事業をスタートした後、1733 年に酒造を開始した、竹原で最も古い酒造所でした。

江戸時代（1603-1867）、竹原の塩は大阪を経由して江戸（現在の東京）へ、また日本海を経由して北日本の秋田や北海道方面へ出荷されていました。船が積んで戻った米が、地元の清らかな湧き水とともに日本酒を作るために使われました。

この醸造所は、伝統的な製法「生酛造り」で知られています。これは、現存する最も古い酒造りの技法です。この製法は、自然界に存在する乳酸菌を培養した酵母を使用します。竹鶴は広島県の稲作農家が育てた最高品質の米のみを使用しており、瀬戸内海で獲れた魚に合うように醸造された日本酒です。

当主は、うま味（甘味、酸味、塩味、苦味、そしてうま味で構成される 5 種類の基本的な味のひとつ）のある日本酒を作りたいと考えています。刺身などの伝統的な日本料理を完璧に引き立たせ、風味を高める酒を作りたいというのが彼の願いです。

020-026

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹鶴酒造
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

竹鶴酒造

竹鹤酒造是竹原最古老的清酒酿造厂。它早在 1651 年即开始运营，起初其实是个制盐企业，直到 1733 年才开始酿制清酒。“日本威士忌之父”竹鹤政孝(1894-1979)正是出生在这里，酒厂也因此而闻名。

1918 年，竹鹤政孝远赴苏格兰学习威士忌的蒸馏秘方。1920 年，他带着苏格兰妻子洁西·萝贝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被称为“丽塔”；1896-1961）回到日本，随即创办了“一甲威士忌蒸馏会社”。日本国家级电视台 NHK 在 2014 年播出的电视剧《阿政》所讲述的就是他们的故事。

江户时代(1603-1867)，竹原出产的盐走水路外运，一部分经大阪送到江户（今东京），另一部分沿日本海送往日本北部的秋田县和北海道。这些船返程时会带回大米，它们会被配上本地纯净的泉水，酿制成清酒。

竹鹤酒造始终坚持使用它的传统酿造工艺“生酛造”，这是现存最古老的清酒酿造方式。这种工艺中所采用的酵母是以天然乳酸菌培养的谷物酒曲。与此同时，只有广岛县本地出产的顶级大米才能被选作酿造原料。

竹鹤酒造的目标是，让自家清酒成为濑户内海本地鱼获的绝配。

＜繁体字＞

竹鶴酒造

竹鶴酒造是竹原最古老的清酒釀造廠，自 1651 年即開始運營，起初其實是個製鹽企業，直到 1733 年才開始釀製清酒。「日本威士忌之父」竹鶴政孝（1894-1979）正是出生在這裡，酒廠也因此而聞名。

1918 年，竹鶴政孝遠赴蘇格蘭學習威士忌的蒸餾秘方。1920 年，他帶著蘇格蘭妻子潔西·蘿貝塔·柯文（Jessie Roberta Cowan，通常被稱為「麗塔」；1896-1961）回到日本，隨即創辦了「一甲威士忌蒸餾會社」，日本國家級電視台 NHK 在 2014 年播出的電視劇《阿政》講述的就是他們的故事。

江戸時代（1603-1867）竹原出產的鹽走水路，一部分經大阪送到江戶（今東京），另一部分沿日本海前往日本北部的秋田縣和北海道。這些船返程時會帶回稻米，搭配上當地純淨的泉水，被釀製成清酒。

竹鶴酒造始終堅持使用其傳統釀造工藝「生酛造」，這是現存最古老的清酒釀造方式。這種工藝中採用以天然乳酸菌培養的穀物酒麴作為酵母，只有廣島縣當地出產的頂級稻米才能被選作釀造原料。

竹鶴酒造的目標是，讓自家清酒成為瀨戶內海當地魚獲的絕配。

＜日本語仮訳＞

竹鶴酒造

竹鶴酒造は竹原で最も古い酒蔵です。1651 年に製塩業者として事業を開始し、1733 年に日本酒の生産を開始しました。この醸造所は、日本のウイスキーの父である竹鶴政孝（別名「マッサン」）の生家として有名です。

1918 年に、竹鶴政孝はスコットランドでウイスキーの蒸留法を学びました。1920 年に妻のジェシー・ロバータ・カウン（通称「リタ」）と一緒に日本に戻り、「ニッカウイスキー蒸留会社」を設立しました。彼らの物語は、日本の全国放送局である NHK の 2014 年のテレビドラマ『マッサン』で語られています。

江戸時代（1603-1867）、竹原の塩は大阪を経由して江戸（現在の東京）へ、また日本海を経由して北日本の秋田や北海道方面へ出荷されていました。船が積んで戻った米が、地元の清らかな湧き水とともに日本酒を作るために使われていました。

竹鶴酒造は、現存する最古の酒造りである「生酛造り」の伝統的な製法を維持しています。この製法は、自然界に存在する乳酸菌を培養した酵母を使用します。広島県の地元生産者からの最高品質の米のみを使っています。

この醸造所は、地元瀬戸内海で獲れた海産物との相性の良い日本酒づくりを目指しています。

020-027

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 中尾醸造
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

中尾酒造

中尾酒造以稻米种植起家，后来才进入酿酒业。这家已传承六代的酿酒厂创办于 1871 年，最初叫“广岛屋”，当时位于城市景观保护区内主街上的一个仓库里，后来为提高产能，才搬到了更靠近港口区域的一处更大的设施内。它的注册品牌“诚镜”意为“诚实之镜”，缘起于创始人的心愿：希望每一杯清酒都能像镜子一样，反映出酿造者的投入。

苹果酒曲是中尾酒造的标志性酒曲，为酒厂第四代主人中尾清磨所创。酒厂的革新产品“幻”牌纯米大吟酿便是用它酿造，这款酒品曾在 1948 年的全国品评会中荣获第一，且连续三年被选为日本皇室新年正月御用酒。

酿造厂选用 1859 年首次在冈山县培育成功的本地稻米“备前雄町米”，加上酒厂原创的苹果酒曲，酿制出了各种各样的获奖产品。品类覆盖清酒（日本酒）、烧酒（蒸馏酒）、起泡清酒和大长柠檬酒。大长柠檬是大崎下岛的特产，这是广岛县濑户内海上的一个主要岛屿。

中尾酒造的产品遍销日本及世界各地。现任酒厂主人的任务是：坚守地道清酒的酿造传统，同时开发出清爽且入口顺滑的新品种。

＜繁体字＞

中尾酒造

中尾酒造以種植稻米起家，後來才進入釀酒業。這家已傳承六代的釀酒廠創辦於 1871 年，最初叫「廣島屋」，彼時位於城市景觀保護區內主街上的一個倉庫裡，後來為提高產能，才搬到了更靠近港口區域的一處更大的建築空間內。其註冊品牌名稱「誠鏡」意為「誠實之鏡」，緣起於創始人的心願：希望每一杯清酒都能像鏡子一樣，反映出釀造者的投入。

蘋果酒麴是中尾酒造的代表性酒麴，由酒廠第四代主人中尾清磨發現。酒廠革新產品「幻」系列純米大吟釀便是用蘋果酒麴釀造，曾在 1948 年的全國品評會中獲得第一，且連續三年被選為日本皇室新年正月御用酒。

釀造廠選用1859年首次在岡山縣培育成功的當地稻米「備前雄町米」，加上酒廠原創的蘋果酒麴，釀製出了各種各樣的獲獎產品。品項涵蓋清酒（日本酒）、燒酒（蒸餾酒）、氣泡清酒和大長檸檬酒。大長檸檬特產自大崎下島，這是廣島縣瀨戶內海上的一個主要島嶼。

中尾酒造的產品遍銷日本及世界各地，現任酒廠傳人的目標是：堅守道地清酒的釀造傳統，同時開發出清爽且入口順滑的新系列。

＜日本語仮訳＞

中尾酒造

中尾酒造は、酒造業を始める前は稲作農家でした。6 代目となる中尾酒造は 1871 年に町並み保存地区の表通りにあった蔵で「廣島屋」という名で創業した後、生産量を増やすことができる港湾地域に近い、より大きな施設に移転しました。一杯の酒が酒造元の献身的な思いを映し出す鏡のようなものであって欲しい、という創業者の願いを込めて生まれたのが、「真の鏡」を意味する代表銘柄の「誠鏡」です。

酒蔵独自のリンゴ酵母は、4 代目当主の中尾清磨が発見しました。革新的な「まぼろし」純米大吟醸は、このリンゴ酵母を使用しています。1948 年には全国品評会で一位を受賞し、3 年連続で皇室新年御用酒に選ばれました。

1859 年に岡山県で最初に栽培された備前雄町米と、酒蔵独自のリンゴ酵母を使い、日本酒、焼酎、発泡酒、大長レモン酒など、受賞歴のあるさまざまな製品を製造しています。大長レモンは、広島県の瀬戸内海に浮かぶ大きな島、大崎下島で栽培されている地元の品種です。

中尾酒造の製品は日本だけでなく世界中で販売されています。現在の当主の使命は、日本酒本来の伝統を守りつつ、軽くて飲みやすい新しい種類の酒を作ることです。

020-028

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 中尾釀造
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

中尾酒造

中尾酒造以稻米种植起家，直到 1871 年才进入酿酒业。这家酿造企业以其“幻”品牌纯米大吟酿闻名，酿造所用的酵母是第四代传人中尾清磨所创的苹果酒曲，这也是该酒厂独有的标志性酒曲。这款清酒曾在 1948 年的全国品评会中获得一等奖，且连续三年被选为日本皇室新年正月御用酒。

酒厂初创时是在竹原市城市景观保护区主街上一个仓库里，后来才搬到了现在的位置。它的注册品牌“诚镜”意为“诚实之镜”，缘起于创始人的心愿：希望每一杯清酒都能像镜子一样，反映出酿造者的投入。

酿造厂选用 1859 年首次在冈山县培育成功的本地稻米“备前雄町米”，加上酒厂原创的苹果酒曲，已开发出多个系列的产品，品类涉及清酒（日本酒）、烧酒（蒸馏酒）、起泡清酒和大长柠檬酒。大长柠檬是大崎下岛的特产，这是广岛县濑户内海上的一个主要岛屿。如今，中尾酒造的各种获奖产品已遍销日本及世界各地。

中尾酒造的第六代传人依然承袭着家族传统。如今，他的任务在于坚持地道清酒的酿制传统，同时开发出清爽、利口的新品种。

＜繁体字＞

中尾酒造

中尾酒造以種植稻米起家，直到 1871 年才進入釀酒業。這家釀造企業以其「幻」系列的純米大吟釀聞名，其釀造所用的酵母是第四代傳人中尾清磨發現的蘋果酒麴，這也是酒廠獨有的代表性酒麴。這款清酒曾在 1948 年的全國品評會中獲得一等獎，且連續三年被選為日本皇室新年正月御用酒。

酒廠初創時位於竹原市城市景觀保護區主街上一個倉庫裡，後來才搬到了現在的位置。其註冊品牌名稱「誠鏡」意為「誠實之鏡」，緣起於創始人的心願：希望每一杯清酒都能像鏡子一樣，反映出釀造者的投入。

釀造廠選用 1859 年首次在岡山縣培育成功的本地稻米「備前雄町米」，加上酒廠原創的蘋果酒麴，釀造出多個系列的產品，包括清酒（日本酒）、燒酒（蒸餾酒）、氣泡清酒

和大長檸檬酒，大長檸檬特產自大崎下島，這是廣島縣瀨戶內海上的一個主要島嶼，這些獲獎產品遍銷日本及世界各地。

　　中尾酒造的第六代傳人依然承襲著家族傳統，如今他的目標在於堅持道地清酒的釀製傳統，同時開發出清爽、順口的新系列。

＜日本語仮訳＞

中尾酒造

　中尾酒造は、1871 年に酒造業を始める前は稲作農家でした。４代目当主の中尾清磨が発見した、酒造独自のリンゴ酵母を使った「まぼろし」という銘柄の大吟醸酒で知られています。「まぼろし」は 1948 年に全国品評会で一位を受賞し、３年連続で皇室新年御用酒に選ばれました。

　竹原の歴史的な地区の表通りにあった蔵で創業し、その後現在の場所に移転しました。「真の鏡」を意味する代表銘柄である「誠鏡」は、一杯の酒が酒造元の献身的な思いを映し出す鏡のようなものであって欲しい、という創業者の願いから生まれました。

　1859 年に岡山県で最初に栽培された地元産の備前雄町米と酒蔵独自のリンゴ酵母を使った、日本酒、焼酎、発砲酒、大長レモン酒など、さまざまな製品を製造しています。大長レモンは、広島県の瀬戸内海に浮かぶ大きな島、大崎下島で栽培されている地元の品種です。これらの受賞歴のある製品は、日本全国および海外でも販売されています。

　中尾酒造では、現在６代目が家業を継いでいます。彼の使命は、日本酒本来の伝統を守りつつ、軽くて飲みやすい新しい種類の酒を作ることです。

020-029

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 魚飯
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

鱼饭

“鱼饭”是竹原本地的一道传统料理，这道料理选取濑户内海出产的鲷鱼等白身鱼的鱼肉，烤制后放在米饭上，然后以类似茶泡饭（用绿茶、高汤或热水泡饭的一种简单料理）的方法，将鱼骨、日式高汤（多使用海带和木鱼花）和其他材料熬制的清汤倒入米饭食用。

这道料理最初是竹原的盐商富户为待客或节日等庆典而开发的。每个家族都有自己的百年家传菜谱。作为本地传统料理，鱼饭与以盐、酒闻名的商业城市竹原的历史文化密不可分。

鱼饭可以一饭两吃。首先，搭配蛋丝、虾、牛蒡等本地时令食材做成拌饭品尝；然后，把透亮的清汤倒入余下的米饭中，加入芥末调味，做成泡饭食用。

餐厅供应的鱼饭是本地年轻人为振兴地方而努力的成果，他们以传统文献为基础，研究并成功复原出了这道料理。许多餐厅都会用竹制餐具盛放配料，以此呼应城市的名字“竹原”。这道料理制作时间较长，请事先预约。

＜繁体字＞

魚飯

「魚飯」是竹原的一道傳統當地料理，這道料理選取瀨戶內海出產的鯛魚等白肉魚的魚肉，烤後放在白飯上，然後將魚骨、日式高湯（多使用海帶和柴魚片）和其他食材熬製的清湯，以吃茶泡飯（用綠茶、高湯或熱水泡飯的一種簡單料理）的方法倒入白飯內即可。

這道餐食最初是竹原的鹽商富戶為待客或節日等慶典上享用而開發，每個家族都有自己獨特的百年家傳食譜。魚飯作為當地傳統料理，和以鹽、酒聞名的商業城市竹原的歷史文化均密不可分。

魚飯可以一飯兩吃。先是配以蛋絲、蝦、牛蒡等當地時令食材作為拌飯品嚐；然後把透亮的清湯倒入剩下的魚飯中，另外加入芥末調味，做成泡飯享用。

餐廳供應的魚飯是當地年輕人為振興地方而努力的成果，他們以傳統文獻為基礎，研究、復原了這道料理。許多餐廳都會用竹餐具盛放配菜，以此呼應城市的名字竹原。這道餐點製作時間較長，點餐請務必事先預約。

＜日本語仮訳＞

魚飯

　魚飯は竹原の伝統的な郷土料理です。瀬戸内海の鯛などの白身魚の肉を焼き、ご飯に盛り付けます。魚の骨やだし（昆布や鰹節で取る）などの具材を使ったスープを、茶漬け（茶、だし、お湯をご飯の上にかけるシンプルな料理）風にかけていただきます。

　魚飯はもともと竹原の裕福な塩田経営者が客をもてなす際や、お祭りなどの祝い事の料理として考えられたものです。それぞれの家族には、何百年もの間世代から世代へと受け継がれてきた独自のレシピがあります。魚飯は塩や酒の産地として栄えた商人の町竹原の歴史や文化とは切り離すことのできない、伝統ある郷土料理です。

　魚飯は一度に二回楽しめます。まず、錦糸卵、エビ、ごぼうなど、地元の旬の食材をトッピングした混ぜご飯としてお召し上がりください。その後、残ったご飯の上に明るい色のさわやかなスープをかけ、調味料としてわさびを添えれば、お茶漬けとしてお楽しみいただけます。

　地域おこしをかねて、古い文献をもとに地元の若手が集まって研究し、飲食店でも提供できるように、この料理を再現しました。また、多くのレストランでは、町（竹原）の名前にちなんで竹を使った器でトッピングを提供しています。調理に時間がかかるため、必ず事前にご予約ください。

020-030

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 魚飯
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

鱼饭

过去，每逢待客或节日庆典等特殊场合，竹原的盐商富户家里都会端出一道本地的传统料理，这就是“鱼饭”。作为竹原的本地传统特色料理，它与这座以盐、酒闻名的商业城市的历史及文化都有着密不可分的联系。每个家族都有自己独特的菜谱，数百年来代代相传。而本地年轻人为振兴地方，以历史文献为基础，终于复原出这道传统料理，使得它能够出现在餐厅，供大众品尝。

鱼饭可以一饭两吃。首先，是搭配蛋丝、虾、牛蒡等本地时令食材，作为拌饭品尝；然后，把透亮的清汤倒入余下的米饭中，加入芥末调味，做成泡饭食用。

制作鱼饭多选用濑户内海出产的鲷鱼等白身鱼，取鱼肉烤制后放在米饭上。特制的清汤以鱼骨、日式高汤（多使用海带和木鱼花）和其他材料熬煮而成。

在竹原，许多餐厅都供应鱼饭。食客常常能看到它们被盛放在竹制餐具中端上桌，这也是对“竹原”这个城市名称的呼应。这道餐食制作时间较长，请务必事先预约。

＜繁体字＞

魚飯

過去，每逢待客或節日慶典等特殊場合，竹原的鹽商富戶家裡都會端出一道當地的傳統料理，就是「魚飯」。作為竹原的當地傳統特色料理，其與這座以鹽、酒聞名的商業城市的歷史及文化都有著密不可分的聯繫。每個家族都有自己獨特的食譜，數百年來代代相傳。而當地年輕人為振興地方，以歷史文獻為基礎，終於復原這道料理，並研究出了餐廳也能供應的方法。

魚飯可以一飯兩吃。先是配以蛋絲、蝦、牛蒡等本地時令食材作為拌飯品嚐；然後把透亮的清湯倒入剩下的魚飯中，另外加入芥末調味，做成泡飯享用。

製作魚飯多選用瀨戶內海出產的鯛魚等白肉魚，魚肉烤後鋪在白飯上。特製的清湯以魚骨、日式高湯（多使用海帶和柴魚片）和其他食材熬煮而成。

在竹原許多餐廳都供應魚飯，饕客常常能看到魚飯被盛裝在竹製餐具中端上桌，這也是對這座城市的名字「竹原」的呼應。這道餐點製作時間較長，請務必事先預約。

＜日本語仮訳＞

魚飯

　竹原の裕福な塩田経営者は、かつて客をもてなす際やお祭りなどの祝い事の席で、魚飯と呼ばれる伝統的な郷土料理を振舞っていました。魚飯は、塩と酒の町である竹原の歴史と文化とは切り離せない郷土料理です。それぞれの家族には独自のレシピがあり、それは何百年もの間世代から世代へと受け継がれてきました。一方、地域おこしをかねて、古い文献をもとに、地元の若手が集まって研究し、飲食店でも提供できるように、この料理を再現しました。

　魚飯は、一度に 2 種類の料理として楽しむことができます。1 つめは、錦糸卵、エビ、ごぼうなどの地元の旬の食材を組み合わせて食べる風味豊かな混ぜご飯、2 つめは明るい色のさわやかなスープをご飯の上にかけて食べる茶漬けです。

　まず瀬戸内海で獲れた鯛などの白身魚の肉を焼き、ご飯の上にのせます。特別なスープは、白身魚の骨やだし（昆布や鰹節で取る）などの材料を使います。

　魚飯は竹原の多くのレストランで出されています。竹原の名前を象徴する竹を使ったお皿で出されることもよくあります。調理に時間がかかるため、必ず事前にご予約ください。

020-031

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 まちなみ竹工房
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

城市景观竹工房

竹原市的竹子和竹制品工艺都很有名。顾名思义，竹原，就是“竹子生长的原野”。

竹原市竹工艺振兴协会下辖 100 多个成员，均致力于保护和传授竹加工传统工艺。协会参与并帮助组织了四个主要年度盛会和景点，包括竹祭、竹原“憧憬之路”蜡烛节、一条完全用竹条制成的竹隧道，以及城市景观竹工房。

竹原“憧憬之路”蜡烛节是一场为期两夜的燃灯活动，届时城市景观保护区内的大小街道都将被竹蜡烛、竹灯笼和其他照明器具点亮。

在城市景观竹工房里，来访者可以在专业手工艺人指点下，亲自尝试将一根根竹篾编织成竹篮或竹风车，体验项目需时约 40 分钟到 1 个小时。

现场每天都有数位手工艺人展示制作技艺。来访者可以参观他们的制作过程，也可欣赏或购买现场出售的竹包、竹盘、竹盒等各类竹制品。

竹工房设在城市景观保护区内一座经过改造的商家仓库内，偏离“本町通”（主街），临近照莲寺，室外的空地上种着竹子。

＜繁体字＞

城市景觀竹工房

竹原市的竹子和竹製品加工業都很有名，顧名思義竹原就是「竹子生長的原野」。

竹原市竹工藝振興協會轄下 100 多個成員，都致力於保護和傳授竹加工傳統工藝。協會參與並幫助營造了當地四大年度盛會和景點，分別是：竹祭、竹原「憧憬之路」蠟燭節、一條完全用竹片製成的竹隧道，以及城市景觀竹工房。

竹原「憧憬之路」蠟燭節是一場為期兩夜的燃燈活動，屆時城市景觀保護區內的大小街道都將被竹蠟燭、竹燈籠和其他照明物點亮。

在城市景觀竹工房裡，遊客可以在專業手工藝職人指點下，體驗將一根根的竹篾編織成竹籃或竹風車，體驗項目需約 40 分鐘到 1 個小時。

現場每天都有數位手工藝職人展示製作技藝，遊客可以參觀他們的製作過程，或是欣賞購買現場出售的竹包、竹盤、竹盒等各類竹製品。

　　竹工房設在城市景觀保護區內一座經過改造的商家倉庫內，偏離「本町通」（主街），臨近照蓮寺，室外的空地上種著竹子。

＜日本語仮訳＞

まちなみ竹工房

竹原市は竹と竹工芸で有名です。竹原という名前は竹（竹）と原（畑）に由来します。

竹原市竹工芸振興協会は、伝統的な竹工芸品の保存と指導に従事する 100 人以上の会員で構成されています。この団体は、竹祭り、町並み竹灯り～たけはら憧憬の路、竹の細片だけで作られた竹トンネル、まちなみ竹工房など、4 つの主要なイベントやアトラクションに参加し、その運営をサポートしています。

「町並み竹灯り～たけはら憧憬の路」は、町並み保存地区の通りを竹のろうそくや提灯、その他の灯りで照らす 2 日間の夜間イルミネーションイベントです。

まちなみ竹工房では、職人の丁寧なアドバイスを受けながら、竹の棒を一本ずつ織り合わせて、竹かごや風車を 40 分～1 時間程度で作ることができます。

工房では数人の職人が毎日工芸品を作っています。作っている様子を見学することもできますし、販売されているバッグ、トレイ、ボックスなどさまざまな竹製品を鑑賞・購入することも可能です。

まちなみ竹工房は、照蓮寺近くの町並み保存地区のメインストリート（本町通り）の外れに位置する、元商家の蔵を改造した建物にあります。建物の外には、竹が植えられている広場があります。

020-032

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 まちなみ竹工房
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

城市景观竹工房

在城市景观竹工房里，你可以花上 40 分钟到 1 个小时，在专业手工艺人的指点下，亲身体验传统的竹编织工艺。

顾名思义，“竹原”就是“竹子生长的原野”，竹子和传统的竹编织工艺正是这座城市的名片之一。

竹原市竹工艺振兴协会共有 100 多个成员，均致力于保护和传授传统的竹加工工艺。协会参与并帮助组织了四个主要年度盛会和景点，包括竹祭、竹原“憧憬之路”蜡烛节、一条完全用竹条制成的竹隧道，以及城市景观竹工房。

竹原“憧憬之路”蜡烛节是一场为期两夜的燃灯活动，届时城市景观保护区内的大小街道都将被竹蜡烛、竹灯笼和其他照明器具点亮。

城市景观竹工房设在城市景观保护区内一处改造过的商家仓库内，偏离“本町通”（主街），临近照莲寺，室外的空地上种着竹子。竹工房内每天都有几位手工艺人现场展示制作技艺，来访者可以参观他们的制作过程，欣赏或购买现场出售的竹包、竹盘、竹盒等各类竹制品，还有机会尝试学习传统的竹编工艺，制作属于自己的竹篮或竹风车。

＜繁体字＞

城市景觀竹工房

在城市景觀竹工房裡，你可以花上 40 分鐘到 1 個小時，在專業手工藝職人的指點下，親身體驗傳統的竹編織工藝。

顧名思義，「竹原」就是「竹子生長的原野」，竹子和傳統的竹編織工藝正是這座城市的象徵之一。

竹原市竹工藝振興協會共有 100 多個成員機構，致力於保護和傳授傳統的竹加工工藝。在當地四大年度盛會和景點中，都有該協會的參與及協助，分別是：竹祭、竹原「憧憬之路」蠟燭節、一條完全用竹片製成的竹隧道，以及城市景觀竹工房。

竹原「憧憬之路」蠟燭節是一場為期兩夜的燃燈活動，屆時城市景觀保護區內的大小街道都將被竹蠟燭、竹燈籠和其他照明物點亮。

城市景觀竹工房設在城市景觀保護區內一處改造過的商家倉庫內，偏離「本町通」（主街）臨近照蓮寺，室外空地上種著竹子。竹工房內每天都有數位手工藝職人現場展示製作技藝，遊客可以參觀他們的製作過程，或欣賞購買現場出售的竹包、竹盤、竹盒等各類竹製品，也可在此嘗試運用傳統的竹編工藝製作屬於自己的竹籃或竹風車。

＜日本語仮訳＞

まちなみ竹工房

まちなみ竹工房では、40 分～1 時間程度で、熟練した職人の指導のもと、伝統的な竹細工を体験することができます。

竹原という名前は竹と原（畑）に由来し、竹と伝統工芸の竹細工で有名です。

竹原市竹工芸振興協会は、伝統的な竹工芸品の保存と指導に従事する 100 人以上の会員で構成されています。この団体は、竹祭り、町並み竹灯り～たけはら憧憬の路、竹の細片だけで作られた竹トンネル、まちなみ竹工房など、4 つの主要なイベントやアトラクションに参加し、その運営をサポートしています。

「町並み竹灯り～たけはら憧憬の路」は、町並み保存地区の通りを竹のろうそくや提灯、その他の灯りで照らす 2 日間の夜間イルミネーションイベントです。

まちなみ竹工房は、照蓮寺近くの町並み保存地区のメインストリート（本町通り）の外れに位置する、元商家の蔵を改造した建物にあります。工房の外の広場には、竹が植えられています。工房では数人の職人が毎日工芸品を作っています。作っている様子を見学することもできますし、販売されているバッグ、トレイ、ボックスなどさまざまな竹製品を鑑賞・購入することも可能です。また来訪者は竹かごや竹の風車を作って、伝統的な竹細工を体験することができます。

020-033

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹原市

竹原从江户时代(1603-1867)崛起，经过明治时代(1868-1912)，成为了日本制盐业和清酒酿造业的龙头。当时本地商人的富有程度，从如今城市景观保护区内保存完好、数量众多的商家和仓库中便可窥见一斑。

竹原位于广岛县中南部一处面对濑户内海的海湾边，拥有得天独厚的自然条件和濑户内海地区典型的温和气候。本地著名儒学家、历史学者、艺术家及诗人赖山阳(1780-1832)专门创造了“山紫水明”一词，用来描绘黄昏时分自竹原眺望濑户内海所见到的风光。

江户时代早期，竹原即已成为一个大规模的制盐中心。本地产出的盐主要经由两条水路运出：其一，经大阪运送至江户（今东京）；其二，搭乘被称为“北前船”的商船队，走日本海，穿过横亘于本州与九州之间的关门海峡，北上直至日本北部的秋田县和北海道。商船返航时会带回大米，大米也是那个时期的重要商品。

2019 年，竹原以北前船停靠港的身份被指定为日本遗产。

因为需要借助充足的日晒蒸发海水，制盐主要在夏天进行。渐渐地，商人开始为他们的工人寻找冬天的工作机会。就这样，许多盐商开始涉足清酒酿制。

竹原是三大老牌清酒酿造企业的所在地，它们久负盛誉，经营历史均在 150 年以上。此外，这里也是“一甲威士忌蒸馏会社”的创始人竹鹤政孝(1894-1979)出生的地方。

＜繁体字＞

竹原市

竹原從江戶時代（1603-1867）崛起、經過明治時代（1868-1912），成為日本製鹽業和清酒釀造業的龍頭。當時町內商人的富有程度，從如今城市景觀保護區內保存完好、數量眾多的商家和倉庫中便可窺見一斑。

竹原位於廣島縣中南部一處面對瀨戶內海的海灣邊，擁有得天獨厚的自然優勢，更受瀨戶內海地區典型的溫和氣候呵護。當地著名儒學家、歷史學者、藝術家及詩人賴山陽（1780-1832）專門創造了「山紫水明」一詞，用來描繪黃昏時分自竹原眺望瀨戶內海所見到的風光。

江戶時代早期，竹原即已成為一個大規模的製鹽中心。當地產出的鹽主要走兩條路線運出：其一，經大阪運送至江戶（今東京）；其二，搭乘被稱為「北前船」的商船隊，沿日本海穿過橫亙於本州與九州之間的關門海峽，北上至日本北部的秋田縣和北海道。商船返航時會帶回稻米，稻米也是那個時期的重要商品。

2019 年，竹原以北前船停靠港之一被指定為日本遺產。

因為需要借助充足的日曬蒸發海水，製鹽主要在夏天進行。漸漸地商人們開始為他們的工人尋找冬天的工作機會。就這樣，許多鹽商開始涉足清酒釀製。

竹原是三大久負盛譽的老牌清酒釀造企業的所在地，經營歷史均在 150 年以上。另外，這裡也是「一甲威士忌蒸餾會社」的創始人竹鶴政孝（1894-1979）出生的地方。

＜日本語仮訳＞

竹原市

竹原は、江戸時代（1603-1867）から明治時代（1868-1912）にかけて、日本を代表する塩と酒の産地としてその名を馳せました。この時代に活躍した商人たちの繁栄は、街並み保存地区にある保存状態の良い商家や蔵の数に反映されています。

竹原は、広島県中南部の瀬戸内海に面した湾に位置しています。瀬戸内海に近い地域ならではの、豊かな自然と温暖な気候に恵まれています。当地の著名な儒教学者、歴史家、芸術家、詩人である頼山陽（1781–1832）は、夕暮れ時に竹原から見た瀬戸内海の風景を「山紫水明」という言葉で表現しました。

竹原が大規模な塩の生産地となったのは江戸時代初期のことでした。その塩は、大阪から江戸（現在の東京）へ、もうひとつは本州と九州を隔てる関門海峡を経由して北前船で日本海に沿って北の秋田県と北海道に輸送されました。北前船は、この時期に同じく重要な商品であった米を積んで戻りました。

2019 年、竹原は北前船の寄港地として日本遺産に指定されました。

太陽の強い光線の下で海水を蒸発させる塩の生産は主に夏に行われるため、商人たちは冬の間に仕事の機会を探し始めました。その結果、多くの人が酒造りを始めました。

竹原には老舗の酒蔵が 3 つあり、いずれも 150 年以上の歴史があります。また、「ニッカウヰスキー蒸留会社」の創設者である竹鶴政孝（1894–1979）の生誕地でもあります。

020-034

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 竹原市
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

竹原市

竹原坐落于广岛县中南部一处面对濑户内海的海湾边，从江户时代(1603-1867)崛起、经过明治(1868-1912)时代，成为了日本制盐业和清酒酿造业的龙头。

竹原在江户时代早期就已经是一个大规模的制盐中心。本地产出的盐主要经两条路线运出：其一，经大阪运送至江户（今东京）；其二，搭乘被称为“北前船”的商船队，走日本海，穿过横亘于本州与九州之间的关门海峡，北上直至日本北部的秋田县和北海道。商船返航时会带回那个时期的另一种重要商品：大米。

2019 年，竹原以北前船停靠港的身份被指定为日本遗产。

如今，城市景观保护区内有着保存完好、数量众多的商家和仓库，无不昭示着竹原在制盐业上的成功。

因为需要借助充足的日晒来蒸发海水，所以制盐主要在夏天进行。渐渐地，商人们开始为工人寻找冬天的工作机会，于是，许多盐商开始尝试酿制清酒。

时至今日，竹原久负盛誉的老牌清酒酿造企业仅存三家，每一家的经营历史都在 150 年以上，且都始终坚持本地传统酿造法。此外，这里也是“一甲威士忌蒸馏会社”的创始人竹鹤政孝(1894-1979)出生的地方。

竹原坐拥得天独厚的自然条件和濑户内海地区典型的温和气候。山、海、河流和阳光明媚的海岸天空组成了这里美丽的风景。本地著名儒学家、历史学者、艺术家及诗人赖山阳(1780-1832)专门创造了“山紫水明”一词，用来描绘黄昏时分自竹原眺望濑户内海所见到的景象。

＜繁体字＞

竹原市

竹原坐落於廣島縣中南部一處面對瀨戶內海的海灣邊，從江戶時代（1603-1867）崛起，經過明治時代（1868-1912）成為日本製鹽業和清酒釀造業的龍頭。

竹原在江戶時代早期就已經是一個大規模的製鹽中心，當地產出的鹽主要走兩條路線運出：其一，經大阪運送至江戶（今東京）；其二，搭乘被稱為「北前船」的商船隊，沿

日本海穿過橫亙於本州與九州之間的關門海峽，北上至日本北部的秋田縣和北海道。商船返航時會帶回那個時期的另一種重要商品：稻米。

2019 年，竹原以北前船停靠港之一被指定為日本遺產。

如今，城市景觀保護區內有數量衆多、保存完好的商家和倉庫，無不昭示著竹原在製鹽業上的成功。

因為需要借助充足的日曬來蒸發海水，所以製鹽主要在夏天進行。漸漸地商人們開始為他們的工人尋找冬天的工作機會，就這樣許多鹽商開始嘗試釀製清酒。

時至今日，竹原久負盛譽的老牌清酒釀造企業僅存三家，每一家的經營歷史都在 150 年以上，且始終堅持本地傳統釀造法。此外，這裡也是「一甲威士忌蒸餾會社」的創始人竹鶴政孝（1894-1979）出生的地方。

竹原坐擁得天獨厚的自然條件，受瀨戶內海地區典型的溫和氣候呵護。山、海、河流和陽光明媚的海岸天空構成了美麗的風光。當地著名儒學家、歷史學者、藝術家及詩人賴山陽（1780-1832）專門創造了「山紫水明」一詞，用來描繪黃昏時分自竹原眺望瀨戶內海所見到的風光。

＜日本語仮訳＞

竹原市

竹原は広島県中南部の瀬戸内海に面した湾に位置し、江戸時代（1603-1867）から明治時代（1868-1912）にかけて、日本を代表する塩と酒の産地としてその名を馳せました。

竹原が大規模な塩の生産地となったのは江戸時代初期のことでした。その塩は、大阪から江戸（現在の東京）へ、もうひとつは本州と九州を隔てる関門海峡を経由して北前船で日本海に沿って北の秋田県と北海道に輸送されました。北前船は、この時期に同じく重要な商品であった米を積んで戻りました。

2019 年、竹原は北前船の寄港地として日本遺産に指定されました。

塩作りにおける竹原の成功は、その町並み保存地区に保存状態の良い商家や蔵がたくさん残っていることからも明らかです。

太陽の強い光線の下で海水を蒸発させる塩の生産は主に夏に行われるため、商人たちは冬の間に仕事の機会を探し始めました。そのひとつが酒造りです。

現在、老舗の酒蔵は 3 つしか残っていません。当地に伝わる伝統的な日本酒の製造方法を継承し、150 年以上にわたって酒造りを続けています。竹原は、「ニッカウヰスキー蒸留会社」の創設者である竹鶴政孝（1894–1979）が生まれた町でもあります。

竹原は瀬戸内海に近い地域特有の豊かな自然と温暖な気候に恵まれています。山、海、川、そして輝く瀬戸内沿岸の空が堪能できる景勝地です。当地の著名な儒教学者、歴史家、芸術家、詩人である頼山陽（1780–1832）は、竹原から見た瀬戸内海の夕暮れの風景を「山紫水明」という言葉で表現しました。

020-035

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 賀茂川荘
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

贺茂川庄

贺茂川庄是一家传统的日式旅馆，在这里，你可以享受日本文化、天然温泉和传统氛围下的四时美景。

旅馆后门处的日式庭园里有日本枫树、一条锦鲤游动的清澈小溪和苔迹斑斑的石灯笼。园内的秋之屋（弘阳亭）是个十分私密的特殊房间，秋天的景色尤为宜人。园内有一处烹饪餐饮区域“围炉里山庄”，游客可以在这里品尝用炉灶烹制的传统日本料理。

旅馆的主楼在近年进行了翻新，其中包括大堂和纪念品商店。大堂有一个吧台，能看到庭园和室外的水景。客房内配有西式床、淋浴间、卫生间和一个日式榻榻米房间。室内外汤池均以天然温泉为特色，户外汤池有园景相伴，室内汤池则设计了一面山状的装饰墙。

主楼里随处可见美丽的艺术品。旅馆前主人是一名狂热的艺术爱好者，在这里建起了一处画廊，游客可随时前来享受消闲时光。

在户外的活动场地上，全年可欣赏日本传统歌舞剧“能剧”和在能剧幕间上演的滑稽短剧“狂言”。

自竹原站坐车或搭乘公共汽车前往这处温泉旅馆，车程约 20 分钟。

＜繁体字＞

賀茂川莊

賀茂川莊是一家傳統的日式旅館，在這裡你可以享受日本文化、天然溫泉和傳統氛圍下的四時美景。

旅館後門處的日式庭園裡有日本楓樹、一條錦鯉遊動的清澈小溪和苔跡斑斑的石燈籠。園內的秋之屋（弘陽亭）是個私密的留宿空間，秋色尤為宜人。園內烹飪餐飲區域「圍爐裏山莊」，可以提供用爐灶烹製的傳統日本料理。

旅館的主樓在近年裡進行了翻新，包括大堂和紀念品商店。大堂有一個吧台能看到庭園和室外的水景。客房內配有西式床、淋浴間、廁所和一個日式榻榻米房間。室內外湯池均以天然溫泉為特色，戶外湯池配以園景，室內則設計了一面山形的裝飾牆。

主樓裡隨處可見美麗的藝術品。旅館前一任老闆是一名狂熱的藝術愛好者，在這裡建起了一處畫廊，客人隨時都可來此享受消閒時光。

戶外有一個活動場地，全年上演日本傳統歌舞劇「能劇」，還會在能劇幕間表演滑稽短劇「狂言」。

從竹原站可坐車或搭乘巴士前往這處溫泉旅館，車程約 20 分鐘。

＜日本語仮訳＞

賀茂川荘

賀茂川荘は、日本の文化、天然温泉、四季折々の美しさを昔ながらの雰囲気の中で楽しむことができる伝統的な日本の旅館です。

裏手にある日本庭園には、イロハモミジ、鯉が泳ぐ透き通った小川、苔で覆われた石灯籠があります。庭の中の秋の間（弘陽亭）は、プライバシーが守られた秋の紅葉を楽しめる特別な宿です。敷地内の調理・食事エリア「いろり山荘」では、囲炉裏で調理された本格的な料理を楽しめます。

数年前、ロビーや土産物店を含むホテルの本館が改装されました。ロビーには、庭と外の水のある景色を望むカウンターバーがあります。客室には洋式ベッド、シャワー、バスルーム、和室が備えられています。天然温泉は、庭園を望む露天風呂と、山のような装飾が施された壁が特徴の内湯の両方を備えています。

本館には美しいアート作品がたくさんあります。芸術愛好家だったホテルの前の所有者が、ゲストがいつでも自由に楽しむことができるよう、アートギャラリーを作りました。

また屋外には古典舞踊の「能」と能の合間に演じられるコミカルな寸劇「狂言」が行われる舞台があります。イベントは一年を通じて開催されています。

竹原駅から車またはバスで約 20 分で、この温泉リゾートホテルに着きます。

020-036

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 賀茂川荘
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

贺茂川庄

　　贺茂川庄是一家温泉旅馆，从竹原站坐车或搭乘公交车前往约需 20 分钟。旅馆入口位于一个美丽的日式庭园中，穿过庭园才能前往旅馆大堂。室外妆点着日本枫树、布满苔藓的地面、石灯笼，还有一条锦鲤游动、清澈见底的小溪。

　　庭园内的秋之屋（弘阳亭）隐藏在其他房间的视线之外，是欣赏秋色的好地方。秋之屋的客人还可以在园内的烹饪餐饮区“围炉里山庄”享用炉灶烹制的传统日本料理。

　　旅馆大堂近年完成了翻新，客人能够安坐在舒适的旅馆内欣赏室外美景。这里还有一处吧台和一个纪念品商店。

　　旅馆客房是日式与西式的融合体。房内配备了西式床榻、一个日式榻榻米房间、一个淋浴间和一个卫生间。酒店住客可在室内和户外汤池享受天然温泉。

　　旅馆内有许多艺术品，都是前主人的收藏。他是一名狂热的艺术爱好者，在这里建造了一处画廊，客人随时可以前来观赏。

　　户外的活动场地上，全年上演日本传统歌舞剧“能剧”和在能剧幕间表演的滑稽短剧“狂言”。

＜繁体字＞

賀茂川莊

　　賀茂川莊是一家距竹原站約 20 分鐘車程的溫泉旅館，坐車或搭乘公車均可前往。旅館入口位於一座美麗的日式庭園中，需穿過庭園才能到旅館大堂。室外妝點著日本楓樹、佈滿苔蘚的地面、石燈籠，還有一條錦鯉遊動、清澈見底的小溪。

　　庭園內的秋之屋（弘陽亭）隱藏在其他房間的視線之外，卻是欣賞秋色的好地方。秋之屋的客人還可以在園內的烹飪餐飲區「圍爐裏山莊」享用爐灶烹製的傳統日本料理。

　　旅館大堂近年完成了翻新，確保客人能夠安坐在舒適的旅館內欣賞室外美景，這裡還有一處吧台和一個紀念品商店。

　　旅館客房是日式與西式的融合體。房內配備了西式床榻、一個日式榻榻米房間、一個淋浴間和一間廁所，酒店住客在室內和戶外湯池均可享受天然溫泉。

旅館內有許多藝術品都是前任老闆的收藏，他是一名狂熱的藝術愛好者，在這裡建造了一處畫廊，客人可隨時來此觀賞。

戶外有一個活動場地，全年上演日本傳統歌舞劇「能劇」，在能劇幕間還會表演滑稽短劇「狂言」。

＜日本語仮訳＞

賀茂川荘

賀茂川荘は、竹原駅から車またはバスで約 20 分のところにある温泉リゾートホテルです。エントランスは美しい日本庭園に囲まれており、そこを通ってロビーにたどり着きます。屋外には、イロハモミジ、苔で覆われた敷地、石灯籠、鯉が泳ぐ澄んだ小川があります。

庭の中には、他の部屋からのプライバシーが守られ、季節の紅葉を楽しむことができる秋の間（弘陽亭）があります。弘陽亭に宿泊されるお客様は、庭内の調理・食事エリアである「いろり山荘」の囲炉裏で調理された本格的な料理を楽しむことができます。

最近改装されたロビーから、快適に庭園の景色を眺めることができます。ここにはカウンターバーや土産物店もあります。

客室は和洋折衷の造りになっており、和室と洋式ベッド、シャワー、バスルームがあります。内湯と露天風呂の両方を備えた、ホテルの天然温泉も利用できます。

ホテル内には、美術愛好家の前オーナーが作った素晴らしいアートコレクションが飾られているアートギャラリーがあり、訪問客も滞在することができます。

ホテルの外には、古典舞踊の「能」と能の合間に演じられるコミカルな寸劇「狂言」が楽しめるエリアがあります。イベントは一年を通して開催されています。

020-037

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 おかかえ地蔵
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

抱身地藏(Okakae Jizo)

相传这尊戴着红色披肩的抱身地藏菩萨像建造于1650年。自古以来，日本人便相信红色能够御邪除恶。

依照本地传说，当你拿起这尊佛像，捧在手中许愿时，如果感觉佛像比想像中轻，那么，你的愿望就能实现。能够将一尊地藏像捧在手中许愿的机会很少有，因此，这也是在竹原独一无二的体验。

在日本，地藏菩萨被视为孩子与旅人的守护神。保护孩子以及夭折儿童与未出世婴孩的魂灵是地藏的主要职责。此外，地藏菩萨像也常被安放在道路边，为往来旅人提供庇佑。

这一尊抱身地藏菩萨像受供于一个2017年刚修葺过的小屋内，小屋位于城市景观保护区主街旁一条窄巷所连接的小山丘上。

＜繁体字＞

抱身地藏（Okakae Jizo）

相傳這尊戴著紅色披肩的抱身地藏菩薩像建造於1650年。自古以來，日本人便相信紅色能夠避邪除惡。

依照當地傳說，當你拿起這尊佛像，捧在手中許願，如果感覺佛像比想像中輕，那麼你的願望就能實現。能夠將一尊地藏像捧在手中許願的機會很少見，因此這也是在竹原獨一無二的體驗。

在日本，地藏菩薩被視為孩子和旅人的守護神，保護孩子以及夭折兒童與未出世嬰孩的魂魄是地藏的主要職責。此外，地藏菩薩像也常被安放在道路邊，為往來旅人提供庇佑。

這一尊抱身地藏菩薩像供奉於一個2017年剛修葺過的小屋內，小屋位於城市景觀保護區主街旁由一條窄巷連接的小山丘上。

＜日本語仮訳＞

おかかえ地蔵

赤いマントをまとったおかかえ地蔵は、1650 年に作られたと言われています。古くから、日本人は赤い色は魔除けになると信じてきました。

地元の伝説によると、願い事をしながら像を手に取って抱えたときに、想像以上に軽く感じれば、願いが叶うそうです。地蔵を抱きかかえられるような機会はめったにないので、竹原ならではの体験になるはずです。

日本では、地蔵は子供や旅行者の守護神です。子供や亡くなった子供の魂、そして生まれてくることのできなかった赤ちゃんを守るのが地蔵の主な役割です。地蔵は、旅人を守るために道端によく見られます。

おかかえ地蔵は、2017 年に改装された小さな祠の中に祀られており、この小屋は町並み保存地区のメインストリートのすぐそばの狭い路地を入った小さな丘の上にあります。

020-038

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 おかかえ地蔵
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

抱身地藏(Okakae Jizo)

相传这尊抱身地藏菩萨像建造于 1650 年，它所在的小祠堂于 2017 年完成了修葺翻新，位于城市景观保护区主街旁边一条窄巷连接的小山丘上。

在日本，地藏菩萨被视为孩子与旅人的守护神。人们常常为地藏菩萨像戴上红色的披肩，因为自古以来，日本人就相信红色能够抵御邪恶。保护孩子以及夭折儿童和未出世婴孩的魂灵是地藏的主要职责。此外，地藏菩萨像也常出现在道路边，为往来旅人提供庇佑。

本地有这样一则传说：当你拿起这尊抱身地藏像，捧在手中许愿，如果感觉佛像比想像中轻，那么，你的愿望就能实现。能够将一尊地藏像捧在手中许愿的机会很少有，因此，这也是在竹原独一无二的体验。

＜繁体字＞

抱身地藏（Okakae Jizo）

相傳這尊抱身地藏菩薩像建造於 1650 年，供奉菩薩的小祠堂位於城市景觀保護區主街外一條窄巷連接的小山頭上，於 2017 年完成了修葺翻新。

在日本，地藏菩薩被視為孩子與旅人的守護神。地藏菩薩像常常被人們戴上紅色的披肩，因為人們認為紅色能夠抵禦邪惡。保護孩子以及夭折兒童、未出世嬰孩的魂魄是地藏的主要職責。此外，地藏菩薩像也常見於道路邊，為往來旅人提供庇佑。

當地有這樣一則傳說：當你拿起這尊佛像捧在手中許願，如果感覺佛像比想像中輕，那麼你的願望就能實現。能夠將一尊地藏像捧在手中許願的機會很少見，因此這也是在竹原獨一無二的體驗。

＜日本語仮訳＞

おかかえ地蔵

　おかかえ地蔵は、1650 年に建てられたと言われ、2017 年に改装された小さな祠の中に祀られています。場所は、町並み保存地区のメインストリートのすぐそばの狭い路地を入った小さな丘の上です。

　日本では、地蔵は子供や旅行者の守護神です。古くから日本人は赤い色は魔除けになると信じていたため、多くの地蔵は赤いマントをまとっています。子供や亡くなった子供の魂、そして生まれてくることのできなかった赤ちゃんを守るのが地蔵の主な役割です。地蔵は、旅人を守るために道端によく見られます。

　地元の伝説によると、願い事をしながら像を手に取って抱えたときに、想像以上に軽く感じれば、願いが叶うそうです。地蔵を抱きかかえられるような機会はめったにないので、竹原ならではの体験になるはずです。

020-039

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 ニッポニアホテル
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

Nipponia Hotel

“Nipponia”之名取自朱鹮，一种被指定为日本特别天然纪念物的鸟类。Nipponia Hotel 是将乡土重生与深度体验各地历史文化相融合为理念的复合型酒店新品牌。这家 Nipponia Hotel 位于日本重要传统建筑群保护地区“竹原市城市景观保护区”的中心区域内，为住客提供本地美食与传统的住宿服务。

酒店于 2019 年开业，共有 10 间客房，分布在城市景观保护区中心地带的数栋传统建筑中。主楼建于 1923 年，最初是一家餐馆，共两层。如今二楼作为酒店餐厅供应当地传统饮食，一楼则是酒店的接待处。

主楼对面是一栋明治时代(1868-1912)的建筑，建于 1902 年，原本是一家银行。这栋楼里的客房保留了原汁原味的历史氛围，同时引入现代设施以确保舒适感，每间客房里都配有一个桧木浴缸。另外 4 间客房位于一座江户时代(1603-1867)晚期建造的老清酒酿造厂内。所有酒店客房建筑都原样保留着它们最初的构造，只有榻榻米和移门因旷日久远而进行了更新。

酒店提供高品质的服务，例如，礼宾部工作人员能就本地区历史及不可错过的去处提供额外信息及建议。酒店还可以代为预约各项体验活动。

＜繁体字＞

Nipponia Hotel

「Nipponia」之名取自被指定為日本特別天然紀念物的朱鷺，Nipponia Hotel 是將鄉土再建與深度體驗日本各地歷史文化相結合為理念的複合型酒店新品牌。這家 Nipponia Hotel 位於竹原市城市景觀保護區內，而這處保護區已被指定為日本重要傳統建築群保護地區。酒店提供傳統日式住宿服務和當地料理。

酒店於 2019 年開業，共有 10 間客房，分佈在城市景觀保護區中心地帶的數棟傳統建築中。主樓兩層，建於 1923 年，原本是一家餐館。如今，二樓作為酒店餐廳供應當地傳統料理，一樓則是酒店的接待處。

主樓對面是客房區，是從前一家銀行部分區域改建而成，最初建於 1902 年，為明治時代（1868-1912）建築。

樓內房間保留了原汁原味的傳統氛圍和氣氛，同時搭配現代設施以確保房客入住舒適，每間客房裡都配有一個檜木浴缸。還有 4 間客房位於一座江戶時代（1603-1867）晚期建造的前清酒釀造廠內。所有用於酒店客房的建築都原樣保留著最初的構造，只有榻榻米和推門因時日久遠進行了翻新。

酒店提供高品質的服務，例如：禮賓部工作人員熟悉當地的大小事，能為房客介紹當地歷史，推薦不容錯過的好去處，酒店還可代為預約各項體驗活動。

＜日本語仮訳＞

ニッポニアホテル

「ニッポニア」は日本の特別天然記念物であるトキにちなんで名付けられたものです。「ニッポニアホテル」は、その土地の文化や歴史を実感できる複合宿泊施設として再生していく取組みとして誕生した新しいホテルブランドです。ニッポニアホテルは、歴史的建造物群の重要保存地区に指定されている竹原の町並み保存地区内にあり、和風の宿泊施設と郷土料理を提供しています。

ホテルは 2019 年にオープンし、町並み保存地区の中心地に点在する複数の伝統的な建物に分かれて、10 室の客室があります。2 階建ての本館は、もともとレストランとして 1923 年に建てられました。現在は同ホテルのレストランとして、2 階で伝統的な郷土料理を提供しています。1 階は受付エリアになっています。

本館の向かいにある客室の入っている建物は、もともと明治時代（1868-1912）の 1902 年に建てられた銀行の一部でした。客室は当時の伝統的な雰囲気を維持しつつも、快適な滞在を保証するモダンな設備が整っています。全室に檜風呂が付いています。江戸時代（1603-1867）後期に建てられた旧酒蔵にも 4 つの客室があります。ホテルの部屋に使用されている建物は、元のままの構造をそのまま使用しており、畳と襖だけが年を経て交換されています。

ホテルには、同地区の歴史や必見の場所に関するヒントや情報を持つコンシェルジュがいる他、様々な体験型アクティビティの予約など、質の高いサービスを提供しています。

020-040

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 ニッポニアホテル
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

Nipponia Hotel

“Nipponia”之名取自朱鹮，一种被指定为日本特别天然纪念物的鸟类。Nipponia Hotel 是将乡土重生与深度体验各地历史文化相融合为理念的复合型酒店新品牌。这家 Nipponia Hotel 是一处日式住宿设施，位于竹原市城市景观保护区的中心区域，该保护区已被指定为日本重要传统建筑群保护地区。酒店为前来感受历史老城、品尝本地美食的游客提供兼顾舒适与传统的住宿服务。

酒店于 2019 年开业，共有 10 间客房，分布在两栋建筑内。接待处所在的主楼建于 1923 年，最初是一家餐馆。

主楼对面是一栋明治时代(1868-1912)的建筑，建于 1902 年，原本是一家银行。这栋楼里的客房与原有结构完美融合，保留了原汁原味的历史氛围。其空间设计宗旨在于为来客提供传统的日式体验，同时引入了现代设施以确保舒适感。每间客房里都配有一个桧木浴缸。

此外还有 4 间客房位于保护区“本町通”（主街）旁一座昔日的清酒酿造厂里，这是一栋江户时代(1603-1867)晚期的建筑。

酒店提供高品质的服务，例如，礼宾部工作人员精通本地情况，能为客人介绍本地历史，推荐著名的景点。酒店还可以代为预约各项体验活动。

＜繁体字＞

Nipponia Hotel

「Nipponia」之名取自被指定為日本特別天然紀念物的朱鷺，Nipponia Hotel 是將鄉土再建與深度體驗日本各地歷史與文化相結合為概念的複合型酒店新品牌。這間 Nipponia Hotel 是日式住宿設施，位於竹原市城市景觀保護區的中心區域，這片保護區已被指定為日本重要傳統建築群保護區。酒店為前來感受歷史老城、品嘗當地美食的遊客提供兼顧舒適與傳統的住宿體驗。

酒店於 2019 年開業，共有 10 間客房，分佈在兩棟建築內。櫃台所在的主樓建於 1923 年，最初是一家餐館。

主樓對面是一棟明治時代（1868-1912）的建築建於 1902 年，原本是一家銀行，這棟樓裡的客房與原有建築結構完美融合，保留了原汁原味的歷史氛圍。空間設計宗旨秉承為來客提供傳統的日式體驗，同時引入現代設施以確保入住舒適，每間客房裡都配有一個檜木浴缸。

此外還有 4 間客房位於保護區主街（本町通）旁一座昔日清酒釀造廠裡，這是一棟江戶時代（1603-1867）晚期的建築。

酒店提供高品質的服務，例如：禮賓部工作人員熟悉當地，能為房客介紹當地歷史，推薦不容錯過的景點，酒店亦可代為預約各項體驗活動。

＜日本語仮訳＞

ニッポニアホテル

「ニッポニア」は日本の特別天然記念物であるトキにちなんで名付けられたものです。「ニッポニアホテル」は、その土地の文化や歴史を実感できる複合宿泊施設として再生していく取組みとして誕生した新しいホテルブランドです。このニッポニアホテルは、竹原の歴史的建造物群の重要な保存地区に指定されている町並み保存地区の中心部に位置する、和風の宿泊施設です。古い町並みの雰囲気を味わいながら地元の料理に舌鼓を打てる、伝統ある居心地の良いホテルです。

2019 年にオープンした同ホテルは、2 つの建物に分かれて 10 室の客室があります。レセプションは、もともとレストランとして 1923 年に建てられた本館にあります。

本館の向かいにある建物は、もともと明治時代（1868-1912）の 1902 年に建てられた銀行でした。客室は、歴史ある雰囲気を保つため、元の構造を生かした造りになっています。ゲストが日本の伝統を体験できるよう設計されており、快適に過ごすためのモダンな設備も整っています。全室檜風呂付きです。

江戸時代後期（1603-1867 年）に建てられた町並み保存地区のメインストリート（本町通）にある旧酒蔵にも、4 つの客室があります。

ホテルでは、当地に関する専門知識を持つコンシェルジュを置くなど質の高いサービスを提供しており、地域の歴史や必見の観光名所に関する情報を提供しているほか、様々な体験型アクティビティの予約も承っています。

020-041

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 たけはら海の駅

【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹原海之站

竹原海之站位于竹原港口，是往来大久野岛（兔子岛）和大崎上岛的门户。

站内有售票柜台出售登岛的快船票，此外还有若干摊位和一个纪念品商店，摊位上一般售卖濑户内海出产的新鲜海鲜，纪念品商店内则供应时令水果、果酱和糖果甜点。商店旁有一台自动售货机，出售广岛名产牡蛎。三楼是一家专供牡蛎和虾的海景餐厅。

这里有渡轮往返大久野岛和大崎上岛。前往大久野岛，最快的方式是搭乘"うさぎの想い出(Usagi-no-omoide)"号渡轮，意为"兔子的回忆"，它一次可搭载 40 人，航程约 20 分钟。乘客可在船舱内欣赏濑户内海海景及岛屿风光，也可坐在顶层甲板上享受海风。

渡轮从早晨开行至黄昏，大约每小时一班，自竹原港开出。竹原海之站距离城市景观保护区约 20 分钟步行路程。

＜繁体字＞

竹原海之站

竹原海之站位於竹原港口，是往來大久野島（兔子島）和大崎上島的門戶。

站內有售票櫃檯出售登島的快船票，此外還有若干攤位和一家紀念品商店，攤位上一般販售瀨戶內海出產的新鮮海鮮，紀念品商店內可選購時令水果、果醬和糖果甜點。商店旁有一台自動售貨機，出售廣島名產牡蠣。三樓是一家專供牡蠣和蝦的海景餐廳。

渡輪從這裡出發前往大久野島和大崎上島。到大久野島，最快的方式是搭乘「うさぎの想い出（Usagi-no-omoide）」號渡輪，意為「兔子的回憶」。一次可搭載 40 人，航程約 20 分鐘。乘客可在船艙內欣賞瀨戶內海海景及島嶼風光，也可坐在頂層甲板上享受海風。

渡輪從早晨開行至黃昏，大約每小時一班，自竹原港開出。竹原海之站距離城市景觀保護區約 20 分鐘步行路程。

＜日本語仮訳＞

たけはら海の駅

竹原港にあるたけはら海の駅は、大久野島（うさぎ島）や大崎上島への玄関口です。

駅舎内には島への高速フェリーチケットを購入するためのチケットカウンターがあります。瀬戸内海の新鮮な魚介類を売る屋台や、旬の果物やジャム、お菓子などを売る土産物店もあります。土産物店の隣には、広島の有名な牡蠣の自動販売機があります。3 階にはオーシャンビューが楽しめる牡蠣とエビのレストランがあります。

フェリーは大久野島と大崎上島に向けて出港します。大久野島への最短ルートは”うさぎの想い出”フェリーで、約 20 分で最大 40 人の乗客を島に運ぶことができます。フェリーの内部から瀬戸内の海と島々の景色を楽しんだり、最上階のデッキに座って海風を体感したりできます。

フェリーは朝から夕方までほぼ 1 時間おきに竹原港を出港します。たけはら海の駅は、町並み保存地区より徒歩で約 20 分です。

020-042

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 たけはら海の駅

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

竹原海之站

竹原海之站位于竹原港，自城市景观保护区步行前往约需 20 分钟。它是往来大久野岛（兔子岛）和大崎上岛的门户。游客可在站内购买船票，乘坐高速渡轮只需 20 分钟即可抵达大久野岛。

站厅一楼有一家纪念品商店，商品种类繁多，从濑户内海的鲜鱼等各类海鲜，到本地出产的果酱、甜点，应有尽有。纪念品商店旁有一台自动售货机，出售产自广岛县内的新鲜牡蛎。三楼是一家专供牡蛎和虾的海景餐厅。

前往大久野岛，最快的方式是搭乘“うさぎの想い出(Usagi-no-omoide)”号渡轮，意为“兔子的回忆”，它一次可载客 40 人。乘客坐在舒适的船舱内就能欣赏濑户内海海景及岛屿风光。顶层甲板的露天区域也设有座位，可供乘客享受海风。

＜繁体字＞

竹原海之站

竹原海之站位於竹原港，自城市景觀保護區步行前往約需 20 分鐘。它是往來大久野島（兔子島）和大崎上島的門戶。遊客可在站內購買船票，乘坐高速渡輪只需 20 分鐘即可抵達大久野島。

站廳一樓有一家紀念品商店，商品種類繁多，從瀨戶內海的鮮魚及其他海鮮，到當地出產的果醬、甜點，應有盡有。紀念品商店旁有一台自動售貨機，出售產自廣島縣內的新鮮牡蠣。三樓是一家專供牡蠣和蝦的海景餐廳。

前往大久野島，最快的方式是搭乘「うさぎの想い出（Usagi-no-omoide）」號渡輪，意為「兔子的回憶」，一次可載客 40 人。乘客坐在舒適的船艙內就能欣賞瀨戶內海海景和島嶼風光。頂層甲板的露天區域也設有座位，可供乘客享受海風。

＜日本語仮訳＞

たけはら海の駅

たけはら海の駅は、町並み保存地区から徒歩で約 20 分の竹原港にある、大久野島（うさぎ島）と大崎上島への玄関口です。駅構内では、大久野島まで 20 分で行くことのできる高速フェリーのチケットを購入できます。

1 階には瀬戸内海の新鮮な魚介類や地元のジャム、お菓子など、さまざまな商品を販売する土産物店があります。土産物店の隣には、広島産の新鮮な牡蠣を販売する自動販売機があります。3 階には海の景色を望む牡蠣とエビのレストランがあります。

大久野島への最短ルートは、40 人乗りの”うさぎの想い出”高速フェリーです。快適な船内から、瀬戸内海の海と島々の景色を楽しむことができます。最上階のデッキには、海風を楽しめる座席のあるオープンエリアがあります。

020-043

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 休暇村大久野島
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

大久野岛国家公园度假村

大久野岛国家公园度假村是大久野岛（兔子岛）上唯一的酒店。这座小岛位于濑户内海，是大约 1000 只野兔的家园。酒店环境幽静，令人放松。

日本全国共有 37 家国家公园度假村，这里便是其中一处。这些多功能的度假村均选址在著名景点和国家公园内，旨在为来访者提供亲近自然以及享受各种休闲娱乐活动的机会。

除此以外，入住大久野岛国家公园度假村，还能在清晨或深夜这两个野兔最活跃的时段里留在岛上，与之同乐。

酒店客房为日式风格，有榻榻米房间，主楼两端各有两处温泉。酒店另设咖啡馆、纪念品商店和餐厅，餐厅在早、午、晚三餐均提供自助餐。

酒店前方是一片露天绿地，有草坪和棕榈树，室外泳池和网球场也都相距不远。从酒店步行 5 分钟即可抵达一处海滩浴场。室内活动则有手工艺制作和工作坊等可供选择。

度假村对入住客人无年龄限制，各项设施尤其适合家庭及年轻来访者。

＜繁体字＞

大久野島國家公園度假村

大久野島國家公園度假村是大久野島（兔子島）上唯一的酒店。這座小島位於瀨戶內海，是大約 1000 隻野兔的家園。酒店地處幽靜，讓人放鬆。

日本全國共有 37 家國家公園度假村，這裡便是其中一處。這種具多功能的度假村均選址著名風景點和國家公園內，旨在為遊客提供親近自然以及享受各種休閒娛樂活動的機會。

入住大久野島國家公園度假村，在擁有這些體驗的同時，還能有機會留在島上看見野兔們最活躍的時候——通常是清早和深夜。

酒店客房為日式風格，有榻榻米房間，主樓兩端各有兩處溫泉。酒店另設咖啡館、紀念品商店和餐廳，餐廳在早、午、晚三餐提供自助餐。

酒店前方是一片露天綠地，有草坪和棕櫚樹，室外泳池和網球場也都在附近。從酒店步行 5 分鐘即可抵達一處海灘浴場。室內活動則有手工藝製作和工作坊等體驗可供選擇。

度假村對入住客人無年齡限制，各項設施尤其適合家庭及年輕的遊客。

＜日本語仮訳＞

休暇村大久野島

休暇村大久野島は、瀬戸内海に浮かぶ約千匹の野生のウサギが生息する小さな島、大久野島（うさぎ島）で唯一のホテルです。静かな場所にあり、リラックスできます。

このホテルは、日本全国にある 37 の休暇村国立公園リゾートホテルの 1 つです。日本全国の景勝地や国立公園内にある休暇村では、自然に親しみ、さまざまなレクリエーションを楽しむことができます。

休暇村大久野島では、こういった体験に加えて、ウサギが最も活発に活動する早朝や深夜の時間帯も島の滞在を満喫できます。

客室は畳敷きの和室で、本館の両端には 2 つの温泉があります。ホテル内にはさらにカフェ、土産物店、レストランがあり、ビュッフェスタイルの朝食、そしてランチ、ディナーを楽しめます。

ホテルの外には芝生とヤシの木がある大きな広場があり、近くには屋外スイミングプールとテニスコートがあります。ホテルから徒歩で約 5 分のところには海水浴場もあります。クラフトやワークショップなどの屋内アクティビティも利用できます。

休暇村大久野島では、あらゆる年齢のお客様を歓迎しています。特に家族連れや若い方々にお楽しみいただける場所です。

020-044

竹原市多言語解説協議会

【タイトル】 休暇村大久野島
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

大久野岛国家公园度假村

大久野岛国家公园度假村是大久野岛（兔子岛）上一个地处幽静的日式酒店。这座小岛位于濑户内海上，是大约 1000 只野兔的家园。

日本全国共有 37 个国家公园度假村，这里正是其中一处。这些多功能的休闲度假村均选址在著名风景点和国家公园内，旨在为来访者提供亲近自然以及享受各种休闲娱乐活动的机会。

大久野岛国家公园度假村的客房为日式风格，提供榻榻米、西式床及淋浴设施。主楼两端各有两处温泉。酒店另设咖啡馆、纪念品商店和餐厅，餐厅在早、午、晚三餐均提供自助餐。

酒店外有一个露天大广场，种着草坪和棕榈树，附近有室外泳池和网球场。从酒店步行 5 分钟即可抵达一处海滩浴场，沙滩洁白，海水湛蓝。室内活动则有手工艺制作和工作坊等可供选择。

入住酒店过夜，来访者就可以在清晨或深夜尽情与野兔同乐，那是它们最为活跃的时段。

这座酒店是大久野岛上唯一的住宿选择，深受年轻人及家庭来访者的青睐。

＜繁体字＞

大久野島國家公園度假村

大久野島國家公園度假村是大久野島（兔子島）上一間地處幽靜的日式酒店，這座小島位於瀨戶內海上，是大約 1000 隻野兔的家園。

日本全國共有 37 個國家公園度假村，這裡就是其中一處。這種具多功能度假村均選址在著名風景點和國家公園內，旨在為遊客提供親近自然以及享受各種休閒娛樂活動的機會。

大久野島國家公園度假村的客房為日式風格，提供榻榻米、西式床及淋浴設施。主樓兩端各有兩處溫泉。酒店另設咖啡館、紀念品商店和餐廳，餐廳在早、午、晚三餐均提供自助餐。

酒店外有一個露天大廣場，種著草坪和棕櫚樹，附近有室外泳池和網球場。從酒店步行 5 分鐘即可抵達一處海灘浴場，沙灘潔白、海水湛藍。室內活動則有手工藝製作和工作坊等體驗可供選擇。

入住酒店過夜，可讓遊客有機會留在島上在清晨和深夜觀賞野兔，那是牠們最為活躍的時刻。

這座酒店是大久野島上唯一的住宿選擇，深受年輕及家庭遊客的青睞。

＜日本語仮訳＞

休暇村大久野島

休暇村大久野島は、瀬戸内海に浮かぶ約千匹の野ウサギが生息する小さな島、大久野島（うさぎ島）の静かな場所にある和風の宿泊施設です。

このホテルは、日本全国にある 37 の休暇村国立公園リゾートホテルの 1 つです。日本全国の景勝地や国立公園内にある休暇村では、自然に親しみ、さまざまなレクリエーションを楽しむことができます。

休暇村大久野島の客室は和室で、畳、ベッド、シャワーが備わっています。本館の両端に温泉が 2 つあります。ホテル内にはカフェ、土産物店、レストランがあり、ビュッフェスタイルでの朝食、ランチ、ディナーを楽しめます。

ホテルの外には芝生とヤシの木がある大きな広場があり、近くには屋外スイミングプールとテニスコートがあります。ホテルから徒歩で約 5 分の距離には、白い砂浜と澄んだ青い海の海水浴場があります。クラフトやワークショップなどの屋内アクティビティも利用できます。

ホテルに宿泊することで、早朝と夕方のウサギが最も活発になる時間帯の島を満喫できます。

大久野島唯一のホテルで、若い人や家族連れに人気があります。

地域番号	021	協議会名	徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
021-001	川と阿波おどりに支えられた都市	300	看板
021-002	蜂須賀家と阿波おどり	265	看板
021-003	藍産業と阿波おどり	320	看板
021-004	戦後の阿波おどり	245	看板
021-005	人形浄瑠璃・阿波十郎兵衛屋敷	1530	WEB
021-006	徳島城博物館と表御殿庭園	745	WEB
021-007	阿波おどり	1570	WEB
021-008	藍染（インディゴ染め）	890	WEB
021-009	ひょうたん島クルーズ	260	WEB
021-010	眉山	290	WEB
021-011	四国遍路の五ヶ所参り	600	WEB
021-012	第 13 番札所：大日寺	230	WEB
021-013	第 14 番札所：常楽寺	215	WEB
021-014	第 15 番札所：国分寺	205	WEB
021-015	第 16 番札所：観音寺	210	WEB
021-016	第 17 番札所：井戸寺	275	WEB
021-017	錦竜水	185	WEB
021-018	阿波おどりカラクリ時計	280	WEB
021-019	滝の焼き餅	190	WEB
021-020	豆天玉（金時豆のお好み焼き）	245	WEB
021-021	すだち	230	WEB
021-022	徳島ラーメン	285	WEB
021-023	遊山箱（木製弁当箱）	930	WEB
021-024	そば米汁（そばスープ）	330	WEB
021-025	花嫁菓子	255	WEB
021-026	新町川水際公園の LED イルミネーション	460	WEB
021-027	両国橋	165	WEB
021-028	新町橋	210	WEB
021-029	春日橋	230	WEB

021-001

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 川と阿波おどりに支えられた都市

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

河流和阿波舞撑起的都市

德岛最初只是一座位于吉野川下游沙洲上的城下町（围绕城堡修建的城市）。吉野川是四国第二长河，城外另有多条河流围绕。发达的水路带动商业迅速繁荣，本地盛产的蓼蓝（含靛蓝较多的一种植物）更令蓝染行业得以蓬勃发展，成为德岛的支柱产业。到 1889 年正式建市时，德岛已是日本第十大城市。

盆舞（在阴历七月十五盂兰盆节前后、供奉祖先返乡之灵的祭典舞蹈）早在江户时代(1603-1868)早期便已在德岛出现。1928 年，这一舞蹈项目得到德岛工商会议所赞助，迅速成为旅游热点。同时，“阿波舞”（阿波是德岛的旧称）之名渐渐取代“盆舞”流传开来，并于 1946 年获得官方正名。这个传统舞种就此复兴，风靡全国。如今它已是日本三大盆舞之一。

＜繁体字＞

河流和阿波舞撐起的都市

德島最初只是一座位於吉野川下游沙洲上的城下町（圍繞城堡修建的城市）。吉野川是四國第二長河，城外另有多條河流圍繞。發達的水路帶動商業迅速繁榮，當地盛產的蓼藍（含靛藍較多的一種植物）更令藍染行業得以蓬勃發展，乃至成為德島的主要產業。到 1889 年正式建市時，德島已是日本第十大城市。

盆舞（在陰曆七月十五盂蘭盆節前後、供奉祖先返鄉之靈的祭典舞蹈）早在江戶時代（1603-1868）早期便已在德島出現。1928 年，這一舞蹈項目得到德島工商會議所贊助，迅速成為旅遊熱點。同時，「阿波舞」（阿波是德島的舊稱）之名漸漸取代「盆舞」流傳開來，並於 1946 年獲得官方正名。這個傳統舞種就此復興，風靡全國，如今阿波舞已是日本三大盆舞之一。

＜日本語仮訳＞

川と阿波おどりに支えられた都市

徳島は、四国で 2 番目に長い川である吉野川の下流の中洲に築かれた城下町（城を中心に作られた都市）として始まり、多くの川に囲まれていました。この川を水路として商業が急速に発展しました。この地域は蓼藍（インディゴを多く含む植物）の栽培に適しており、藍染め産業が徳島の産業の柱となりました。1889 年に徳島が正式に市制施行された当時、日本で 10 番目に大きな都市でした。

徳島では江戸時代（1603–1868）初期から盆踊り（旧暦 7 月 15 日のお盆の頃に開催される先祖供養と鎮送のための踊り）が行われており、1928 年に徳島商工会議所が踊りの協賛を始めたことで、盆踊りは観光の目玉として瞬く間に成長しました。同時に、「盆踊り」に代わって「阿波おどり」（阿波は徳島の旧称）という名称が徐々に定着し、1946 年に復活して全国に広まると、「阿波おどり」が正式な名称となりました。現在では、「阿波おどり」は日本三大盆踊りのひとつになっています。

021-002

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 蜂須賀家と阿波おどり

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

蜂须贺家族和阿波舞

1585 年，蜂须贺家政(1558-1638)受武将丰臣秀吉(1537-1598)封赏，获赐阿波国（德岛旧称），成为德岛第一任藩主。1615 年，家族又因在大坂之战中的功勋获幕府将军德川家康(1543-1616)赏赐淡路国（今淡路岛）。至此，蜂须贺家族成为四国地区领地最大的藩主。

阿波舞一般被认为是源自当地人在夏季盂兰盆节时表演的盆舞。另有传说，阿波舞起源于 1586 年德岛城建成时的庆典节目。此说虽无史料支持，但相传蜂须贺家政当年曾允许平民参加宴会并表演舞蹈。据官方记载，家政之孙、德岛第二代藩主蜂须贺忠英(1611-1652)也曾邀请民众登上德岛城内表御殿庭园的舞台跳舞。由此可见，藩主家族的确很爱观看这些表演。

＜繁体字＞

蜂須賀家和阿波舞

1585 年，蜂須賀家政（1558-1638）受武將豐臣秀吉（1537-1598）封賞，獲賜阿波國（德島舊稱），成為德島第一任藩主。1615 年，家族又因在大坂之戰中的功勳獲幕府將軍德川家康（1543-1616）賞賜淡路國（今淡路島）。至此，蜂須賀家終於成為四國地區領地最大的藩主。

通常阿波舞被認為源自當地人在夏季盂蘭盆節時表演的盆舞。另外還有一種說法是，阿波舞起源於 1586 年德島城建成時的慶典節目，雖無史料支持，但相傳蜂須賀家政時代是允許平民參加宴會並表演舞蹈的。據官方記載，家政之孫德島第二代藩主蜂須賀忠英（1611-1652）也曾邀請民眾登上德島城內的表御殿庭園舞臺跳舞，由此可見，藩主家的確很愛觀看這些表演。

＜日本語仮訳＞

蜂須賀家と阿波おどり

1585 年、蜂須賀家政（1558-1638）は武将の豊臣秀吉（1537-1598）から初代阿波国（徳島の旧称）藩主の称号を与えられ、1615 年には大坂の陣での功労により、将軍・徳川家康（1543-1616）から淡路（現在の淡路島）藩主の称号を与えられました。この時点で、蜂須賀家は四国最大の大名となりました。

阿波おどりの起源は、夏のお盆に地元の人たちが踊っていた盆踊りだと言われています。また、1586 年の徳島城が完成した際の祝賀行事を起源とする説もあります。この説を裏付ける史料は残っていませんが、家政は平民にも宴に参加させて踊りを披露させたと言われています。家政の孫で徳島第二代藩主の蜂須賀忠英（1611-1652）も、徳島城の表御殿庭園の舞台に町民を招いて踊るよう誘ったことが記されています。こういった記録から、藩主一族がこれらの舞台を見て楽しんでいたことが窺えます。

021-003

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 藍産業と阿波おどり

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

蓝染产业与阿波舞

随着德岛城下町（围绕城堡修建的城市）的发展，新町川成为水运主干道，沿河码头应运而生。新町川沿岸林立的仓库是德岛繁荣的象征，当时的主要产业蓝染制造和欣欣向荣的蓝染料交易支撑起了当地众多的舞蹈庆典。

有人说阿波舞起源于迎接祖先灵魂归来的“盂兰盆舞”；也有人说它是受到了流行于京都和大阪附近堺市的“风流舞”的影响。所以，表演时舞者会身着五彩服饰，在乐器的伴奏下欢快起舞。

江户时代(1603-1868)对名为“组舞”的表演有严格规定，服饰和舞步均需地方官员“町役人”确认。为摆脱制约，其他舞蹈形式纷纷涌现，其中最引人注目的是“ぞめき”（Zomeki，意为热闹、鼎沸），可理解为“喧闹之舞”。表演者自由奔放、不分昼夜地在街头起舞，这种舞蹈被视为现代阿波舞的前身。

＜繁体字＞

藍染產業和阿波舞

隨著德島城下町（圍繞城堡修建的城市）的發展，新町川成為水運主幹道，碼頭沿河應運而生，新町川沿岸林立的倉庫是德島繁榮的象徵，當時的主要產業藍染製造，以及欣欣向榮的藍染料交易資助了當地眾多的舞蹈慶典。

有人說阿波舞起源於迎接祖先靈魂歸來的「盂蘭盆舞」；也有人說是受到當時流行於京都和大阪附近堺市的「風流舞」影響。因此，表演時舞者會身著五彩服飾，在樂器的伴奏下歡快起舞。

江戶時代（1603-1868）對名為「組舞」的舞蹈表演有嚴格規定，服飾和舞步均需地方官員「町役人」確認。為擺脫限制，其他舞蹈形式紛紛湧現，其中最引人注目的是「ぞめき」（Zomeki，意為熱鬧、鼎沸），可以理解爲「喧鬧之舞」，表演者在街頭自由奔放地起舞，不分晝夜，這種舞蹈被視為現代阿波舞的前身。

＜日本語仮訳＞

藍産業と阿波おどり

徳島の城下町（城を中心に作られた都市）が発展すると、新町川は主要な水路となり、川沿いに港が作られました。新町川沿いに建ち並ぶ蔵は徳島の繁栄の象徴であり、当時の主要産業であった藍の製造、藍染料の取引の繁盛が地元の多くのダンスフェスティバルを支えていました。

阿波おどりの起源は、先祖の霊を迎えるために行われる「盆踊り」にルーツがあるという説と、京都や堺（大阪に隣接する町）の街で盛に行われた「風流踊り」の影響を受けたという説もあります。踊り手は色鮮やかな衣装を身にまとい、楽器の演奏に合わせて賑やかに踊ります。

江戸時代（1603-1868）には、町役人の規制の下で衣装や振り付けを揃えて集団で踊る「組踊」が行われていました。「組踊」の制約を逃れるため、他の様々な踊りが生まれました。その中でも特に注目されたのが、「騒がしい踊り」の意味を持つ「ぞめき」です。昼夜を問わず街中で自由奔放に踊るこの「ぞめき」は、現代の阿波おどりの先駆けとも言われています。

021-004

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 戦後の阿波おどり
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

战后的阿波舞

1937 年中日战争爆发，德岛取消了盆舞活动，禁令持续整个二战期间。战争结束后的 1946 年，盆舞再次兴起，并成为重振德岛的重要一环。同年，官方取德岛旧称“阿波”二字，正式将其定名为“阿波舞”。因为在德岛，盆舞不只在夏季上演，自二战前，它就早已成为一年四季庆典和活动的亮点。

人们迅速组建舞团，逐步发展完善包括舞步、音乐伴奏等在内的各项元素。很快，阿波舞引起了全国乃至海外游客的关注，时至今日，每年 8 月的德岛“阿波舞祭”都能吸引超过百万的民众加入狂欢，德岛也成为了名符其实的“阿波舞之城”。

＜繁体字＞

戰後的阿波舞

1937 年中日戰爭爆發，德島隨即取消盆舞活動，禁令持續整個二戰期間。戰爭結束後的 1946 年，盆舞重新回歸，成爲重振德島發展的重要環節之一。同年，官方取德島舊稱「阿波」，正式將其命名為「阿波舞」。因為盆舞一般只在夏季上演，但在德島，自二戰前開始，這一類舞蹈已經成為一年四季慶典和活動的亮點。

人們迅速建立舞團，並逐步完善發展出包括舞步、音樂伴奏等各項元素。很快阿波舞引起了全國乃至海外遊客的關注。時至今日，每年 8 月的德島「阿波舞祭」都能吸引超過百萬的民眾加入狂歡，德島也成為了名符其實的「阿波舞之城」。

＜日本語仮訳＞

戦後の阿波おどり

1937 年に日中戦争が勃発すると、徳島市では盆踊りは中止され、第二次世界大戦中も禁止されていました。終戦を迎えた後の 1946 年に、島の復興の一環として盆踊りが復活しました。同年、徳島の旧名である「阿波」にちなんで「阿波おどり」と正式に命名されました。その背景には、戦前から夏以外の季節にも、すでにさまざまな慶事や観光の目玉として踊られていたということもありました。

まもなく踊り子のグループが結成され、振り付けやお囃子なども次第に発展、洗練されていきました。全国、そして海外からも観光客が訪れるようになり、いまや毎年 8 月に百万人以上の人が徳島市の「阿波おどり」に集まり、徳島市は「阿波おどりの町」になっています。

021-005

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 人形浄瑠璃･阿波十郎兵衛屋敷

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

阿波十郎兵卫宅邸的人形净琉璃（木偶剧）

集剧场和博物馆于一身的阿波十郎兵卫宅邸，是让游客有机会体验和了解德岛独特的木偶剧“阿波人形净瑠璃”的地方，这种木偶剧是国家重要非物质民俗文化财产。“阿波”是德岛县的旧称，“人形净瑠璃”则是结合了叙事、音乐和木偶演绎的传统表演艺术形式。

演出由当地木偶剧团承担，每天一到两场。参观者可在宅邸剧场旁的几个展室里了解更多关于木偶、服饰和这种表演艺术的历史等相关知识，甚至可以尝试亲自操作木偶。

这处宅邸的所在地过去是当地一位村长坂东十郎兵卫(1646-1698)的私宅，里面还保留着他打理的传统日式庭园。

源自农村的戏剧

德岛的木偶剧与日本的主流木偶剧文乐（日本著名的古典舞台艺术形式之一）同源。不过，由于阿波人形净瑠璃经常在户外舞台上表演，它使用的木偶更大，以便人们更容易从远处观看。木偶大约是真人的一半到三分之二大小，因角色的年龄和性别而异。德岛木偶的表面带有光泽，与表面不带光泽的文乐木偶有所不同。

阿波人形净瑠璃出自德岛县以北的淡路岛。德岛第一代藩主蜂须贺家政(1558-1638)喜爱木偶剧，也曾大力推广。然而，真正热爱并让这种艺术形式扎下根来的还是农户。江户时代(1603-1868)下半叶，受到来自淡路岛的剧团的启发，业余的德岛木偶剧团开始在户外舞台上表演。这些舞台通常设在神社里，在祭祀神灵时演出木偶剧。时至今日，德岛县内仍有大约 80 个户外舞台。

随着时间的推移，木偶剧在整个县内传播开来，德岛繁荣的蓝染产业和赞助木偶剧的商人对这项民间艺术作的贡献颇大。德岛的木偶匠人素来享有盛名，淡路岛的专业剧团和当地业余爱好者所使用的木偶大都出自他们之手。即使在电影和现代戏剧等其他娱乐形式占据了东京、大阪等大城市的主流市场之后，木偶剧依然是地方上深受欢迎的娱乐节目。20 世纪 30 年代，现代娱乐开始兴起，加上 40 年代二战的影响，木偶剧的观众人数终究还是逐渐下降，德岛的大部分木偶剧团都在这一时期解散。

20 世纪下半叶，木偶剧被引入学校课程，引起了年轻一代的兴趣而使其再度兴起。如今，除了在阿波十郎兵卫宅邸木偶剧场每天举行公演之外，当地也会定期举办户外表演。今天，德岛仍然大约有 40 名木偶匠人，为日本各地的剧团制作木偶头像。

团队合作的魅力

阿波人形净瑠璃中，每个木偶主角都需要由一个三人组成的团队来操作。首席木偶师负责头部、右手和右手臂，另外两位则操控木偶的双腿、左手和左手臂。这样分配是为了让木偶拥有自然的表情和逼真的动作。木偶的嘴能够开合，眉毛可以上下跳动，灵活的双手能做出各种手势。目前，德岛木偶剧已发展出包含男女角色在内的 70 种不同木偶头像，分别代表不同年龄、性格和社会地位。木偶的头像可高达 18 厘米，头发通常由真人头发或牦牛毛制成。

木偶师在表演时全身着黑（包括黑色头套），这样他们就能在舞台上“隐身”。首席木偶师需要站得比其他两位高，因此会穿上增高的木屐，木屐鞋底垫有稻草吸音。

阿波人形净瑠璃的表演还包括一位太夫（叙事者，旁白说唱）和一位三味线（日本传统弦乐器）演奏师。太夫在舞台右侧，面对观众而坐，面前厚重的木架上放着剧本，负责传达每个角色的情感，甚至可以根据剧情需要而发出戏剧化的哭声或笑声。三味线演奏师则需对整场演出了然于心，随时掌控、调整表演的气氛走向。

经久不衰的家庭剧

阿波人形净瑠璃的代表剧目之一是《倾城阿波之鸣门》，由剧作家近松半二(1725-1783)改编自著名戏剧家近松门左卫门(1653–1725)的《夕雾阿波鸣门》。该剧于 1768 年在大阪首演，最初为十幕，现在主要演出第八幕。这一幕又分为两部分，《顺礼歌之段》和《十郎兵卫内之段》，讲述的都是十郎兵卫、他的妻子阿弓和他们的女儿阿鹤一家三口的故事。

观众在阿波十郎兵卫宅邸木偶剧场欣赏到的常常是该剧第八幕的前段《顺礼歌之段》，主要讲述母女之情，感人至深。现场还提供中文剧情概要。

＜繁体字＞

阿波十郎兵衛宅邸的人形淨琉璃（人偶劇）

阿波十郎兵衛宅邸集劇場和博物館於一身，讓來訪者有機會體驗和瞭解德島獨特的人偶劇「阿波人形淨瑠璃」、這種木偶劇也是國家重要非物質民俗文化財產。「阿波」是德島縣的舊稱，「人形淨瑠璃」（文樂）則是結合了敘事、音樂和人偶演繹的傳統表演藝術形式。

演出由當地人偶劇團承擔，每天一到兩場，參觀者可在宅邸劇場旁的幾個展室裡瞭解更多關於人偶、戲服和這種表演藝術的歷史等知識，甚至可以嘗試親自操作人偶。

這處宅邸是過去當地一位村長坂東十郎兵衛（1646-1698）的私宅，裡面還保留著他打理的傳統日式庭園。

源自農村的戲劇

德島的人偶劇與日本的主流人偶劇文樂（日本著名的古典舞臺藝術形式之一）同源。不過，阿波人形淨瑠璃經常在戶外舞臺上操演的人偶更大，以便人們更容易從遠處觀看。根據角色的年齡和性別不同，人偶大約分別是真人大小的一半到三分之二。德島人偶的表面帶有光澤，和表面不帶光澤的文樂人偶有所不同。

阿波人形淨瑠璃出自德島縣以北的淡路島，德島第一代藩主蜂須賀家政（1558-1638）喜愛人偶劇也曾大力推廣。然而，真正熱愛並讓這種藝術形式紮根的還是農村。江戶時代（1603-1868）下半葉，受到來自淡路島的劇團啟發，業餘的德島人偶劇團開始在戶外舞臺上表演。這些舞臺通常設於神社，在祭祀神靈時演出人偶劇。時至今日，德島縣內仍有約 80 座戶外舞臺。

隨著時間的推移，人偶劇在整個縣內傳播開來，德島繁榮的藍染產業和贊助人偶劇的商人都對這項民間藝術作出了貢獻。德島的人偶匠人素來享有盛名，淡路島的專業劇團和當地業餘愛好者所使用的人偶大都出自他們之手。即使在電影和現代戲劇等其他娛樂形式佔據了東京、大阪等大城市的主流市場之後，人偶劇依然是地方上深受歡迎的娛樂。20 世紀 30 年代，現代娛樂開始興起，加上 40 年代二戰的影響，人偶劇的觀眾人數終究還是逐漸下降，德島的大部分人偶劇團都在這一時期解散。

20 世紀下半葉，人偶劇被引入學校課程，引起了年輕一代的興趣而再度興起。如今，除了在阿波十郎兵衛宅邸人偶劇場每天舉行公演之外，當地也會定期舉辦戶外表演。仍然大約有 40 名人偶匠人以德島為據點替日本各地的劇團製作人偶頭像。

團隊合作的魅力

阿波人形淨瑠璃中，每個人偶主角都需要由一個三人組成的團隊來操作。首席人偶師負責頭部、右手和右手臂，另外兩位則控制人偶的雙腿、左手和左手臂。這樣分配是為了讓人偶擁有自然的表情和逼真的動作。人偶的嘴能夠開合、眉毛可上下跳動、靈活的雙手能擺出各種動作。目前，德島人偶劇已發展出包含男女角色在內的 70 種不同人偶頭像，分別代表不同年齡、性格和社會地位。人偶的頭像可高達 18 公分，頭髮通常由真人頭髮或犛牛毛製成。

人偶師在表演時身穿一襲黑色裝束（包括黑色頭套），這樣他們就能「隱身」於舞臺。首席人偶師需要站得比其他兩位高，因此會穿上增高的木屐，木屐底墊有稻草吸音。

阿波人形淨瑠璃的表演還包括一位太夫（敘事者，旁白說唱）和一位三味線（日本傳統弦樂器）演奏師。太夫在舞臺右側面對觀眾而坐，面前厚重的木架上放著劇本，負責傳達每個角色的情感，甚至可以根據劇情需要而發出戲劇化的哭聲或笑聲。三味線演奏師則需對整場演出瞭然於心，隨時掌控、調整表演的氣氛走向。

歷久不衰的家庭劇

阿波人形淨瑠璃的代表劇碼之一是《傾城阿波之鳴門》，由劇作家近松半二（1725-1783）改編自著名戲劇家近松門左衛門（1653-1725）的《夕霧阿波鳴門》。該劇於 1768 年在大阪首演，最初為十幕，現在主要演出的是第八幕。這一幕又分為兩部分——《順禮歌之段》和《十郎兵衛內之段》，講述的都是十郎兵衛、他的妻子阿弓和兩人的女兒阿鶴一家三口的故事。

觀眾在阿波十郎兵衛宅邸人偶劇場欣賞到的常常是該劇第八幕的前段《順禮歌之段》，主要講述感人至深的母女之情，現場還提供中文劇情概要。

＜日本語仮訳＞

人形浄瑠璃・阿波十郎兵衛屋敷

阿波十郎兵衛屋敷は、国の重要無形民俗文化財である徳島独特の人形浄瑠璃「阿波人形浄瑠璃」を体験したり学んだりできる、劇場と博物館の複合施設です。「阿波」は徳島の旧称であり、「人形浄瑠璃」は、語りと音楽と人形芝居を組み合わせた伝統芸能です。

ここでは地元の浄瑠璃座が 1 日に 1～2 回の公演を行っています。併設されている展示室では人形や衣装、舞台芸能の歴史などを知ることができ、人形を操る体験もできます。

この施設は、庄屋だった坂東十郎兵衛（1646-1698）の屋敷跡に建てられたもので、敷地内には彼が手がけた伝統的な庭園もあります。

農村に根差した芸能

徳島の人形浄瑠璃は、日本の代表的な人形浄瑠璃である文楽（日本を代表する伝統舞台芸能のひとつ）と同じルーツを持っています。しかし、阿波人形浄瑠璃は屋外の舞台で上演されることが多かったため、遠くからでも見やすいように大きな人形を使っていました。登場人物の年齢や性別にもよりますが、大きさは実際の人の半分から 3 分の 2 程度です。文楽に使われる人形の艶消し仕上げとは異なり、徳島の人形には光沢のある塗装が施されています。

阿波人形浄瑠璃は、徳島県の北に位置する淡路島で誕生した芸能です。徳島の藩祖・蜂須賀家政（1558-1638）はこの人形浄瑠璃を好み、広く普及させました。しかし、この芸能を本当の意味で迎え入れ、根付かせたのは、農家の人々でした。江戸時代（1603-1868）後期には、徳島のアマチュア浄瑠璃座が、淡路島から来訪した一座に触発されて野外の舞台で公演するようになりまし

た。これらの舞台は通常、神社の境内に設置され、神への奉納として人形劇が行われていました。今でも徳島県には約 80 の野外舞台が残っています。

その後、徳島の藍産業や豪商たちが後援者となって支えたおかげで、人形浄瑠璃は県内各地に広まりました。徳島の人形師の技術には定評があり、淡路島のプロの浄瑠璃座も地元のアマチュアも彼らの人形を使っていました。東京や大阪などの大都市で、映画や近代演劇などの他の娯楽が主流になった後も、人形浄瑠璃は地方では根強い人気を誇っていました。しかしながら、1930 年代からの近代的な娯楽の台頭と 1940 年代の第二次世界大戦の深刻化があいまって、観客数は減少の一途をたどりました。徳島の浄瑠璃座のほとんどがこの時期に解散してしまいました。

20 世紀後半になって学校教育に導入されたことで、若い世代の関心を集めるようになり、人形浄瑠璃は復活を遂げました。現在では、阿波十郎兵衛屋敷で毎日開催される公演に加えて、定期的に野外公演が行われています。徳島には今でも 40 人ほどの人形師がおり、全国の一座のために人形の頭を制作しています。

チームワークで作り上げる舞台

阿波人形浄瑠璃では三人一組で主役の人形一体を操ります。主遣いは頭と右手と右腕を担当し、他の 2 人は人形の両足と左手と左腕を操作します。自然な表情とリアルな動きができるような仕掛けになっています。人形は口を開けたり閉じたり、眉毛を上げたり下げたり、手を自由自在に動かして様々な仕草をすることができます。現在、徳島の人形浄瑠璃にはさまざまな年齢、性格、社会的立場の男女の登場人物の頭部が 70 種類あります。頭の大きさは最大で 18 センチにもなることもあります。カツラは人毛またはヤクの毛を使っています。

人形遣いは通常、舞台上で目立たないよう、黒一色の服（黒い頭巾を含む）を着ます。主遣いは、他の 2 人よりも高い位置に立つ必要があるため、また音を吸収するために、底が藁でできた木製の高下駄を履いています。

阿波人形浄瑠璃には、太夫（語り手）と義太夫三味線（日本の伝統的な弦楽器）が存在します。太夫は、舞台の右手に観客に向かって座り、重厚な木の台に乗せた台本を前に置いて、登場人物の感情を伝えます。また筋書きに応じて、ドラマチックに笑ったり泣いたりもします。一方三味線奏者は、演目内容をすべて記憶し、進行に合わせて場を盛り上げます。

不朽の家族ドラマ

阿波人形浄瑠璃の最も有名な演目のひとつが、浄瑠璃作家の近松半二（1725-1783）が劇作家の近松門左衛門（1653–1725）の『夕霧阿波鳴渡』を改作した、『傾城阿波の鳴門』です。1768 年に大阪で初演されたこの作品は元々10 段で構成されていますが、現在は主に 8 段が上演されています。「順礼歌の段」と「十郎兵衛内の段」の 2 つの演目に分かれており、どちらも十郎兵衛、妻のお弓、娘のおつるの三人家族の物語で構成されています。

阿波十郎兵衛屋敷では、母と娘の愛を描いた感動的な「順礼歌の段」がよく上演されています。また、現地には中国語のあらすじ紹介も用意されています。

021-006

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 徳島城博物館と表御殿庭園

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

德岛城博物馆和表御殿庭园

德岛城博物馆位于德岛中央公园内，着重展示德岛丰富的历史和文化。这里是德岛城的旧址，来访者可以一睹昔日藩主蜂须贺家族的生活和他们对当地的影响。如果你想了解阿波舞和蓝染工艺等德岛当地文化在整个四国地区的历史上拥有怎样的地位，在这里就能找到答案。

在被任命为德岛第一任藩主之后，蜂须贺家政(1558-1638)于 1586 年完成了城堡的建设。明治时代(1868-1912)早期，许多城堡都被视为封建残余而难逃被拆除的命运，德岛城也不例外。它在 1875 年被拆除，只剩下石头围墙残留至今，被指定为国家史迹。

1992 年，德岛城博物馆在城堡旧址上建成开馆。它按照传统建筑式样设计，还原了江户时代(1603-1868)蜂须贺家族的居所。博物馆里展示的盔甲、刀剑与和服等文物，体现了当年藩主家族充满文化气息而又多姿多彩的生活。这个家族还有很高的艺术品位，收藏了众多精美的名画和装饰屏风。

馆内陈列的各时代的地图和示意图，直观展现了当时德岛城下町（以城堡为中心建立的城市）的繁荣生活，实物大小的房屋和商店模型讲述着普通人的日子。在海军历史展区，你可以看到江户时代晚期蜂须贺藩主专用的捕鲸船“千山丸”（千山号），它被指定为国家重要文化财产，历史学家们认为它是现存同类船舶中的孤品。

德岛城早已不复存在，但占地面积广阔的表御殿庭园（从前城堡的前院，又称“千秋阁庭园”）还在。这座美丽的庭园建成于 1600 年，由师从“茶圣”千利休(1522-1591)的武家茶人（以精通茶道闻名的战国武将）上田宗箇(1563-1650)督建。园中包含景观池塘和枯山水等诸多传统元素，各式石桥交错，更有一整块长 10.5 米、未经雕琢的天然青石直接横于水上，形成了一座青石桥。人们可以在此闲庭信步，孩子们则更爱探索庭园隐藏的魅力——池塘里住着鱼儿和乌龟，四周有小鸟飞翔，一派野趣盎然的景象。现已被指定为国家名胜的表御殿庭园就在博物馆旁边，可一同参观。

＜繁体字＞

德島城博物館和表御殿庭園

徳島城博物館位於徳島中央公園內，展示了德島豐富的歷史和文化，這裡是德島城的舊址，來訪者可一睹昔日藩主蜂須賀家的生活和他們對當地的影響。如果你想瞭解德島當地文化（如阿波舞和藍染產業）在整個四國地區的歷史上擁有什麼樣的地位，在這裡就能找到答案。

被任命為德島第一任藩主後，蜂須賀家政（1558-1638）於 1586 年完成了德島城的建設。在明治時代（1868-1912）早期，許多城都被視為封建時代產物而難逃被拆除的命運，德島城也不例外，於 1875 年被拆除，只剩下石頭圍牆遺留到今天，並被指定為國家史蹟。

1992 年，德島城博物館在城的遺址上建成開館，按照傳統住宅設計，還原了江戶時代（1603-1868）蜂須賀家的居所。博物館裡展示的盔甲、刀劍與和服等文物，體現了當年藩主家族充滿文化氣息而又多姿多彩的生活，蜂須賀家的藝術品味也很高，收藏了很多精美的名畫和裝飾屏風。

館內陳列了各時代的地圖和示意圖，展現當時德島城下町（以城堡為中心建立的城市）的繁榮生活，實物大小的房屋和商店模型講述著普通人的日子。在海軍歷史展區，你可以看到江戶時代晚期蜂須賀藩主專用的捕鯨船「千山丸」（千山號），被指定為國家重要文化財產，歷史學家們認為千山丸是同類型船隻中唯一流傳至今的一艘。

德島城早已不復存在，但占地面積廣闊的表御殿庭園（從前城堡的前院，又稱「千秋閣庭園」）還在。這座美麗的庭園建成於 1600 年，由師從「茶聖」千利休（1522-1591）的武家茶人（以精通茶道聞名的戰國武將）上田宗箇（1563-1650）監督建成。園中包含景觀池塘和枯山水等諸多傳統元素，各式石橋交錯，更有一整塊長 10.5 公尺、未經雕琢的天然青石直接橫於水上，形成了一座青石橋。人們可以在此閒庭信步，孩子們則更愛探索庭園隱藏的魅力——池塘裡住著魚和烏龜，四周有小鳥飛翔，一派野趣盎然的景象。表御殿庭園現已被指定為國家名勝，位於博物館旁邊可一起參觀。

＜日本語仮訳＞

徳島城博物館と表御殿庭園

徳島城博物館は、徳島中央公園内にあり、徳島の豊かな歴史と文化を紹介しています。ここは徳島城があった場所で、かつての藩祖である蜂須賀家の生活や及ぼした影響力を知ることができます。阿波おどりや藍染などの徳島の地域文化が、四国全体の歴史の中でどのような位置を占めているのかを知りたければ、ここにその答えがあります。

徳島藩祖に任命された蜂須賀家政（1558-1638）は、1586 年に城を完成させました。明治（1868-1912）初期には、多くの城が封建時代の遺物とみなされ、取り壊されましたが、徳島城も例外ではありませんでした。1875 年に取り壊され、現在は石垣だけが残っており、「国の史跡」に指定されています。

徳島城博物館は、1992 年に同じ跡地に開館しました。江戸時代(1603–1868)の旧蜂須賀家の城だった頃の日本の伝統的な建築様式を反映したデザインとなっています。館内には甲冑や刀剣、着物など、蜂須賀家の文化的で多面的な暮らしを示すものが展示されています。また、蜂須賀家は芸術への造詣も深く、そのコレクションには優れた絵画や屏風も含まれています。

館内に展示されている歴史的な地図や図表は城下町（城を中心に作られた都市）として栄えた時代の徳島の暮らしが詳しく紹介されています。また実寸大の住宅や商店の模型は、庶民の生活を物語っています。海軍史のコーナーには、江戸時代末期に藩主である蜂須賀家が使っていた捕鯨船「千山丸」が展示されており、国の重要文化財に指定されています。歴史家の間では、現存する唯一の捕鯨船であるとされています。

徳島城は現存していませんが、広大な表御殿庭園（旧城の前にある庭園、通称「千秋閣庭園」）は残っています。表御殿庭園は、1600 年に「茶聖」と呼ばれる千利休（1522-1591）に師事した武将茶人（茶の湯に精通する武将）上田宗箇（1563-1650）が作庭した庭園です。庭園には美しい池や枯山水など、伝統的な要素が取り入れられています。長さ 10.5 メートルもある緑泥片岩の未完成品で作られた橋など、庭園内にはいくつもの石橋が架かっています。園内は自由に散策することができ、子どもたちは庭園の隠れた魅力を探したり、池の中や周辺に住む魚やカメ、鳥などを見つけたりして楽しむことができます。現在、国の名勝に指定されている表御殿庭園は美術館に隣接しているため、一度に訪問することができます。

021-007

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 阿波おどり

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

阿波舞

“阿波舞祭”是日本最大的节庆之一，每年 8 月 12 日至 15 日在德岛市举行的“阿波舞祭”最有名，规模也最大，每年吸引约 130 万游客，参与表演的舞者约有 10 万之众。阿波舞的日文写作“阿波おどり”，“阿波”是德岛县的旧称，“おどり”即“舞蹈”。“阿波おどり”一词既可以指阿波舞祭这个节日，也可以指阿波舞本身。

阿波舞已有 400 多年历史，但这个名字直到战前的昭和时代(1926-1945)才问世。每年夏天，德岛县各地都会举办舞蹈活动，但最热闹的始终是德岛市。

阿波舞祭期间，整个德岛市中心化身舞蹈的海洋，沉浸在嘉年华般的热闹气氛中。舞蹈表演者以“连”（方阵）为单位，沿着街道边行进边舞蹈，演奏传统乐器的乐师们紧随其后。流行的节日歌曲《阿波よしこの》的歌词道出了阿波舞的精神：“踊る阿呆に見る阿呆同じ阿呆なら踊らにゃ損々”——“跳的也傻，看的也傻，既然都傻，不跳最傻。”

最佳团队合作

虽然阿波舞的男女舞步基本相同，但表现方式却截然不同。男人们身着“法被”（一种在祭祀节日中穿的短褂），放低身体，膝盖和双脚朝外走舞步。女人则通常排列成紧密的方阵，穿着色彩缤纷的浴衣（夏季穿的一种轻便和服），头戴高高的半月形草编斗笠，踩着高跟木屐，双手高举，用脚尖保持平衡。

从 20 世纪 70 年代开始，小孩子也加入了阿波舞的行列。近年来，一些女性也会穿着男性传统服装跳男人的舞步。某些舞团会跳一种形式自由而活泼的“奴踊り”(Yakko-odori)，其中有一名男子负责表演杂技。

乐师在阿波舞中至关重要。他们演奏时用的传统乐器统称为“鳴り物”(Narimono)，通常由大太鼓（控制低音的大鼓）、缔太鼓（控制节奏的中鼓）、横笛、三味线（日本传统弦乐器，类似三弦）和控制节奏的钲（金属鼓面的打击乐器）组成。乐师合着舞步，奏响双拍子节奏的欢快音乐。

每年大约有 800 个不同水平的“连”参与阿波舞表演，他们可能是家庭、同事或是大学生团体。舞团在街道上行进时，由一名或多名成员领头，他们举着竹竿，上面挂着印有舞团名字的高悬提灯（纸灯笼）。专业舞团全年都在练习，但阿波舞依然属于民间活动，人

人皆可参与。阿波舞祭上甚至特别拨出时间，供观众即兴参与“にわか连”（Niwaka-ren，即兴连），只要身着方便运动的服装，每个人都可以自由参与。如想追求更投入的气氛，也可向主办方租赁印有“にわか连”字样的法被。

阿波舞的由来

有研究人员认为，阿波舞起源于每年夏天在日本全国举行的传统盆舞。而另一种起源说则认为，阿波舞与 1586 年德岛城建成时的庆典活动相关。据传，当时德岛的第一任藩主蜂须贺家政(1558-1638)向城民免费派发清酒，鼓励人们歌舞欢庆。有记载表明，这种跳舞的习俗在当时已经流行，当地甚至在 1671 年颁布过控制管理庆祝活动的规范，具体条款包括：

1. 跳舞只能持续三天。
2. 武士不可参加舞蹈。
3. 严禁在寺庙内跳舞。

现代阿波舞

江户时代(1603-1868)在德岛蓬勃发展的蓝染产业支撑着庆典活动，在 19 世纪的艺术作品中就能发现成群结队的快乐舞者，领略到阿波舞表演的热闹精彩。然而，随着更便宜的合成染料从海外而来，蓼蓝（含靛蓝较多的一种植物）种植在 20 世纪早期开始减少。德岛转而求诸于旅游业，为提高人们对舞蹈活动的兴趣，“阿波舞”这个名字由此诞生。

1931 年，艺伎兼歌手多田小馀绫(1907-2008)通过她的热门歌曲《阿波よしこの》帮助推广了阿波舞。二战前夕及期间，德岛都没有举行过节庆活动，但在 1946 年就恢复了阿波舞祭。1970 年，大阪世博会首次让世界观众认识了这种舞蹈，从那以后，一些团体甚至远赴国外演出。

大阪世博会也是推进阿波舞改良的催化剂。世博会上的表演者们积极地吸引观众一起参加，让他们充分感受舞蹈的乐趣。于是在随后几年，一种更为精致的阿波舞发展起来，逐渐演化为今天的模样。

来访者全年都可以在德岛的阿波舞会馆观看表演。当地“连”和各种嘉宾团队每天轮流上演四五场阿波舞。观众可以在每次表演的最后加入舞蹈，了解相关服饰和乐器。参观结束后，还可以从 5 楼乘坐索道直达德岛市地标眉山的山顶。

＜繁体字＞

阿波舞

「阿波舞祭」是日本最大的節慶之一，每年 8 月 12 日至 15 日在德島市舉行的「阿波舞祭」最有名規模也最大，每年可吸引約 130 萬遊客，參與表演的舞者約有 10 萬人之多。阿波舞的日文寫作「阿波おどり」，「阿波」是德島縣的舊稱，「おどり」即「舞蹈」。「阿波おどり」一詞既可以指阿波舞祭這個節日，也可以指阿波舞本身。

阿波舞已有 400 多年歷史，但這個名字直到戰前的昭和時代（1926-1945）才問世。每年夏天德島縣各地都會舉辦舞蹈活動，但最熱鬧的始終是德島市。

阿波舞祭期間，整個德島市中心化身舞蹈的海洋，沉浸在嘉年華般的熱鬧氣氛中。舞蹈表演以「連」（方陣）為單位，沿著街道邊行進邊舞蹈，演奏傳統樂器的樂師們緊隨其後。流行的祭典歌曲《阿波よしこの》的歌詞道出了阿波舞的精神：「踊る阿呆に見る阿呆同じ阿呆なら踊らにゃ損々」——「跳的也傻，看的也傻，既然都傻，不跳最傻。」

最佳團隊合作

雖然阿波舞的男女舞步基本相同，但表現方式卻截然不同。男人們身著「法被」（一種在祭祀節日中穿的短褂），放低身體、膝蓋和雙腳朝外走舞步。女人則通常排列成緊密的方陣，穿著色彩繽紛的浴衣（夏日裡穿的一種輕便和服），頭戴高高的半月形草編斗笠，踩著高跟木屐，雙手高舉，用腳尖保持平衡。

從 1970 年代開始，小孩子也加入了阿波舞的行列。近年來，一些女性也會穿著男性傳統服裝跳男人的舞步。某些舞團會跳一種形式自由而活潑的「奴踊り」（Yakko-odori），其中有一名男子負責表演雜技。

樂師在阿波舞中有著重要的作用，演奏時用的傳統樂器統稱為「鳴り物」（Narimono），通常由大太鼓（控制低音的大鼓）、締太鼓（控制節奏的中鼓）、橫笛、三味線（日本傳統弦樂器）和控制節奏的鉦（金屬鼓面的打擊樂器）組成。樂師合著舞步奏響雙拍子節奏的歡快音樂。

每年大約有 800 個不同舞蹈程度的「連」參與阿波舞表演，他們可能是家庭、同事或是大學生團體。舞團在街道上行進時，由一名或多名成員領頭，他們舉著竹竿上面掛著印有舞團名字的高懸提燈（紙燈籠）。專業舞團全年都在練習，但阿波舞依然屬於民間活動，人人皆可參與。阿波舞祭上甚至特別撥出時間，供觀眾即興參與「にわか連」（Niwaka-ren，即興連），只要身著方便運動的服裝，每個人都可以自由參與。如想追求更投入的氣氛，也可向主辦方租賃印有「にわか連」字樣的法被。

阿波舞的由來

有研究人員認為阿波舞起源於每年夏天在日本全國舉行的傳統盆舞。而另一種起源說則認為，阿波舞與 1586 年德島城建成時的慶典活動相關。據傳當時德島的第一任藩主蜂須

賀家政（1558-1638）向城民免費送酒，鼓勵人們歌舞歡慶。有文獻記載這種盆舞習俗在當時非常流行，當地甚至在 1671 年頒佈過祭典的相關規範，具體條款包括：

1. 跳舞只能持續三天。
2. 武士不可參加舞蹈。
3. 嚴禁在寺廟內跳舞。

現代阿波舞

江戶時代（1603-1868）在德島蓬勃發展的藍染產業支撐著慶典活動，在 19 世紀的藝術作品中就能發現成群結隊的快樂舞者，領略到阿波舞表演的熱鬧精彩。然而，隨著更便宜的合成染料從海外而來，蓼藍（含靛藍較多的一種植物）栽種在 20 世紀早期開始減少。德島轉而發展旅遊業來提高人們對舞蹈活動的興趣，「阿波舞」這個名字由此誕生。

1931 年，藝妓兼歌手多田小餘綾（1907-2008）透過她的熱門歌曲《阿波よしこの》來推廣阿波舞。二戰前夕及期間德島都沒有舉行過節慶活動，但在 1946 年就恢復了阿波舞祭。1970 年，大阪世博會首次讓世界觀眾欣賞到了這種舞蹈，從那以後，一些劇團甚至遠赴國外演出。

大阪世博會也是推進阿波舞改良的催化劑，世博會上的表演者們想積極地吸引觀眾一同參加，讓他們充分感受阿波舞的樂趣。於是在隨後幾年，一種更為精緻的阿波舞發展起來，逐漸演化為今天的模樣。

遊客全年都可以在德島的阿波舞會館觀看表演，當地「連」和各種嘉賓團隊每天輪流上演四五場阿波舞，觀眾可以在每場表演的最後加入舞蹈，瞭解相關服飾和樂器。參觀結束後，還可以從 5 樓乘坐纜車直達德島市地標眉山的山頂。

＜日本語仮訳＞

阿波おどり

阿波おどりは日本最大級の祭りのひとつであり、毎年 8 月 12 日から 15 日まで開催される徳島市の「阿波おどり」は、最も有名で、最大規模の阿波おどりでもあります。毎年の人出は約 130 万人、踊り子は約 10 万人が繰り出します。「阿波」は徳島の旧称であり、「阿波おどり」という言葉は、祭りと踊りの両方を指す場合があります。

阿波おどりは 400 年以上の歴史がありますが、その名前が生まれたのは戦前の昭和時代（1926-1945）です。毎年夏になると、徳島県内各地で踊りのイベントが行われますが、徳島市が主な拠点となっています。

阿波おどりの期間中は、徳島の街の全体が踊り一色に染まり、カーニバルのような雰囲気に包まれます。「連」と呼ばれる踊り子のグループが行進しながら踊り、伝統的な楽器を演奏する演奏者たちが

それに続きます。阿波おどりの精神は、踊りの人気の歌「阿波よしこの」に最もよく表れています。「踊る阿呆に見る阿呆同じ阿呆なら踊らにゃ損々」。

最高のチームワーク

阿波おどりの基本的な踊りのステップは男女同じですが、2 種類の異なる踊り方があります。男性は法被（祭りの時に着る短いコート）を着て、踊るときに膝と足を外側に向けて低い姿勢をとります。一方女性は通常、カラフルな浴衣（夏に着るカジュアルな和服）と、半月形をした編笠（編みこみの麦わら帽子）、かかとの高い下駄（木製サンダル）を履き、両手を高く上げ、つま先でバランスをとりながら小ぢんまりと踊ります。

1970 年代から子どもたちも阿波おどりに参加し、大人と一緒に踊りを披露してきました。近年では、伝統的な男性のスタイルと衣装を身に着け、男性のダンスのステップを踏む女性もいます。一人の男性がアクロバティックな演出を行う、「奴おどり」と呼ばれるフリースタイルのダイナミックな踊りを披露する団体もあります。

阿波おどりでは、演奏者が重要な役割を担っています。鳴り物と呼ばれる伝統的な和楽器のアンサンブルは通常、大太鼓（低音を担当する大鼓）、締太鼓（リズムを担当する中鼓）、横笛、三味線（日本の伝統弦楽器）、鉦（金属製の面を持つ打楽器）で構成されており、踊りに合わせて 2 拍子のリズムで賑やかな音楽を奏でます。

毎年約 800 のさまざまなレベルの連が出場しますが、その中には家族や同僚、大学生などのチームがあります。踊り子達が通りをパレードするときは、連名の入った高張提灯（紙製の提灯）を取り付けた竹の棒を 1 人又は 1 人以上の踊り子が持って先導します。プロの連は一年中練習していますが、阿波おどりは民族舞踊であり、誰でも参加できます。誰もが踊りに参加できる「にわか連」が登場する時間帯もあります。この「にわか連」に飛び入り参加は自由です。服装の決まりもなく、動きやすいものであれば問題ありません。ただ、もっと本格感を求めるなら、にわか連の名前入りオリジナルハッピのレンタルサービスもあります。

阿波おどりの起源

阿波おどりの起源は、毎年夏に日本各地で行われている伝統的な「盆踊り」にあると示唆している研究者もいます。一方、1586 年に徳島城落成を祝う行事に関連するという説もあります。徳島藩祖である蜂須賀家政（1558-1638）は、住民に無料で酒を配り、踊るよう奨励したと言われています。1671 年には祭りを管理するために、次のような規則が決められたことが記録されており、当時すでに踊りの習慣が定着していたことが窺えます。

1.踊れる期間は 3 日間のみとする。
2.武士は参加することを許可しない。
3.お寺の境内で踊ることは禁止する。

近代阿波おどり

江戸時代（1603-1868）には徳島の盛んな藍産業が祭りを支え、楽しそうに踊る踊り子の集団を描いた 19 世紀の美術作品からも、阿波おどりの賑わいを垣間見ることができます。しかし、海外から

の安価な合成染料の輸入により、20 世紀初頭になると蓼藍（インディゴを多く含む植物）の栽培は衰退し始めました。その後、徳島は踊りイベントへの関心を高める手段として観光に目を向け、「阿波おどり」という名前が生まれました。

1931 年、芸者で歌手の多田小餘綾（1907-2008）が「阿波よしこの」をヒットさせ、阿波おどりの普及に貢献しました。第二次世界大戦の前や戦時中、徳島では祭りが行われませんでしたが、1946 年に阿波おどりが復活しました。1970 年の大阪万博で初めて世界に向けて発信され、海外公演を行う団体も出てくるまでになりました。

大阪万博は、踊りそのものに変化をもたらすきっかけにもなりました。万博の出演者は、観客を積極的に巻き込み、ダンスの楽しさを十分に体験してもらいたいと考えました。その結果としてより洗練されたスタイルの阿波おどりが生まれ、徐々に今日のような形に進化していきました。

徳島の阿波おどり会館では、年間を通して公演が行われています。地元連やさまざまなゲストチームが、1 日に 4～5 本の阿波おどりを披露します。最後には来場者も一緒になって踊ることができ、衣装や楽器についても知ることができます。また、見学後は、5 階からロープウェイで徳島市のシンボルである眉山の山頂に直行することもできます。

021-008

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 藍染（インディゴ染め）
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

蓝染（靛蓝染色）

德岛县拥有数百年的蓼蓝（含靛蓝较多的一种植物）种植和染色历史。当地种植的蓼蓝被称为“阿波蓝”，因其高品质而备受推崇。德岛蓝染采用传统发酵工艺，虽然费时费力，但一直被坚持至今。据说，英国化学家罗伯特·威廉·阿特金森(Robert William Atkinson,1850-1929)在 1875 年访问日本时，对这种浓郁的蓝色留下了深刻印象，遂创造了“日本蓝”一词。如今，“日本蓝”早已举世闻名，对于日本牛仔布的拥趸而言更是耳熟能详。约 150 年后，靛蓝被选为 2020 东京奥运会和残奥会的官方会徽色。来访者可以在德岛的蓝染工坊亲身体验这项染色工艺。

德岛的蓼蓝种植史

据传，蓼蓝在室町时代(1336-1573)传入阿波国（德岛县旧称），至江户时代(1603-1868)发展起来。蓼蓝的种植遍及山区到吉野川（贯穿德岛县北部的河流）流域的田地。该地区频频遭遇洪水之苦，水稻难以种植，但由此带来的肥沃土壤和充足水分却恰好适合蓼蓝生长。德岛第一任藩主蜂须贺家政(1558-1638)积极推进蓼蓝的种植，为后来繁荣兴盛的蓝染产业奠定了基础。

江户时代早期，棉花产量的增长带动了全国各地对于阿波蓝的需求，这种染料被广泛用于染色。在阶级区分严苛的武士时代，平民服饰不得过度奢华艳丽，靛蓝是他们为数不多的可选颜色之一，这进一步增加了人们对于阿波蓝的需求。

德岛的蓼蓝种植在 1903 年达到顶峰，此后，随着更便宜的合成替代品从海外流入，种植量开始减少。然而，德岛传统的靛蓝染料生产方式从未完全消失。近年来，人们对天然产品和传统手工艺的兴趣渐浓，阿波蓝因此再度受到关注。

靛蓝染色工艺

虽然每个阿波靛蓝生产商都有染料生产和靛蓝染色的独门秘方，但基本工艺都相似。

首先将蓼蓝的叶子磨碎、晒干，再洒上水，发酵约三个月后会产生一种叫“蒅”的刺激性物质，它是染色料的基础成分。在这个阶段，染料尚不溶于水，需要进一步加工。

随后，将“蒅”与清酒或麦麸混合，在精心控制的温度下再发酵一周左右，才能加工成可用的染料。

染缸准备好后，将布料反复浸泡其中。每一次浸泡，布料都会呈现出新一层更深的蓝色。最后，用清水将布料彻底冲洗干净并晾干，鲜艳的靛蓝会随着时间的推移而渐渐变深。

德岛市的许多工坊都为来访者提供尝试靛蓝染色的机会，人们可以在那里制作出独一无二的专属纪念品。

＜繁体字＞

藍染（靛藍染色）

德島縣擁有數百年的蓼藍（含靛藍較多的一種植物）種植和染色歷史，當地種植的蓼藍被稱為「阿波藍」，因品質優良而備受推崇。德島藍染採用傳統發酵工藝，雖然費時費力，但一直被堅持至今。據說，英國化學家羅伯特·威廉·阿特金森（Robert William Atkinson，1850-1929）於 1875 年訪問日本時，便對這種濃郁的藍色留下了深刻印象，遂創造了「日本藍」一詞。如今，「日本藍」早已舉世聞名，對於日本牛仔布的愛好者而言更是耳熟能詳。近 150 年後，靛藍被選為 2020 東京奧運會和帕奧會的官方會徽色。遊客可以在德島的藍染工坊親身體驗這項染色技藝。

德島的蓼藍種植史

據傳蓼藍於室町時代（1336-1573）傳入阿波國（德島縣舊稱），在江戶時代（1603-1868）發展起來。蓼藍的種植遍及山區到吉野川（貫穿德島縣北部的河流）流域的田地。當地頻頻遭遇洪水之苦，水稻難以種植，但由此帶來的肥沃土壤和充足水分卻剛好適合蓼藍生長。德島第一任藩主蜂須賀家政（1558-1638）積極推進蓼藍的種植，為後來繁榮興盛的藍染產業奠定了基礎。

江戶時代早期，棉花產量的增加帶動了全國各地對於阿波藍的需求，這種染料被廣泛用於染色。在階級區分嚴苛的武士時代，平民的服飾不得過度奢華豔麗，靛藍是他們為數不多的可選顏色之一，這也進一步推動了人們對於阿波藍的需求。

德島的蓼藍種植在 1903 年達到頂峰，此後，隨著更便宜的合成替代品從海外引入，種植開始減少。然而，德島傳統的靛藍染料生產方式從未因此消失。近年來，人們對天然產品和傳統手工藝的興趣漸濃，阿波藍因此再度受到關注。

靛藍染色工藝

雖然每家阿波靛藍生產商都有染料生產和靛藍染色的獨門秘方，但工藝基本都十分相似。

首先將蓼藍的葉子磨碎、曬乾，再灑上水，讓其發酵約三個月，就會產生一種叫「蒅」的刺激性物質，這是染色料的基礎成分。在這個階段，染料尚不溶於水，還需進一步加工。

隨後，將「蒅」和清酒或麥麩混合，在精心控制的溫度下再發酵一周左右，才能加工成可用的染料。

染缸準備好後，將布料反復浸入其中，每一次浸泡，布料都會呈現出新一層更深的藍色。最後，用清水將布料徹底沖洗乾淨並晾乾，鮮豔的靛藍會隨著時間的推移而漸漸變深。

德島市的許多工坊都開放遊客體驗靛藍染色的機會，人們可以在那裡製作出獨一無二的專屬紀念品。

＜日本語仮訳＞

藍染（インディゴ染め）

徳島県には何世紀にもわたる蓼藍（インディゴを多く含む植物）の栽培と染色の歴史があります。地元で生産される蓼藍でつくられた蒅を「阿波藍」と呼び、その品質は高く評価されています。伝統的な発酵技術による生産は手間と時間がかかりますが、現在でも行われています。イギリスの化学者ロバート・ウィリアム・アトキンソン（1850-1929）が 1875 年に日本を訪れた際に目にした豊かな青色に感銘を受けたと言われています。アトキンソンが生み出した「ジャパンブルー」という言葉は、日本製デニムのファンを中心に今日では世界的に知られるようになりました。それから約 150 年、2020 東京オリンピック・パラリンピックの公式エンブレムに藍色が採用されました。徳島では、藍染めの体験教室が開催されています。

徳島での蓼藍栽培の歴史

蓼藍は室町時代（1336-1573）に阿波国（徳島県の旧名）に伝わったとされ、蓼藍の栽培は江戸時代（1603-1868）以降発展しました。蓼藍の栽培は、山間部から、吉野川（徳島県北部を流れる河川）沿いの畑に広がっていきました。頻繁な洪水により、この地域は稲作には不向きですが、豊かな土壌と豊富な水は蓼藍栽培に適していました。徳島藩祖の蜂須賀家政（1558–1638）は、蓼藍栽培を奨励し、後に繁栄を極めた藍染め産業の基礎を築きました。

江戸時代初期には、綿花の生産量が増加したことから、全国的に阿波藍の需要が高まり、染料として広く利用されるようになりました。藍色は、厳しい武家社会の時代に庶民が身につけることが許されていた数少ない明るい色の一つだったため、需要はさらに高まっていきました。

蓼藍の栽培は 1903 年にピークに達しましたが、その後、安価な合成の代替品が海外から輸入されるようになると減少していきました。しかし、徳島の藍生産の伝統が完全に途絶えることはありませんでした。近年、天然製品や伝統工芸品への関心が高まり、阿波藍の注目度は再び高まっています。

藍染の工程

阿波藍の各生産者は、染料の製造と藍染めに独自の技術を取り入れていますが、基本的な手順は似ています。

まず、蓼藍の葉を挽いて乾燥させた後、水掛けをし、約３ヶ月間発酵させます。これにより染色のベースとなる「蒅」と呼ばれる刺激性物質が生成されます。ただし、この段階の色素はまだ水溶性ではなく、さらに加工が必要となります。

つぎに、蒅は、酒、ふすまなどを混ぜて、温度管理をしながらさらに 1 週間ほど発酵させ、はじめて染料液ができます。

染料槽の準備ができたら、布を繰り返し浸します。浸すごとに、青の深みが増していきます。最後に布をきれいな水で十分に洗い流して乾燥させると、時間の経過とともに藍の鮮やかな色が深まります。

徳島市内には藍染体験ができる数多くのワークショップがあり、オリジナルのお土産を作ることができます。

021-009

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 ひょうたん島クルーズ

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

葫芦岛游船

　　德岛素有“水之都”的美誉。这条风景优美的水上巡游路线大约需要 30 分钟，乘客们可以游览这座城市最具代表性的水路和桥梁。“葫芦岛”这样有趣的名字来自于德岛市中心的地形：这是一片周长约 6 公里的区域，交汇的两条河流围出了一个葫芦的形状。

　　游船从两国桥北诘的浮桥码头出发，沿新町川和助任川两条河流环绕一周，沿途会经过 19 座桥。遇到水位高涨时，游船只能紧贴着桥底“挤”过去，为旅途平添几许兴奋刺激。沿途可以观赏到城市不同区域，包括住宅区、商业区、游艇码头和一些美丽的沿河公园。游船本身免费，但要收取小额保险费，无需预约。

＜繁体字＞

葫蘆島遊船

　　德島素有「水之都」的美譽，這條風景優美的水上巡迴路線需約 30 分鐘，乘客們可盡情遊覽城市最具代表性的水路和橋樑。「葫蘆島」這有趣的名字來自於德島市中心的地形：這是一片周長約 6 公里的區域，交匯的兩條河流環繞出一個葫蘆的形狀。

　　遊船從兩國橋北詰的浮橋碼頭出發，沿新町川和助任川兩條河流環繞一周，一路上會經過 19 座橋。遇到水位高漲時，遊船只能緊貼著橋底「擠」過去，為旅途增添些許刺激。沿途可以遊賞城市不同區域，包括住宅區、商業區、遊艇碼頭和美麗的沿河公園。遊船本身免費但要收取小額保險費，不需要預訂。

＜日本語仮訳＞

ひょうたん島クルーズ

　徳島は「水都」の愛称で親しまれています。このクルーズ船は、徳島市の特徴である水路を、橋をくぐりながら約 30 分間かけて巡ります。「ひょうたん島」というユニークな名前は、2 本の川に囲まれ、ひょうたんのような形をした、市の中心部にある周囲 6km の中州にちなんで付けられました。

　遊覧船は両国橋北詰の浮桟橋を起点に、新町川と助任川を周回しながら 19 の橋をくぐり抜けていきます。川の水位が高いときには橋の下をぎりぎりで通過することもあり、旅に刺激をプラスしてくれま

す。乗客は、市内の住宅地や商業地、ヨットハーバー、川沿いの魅力的な公園など、さまざまなエリアを眺めることができます。クルーズ自体は無料ですが、少額の保険料がかかります。事前予約は必要ありません。

021-010

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 眉山
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

眉山

这座山峰是德岛的一个重要标志。“眉山”的名字来源于它的轮廓——无论站在哪个方向看去，山形都宛如弯曲的眉毛。天气晴朗时，眉山顶上拥有近乎 360 度的全景视野，赞岐山脉、淡路岛和纪伊水道尽在眼前，长达 194 公里的四国第二长河吉野川的全貌也一览无余。夜幕降临之后，从山顶俯瞰的全景还被选入日本夜景 100 强。

眉山的山坡和山顶遍布樱花树，因此也成为了每年春天德岛市最受欢迎的赏樱胜地之一。在阿波舞会馆 5 楼乘坐眉山索道，全程只需 6 分钟，就能到达 277 米高处的观景台。此外，千万别错过眉山最有名的点心“瀑布烧饼”，甜味清淡的豆沙包裹在印着菊花纹样的烧饼里，香气十足，满是怀旧的味道，很适合登高望远时品尝。

＜繁体字＞

眉山

這座標誌性山峰是德島最主要的象徵，「眉山」的名字源於外形——無論站在哪個方向看去，山形都宛如同彎曲的眉毛。天氣晴朗時，眉山頂上擁有幾乎 360 度的全景視野，讚岐山脈、淡路島和紀伊水道盡在眼前，長達 194 公里的四國第二長河吉野川的全貌也一覽無餘。夜幕降臨後，從山頂俯瞰的全景還被選入日本百大夜景。

眉山的山坡和山頂遍佈櫻花樹，成為每年春天德島市最受歡迎的賞櫻勝地之一，在阿波舞會館 5 樓乘坐眉山纜車，全程只需 6 分鐘，就能到達海拔 277 公尺的觀景台。此外，別錯過眉山最有名的點心「瀧之烤麻糬」，甜味清淡的豆沙包裹在印著菊花紋樣的烤麻糬裡，香氣十足，滿是懷舊的味道，很適合登高望遠時品嘗。

＜日本語仮訳＞

眉山

この山は、徳島のシンボル的存在です。どの方向から見ても曲がった「眉」の形をしていることから、「眉山」と呼ばれるようになりました。眉山山頂からは、晴れた日には讃岐山脈や淡路島、紀伊水道

などがほぼ 360 度の大パノラマで見渡せ、四国で 2 番目に長い全長 194km の吉野川も一望できます。日没後の山頂からの眺めは、「日本の夜景 100 選」にも選ばれています。

眉山の山腹や山頂には桜の木が多く、徳島市内でも有数の桜の名所です。阿波おどり会館 5 階から「眉山ロープウェイ」に乗れば、標高 277m の展望台までわずか 6 分で到着します。また、ここの名物スイーツである「滝の焼き餅」も見逃せません。菊の花の模様の焼き餅に包まれたさっぱりとした甘い餡、そして豊かな香りとどこか懐かしい味わいは、眉山からの眺めと一緒に楽しめること請け合いです。

021-011

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 四国遍路の五ヶ所参り

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

四国遍路之五寺巡游

四国遍路（四国参拜路线）全线共有 88 座寺庙，其中前 23 座位于德岛县，第 13 至 17 号寺院就在德岛市内。想要体验朝圣之旅的来访者可以围绕这五个圣地来一次“五寺巡游”。这条路线全长不到 8 公里，没有陡峭的山坡，一天便可以轻松走完。

这五座寺庙大约建成于公元 673 年至 816 年之间，只是若干世纪以来，建筑物在战争和火灾中被不断摧毁和重建，因此，每一座寺庙里的佛像和圣物都隶属不同历史时代。

这些寺庙属于不同的佛教教派，供奉的主佛也不同，但都与高僧空海（774-835，谥号弘法大师，见小贴士）有关。

空海法师是四国遍路的核心人物，很多故事都讲述了两者的渊源。他圆寂后，全国各地的僧侣纷纷前往四国，追随他的足迹。到了江户时代(1603-1868)，普罗大众也开始踏上这条朝圣之路，或借此寻求治愈疾病的方式，或表达忠诚的信仰，或只是观光旅行。

在五寺巡游途中，你随时可能遇见穿着标准朝圣服装的人——白色薄衣代表真诚和纯洁，传统的斗笠和金刚杖则用来保护身体。当然，这种装束并非强制性，也有来访者会穿着日常私服或户外远足的服装来走四国遍路。

小贴士：

空海出生于德岛县隔壁的香川县（旧名赞岐）。31 岁时，他作为遣唐使前往长安，在青龙寺跟随密宗第七代祖师惠果学习。两年后，他回到日本，开创真言宗，并开辟了日本佛教圣地高野山。今天，中国西安的青龙寺里依然矗立着中日共建的空海纪念碑，也种植了大片的樱花林。相传空海法师在四国开辟了八十八座寺庙灵场，四国遍路便由此而来。

＜繁体字＞

四國遍路之五寺巡禮

四國遍路（四國參拜路線）全程共有 88 座寺廟，其中前 23 座位於德島縣，第 13 至 17 號寺院就在德島市內。想要體驗朝聖之旅的來訪者可以圍繞這五個聖地來一趟「五寺巡禮」。這條路線全長不到 8 公里，沒有陡峭的山坡，一天便可以輕鬆走完。

這五座寺廟大約建成於西元 673 年至 816 年之間，只是若干世紀以來，建築物在戰爭和火災中被不斷摧毀和重建，因此，每一座寺廟裡的佛像和聖物都隸屬不同歷史時代。

這些寺廟屬於不同的佛教教派，供奉的主佛也不同，但都與高僧空海（774-835，諡號弘法大師，見小檔案）有關。

空海法師是四國遍路的核心人物，很多故事都講述了兩者的淵源，空海法師圓寂後，全國各地的僧侶紛紛前往四國，追隨他的足跡。到了江戶時代（1603-1868），普羅大眾也開始踏上這條朝聖之路，或藉此尋求治療疾病的方式，或表達對信仰的虔誠，或只是觀光旅行。

在五寺巡禮途中，你隨時可能遇見穿著標準朝聖服裝的人——白色薄衣代表真誠和純潔，傳統的斗笠和金剛杖則用來保護身體。當然，這種裝束並非強制性，也有來訪者會穿著日常私服或戶外遠足的服裝來走四國遍路。

小檔案：

空海出生於德島縣隔壁的香川縣（舊名讚岐），31 歲時，他作為遣唐使前往長安，在青龍寺跟隨密宗第七代祖師惠果學習。兩年後，他回到日本開創真言宗，並開闢了日本佛教聖地高野山。今天，中國西安的青龍寺裡依然矗立著中日共建的空海紀念碑，也種植著大片的櫻花林。相傳空海法師在四國開闢了八十八座寺廟靈場，四國遍路便由此而來。

番号 NO：021-011

＜日本語仮訳＞

四国遍路の五ヶ所参り

四国遍路（四国の巡礼ルート）には八十八ヶ所のお寺がありますが、最初の二十三ヶ所が徳島県にあり、そのうち、13 番から 17 番までのお寺は徳島市にあります。巡礼を体験したい人は、この 5 つの聖地を巡る「五ヶ所参り」をすることができます。このルートの長さは 8 キロ弱で、急な坂道もないため、1 日で気軽に巡ることができます。

5 つのお寺は西暦 673 年から 816 年の間に建てられたと考えられていますが、何世紀にもわたって戦や火災で建物が破壊され、繰り返し再建されてきたため、各寺院の仏像や神体には異なる時代のものが混在しています。

お寺はそれぞれ宗派が異なり、それぞれの本尊を祀っていますが、いずれも空海（774-835;死後、弘法大師として知られる　※詳細は Tips を参照）に関連があります。

空海は四国遍路の中心人物であり、四国遍路にまつわる彼の逸話は数多くあります。彼の死後、全日本の僧侶達が彼の足跡をたどるために四国を訪れるようになりました。江戸時代（1603–1868）には、庶民が病気の治療や信仰の表明、または単に観光目的でお遍路をするようになりました。

五ヶ所参りのお寺を訪問すると、定番の巡礼服に身を包んだ人々の姿を見かけることがあります。誠実さと清らかな心を表す白装束や、身を守る伝統的な菅笠、杖がその例です。しかし、このような格好をすることは必須ではなく、普段着またはハイキング用の服を着た人もいます。

※Tips

空海は徳島県の隣の香川県（旧讃岐）に生まれ、31 歳の時に遣唐使として長安に渡り、青龍寺で真言密教の第七祖恵果に師事しました。2 年後に日本に戻り、真言宗を確立し、日本の仏教の聖地高野山を開きました。現在、中国西安市の青龍寺には、日中が共同に建てた空海の記念碑が立っており、大きな桜の森も植えられています。空海は四国に八十八ヶ所の寺院や霊場を開創したと言われており、これこそが四国遍路の由来になっています。

021-012

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 第 13 番札所：大日寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

第 13 号寺庙：大日寺

传说这座寺庙是空海在公元 815 年奉大日如来（毗卢遮那佛，密宗金刚界五方如来之首，也是三身佛中的法身佛）神谕所建。相传，他亲自雕刻了密教至尊大日如来的佛像，并供奉其为本尊。1868 年，天皇正式下令分离佛教和神道教，一座十一面观音像从附近的神社迁来，从此这尊观音成为主佛，大日如来则为次佛。

寺庙入口附近立有另一尊观音菩萨像，人们在此祈求幸福和好运。大日寺的现任住持是来自韩国的女子金昴先，她是第一位在四国遍路 88 寺里担任住持的外国女性，寺院也因此而闻名。

＜繁体字＞

第 13 號寺：大日寺

傳說這座寺廟是空海在西元 815 年奉大日如來（毗盧遮那佛，密宗金剛界五方如來之首，也是三身佛中的法身佛）神諭所建。相傳，他親自雕刻了密教至尊大日如來的佛像，並供奉其為本尊。1868 年，天皇正式下令分離佛教和神道教，一座十一面觀音像從附近的神社遷來，從此，這尊觀音成為主佛，大日如來成為次佛。

寺廟入口附近立有另一尊觀音菩薩像，人們到此祈求幸福和好運。大日寺的現任住持是來自韓國的女子金昴先，她是第一位在四國遍路八十八寺裡擔任住持的外國女性，寺院也因此聞名。

＜日本語仮訳＞

第 13 番札所：大日寺

大日寺は、815 年に空海が大日如来（摩訶毘盧遮那仏、密教金剛界五仏の第一位、三身仏の法身仏）のお告げを受けて創建したと言われています。伝説によると、空海は密教の最高位にある大日如来の像を彫り、それを本尊として祀ったと言われています。1868 年に、天皇の勅令により仏教と神道が正式に分離された後、近くの神社から十一面観音像が移築されました。その後、十一面観音が本尊となり、大日如来が脇仏となりました。

寺の入り口近くに立っているのは、人々が幸福を祈る観音菩薩のもう一つの像です。大日寺は、韓国人女性の金昴先が現住職を務めていることでも知られています、彼女は四国遍路の八十八ヶ所霊場で初めての外国人女性として住職の役割を果たしています。

021-013

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 第 14 番札所：常楽寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

第 14 号寺庙：常乐寺

　　四国遍路沿线有许多空海创立的寺庙，但常乐寺是唯一奉未来佛（弥勒佛）为主佛的寺庙。相传弥勒佛曾在空海修行时显现真身，因此，他雕刻了一尊弥勒佛像供奉在这处圣地。据估算，常乐寺应建于公元 815 年。

　寺内有一片罕见的裸露断层的岩石，因此有“流水岩庭园”之称。这里还有一座“紫杉大师”雕像镇坐于高达 10 米的紫杉树上。当地传说，这棵大树拥有特殊能力，用它的树叶煎水喝，便能治愈疾病，尤其对治疗糖尿病特别有效，很多人因此前来祈愿。

＜繁体字＞

第 14 號寺：常樂寺

　　四國遍路沿線多是由空海創立的寺廟，但常樂寺是唯一侍奉未來佛（彌勒佛）為主佛的寺院，相傳彌勒佛曾在空海修行時顯現真身，因此，他雕刻了一尊彌勒佛像供奉在這處聖地中。據估算，常樂寺應建於西元 815 年。

　寺內有一片罕見的裸露斷層的岩石，因此有「流水岩庭園」之稱。這裡還有一座「紫杉大師」雕像鎮坐於高達 10 公尺的紫杉樹上，據當地傳說，大樹擁有特殊能力，用樹葉煎水喝便能治癒疾病，尤其對治療糖尿病特別有效，很多人因此前來祈願。

＜日本語仮訳＞

第 14 番札所：常楽寺

　空海は四国遍路沿いに多くのお寺を創建しましたが、未来仏（弥勒菩薩）を本尊とするのは常楽寺だけです。伝説によると、空海が修行中に弥勒菩薩が現れたため、弥勒菩薩の像を彫ってこの聖地に祀りました。なお、常楽寺は 815 年に創建されたと考えられています。

　境内には、「流水岩の庭園」と呼ばれる、珍しい剥き出しの岩盤があります。また、高さ１０メートルのあららぎの木に鎮座する「あららぎ大師」像があります。特別な力を持つこの木の葉っぱを煎じて飲むと、病気を癒すと言われています。特に糖尿病の治療に効果があると言われ、多くの人が祈願に訪れています。

021-014

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 第 15 番札所：国分寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

第 15 号寺庙：国分寺

寺内的“阿波国分寺庭园”是一座池泉观赏式庭园，相传建于安土桃山时代(1568-1603)。园内诸小丘上突兀参差的岩石错落有致，营造出灵动的动态感，这正是它的特别之处，也是这座庭园被指定为国家名胜的原因所在。

圣武天皇(701-756)曾下令在日本各地统一建造“国分寺”，行基和尚(668-749)受命来到德岛，于 741 年建立了这座寺庙。国分寺原本属于法相宗，815 年空海在此修行时转为真言宗，到了桃山时代(1573-1615)，寺庙失火焚毁，1741 年重建后归属禅宗曹洞宗。

＜繁体字＞

第 15 號寺：國分寺

寺內的「阿波國分寺庭園」是一座池泉觀賞式庭園，相傳建於安土桃山時代（1568-1603）。園內小丘上參差突出的岩石錯落有致，營造出靈動的動態感，這正是其特別之處，也是這座庭園被指定為國家名勝的原因所在。

聖武天皇（701-756）曾下令在日本各地統一建造「國分寺」，行基和尚（668-749）受命來到德島，於西元 741 年建立了這座寺廟。國分寺原本屬於法相宗，西元 815 年空海在此修行時轉為真言宗，到了桃山時代（1573-1615），寺廟失火焚毀，1741 年重建後歸屬禪宗曹洞宗。

＜日本語仮訳＞

第 15 番札所：国分寺

境内には、安土桃山時代（1568–1603）に作られたと言われる池泉観賞式の庭園「阿波国分寺庭園」があります。小高い丘から湧き出るように置かれたダイナミックな石組みがこの庭園の特徴で、日本の名勝にも指定されています。

国分寺は 741 年に行基（668-749）が開山しました。彼は、国を統一するために各地方に国分寺を建立した聖武天皇（701-756）の要請で徳島にやってきた僧侶です。もともと国分寺は法

相宗の寺院でしたが、空海が修行した 815 年に真言宗に改宗しました。桃山時代（1573-1615）の火災で焼失し、荒廃してしまいましたが、1741 年に再建されて曹洞宗の寺となりました。

021-015

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 第 16 番札所：観音寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

第 16 号寺庙：观音寺

观音寺的一大看点是本堂中的一幅画，画中描绘了一个被火焰包围着的女子。据明治时代(1868-1912)的故事所述，一个朝圣的女子曾在这里避雨，当她在柴火边烘干白衣时，身体忽然着火，女子意识到这是她虐待年迈婆婆招致的报应，幡然悔悟之后便向寺中进奉了这幅画。

相传观音寺为圣武天皇(701-756)下令建造，空海在 816 年来到此地并雕刻了本尊千手观音像。寺中另有很多地藏菩萨像，其中包括一尊“夜哭地藏”，因此常有父母来此祈愿，期望能止小儿夜哭。

＜繁体字＞

第 16 號寺廟：觀音寺

觀音寺的一大亮點是本堂中的一幅畫，畫中描繪了一個被火焰包圍著的女子。這是源自明治時代（1868-1912）的故事，一位朝聖女子曾在這裡避雨，當她在柴火邊烘乾白衣時，身體忽然著火，女子意識到這是她虐待年邁婆婆招致的報應，幡然悔悟之後便向寺中進奉了這幅畫。

相傳觀音寺為聖武天皇（701-756）下令建造，空海在西元 816 年到來並雕刻了本尊千手觀音像。寺中另有很多地藏菩薩像，其中包括一尊「夜哭地藏」，因此常有父母來此祈願，期望能止小孩夜哭。

＜日本語仮訳＞

第 16 番札所：観音寺

観音寺の最も注目すべき点は、本堂に掲げられている炎に包まれた女性が描かれた絵馬です。明治時代（1868–1912）の説話によると、お寺で雨宿りをしていた巡礼者が火のそばで服を乾かしていると、突然体に火がついたそうです。これは年老いた義母を虐待していたことに対する天罰だと気付いた彼女は、のちに絵馬を奉納して悔い改めたと言われています。

聖武天皇（701-756）がこの観音寺の開山を命じ、816 年に空海が訪れて本尊の千手観音像を彫ったと言われています。また、境内には地蔵菩薩像も多数あります。その中に「夜泣き地蔵」と呼ばれる地蔵菩薩像があり、小さな子どもが夜泣きをしなくなるように、親がここに来て祈願します。

021-016

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 第 17 番札所：井戸寺

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

第 17 号寺庙：井户寺

天武天皇(631–686)于 673 年下令建造了这座寺庙。它以供奉七座之多的药师如来像而闻名，也是四国遍路中唯一一座以七座药师如来坐像为本尊的寺庙灵场。所谓“药师”，即好比医师，治的是众生的贪、瞋、痴念，而现实中信众相信药师佛同样能保身体健康。当初的七座佛像至今只留存一座，另六座均遭大火焚毁，现存的是复制品。

相传空海在 815 年来到此地，因怜悯缺水的当地人，一夜之间用自己的锡杖掘出一口新井。如今依然可以在寺内的一个小围栏里找到这口井。传说如果你在井水中看到自己的脸，那么未来三年都不会遭遇不幸。井边有“加持水”，只需支付 100 日元（容器费用）就可以带回家。

＜繁体字＞

第 17 號寺：井戶寺

天武天皇（631-686）於西元 673 年下令建造了這座寺廟，以供奉七座藥師如來像而聞名，這也是四國遍路中唯一以七座藥師如來坐像為本尊的寺廟靈場。所謂「藥師」，即好比醫師，治的是眾生的貪、瞋、癡念，而現實中信眾相信藥師佛同樣能保佑身體健康。最初的七座佛像至今只留存有一座，另六座均遭大火焚毀，現存的是複製品。

相傳空海在西元 815 年來到此地，因憐憫缺水的當地人，一夜之間用自己的錫杖掘出一口新井。如今依然可以在寺內的一個小圍欄裡找到這口井。根據傳說，如果你在井水裡看到自己的臉，那麼未來三年裡都不會遭遇不幸。井邊有「加持水」，只需支付 100 日圓（容器費用）就可以帶回家。

＜日本語仮訳＞

第 17 番札所：井戸寺

この寺は天武天皇（631-686）の勅命により 673 年に開山しました。7 体の薬師如来像を祀っていることで知られおり、また四国遍路のなかで、唯一七仏の薬師如来坐像を本尊としている霊場です。薬師如来は、人々の貪・瞋・癡を治す、医者のようなものです。しかし現実の中では、薬師如来

が健康を守ってくれると人々は信じています。7 体のうち 6 体は火事で焼失した像のレプリカで、当時のものは 1 体のみです。

空海は 815 年にこの寺を訪れたと言われています。水不足で困っている地元の人たちを気の毒に思い、錫杖を使い一晩で新しい井戸を掘ったと伝えられています。境内の小さな囲いの中にある井戸は、現在も見ることができます。井戸の水に自分の顔が映っているのを確認できれば、今後 3 年間災いは起こらないと言われています。また、井戸のすぐ横にある「お加持水」があり、100 円（容器代）を支払えばお持ち帰りいただけます。

021-017

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 錦竜水
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

锦龙水

　　这是德岛最好的天然泉水之一，也是眉山泉水群中最著名的“名水”。在江户时代(1603-1868)，执政的蜂须贺家族将其视为德岛民众重要的饮用水源，并专门任命了一名官员来监督管理，当时的贵族和平民都十分推崇锦龙水的纯净水质和口感。

　寺町区的这座地标泉眼上建有一座小屋，德岛居民可以免费取水，至今人们仍然经常带着空瓶子前来装水。当地出品的甜点和酒类也会使用锦龙水，比如眉山脚的“瀑布烧饼”。

＜繁体字＞

錦龍水

　　這是德島最好的天然泉水之一，也是眉山泉水群中最著名的「名水」。在江戶時代（1603-1868），執政的蜂須賀家視其為德島民眾重要的飲用水源，專門任命了一名官員來監督管理，當時的貴族和平民都十分推崇錦龍水的純淨水質和口感。

　　寺町區這座地標性的泉眼上建有一座小屋，德島居民可以免費取水，人們至今仍然經常帶著空瓶子前來裝水。當地出品的甜點和酒類也會使用錦龍水，比如眉山腳的「瀧之烤麻糬」。

＜日本語仮訳＞

錦竜水

　錦竜水は徳島県内でも有数の良質な天然の湧き水であり、眉山温泉群の中でも最も有名な「名水」です。江戸時代（1603–1868）には、蜂須賀家が庶民の重要な水源と考え、役人ひとりを置いて管理していました。上流階級も庶民も、この水の清らかな水質と味を高く評価していました。

　寺町地区のランドマークとなっているこの湧水のある場所には、屋根が設けられています。徳島県民は無料で水を汲むことができ、今でも空のボトルを持ってきて水を入れる人が少なくありません。錦竜水は、眉山の麓の「滝の焼き餅」など、地元のお菓子やお酒にも使われています。

021-018

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 阿波おどりカラクリ時計

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

阿波舞机关钟

在德岛最繁忙的餐饮娱乐街区紺屋町的公交车候车亭顶部，有一座机关钟。钟体上的人偶形象代表着德岛著名的阿波舞。1985 年，当地商店街振兴组合联合会出资安装了这座机关钟，并于 2001 年将它捐赠给了德岛市。

从上午 10 点到晚上 8 点，机关钟每两个小时报时一次，届时有栩栩如生的舞者分男女两组出现，伴着热闹的节日音乐表演 5 分钟。晚上 6 点和 8 点的表演还会在候车亭顶部的透明通道里加入 LED 效果，阿波舞者的影子就会在七彩 LED 灯的照射下浮现。在多年来的精心保养之下，机关钟至今依然完好无损。鉴于钟内的舞者都是需要保护的精密机械装置，所以遇到大风或下雨天气，他们可能会“暂停演出”。

＜繁体字＞

阿波舞機關鐘

在德島最繁忙的餐飲娛樂街區紺屋町，公車候車亭頂部有一座機關鐘，鐘體上的人偶形象代表著德島著名的阿波舞。1985 年，當地商店街振興組合聯合會出資安裝了這座機關鐘，並於 2001 年捐贈給了德島市。

從上午 10 點到晚上 8 點，機關鐘每兩個小時報時一次，屆時有栩栩如生的舞者分男女兩組出現，伴著熱鬧的節日音樂表演 5 分鐘，晚上 6 點和 8 點的表演還會在候車亭頂部的透明通道裡加入 LED 效果，阿波舞者的影子就會在七彩 LED 燈的照射下浮現。雖歷經多年，但在精心保養下，機關鐘至今依然完好無損，鑒於鐘內的舞者都是需要保護的精密機械裝置，所以遇到大風或下雨天氣，他們可能會「暫停演出」。

＜日本語仮訳＞

阿波おどりカラクリ時計

徳島一の繁華街である紺屋町のバス停の屋根の上に、カラクリ時計があります。この時計に設置されている人形は、徳島の有名な阿波おどりを表現したもので、1985 年に地元商店街振興組合連合会が設置し、2001 年に徳島市に寄贈されました。

午前 10 時から午後 8 時までの間、2 時間ごとに時計の音が鳴り響くと、男女のグループに分かれた本物そっくりの踊り子が登場し、にぎやかな祭の音楽をバックに、5 分間のパフォーマンスを披露します。また、18 時と 20 時のパフォーマンスでは、トンネル状の透明の屋根に LED の演出が加えられ、7 色の LED 照明によって阿波おどりの影絵が浮かび上がります。長年にわたる丁寧なメンテナンスにより、カラクリ時計は現在も良好な状態を保っています。ただし、繊細な仕掛けでできている踊り子を悪天候から保護する必要があるため、雨や強風時には登場しない場合があります。

021-019

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 滝の焼き餅

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

瀑布烧饼

这种传统美食已经有 400 多年的历史。据当地传说，第一代德岛藩主蜂须贺家政(1558-1638)喜欢吃瀑布烧饼，1586 年德岛城建成时，人们还以此为贺礼进奉给他。

几个世纪以来，当地一直坚持使用有名的锦龙水来烹煮烧饼里的红豆馅料。传统做法是，将石磨米粉制成的面团揉成小球，填入红豆馅料，再将小球压扁印上菊花纹样，最后放在铁板上小火烤至酥脆。眉山附近的一些商店至今依然在用这种古老的方式制作这种小甜点。

＜繁体字＞

瀧之烤麻糬

這道傳統點心已經有 400 多年的歷史。據當地傳說，第一代德島藩主蜂須賀家政（1558-1638）喜歡吃瀧之烤麻糬，1586 年德島城建成時人們還以此為賀禮向他進奉。

幾個世紀以來，當地一直堅持使用著名的錦龍水來烹煮麻糬裡的紅豆餡料，傳統做法是將石磨米粉製成的麵團揉成小球，填入紅豆餡，再將麻糬球壓扁印上菊花紋樣，最後放在鐵板上小火烤至酥脆。眉山附近的一些商店至今依然在用這種古老的方式製作這種點心。

＜日本語仮訳＞

滝の焼き餅

このお菓子は 400 年以上の歴史を持つ伝統の味です。徳島藩祖・蜂須賀家政（1558-1638）が滝の焼き餅を好み、1586 年の徳島城の落成を祝って滝の焼き餅が献上されたと伝えられています。

焼餅の中にいれる小豆を炊く際には何世紀にもわたって地元の名水「錦竜水」が使われてきました。石臼で挽いた米粉から作られた生地を小さなボール状にし、餡を入れ、平らにして菊の紋様を押し、最後に餅がカリッとなるまで鉄板の上で弱火で焼きます。眉山周辺の一部の店では、今でもこのような昔ながらの方法でこの甘いお菓子を作っています。

021-020

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 豆天玉（金時豆のお好み焼き）

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

豆天玉（金时豆御好烧）

御好烧是一种在铁板上烹制的厚煎饼，美味可口，在日本各地都很常见，不过它可能是直到二战期间才由大阪传入德岛。御好烧来到德岛后，摇身变成了完全不同的“豆天玉”。虽然两种煎饼的基本食材一样：切碎的卷心菜、鸡蛋、面粉和水，但豆天玉里加入了炖至酥软的金时豆（一种芸豆），从而多出了几分明显的甜味。

江户时代(1603-1868)晚期，德岛开始产糖，从此它成为德岛县的特产之一，并带动了甜食的发展。另有一种豆天玉，添加的是炸小虾的天妇罗。这道份量十足的菜肴很受大众青睐，常被认为是“德岛的乡魂料理”。

＜繁体字＞

豆天玉（金時豆什錦燒）

什錦燒是一種在鐵板上烹製的厚煎餅，美味可口，在日本各地都很常見，但可能是直到二戰期間才由大阪傳入德島。而德島的什錦燒搖身變成了與之不同的「豆天玉」。兩種煎餅的基本食材都是一樣的：切碎的高麗菜、雞蛋、麵粉和水。但豆天玉裡加入了燉至酥軟的金時豆（一種蕓豆），因此多出了幾分明顯的甜味。

江戶時代（1603-1868）晚期德島開始產糖，糖從此成為德島縣的特產之一，並帶動了甜食的發展。另一種豆天玉，添加的是炸小蝦的天婦羅。這道份量十足的料理頗受大眾青睞，常被認為是「德島的鄉魂料理」。

＜日本語仮訳＞

豆天玉（金時豆のお好み焼き）

お好み焼きは、鉄板の上で焼いた、味わいのある分厚いパンケーキのような食べ物です。日本全国で食べられていますが、第二次世界大戦中に大阪から徳島に伝わったと考えられています。しかし、お好み焼きが徳島に入ってくると、まったく別者の「豆天玉」に変身しました。どちらのお好み焼きも基本は千切りキャベツ、卵、小麦粉、水を混ぜたものですが、豆天玉には柔らかくなるまで煮込んだ金時豆（インゲン豆の一種）が加えられているので、独特の甘みが感じられます。

徳島では江戸時代（1603-1868）後期から砂糖の生産が始まりました。それが県の特産品となり、お菓子が作られるようになりました。豆天玉の別のバリエーションとして、揚げた小エビの天ぷらを加えたものがあります。このボリューム満点の料理は、今もなお「徳島のソウルフード」として地元民の間で人気を博しています。

021-021

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 すだち
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

酸橘

这种“万能”柑橘不过三四厘米大小，却味道浓郁、芬芳宜人。自江户时代(1603-1868)以来，德岛就开始种植酸橘，如今其产量占据了全日本约 98%。它通常用于调味，而非直接食用，在生鱼片、烤鱼和面条中都会用到少量酸橘来提升食物风味，同时它也是制作柚子醋（一种广泛用于日本烹饪中的柑橘类调味料）的原材料。近年来，酸橘开始被广泛应用在糖果、甜点、果汁和酒精饮料中。

在德岛以外，酸橘是并不常见的珍稀美味，但在这里，它却是一种日常生活里不可或缺的风味。德岛县的吉祥物就是可爱的酸橘君。

＜繁体字＞

酢橘

這種「萬能」柑橘不過三四公分大小，味道卻極爲濃郁，芬芳宜人。自江戶時代（1603-1868）以來，德島就開始種植酢橘，產量如今佔據了全日本約98%。人們通常用來調味，而非直接食用。在生魚片、烤魚和麵類料理中都會用到少量酢橘來提升食物風味，酢橘也是製作柚子醋（一種廣泛用於日本烹飪中的柑橘類調味汁）的必備食材。近年來，酢橘開始被廣泛應用在糖果、甜點、果汁和酒精飲料中。

在德島以外，酢橘被奉為珍稀美味，但在這裡則是一種日常生活常伴左右的風味，甚至化身為可愛的德島縣吉祥物酢橘君。

＜日本語仮訳＞

すだち

大きさ 3～4cm 程度のこの万能な柑橘類は、シャープな味わいと心地よい香りが特徴です。すだちは江戸時代（1603-1868）から徳島県で栽培されており、現在では全国の供給量の約 98%が徳島県で生産されています。そのまま丸ごと食べるのではなく、香り付けとして使用するのが一般的です。刺身や焼き魚、麺料理に少量のすだちを加えることで、料理の風味が引き立ちます。ポン酢（日

本料理で広く使われている柑橘系のソース）を製造する時の定番の材料です。近年、菓子やデザート、ジュース、アルコール飲料などにも幅広く使われ始めています

徳島以外の地域ではすだちは珍しいものとされていますが、徳島では付け合わせとして日常的に登場します。もうひとつ、徳島県のマスコットキャラクターは、愛くるしい「すだちくん」です。

021-022

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 徳島ラーメン
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

徳岛拉面

全世界拉面爱好者都知道，日本每个地方都拥有自己的特色拉面，虽然外形相似，但面质、浇头和汤底却是千变万化。

德岛拉面同样很有地方特色。这里的拉面店通常都提供三种颜色的猪骨汤底：茶色、白色和黄色。茶色汤写作“茶系”，是在猪骨汤里加入了黑酱油调味，属于最常见的汤底。白色汤写作“白系”，加的是颜色清淡的酱油，但味道更咸。黄色汤写作“黄系”，在猪骨汤里追加鸡肉和蔬菜高汤。

德岛拉面的另一个特点在于浇头，它以甜咸口味的五花肉代替了标准的日式叉烧肉，这种拉面可能起源于二战后的街头小吃摊。许多拉面店还提供直接打在拉面上的生鸡蛋（而非溏心蛋），这会使肉汤的味道更加鲜美。

＜繁体字＞

德島拉麵

全世界拉麵愛好者都知道日本每個地方都擁有自己的特色拉麵，雖然外形相似，但麵條、配料和湯底卻是千變萬化。

德島拉麵同樣很有地方特色，這裡的拉麵店通常都提供三種顏色的豚骨湯底：茶色、乳白色和黃色。茶色湯底寫作「茶系」，是在豚骨高湯裡加入了顏色較深的濃口醬油調味，屬於最常見的湯底。乳白色湯底寫作「白系」，加的是顏色較淡的淡口醬油，突出的鹹味是一大特色。黃色湯底寫作「黃系」，是在豚骨高湯裡追加雞肉和蔬菜熬煮的高湯。

德島拉麵的另一個特點在於配料，以鹹甜口味的滷五花肉代替了常見的日式叉燒，這種拉麵可能起源於二戰後的街頭小吃攤。許多拉麵店還提供直接打在拉麵上的生雞蛋（不是半熟蛋），這會使湯底的味道更加鮮美。

＜日本語仮訳＞

徳島ラーメン

世界中のラーメンファンが知っているように、日本各地にはご当地ラーメンがあり、一見似ていても、麺やトッピング、スープのベースは全く異なります。

徳島も例外ではなく、徳島のラーメン店では茶・白・黄の 3 種類の豚骨スープが用意されているのが一般的です。「茶系」と呼ばれる茶色スープは、豚骨ベースに濃いくちの醤油で味付けされており、最も一般的なものです。「白系」と呼ばれる白いスープは、薄口しょうゆで作られており、塩味が強いのが特徴です。「黄系」と呼ばれる黄色いスープは、豚骨ベースに鶏肉と野菜の出汁を加えています。

徳島ラーメンのもう一つの特徴は、定番のチャーシューの代わりに、甘辛く煮込んだ豚バラ肉をトッピングしていることです。このスタイルのラーメンは、第二次世界大戦後の屋台に起源があると考えられています。徳島の多くの店では、ラーメンに生卵（半熟ではなく）をトッピングすることもでき、スープの風味をより一層引き立てます。

021-023

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 遊山箱（木製弁当箱）

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

游山箱（木制便当盒）

“游山箱”是一种手提的三层漆木便当盒，它是独属于德岛的童年记忆。从前，德岛的孩子都会带着五颜六色的便当盒和朋友们一起去田野、山间或海滩游玩。但从 20 世纪 60 年代开始，游山箱就退出了人们的日常生活。近年来，在研究人员和工匠们的努力下，它又重新赢得了关注。

童年旧事

游山箱是一种套装餐盒：三个上下叠放的抽屉式小餐盘，装在一个外箱之中。箱子的顶部有一个把手，便于手提。一块可上下滑动的侧板起到了固定餐盘的作用。吃饭时，只要向上拉出侧板，就能将箱中的三个小餐盘逐一取出。

传统上，游山箱的底层用于摆放米饭类主食，比如寿司或甜咸口味的稻荷寿司（塞满米饭的油炸豆腐包）；中层放炖煮的蔬菜；顶层则用来放甜食。用米粉和糖混合后蒸制而成的外郎糕是德岛孩子的最爱。

游山箱的传统源自于德岛的农业遗风。在大部分人口以小型农业社区聚居的时代，日常生活与季节息息相关。为庆祝春天到来，村民们就会在难得的假期里一起享受户外野餐。

最初的游山箱是比现在更大的三层餐盒，当时是为整个家庭出游而设计的。较小的儿童式样可能出现在江户时代(1603-1868)末期。到了明治时代(1868-1912)，带有彩绘图案的游山箱越来越受欢迎，并开始跟女儿节（偶人节，阴历三月三日）联系在一起。

当时在德岛，无论男孩女孩，都会在女儿节这个春天特别的节日里和朋友们相聚野餐，享用午饭。每个小学生都有属于自己的游山箱，并且每年只在这个节日拿出来使用。昔日的游山箱、节日里和校友们一起远足的时光，是许多年长者对美好童年的记忆。

二战后经济扩张，家庭单位变小，越来越多的人从农业转向其他行业，人们对游山箱的需求逐渐下降，工匠数量也随之减少。

今日游山箱

2006 年，对饮食文化感兴趣的学者兼研究员三宅正弘出版了一本书，带动了游山箱这一传统的复兴。他与当地工匠合作，开发出一种更简单、更便宜的替代品。游山箱绘画工

作室的体验活动从此流行起来，它不仅深受家庭和学校团体欢迎，也得到了游客的青睐，因为他们在德岛能获得独一无二的专属纪念品。

如今，人们会购买传统的漆木游山箱作为送给新娘或庆祝婴儿出生的特别礼物，也会将这种便当盒作为装饰品，或用于存放和展示糖果、配饰之类的物品。此外，关注历史或饮食文化的组织也会举办相关讲座或活动，让更多人了解德岛昔日的童年文化。

＜繁体字＞

遊山箱（木製便當盒）

「遊山箱」是一種手提的三層漆器木便當盒，是獨屬於德島人的童年記憶。從前，德島的孩子都會帶著五顏六色的便當盒和朋友們一起去田野、山間或海灘遊玩。從 1960 年代開始，遊山箱就退出了人們的日常生活，但在研究人員和工匠們的努力下，近來又重新獲得了關注。

童年舊事

遊山箱是一套三個上下疊放的方形小餐盤裝在一個外箱之中的餐盒，箱子的頂部有一個把手便於手提。一塊可上下滑動的側板發揮了固定餐盤的作用。吃飯時，只要向上拉出側板，就能將箱中的三個小餐盤逐一取出。

傳統上，遊山箱的底層用於擺放米飯類主食，比如壽司或帶點鹹甜的稻荷壽司（塞滿壽司飯的油炸豆腐包）；中層放燉煮蔬菜；頂層則用來放甜食。用米粉和糖混合後蒸製而成的外郎糕是德島孩子的最愛。

遊山箱的傳統源自於德島的農業遺風，在大部分人口以小型農業社區聚落發展的時代，日常生活與季節息息相關，為慶祝春天到來，村民們就會在難得的假期裡一起享受戶外野餐。

最初的遊山箱是比現在更大的三層餐盒，當時是為整個家庭出遊而設計的，較小的兒童版本可能出現在江戶時代（1603-1868）末期。到了明治時代（1868-1912），帶有彩繪圖案的遊山箱越來越受歡迎，並開始跟女兒節（人偶節，陰曆三月三日）連結在一起。

當時在德島，無論男孩女孩都會在女兒節這春天的節日和朋友們相聚野餐，享用午飯，每個小學生都有屬於自己的遊山箱，每年就在女兒節這天帶出來郊遊野餐。自己的遊山箱、和學校的朋友們一起在節日遠足的時光，是許多上了年紀的居民的美好童年回憶。

二戰後隨著經濟發展家庭人數變少，越來越多的人從農業轉向其他類型的工作，人們對遊山箱的需求逐漸下降，而工匠數量也隨之減少。

今日遊山箱

2006 年，對飲食文化感興趣的學者兼研究員三宅正弘出版了一本書，帶動了遊山箱這一傳統的復興，他與當地工匠合作，開發出一種更簡單、更便宜的替代品。遊山箱繪畫工作室的體驗活動從此流行起來，深受家庭和學校團體歡迎，也得到了遊客的青睞，讓他們能在德島獲得獨一無二的專屬紀念品。

如今，人們會購買傳統的漆木遊山箱作為送給新娘或慶祝嬰兒出生的特別禮物，也會將這種便當盒作為裝飾品，或用於存放和展示糖果、飾品之類的物品。此外，關注歷史或飲食文化的組織也會舉辦相關講座或活動，讓更多人瞭解德島昔日的童年文化。

＜日本語仮訳＞

遊山箱（木製弁当箱）

漆塗りの三段重の手提げ木製弁当箱「遊山箱」は、徳島の子ども時代の定番でした。かつて、子供たちは友達と一緒に野原、山、またはビーチに、このカラフルな弁当箱を持って行きました。1960 年代以降、遊山箱は日常生活であまり使用されなくなりましたが、研究者や職人の努力により、近年再び注目されるようになりました。

子供の頃の伝統

遊山箱は、箱型の枠に収まる小さな四角いスタッキングトレーを 3 枚セットにしたものです。蓋の上部には取っ手が付いていて、全体を持ち運ぶことができます。上下にスライドできる側板が、トレーをしっかりと固定します。食事の時間になると、側板を上に引き上げれば、中の 3 つのトレーを出すことができます。

一般的には、遊山箱の下段には、お寿司や、甘辛い稲荷寿司（油揚げにご飯を詰めた寿司）などのご飯ものが入っています。真ん中の段には野菜の煮物が入っており、上の段にはデザートを入れていました。徳島の子どもたちに特に人気があったのが、米粉と砂糖で作った「ういろ」という蒸し菓子でした。

遊山箱の伝統は、徳島に昔から伝わる農業にルーツがあります。多くの人が小さな農村集落で暮らしていた頃は、季節を中心とした生活が営まれていました。春の訪れを祝うために、めったにない休日を利用して、村人たちは屋外でピクニックを楽しんでいました。

遊山箱は、家族全員分の食べ物を入れられるよう設計された大きめの三段箱が元になっています。子供向けの小型バージョンは、江戸時代（1603-1868）の終わり頃に登場したと考えられます。明治時代（1868-1912）になると色とりどりの絵柄の入った遊山箱が次第に人気を博すようになり、そのうちにひなまつり（人形祭、旧暦 3 月 3 日）と結びつけられるようになりました。

徳島では、春の風物詩として、ひな祭りの日に女の子も男の子も友達と集まってピクニックランチに出かけていました。小学生になるとみな自分用の遊山箱を持ち、毎年この日のためだけに出していたものでした。年配の方の多くが、子供の頃の遊山箱の思い出や、学校の友達との遠足の思い出を大切にしています。

第二次世界大戦後の景気拡大期に入り、核家族化や農業から他の仕事への移行が進むにつれて遊山箱の需要は減少し、同時に職人の数も減少していきました。

現代の遊山箱

食文化関連の学者で研究者でもある三宅正弘氏が 2006 年に出版した本が、遊山箱の伝統を復活させるきっかけとなりました。三宅氏は、地元の職人と協力して、よりシンプルで安価な遊山箱を開発しました。それ以来、遊山箱の絵付けワークショップ体験は、家族連れや学校のグループ、また徳島ならではのお土産を求める観光客の間で人気が高まりました。

伝統的な漆塗りの遊山箱も販売されており、花嫁への特別なプレゼントや出産祝いとして購入されることもあります。装飾用として使ったり、お菓子やアクセサリーなどを入れて飾ったりする人もいます。また、歴史や食文化に関心のある団体が、徳島の子ども時代の文化を知ってもらうために、講演会やイベントを開催しています。

021-024

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 そば米汁（そばスープ）

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

荞麦米泡饭（荞麦米汤）

类似什锦泡饭的“杂炊”（通常会在米饭里放入蔬菜或肉焖煮）是日本餐桌上的常见料理，德岛也有自己风味独特的可口泡饭。荞麦在日语里读作“Soba”，在难以种植水稻的山区，它便是重要的农作物。荞麦面声名赫赫，孰不知，荞麦米本身也可以做成美味。将荞麦米放入盐水中煮熟，去皮晾干，就能获得轻盈饱满的颗粒。将它与鸡肉、蔬菜合拌后，加入酱油、清酒和高汤调味，便是一碗鲜美的荞麦米泡饭。

在民间传说里，这种食物是 12 世纪平氏武士的发明。当年，平氏在源平之战(1180-1185)中被源氏击败，逃亡到阿波国（德岛的旧称）乡下的祖谷山村之中。在那里度过的第一个冬天，他们找不到大米，只得用荞麦米替代，设法做出了这样一碗泡饭。无论起源如何，健康的荞麦米泡饭如今已是德岛乡魂料理中的一员。

＜繁体字＞

蕎麥湯泡飯（蕎麥米湯）

類似什錦泡飯的「雜炊」（通常會在米飯裡加蔬菜或肉燜煮）是日本餐桌上的常見料理，而德島也有屬於當地風味的泡飯。蕎麥在日語裡讀作「Soba」，在難以種植水稻的山區是重要的農作物。蕎麥麵名聲響亮，殊不知蕎麥湯泡飯本身也非常美味。將蕎麥米放入鹽水中煮熟，去皮晾乾就能獲得輕盈飽滿的蕎麥粒。再加入雞肉、蔬菜，並以醬油、清酒和高湯調味，便是一碗美味的蕎麥湯泡飯。

在民間傳說裡，這道料理是 12 世紀平氏武士的發明。當時，平氏在源平之戰（1180-1185）中被源氏擊敗，逃亡到阿波國（德島的舊稱）鄉下的祖谷山村之中，在那裡度過的第一個冬天，平氏找不到稻米只得用蕎麥米替代，設法做出了這樣一碗湯泡飯。無論起源如何，健康的蕎麥湯泡飯如今已是德島鄉魂料理中的一員。

＜日本語仮訳＞

そば米汁（そばスープ）

「雑炊」（ご飯に野菜や肉などを入れて煮込んだ料理）は日本の一般的な料理です。徳島には、独自の美味しい雑炊があります。山間部では稲作が困難だったため、「そば」は農家にとって重要な作物でした。そばはよく知られていますが、その実はそば米汁を作る際に使われます。そばの実を塩水で茹でた後、皮を剥いて乾燥させることで、軽くてふっくらとした食感の粒になります。これを鶏肉や野菜と合わせて、醤油、酒、出汁で味付ければ、美味しいそば米汁が出来上がります。

地元の伝承によると、そば米汁は 12 世紀に平氏が考案したと言われています。源平の戦い（1180-1185）で源氏に敗れた平氏は、阿波（徳島県の旧称）の秘境、祖谷の里に逃れました。最初の冬は米が手に入らなかったため、そばの実を代用して作って食べたと言われています。由来はともかく、ヘルシーな「そば米汁」は、今では徳島のソウルフードとして定着しています。

021-025

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 花嫁菓子
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

花嫁菓子（新娘甜点）

依照德岛的古老传统，新娘要在婚礼上拜访新邻居。日本文化里非常注重赠送礼物和打造良好第一印象，这点也体现在了这一趟“初次拜访”中。届时新娘要分发甜点以感谢大家接受她成为社区的一份子，这些五颜六色的点心被称为“花嫁菓子”（类似中国的喜糖）。虽然上门拜访已不再流行，新婚夫妇仍然会向婚礼上的宾客赠送花嫁菓子，游客也习惯买些回去当作德岛旅游纪念品。

花嫁菓子由糯米粉和糖制成。糕点师将面团切开，卷起，烘烤，涂上糖浆，然后晾干，最终制成类似饼干质地的漂亮甜点。它们通常是白色、粉红色和黄色等柔和色调。

＜繁体字＞

花嫁菓子（新娘甜點）

依照德島的古老傳統，新娘要在婚禮上拜訪新鄰居，日本文化非常注重贈送禮物、打招呼以留下良好第一印象的禮節，這一點也體現在這一趟「初次拜訪」上。屆時新娘要分發甜點以感謝大家接受她成為社區的一份子，這些五顏六色的點心被稱為「花嫁菓子」（類似喜糖）。雖然已不再流行上門拜訪新鄰居，新婚夫婦仍然會向婚禮上的賓客贈送花嫁菓子，遊客也習慣買些帶回去當作德島的旅遊紀念品。

花嫁菓子由糯米粉和糖製成。和菓子師傅將麵團切開、捲起、烘烤、塗上糖漿，然後晾乾，最終製成類似仙貝口感的漂亮甜點，通常多是白色、粉紅色和黃色等柔和色調。

＜日本語仮訳＞

花嫁菓子

徳島には昔から、結婚式の際に花嫁が新しい隣人を訪問するという風習があります。贈り物や第一印象を大切にする日本の文化が、この「初歩き」に現れています。花嫁は、自分を歓迎してくれるご近所さんに感謝の気持ちを込めてお菓子を配ります。色とりどりのお菓子は「花嫁菓子」（中国の「喜糖」に似たもの）と呼ばれます。現在では初歩きの習慣は少なくなってしまいましたが、「花嫁菓子」は引き出物や観光客の徳島土産として、今でも人気があります。

「花嫁菓子」は餅米と砂糖で作られています。菓子職人は生地を切り、丸めて焼き、砂糖シロップを塗り、乾燥させることで、せんべいのような繊細なお菓子ができあがります。色は白、ピンク、黄色の柔らかい色合いが一般的です。

021-026

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 新町川水際公園の LED イルミネーション

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

新町河滨公园的 LED 灯饰

作为世界领先的 LED 灯生产地之一，德岛的白色 LED 产量居世界首位，县内相关制造企业多达 100 多家。从 2010 年起，德岛市发挥当地这项特色产业之长，多次举办 LED 艺术节，将引人注目的户外显示技术展现在人们面前。流经市中心的新町川上，许多桥梁都安上了永久性彩灯，这正是艺术节活动留下的纪念。每天日落到午夜，桥上彩灯绽放，此时漫步新町河滨公园，便能见到流光溢彩的美景。此外，每年还有为数不多的几次“惊喜演出”，比如圣诞节时，圣诞老人会乘坐妆点着 LED 彩灯的游船一路派发约 3000 份礼物，是不容错过的体验。

和睦桥

和睦桥上以七色彩虹作为画布的特色彩灯“彩虹狸猫”，是 2010 年德岛 LED 艺术节的两大获奖作品之一，由德岛本地出身的田甫律子创作。在日本，狸猫被认为是好运的象征，作者的灵感来自两个有关狸猫的本地民间故事，故事中的场景被绘制在了桥的西侧，与站在中央的狸猫呼应相连；而在桥的东侧，则有一位巫女一边跳舞一边奏乐，为狸猫们送上祝福。

此外，桥上的灯光设计还以不同的照明模式展现各种文化和季节性主题，诸如阿波舞、眉山、传统蓝染工艺等德岛著名标志。

＜繁体字＞

新町河濱公園的 LED 燈飾

作為世界領先的 LED 燈生產地之一，德島的白色 LED 產量位居世界之首，縣內相關製造企業多達 100 多家。從 2010 年起，德島市充分發揮當地 LED 產業特色，舉辦多場 LED 藝術節，把引人注目的戶外顯示技術展現在人們面前。流經市中心的新町川上，許多橋樑作為藝術節展示場長期裝置 LED 燈，每天日落到午夜，橋上的 LED 便會點亮，此時漫步新町河濱公園便能見到彩燈點點的美景。此外，每年還有幾次「快閃演出」，比如耶

誕節時，耶誕老人會乘坐妝點著 LED 燈飾的遊船一路派發約 3000 份禮物，是非常珍貴的體驗。

和睦橋

和睦橋上的特色彩燈是以七色彩虹為畫布的「彩虹狸貓」，這是 2010 年德島 LED 藝術節的兩大獲獎作品之一，由德島當地出身的田甫律子創作。在日本，狸貓被認為是好運的象徵，作者的靈感來自兩個有關狸貓的當地民間故事，故事中的場景被繪製在了橋的西側，與站在中央的狸貓相互呼應；而在橋的東側，則有一位巫女一邊跳舞一邊奏樂，為狸貓們送上祝福。

此外，橋上的燈光設計還以不同的照明模式展現各種文化和季節性主題，如：阿波舞、眉山、傳統藍染工藝等德島著名標誌。

＜日本語仮訳＞

新町川水際公園の LED イルミネーション

世界有数の LED 照明の産地であり、白色 LED の生産量世界第 1 位を誇る徳島県には、100 社以上のLED関連メーカーが集まっています。そのノウハウを生かし、徳島市では2010年代に「LED アートフェスティバル」を数回にわたって開催し、人目を引く屋外ディスプレイの技術をアピールしてきました。徳島市の中心部を流れる新町川に架かる多くの橋には、その名残として照明が常設されています。日没から深夜まで毎日ライトアップされ、新町川水際公園を散策しながら色とりどりのディスプレイを楽しむことができます。また、毎年数回「サプライズショー」があります。例えば、クリスマスの時期には、サンタクロースが LED ライトで飾られた船に乗り、道中約 3,000 個のプレゼントを配るなど、大変珍しい体験ができます。

ふれあい橋

ふれあい橋に設置されている「虹のラクーン」は、「徳島 LED アートフェスティバル 2010」の受賞作品 2 つのうちの 1 つです。七色の虹をキャンバスにした徳島県出身の田甫律子さんのこの作品は、縁起が良いとされているタヌキにまつわる、徳島に伝わる 2 つの民話が着想源になっています。橋の西側には、この 2 つの物語の情景が描かれ、中央にはタヌキのキャラクターが配されています。橋の東側では、巫女がタヌキを祝福する音楽と踊りを披露します。

また、文化や季節をモチーフにした、さまざまな照明パターンも取り入れています。そのデザインには、阿波おどりや眉山、伝統工芸である藍染などの徳島ならではのシンボルが含まれています。

021-027

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 両国橋
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

两国桥

两国桥上的LED灯会随着温度、环境噪音、车辆交通带来的道路振动，甚至来自太空宇宙射线的变化而改变颜色。桥上所展示的《天空和水》是2010年德岛LED艺术节的两大获奖作品之一。它由艺术家逢坂卓郎创作，意欲聚焦环境，促使人们思考自身的活动对周边环境的影响。出生于东京的逢坂卓郎被认为是灯光艺术领域的先锋，他的创作经常以自然和科学为主题。

＜繁体字＞

兩國橋

兩國橋上的LED燈會隨著溫度、環境噪音、車流量帶來的道路振動，甚至根據來自太空宇宙射線的變化而改變顏色。橋上所展示的《天空和水》是2010年德島LED藝術節的兩大獲獎作品之一，由藝術家逢坂卓郎所創作，作品聚焦環境，促使人們思考自身的活動對周邊環境的影響。出生於東京的逢坂卓郎被認為是燈光藝術領域的先鋒，他的創作經常以自然和科學為主。

＜日本語仮訳＞

両国橋

両国橋の LED ライトの色は、温度、周囲の騒音レベル、交通機関による道路の振動、さらには宇宙線にも反応し、変化します。橋の上に展示されている「SORA と MIZU」は、「徳島 LED アートフェスティバル 2010」で受賞した 2 作品のうちの 1 つで、日本人アーティストの逢坂卓郎によるものです。環境に焦点を当てたこの作品は、人々に自分の行動が周囲に与える影響について考えてもらおうと制作されました。東京生まれの逢坂卓郎は、ライトアートのパイオニアと言われています。彼の作品の多くは、自然と科学をテーマにしています。

021-028

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 新町橋
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

新町桥

这座桥上的 LED 装置由德国艺术家米斯卡·库巴尔(Mischa Kuball,1959-)设计，名为《光的矩阵：白色 LED 奏响的轻歌剧》(Light Matrix: An Operetta in White LED Light)，旨在引导路人将沿河的日常声响视为背景音乐，它是 2013 年德岛 LED 艺术节的获奖作品。库巴尔在这里只使用了白光，因为白色在光谱中“包含了所有颜色”。他从音乐和河流本身当中寻找灵感，作品中的白色光线轻柔地移动，令人联想到音符流转，或是桥下新町川的缓缓流动。附近还有一座音乐厅，为音乐和声音的主题提供了另一层关联。

＜繁体字＞

新町橋

這座橋上的 LED 裝置由德國藝術家米斯卡·庫巴爾（Mischa Kuball,1959- ）設計，名為《光的矩陣：白色 LED 奏響的輕歌劇》（Light Matrix: An Operetta in White LED Light），旨在引導路人將沿河的日常聲響視為背景音樂，是 2013 年德島 LED 藝術節的獲獎作品。庫巴爾在這裡只使用白光，因為白色在光譜中「包含了所有顏色」。他從音樂和河流本身中尋找靈感，作品中的白色光線輕柔地移動，令人聯想到音符流轉，或是橋下新町川的緩緩流動。附近有一座音樂廳，旨在與音樂和聲音的主題產生共鳴。

＜日本語仮訳＞

新町橋

ドイツ人アーティスト、ミシャ・クバル（1959- ）によるこの LED インスタレーションは、道行く人に川沿いの日常の音を BGM として楽しませてくれます。「光のマトリックス：白色 LED によるオペレッタ」と題されたこの作品は、「徳島 LED アートフェスティバス 2013」の受賞作です。クバルは、スペクトルで「すべての色を包含する」と言われる白色光のみを使用し、音楽や川そのものにインスピレーションを求めました。穏やかなパターンを描きながら動く彼の光のラインは、音符や橋の下の新町川の流れを連想させます。近くにはコンサートホールがあり、音楽やサウンドのモチーフとのつながりを表現しています。

021-029

徳島市観光資源多言語解説整備プロジェクトチーム

【タイトル】 春日橋

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

春日桥

2016 年德岛 LED 艺术节的获奖设计照亮了春日桥。“传承文化的靛蓝瀑布”是香港 Spatial Practice 建筑事务所的 5 位艺术家的联合作品。作品充分展现了德岛长久以来身为蓼蓝（含靛蓝较多的一种植物）种植和蓝染产业中心对文化的传承。德岛肥沃的土壤和丰沛的河水为蓼蓝生长提供了理想的条件，由蓼蓝制成的染料所创造出的浓郁蓝色又成为了德岛县和日本的象征，而春日桥周围曾经布满了储存靛蓝染料的仓库。靛蓝色的 LED 灯层层叠叠垂向水面，仿佛汇入了新町川，“靛蓝瀑布”就这样连接起了德岛的过去和未来。

＜繁体字＞

春日橋

2016 年德島 LED 藝術節的獲獎設計照亮了春日橋，「傳承文化的靛藍瀑布」是五位藝術家的聯合作品，他們代表了香港 Spatial Practice 建築事務所。作品展現出德島長久以來身為蓼藍（含靛藍較多的一種植物）種植和藍染產業中心對文化的傳承。德島肥沃的土壤和豐沛的河水為蓼藍生長提供了理想的條件，由蓼藍製成的染料所創造出的濃郁藍色又成為了德島縣和日本的象徵，曾經圍繞著春日橋的便是一間又一間儲存靛藍染料的倉庫。靛藍色的 LED 燈層層疊疊垂向水面，仿佛匯入了新町川，「靛藍瀑布」就這樣連接起了德島的過去和未來。

＜日本語仮訳＞

春日橋

「徳島 LED アートフェスティバス 2016」で受賞したデザインが春日橋を照らします。「文化を伝承する藍の落水」は、香港の建築事務所 Spatial Practice を代表する 5 人のアーティストによるコラボレーション作品です。この作品には、蓼藍（インディゴを多く含む植物）栽培と藍染産業の中心地である徳島の長年にわたる文化継承が生かされています。肥沃な土壌と豊富な河川の水が蓼藍の生育に理想的であったため、蓼藍による染料が豊かな青を生み出し、やがてこの色は徳島と日本の象徴に

なりました。かつて、春日橋は藍の染料を貯蔵する倉庫に囲まれていました。藍色の LED ライトが新町川に流れ落ちるデザインは、過去と未来の融合を表現しています。

地域番号	022	協議会名	嬉野市他言語解説協議会

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
022-001	嬉野温泉	640	WEB
022-002	温泉豆腐	160	WEB
022-003	豊玉姫	385	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-004	豊玉姫神社の歴史	355	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-005	嬉野の古茶樹	380	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-006	嬉野茶の概要	615	WEB
022-007	日本茶の歴史的概要	1005	WEB
022-008	嬉野の緑茶の栽培と収穫	1135	WEB
022-009	お茶の種類と製法	740	WEB
022-010	日本茶の淹れ方	445	WEB
022-011	玉緑茶を作る	190	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-012	釜炒り茶の作り方	210	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-013	伝統的な釜炒り茶の製法	260	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-014	塩田津の歴史的概観と建物	770	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-015	塩田川の粘土産業	345	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-016	塩田検量所跡	160	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-017	消防団第一分団所	215	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-018	西岡家住宅	345	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-019	杉光陶器店	270	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-020	旧下村家住宅	420	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-021	本應寺	255	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-022	常在寺	230	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-023	常在寺の守護像	255	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-024	江口家住宅	210	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-025	御蔵	140	WEB
022-026	小柳家・田﨑家住宅	165	WEB
022-027	吉冨家住宅	150	WEB
022-028	西家住宅	255	WEB
022-029	肥前吉田焼窯元会館	655	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-030	大定寺と吉浦神社	515	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-031	十三仏	490	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-032	坊主原パイロット茶園	415	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-033	22 世紀アジアの森	440	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-034	轟の滝	625	QR ｺｰﾄﾞ/WEB
022-035	シーボルトのあし湯	710	QR ｺｰﾄﾞ/WEB

022-036	嬉野のシュガーロード	870	WEB
022-037	シュガーロード	1030	WEB
022-038	九州オルレ嬉野コース	1100	WEB
022-039	九州オルレハイキングコース	665	WEB

022-001

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 嬉野温泉
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

嬉野温泉

丝绢般柔滑的温泉水

嬉野的温泉水被誉为“日本三大美肌温泉”之一，以其丝滑的质地而闻名。水质的 PH 值介于 7 到 8 之间，属于高碱性。据传，碱性水质能够帮助沐浴者获得光洁润泽的肌肤，还能缓解呼吸道、肾脏不适和慢性皮肤病等问题。

名字由来的传说

“嬉野(Ureshino)”之名来自于一个传说。故事里，传说中的神功皇后曾在一场大战之后来到这个地区。当时，她看到一只疲惫的丹顶鹤飞到河边，将翅膀浸入水中，不一会儿就精神抖擞地飞走了。于是，她提议麾下兵士到河中洗浴，果然，河床上汩汩涌出的热水将士兵们身上的伤口都治愈了。看到这样的奇迹，神功皇后禁不住欢喜地叹道：“Ureshii no!（我太高兴了！）”皇后的感叹从此便成为了本地的地名。

繁荣的宿场町

嬉野温泉的历史可追溯到1300年前，但直到江户时代(1603-1867)，整个地区才作为长崎街道沿线的宿场町（驿镇）繁荣起来。当时，长崎是日本唯一对外开放的贸易港口，而将它与九州北部小仓市相连接的通道——长崎街道，又有“砂糖之路”之称，因为它是运输砂糖的主干道。那时候，砂糖正是停靠长崎的欧洲货轮带来的最令人垂涎的商品之一。往来旅客常常在嬉野歇脚，利用本地温泉疗愈。西方世界与公路沿线地区的商贸带来的影响，从嬉野风格多样的建筑中可窥一斑，例如著名的西博尔德浴场就是典型的欧洲式建筑。浴场得名于德国科学家菲利普·弗朗兹·冯·西博尔德(Philipp Franz von Siebold；1796-1866)，他曾在嬉野停留，分析研究本地温泉水的功效。

＜繁体字＞

嬉野溫泉

絲絹般柔滑的溫泉水

嬉野的溫泉水被譽為「日本三大美肌溫泉」之一，以其絲滑的質地而出名。水質的PH 值介於 7 到 8 之間，屬於高鹼性。據傳以鹼性水質沐浴能夠獲得光潔潤澤的肌膚，還能緩解呼吸道、腎臟不適和慢性皮膚病等問題。

地名由來的傳說

「嬉野（Ureshino）」之名來自於一個傳說故事。故事裡提到傳說中的神功皇后曾在一次大戰後來到這個地區。當時，她看到一隻疲憊的丹頂鶴飛到河邊，將翅膀浸入水中，不一會兒就精神抖擻地飛走了。於是，她提議麾下兵士到河中沐浴，果然，河床上汩汩湧出的熱水治癒了士兵們身上的傷口。看到這樣的奇跡，神功皇后禁不住歡喜讚嘆道：「Ureshii no！（我太高興了！）」就這樣，皇后的感歎從此成為了當地的地名。

繁榮的宿場町

嬉野溫泉的歷史可追溯到 1300 年前，但整個地區作為長崎街道沿線的宿場町（驛站城鎮）而繁榮起來，還是在跨入江戶時代（1603-1867）以後。長崎是當時日本唯一對外開放的貿易港口，作為連接與九州北部小倉市的通道，長崎街道又有「砂糖之路」的別稱，是一條砂糖的運輸線。那時候砂糖正是停靠長崎的歐洲貨輪所帶來的最令人垂涎的商品之一。往來旅客常常在嬉野歇腳，同時體驗當地溫泉的療癒之益。商貿往來將西方世界的影響帶到了長崎街道沿線地區，這一點從嬉野多樣的建築中也能看到，例如著名的西博爾德浴場就是典型的歐洲式建築。浴場得名於德國科學家菲力浦·法蘭茲·馮·西博爾德（Philipp Franz von Siebold;1796-1866），他曾在嬉野停留分析研究本地溫泉水的功效。

＜日本語仮訳＞

嬉野温泉

シルキーで滑らかな水

嬉野の温泉は「日本三大美肌の湯」の一つです。絹のような肌触りが特徴で、pH7～8 の高アルカリ性のお湯です。アルカリ性のお湯は、美肌効果や呼吸器・腎臓病、慢性皮膚病などに効果があると言われています。

名前に秘められた伝説

嬉野の名の由来は、神功皇后が戦いの後、この地を訪れたことに由来しています。神功皇后は、疲れ果てた鶴が近くの川に羽を浸し、元気になって飛び立っていくのを見て、配下の兵士に川で水浴びをしてはどうかと提案したところ、川底から湧き上がる湯が傷を癒してくれました。その奇跡を目の当たりにした皇后は「あな、うれしいの」と喜び、その言葉が町名となりました。

豊かな宿場町

1300 年以上の歴史を持つ嬉野温泉ですが、江戸時代（1603–1867）には長崎街道の宿場町としても栄えました。当時、日本で唯一の貿易港であった長崎と九州北部の小倉市を結ぶ街道は、ヨーロッパ船が長崎に運んできた商品の中でも人気の高かった砂糖の輸送路であったことから、「砂糖の道」の愛称で親しまれていました。旅人はしばしば嬉野に立ち寄り、当地の温泉に癒されていました。街道通じた交易を介した西洋との交流の影響は、町の様々な建築、特にヨーロッパ風の建物の中に温泉がある有名なシーボルトの湯に見ることができます。その名は、温泉の効果を分析するためにこの地に滞在したドイツの科学者、フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト（1796-1866）に由来しています。

022-002

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 温泉豆腐

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

温泉豆腐

“汤豆腐”（豆腐火锅）是嬉野本地佳肴，其质地如其中用到的温泉水一般丝滑。温泉水中的碱性物质分解了豆腐中的蛋白质，为其带来了与众不同的柔软、粘糯的独特口感。江户时代(1603-1867)，人们发现了这种用温泉水软化豆腐的方法，最终创制出了这道至今依然广受欢迎的菜肴。嬉野温泉街一带的特色餐厅都有汤豆腐可供品尝。

＜繁体字＞

温泉豆腐

「湯豆腐」（豆腐火鍋）是嬉野在地佳餚，其質地如使用的溫泉水一般絲滑。溫泉水中的鹼性物質分解了豆腐中的蛋白質，為其帶來了與眾不同的柔軟、粘糯的獨特口感。江戶時代（1603-1867）的人們發現了這種用溫泉水軟化豆腐的方法，最終創造出這道至今依然廣受歡迎的菜餚，嬉野溫泉街一帶的特色餐廳都有湯豆腐可供品嘗。

＜日本語仮訳＞

温泉豆腐

湯豆腐（湯豆腐鍋）は、温泉水を使い、その温泉水と同じようにシルキーな食感が特徴の嬉野の郷土料理です。温泉水の中のアルカリ性物質が豆腐のタンパク質を分解することから得られるもちもちとした柔らかい食感は、他にはないと言われています。豆腐を温泉で柔らかくするこの方法は江戸時代（1603–1867）に生み出され、今なお人気のある料理へと発展しました。嬉野温泉街の各所にある専門店で湯豆腐を味わうことができます。

022-003

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 豊玉姫
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

丰玉姬

“丰玉姬”是神道教中以美貌著称的神明，日本两大最古老的历史著作《古事记》和《日本书纪》里就有不少关于她的传说。

传说中，丰玉姬嫁给了传说中的日本皇族先祖“火远理命”。婚后，他们在海底住了三年才回到陆地上。丰玉姬怀孕后，要求火远理命发誓不要看她生产时的样子。可火远理命违背了誓言，发现丰玉姬的真身竟是一条巨大的鲨鱼。羞愤之下，丰玉姬潜回海底，再也没有出现。

嬉野的温泉被认为具有治疗皮肤病症的功效，自古以来，许多饱受皮肤疾患困扰的人都会专程前来，泡汤疗疾。那幅“嬉野川中的鯰鱼”图必定也是出自这样一位古代来客之手。人们相信这条鯰鱼是丰玉姬在嬉野的使者，将它一并供奉在丰玉姬神社中。

如今的丰玉姬神社里，用于洗手漱口的“手水舍”中引入的正是本地温泉水。人们在这里净手之后才进入神社。神社内立有一尊白色的鯰鱼雕像，被昵称为“鯰鱼阁下”。许多人来到神社祈求肌肤健美、身体健康。

＜繁体字＞

豐玉姬

「豐玉姬」是神道教中以美貌著稱的神明，日本兩大最古老的歷史著作《古事記》和《日本書紀》裡多次提及有關她的傳說。

在這些故事裡，豐玉姬嫁給了傳說中的日本皇族先祖「火遠理命」。婚後，他們在海底住了三年才回到陸地上。豐玉姬懷孕後，要求火遠理命發誓不要看她生產時的樣子。可火遠理命違背了誓言，發現豐玉姬的真身竟是一條巨大的鯊魚。羞憤之下，豐玉姬潛回海底再也沒有出現。

嬉野的溫泉被認為具有治療皮膚病症的功效，自古以來，就有許多飽受皮膚疾患困擾的人專程前來泡湯療疾。那幅嬉野川中的鯰魚圖也是出自一位古代來療養訪客之手。人們相信這條鯰魚是豐玉姬在嬉野的使者，將鯰魚一併供奉在豐玉姬神社中。

如今的豐玉姬神社裡，源源不斷流入「手水舍」的正是當地溫泉水。人們在這裡淨手之後才進入神社。神社內立有一尊白色的鯰魚雕像，被暱稱為「鯰魚閣下」。許多人來到神社祈求有好膚質、身體健康。

＜日本語仮訳＞

豊玉姫

美貌の神として知られる豊玉姫（とよたまひめ）の伝説は、日本の二つの最も古い歴史書である『古事記』と『日本書紀』の中でしばしば記述されています。

豊玉姫は、神話上の皇族の祖先である火遠理命と結婚したとされています。結婚後、二人は３年間海中で暮らした後、陸に戻ります。豊玉姫は身ごもると、火遠理命に出産中は彼女の姿を見ないように約束させます。しかし、火遠理命は約束を破り、豊玉姫の正体が巨大なサメであることを知ってしまいます。見られたことを恥じた豊玉姫は、海へと逃げ帰り、二度と戻ってくることはありませんでした。

嬉野の温泉は皮膚病に効果があるとされ、古くから皮膚病に悩む湯治客が多く訪れていました。嬉野川に生息するナマズの絵は、そんな古代の訪問者の作品に違いありません。このナマズは嬉野の豊玉姫の使いであるとされ、豊玉姫神社に祀られています。

現在の豊玉姫神社には、温泉水を引いた手水舎があります。この水で手を清めてから参拝します。境内には白いナマズの像があり、「ナマズ様」の愛称で呼ばれています。美肌と無病息災を祈願するため、神社には多くの人が訪れます。

022-004

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 豊玉姫神社の歴史
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

丰玉姬神社的历史

丰玉姬神社的起源已无从考证，但神社最初曾位于盐田河旁边，后来在战国时期(1467-1568)的内乱和动荡中被大火烧毁。

到了江户时代(1603-1867)，强大的锅岛家族统治了如今的佐贺县一带，嬉野则归属该家族统辖之下的莲池藩。1615 年神社重建后，莲池藩初代藩主（日本封建时代的领主）锅岛直澄(1616-1669)授权丰玉姬神社使用锅岛家的家徽，令它的声望得到很大的提升。他的大力支持令嬉野获益良多，因此，直到今天，锅岛直澄在这里依然备受尊崇。

神社于 1882 年迁到现址，包括进门第三座鸟居在内的部分建筑建于江户时代，至今保存完好。因为美丽的神明“丰玉姬”的传说，今天的人们会来这里祈求拥有健康美丽的肌肤。据说皮光体滑的鲶鱼是丰玉姬的使者，被昵称为“鲶鱼阁下”的鲶鱼神也被一同供奉在神社里。

＜繁体字＞

豐玉姬神社的歷史

豐玉姬神社的起源已無從考證，但神社曾經立於鹽田川河岸邊，直到戰國時代（1467-1568）在內戰紛爭中被焚毀。

到了江戶時代（1603-1867），有權有勢的鍋島家族統治了如今的佐賀縣一帶，嬉野遂歸於該家族管轄之下的蓮池藩。1615 年神社重建後，蓮池藩初代藩主（日本封建時代的領主）鍋島直澄（1616-1669）授權豐玉姬神社使用鍋島家的家紋，令其聲望得到很大提升。直到今日，由於他的大力支援為嬉野帶來了諸多裨益，鍋島直澄在這裡依然備受尊崇。

神社在 1882 年遷移到如今的地點，但包括進門第三道鳥居等在內的部分建築則是來自江戶時代，至今保存完好。今天的人們來到這裡祈求擁有健康美麗的肌膚，是因為美麗的神明「豐玉姬」的傳說。皮光體滑的鯰魚是她的使者，一同在神社中受到供奉的還有被暱稱為「鯰魚閣下」的鯰魚神。

＜日本語仮訳＞

豊玉姫神社の歴史

豊玉姫神社の起源についての詳細な記録はありませんが、元々は塩田川のほとりにあった神社で、戦国時代（1467–1568）の内乱や社会の混乱の中で焼失したとされています。

江戸時代（1603–1867）、現在の佐賀県は鍋島家の支配下にあり、嬉野は蓮池藩の管轄下にありました。1615 年に神社が再建されると、初代蓮池藩主（日本の封建時代の領主）・鍋島直澄（1616-1669）は、鍋島家の家紋の使用を認め、神社の威信を大きく向上させました。直澄は、現在も嬉野にご利益をもたらした人物として崇敬されています。

1882 年に現在の場所に移転しましたが、入口から３番目の鳥居など江戸時代に建てられた建造物の一部がそのまま残っています。現在では、美しい神「豊玉姫」の伝説にちなんで、健康と美肌を祈願するために参拝客が訪れています。豊玉姫の使者は肌がつるつるしていることで知られるナマズで、「ナマズ様」の愛称で親しまれているナマズ神も祀られています。

022-005

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 嬉野の古茶樹
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

嬉野的古茶树

这棵巨大的茶树被称为“大茶树”，树龄不低于 340 年。它矗立在嬉野温泉街西面山丘上的茶园里，高 4.6 米，树冠最阔大处直径可达 12 米。

据说这棵树是由一位名叫吉村新兵卫(1603-1657)的武士亲手种下，他原本住在附近的白石町，在接受藩主（日本封建时代的领主）锅岛胜茂(1580-1657)的任命担负护卫职责之后，搬到皿屋谷，并种下了这棵茶树。他还开垦周边丘陵，兴建茶园，进而与一位本地茶商吉村藤十郎联手推动本地茶叶贸易。因此，他也被称为“嬉野茶之父”。直到今天，茶园里还能找到吉村新兵卫当年种下的茶树。

大茶树的历史可以追溯到吉村新兵卫在本地居住的时代。本地居民一直以他留下的茶园为荣，而这株古树也早已成为嬉野茶的象征。每年 4 月，皿屋谷一带的住户和茶农都会举办纪念吉村新兵卫的祭典，同时祈祷当年的丰收。

大茶树在 1926 年 10 月 20 日被指定为国家天然纪念物。

＜繁体字＞

嬉野的古茶樹

這棵被稱為「大茶樹」的巨大茶樹的樹齡推測不會少於 340 年，矗立在嬉野溫泉街西面山丘上的茶園裡，高 4.6 公尺，樹冠最闊大處直徑可達 12 公尺。

據說這棵樹是一位名叫吉村新兵衛（1603-1657）的武士親手種下的，他原本住在附近的白石町，在接受藩主（日本封建時代的領主）鍋島勝茂（1580-1657）的任命擔負護衛職責之後，便搬到了皿屋谷，種下了這棵茶樹。他還開墾周邊丘陵興建茶園，進而與一當地茶商吉村藤十郎聯手普及當地茶葉貿易。因此，他也被稱為「嬉野茶之父」。直到今日，茶園裡還能找到吉村新兵衛當年種下的茶樹。

大茶樹的歷史可以追溯到吉村新兵衛在當地居住的時代，當地居民一直以他留下的茶園為榮，而這株古樹也早已成為嬉野茶的象徵。每年 4 月，皿屋谷一帶的住戶和茶農都會舉辦紀念吉村新兵衛的祭典，同時祈禱當年的豐收。

大茶樹在 1926 年 10 月 20 日被指定為國家天然紀念物。

＜日本語仮訳＞

嬉野の古茶樹

　樹齢 340 年以上と推定される巨大なお茶の木「大茶樹」。嬉野温泉街の西の丘にある茶畑の中にある、高さ 4.6m、枝を伸ばすと 12m にもなる巨木です。

　この木は、藩主（日本の封建時代の領主）鍋島勝茂（1580-1657）に嬉野の警備の任を命ぜられたことをきっかけに、白石町から皿屋谷に移住した吉村新兵衛（1603-1657）によって植えられたと伝えられています。吉村新兵衛は、近隣の丘陵地を開拓して茶園を開き、茶商の吉村藤十郎とともに茶の交易を普及させたことから、嬉野茶の祖と呼ばれています。彼が育てた茶の木は、現在も茶畑で見ることができます。

　大茶樹の樹齢は、吉村新兵衛がこの地に住んでいた時代にまで遡ります。吉村新兵衛の遺徳が尊敬され、大茶樹は嬉野茶のシンボルになっています。毎年 4 月には、皿屋谷地区の住民や茶農家の人たちが吉村新兵衛を偲び豊作を祈願する祭りが開催されています。

　大茶樹は 1926 年 10 月 20 日に国の天然記念物に指定されました。

022-006

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 嬉野茶の概要
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

嬉野茶概览

嬉野地区的茶叶种植始于 15 世纪中期，相传是来自中国的唐朝人发现“不动山皿屋谷”的气候和土壤条件很适合茶叶种植，于是播下了第一批茶种。

植物特征

茶树是木本植物，通常高度不会超过 2 米。叶长一般介于 5 到 7 厘米之间，叶面呈深绿色，表面光滑，叶型椭圆、尖头、有锯齿边。10 月至 11 月间开芬芳的白色花朵，但有时人们会刻意掐去花苞，促发新芽，以实现一年多收。茶树的花朵为五瓣，直径约为 2 到 2.5 厘米。茶树的果实为三角形荚囊，内含三粒茶籽，日本地图上用来表示茶园的图标便取材于此。

茶树的生长条件

亚热带气候和适宜的湿度是茶树生长的理想条件。土质以微酸性为佳，PH 值应介于 5.4 到 5.8 之间。理想的年降雨量为 1140 到 1270 毫米。如果气温降到 11°C 以下，霜冻就可能对土壤中天然高浓度的矿物质和维生素造成破坏，进而严重损害茶叶品质。干燥的天气同样很容易影响到茶树生长，干旱情况下尤甚。

茶的成分

茶中含有抗氧化物和咖啡因，它们是茶涩味的来源。维生素 A、B、C、E 及茶氨酸等游离氨基酸，则决定了茶的风味。抗氧化物经冲泡可溶入水中，它们在味道浓烈、偏苦的茶中含量更高。

抗氧化物被认为对健康有诸多裨益，例如预防癌症，抑制血液中血胆固醇的含量，降低血压，乃至抗菌、抗病毒等。茶汤中的咖啡因含量通常介于 2%到 4%之间，可以提振精神，同时可能提高新陈代谢水平，刺激中枢神经系统。此外，茶叶中蕴含的氨基酸成分也可能具有降低血压、调节大脑与神经功能的功效。

＜繁体字＞

嬉野茶概覽

嬉野地區的茶葉種植始於 15 世紀中期，相傳是來自中國的唐朝人發現「不動山皿屋谷」的氣候和土壤條件很適合茶葉種植，播下了第一批茶種。

植物特徵

茶樹是木本植物，通常高度不會超過 2 公尺，葉長多介於 5 到 7 公分之間，葉面呈深綠色，表面光滑，葉型橢圓、尖頭、有鋸齒邊。10 月至 11 月間芬芳的白色花朵綻放，但有時人們會刻意掐去花苞促使發新芽，以實現一年多收。茶樹的花朵為五瓣，直徑約為 2 到 2.5 公分。茶樹的果實成三角形莢囊，內含三粒茶籽，日本地圖上用來表示茶園的圖示便是取材於此。

茶樹的生長條件

亞熱帶氣候和適宜的濕度是茶樹生長的理想條件，土質以微酸性為佳，PH 值應介於 5.4 到 5.8 之間。理想的年降雨量為 1140 到 1270 毫米。如果氣溫降到 11°C 以下，霜凍就可能對土壤中富含天然的礦物質和維生素造成破壞，進而嚴重損害茶葉品質。乾燥的天氣同樣很容易對茶樹生長造成影響，乾旱情況下尤甚。

茶的成分

茶中含有抗氧化物和咖啡因，分別是茶澀味的來源。維生素 A、B、C、E 及茶氨酸等遊離氨基酸，則決定了茶的風味。抗氧化物經沖泡可溶入水中，在味道濃烈、偏苦的茶中含量更高。

抗氧化物被認為對健康有諸多裨益，例如預防癌症、抑制血液中膽固醇的含量、降低血壓，以及抗菌、抗病毒等。茶湯中的咖啡因含量通常介於 2%到 4%之間，可以提振精神，同時也可能提高新陳代謝水準，刺激中樞神經系統。此外，茶葉中蘊含的氨基酸成分也可能具有降低血壓、調整大腦與神經功能的功效。

＜日本語仮訳＞

嬉野茶の概要

嬉野の茶の栽培の歴史は 15 世紀半ばに遡ります。中国大陸から渡来した唐人が不動山皿屋谷の気候や地形が茶栽培に適していることを知り、茶の種を植えたのが始まりとされています。

植物の特徴

茶樹は低木で、一般的には高さ 2 メートルにまで成長します。葉は一般的に長さ 5～7cm、濃い緑色の光沢のある楕円形で、先端は尖っており、縁はのこぎり状になっています。薫り高い白い花を

10 月から 11 月に咲かせますが、新芽の成長を促すためにつぼみのうちに摘み取ることもあり、年に数回の収穫が可能です。花は 5 枚の花弁を持ち、直径 2～2.5cm に成長します。日本の地図に描かれる茶畑のシンボルマークは、3 つの種が入った三角形の茶の実から取ったものです。

茶の生育条件

茶の生育には適度な湿度のある亜熱帯気候が理想です。土壌の pH 値は 5.4～5.8 の弱酸性で、年間降雨量は 1,140～1,270mm が理想です。気温が 11℃以下になると、霜が土壌中に高濃度で自然に含まれているミネラルやビタミンを破壊し、作物に深刻なダメージを与える可能性があります。また、乾燥した天候、特に干ばつは、茶樹を傷めてしまいます。

お茶の成分

お茶には抗酸化物質とカフェインが含まれており、これが渋みを生み出します。ビタミン A、B、C、E とテアニンなどの遊離アミノ酸が旨みのもとになります。抗酸化物質は抽出の間に溶解するため、強い苦味のあるお茶に最も多く含まれています。

抗酸化物質には、がんの予防、血中コレステロール値の抑制、血圧の低下、抗菌・抗ウイルス作用など、さまざまな健康効果があるとされています。淹れたお茶の内容量の 2～4%を占めるカフェインは、覚醒作用を高め、新陳代謝や中枢神経系を刺激することがあります。お茶に含まれるアミノ酸は、血圧を下げ、脳や神経の機能を整える効果もあると言われています。

022-007

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 日本茶の歴史的概要
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

日本茶的历史概览

茶树原产于东亚与南亚地区，早在2200多年前就出现在了缅甸北部与中国西南部交界的地带。平安时代(794-1185)，茶首次自中国传入日本。永忠、最澄、空海等著名佛教僧侣相继在 9 世纪将茶带到了日本，其中，永忠有可能早在公元 815 年就将茶进献给了嵯峨天皇(约 809-823)，这被认为是日本茶饮文化的开端。

及至镰仓时代(1185-1333)，茶成为了幕府成员的地位象征，此后，随着茶道各流派的形成，茶道艺术不断得以发展。

抹茶的起源

12 世纪末，佛教僧人荣西创立了一套茶道规范，并在其中推荐了粉末状的茶，这就是“抹茶”。抹茶的起源应该与以高级团茶（经蒸制后压紧成团的茶叶）制成的绿色茶粉有关。人们将这种粉末放入碗中，取水壶注入热水，然后用竹筅搅打茶汤使之起泡，最终形成绵密浓稠的泡沫质地，一如今天的做法。

煎茶的起源

1661 年，一位法号“隐元”（法名“隆琦”，亦称“隐元隆琦”）的中国禅僧东渡日本，在京都宇治建立万福寺、开创了禅宗教派黄檗宗。人们认为“煎茶”的普及与他有关，也就是直接以沸水冲泡带茎的茶叶饮用。在隐元禅师的影响下，饮茶成为了江户时代(1603-1867)渗透整个社会的习惯。

嬉野茶的起源与炒制方式

大约 600 年前，人们开始在嬉野地区种植茶树。当时，吉村新兵卫(1603-1657)在周边丘陵地区开垦了大量荒地建造茶园，因此被誉为“嬉野茶之父”。直到今天，这里的茶园中还能找到当年他种下的茶树，其中包括被称为“大茶树”的古茶树，这株茶树已有 340 多年树龄，身姿格外高大。

“釜炒”茶法是嬉野地区独有的制茶方式，出现于 500 多年前。炒茶时，要将带茎的茶叶放入倾斜 45 度的铁锅中，在 300°C 的高温下烘烤，同时搅拌炒焙，让茶叶最终定型为它标志性的蜷曲状。

国际声誉

嬉野出产的茶因其优秀的品质，长期以来一直备受海外来访者推崇。1823 年，德国医生、植物学家菲利普·弗朗兹·冯·西博尔德(Philipp Franz von Siebold；1796-1866)来到日本研究乡土民俗文化，搜集动植物样本，嬉野出产的釜炒茶便是他的收藏之一。

江户时代，日本几乎完全断绝了与外部世界的贸易往来，直到明治时代(1868-1912)才逐步恢复海外贸易。远见卓识的长崎女商人大浦庆(1828-1884)第一个将嬉野茶出口到其他国家，很快，日本茶在海外大受欢迎。得益于大浦庆开创性的努力，嬉野茶如今已得到了世界各地人们的喜爱。

＜繁体字＞

日本茶的歷史概覽

茶樹原產於東亞與南亞地區，早在 2200 多年前就出現在了緬甸北部與中國西南部交界的地帶。平安時代（794-1185），茶首次自中國傳入日本。永忠、最澄、空海等著名佛教僧侶在 9 世紀相繼將茶帶到了日本。永忠應是在西元 815 年就將茶進獻給了嵯峨天皇（約 809-823），這被認為是日本茶飲文化的開端。

及至鐮倉時代（1185-1333），茶開始成為幕府成員身份的象徵，同時隨著茶道各流派的形成，茶道藝術不斷得以發展。

抹茶的起源

12 世紀末，佛教僧人榮西創立了一套茶道的規範，其中提到了推薦使用粉末狀的茶，這就是「抹茶」。其起源應是與以高級團茶（經蒸製後壓緊成團的茶葉）製成的綠色茶粉有關。人們將這種粉末放入碗中，取水壺注入熱水，然後用竹筅來回攪拌茶湯使之起泡，最終形成濃密的泡沫質地茶湯，一如今日所見。

煎茶的起源

1661 年，一位法號「隱元」（法名「隆琦」，亦稱「隱元隆琦」）的中國禪僧東渡日本，在京都宇治創立了禪宗教派黃檗宗萬福寺。人們認為是他普及了直接以沸水沖泡帶莖茶葉而飲用的「煎茶」。得益於隱元禪師的影響力，江戶時代（1603-1867）飲茶習慣滲透了整個社會。

嬉野茶的起源與炒製方式

大約 600 年前，人們開始在嬉野地區種植茶樹。當時，吉村新兵衛（1603-1657）在周邊丘陵地區開墾了大量荒地建造茶園，因此被譽為「嬉野茶之父」。直到今日，在這一帶

的茶園中還能找到當年他種下的茶樹，其中包括被稱為「大茶樹」的古茶樹，這株茶樹已有 340 多年樹齡，身姿格外高大。

「釜炒」茶法是嬉野地區獨有的製茶方式，出現於 600 多年前。炒茶時，要將帶莖的茶葉放入傾斜 45 度的鐵鍋中，在 300°C 的高溫下烘烤攪拌，最終透過焙炒，將茶葉定型為標誌性的蜷曲狀。

國際聲譽

嬉野出產的茶品質極高，長期以來一直備受海外訪客的推崇。1823 年，德國醫生、植物學家菲力浦·法蘭茲·馮·西博爾德（Philipp Franz von Siebold,1796-1866）來到日本研究鄉土民俗文化，蒐集動植物樣本，嬉野出產的釜炒茶便是他的收藏之一。

江戶時代，日本幾乎完全斷絕了與外部世界的貿易往來。直到之後的明治時代（1868-1912）才逐步恢復海外貿易。遠見卓識的長崎女商人大浦慶（1828-1884）第一個將嬉野茶出口到其他國家，很快地日本茶在海外大受歡迎。得益於大浦慶開創性的努力，嬉野茶如今已得到了世界各地人們的喜愛。

＜日本語仮訳＞

日本茶の歴史的概要

チャ（カメリア・シネンシス）は東アジアと南アジアが原産で、2200 年以上前にミャンマー北部と中国南西部との国境に位置する地域で栽培されていました。日本には平安時代（794–1185）に初めて中国から茶が伝わりました。9 世紀には永忠、最澄、空海などの著名な仏教僧侶が日本に茶を持ち込み、815 年には永忠が嵯峨天皇(約 809-823)に茶を献上したとされています。この出来事が、日本のお茶を飲む文化の始まりと考えられています。

鎌倉時代（1185–1333）には、幕府の中で茶がステータスシンボルとなり、茶道の流派が確立されたことで茶道が発展していきました。

抹茶の起源

12 世紀末、僧侶の栄西が茶道の心得を定め、抹茶と呼ばれる粉末状のお茶を推奨しました。抹茶の起源は、高級な団茶（茶葉を蒸して固めたもの）を緑色の粉末にしたことにあると考えられています。その抹茶を茶碗に入れてやかんのお湯を足し、茶筅で泡立てて、今日と同様にとろりとした泡立ちに仕上げていました。

煎茶の起源

1661 年、中国から日本に渡り、京都・宇治に黄檗宗の萬福寺を開いたのが隠元（諱は「隆琦」、「隠元隆琦」とも呼ばれる）です。隠元は茶葉と茎を煮出して抽出する煎茶を普及させたと言

われています。彼の影響で、江戸時代（1603–1867）には庶民の間でもお茶を飲む習慣が浸透しました。

嬉野茶の起源と焙煎方法

嬉野地区でお茶が栽培され始めたのは、今から約 600 年前のことです。嬉野茶の祖といわれる吉村新兵衛（1603-1657）は、周辺の丘陵地を開墾して茶畑を作りました。吉村新兵衛が植えたお茶は、現在も近隣の茶畑で見ることができ、中には樹齢 340 年を超える巨大な茶の古木「大茶樹」もあります。

釜炒茶は、500 年以上前に嬉野で始まった独自の茶製法です。~~、~~鉄鍋を 45 度の角度で傾け、300 度以上の温度で茶葉や茎を焙煎しながらかき混ぜ続けることで、特徴的な丸まった形に仕上げています。

国際的な評価

嬉野で生産されるお茶の品質は非常に高く、古くから海外からの観光客の注目を集めてきました。1823 年、ドイツ人医師で植物学者のフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト（1796-1866）が来日し、日本の動植物や民俗文化の標本を収集した際、このコレクションの中には嬉野の釜炒り茶も含まれていました。

江戸時代には、日本は外界との交易をほぼ完全に遮断していました。明治時代（1868–1912）になると、海外との貿易が再開されます。嬉野茶をいち早く海外に輸出した長崎の女商人、大浦慶（1828-1884）の先見の明により、日本茶の輸出が盛んになりました。彼女の先駆的な努力のおかげで、嬉野茶は今では世界中の人々に親しまれています。

022-008

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 嬉野の緑茶の栽培と収穫
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

嬉野绿茶的栽培与采收

茶树属于山茶科常绿植物，叶子全年可生长。因此，生产适合冲泡的茶叶这一工序也贯穿全年。

从夏天到冬天

茶叶种植的第一阶段从每年 8 月开始，这段时间主要是对茶树进行养护，以确保来年能有好的收成。在此期间，需要检查土壤状况并加以调整，使之恢复到适合茶树生长的状态。施肥可为土壤补充必要的营养元素，前一季采收过茶叶的区域则需要松土通气。同时还要做好病虫害防治工作，这样母株才能在来年长出茂盛的新叶。

9 月份开始，要观察并修剪枝叶，以防植株受损。进入 10 月以后，一旦气温下降到 18°C 到 19°C，就要开始“秋剪”，以促使新叶发芽生长。为了确保来年茶叶达到最高品质，这轮修剪的时机至关重要。

11 月，气温进一步降低，工作重点转至保护树根免受冬寒侵害。通常的做法是搜集附近稻田里收割后的稻草，覆盖在土地和树根处。稻草既可抑制杂草生长，又有助于土壤保水。

对于茶农而言，冬季也是考量不同茶树各自长期收益的时机。从育苗开始，茶树需要生长 4 年之后才能开始采收。通常，第 7 到第 10 年是一个稳定的产出阶段。茶树不断生长，因此每 5 年就要在距离地面 30 到 50 厘米的高度上进行修枝，超过 35 年的植株则需要被替换。

“一番茶”的准备工作

每年 2 月是“春剪”的时候，这是为第一批春茶（“一番茶”）的采收做准备，能防止采收时老叶与新叶混杂难以区分。进入 3 月，气温开始升高，茶树便会陆续绽放新芽。具体时间取决于地理位置，而茶农的职责就是要对茶田勤加勘查，检查新叶生长状况。此时茶田边会安放小风扇，帮助空气流通，防备气温回跌时造成霜冻灾害。茶树苗也需要在这段时间被移入专门培育新植株的田里。

临近 4 月底时，就要检查采茶的机械装备，为全年的第一次采收做好准备。在此期间，新叶逐渐长开，具体时间每片茶园都不同。在正式采收前 10 天，茶农们会为茶树罩上

一张黑色的网，借此调节茶叶所接收到的日照总量，从而加深茶叶颜色，提升香气。同时，还要再往茶田里施一次肥。

三季采收

传统上，嬉野地区的第一次采收高峰是在 5 月上旬。采下来的茶叶需要立刻加工，否则它们的品质就会迅速下降。采收与加工的生产线以每几个小时循环一次的频率不断重复，以确保茶叶的新鲜度。嬉野的茶田海拔高低不一，因此，时机的把握是确保高品质茶叶生产以及提高效率的关键。如果有茶树在这个阶段被判定为不健康，很可能就会被连根拔除。

第二次采收通常在 6 月中旬至 7 月上旬。和第一次采收一样，茶树也要提前覆上黑网调节光照。采摘的时机需要细心观察把控。这一次采收的茶叶既可制成绿茶，也可加工为红茶。这段时间里，还需对过高的植株加以修剪，尽可能减少虫害风险。

全年第三次，也是最后一次采收，是在 7 月下旬至 8 月中旬。这次采收结束后，当年的嬉野茶叶季便告结束，开始进入下一年的种植周期。

＜繁体字＞

嬉野綠茶的栽培與採收

茶樹屬於山茶科常綠植物，葉子全年可生長。因此，生產適合沖泡的茶葉這一工作也貫穿全年。

從夏天到冬天

茶葉種植的第一階段從每年 8 月開始，這段時間主要是對茶樹進行養護，以確保來年能有好的收成。在此期間，需要檢查土壤狀況並加以調整，使之恢復元氣，以利來年茶樹種植。施肥可為土壤補充必要的營養元素，前一季採收過茶葉的區域則需要鬆土通氣，同時還要做好病蟲害防治工作，這樣母株才能在來年長出茂盛的新葉。

9 月份開始，要觀察並修剪枝葉，以防植株受損。進入 10 月以後，一旦氣溫下降到 18°C 到 19°C，就要展開「秋剪」，以促使新葉發芽生長。為了確保來年茶葉達到最高品質，這輪修剪的時機至關重要。

11 月，氣溫進一步降低，工作重點轉至保護樹根免受冬寒侵害。通常的做法是收集附近稻田裡收割後的稻草，覆蓋在土地和樹根處。稻草既可抑制雜草生長，又有助於土壤保水。

對於茶農而言，冬季也是考量不同茶樹各自長期收益的時機。從育苗開始，茶樹需要 4 年時間才能開始採收。通常，第 7 到第 10 年是一個穩定的產出階段。茶樹不斷生長，因

此每五年就要在距離地面 30 到 50 公分的高度上進行修枝，超過 35 年的植株則需要被替換。

「一番茶」的準備工作

每年 2 月是「春剪」的時候，這是為第一批春茶（「一番茶」）的採收做準備，能防止採收時難以區分老葉與新葉。進入 3 月，當氣溫開始升高，茶樹便會陸續綻放新芽。具體時間取決於地理位置，而茶農的職責就是要對茶田勤加勘查，檢查新葉生長狀況。此時茶田邊會安放小風扇，幫助空氣流通，防備氣溫回跌時造成霜凍災害。茶樹苗也需要在這段時間被移入專門培育新植株的田裡。

臨近 4 月底時，就要檢查採茶的機械裝備，為全年的第一次採收做好準備。這期間，新葉逐漸長開，具體時間每片茶園都不同。在正式採收前十天，茶農們會為茶樹上罩上一張黑色的網，藉此調節茶葉所接收到的日照總量，從而加深茶葉顏色，提升香氣。同時，還要再往茶田裡施一次肥。

三季採收

傳統上，嬉野地區的第一次採收高峰是在 5 月上旬。採下來的茶葉需要立刻加工，否則茶葉的品質就會迅速下降。採收與加工的生產線以每幾個小時一輪的頻率不斷重複，以確保茶葉的新鮮度。嬉野的茶田所處海拔高低不一，因此，把握時機是確保高品質茶葉生產以及提高效率的關鍵。如果有茶樹在這個階段被判定為不健康，很可能就會被連根拔除。

第二次採收通常在 6 月中旬至 7 月上旬。和第一次採收一樣，茶樹也要提前覆上黑網調節日照，採摘的時機需要細心觀察管控。這一次採收的茶葉可製成綠茶，還可用於加工紅茶。這段時間，需對過高的植株加以修剪，儘可能減少蟲害風險。

全年第三次，也是最後一次採收，是在 7 月下旬至 8 月中旬。這次採收結束後，當年的嬉野茶葉季便宣告結束，開始進入下一年的種植週期。

＜日本語仮訳＞

嬉野の緑茶の栽培と収穫

チャ（カメリア・シネンシス）は、常緑のツバキ科に属する永年性の植物です。そのため、お茶を淹れるのに適した茶葉の栽培も一年を通して行われています。

夏から冬まで

第一段階は、翌年の豊作のために一定のメンテナンス期間を経た 8 月にスタートします。土壌の状態を確認し、お茶の栽培に適した状態に戻します。土壌に必要な栄養分を吸収させるために肥料を

与えたり、前回の収穫の影響を受けた部分を耕したりして土壌をほぐし、空気を入れます。また、翌年に新茶の親葉がしっかりと育つように、虫や病気の影響を抑えるための作業も行います。

9 月には葉の状態を観察し、葉が傷まないように剪定します。10 月に入って気温が 18～19℃まで下がると、さらに新しい葉が出てくるように「秋の剪定」が行われます。お茶の品質を保つために、この剪定のタイミングが重要です。

11 月に入って気温がさらに下がると、冬の寒さから根を守るための作業が行われます。近隣の水田で収穫したばかりの稲わらで土と根を覆うという方法が一般的です。稲わらは雑草の抑制や土壌の保水にも役立ちます。

また、冬は生産者にとって、それぞれの茶樹の長期的な展望を考える機会でもあります。茶は通常、苗が成長し始めてから 4 年後に最初に収穫されます。通常、7 年目から 10 年目にかけて安定した収量が得られます。植物の背丈が年々高くなるため、5 年に 1 度、発芽を促すために地面から 30～50cm 程度の高さの幹の部分で刈り込みを行います。樹齢 35 年以上の植物は植え替えを行います。

一番茶の準備

"春の剪定"は、お茶の初収穫（一番茶）に備えて 2 月から始まります。これは、収穫時に古い茶葉と新鮮な茶葉が混ざらないようにするためです。3 月に入って気温が上がり始めると、新芽が出始めます。その時期は場所によって異なりますが、農家の人たちは畑の様子を見ながら新芽が出ているかどうかをチェックします。畑の周りには小さな扇風機を設置して空気を循環させ、気温が下がっても霜害を防ぐようにします。苗は、新しい植物を育てるために専用の畑に植えられています。

4 月末になると、初収穫に向けて茶葉を加工する機械の点検が行われます。農園によって時期は異なりますが、茶葉が開き始めます。収穫の 10 日前には黒い網をかけます。このようにして農家は日照量を調整することで、お茶の緑の色を濃くして風味を高めます。この時点で再度肥料を土に与えます。

一、二、三回目の収穫

嬉野の初収穫は、伝統的に 5 月はじめに最盛期を迎えます。収穫した茶葉はすぐに品質が落ちてしまうため、すぐに加工しなければなりません。摘み取りと加工のサイクルを数時間おきに繰り返すことで、茶葉の鮮度を保つことができます。嬉野の茶園は標高差があるため、無駄を省きながら高品質のお茶を生産するためには、タイミングが重要になります。この段階で不健康だと判断された茶樹は、根から伐採されることもあります。

2 回目の収穫は、通常 6 月中旬から 7 月はじめに行われます。1 回目の収穫と同様に、茶葉に黒い網をかけて日照量を調整します。また、葉を摘むタイミングにも気を配ります。この収穫した葉は、緑茶だけでなく紅茶にも使用されます。背の高い茶木は、害虫の被害を最小限に抑えるために、この時期に剪定を行います。

7 月下旬から 8 月中旬にかけて、最後となる 3 回目の収穫が行われます。それが完了すると嬉野のお茶の季節は終わり、翌年の収穫に向けて再び動き出します。

022-009

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 お茶の種類と製法
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

茶叶的加工与分类

根据制作工艺的不同，茶叶可以分为三大类：不发酵（绿茶）、半发酵（乌龙茶）以及发酵（红茶）。这三种茶都以常绿植物山茶科的茶树为原材料。

在日本，绿茶（日式绿茶）是人们喜爱的日常饮品之一。将新鲜采摘的茶叶蒸制后脱水并降温，通过温度控制，中断发酵。茶叶经热风干燥，再加以揉捻，使残留水分均匀分布。反复这样干燥与揉制的步骤，直到茶叶中的水分含量达到最初的 5%左右即可。

绿茶的种类

茶道中使用的抹茶茶粉以碾茶为原料，它是专为制作抹茶而培育加工的茶叶品种。碾茶叶首先被切成 3 到 5 毫米大小的碎片，然后放入石磨研磨成粉。另外还有一种粉状茶，名叫“粉茶”，则是用加工煎茶后余下的碎茶渣、小芽及小叶制成，原料是日本种植最广泛的茶种。粉茶有时会被混淆为抹茶，事实上，粉茶主要用于烹饪及寿司店提供的廉价茶饮。

最高品级的绿茶称“玉露”。尽管加工工艺与其他茶类似，但制作玉露的原叶至少在采摘前两个星期就需要避光。

嬉野茶中，最常见的是“玉绿茶”，其特征在于蜷曲的叶片。此外，本地也出产“釜炒茶”，这种茶的加工方法类似中国的炒青工艺，需将原叶放入铁锅，在 300°C 的温度下炒制而成，带有轻微的焙炒风味。

红茶

红茶是发酵茶。茶叶采下后自然晾晒萎凋，待原叶颜色转深显现棕色后再进行脱水干燥。红茶的叶片不像绿茶那样干硬。茶叶脱水干燥后，随即进行捻揉，并筛成松散的茶堆，这一步骤需要持续 2.5 到 4 个小时。最后，用热风复焙，进一步干燥，直到成品水分降至原叶的 3%。

乌龙茶

乌龙茶属于半发酵茶，介于绿茶和红茶之间。加工乌龙茶，首先要将新鲜茶叶放在日光下晾晒一个小时，至叶片开始凋萎，颜色转为红褐色。此时，茶叶开始散发出馥郁的高

香。接下来，通过高温和揉捻中断发酵，再以湿布包裹茶叶 10 至 20 分钟软化叶片，最后定型干燥。

＜繁体字＞

茶葉的加工與分類

根據製作工藝的不同，茶葉可以分為三大類：不發酵（綠茶）、半發酵（烏龍茶）以及全發酵（紅茶）。三種茶的原料都是常綠植物山茶科的茶樹。

在日本，綠茶（日式綠茶）是人們喜愛的日常飲品之一。將新鮮採摘的茶葉蒸製後隨即脫水並降溫，通過溫度控制，中斷發酵過程。茶葉經熱風乾燥，再加以揉捻，使殘留水分均勻分佈。反覆這樣乾燥與揉捻的步驟，直到茶葉中的水分只剩下最初的 5%左右。

綠茶的種類

抹茶是茶道中用到的茶粉，其原料為碾茶，這是專為製作抹茶而培育加工的茶葉品種。碾茶葉首先被切成 3 到 5 公釐大小的碎片，然後放入石磨研磨成粉。另外還有一種粉狀茶，名叫「粉茶」，則是用加工煎茶後剩下的碎茶渣、小芽及小葉製成，原料是日本種植最廣泛的茶種。粉茶有時會被混淆為抹茶，事實上，粉茶主要用於烹飪及壽司店提供的廉價茶飲。

最高品級的綠茶稱「玉露」，儘管加工工藝與其他茶類似，但製作玉露的原葉至少在採摘前兩個星期就需要避光了。

嬉野茶中最常見的是「玉綠茶」，其特徵在於蜷曲的葉片。此外，當地也出產「釜炒茶」，這種茶的加工方法類似中國的炒青工藝，需將原葉放入鐵鍋，在 300°C 的溫度下炒製而成，帶有輕微的焙炒風味。

紅茶

紅茶是全發酵茶，茶葉採下後自然萎凋，待到原葉顏色轉深發棕後再進行脫水乾燥，紅茶的葉片不像綠茶那樣乾硬。茶葉脫水乾燥後，隨即進行捻揉，並篩成鬆散的茶堆，這一步驟需要持續 2.5 到 4 個小時。最後，用熱風進行複焙，進一步乾燥，直到成品水分只有原葉的 3%。

烏龍茶

烏龍茶屬於半發酵茶，是介於綠茶和紅茶之間的一種茶。烏龍茶的加工，首先需要將新鮮茶葉放在日光下晾曬一個小時，至葉片開始凋萎顏色轉為紅褐色。此時，茶葉開始散發出馥郁的香氣；接下來，通過高溫和揉捻中斷發酵過程，隨後以濕布包裹茶葉 10 至 20 分鐘，軟化葉片；最後完成定型乾燥。

＜日本語仮訳＞

お茶の種類と製法

お茶はその加工方法によって、無酸化（緑茶）、半酸化（ウーロン茶）、酸化（紅茶）の 3 つに分類されます。いずれも常緑樹であるツバキ科の植物（カメリアシネンシス）を原料としています。

緑茶は日本では日常的に飲まれています。摘みたての茶葉に熱を加えて蒸し、水分を飛ばしながら冷やすことで酸化（一般的には「発酵」と呼ばれる）を止めます。葉を熱風で乾燥させ、残った水分の量を均等にするために圧搾します。茶葉の水分が 5%程度になるまで、乾燥と圧搾を繰り返します。

緑茶の種類

茶道で使われる抹茶には、抹茶を作るために栽培されたてん茶を使って作られています。てん茶の葉を 3～5 ミリ程度の大きさに砕いてから石臼で粉にします。また、日本で最も多く栽培されている煎茶を加工して残った茶かすや芽、小葉などを粉末にしたものが「粉茶」です。抹茶と混同されることもありますが、粉茶は一般的に料理に使用され、お寿司屋さんで安価なお茶として提供されます。

緑茶の最高級品は玉露です。加工方法は他のお茶と同様ですが、玉露の葉は収穫する前に少なくとも 2 週間遮光されます。

嬉野で最も多く生産されているのは丸まった茶葉が特徴の玉緑茶です。嬉野では、300℃で焙煎する中国の伝統的な釜炒りに似た製法で作った、軽い焙煎風味を持つ「釜炒り茶」も生産しています。

紅茶

紅茶とは、酸化させたお茶のことです。収穫した茶葉が自然にしおれて、茶色くなってから乾燥させます。紅茶の葉は緑茶のように硬くはありません。乾燥させた後、葉を圧搾し、ふるいにかけて茶葉の塊をほぐし、2 時間半から 4 時間かけて乾燥させます。その後、残留水分が約 3 パーセントに減少するまで、熱風でさらに乾燥させます。

ウーロン茶

烏龍茶は「半酸化」されているため、緑茶と紅茶の中間的なお茶です。烏龍茶を生産する場合、新鮮な葉がしおれ始め、赤褐色に変わるまで最初に 1 時間日光にさらします。葉はまた、強い香りをし始めます。次に、高熱と圧力をかけて酸化を止めます。その後、湿らせた布で 10～20 分ほど包んで柔らかくします。最後に、形を整えて乾燥させます。

022-010

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 日本茶の淹れ方

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

日本茶的冲泡步骤

以下方式建议用于绿茶的冲泡，它能够充分呈现优质日本茶所具有的甘鲜风味。

步骤一

水烧开后，倒入杯中，晾至水温 70℃。这时端起水杯不会太烫手。如果水太热，茶味会发苦。

步骤二

取 9 克（大约 3 茶勺）干茶叶放入茶壶，将杯中热水倒在茶叶上。茶叶会显得有些多，但由于水温较低，能够很好地控制茶的甘鲜味适量释出。盖上壶盖，静置 90 秒。小心不要晃动茶壶，否则茶叶可能释放出苦味。时间到后，打开茶壶，检查茶叶是否已舒展开。

步骤三

一旦茶叶展开，便可以往每个茶杯中注入少量茶汤。重复这一步骤，直至壶中茶汤分尽。第一次倒出的茶汤味道会略淡，越往后茶味越浓。这种分茶方式可以确保每一杯茶的浓度大致相当，口味也大体一致。最后，晃动茶壶，将剩余茶水均匀沥入每个茶杯中。

轻敲茶壶，让茶叶回到壶中心，保持壶盖半开，这样可以确保第一轮三杯喝完后还能再泡一轮。一杯茶的分量应在 40 毫升左右。

第二轮

第二轮，直接将未经晾凉的热水倒入茶壶。盖上壶盖，静置 90 秒，重复第一轮的步骤。一壶茶通常可以泡好几轮，但味道会越来越淡。

＜繁体字＞

日本茶的沖泡步驟

以下方式建議用於綠茶的沖泡，能夠充分呈現優質日本茶所具有的甘鮮風味。

步驟一

水燒開後倒入杯中，讓水溫降至 70°C。這時拿起水杯不會太燙手。如果水太熱，茶味會發苦。

步驟二

取 9 克（大約 3 茶勺）乾茶葉放入茶壺，將杯中熱水倒在茶葉之上。茶葉會顯得有些多，但溫度較低的水能夠控制茶的甘鮮味適量釋出。蓋上壺蓋，靜置 90 秒。小心不要晃動茶壺，否則茶葉可能釋放出苦味。時間到後打開茶壺，檢查茶葉是否已舒展開。

步驟三

一旦茶葉展開，便可以往每個茶杯中注入少量茶湯。重複這一步驟，直至壺中茶湯倒完。第一次倒出的茶湯味道會略淡，越往後茶味會越濃。這種倒茶方式可以確保每一杯茶的濃度相當，口味也大體一致。最後，晃動茶壺，將剩餘茶水均勻瀝入每個茶杯中。

輕敲茶壺讓茶葉回到壺中心，保持壺蓋半開。這樣可以確保第一輪三杯喝完後還能再泡一輪。一杯茶的份量約 40 毫升。

第二輪

第二輪，直接將還沒涼的熱水倒入茶壺。蓋上壺蓋，靜置 90 秒，重複第一輪的步驟。一壺茶通常可以泡好幾輪，但味道會越來越淡。

＜日本語仮訳＞

日本茶の淹れ方

高級な日本茶の特徴である香ばしいうま味のある緑茶を淹れるには、以下の方法がおすすめです。

ステップ 1

お湯が沸騰したらカップに注ぎ、70℃まで冷まします。カップを手に持った時に熱く感じない程度の温度にしましょう。お湯の温度が高すぎると、お茶の味が苦くなってしまいます。

ステップ 2

ティーポットに乾燥茶葉 9 グラム（約小さじ 3）を入れ、カップのお湯を茶葉の上に注ぎます。茶葉の量が多すぎるように感じるかもしれませんが、少し冷めたお湯がうま味を適度に引き出してくれます。ポットを閉じて、90 秒間置きましょう。ポットを振らないように注意してください。振ると茶葉から苦味が出てしまいます。十分な時間が経過したら、ポットを開けて茶葉が開いたかどうかを確認します。

ステップ 3

葉が膨らんできたら、それぞれのカップに少量のお茶を注ぎます。これをポットからすべてのお茶を注ぐまで繰り返します。最初に注いだお茶は味が薄く、注いでいくうちに徐々に濃くなっていきます。この方法により、各カップのお茶の濃度が同じになり、味が一定になります。最後に、ポットから最後の数滴をそれぞれのカップに振り入れます。

ポットを軽く叩いて茶葉が真ん中に来るようにし、蓋を開けておきます。これにより、最初 1 煎の三杯を飲んだ後に、2 煎目のお茶を楽しむことができます。一杯分のお茶の適切な分量は約 40 ミリリットルです。

2 煎目

2 煎目は、お湯が冷めないうちにポットにお湯を注ぎます。1 煎目と同じ注ぎ方で、ポットを閉めて 90 秒ほど置いておきます。同じ茶葉を使って何度かお茶を淹れることは可能ですが、味は徐々に薄くなります。

022-011

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 玉緑茶を作る
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

玉绿茶的加工

“玉绿茶”是九州特产，主要出产于嬉野地区。玉绿茶的特征在于蜷曲的外形和浓郁的甘鲜味。冲泡后的茶汤呈绿色。

加工玉绿茶，首先要蒸制鲜茶叶，翻搅茶叶以分解叶片中含有的酶。随后，翻动茶叶，利用热风干燥脱水。初步脱水后捻揉茶叶，使残余水分均匀分布。然后再继续翻搅，直到叶片开始收缩卷曲。干燥完毕后，叶片便会呈现出它们所特有的蜷曲形状。封装前要再次加热，去除茶叶过于青涩的气味。

＜繁体字＞

玉綠茶的製作過程

「玉綠茶」通常產自九州，嬉野是主要產地。其特徵在於蜷曲的外形、濃郁的甘鮮味。沖泡後的茶湯呈綠色。

玉綠茶的炒製過程，首先要蒸製鮮茶葉、不斷翻動，以分解葉片中含有的酶。接著保持茶葉翻轉，藉助熱風乾燥脫水。初步脫水後，捻揉茶葉使殘餘水分均勻分佈。然後再繼續翻攪，直到葉片開始收縮捲曲。乾燥完畢後，葉片便會呈現出玉綠茶特有的蜷曲形狀。封裝前要再次加熱，去除茶葉過於青澀的氣味。

＜日本語仮訳＞

玉緑茶を作る

玉緑茶は、九州、特に嬉野で生産されているお茶です。丸まっている形、うま味と甘味が強いことで知られています。淹れた時の色は緑色をしています。

玉緑茶の加工は、まず葉を蒸して酵素を分解するためにかき混ぜます。熱風を加えて葉を乾燥させ、絶えずかき混ぜながら葉の水分量を減らしていきます。葉っぱを圧搾して水分の濃度を均一にします。葉っぱが丸くなるまでかき混ぜ続けます。葉が乾くと、独特のカールした形になります。包装前のお茶から青臭さを取り除くために、もう一度熱を加えます。

022-012

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 釜炒り茶の作り方
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

釜炒茶的加工

“釜炒茶”是绿茶的一种，以其独特的焙炒甘香著称。它是九州特产，主要出产于嬉野地区。釜炒茶取每年首批采收的嫩叶，入热锅焙炒而成。冲泡后茶汤呈金色。

制作釜炒茶，首先要将鲜茶叶放在 300°C 高温下焙炒，分解叶中所含的酶，炒出其独特的焙烤香气。随后，捻揉茶叶，使残余水分均匀分布，再一次高温翻炒，脱去多余水分。最终叶片会卷成小球状。完成干燥步骤后，茶叶便定型为它们独有的蜷曲形状。封装前再次加热，以去除过于青涩的味道。

＜繁体字＞

釜炒茶的製作過程

「釜炒茶」是綠茶的一種，以其獨特的甘焙香味著稱，通常產自九州，尤其是嬉野地區。釜炒茶取每年首批採收的嫩葉，入熱鍋焙炒而成。沖泡後茶湯呈金色。

製作釜炒茶，首先要將鮮茶葉放在 300°C 高溫下焙炒分解葉中所含的酶，炒出其獨特的焙烤香氣。隨後，捻揉茶葉使殘餘水分均勻分佈，再一次高溫翻炒，脫去多餘水分。最終茶葉會捲成小球狀。完成乾燥步驟後，茶葉便定型為特有的蜷曲形狀。封裝前再次加熱去除過於青澀的味道。

＜日本語仮訳＞

釜炒り茶の作り方

釜炒り茶は、しっかりとした甘みと焙煎の香りが特徴の緑茶です。九州、特に嬉野地方で多く生産されており、若葉の一番茶を収穫し、熱した鍋で焙煎します。淹れると黄金色をしています。

釜炒り茶の加工は、まず新鮮な茶葉を 300℃で焙煎して酵素を分解し、独特の焙煎香を引き出します。その後、茶葉を圧搾して水分の濃度を均一にし、かき混ぜてから強火にかけて余分な水分を取り除きます。最終的にはボール状に成形されます。乾燥させると、独特のカールした形になります。お茶から青臭さを取り除くために再加熱されたのち、包装されます。

022-013

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 伝統的な釜炒り茶の製法
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

釜炒茶的传统加工方法

茶最初从中国传入日本时，抑制发酵的方式是将茶叶放入热锅中炒制。现在日本的绿茶多采用蒸青法，但嬉野的茶叶加工业者依然采用当初的炒青法来加工釜炒茶，这是一种黄绿色茶，具有甘甜的焙炒香气。

尽管如今的茶叶加工普遍已经借助现代机械完成，嬉野却始终坚守传统工艺。新鲜采摘的茶叶被放入架在石头炉灶的巨大铁锅中，保持 300°C 以上的锅温，有节奏地用手不断翻炒，以防茶叶炒焦。炒制完成后，继续用手揉捻茶叶，使之定型为蜷曲状。

嬉野是日本如今为数不多的釜炒茶产地之一，本地茶园曾在日本全国优质茶叶的评选中赢得最高奖项。

＜繁体字＞

釜炒茶的傳統炒製方法

茶最初從中國傳入日本時，抑制發酵的方式是將茶葉放入熱鍋中炒製。現在日本的綠茶多採用蒸青法，但嬉野的製茶業者依然採用當初的炒青法來製作釜炒茶，這是一種黃綠色茶具有焙炒的香氣。

儘管如今的製茶普遍藉助現代機械完成，嬉野卻始終堅守傳統工藝。新鮮採摘的茶葉被放入架在石頭爐灶的巨大鐵鍋中，保持 300°C 以上的鍋溫，有節奏地用手不斷翻炒，以防茶葉炒焦。炒製完成後，繼續用手揉捻茶葉，使之定型為蜷曲狀。

嬉野是日本如今為數不多的釜炒茶產地之一，當地茶園在日本全國優質茶葉的評選中贏得了最高獎項。

＜日本語仮訳＞

伝統的な釜炒り茶の製法

中国から日本にお茶が伝わった当初は、酸化を抑えるために熱した鍋で茶葉を焙煎していました。現在、日本の緑茶の多くは茶葉を蒸して加工されていますが、嬉野のお茶屋さんでは、昔ながらの焙煎方法で、甘い焙煎の香りがする黄緑のお茶である釜炒り茶を作っています。

　現在では近代的な機械を使ったお茶の加工が一般的になっていますが、嬉野では伝統的な製法が受け継がれています。新鮮な茶葉は、伝統的な大きな石造りの炉に設置された大きな金属製の鍋で 300℃以上で焙煎され、焦げ付きを防ぐために定期的に手で揉まれます。焙煎した後、葉を手で押すことでコイル状の曲線を描くような丸まった形になります。

　嬉野は今でも釜炒り茶を生産している数少ない産地の一つであり、地元の農家が「全国茶品評会」で日本一に選ばれました。

022-014

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 塩田津の歴史的概観と建物
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

盐田津建筑及历史概览

“盐田津”是嬉野市的一个老街区，区内许多建筑的历史都可以追溯到“肥前国莲池藩”的时代，如今的佐贺县就属于那时的肥前国辖下。莲池藩是佐贺藩的支藩，诞生于江户时代(1603-1867)，由佐贺藩首任藩主（日本封建时代的领主）锅岛胜茂(1580-1657)的第五子锅岛直澄(1616-1669)出任藩主。

盐田津作为“长崎街道”途中的宿场町（驿镇）而得以繁荣。长崎街道是一条连接长崎港和九州北部小仓的公路，它是进口砂糖经长崎港进入日本后再转运到全国各地的必经之路，因此又有“砂糖之路”的别称。

建筑

如今在盐田津依然能看到传统的“居藏造”町家（商人或工匠的住宅）建筑。这种建筑的特征在于瓦片屋顶间的三角形山墙结构。本地区的屋顶最初多为茅葺，后来才换成了更利于对抗火灾和洪涝灾害的瓦顶。通常在每栋建筑的前后皆设有出入口，彼此间则以一条走廊相连。这类房屋大部分被用作仓库以及商人的住宅。

粘土产业

不远处，有明海的大潮差成就了横穿盐田津的盐田川，它是运输陶石原石的最佳水路。天草是陶石的产地，早在 18 世纪早期便以出产高品质的陶石而著称。此后，天草逐步发展为粘土加工基地，把陶石加工为粘土，再用粘土制成陶瓷器。

盐田津也出产陶瓷制品，得益于临近商道之便，其产品很快便打入了日本各地及海外市场，进而带动了本地区贸易的繁荣，盐田津也因此成为如今佐贺县西南部地区的经济中心。1964 年，一个现代化码头在盐田津建成，码头配备有大型起吊装置，可完成陶石的货轮卸货和卡车装载，陶石原料在装车后被运送到本地加工厂。

公共交通系统

本地区的公共交通系统在 20 世纪早期得到了发展。最初，它只有一条 1905 年建成的马车轨道，连接祐德稻荷神社与附近的武雄市。1915 年，一条机械动力的铁路终于诞生。为了给改造铁路所需的干道扩宽工程让出空间，盐田津不少建筑都往后挪了好几米。

＜繁体字＞

鹽田津建築及歷史概覽

「鹽田津」是嬉野市的一個老城區，區內許多建築的歷史都可以追溯到當地歸屬於「肥前國蓮池藩」的時代，如今的佐賀縣就屬於那時的肥前國轄下。蓮池藩是佐賀藩的支藩，誕生於江戶時代（1603-1867），由佐賀藩首任藩主（日本封建時代的領主）鍋島勝茂（1580-1657）的第五子鍋島直澄（1616-1669）出任藩主。

鹽田津作為「長崎街道」途中的宿場町（驛站城鎮）而得以繁榮，長崎街道是一條連接長崎港和九州北部小倉的驛道，也是進口砂糖經長崎港進入日本後再轉運到全國各地的必經之路，因此又有「砂糖之路」的別稱。

建築

如今在鹽田津依然能看到傳統的「居藏造」町家（商人或工匠的住宅）建築，這種建築的特徵在於瓦片屋頂間帶有三角形山牆的結構。當地的屋頂最初多為茅葺，後來才換成了更利於對抗火災和洪澇災害的瓦頂。通常在每棟建築的前後皆設有出入口，彼此間則以一條走廊相連。這類房屋大多都被當作倉庫和商人的住宅。

黏土產業

不遠處，有明海的大潮差成就了橫穿鹽田津的鹽田川，使之剛好能夠擔負起運輸陶石原石的職責。天草是陶石的產地，早在 18 世紀早期便以出產高品質陶石而著稱。此後，天草逐步發展為從陶石到黏土再到陶瓷器的全套加工中心。

鹽田津也出產陶瓷製品，得益於臨近商道之便，其產品很快便銷往日本各地及海外市場。這促進了當地的貿易繁榮，也使得鹽田津成為了如今佐賀縣西南部經濟中心。1964 年，一個現代碼頭在鹽田津建成，碼頭配備有大型起吊裝置，可完成陶石的貨輪卸貨和卡車裝載，陶石原料在裝車後被運送到當地各加工廠。

大眾交通運輸系統

當地的大眾交通運輸系統在 20 世紀早期得到了發展，最初只是 1905 年建成的一條馬車軌道，連接祐德稻荷神社與附近的武雄市。到了 1915 年，終於發展出一條機械動力的鐵路。為了讓出空間給改造鐵路所需的幹道拓寬工程，鹽田津不少建築都往後挪了好幾公尺。

＜日本語仮訳＞

塩田津の歴史的概観と建物

塩田津は、現在の佐賀県を含む肥前国蓮池藩の時代の建物が多く残る嬉野市の旧市街です。江戸時代（1603–1867）に、佐賀藩初代藩主（日本の封建時代の領主）鍋島勝茂（1580-1657）の五男・鍋島直澄（1616-1669）が藩主を務める、佐賀藩の支藩として誕生しました。

塩田津は、長崎港から九州北部の小倉を結ぶ長崎街道の宿場町として栄えました。この街道は、長崎から日本に入ってきた砂糖がこの道を通って全国に運ばれたことから、「シュガーロード」の愛称で親しまれていました。

建築

塩田津には現在も伝統的な居蔵屋（いぐらや）造りの町家（商家や職人の住い）が残っています。この建物は、屋根と屋根の間に三角形の壁が見える瓦屋根が特徴です。この地域の屋根はもともと茅葺きでしたが、火災や洪水に弱いために瓦屋根に葺き替えられました。玄関は通常、それぞれの建物の前と後ろの両方にあり、廊下でつながっています。多くの家屋は倉庫として使用され、また商人の住居としても使用されていました。

粘土産業

近くの有明海の干満差が大きいことから、塩田津を流れる塩田川は、18 世紀初頭に良質な陶石の産地として知られた天草から船で陶石の原石を運ぶのに適していました。その後、天草は陶石を加工した粘土を使った磁器づくりの拠点として発展しました。

塩田津では陶器も生産され、ここで生産された陶磁器は、交易路を通って国内外の市場に運ばれました。これにより地域の商業が活性化し、現在の佐賀県南西部の経済の拠点となったのです。1964 年には、大型クレーンを備えた近代的な港が建設され、船から陶器の石をトラックに積み込み、地域の工房に運ぶことができるようになりました。

公共交通機関

1905 年に隣の武雄市と祐徳稲荷神社を結ぶ馬車鉄道が建設されたのを皮切りに、20 世紀初頭には公共交通機関が整備されました。これはやがて 1915 年にエンジン式鉄道へと拡張されました。幹線道路の拡幅のために、塩田津の建物の一部を数メートル後退させることで、鉄道の建設を可能にしたのです。

022-015

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 塩田川の粘土産業
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

盐田川沿岸的粘土产业

“盐田津”在 18 世纪早期开始成为九州的粘土及陶瓷器的中转枢纽。有明海的巨大潮差使得船只能够在横贯盐田津的盐田川内通行，因此，这条河流自然就成了陶石原石卸货转运的理想水路。陶石产自相距不远的天草市，天草市以出产高品质陶瓷制品著称。卸货后，原石随即在河边借助水力碎石装置就地碾碎，碎石由工人分送到本地加工坊，它们在那里被进一步加工成粘土。随着本地陶瓷器的需求日益增长，粘土加工坊也越来越多。盐田川河岸边至今仍竖立着高高的石墙，与向下通往河边的石阶和洗濯场一起，组成了今日盐田津一道独特的风景。

得益于盐田川提供的运输水路，粘土和陶瓷器加工工业很快成为盐田津港的核心产业。港口于 1964 年完成现代化改建，增添了用于装卸原石的大型起重装置，为原石装车并分送本地区加工厂提供了方便。

＜繁体字＞

鹽田川沿岸的黏土產業

「鹽田津」在 18 世紀早期開始成為九州的黏土及瓷器中轉樞紐。有明海的巨大潮差，使得船隻能夠駛入橫貫鹽田津的鹽田川內通航，因此這裡便順理成章成為了陶石原石卸貨轉運的理想水路。陶石產自相距不遠的天草市，天草市以出產高品質陶瓷製品著稱。卸貨後，原石隨即在河邊藉助水力碎石裝置就地碾碎，碎石由工人分送到當地各加工坊，原石將在那裡被進一步加工成黏土。隨著當地陶瓷器的需求日益增長，黏土加工坊也越來越多。鹽田川河岸邊至今仍豎立著高高的石牆，與向下通往河邊的石階和洗濯場一起，形成今日鹽田津一道獨特的風景。

得益於鹽田川提供的運輸通道，黏土和陶瓷器加工工業很快成為鹽田津港的核心產業。港口於 1964 年完成現代化改建，增添了用於裝卸原石的大型起重裝置，以幫助原石裝車並分送當地各加工坊。

＜日本語仮訳＞

塩田川の粘土産業

塩田津は、18 世紀初頭に九州の粘土や陶磁器の流通拠点となりました。有明海の干満差が大きいことから塩田津を通る川を船が航行することができ、良質な陶器の産地として知られる天草から陶石の原石を荷揚げするのに適した場所だったのです。荷揚げされた陶石は、流域にある水力のすり鉢を使って破砕されます。砕かれた石は、地域の工房に運ばれ、粘土に加工されます。当地における陶磁器の需要が高まるにつれ、粘土工房の数も増えていきました。塩田川側に高く築かれた古い石垣には、川に降りる石段や洗い場が設けられ、川港である塩田津特有の景観をつくり出しています。

塩田津の港は、やがて粘土と陶磁器産業の中心地となり、川の交通網に依存するようになりました。1964 年には、地域の作業場への搬入用トラックに石材を積み降ろすための大型クレーンを備えた、港湾近代化工事が完成しました。

022-016

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 塩田検量所跡
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

盐田检量所旧址

1949 年，“盐田津”建起了一座“检量所”（地磅站），用于检查、称量货轮从附近天草市运来的陶石。装载原石的卡车直接从河边开到一个安装在地面的巨大地磅上。完成过磅称重，将数据登记在册并检查负载后，货物才会被分送至周边各家工坊。这处检量所如今已不再使用，却成为了游客探访盐田津重要传统建筑群保存地区的热门地点。

＜繁体字＞

鹽田檢量所舊址

1949 年，「鹽田津」建起了一座「檢量所」（地磅站），用於檢查、稱重貨輪從附近天草市運來的陶石。裝載原石的卡車直接從河邊開到一個安裝在地面的巨大地磅上，完成過磅稱重，將數據登記在冊並檢查負載後，貨物才會被分送至周邊各工坊。這處檢量所如今已不再使用，卻成為了遊客探訪鹽田津重要傳統建築群保存地區的熱門地點。

＜日本語仮訳＞

塩田検量所跡

1949 年、天草から船で塩田津に運ばれてきた陶石の重量を検査・測定するための計量所が建設されました。河川流域から原料を積んだトラックが、地中に設置されたはかりの上を走行し、重量を記録して検量された後、近くの工房に運んでいました。現在は、当初の目的であった計量所は使用されていませんが、塩田津の重要伝統的建造物群保存地区を訪れる人々が集う中心地となっています。

022-017

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 消防団第一分団所
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

消防团第一分站

“消防团第一分站”建成于 1940 年。这是一处颇有大正时代(1912-1926)风貌的建筑，其外观是典型的西式风格，但二楼内部却是地道的日式榻榻米地板房间。一楼是停放消防车的车库。尽管历史悠久，这处分站至今仍在运作。

消防站右侧立有一块藤田礼造的纪念碑。藤田礼造是大正时代本地一名富有的企业家，拥有一家煤炭贸易企业。他还是一名慈善家，长期为本城捐建学校、消防站等市政公共建筑及设施，其中就包括这座“消防团第一分站”。

＜繁体字＞

消防團第一分站

「消防團第一分站」建成於 1940 年。這是一處頗有大正時代（1912-1926）風貌的建築，其外觀是典型的西式風格，但二樓內部卻是道地的日式榻榻米地板房間。一樓是停放消防車的車庫。儘管歷史悠久，這處分站至今仍在運作。

消防站右側立有一塊藤田禮造的紀念碑，藤田禮造是大正時代當地一名富有的企業家，擁有一家煤炭貿易企業。他還是一位慈善家，長期為當地捐建學校、消防站等市政公共建築及設施，其中就包括這座「消防團第一分站」。

＜日本語仮訳＞

消防団第一分団所

消防団第一分団所は、1940 年に大正時代（1912–1926）の建築様式で建設されました。外観は洋風ですが、2 階の内装は畳敷きの日本式です。1 階は消防車の車庫として建てられました。築年数は経っていますが、現在も使われています。

消防署の右手には藤田禮造の記念碑が建っています。藤田禮造は、大正時代に設立された石炭商社を経営していた裕福な地元の実業家でした。慈善家でもあり、第一分団所をはじめ、学校や消防署など町が必要とする建物を定期的に寄贈していました。

022-018

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 西岡家住宅
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

西冈家住宅

江户时代(1603-1867)，西冈家族在航运业和陶瓷器贸易业取得了巨大的成功。这座家族主宅于 1855 年开建，花了将近 3 年时间才完工。房屋为居藏式，其建筑特征在于瓦片屋顶间的三角形山墙结构。宅邸前后均开大门，其间以一道宽敞的走廊相连。两道大门各有作用，后门方便对接河上船运业务，前门则迎接经由古老的长崎街道而来的客人。

无论从哪扇门走进宅邸，都能看到一条土路走廊贯通屋宅前后。沿走廊排布的 8 个房间都建在抬高的地台上，这一设计是为了应对因临河而常会遭遇的水患。占地广阔的宅邸内包含主屋、库房和一处附属建筑，足见西冈家族财富之可观。如今在几个房间里展示的武器，很可能是这个家族为炫示财富所藏，因为当时富有的商人都喜欢收藏这样的武器。

这处宅邸已于 1974 年 2 月 5 日被指定为国家重要文化财产。

＜繁体字＞

西岡家住宅

江戶時代（1603-1867），西岡家在航運業和陶瓷器貿易業取得了巨大的成功。這座家族主宅於 1855 年開建，花了將近 3 年時間才完工。房屋為居藏式，其特徵在於瓦片屋頂間帶有三角形山牆的結構。宅邸前後均開大門，其間以一道寬敞的走廊相連；兩道大門各有作用，後門方便河上船運業務運轉，前門則迎接從古老的長崎街道上到來的客人。

無論從哪扇門走進宅邸，都能看到一條泥土地走廊貫穿屋宅前後，沿著走廊的 8 個房間都建在抬高的地台上，這一設計是為了應對因臨河而常會遭遇的水患。佔地廣闊的宅邸內包含主屋、庫房和一處附屬建築，足見西岡家財富之可觀。如今在幾個房間裡展示出的武器，很可能是這個家族為炫富所收藏，因為當時富有的商人都喜歡珍藏這樣的武器。

這處宅邸已於 1974 年 2 月 5 日被指定為國家重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

西岡家住宅

西岡家は江戸時代（1603–1867）に陶磁器製品の商売や海運業で大成功を収めました。一家の母屋は 1855 年に建設され、完成までに 3 年近くの歳月を要しました。居蔵様式で建てられており、屋根と屋根の間に三角形の壁が見える瓦屋根が特徴です。玄関は建物の表と裏の両方に配置され、大きな廊下でつながっています。裏は川を使った海運業のため、表は旧長崎街道を通って到着したお客様をお迎えするため、2 つの入り口があったのです。

どちらの玄関から入っても、家の端から端まで土間の廊下が続いています。廊下に沿った 8 つの部屋は、川の氾濫を考慮して床が高く作られています。母屋、土蔵、別棟からなる広大な敷地は、西岡家の豊かな財力を物語っています。一部の部屋には武器が飾られており、豪商は武器を持つ傾向があったことから、西岡家がその財産を誇示するために保管していたのではないかと考えられています。

西岡家住宅は、1974 年 2 月 5 日に国の重要文化財に指定されました。

022-019

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 杉光陶器店
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

杉光磁器店

杉光磁器店的历史已有 160 余年之久，它建成于江户时代(1603-1867)末期，正值盐田津成为本地粘土转运枢纽的时代。

自二战结束以来，这家店铺经受过 9 次大水灾，其中最严重的一次发生在 1962 年，当时水位几乎高至一楼天花板。店铺由一栋三层的主楼和环绕主楼的三个仓库组成。主楼为斜脊瓦顶、白色山墙的居藏式建筑。

杉光家 3 号仓库（称“三之藏”）曾在 1910 年到 1916 年间一度为盐田银行所用，后来才又成为货仓。如今，来访者可以在这里欣赏供售卖的陶瓷器商品，亦可在室内的咖啡馆小歇。

这处建筑于 1998 年 9 月 25 日被登记为国家登录物质文化财产。

＜繁体字＞

杉光磁器店

杉光磁器店的歷史已有 160 餘年之久，建成於江戶時代（1603-1867）末期，正是鹽田津成為當地黏土轉運樞紐的時代。

自二戰結束以來，這家店鋪經受過 9 次大水災，其中最嚴重的一次發生在 1962 年，當時水位幾乎高達一樓天花板。店鋪由一棟三層的主樓和環繞主樓的三個倉庫組成，主樓為斜脊瓦頂、白色山牆的居藏式建築。

杉光家 3 號倉庫（稱「三之藏」）曾在 1910 年到 1916 年間一度為鹽田銀行所用，後來才又成為貨倉。如今，訪客可以在這裡欣賞販售的陶瓷器商品，亦可在室內的咖啡館稍作休息。

這處建築於 1998 年 9 月 25 日被登記為國家登錄物質文化財產。

＜日本語仮訳＞

杉光陶器店

杉光陶器店は、塩田津が当地の粘土流通の拠点だった江戸時代（1603–1867）末期、今から 160 年以上前に建てられました。

同店は第二次世界大戦後、合計 9 回の大きな水害に見舞われますが、中でも 1962 年は 1 階の天井まで水が達するほどの大災害でした。敷地全体は 3 階建ての母屋と周囲の 3 つの土蔵で構成されています。母屋は居蔵様式で建てられており、屋根は瓦葺きで、切妻壁は白く塗られています。

1910 年から 1916 年にかけて、三の蔵は塩田銀行が一時的に利用していましたが、その後は元の通り蔵として使われています。現在は、販売されている陶器を見て回ったり、店内にあるカフェで一休みしたりすることができます。

この建物は 1998 年 9 月 25 日に、国の登録有形文化財に指定されました。

022-020

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 旧下村家住宅
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

旧下村家住宅

从建筑中使用到钉子的做法判断，旧下村家住宅很可能建于江户时代(1603-1867)晚期。

这处宅邸是盐田津少有的几处“竈（同“灶”）造”建筑之一，其特征在于俯瞰呈“冂”字形的茅草屋顶。建筑正面对着主路，相对窄小，这是因为住宅税与门面大小直接相关，窄一些，税费就低一些。作为弥补，屋宅纵深相应拉大，建筑中心留出一个小小的中庭，形成“C”形结构，以此满足狭长型屋宅的采光需求。

这处建筑最初是一家“蒟蒻”（魔芋）店，到大正时代(1912-1926)转为经营航运业务，昭和时代(1926-1989)时变成了自行车商店。

下村龙吉曾是下村家的家主，在盐田津享有很高的声望，他发明了一套系统来保护饮用水源，并将水输送到居民家中。在个人卫生保健依然面临挑战的年代，这一服务尤为重要。1955 年，人们建了一座碑来纪念他的功绩。

2007 年，这栋建筑被捐赠给嬉野市，如今已是盐田津相关文化的交流场所。它在 2008 年 7 月 1 日被指定为嬉野市重要文化财产。

＜繁体字＞

舊下村家住宅

從建築中使用的釘子判斷，舊下村家住宅很可能建於江戶時代（1603-1867）晚期。

這處宅邸是鹽田津少有的幾處「竈（同「灶」）造」建築之一，其特徵在於俯瞰時呈「冂」字形的茅草屋頂。建築正面面對主路相對窄小，這是因為住宅稅與門面大小有關，門面窄一些稅就少一些。反而屋宅拉長縱深，建築中心留出一個小小的中庭，形成「C」形結構以此滿足狹長型屋宅的採光需求。

這處建築最初是一家蒟蒻店，大正時代（1912-1926）轉為經營航運業務，昭和時代（1926-1989）變為了自行車商店。

下村龍吉曾是下村家的家主，在鹽田津享有很高的聲望，他發明了一套系統來保護飲用水源，並將水輸送到居民家中。在個人衛生保健依然面臨挑戰的年代，這一服務尤為重要。1955 年，人們建了一座碑來紀念他的功績。

2007年，這棟建築被捐贈給嬉野市，如今已是鹽田津相關文化的交流場所，更在2008年7月1日被指定為嬉野市重要文化財產。

<日本語仮訳>

旧下村家住宅

旧下村家住宅は、釘が使われていることから、江戸時代（1603–1867）後期に建てられた可能性が高いとされています。

この建物は、上から見るとＣの字型の茅葺き屋根が特徴の、塩田津でも数少ないくど造りの住宅です。幹線道路に面した建物の正面が比較的狭いのは、間口が狭いほうが税金が安くなるという理由によるものです。その代わり、建物は縦に長い構造になっています。敷地の中央にある小さな庭を中心とするＣ字型のデザインによって、細長い構造物に光を取り入れることができるのです。

当初はこんにゃく屋から始まり、大正時代（1912–1926）には海運業、昭和時代（1926–1989）には自転車屋へと変わっていきました。

下村龍吉は、衛生上の問題があった時代に極めて重要であった、飲料水の確保と住民への水の運搬システムを考案したことで、塩田津で尊敬を集めていた下村家の家長です。1955 年には、その功績を称えて記念碑が建立されました。

同住宅は 2007 年に嬉野市に寄贈され、現在は塩田津ゆかりの文化交流の場として利用されています。2008 年 7 月 1 日に市の重要文化財に指定されました。

022-021

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 本應寺
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

本应寺

本应寺建于 1586 年，属于佛教净土宗。正门（山门）两侧的守护神石像迎接着访客，也将恶鬼拒之门外。

进门后的第一处建筑是参拜神佛的本堂（正殿），殿内以金箔装饰，金碧辉煌。这里供奉着净土之佛阿弥陀佛的石像，石材就取自盐田津本地。

寺内立有纪念著名俳句诗人松尾芭蕉(1644-1694)的纪念碑。但松尾芭蕉本人从未来过这座寺院，纪念碑为他的本地崇拜者所建。

本堂左侧是客堂。江户时代(1603-1867)，往来长崎街道的武士及其护卫常常在这里投宿。这处建筑如今仍在使用，是一处面向孩子们开展茶道等传统文化教育的场所。

＜繁体字＞

本應寺

本應寺建於 1586 年，屬於佛教淨土宗。正門（山門）兩側的守護神石像迎接訪客，也將惡鬼拒之門外。

進門後的第一處建築是參拜神佛的本堂（正殿），殿內以金箔裝飾，金碧輝煌。這裡供奉著淨土之佛阿彌陀佛的一尊石像，石材就取自鹽田津當地。

寺內立有紀念著名俳句詩人松尾芭蕉（1644-1694）的紀念碑，但松尾芭蕉本人從未來過這座寺院，紀念碑由他的當地崇拜者所建。

本堂左側是客堂，江戶時代（1603-1867），往來長崎街道的武士及其護衛常常在此投宿。這處建築如今仍在使用，是一處向孩子們開設茶道等傳統文化教育課程的場所。

＜日本語仮訳＞

本應寺

1586 年に建てられた本應寺は、浄土宗に属しています。正門（山門）の両側には守護神の石像が 2 体立っており、来訪者を迎え、悪の侵入を防いでいます。

門から入って最初の建物は本堂で、内部は金箔で豪華に装飾されています。本堂には、浄土の仏である阿弥陀如来の石像が祀られており、地元塩田津の石材が使われています。

境内には俳人松尾芭蕉(1644–1694)の記念碑があります。芭蕉はこのお寺を訪れたことはありませんが、この記念碑は地元のファンによって建てられました。

本堂の左手にあるのが客殿です。江戸時代（1603–1867）には、長崎街道を往来する武士やその護衛がここに宿泊していました。この建物は現在も子供たちに茶道などの伝統文化の一端を教える場所として利用されています。

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 常在寺
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

常在寺

常在寺建于公元 8 世纪早期。传说它曾属于公元 625 年从中国传入日本的佛教三论宗。1012 年，常在寺成为真言宗寺院，该宗派于公元 9 世纪自中国传入，至今依然具有广泛的影响力。

寺院供奉的“大黑天”是日本神话传说中的七福神之一，它是印度教湿婆神与日本本土神道教大国主神的融合体，关乎财富与繁荣。

寺院正门有守护神像护卫左右。神像凶恶的面貌是为了吓退恶鬼，不让它们进入寺院。这两座神像雕刻于 1825 年，取材本地出产的石料，并在 1980 年 7 月 12 日被指定为嬉野市文化财产。

＜繁体字＞

常在寺

常在寺建於西元 8 世紀早期，傳說曾屬於西元 625 年從中國傳入日本的佛教三論宗。1012 年，常在寺成為真言宗寺院，該宗派於西元 9 世紀自中國傳入，至今依然具有廣泛的影響力。

寺院供奉的「大黑天」是日本神話傳說中的七福神之一，祂是印度教濕婆神與日本本土神道教大國主神的融合體，掌管財富與繁榮。

寺院正門有守護神像護衛左右，神像兇惡的面貌是為了嚇阻惡鬼，不讓其進入寺院。這兩座神像雕刻於 1825 年，取自當地出產的石料，並在 1980 年 7 月 12 日被指定為嬉野市文化財產。

＜日本語仮訳＞

常在寺

常在寺は 8 世紀初頭に創建されました。625 年に中国から日本に伝わった仏教の三論宗に属していたという伝説があります。1012 年には、9 世紀に中国からもたらされた真言宗に改宗し、現在も広く信仰を集めています。

寺院に祀られている大黒天は七福神の 1 人であり、インドのシヴァ神と神道の大国主が結びついて発展した、富と繁栄にまつわる神です。

正門には守護神の像が 2 体設置されています。その凄みのある外見は、悪が寺院に入るのを防ぐためのものです。彫像は、1825 年に地元産の石を使用して彫られたもので、1980 年 7 月 12 日に嬉野市の文化財に指定されました。

022-023

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 常在寺の守護像
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

常在寺的守护神像

常在寺正门两侧的佛教守护神像即“仁王”（金刚力士），它们镇守山门，防止恶鬼侵入寺院。

仁王像的形象通常都是袒胸露腹、肌肉偾张、面容凶恶，且手中持有武器。仁王总是成对出现，一个张口，一个闭口。张口表示在发[a]音，闭口的则表示发[n]音——正是日文假名表的第一个和最后一个音。这两个发音原本也是来自梵文的“a”和“hum”，代表着开始与结束，或者说，生与死。

这两尊神像雕刻于 1825 年，取材本地石料。盐田津地区向来以出产高品质的石料以及石刻工匠的高超技艺而闻名，类似的守护神石像在邻近地区很常见。

＜繁体字＞

常在寺的守護神像

常在寺正門兩側的佛教守護神像即「仁王」（金剛力士），祂們鎮守山門，防止惡鬼侵入寺院。

仁王像的形象通常都是袒胸露腹、肌肉噴張、面容兇惡，且手中持有武器。仁王像總是成對出現，一個張口、一個閉口。張口表示在發[a]音，閉口的則表示發[n]音——正是日文假名表的第一個和最後一個音，而這兩個發音原本也是來自梵文的「a」和「hum」，代表著開始與結束，或者說生與死。

這兩尊神像雕刻於 1825 年，取材當地石料。鹽田津地區向來以出產高品質的石料以及石刻工匠的高超技藝而聞名，類似的守護神石像在鄰近地區很常見。

＜日本語仮訳＞

常在寺の守護像

常在寺の正門の両側には、魔除けの仁王像が立っています。

仁王像は上半身裸の筋肉質な体躯、凄みのある表情、武器を手に持つ姿が特徴で、常に 2 体を一対として表現されます。1 体は口を開き、もう 1 体は口を閉じています。開いた口は「あ」の音を、閉

じた口は「ん」を発しています。これは、日本語の五十音図（元々はサンスクリット語の「阿」と「吽」）の最初と最後の音で、始まりと終わり、または誕生と死を表します。

彫像は、1825 年に地元産の石を使用して彫られたものです。塩田津地区は高品質の石材と職人の技で古くから知られており、同様の石を使った仁王像は近隣の各地で見られます。

022-024

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 江口家住宅
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

江口家住宅

江口家住宅建于 19 世纪早期，1840 年增加了一个榻榻米地板的房间。

江口家族在江户时代(1603-1867)是经营“莲池藩”本地大米的商人，距离不远的仓库就是他们储存剩余粮食的地方。第 5 代家主江口平兵卫(1787-1859)因著有记述个人日常生活的《天相日记》而闻名，这部著作的时间跨度长达 18 年，记录了江户时代后期盐田津生活的方方面面，被认为是颇具历史价值的文献。

《天相日记》现收藏于附近的嬉野市历史民俗资料馆。

＜繁体字＞

江口家住宅

江口家住宅建於 19 世紀早期，1840 年增加了一個榻榻米地板的房間。

江口家在江戶時代（1603-1867）是經營「蓮池藩」在地稻米的米商，距離不遠的倉庫就是他們儲存剩餘糧食的地方。第 5 代家主江口平兵衛（1787-1859）因著有記述個人日常生活的《天相日記》而聞名，這部著作的時間跨度長達 18 年，記錄了江戶時代後期鹽田津生活的大小事，被認為是頗具歷史價值的文獻。

《天相日記》現收藏於附近的嬉野市歷史民俗資料館。

＜日本語仮訳＞

江口家住宅

江口家住宅は 19 世紀初頭に建てられ、1840 年に畳の部屋が追加されました。

江戸時代（1603-186７）、江口家は蓮池藩で生産された米を扱う蓮池藩の商人として、余剰分を近くの蔵に保管していました。5 代目の家長である江口平兵衛（1787–1859）は、18 年間の日常生活を記した『天相日記』で知られています。この日記は江戸時代後期の塩田津の暮らしを克明に綴ったもので、歴史的に価値のある文書と見なされています。

『天相日記』は現在、近くの嬉野市歴史民俗資料館に保管されています。

022-025

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 御蔵

【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

御藏

江户时代(1603-1867)，嬉野地区收获的稻米在装船发货前都会统一储存在“御藏”（大仓库）里。本地区曾在 1813 年修建五座米仓，只是大多都没能保留下来，唯一现存的御藏位于幼儿园所在小山脚下。

在这个幼儿园的马路对面，就是建于 1909 年的“陶瓷器职工养成所”的部分建筑。

＜繁体字＞

御藏

江戶時代（1603-1867），嬉野地區收穫的稻米在裝船發貨前都會統一儲存在御藏（大倉庫）裡。當地曾在 1813 年修建五座米倉，只是大多都沒能保留下來，僅剩的一處位於日托中心所在小山腳下。

在這間日托中心馬路對面，矗立著 1909 年的「陶瓷器職工養成所」落成的部分建築。

＜日本語仮訳＞

御蔵

江戸時代（1603-1867）、嬉野地域で収穫された米は、出荷前に大きな倉庫（御蔵）で保管されていました。1813 年にこの地域に 5 つの米蔵が建てられましたが、そのほとんどは残っていません。現在保育園がある丘の下に、御蔵が一棟立っています。

保育園の向かいには、1909 年にこの地に建てられた「陶磁器職工養成所」の一部だった建物があります。

022-026

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 小柳家・田﨑家住宅
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

小柳家及田崎家住宅

这座建于 19 世纪上半叶的三层建筑，是盐田津地区最大的“居藏造”式宅邸。所谓“居藏造”，其主要特征就在于瓦片覆盖的四坡屋顶和双坡屋顶。鉴于房屋之大，宅邸内部如今被分为两部分铺面，均为由家族经营的店铺。

江户时代(1603-1867)，这里是一家和服店，街对面还有一家分店。这处宅邸曾在 1910 年一度被改造成银行。

＜繁体字＞

小柳家及田崎家住宅

這座建於 19 世紀上半葉的三層建築，是鹽田津地區最大的「居藏造」式宅邸。所謂「居藏造」，其主要特徵就在於瓦片覆蓋的雙坡屋頂和四坡屋頂。鑒於宅邸之大，內部如今被分為兩個由家族經營的店面。

江戶時代（1603-1867），這裡曾是一家和服店，街對面還有一家分店。這處宅邸一度在 1910 年被改造成銀行。

＜日本語仮訳＞

小柳家・田﨑家住宅

19 世紀前半に建てられたこの 3 階建ての家は、塩田津で最大級の居蔵家式の住宅です。「居蔵家」様式とは、瓦で覆われた寄棟と切妻屋根が特徴です。その規模の大きさから、現在では店内を 2 つに分けて家業の店舗を運営しています。

江戸時代（1603–1867）は呉服業を営なんでおり、通りの向かいに支店がありました。1910 年には一時期銀行として使われていました。

022-027

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 吉富家住宅
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

吉富家住宅

　　吉富家住宅建于1790年，是盐田津现存最古老的“居藏造”式宅邸。居藏造的特征就在于瓦片覆盖的四坡屋顶和双坡屋顶。这处建筑如今依旧保有推拉门、防雨门等诸多当年的元素，展现了它最初建成时的模样。如今，这里是一家餐厅，游客可在此享用菜肉一应俱全的“相扑火锅”，这是相扑运动员常吃的代表性料理。

＜繁体字＞

吉富家住宅

　　吉富家住宅建於1790年，是鹽田津現存最古老的「居藏造」式宅邸。居藏造的特徵就在瓦片覆蓋的四坡屋頂和雙坡屋頂。這處建築如今依舊保有推門、防雨門等諸多當時的建築特色，展示著最初建成時的模樣。如今這裡是一家餐廳，遊客可在此享用「相撲火鍋」，火鍋有肉有菜，是相撲運動員常吃的代表性料理。

＜日本語仮訳＞

吉富家住宅

　1790 年に建てられた吉富家住宅は、塩田津市に現存する最古の居蔵家住宅です。「居蔵家」様式とは、瓦で覆われた寄棟と切妻屋根が特徴です。建物には、引き戸や雨戸など、建築当時の外観を示す要素が今も残されています。現在は、相撲取りの代表的な料理である「ちゃんこ鍋」を楽しむことができるお店となっています。

022-028

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 西家住宅
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

西家住宅

西家的这处宅邸建于18世纪晚期。该家族经营着一家“菓子铺”（糕点糖果店），店面正对长崎街道。这条公路通往九州北部的小仓，又被昵称为“砂糖之路”，因为无数进口砂糖在抵达长崎码头后都要经由它转运到全国各地。

西家的甜点在业界里很有名。其中，“逸口香”是一种大糕饼，外皮酥脆，内里松软，甜香扑鼻，是本地名产。

另一种叫“金华糖”的糖果则五彩缤纷，用砂糖制作，曾在江户时代(1603-1867)风靡全日本。制作金华糖，需要用木头模具将砂糖压制成样式丰富、特色分明的形状。它们是婚礼和其他节庆仪式中很受欢迎的礼物。

＜繁体字＞

西家住宅

西家的這處宅邸建於18世紀晚期，該家族經營著一間「菓子鋪」（糕點糖果店），店面正對長崎街道。這條街道通往九州北部的小倉，又被暱稱為「砂糖之路」，因為無數砂糖都自長崎碼頭經由這條驛道轉運到全國各地。

西家甜點在業界裡很有名，其中販售的「逸口香」是一種大的糕餅，嚐起來外皮酥脆、內裡鬆軟，香甜撲鼻，是當地名產。

另一個名產是叫「金華糖」的漂亮糖果，五彩繽紛，用砂糖製作，曾在江戶時代（1603-1867）風靡全日本。製作金華糖需要用木頭模具將砂糖壓製成樣式豐富、各具特色的形狀。金華糖是婚禮和其他節慶儀式中很受歡迎的伴手禮。

＜日本語仮訳＞

西家住宅

18世紀後半に建てられた西家は、長崎街道沿いで製菓店を営んでいた西家の住居でした。長崎港と九州北部の小倉を結ぶこの街道は、長崎港から大量の砂糖が輸入され、街道に沿って全国各地に運ばれたことから「シュガーロード」と呼ばれていました。

　西家は製菓業で有名でした。「逸口香」は、外側のサクサクした食感と空洞になっている内側の柔らかい口当たりを特徴とする、しっかりとした甘い香りの大きなパンケーキのような地元の銘菓です。

「金華糖」は、江戸時代（1603-1867）に日本で大人気となった砂糖を使ったカラフルな飾り菓子です。「金華糖」は、木型を使って砂糖をさまざまな独特の形にプレスして作られます。結婚式などのお祝いの贈り物として人気があります。

022-029

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 肥前吉田焼窯元会館
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

肥前吉田烧陶器会馆

“肥前吉田烧陶器会馆”里展示着本地各种知名的瓷器。据说“吉田烧”最初出现在 16 世纪晚期，当时九州肥前地区的大名（日本封建时代的领主）龙造寺隆信(1529-1584)在附近的鸣谷川发现了一种带荧光的白石，这便是日本陶瓷石矿业的开端。

除了展览，馆内还设有一家商店，出售以下两个系列的陶瓷制品。此外，另设有一处体验角，提供陶器制作、陶器绘画等丰富多彩的体验活动。

水玉茶器系列

“水玉茶器”系列瓷器出自附近以优质瓷器闻名的天草地区。该系列的特色在于深蓝底色配以白色波点的花色，产品品类包括茶杯、茶碗、茶壶等。

酒窝与痣系列

另一个引人注目的产品系列被称为“酒窝与痣”。通常，陶器与瓷器追求的都是完美无瑕，这个系列却认可不完美之美，以折扣价出售有缺痕、污点等瑕疵的器具，所涵盖品类十分广泛，其中也有水玉茶器。

肥前吉田烧陶器会馆的前身是本地居民的集会场所，属于一个名叫“陶器联盟”的行业协会，供协会成员集会并出售他们的陶瓷制品。1995 年，会馆重新装修后开始专门售卖吉田烧产品。

九州偶来—嬉野线（徒步路线）的起点

“九州偶来—嬉野线※”是一条热门的徒步路线，起点就是陶器会馆。这座建筑的红色外墙十分显眼，很适合用作定位地标，会馆入口旁的蓝色路标则指明了路线的方向。

※“偶来(Olle)”源自韩国济州岛方言，原意是“从大街通到家门前的狭窄小路”，后用以指代蜿蜒曲折的徒步道路。“九州偶来”包括九州的多条徒步线路，其中，嬉野线全长 12.5 公里，沿途可欣赏陶器、寺院神社、茶园和森林，最后还能在嬉野温泉里一解远足疲乏。

＜繁体字＞

肥前吉田燒陶器會館

「肥前吉田燒陶器會館」展示著當地知名的瓷器，據說「吉田燒」最初出現在16世紀晚期，當時九州肥前地區的大名（日本封建時代的領主）龍造寺隆信（1529-1584）在附近的鳴谷川發現了一種帶螢光的白石，這一發現代表著日本陶瓷石礦業的開端。

除了展覽，館內還設有一家商店出售以下兩個系列的陶瓷製品。此外，體驗區提供陶器製作、陶器繪畫等豐富的體驗活動。

水玉茶器系列

「水玉茶器」系列瓷器出自臨近以優質瓷器聞名的天草地區。該系列的特色在於深藍底色配以白色圓點的花色，該系列包括茶杯、茶碗、茶壺等。

酒窩與痣系列

另一個引人注目的產品系列被稱為「酒窩與痣」，通常陶器與瓷器追求的都是完美無瑕，這個系列卻認可不完美之美，以折扣價出售有缺痕、污點等瑕疵的器具，所涵蓋品類十分廣泛，其中也有水玉茶器。

肥前吉田燒陶器會館的前身是當地居民的集會場所，屬於一個名叫「陶器聯盟」的行業協會，供協會成員集會並出售他們的陶瓷製品。1995 年，會館重整為專門販售吉田燒陶器。

九州偶來—嬉野線（健行路線）的起點

「九州偶來—嬉野線*」是一條熱門的健行路線，陶器會館正是該健行路線的起點，這座建築的紅色外牆十分顯眼，很適合用作定位地標，會館入口旁的藍色路標則指明路線的方向。

*「偶來（Olle）」源自韓國濟州島方言，原意是「從大街通到家門前的狹窄小路」，後用以指代蜿蜒曲折的健行道路。「九州偶來」包括九州的多條健行路線。其中嬉野線全長12.5 公里，沿途可欣賞陶器、寺院神社、茶園和森林，最後還能在嬉野溫泉裡一解遠足疲乏。

＜日本語仮訳＞

肥前吉田焼窯元会館

肥前吉田焼窯元会館では、この地域の有名な磁器を展示しています。吉田焼は 16 世紀後半、九州の肥前国の戦国大名（日本の封建時代の領主）の龍造寺隆信（1529–1584）が、近く

の鳴谷川で輝く白い石を見つけたことから生まれたと言われています。この発見が、日本の磁鉱石採掘のきっかけとなりました。

展示に加えて 2 つのシリーズの磁器作品を販売しているショップもあり、また絵付けや手びねりなど体験コーナーも充実しています。

水玉の茶器シリーズ

磁器は、高品質の陶磁器で高い評価を得ている近くの天草から調達されています。水玉茶器シリーズは、湯呑や急須の紺色の背景に施された白い水玉模様が特徴です。

えくぼとほくろシリーズ

もう一つの有名なシリーズとして、「えくぼとほくろ」があります。通常、陶器や磁器には欠陥がないことが求められます。しかし、このシリーズは不完全であることの美しさを認め、水玉茶器シリーズをはじめ、くぼみや傷のある商品を割引価格で幅広く販売しています。

肥前吉田焼窯元会館は、もともと窯元組合と呼ばれる地元住民が集う集会所でした。地域の組合員が集まって、自分たちが作った商品を販売していました。1995 年、吉田焼を販売するために改装されました。

九州オルレ嬉野コース（ハイキングコース）の出発地点

窯元会館は、人気のハイキングコースである「九州オルレ嬉野コース※」の出発地点としても便利な場所です。建物の外観は赤いので目立ちやすく、入り口近くにある青い道標はコースの方向を示しています。

※「オルレ」は韓国・済州の言葉で、「通りから家に通じる狭い路地」という意味で、いまは曲がりくねったトレッキング道を指します。九州オルレはいくつものトレッキングコースがあり、「嬉野コース」は全長 12.5 キロで、焼き物の里で陶磁器を鑑賞して、社寺や茶畑、自然林を歩き、最後に嬉野温泉で疲れを癒します。

022-030

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 大定寺と吉浦神社
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

大定寺与吉浦神社

大定寺属佛教真言宗，这一流派于公元 9 世纪从中国传入日本，至今仍拥有广泛的影响力。

地藏菩萨像

“地藏菩萨”的梵文是“乞叉底蘖沙(Ksitigarbha)”。这座寺院的正门内，沿左侧排列着好几排地藏菩萨像。小一些的佛像为怀抱婴儿的凡人形象；大一些的则是一群孩童攀爬在菩萨身上的景象。这些塑像表达了人们对于地藏菩萨的信仰：他会保护无辜者，关爱无法得享长寿者的灵魂。在真言宗看来，未出生或婴孩时期便早早夭折的生命没有机会通过追随佛法而获得开悟。但人们相信，地藏菩萨能够帮助这些早夭的灵魂，引导它们早入轮回。

这些地藏菩萨像大都戴着红色的围兜，或是身边放有装饰性的纸风车，这些东西被认为能够安抚幼年早夭的灵魂。

吉浦神社

吉浦神社位于大定寺背后，建成时间稍晚于寺院。邻近的盐田町也有一座同名神社，时间更早一些，但两座神社有着同样的渊源。锅岛直澄(1616-1669)是锅岛家族支藩“莲池藩”的首任藩主（日本封建时代的领主），在江户时代(1603-1867)早期统治着这一地区。为保护和推崇陶瓷产业，直澄创建了第一座吉浦神社。随着这一产业日益兴盛，前来神社参拜的人也越来越多，第二座吉浦神社便是为了给吉浦地区的居民提供便利而建造。

＜繁体字＞

大定寺與吉浦神社

大定寺屬佛教真言宗，這一流派於西元 9 世紀從中國傳入日本，至今仍擁有廣泛的影響力。

地藏菩薩像

「地藏菩薩」的梵文稱「乞叉底蘗沙（Ksitigarbha）」。這座寺院的正門內左側排列著好幾排地藏菩薩像。小尊的佛像為懷抱嬰孩的凡人形象；大尊的則為一群孩童攀爬在菩薩身上的景象。這些塑像反映的是地藏菩薩保護無辜者，關愛那些無法享得長壽的靈魂的信仰。在真言宗看來，未出世或嬰孩時期便早早夭折的生命沒有機會通過追隨佛法而獲得開悟。而人們相信地藏菩薩能夠幫助這些早夭的靈魂，引導早日進入輪迴。

這些地藏菩薩像大都戴著紅色的圍兜，或是身邊放有裝飾性的紙風車，這些東西被認為能夠安撫那些幼年早夭的靈魂。

吉浦神社

吉浦神社位於大定寺背後，建成時間稍晚於寺院。鄰近的鹽田町也有一座同名神社，雖然時間更早一些，但兩座神社有著同樣的淵源。鍋島直澄（1616-1669）是鍋島家支藩「蓮池藩」的首任藩主（日本封建時代的領主），在江戶時代（1603-1867）早期統治著這一地區。為保護和推崇陶瓷產業，直澄創建了第一座吉浦神社，隨著這一產業日益興盛，前來神社參拜的人也越來越多，第二座吉浦神社則是為了讓吉浦地區的居民更方便參拜。

＜日本語仮訳＞

大定寺と吉浦神社

大定寺は、9 世紀に中国から日本に伝わり現在でも幅広い支持を得ている真言宗のお寺です。

地蔵像

正門を入って左手に、菩薩地蔵（サンスクリット語でクシティガルバ）像が数列並んでいます。小さな像は赤ちゃんを抱いている人間のような姿を、真ん中の大きな像は多くの子供たちが地蔵をよじ登る姿を表現しています。これらは、地蔵尊が罪のない人々を守り、長生きできなかった人々の魂を大切にしていることを表しています。真言宗では、生まれる前に亡くなった、あるいは生まれてすぐに亡くなったこどもたちを、仏の教えに従って悟りを開く機会を得られなかった者と見なします。地蔵尊は、早くして亡くなってしまった子どもの魂を、来世へと導いてくれると信じられているのです。

地蔵像に赤いよだれかけをかけたり、隣に装飾的な風車を置いたりするのがならわしになっています。これらは、幼くして亡くなった子どもたちの魂を癒してくれると考えられています。

吉浦神社

吉浦神社は大定寺の裏手にあり、大定寺の建立後に建てられました。近くの塩田町には、これよりも古い同名の神社があり、両者は共通の歴史を持っています。鍋島直澄（1616-1669）は、江戸時代（1603-1867）初期にこの地を治めた、鍋島家の支藩である蓮池藩の最初の藩主（日本の封建時代の領主）でした。直澄は陶器産業を守り称えるために吉浦神社を創建し、陶業が盛ん

になるにつれて参拝する人も増えていきました。新しい吉浦神社は、吉田地区の住民の便宜のために建てられました。

022-031

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 十三仏
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

十三佛

这是嬉野西吉田地区的一组石头佛像，共 13 尊，在四国岛上雕刻完后经船运送到附近的盐田津。昭和时代(1926-1989)早期，人们将这些石像抬上了它们如今所在的内陆山上。

“十三佛”共包含五尊佛陀像（“如来”，即开悟大道的存在）、七尊菩萨像和一尊明王像。如来、菩萨和明王都是佛教中的神，其中，只有释迦牟尼被认为是真实的历史人物。

菩萨和佛一样，也是开悟的存在，但人们相信，菩萨是自愿留在世间普度众生，而非只求自己得证大道达到涅磐之境。明王原本是印度教神明，后被引入佛教，是守护众生不受邪魔侵害的守护神。最著名的明王是不动明王，其面容凶恶，左手持降魔的金刚索，右手执斩杀恶魔的智慧剑，身后的熊熊烈焰则可以燃烧、驱除愤怒与烦恼，以达到澄明心境。

权现神

“权现神”是一位为人们熟知的本土神明，通常被认为是水神，传说过去 1000 多年来，他就住在十三佛后面的山洞里。人们相信这位神明保佑着本地的稻米丰收。

洞口上方是巍然高耸的悬崖，天然形成的岩石结构在传言中俨然化为了恶魔的可怕面容。悬崖、洞穴、权现像及前方的十三佛，共同组成了嬉野的 88 巡礼地之一。此外，它也是九州偶来—嬉野线上的热门休息点。

＜繁体字＞

十三佛

這是嬉野西吉田地區的一組石頭佛像，共 13 尊，在四國島上雕刻完後被船運到附近的鹽田津。昭和時代（1926-1989）早期，人們將這些石像抬上了如今所在的內陸山上。

「十三佛」包含五尊佛像（「如來」，即開悟大道的存在）、七尊菩薩像和一尊明王像。如來、菩薩和明王都是佛教中的神，其中只有釋迦牟尼被認為是由真實的歷史人物而來。

儘管菩薩和佛一樣也是開悟的存在，但人們相信，菩薩是自願留在世間普度眾生，而非只求自己得證大道達到涅磐之境的。明王原本是印度教神明，後被引入佛教，是守護眾

生不受邪魔侵害的守護神。最著名的明王是不動明王，其面容兇惡，左手持降魔的金剛索，右手執斬殺惡魔的智慧劍，身後的熊熊烈焰則是為燃燒驅除憤怒和欲望，以達到澄明心境。

權現神

「權現神」是一位耳熟能詳的本土神明，通常被認為是水神，傳說過去 1000 多年來，就住在十三佛後面的山洞裡。人們相信這位神明能保佑當地的稻米豐收。

洞口上方是巍然高聳的懸崖，天然形成的岩石結構在傳言中儼然化為了惡鬼的可怕面容。懸崖、洞穴、權現像及前方的十三佛，共同組成了嬉野的 88 巡禮地之一。此外，此處也是九州偶來—嬉野線上的熱門休息點。

＜日本語仮訳＞

十三仏

嬉野の西吉田地区にある十三仏は四国で彫られ、船で近くの塩田津に運ばれました。その後、昭和（1926-1989）初期にこの内陸の山間部に運ばれました。

これらの像は「十三仏」として知られていますが、実際には 5 つの仏陀（「如来」、悟りを開いた存在の意）、7 つの菩薩、1 つの明王で構成されています。仏陀のうち、釈迦牟尼だけが歴史上の人物と見なされています。他のすべての如来、菩薩、明王は仏教の神です。

菩薩は仏陀のように悟りを開いた存在ですが、単に涅槃に入るのではなく、すべての存在が悟りを開くまでこの世界に自発的にとどまっていると信じられています。明王はもともと、人々を悪から守るための守護神として仏教に取り入れられたヒンドゥー教の神です。これらの「明王」の中で最もよく知られているのは不動明王（サンスクリット語でアカラ）で、その険しい表情、左手に悪魔を捕まえるための縄、右手に悪魔を滅ぼすための剣を持っているのが特徴です。背後の大きな炎は、怒りと煩悩を燃やすことで心を浄化します。

権現さん

権現さんは、十三仏の奥にある洞窟に千年以上住んでいたと言われる、水の神としてよく知られる先住民の神の名前です。この神はこの地域の米の豊作をもたらすと信じられています。

洞窟の入り口には崖が迫っており、そこにある自然の岩石層は、恐ろしい悪魔の表情に似ていると言われています。崖、洞窟、権現さんとその手前にある十三仏の像は、嬉野の八十八ヶ所の巡礼地のひとつであり、九州オルレ嬉野コースの人気の休憩地でもあります。

022-032

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 坊主原パイロット茶園
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

坊主原试点茶园

“坊主原试点茶园”是九州偶来—嬉野线上的一座茶园，走在徒步路线上就能看到这座背靠高山、风光如画的茶园。它也是嬉野路线沿线唯一在晴天里可以看到不远处有明海的地方。

“坊主”本意“光秃的”，因此“坊主原”就是“光秃的原野”——这片土地在变身茶园之前正是一片光秃的荒野。从前，人们认为这片土地不适合耕种，便一直任其荒废。后来嬉野市将它买下，并改造成了茶园。如茶园名，它如今是嬉野市政运营的一处试点项目。

挑战：过去与现在

在茶园发展之初，这座城市面对了许多不曾预见的挑战。生活在附近山里的野猪时常跑出来，把茶树连根拔起，毁坏茶园，妨碍收成。而眼下的问题是如何吸引和留住人才。由于对茶树种植感兴趣的本地居民并不多，在“一番茶”（每年初春的第一批新茶）第一次收获时，市政官方只能临时募集人手采收。茶树需要定期养护，但人手短缺，导致有的树木过度生长。不过，尽管存在这么多挑战，坊主原茶田出产的一番茶依然同其他嬉野茶一样，拥有上好的品质。

＜繁体字＞

坊主原試點茶園

「坊主原試點茶園」是九州偶來—嬉野線上的一座茶園，走在健行路線上就能看到這座背靠高山、風光如畫的茶園。這也是嬉野路線沿線唯一在晴天裡可以看到不遠處有明海的地方。

「坊主」本意「光禿的」，因此「坊主原」寓意「光禿的原野」——這片土地在變身茶園之前正是一片光禿的荒野。從前，人們認為這片土地不適合耕種，便一直任其荒廢。後來嬉野市將這塊地買下，改造成了茶園。如同茶園名稱提到，如今此處是嬉野市營運的一處試點計劃。

挑戰：過去與現在

在茶園發展之初，這座城市就面對了許多不曾預見到的挑戰。生活在附近山裡的野豬時常跑出來，將茶樹連根拔起，毀壞茶園妨礙收成。而眼下的問題是如何吸引和留住人才。由於對茶樹種植感興趣的當地居民並不多，在「一番茶」（每年初春的第一批新茶）第一次收穫時市政官方只能臨時募集人手採收。茶樹需要定期養護，但人手短缺，導致有的樹木過度生長。不過，儘管存在這麼多挑戰，坊主原試點茶田出產的一番茶依然同其他嬉野茶一樣擁有上好的品質。

＜日本語仮訳＞

坊主原パイロット茶園

坊主原パイロット茶園は、九州オルレ嬉野コース沿いにある茶畑で、絵のように美しい山々を背景に茶畑を眺めることができます。嬉野コースで唯一、晴れた日には有明海を望むことができます。

坊主原という名前は、文字通り「禿げた野原」を意味し、茶畑になる以前は不毛の土地だったことを反映しています。かつて耕作には適さないとされていたこの土地は、手つかずのまま放置されていました。嬉野市は、この土地を購入して茶畑として整備することにしました。嬉野市では現在、試験的プロジェクトとして運営しており、その名の由来となっています。

過去および現在の課題

農園開発の初期段階で、市は予期せぬ課題に直面しました。近くの丘陵地に生息する野生のイノシシが日常的に茶樹を根こそぎにしたり、畑を傷つけたりして、豊作を妨げてしまうのです。現在の課題は、従業員の確保と定着です。お茶の栽培に興味のある地域住民が不足しているため、市では一番茶の初収穫の時しか人手を確保できません。また茶畑は定期的に手入れをしなければなりませんが、人手不足のため伸びすぎてしまう茶葉もあります。しかし、坊主原の一番茶は、あらゆる嬉野茶と同じく高い品質を持っています。

022-033

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 22 世紀アジアの森
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

22 世纪亚洲森林

这座森林位于吉田地区，名字里的“22 世纪”是由“21 世纪”沿袭而来，意在表达对亚洲各国合作永续的期望。1953 年，大约 400 棵水杉(Metasequoia glyptostroboides)在这里被种下。秋天造访这片森林，便可以享受水杉绚烂的红叶美景。

水杉

水杉树最高能长到 30 多米，它的一大重要特征在于交互对生的枝叶，也就是说，叶片以从主干上分出的树枝为中轴线，呈左右对称却错落交替状生长。虽然与现存于加州的巨杉、海岸红木杉相似，但水杉的不同之处在于它属于落叶乔木，且树叶具备严格的对生特性。

这片森林的树种来自中国湖北省。水杉常被称为“活化石”，因为它们曾被认定早在一百万年前就已灭绝。1941 年，日本植物学者三木茂发现了水杉化石，并经过鉴定，将其判定为新属种——水杉属。两年后，中国森林学家采集到了在今天的湖北省磨刀溪发现的树木标本，并于 1948 年确定为水杉活体标本。1949 年，一株水杉树苗和一批种子被带到日本，作为礼物送给皇室，很快，它们便在日本多处落地生根了。

＜繁体字＞

22 世紀亞洲森林

這片森林位於吉田地區，如今名字裡的「22 世紀」是由「21 世紀」沿革而來，意在表達對亞洲各國合作永續的期望。1953 年，人們在這裡種植了大約 400 棵水杉（Metasequoia glyptostroboides）。秋天造訪這片森林，便可以享受水杉絢爛的紅葉美景。

水杉

最高可達到 30 公尺以上的水杉樹有一個重要的特徵——交互對生的枝葉，也就是說葉片以從主幹上分出的樹枝為中軸線，呈左右對稱卻錯落交替生長。雖然與現存於加州的巨杉、海岸紅木杉相似，但水杉的不同之處在於是落葉喬木，且樹葉具備嚴格的對生特性。

這片森林的樹種來自中國湖北省，水杉常被稱為「活化石」，因為它們曾被認定早在一百萬年前就已滅絕。1941 年，日本植物學者三木茂發現了水杉化石種經過鑒定，將其判定為一個新的屬種——水杉屬。兩年後，中國森林學家採集到了在今天的湖北省磨刀溪發現的樹木標本，於 1948 年確定是水杉活體標本。1949 年，一株水杉樹苗和一批種子被帶到日本作為禮物送給皇室，很快水杉便在日本多處落地生根了。

＜日本語仮訳＞

22 世紀アジアの森

吉田地区に整備されたこの森の名前は、アジア諸国の国際協力が続くことを願って「21 世紀」から「22 世紀」に変更されました。秋には、メタセコイア（学名：Metasequoia glyptostroboides）の鮮やかな紅葉が楽しめます。1953 年に約 400 本のメタセコイアが植えられました。

メタセコイア（曙杉）

メタセコイアの木は高さ 30 メートルまで成長するものもあります。主な特徴は、幹から突き出た茎から伸びた左右対称の葉がジグザグ状に対生していることです。カリフォルニアの巨大なセコイアやコーストレッドウッドに似てますが、メタセコイアは落葉樹で、葉が枝に沿って直接対向して生えている点が異なります。

中国湖北省に自生するここの樹木は、生きた化石と呼ばれることも多く、当初は 100 万年前に絶滅したと考えられていました。1941 年、日本の植物学者である三木茂氏が、一部の木の化石をメタセコイアという新属として同定しました。その 2 年後、中国の森林学者が現在の湖北省モウダオで発見された未確認種の木の標本を採取したところ、1948 年にメタセコイアの生きた標本であることが確認されました。1949 年には、メタセコイアの若木と種子が日本に持ち込まれ、皇室に献上されました。まもなくメタセコイアは全国各地に分布することとなりました。

022-034

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 轟の滝
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

轰之瀑布

“轰之瀑布”位于盐田川与岩屋河内川交汇之处。轰之瀑布的出现，源于数百万年前一处沉积岩山顶发生的火山活动。此处岩石结构为“波多津页岩层”，距今已有 2500 万年历史。瀑布脚下的水潭占地 2500 平方米。瀑布的名字“轰”，发音“Todoroku”，指的就是瀑布的轰鸣声。

瀑布共三叠，上两叠各高 3 米，最下一叠高 5 米，因此瀑布总高度为 11 米。

每到春天，樱花开放，为瀑布营造出缤纷的背景。瀑布脚下的河川浅流也成为了深受孩童喜爱的热门戏水地。

龙神与弁财天

本地流传着一则传说，讲述轰之瀑布的龙神如何借助地下水道，前往 15 公里外白石町的湖泊“缝之池”，与居住在湖中的爱之女神“弁财天”相会。但是，由于人类抽取地下水用于灌溉，缝之池在 1958 年干涸，断绝了龙神的水道。直到 2000 年，过度抽取地下水的行为被中止，湖泊才再次充盈起来，于是传说又有了新的续章：经历了长期的分离之后，龙神终于可以再次前去与弁财天相会，让女神禁不住流下了眼泪。

不动明王

瀑布中有一尊不动明王的塑像。当年大乘佛教传入日本，渐渐形成了日本佛教，其中，身为智慧之神的明王被视为庇佑人们不受恶魔侵害的保护神。而不动明王正是最为人们所熟知的形象之一，其特征在于面容凶恶，左手持降魔的金刚索，右手执灭魔的智慧剑，身后的熊熊烈焰则可以燃烧、驱除愤怒与烦恼，以达到澄明心境。1944 年，时值二战期间，大定寺一名僧人提议在此地塑佛像，希望借助瀑布周遭神圣的大自然和即将汇入大海的河流之力，为海上的士兵提供庇护。

＜繁体字＞

轟之瀑布

「轟之瀑布」位於鹽田川與岩屋河內川交會之處。轟之瀑布的出現，是源於數百萬年前一處沈積岩山頂發生的火山活動。這處岩石結構名叫「波多津頁岩層」，距今已有 2500 萬年歷史。瀑布腳下的水潭占地 2500 平方公尺。瀑布的名字「轟」，發音「Todoroku」，指的是瀑布的轟鳴聲。

瀑布共三疊，上兩疊各高 3 公尺，最下一疊高 5 公尺，因此瀑布總高度為 11 公尺。

每到春天，櫻花綻放為瀑布搭建出繽紛的背景，河川淺流也讓瀑下的水域成為了備受孩童喜愛的熱門戲水場所。

龍神與弁財天

當地流傳著一則傳說，講述轟之瀑布的龍神如何借助地下水，前往 15 公里外白石町的湖泊「縫之池」，與居住在湖中的愛之女神「弁財天」相會。然而，由於人類抽取地下水用於灌溉，縫之池在 1958 年乾涸，斷絕了龍神的水道。直到 2000 年，過度抽取地下水的行為被中止，湖泊才再次滿盈。於是傳說又有了新的續章：經歷了長期的分離之後，龍神終於可以再次前去與弁財天相會，讓女神禁不住流下淚來。

不動明王

瀑布中有一尊不動明王的塑像，當年大乘佛教傳入日本，漸漸形成了日本佛教，其中，身為智慧之神的明王被視為庇佑人們不受惡鬼侵害的保護神。而不動明王正是最為人們所熟知的形象之一，其特徵在於面容兇惡，左手持降魔的金剛索，右手執滅魔的智慧劍，身後的熊熊烈焰則是為燃燒驅除憤怒和欲望，以達到澄明心境。1944 年，時值二戰期間，大定寺一名僧人提議在此地塑佛像，希望借助瀑布周遭神聖的大自然和即將匯入大海的河流之力，為海上的士兵提供庇護。

＜日本語仮訳＞

轟の滝

塩田川と岩屋河内川が合流する場所にある轟の滝。その起源は、2500 万年前の波多津頁岩層という堆積岩の上で、数百万年前に火山活動が始まったことによります。滝の流域面積は 2,500 平方メートル。轟（とどろき）という名前は、轟（とどろく）という言葉に由来しており、滝の轟音を表しています。

滝は 3 段で構成されています。上の 2 段はそれぞれ 3 メートルの高さで、下の 1 段は 5 メートル、滝の総高は 11 メートルです。

春には、色とりどりの桜の花が背景を彩ります。また、川の水深が浅いため、子供たちの遊び場としても人気があります。

龍神と弁財天

轟の滝の龍神が、15 キロ離れた白石町の縫ノ池と滝を結ぶ地下水を通って、恋の女神弁財天に会いに行ったという伝説があります。しかし、農業用の地下水の汲み上げにより、1958 年に縫ノ池が干上がってしまい、龍神が歩んできた道は閉ざされてしまいました。2000 年に過剰な汲み上げが中止されると、湖は再び満水になり、龍神は再び弁財天を訪れることができるようになりました。長い別れの後の再会は、弁財天を泣かせたと言われています。

不動明王

滝の中央には、大乗仏教の明王の一人である不動明王の像が立っています。日本仏教では魔除けの守護神として知られている不動明王の特徴は、険しい表情、左手に魔物を捕らえる縄、右手に魔物を滅ぼす剣を持ち、背後に怒りや煩悩を燃やして心を清める大炎を背負っていることです。第二次世界大戦中の 1944 年、大定寺の僧侶が、この場所が神聖な場所であることと、川が海に通じていることから、海上で兵士を守るために、この場所に像を建立することを提案しました。

022-035

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 シーボルトのあし湯
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

西博尔德足汤

和邻近的“西博尔德浴场”一样，“西博尔德足汤”也得名于德国医生兼植物学者菲利普·弗朗兹·冯·西博尔德(Philipp Franz von Siebold,1796-1866)。他在 1823 年抵达日本，开始搜集并整理日本的动植物及民俗文化资料。最终，他基于调查研究成果，写出了好几部有关这个国家的早期现代著作，作品皆颇具影响力。

1826 年，西博尔德沿长崎街道进行了一次旅行，这条公路从长崎港一直通到北九州的小仓。那时的嬉野是个热闹的温泉小镇，温泉旅馆的数量是现在的两倍有余。据说西博尔德经过这个地区时曾在这处足汤小歇，借助温泉水放松双脚。温泉的水质引起了他的关注，于是，西博尔德开始搜集嬉野的水质数据，成为了最早开启相关研究的学者之一。

西博尔德足汤是“九州偶来—嬉野线”的终点，它为疲惫的徒步者提供了在温泉水里纾解双脚疲惫的机会——就像西博尔德当年那样。

源头直流

这个足汤的水源处水温在 100°C 左右，汲取过程中会自然冷却到 80°C 到 90°C 之间。西博尔德足浴拥有“源头直流”的称号，日语为“源泉かけ流し”(Gensen Kakenagashi)，意思是“自然涌出的纯天然温泉水”。这是本地温泉旅馆竞相追求的目标，因为有了这个标签，他们才可以宣传自己的温泉水是纯天然温泉水。

但这处泉眼水温太高，并不适合泡澡（适宜温度通常在 40°C 到 45°C 之间），而添加冷水又有损泉水本身丝滑的质地。并且，冷水也被视为添加物，会降低温泉水的纯净度，导致旅馆不能再继续享有“源头直流”的称号。为解决这一问题，本地一些温泉旅馆将纯温泉水引入蓄水池中静置降温，待使用时再兑入新鲜汲取的温泉水，这样既能调和出适合泡澡的水温，又能保证温泉水的纯度。

＜繁体字＞

西博爾德足湯

和鄰近的「西博爾德浴場」一樣，「西博爾德足湯」也得名於德國醫生兼植物學者菲

利普·弗朗茲·馮·西博爾德（Philipp Franz von Siebold,1796-1866）。他在 1823 年抵達日本，開始蒐集並整理有關日本的動植物及民俗文化資料。最終他基於調查研究成果寫出了好幾部有關這個國家的早期現代著作，作品皆頗有影響力。

1826 年，西博爾德沿長崎街道進行了一次旅行，這條道路從長崎港一直通到北九州的小倉。那時的嬉野是個熱鬧的溫泉小鎮，溫泉旅館的數量是現在的兩倍有餘。人們相信西博爾德經過這個地區時曾在這處足湯小歇，借助溫泉水放鬆雙腳。溫泉的水質引起了他的注意，於是西博爾德開始蒐集嬉野的水質數據，成為了最早開啟相關研究的學者之一。

西博爾德足湯是「九州偶來—嬉野線」的終點，為疲憊的徒步者提供了用溫泉水紓解雙腳疲憊的機會——就像西博爾德當年那樣。

源頭直流

此處足湯的水源處水溫在 100°C 左右，汲取過程中會自然冷卻到 80°C 到 90°C 之間。足浴擁有「源頭直流」的稱號，日語為「源泉かけ流し」（Gensen Kakenagashi），意思是「自由流淌出來的純天然溫泉水」，這是當地溫泉旅館競相追求的目標，因為有了這個稱號，他們才可以宣傳自己的溫泉水是純粹的天然溫泉水。

但這處泉眼水溫太高並不適合泡澡（適宜溫度通常在 40°C 到 45°C 之間），而添加冷水又會有損泉水本身絲滑的質地。冷水被視為添加物，會降低溫泉水的純淨度，從而導致旅館不能再繼續享有「源頭直流」的稱號。為解決這一問題，本地一些溫泉旅館將純溫泉水引入蓄水池中靜置降溫，待使用時再兌入新鮮汲取的溫泉水。如此既能調和出適合泡澡的水溫，又能保證溫泉的純度。

＜日本語仮訳＞

シーボルトのあし湯

この足湯と近くの温泉「シーボルトの湯」は、1823 年に来日したドイツの医者で植物学者のフィリップ・フランツ・フォン・シーボルト（1796-1866）にちなんで命名されました。彼は、日本の動植物や民俗文化について収集し、メモを取り、それに基づいて、近世の日本にまつわる影響力のあるいくつかの作品を書きました。

1826 年、シーボルトは長崎港から長崎街道を通って九州北部の小倉まで旅をしました。嬉野は当時、現在の倍以上の数の温泉旅館があり、温泉街として賑わっていました。シーボルトがこの地を通った際、足を休めるためにこの足湯に立ち寄ったと言われています。その泉質に興味を持ったシーボルトは、いち早く嬉野の水の資料を収集しました。

シーボルトのあし湯は、九州オルレ嬉野コースの終点であり、疲れた旅行者がシーボルトのように温泉につかって足を癒す機会を提供しています。

源泉かけ流し

　足湯の源泉温度は 100℃前後ですが、汲み上げの過程で 80～90℃まで自然に冷やされます。「源泉かけ流し」は天然温泉であることをアピールできるため、この地域の温泉旅館からも大変注目されています。

　ただ、高温は入浴に適しません（通常 40～45℃）。しかし冷水を加えると、源泉のシルキーな質感が損なわれてしまいます。また冷水は天然温泉の純度を下げる添加物とみなされているため、源泉かけ流しを表示することができなくなってしまいます。これを避けるために、天然温泉をタンクに入れて時間をかけて冷やした後、新たに汲み上げた温泉水を足して入浴温度を調整し、純度を維持している旅館もあります。

022-036

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 嬉野のシュガーロード
【想定媒体】 QR コード/WEB

＜簡体字＞

嬉野的“砂糖之路”

全长 228 公里的“长崎街道”连接长崎港和北九州的小仓市，因为它是运输砂糖的主干道，所以又被昵称为“砂糖之路”。

几乎整个江户时代(1603-1867)里，长崎港的人工岛屿“出岛”都是日本与西方世界沟通往来的唯一官方指定门户。砂糖是欧洲的主要商品，它在日本最初被作为药物使用，后来才因为在糖果糕点中的应用而广受追捧。它们经出岛入境，沿着长崎街道被送到小仓，然后转往京都、大阪和江户（今东京）。

欧洲各国物资、科技和文化同样经由这条公路流传至日本各地，公路沿线随之渐渐繁荣起来。外来的一切极大地影响了富裕阶层的生活方式，为这个国家最终实现现代化铺平了道路。

砂糖之路沿线的市镇村落都留下了欧洲贸易的印记。从面包到天妇罗，至今广受大众欢迎的餐食中依然可以窥见葡萄牙饮食文化的影子。焦糖奶糖和蜂蜜蛋糕等“菓子”（糕点零食）都是早已融入日语词汇表的舶来品。1759 年，大量的进口砂糖被运送到出岛，随后，砂糖之路沿线也开始常常能见到它们的身影。砂糖的热销，为当时的日本带来了相当于今天约 2000 万美元价值的年进口额。

随着砂糖在长崎街道沿线的普及，当地人们开始用它烧菜，遂形成了本地料理偏甜的口味特色。西式糖果同样入乡随俗，融合日本口味，发展出了独特的甜品制作方法。如今，来访者还能在这条公路沿线各地找到诞生于 18 世纪砂糖贸易时代的菓子店。

盐田津

长崎街道沿线的盐田津是个热门的宿场町，旅行者常常在这里停留休整。由于非正式的民宿在那个时代的盐田津司空见惯，所以它们并没被标注在当时的地图上。然而，这座小镇的古名“盐田宿”，明确表达了“住宿”或“驿镇”的含义。

18 世纪，西家在盐田津的砂糖之路边开了一家菓子店，出品的“逸口香”和“金华糖”两种糖果后来成为了嬉野地区菓子的代名词。

身为嬉野本地特产的逸口香，看上去就像一块大糕饼，外表酥脆，内里蓬松柔软。这种小食散发着浓烈的甜香。而金华糖是一种色彩缤纷的装饰性糖果，用砂糖制成，在江户

时代曾风靡整个日本。制作金华糖，需要用木头模具将砂糖压制成各种独特的形状，它是婚礼和其他典礼仪式上很受欢迎的礼物。

＜繁体字＞

嬉野的「砂糖之路」

全長 228 公里的長崎街道連接長崎港和北九州的小倉市，因為是運輸砂糖的主幹道，故又被暱稱為「砂糖之路」。

在江戶時代（1603-1867）的絕大多數時間裡，長崎港的人工島嶼「出島」是日本與西方世界溝通往來的唯一官方指定門戶。砂糖作為歐洲主要商品，最初在日本被當作藥物使用，後來才因為被用於製作糖果糕點而廣受追捧。砂糖經由出島，沿著長崎街道被送到小倉，然後轉往京都、大阪和江戶（今東京）。

歐洲各國物資、科技和文化經由這條驛道流傳至日本各地，驛道沿線隨之漸漸繁榮起來。外來的一切大幅影響了富人階層的生活方式，為這個國家最終實現現代化鋪平了道路。

砂糖之路沿線的市鎮村落都留下了歐洲貿易的印記，從麵包到天婦羅，至今廣受大眾歡迎的飲食中依然可以窺見葡萄牙飲食文化的影子。焦糖奶糖和蜂蜜蛋糕等「菓子」（糕點糖果）都是早已融入日語詞彙的舶來品。1759 年，大量的進口砂糖被運送到出島，隨後砂糖之路沿線也開始常常能見到其身影。砂糖的熱賣替當時的日本帶來了相當於今天約 2000 萬美元的年進口額。

隨著砂糖在長崎街道沿線的普及，當地人們開始用砂糖煮菜調味，故形成了當地料理甜口味的特色。西式糖果同樣入鄉隨俗，融合日式口味，發展出了獨特的甜品製作方法。如今遊客還能在這條驛道沿線各地找到誕生於 18 世紀砂糖貿易時代的菓子店。

鹽田津

長崎街道沿線的鹽田津是個熱門的宿場町，旅行者常常在這裡留宿休息。由於非正式的驛站在那個時代的鹽田津司空見慣，所以從來沒能出現在當時的地圖上。不過，這座小鎮的古名「鹽田宿」裡就明明白白地表達了「住宿」或「驛鎮」的含義。

18 世紀，西家在鹽田津的砂糖之路邊開了一家菓子店，出產的「逸口香」和「金華糖」兩種糖果後來成為了嬉野地區菓子的代名詞。

身為嬉野本地特產的逸口香，看上去就像一塊大糕餅，外表酥脆內裡蓬鬆柔軟，這種甜點散發著濃烈的香甜。而金華糖是一種色彩繽紛的裝飾性糖果，以砂糖製成，在江戶時代曾風行整個日本。製作金華糖需要使用木頭模具，將砂糖壓製成各種獨特的形狀，這是婚禮和其他典禮儀式上很受歡迎的伴手禮。

＜日本語仮訳＞

嬉野のシュガーロード

長崎港と九州北部の小倉市を結ぶ全長 228km の長崎街道は、砂糖を輸送する役割を果たしていたことから「シュガーロード」の愛称で親しまれています。

江戸時代（1603–1867）の間はほぼ、長崎港にある人工島「出島」が日本の唯一の西洋との接点でした。ヨーロッパの主力商品である砂糖は、日本では当初薬として使われていましたが、その後、お菓子作りの材料として注目されるようになります。出島を経由して輸入された砂糖は、長崎街道を通って小倉まで運ばれ、京都、大阪、江戸（現在の東京）へと運ばれていきました。

この道はヨーロッパの国々から日本全域に物資や技術、文化などを運ぶ主要なルートとして栄えました。これらの輸入品は富裕層の生活に大きな影響を与え、やがて日本の近代化への道を切り開いていくことになります。

ヨーロッパとの貿易は、シュガーロード沿いの地域社会にも影響を与えました。ポルトガルの食文化の影響は、パンから天ぷらまで、現在でも人気のある料理に見受けられます。また、キャラメルやカステラなどのお菓子も登場し、日本語の一部となりました。1759 年、出島で砂糖の大量輸入が始まり、シュガーロードを通って定期的に砂糖が運ばれていました。砂糖の人気により、現在の年間輸入量は約 2,000 万ドルに達しています。

長崎街道沿いで砂糖が手に入るようになると、郷土料理に砂糖を加えるようになり、その甘さが知られるようになりました。洋菓子を日本人の味覚に合わせ、和洋折衷な独自のお菓子の製造方法も開発されました。長崎街道沿いの町には、18 世紀の砂糖貿易時代に開発されたお菓子を今なお販売しているお店もあります。

塩田津

塩田津は長崎街道の宿場町で、旅人が立ち寄って休憩する場所として親しまれていました。塩田津では非公式の民宿が一般的になりましたが、当時の地図には掲載されていませんでした。にもかかわらず昔の町名は「塩田宿」であり、「宿」とは宿場のことです。

西家は 18 世紀にシュガーロード沿いに菓子店を開き、嬉野のお菓子の代名詞となっている「逸口香」や「金華糖」を生産していました。

嬉野の特産品である「逸口香」は、外はカリッと、中は空洞になった大きなパンケーキのような見た目で、しっかりとした甘い香りが特徴のお菓子です。金華糖は江戸時代に日本で大流行した砂糖を使ったカラフルな飾り菓子です。木の型に砂糖を入れて様々な形に成形したもので、結婚式などのお祝いの贈り物としても人気があります。

022-037

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 シュガーロード
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

砂糖之路

全长 228 公里的“长崎街道”连接长崎港和北九州的小仓市，因为它在把砂糖引入日本的过程中发挥了极其重大的作用，故又被昵称为“砂糖之路”。

在几乎整个江户时代(1603-1867)里，长崎港的人工岛屿“出岛”都是日本与西方世界沟通的唯一官方指定连接点。砂糖是欧洲的主要商品，它在日本最初被作为药物使用，后来才因为在糖果糕点制作中的应用而广受追捧。砂糖经出岛入境，沿着长崎街道运送到小仓，然后再转往京都、大阪和江户（今东京）。

欧洲各国物资、科技和文化也经由这条公路流传至日本各地，公路沿线随之渐渐繁荣起来。外来的一切对富裕阶层的生活方式产生了极大影响，从而为这个国家最终实现现代化铺平了道路。

砂糖之路沿线的市镇村落也都留下了欧洲贸易的印记。从面包到天妇罗，葡萄牙对日本饮食文化的影响至今仍然可以在一些广受大众欢迎的餐食中窥见。焦糖奶糖和蜂蜜蛋糕等“菓子”（糕点糖果）同样是早已被纳入日语词汇表中的舶来品。1759 年，大量进口砂糖运到出岛，很快，这种食材在砂糖之路沿线渐渐普遍开去。当时，砂糖的热销带来了相当于今天约 2000 万美元价值的年进口额。

融合式果子

如今造访嬉野和长崎街道沿线其他市镇，还能看到 18 世纪因砂糖贸易而诞生、发展起来的菓子铺。“洋菓子”（西式点心，当时“西式”被称为“南蛮”）被改造成日式口味，这种融合造就了独具特色的“混血”甜品。一个经典的例子就是蜂蜜蛋糕（长崎蛋糕），据说最初是葡萄牙人在 1624 年将它传到了日本，时至今日，这种黄色的海绵蛋糕早已是广受日本大众喜爱的日常点心了。

被称为“おこし”(Okoshi)的米花糖也是由本地开发的一种点心，以大米、黑糖、水饴（糖浆）和小苏打制成。这个名字与日文里表示“带来好运”的“起こす”(Okosu)相似，因此，这种点心也就被视为了一种吉祥之物。

“羊羹”是一种豆子做的凝胶状甜点，自江户时代开始风行，常被用作搭配绿茶的茶点。附近的“小城市”（市名）出品红、绿两色羊羹，红色的以红豆制成，绿色的以豌豆为原料。加入砂糖能够使这种点心更加美味可口，这也成为了如今佐贺县羊羹的一大特色。

“丸芳露蛋糕”(Marubolo)是另一种与佐贺有关的点心，它的名字其实是用日语里的“圆形”(Maru)加上葡语里的“蛋糕”(Bolo)组合而成。其材料包括白糖、芝麻油、小苏打和本地出产的小麦面粉。

小巧玲珑、五彩缤纷的糖果“金平糖”也产自本地区，曾经风靡全日本。金平糖花色繁多，直到今天，还有新的口味与样式在不断推出。

＜繁体字＞

砂糖之路

全長 228 公里的「長崎街道」連接長崎港和北九州的小倉市，因為在把砂糖引入日本的過程中起到了極其重要的作用，故又被暱稱為「砂糖之路」。

在江戶時代（1603-1867）的絕大多數時間裡，長崎港的人工島嶼「出島」都是日本與西方世界溝通的唯一官方指定地點。砂糖是歐洲的主要商品，最初在日本是被作為藥物使用，後來才因為被用於製作糖果糕點而廣受追捧。砂糖經由出島，沿著長崎街道被運送到小倉後，再被轉往京都、大阪和江戶（今東京）。

歐洲各國物資、科技和文化經由這條驛道流傳至日本各地，驛道沿線隨之漸漸繁榮起來。外來的一切對富人階層的生活方式產生了極大影響，從而為這個國家最終實現現代化鋪平了道路。

砂糖之路沿線的市鎮村落也都留下了歐洲貿易的印記，從麵包到天婦羅，直到今日，葡萄牙對日本飲食文化的影響仍然可以在一些廣受大眾歡迎的飲食中一窺一二。焦糖奶糖和蜂蜜蛋糕等「菓子」（糕點糖果）同樣是早已被納入日語詞彙中的舶來品。1759 年，大量進口砂糖運到出島，很快這種食材在砂糖之路沿線漸漸普及開來。當時，砂糖的熱賣帶來了相當於今天約 2000 萬美元的年進口額。

融合式果子

今天造訪嬉野和長崎街道沿線其他市鎮，還能看到 18 世紀因砂糖貿易而誕生、發展起來的菓子鋪。「洋菓子」（西式點心，當時「西式」被稱為「南蠻」）被改造成日式口味，這種融合造就了獨具特色的「混血」甜點。一個經典的例子就是蜂蜜蛋糕（長崎蛋糕），據說最初是葡萄牙人在 1624 年傳到了日本。時至今日，這種黃色的海綿蛋糕早已是日本各地大眾廣為喜愛的點心了。

稱為「おこし」（Okoshi）的米香也是當地發展出來的小點心，以米、黑糖、水飴（糖漿）和小蘇打製成。這個名字與日文里意味著「帶來好運」的「起こす」（Okosu）相似，因此這種點心也就被視為一種吉祥之物。

「羊羹」是一種豆子做的凝膠狀甜點，自江戶時代開始風行，常被用作搭配綠茶的茶點。附近的「小城市」（市名）出產紅、綠兩色羊羹，前者以紅豆製成，後者以豌豆為原料。加入砂糖使羊羹更為爽口，如今這也成為了佐賀縣羊羹的一大特色。

丸芳露蛋糕（Marubolo）是另一種與佐賀相關聯的點心，名字其實是用日語的「圓形」（Maru）加上葡語的「蛋糕」（Bolo）組合而成,其材料包括白糖、芝麻油、小蘇打和當地出產的小麥麵粉。

小巧玲瓏、五彩繽紛的糖菓「金平糖」也是當地研發，並風行了全日本。金平糖花色繁多，直到今日還有新的口味和樣式不斷推出。

＜日本語仮訳＞

シュガーロード

砂糖を日本に紹介したことから「シュガーロード」と呼ばれ、長崎港と九州北部の小倉市を結んでいた全長 228km の長崎街道。

江戸時代（1603–1867）の間はほぼ、長崎港にある人工島「出島」が日本の唯一の西洋との接点でした。ヨーロッパの主力商品である砂糖は、日本では当初薬として使われていましたが、その後、お菓子作りに使われるようになりました。出島を経由して輸入された砂糖は長崎街道で小倉まで運ばれ、その後京都、大阪、江戸（現在の東京）へと運ばれていました。

この道はヨーロッパの国々から日本全域に物資や技術、文化などを運ぶ主要なルートとして栄え、富裕層の生活に大きな影響を与え、やがて日本の近代化への道を切り開いていくことになります。

ヨーロッパとの交易は、シュガーロード沿いの地域社会にも影響を与えました。ポルトガル人は、パンから天ぷらまで、現在でも人気のある商品で日本の食文化に貢献しました。また、キャラメルやカステラなどの菓子類も紹介され、日本語として定着していきました。1759 年には出島での砂糖の大量輸入が始まり、シュガーロードを通って定期的に砂糖が運ばれていました。砂糖の人気により、現在の年間輸入量は約 2,000 万ドルに達しています。

折衷的なお菓子

嬉野をはじめとする長崎街道沿いの町では、18 世紀の砂糖貿易時代に開発されたお菓子を販売しているお店があります。洋風（当時は“南蛮”と呼ばれていました）の菓子を日本人の味覚に合わせて融合させ、独自の折衷的なお菓子を生み出したのです。その代表的なものが、1624 年にポルトガル人によって日本に伝わったとされるカステラです。カステラは、今や日本全国で愛される黄色いケーキへと進化しました。

また、白米、黒糖、水飴、重曹で作った「おこし」もこの地域で開発されたお菓子の一例です。幸運を呼ぶという意味の「起こす」に似ていることから、縁起物とされています。

羊羹は江戸時代から親しまれてきたゼリー状の甘味のある豆菓子で、一般的には緑茶とともに供されます。近くの小城市では、小豆やウグイス豆を原料とした赤や緑の羊羹が作られています。砂糖を取り入れたことでシャリっとした食感が加わり、現在では佐賀県の羊羹の特徴となっています。

佐賀県にゆかりのあるもう一つのスイーツは、日本語の「まる」とケーキを意味するポルトガル語のボロを組み合わせて名付けられた「丸ぼうろ」です。これは、地元の小麦粉に白砂糖、ごま油、重曹を加えて作られたものです。

小さくて色とりどりの砂糖菓子「金平糖」も、この地方から後に日本に広まった人気のお菓子です。今もなお、新しい味や形の金平糖が開発されています。

022-038

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 九州オルレ嬉野コース
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

九州偶来—嬉野线

偶来徒步线的源起

“偶来(Olle)”原本是韩国济州岛方言。在韩语里，这个单词的意思是：从街道到家门前的狭窄小道。这个概念渐渐被应用到覆盖济州岛整个海岸的步行道上，从海滩、小村庄到农场、森林，这些路线串连起了各色的宜人风光。

济州岛的偶来路线

如今济州岛上共有 26 条步行路线，其中包括 21 条主线和 5 条支线，总长合计 425 公里。各路线难度不一，游客可以根据自己的情况加以选择。此外，徒步者还能在济州岛偶来信息中心购买“护照”，沿途打卡，收集印章，如果能走完所有路线，就会得到一份完结证书。

九州偶来路线

“九州偶来”是九州岛上 21 条徒步线（截至 2021 年 2 月）的总称，可视为济州偶来的姐妹版。最初，九州偶来就是为了吸引来自韩国的旅行者而构建，目的在于展示岛上各地区全年不同的季节性景观。为了获得正规偶来路线的认可，所有线路都由济州岛的偶来机构严格管理、监督，以在确保各路线便捷易达的同时，提供丰富的多样化体验。

“嬉野线”围绕着温泉町嬉野展开。本地温泉以丝滑的水质而著称，传说碱性水能够洁净肌肤，有助于皮肤健康，甚至还能疗愈某些皮肤病症。该地区的茶园同样知名，嬉野茶被认为是日本最好的茶叶之一。

嬉野线的起点是“肥前吉田烧陶器会馆”，馆内展出本地著名的陶瓷器制品吉田烧。由会馆出发，经过一段短短的上山路便可到达大定寺，这里以成排的守护神地藏菩萨和吉浦神社闻名。

沿着路线继续前行，可参拜十三佛和权现神，传说身为水神的权现神在过去的 1000 年来一直住在那个洞窟里。继续上山，会抵达“坊主原试点茶园”，在那里可以一览高山美景下的茶园风光。晴朗的日子里，站在这条小道上，还能清楚地看到因在嬉野陶瓷原料的运输中起到重要作用而闻名的有明海。从茶园开始，路线蜿蜒探入丘陵地带，将徒步者带到

“22 世纪亚洲森林”和它的水杉林中，这些“活化石”曾被认为早在 100 万年前就已灭绝。

下一站是“轰之瀑布”，在人们心目中，这是个神圣的地方，也是上演两位相爱的神明因现代人类行为而被迫分分合合的传说的舞台。路线终点是“西博尔德足浴”，徒步者可以在这里借助丝滑的温泉水放松疲惫的双脚。

要点概述

嬉野线全长 12.5 公里，需时 4 至 5 个小时。推荐比较有经验的徒步者前往。路线沿途标识清晰。请留意道边的马形标志，它们被称为“カンセ”(Kanse)，马头朝着路线前进的方向。木箭头和画在石头上的箭头同样是路标。此外，每隔 100 到 200 米就有丝带系在路旁，确保步行者不会偏离路线；每隔 300 米有一个急救点的标识，全线共有 40 个急救点，以应对紧急情况所需。所有路标都有蓝色或红色的编号。蓝色代表标准步行路线，红色则标示由主路线分出的支线。

＜繁体字＞

九州偶來—嬉野線

偶來健行線的源起

「偶來（Olle）」原本是韓國濟州島方言。在韓語裡，這個單詞的意思是：從街道到家門前的狹窄小道。這個概念漸漸被應用到覆蓋濟州島整個海岸的諸多健行小道上。從海灘、小村莊到農場、森林，這些路線串連起了各色的宜人風光。

濟州島的偶來路線

如今濟州島上共有 26 條健行路線，其中包括 21 條主線和 5 條支線，總長合計 425 公里。各路線難度不一遊客可以根據自己的情況加以選擇。此外，徒步者還能在濟州島偶來遊客中心購買「護照」，沿途打卡蒐集印章，如果能走完所有路線，還能得到一份結業證書。

九州偶來路線

「九州偶來」，是九州島上 21 條健行線（截至 2021 年 2 月）總稱，整體可視為濟州偶來的姊妹版。最初九州偶來就是為了吸引來自韓國的旅客而規劃，目的在於展示島上全年各地區的季節性景觀。為得到濟州島偶來路線的認可，所有路線都由濟州島的偶來機構直接嚴格管理、監督，以確保各路線便捷易達，同時提供豐富的體驗。

「嬉野線」圍繞著溫泉町嬉野展開，當地以絲滑的浴場水質而著稱，傳說鹼性水能夠潔淨肌膚，有助於皮膚健康，甚至還能療癒某些皮膚病症。當地的茶園同樣知名，嬉野茶被認為是日本最好的茶葉之一。

嬉野線的起點是「肥前吉田燒陶器會館」，館內展出吉田燒這一本地著名的陶、瓷器製品。由會館出發，經過一段短短的上山路，就到達大定寺，這裡以成排的守護神地藏菩薩和吉浦神社聞名。

沿著路線繼續前行，可以參拜十三佛造訪權現神，傳說這位身為水神的權現神在過去的1000年一直住在那個洞窟裡。然後繼續上山，前往「坊主原試點茶園」，欣賞高山美景下的茶園風光。晴朗的日子裡，從小道上可以清楚地看到有明海，有明海在嬉野陶瓷原料的運輸中扮演著重要的角色也因此而聞名。從這裡開始，路線蜿蜒探入丘陵地帶，將徒步者帶到「22 世紀亞洲森林」和水杉林中，這些「活化石」曾被認為早在 100 萬年前就已滅絕。

下一站是「轟之瀑布」，在人們心目中這是個神聖的地方，也是上演兩位相愛的神明因現代人類行為而被迫分分合合愛情傳說的舞台。路線終點是「西博爾德足浴」，可以在這裡借助絲滑的溫泉水放鬆疲憊的雙腳。

要點概述

嬉野線全長 12.5 公里，需時 4 至 5 個小時，推薦有經驗、資深徒步者前往。路線沿途標識清晰，留意道邊的馬形標誌，被稱為「カンセ」（Kanse），馬頭朝著路線前進的方向。木箭頭和畫在石頭上的箭頭同樣是路標。此外，每隔 100 到 200 公尺就繫有絲帶，確保徒步者不會偏離路線；每隔 300 公尺有一個急救站的標識，全線共有 40 個急救站，以應對緊急情況。所有路標都有藍色或紅色的編號。藍色代表標準步行路線，紅色則標示由主路線分出的支線。

＜日本語仮訳＞

九州オルレ嬉野コース

オルレハイキングコースの由来

「オルレ」という言葉は韓国の済州島の方言に由来し、韓国語で通りと人の家の間にある細い道を意味します。この概念が済州島の海岸をくまなく歩くウォーキングコースに発展しました。ビーチや小さな村から農場や森まで、さまざまな美しい風景が楽しめるコースになっています。

済州島コース

済州島には現在、メインルート 21 本とサブルート 5 本の計 26 本のコースがあり、総延長は 425km に及びます。コースの難易度は様々で、自分に合ったコースを選ぶことができます。済州オルレ情報センターではパスポートを購入することができ、ルートに沿ってスタンプを集められます。すべてのルートを制覇すれば、完歩証明書がもらえます。

九州オルレのコース

「九州オルレ」は、済州オルレの姉妹版で、九州の 21 のウォーキングコース(2021 年２月時点)の総称です。九州オルレはもともと韓国からの観光客を誘致するために作られたもので、一年を通して九州の四季折々の景色を楽しむことができるように設計されています。オルレコースとして公式に認定されるために、各コースは済州島のオルレ組織によって厳しく規制＆監視されているため、分かりやすく、様々な体験ができるようになっています。

「嬉野コース」は、絹のような肌触りの湯で知られる温泉街「嬉野」を中心としたコースです。アルカリ性のお湯は、肌をきれいにして健康に保つほか、特定の肌の病気にも効くと言われています。また、茶畑でも知られており、嬉野茶は日本一とも言われています。

嬉野コースは、この地域の肥前吉田焼を展示している「肥前吉田焼窯元会館」からスタートします。少し坂を上ると、ずらりと並んだ地蔵尊で有名な大定寺や吉浦神社があります。

コースを進むと、1000 年前から洞窟内に住むと言われる水の神様「権現さん」や十三仏を参拝できます。さらに登ったところにある「坊主原パイロット茶園」では、美しい山々を背景に茶畑を眺められます。晴れた日には、嬉野の陶磁器の原料を運ぶことで知られる有明海を望むことができます。ここからコースは丘陵地帯に入り、「22 世紀アジアの森」と、100 万年前に絶滅したと思われていた「生きた化石」とされるメタセコイア（Metasequoia glyptostroboides）の木立があります。

次の「轟の滝」は、恋に落ちた二人の神が別れ、現代人の行動によって再会したという伝説の舞台となっている聖地です。コースの終点はシーボルトのあし湯で、登山者は絹のように滑らかな温泉で疲れた足を癒すことができます。

キーポイント

嬉野コースは全長 12.5km、所要時間は 4～5 時間。中級者から上級者のハイカーにお勧めです。ルートは標識が充実しています。コースの方向に頭を向けた馬の形をした「カンセ」と呼ばれる標識に注意してください。木の矢や石に描かれた矢も目印です。100～200 メートルごとにリボンが設置されており、歩行者がコースに沿って歩けるようになっています。300m 間隔で 40 箇所の救助ポイントが示されているため、緊急時に利用できます。道標はすべて青と赤で色分けされており、青は標準的なウォーキングコース、赤は本コースから外れたサブルートを示しています。

022-039

嬉野市他言語解説協議会

【タイトル】 九州オルレハイキングコース
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

九州偶来—嬉野徒步线

偶来徒步线的源起

“偶来(Olle)”原本是韩国济州岛方言。在韩语里，这个单词的意思是：从街道到家门前的狭窄小道。这个概念后来渐渐扩展到了覆盖济州岛整个海岸的步行小道上，从海滩、小村庄，到农场、森林，这些路线串连起了各色宜人风光。

济州岛的偶来路线

如今济州岛上共有 26 条步行路线，其中包括 21 条主线和 5 条支线，总长合计 425 公里。各路线难度不一，徒步者可以根据自身情况加以选择。此外，徒步者也可以在济州岛偶来信息中心购买“护照”，沿途打卡，收集印章。如果能走完所有路线，还能得到一份完结证书。

九州偶来路线

“九州偶来”是九州岛上 21 条徒步线（截至 2021 年 2 月）的总称，整体可视为济州偶来的姊妹版本。最初，九州偶来就是为了吸引来自韩国的旅行者而构建，目的在于展示岛上各地区全年的季节性景观。为了得到正规偶来路线的认可，所有线路都由济州岛的偶来机构直接执行严格的管理、监督，从而在保证路线便捷易达的同时，为徒步者提供丰富的体验。和济州偶来一样，九州也有徒步路线手册出售，徒步者可在完成所有路线后参加印章集会。

九州偶来线路全长总计 200 多公里，推荐中、高级别徒步者前往。各路线沿途均设有详细丰富的标识。请留意路边的马形标志，它们被称为“カンセ”(Kanse)，马头朝着路线前进的方向。木箭头和画在石头上的箭头同样也是路标。此外，每隔 100 到 200 米就有丝带系在路旁，确保步行者不会偏离路线；每隔 300 米有一个急救点的标识，提供安全保障。所有路标都有蓝色或红色编号，蓝色代表标准步行路线，红色标示由主路线上分出的支线。

＜繁体字＞

九州偶來—嬉野健行線

偶來健行線的源起

「偶來(Olle)」原本是韓國濟州島方言，在韓語裡這個詞的意思是：從街道到家門前的狹窄小道。其概念後來漸漸延伸到了覆蓋濟州島整個海岸的諸多健行小道上。從海灘、小村莊，到農場、森林，這些路線串連起各色的宜人風光。

濟州島的偶來路線

如今濟州島上共有 26 條健行路線，其中包括 21 條主線和 5 條支線，總長合計 425 公里。各路線難度不一，徒步者可以根據自身情況加以選擇。此外，徒步者也可以在濟州島偶來遊客中心購買「護照」，沿途打卡蒐集印章。如果能走完所有路線，還會得到一份結業證書。

九州偶來路線

「九州偶來」，是九州 21 條健行線（截至 2021 年 2 月）總稱，整體可視為濟州偶來的姊妹版本。最初，九州偶來就是為了吸引來自韓國的旅客而構建，目的在於展示島上全年各地區的季節性景觀。為了得到濟州島偶來路線的認可，所有線路都由濟州島的偶來機構直接嚴格管理、監督，從而保證路線便捷易達，同時為徒步者提供豐富的體驗。和濟州偶來一樣，九州也有販售健行路線手冊，在完成所有路線後，徒步者即可參加印章集會。

九州偶來所有線路全長總計 200 多公里，推薦中、高等級徒步者前往。各路線沿途均設有詳細豐富的標識，請留意路邊的馬形標誌，標示被稱為「カンセ」（Kanse），馬頭朝著路線前進的方向。木箭頭和畫在石頭上的箭頭同樣是路標。此外，每隔 100 到 200 公尺就繫有絲帶，確保步行者不會偏離路線；每隔 300 公尺有一個急救站的標識，提供安全保障。所有路標都有藍色或紅色編號。藍色標記標準步行路線，紅色標記由主路線上分出的支線。

＜日本語仮訳＞

九州オルレハイキングコース

オルレハイキングコースの由来

オルレという言葉は韓国の済州島の方言に由来し、韓国語で通りと人の家の間にある細い道を意味します。この概念が済州島の海岸をくまなく歩くウォーキングコースに発展しました。ビーチや小さな村から農場や森まで、さまざまな美しい風景が楽しめるコースになっています。

済州島コース

済州島には現在、メインルート 21 本とサブルート 5 本の計 26 本のコースがあり、総延長は425km に及びます。コースの難易度は様々で、自分に合ったコースを選ぶことができます。済州オルレ情報センターではパスポートを購入することができ、ルートに沿ってスタンプを集められます。すべてのルートを制覇すれば、完歩証明書がもらえます。

九州オルレのコース

九州オルレは、済州オルレの姉妹版で、九州の 21 のウォーキングコース(2021 年２月時点)の総称です。九州オルレはもともと韓国からの観光客を誘致するために作られたもので、一年を通して九州の四季折々の景色を楽しむことができるように設計されています。オルレコースとして公式に認定されるために、各コースは済州島のオルレ組織によって厳しく規制＆監視されているため、分かりやすく、様々な体験ができるようになっています。済州オルレと同様に、九州オルレでも手帳を購入することができ、コースを完走すると同時にスタンプラリーにも参加することができます。

九州オルレの全コースを合わせた距離は 200km 以上で、中級者から上級者のハイカーにおすすめです。コースには様々な道標があります。馬の形をした「カンセ」と呼ばれる馬の頭がコースの方向を指した標識に注目してください。木の矢や石の上に描かれた矢も目印です。100～200 メートル置きにリボンが設置されており、コースに沿って歩けるようになっています。また安全のために 300m 間隔で救助ポイントが示されています。道標はすべて青と赤で色分けされています。青は標準的なウォーキングコース、赤は本コースから外れたサブルートを示しています。

地域番号	023	協議会名	熊本市

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
023-001	櫨方門	160	看板
023-002	行幸坂	210	看板
023-003	未申櫓	360	看板
023-004	西大手門と元太鼓櫓	340	看板
023-005	大天守と小天守、宇土櫓	320	看板
023-006	大天守と小天守の再建	385	看板
023-007	戌亥櫓	250	看板
023-008	石垣の再建	225	看板
023-009	北大手櫓門跡と石垣の再建	330	看板
023-010	宇土櫓	250	看板
023-011	天守閣：再建された天守	365	看板
023-012	平櫓と不開門	265	看板
023-013	北十八間櫓	310	看板
023-014	東十八間櫓	210	看板
023-015	国指定特別史跡：熊本城	320	看板
023-016	長塀	285	看板
023-017	馬具櫓	235	看板
023-018	天守の修復	375	看板
023-019	天守の損傷	245	看板
023-020	闇り通路（「暗い通路」）	225	看板
023-021	加藤清正公像	290	看板
023-022	桜の馬場 城彩苑	420	WEB
023-023	熊本城 ミュージアムわくわく座	545	WEB
023-024	加藤神社	875	WEB
023-025	熊本博物館	780	WEB
023-026	熊本県立美術館	700	WEB
023-027	熊本県伝統工芸館	635	WEB
023-028	肥後六花	340	WEB
023-029	熊本城おもてなし武将隊	635	WEB
023-030	水前寺成趣園	970	WEB
023-031	古今伝授の間	1085	WEB
023-032	出水神社	530	WEB
023-033	熊本市現代美術館（CAMK）	340	WEB
023-034	新町と古町	1175	WEB
023-035	植木温泉	415	WEB

023-036	田原坂西南戦争資料館	755	WEB
023-037	宮本武蔵	535	WEB
023-038	島田美術館	1005	WEB
023-039	武蔵塚公園	275	WEB
023-040	霊巌洞	550	WEB
023-041	肥後象嵌	530	WEB
023-042	熊本ラーメン	245	WEB
023-043	馬刺し	450	WEB
023-044	辛味の蓮根揚げ（辛子蓮根）	595	WEB
023-045	サツマイモの団子「いきなり団子」	290	WEB
023-046	本妙寺	690	WEB
023-047	夏目漱石内坪井旧居	530	看板
023-048	立田自然公園	1095	WEB
023-049	北岡自然公園	700	WEB
023-050	小泉八雲熊本旧居	635	看板

023-001

熊本市

【タイトル】 櫨方門
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

栌方门

单层楼的“栌方门”原先位于熊本城的北侧，为了给加藤神社从市内迁至城内腾出位置，于 1957 年搬迁至此。大门在 2016 年的地震中受损，但已计划修复。

通往大门的道路会经过几道直角的拐角，这是为了减缓进攻者的速度、包围他们并为防御者提供攻击的机会而特意设计。城堡设计中的这一特点以量米的木盒为名，称为“枡形”（方盒形状）。

＜繁体字＞

櫨方門

單層樓的「櫨方門」原先位於熊本城的北側，為了給加藤神社從市內遷至城內騰出空間，於 1957 年才搬遷到現今的位置。大門在 2016 年的地震中受損，但已計劃修復。

通往大門的道路會經過幾道直角的拐角，這是為了減緩入侵者攻佔的速度，將他們包圍，並為防禦者提供攻擊的機會而特意設計。城中這種防禦設計以量米的木盒為名，稱為「枡形」（方盒形狀）。

＜日本語仮訳＞

櫨方門

平屋建ての「櫨方門」は、もともと城の北側にありました。この門は 1957 年に市内から加藤神社を城内に遷宮するための用地を確保することを目的に、この場所に移築されています。2016 年の地震で損傷を受けましたが、今後修復される予定です。

門へと続く道は、直角のカーブを繰り返しています。これは、攻撃側の動きを鈍らせ、囲い込み、防御側に攻撃の機会を与えることを意図した仕掛けです。こうした城の設計は、米を計量するための木箱にちなんで「枡形」と呼ばれています。

023-002

熊本市

【タイトル】 行幸坂
【想定媒体】 看板

<簡体字>

行幸坂

江户时代(1603-1867)，人们要从熊本山崎地区进入城堡，必须先穿过一座狭窄的木桥，再爬上城堡南侧的斜坡后，才能到达正门（南大手门）。随着明治时代(1868-1912)到来，有身份的人开始乘坐马车出门，而不再坐轿或骑马，因此，在 1902 年明治天皇行幸此地之际，道路被修直，旧木桥被一座更宽的新桥取代。南侧的斜坡也进行了整修，道路两旁种植了樱花树。这座新桥被称为"行幸桥"，通往城堡的斜坡被称为"行幸坂"。

<繁体字>

行幸坂

江戶時代（1603-1867），人們從熊本山崎地區進入熊本城，必須先穿過一座狹窄的木橋，再爬上城南側的斜坡之後，才能到達正門（南大手門）。隨著明治時代（1868-1912）到來，有身份的人都開始乘坐馬車，而不再坐轎或騎馬。因此，在 1902 年明治天皇行幸此地之際，道路被修直，舊木橋被一座更寬的新橋取代。南側的斜坡也進行了整修，道路兩旁種植了櫻花樹。這座新橋被稱為「行幸橋」，通往城的斜坡被稱為「行幸坂」。

<日本語仮訳>

行幸坂

江戸時代（1603–1867）に熊本の山崎地区から入城するには、幅の狭い木橋を渡った上で城の南側の坂道を登り、南大手門までたどり着く必要がありました。しかし、明治時代（1868–1912）になると、地位の高い人々は駕籠や乗馬ではなく馬車で移動するようになったため、1902 年の明治天皇の行幸に合わせて道は直線化され、古い木橋は幅の広い新しい橋に架け替えられています。また、南側の坂道も改修され、道の両側には桜の木が植えられました。新しい橋は「行幸橋」と呼ばれ、城へ続く道は「行幸坂」と名付けられました。

023-003

熊本市

【タイトル】 未申櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

未申橹

　　过去，日本有时会用起源于中国的十二生肖来表示方位。“未”（羊）和“申”（猴）表示西南方向，因此这座位于“西出丸”※西南角的建筑被称为“未申橹”，橹是用于瞭望、攻击的塔楼。最初的塔楼在 19 世纪晚期被拆除，现在的建筑是 2003 年根据江户时代(1603-1867)的平面图和明治时代(1868-1912)的照片复制而成。

　　从外面看，塔楼是双层，但实际上有三层。这些塔楼在和平时期用于储存物资，战时则用作防御。武士可以通过塔楼上的枪眼和射箭口（在城墙头向下投掷石块、喷射沸水或射箭的窗口）攻击。紧邻未申橹背后的是奉行所（也称“奉行丸”），即地方长官的衙门。

※“西出丸”位于“本丸”的西北方。“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

＜繁体字＞

未申櫓

　　在舊時日本，有時會用起源於中國的十二生肖來表示方位。「未」（羊）和「申」（猴）表示西南方向，因此這座位於「西出丸」*西南角的建築被稱為「未申櫓」，櫓是用於瞭望、攻擊的塔樓。最初的塔樓在 19 世紀晚期被拆除，現在的建築是 2003 年根據江戶時代（1603-1867）的平面圖和明治時代（1868-1912）的照片複製而成。

　　從外觀來看，塔樓是雙層，但實際上有三層。這些塔樓在和平時期用於儲存物資，戰時則用作防禦。武士可以透過塔樓上的槍眼和射箭口（在城牆頭向下投擲石塊、噴射沸水或射箭的窗口）攻擊。緊鄰未申櫓背後的是奉行所（也稱「奉行丸」），即地方長官的衙門。

*「西出丸」位於「本丸」西北方。「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

＜日本語仮訳＞

未申櫓

昔の日本では、方位を中国起源の干支、十二支の動物で表すことがありました。「未」（ヒツジ）と「申」（サル）という漢字は南西の方角を意味していることから、「西出丸」※の南西に位置するこの櫓（偵察や射撃のための高楼）の名前の由来になっています。築城当時の櫓は 19 世紀後半に取り壊されました。現在の櫓は、江戸時代（1603-1867）の平面図と明治時代（1868-1912）の写真をもとに 2003 年に復元されたものです。

外からは 2 階建てに見えますが、実際には 3 階建てになっています。平時には一般的に保管庫として使われていましたが、戦時には防御のために使われていました。武士は、櫓の銃眼や「石落とし」（城壁の上部から石を落下させたり熱湯を放ったり、矢を射下ろしたりする所）を通して攻撃していたのです。未申櫓の背後の構内には奉行所（奉行丸）がありました。

※「西出丸」は「本丸」の北西部にある。「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

023-004

熊本市

【タイトル】 西大手門と元太鼓櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

西大手门和元太鼓橹

城堡北、南和西侧的三座主城门被称为“大手门”，通向“本丸”※西北部的“西出丸”。三门中级别最高的是西大手门，也是正门。1632 年，熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)就任时，经由西大手门进入城堡，曾在此下轿深深鞠躬行礼。明治时代(1868-1912)政府军占领城堡时，拆除了原先的城门和被称作“橹”的塔楼。2003 年，木制大门被复原，但在 2016 年的地震中受损，目前它被拆下后存放起来以待重建。

紧靠西大手门西侧的塔楼被称为“元太鼓橹”，顾名思义，这里可能曾经保存了一个大太鼓。这座塔楼已经被拆除，也在等待重建。

※“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

＜繁体字＞

西大手門和元太鼓櫓

城北、南和西側的三座主城門被稱為「大手門」，通向「本丸」*西北部的「西出丸」。三門中級別最高的是西大手門，也是正門。1632 年，熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）就任時，經由西大手門進入熊本城，他曾在此下轎深深鞠躬行禮。明治時代（1868-1912）政府軍佔領時，拆除了原先的城門和被稱作「櫓」的塔樓。2003 年木製大門被復原，但在 2016 年的地震中受損，目前大門被拆下後存放起來以待重建。

緊靠西大手門西側的塔樓被稱為「元太鼓櫓」，顧名思義這裡可能曾經保存了一個大太鼓。這座塔樓已經被拆除，也在等待重建。

*「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

＜日本語仮訳＞

西大手門と元太鼓櫓

北・南・西の 3 つの大手門が、「本丸」※北西部の「西出丸」へと続いています。西にある門は、3 つの門の中で最も格式の高い、城郭の正門でした。熊本藩細川氏初代藩主・細川忠利（1586-1641）は、1632 年に藩主の座に就く際にこの門から入城し、駕籠から降りて深くお辞儀をしました。築城当時の門と櫓は、明治時代（1868–1912）に政府軍が城を占領した際に取り壊されたのです。2003 年には門が木造で復元されましたが、2016 年の地震で被害を受けています。現在は解体し保管されており、再建を待っているところです。

西大手門のすぐ西側にある元太鼓櫓の名前は、そこで太鼓が保管されていた可能性を示しています。この櫓は解体され、現在は再建待ちの状態です。

※「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

023-005

熊本市

【タイトル】 大天守と小天守、宇土櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

大天守、小天守和宇土橹

从这里可以远观熊本城的三大主要建筑物：左侧的“宇土橹”（塔楼），中间的“小天守”，右侧的“大天守”。“天守”是建在日本城堡中心的多层塔楼，既有攻防指挥功能，还象征着城主的权威。1877 年，萨摩（今鹿儿岛县）武士反对明治政府的叛乱导致了“西南战争”，大小天守就在战争爆发前被焚毁，后于 1960 年重建。宇土橹则为 17 世纪早期建城时的原始建筑，是国家指定重要文化财产。

除了大小上的明显差异外，三座建筑屋顶的屋檐也各不相同。大天守的特征是顶层凸窗上方有弓形的“唐破风”屋檐。大小天守柔和向下的曲线和宇土橹直线形的屋檐形成对应。宇土橹南侧是被称为“续橹”的长条形低矮建筑，曾沿南北石垣（石墙）延伸，但在 2016 年的地震中倒塌。

＜繁体字＞

大天守、小天守和宇土櫓

從這裡可以遠觀熊本城的三大主要建築物：左側的「宇土櫓」塔樓、中間的「小天守」、右側的「大天守」。「天守」是建在日本城中心的多層塔樓，既有攻防指揮功能，還象徵著城主的權威。1877 年，薩摩（今鹿兒島縣）武士反對明治政府的叛亂導致了「西南戰爭」，大小天守就在戰爭爆發前被焚毀，後於 1960 年重建而成。宇土櫓則為 17 世紀早期建城時的原始建築，被指定為國家重要文化財產。

除了大小上的明顯差異外，三座建築屋頂的屋簷也各不相同。大天守頂層的凸窗上方有弓形「唐破風」屋簷。大小天守柔和向下彎曲的曲線與宇土櫓（塔樓）直線形的屋簷形成對應。宇土櫓南側是被稱為「續櫓」的長條形低矮建築，曾沿南北石垣（石牆）延伸，但在 2016 年的地震中倒塌。

＜日本語仮訳＞

大天守と小天守、宇土櫓

ここは、熊本城の 3 つの主要構造物を一望できるスポットで、左手に「宇土櫓」、中央に「小天守」、右手に「大天守」が見えます。「天守」は城郭建築の中心をなす櫓で、武備を兼ねて、城主の権威の象徴でもあります。大小天守は、1877 年明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」の直前に焼失した元の建物に取って代わり、1960 年に復元されたものです。宇土櫓は 17 世紀初頭の築城当時の建築物であり、国の重要文化財に指定されています。

明らかな大きさの違いに加え、3 つの建物は屋根の切妻が異なることで区別されます。大天守の最上階は、出窓上部のうねるような曲線を描く「唐破風」の切妻が特徴的です。両天守の緩やかな下向きの曲線は、宇土櫓の直線の切妻と対を成しています。かつて宇土櫓の南側の石垣に沿って南北に伸びていた「続櫓」と呼ばれる長い低層の建物は、2016 年の地震で倒壊しました。

023-006

熊本市

【タイトル】 大天守と小天守の再建
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

重建大天守和小天守

“天守”是建在日本城堡中心的多层塔楼，既有攻防指挥功能，还象征着城主的权威。熊本城的两座天守最初建于 17 世纪的前几十年。1877 年，萨摩（今鹿儿岛县）武士发动叛乱反对明治政府，“西南战争”爆发，熊本城作为驻扎熊本的帝国陆军司令部被叛军围困。开战前夕，大小天守被不明原因的火灾摧毁。叛军最后以失败告终。直到 1945 年，城堡一直被用作陆军司令部。

1960 年，当地为了纪念第一代肥后熊本藩主加藤清正(1562-1611)去世 350 周年，根据旧照片和平面图重建了“天守阁”※。为了保护幸存的原始石垣（石墙），现天守阁被建在 40 米深的混凝土桩之上。熊本市民也为此做出了贡献，重建的每一块瓦片都由他们捐赠而来。1998 年，包括其他更多建筑的大规模城堡重建项目启动，人们如今看到的众多复原后的塔楼和大门，大部分都于 21 世纪初建造。

※熊本城的天守现被称为“天守阁”。

＜繁体字＞

重建大天守和小天守

「天守」是建在日本城中心的多層塔樓，既有攻防指揮功能，還象徵著城主的權威。熊本城的兩座天守最初建於 17 世紀的前幾十年。1877 年，薩摩（今鹿兒島縣）武士發起叛亂反對明治政府，「西南戰爭」爆發，熊本城作為駐紮熊本的帝國陸軍司令部被叛軍圍困。開戰前夕，大小天守被不明原因的火災摧毀。叛軍最終以失敗告終。直到 1945 年，熊本城一直被用作陸軍司令部。

1960 年，當地為了紀念第一代肥後熊本藩主加藤清正（1562-1611）逝世 350 週年，根據舊照片和平面圖重建了「天守閣」*。為了保護倖存的原始石垣（石牆），天守閣被建在 40 公尺深的混凝土樁之上。熊本市民也為此做出了貢獻，重建的每一塊瓦片都由他們捐贈而來。1998 年，更多建築的大規模熊本城重建項目啟動，人們現在看到的眾多復原後的塔樓和大門，大部分都於 21 世紀初建造。

*熊本城的天守現被稱為「天守閣」。

＜日本語仮訳＞

大天守と小天守の再建

「天守」は城郭建築の中心をなす櫓で、武備を兼ねて、城主の権威の象徴でもあります。熊本城の 2 つの天守は、17 世紀初頭の数十年間に建てられたものです。熊本城は明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」の直前の 1877 年、当時の陸軍熊本鎮台の司令部でしたが、反乱軍によって包囲され、原因不明の火事で焼失しています。この反乱軍の攻撃は失敗に終わりました。城は 1945 年まで陸軍の司令部として使用されていました。

1960 年には、初代肥後熊本藩主の加藤清正（1562-1611）の没後 350 周年を記念して、古い写真や平面図をもとに天守閣[※]が復元されました。現存する石垣を保存するため、天守閣は深さ 40m のコンクリート杭により支えられています。熊本県民は屋根瓦の一枚一枚に寄付をして、再建に貢献しています。1998 年には、他の多くの城郭建築物を再建する大規模な工事が開始されました。この取り組みにより、櫓や門の多くは 2000 年代前半に作られたものとなっています。

※熊本城の天守は、現在「天守閣」と称しています。

023-007

熊本市

【タイトル】 戌亥櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

戌亥橹

过去，日本有时会用起源于中国的十二生肖来表示方位。这座“戌亥橹”塔楼的名称由“戌”（狗）和“亥”（野猪）组成，表明它位于“西出丸”的西北角，而西出丸则位于“本丸”※西北部。

塔楼于 2003 年完成重建，其南侧的石垣（石墙）亦为重建，原墙在 1874 年至 1945 年帝国陆军使用城堡时被拆除。在 2016 年的地震中，塔楼下方的石垣倒塌，只剩下塔楼留在角石上勉强保持平衡。

※“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

＜繁体字＞

戌亥櫓

在舊時日本，有時會用起源於中國的十二生肖來表示方位。這座「戌亥櫓」塔樓的名稱由漢字「戌」（狗）和「亥」（野豬）組成，表明位於「西出丸」的西北角，而西出丸則位於「本丸」*西北部。

塔樓於 2003 年完成重建，其南側的石垣（石牆）亦為重建，原牆在 1874 年至 1945 年帝國陸軍使用熊本城時被拆除。在 2016 年的地震中，塔樓下方的石垣倒塌，只剩下塔樓留在角石上勉強保持平衡。

*「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

＜日本語仮訳＞

戌亥櫓

昔の日本では、方位を中国起源の十二支の動物で表すことがありました。この櫓の名前は「戌（犬）」と「亥（猪）」の漢字からなり、「本丸」※北西部にある「西出丸」の北西の隅に位置していることを示しています。

櫓は 2003 年に復元されたもので、南側の石垣も同様に、1874 年から 1945 年まで帝国陸軍が城を使用していた際に取り壊された元の石垣を復元したものです。2016 年の地震では、櫓の下の石垣が崩壊し、角石の上で辛うじてバランスを保っている状態です。

※「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

023-008

熊本市

【タイトル】 石垣の再建
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

石垣（石墙）的重建

在 2016 年地震中，城堡的许多石垣纷纷倒塌，这里是存放碎石的众多地点之一，约有 4000 枚。在搬到此处之前，石块的倒塌现场都已经被拍摄下来，之后又对每一块石头的外侧面进行拍摄记录并加以标记。

标记分为三个部分：一个字母表示石垣的大致位置（例如，“h”代表“本丸”，honmaru 的首字母）；一个数字表示石块来自哪座具体的石垣；第二个数字则表示收集来的石块被放置的顺序。熊本城约有 980 面独立石垣，需要将多达 7 万到 10 万枚石块重归原处。

＜繁体字＞

石垣（石牆）的重建

在 2016 年地震中，許多熊本城中的石垣紛紛倒塌，現在這裡是存放碎石的眾多地點之一，約有 4000 枚石塊。在搬到此處之前，石塊倒塌在原地時的樣子都已經被拍攝下來，之後又對每一塊石塊的外側形狀進行了拍攝記錄以及標記。

標記分為三個部分：一個字母表示石垣的大致位置（例如，「h」代表「本丸」，honmaru 的第一個字母）；一個數字表示石塊來自哪座具體的石垣；第二個數字則表示收集來的石塊被放置的順序。熊本城約有 980 面獨立石垣，需要將多達 7 萬到 10 萬枚石塊重歸原處。

＜日本語仮訳＞

石垣の再建

ここは、2016 年の地震で崩壊した石垣の石を保管するために使われている多くの場所の一つとして約 4000 個の石が保管されています。ここに移される前、これらの石は崩壊現場で写真撮影されました。その後、それぞれの石は、外側の面を撮影して形を記録した上で、印がつけられたのです。

印は 3 つの部分で構成され、石垣のおおよその位置を示す文字（例：「本丸」の頭文字の「h」）、石が具体的にどの石垣で使われていたかを示す番号、石を回収した順番を示す 2 つ目の番号が記されています。熊本城には約 980 面の石垣があり、7～10 万個の石を元の場所に戻す必要がありま

す。

023-009

熊本市

【タイトル】 北大手櫓門跡と石垣の再建
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

北大手橹门遗址和石垣（石墙）的重建

熊本城有北、南、西三座被称为“大手门”的城门，通向“本丸”※西北部的“西出丸”。这里是“北大手橹门”遗址，大门与被称为“橹”的塔楼连在一起。

通向大门的道路上会不断出现直角拐角，这是早期的现代城堡刻意设计的巧妙布局，旨在减缓进攻者的速度，为防御者提供攻击的机会。这种特征以量米的方形木盒（枡）为名，以“枡形”著称。

该门在明治时代(1868-1912)某个时期被拆除，石垣则在 2016 年的地震中大面积弯曲变形。为了方便人们出入加藤神社，目前用砂浆固定。

※“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

＜繁体字＞

北大手櫓門遺址和石垣（石牆）的重建

熊本城有北、南、西三座被稱為「大手門」的城門，通向「本丸」*西北部的「西出丸」。這裡是「北大手櫓門」遺址，大門與被稱為「櫓」的塔樓連在一起。

通向大門的道路會反覆出現直角拐點，這是早期的現代城刻意設計的巧妙佈局，旨在減緩入侵者攻佔的速度，為防禦者提供攻擊的機會。這種防禦設計是以量米的方形木盒（枡）為名，稱為「枡形」。

該門在明治時代（1868-1912）某一時期被拆除，石垣則在 2016 年的地震中受損導致大面積彎曲變形。目前用砂漿固定，以方便人們出入加藤神社。

*「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

＜日本語仮訳＞

北大手櫓門跡と石垣の再建

熊本城には、「本丸」※北西部の西出丸へと続く３つの大手門が、北・南・西にそれぞれ１つずつありました。ここは、櫓と一体となった「北大手櫓門」の跡地です。

門に続く道は直角のカーブを繰り返しています。これは、近世の城郭設計に見られる周到な工夫で、攻撃側の動きを鈍らせると同時に、防御側による攻撃側への射撃を可能にすることを意図したものです。この特徴は、米の計量に用いる木製の箱（枡）にちなみ、「枡形」として知られています。

この門は明治時代（1868-1912）のある時点で撤去され、2016 年の地震では石垣が大きく座屈しました。石垣は現在、加藤神社への参拝を可能にするために、モルタルで固定されています。

※「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

023-010

熊本市

【タイトル】 宇土櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

宇土橹

　　在江户时代(1603-1867)，熊本城共有 5 座五层的“橹”（瞭望攻击用的塔楼），“宇土橹”是唯一幸存下来的一座。高达 19 米的塔楼矗立于 21 米高的安山岩石基之上，它不仅是日本最高的城堡塔楼，也是日本现存第四高的原始城堡建筑，仅次于姬路城、松本城和松江城的天守阁。因其宏大规模和悠久历史，它也被誉为“熊本城第三天守阁”，被指定为国家重要文化财产。

　　2016 年的地震损坏了塔楼的灰泥墙和地板，还导致部分石基严重弯曲变形。此外，一排与塔楼南侧相连、被称为“续橹”的长条形低矮建筑也在地震中完全倒塌。

＜繁体字＞

宇土櫓

　　在江戶時代（1603-1867），熊本城共有 5 座五層的「櫓」（瞭望攻擊用的塔樓），「宇土櫓」是唯一倖存下來的一座。高達 19 公尺的塔樓矗立於 21 公尺高的安山岩石基之上，不僅是所有日本城中最高的塔樓，也是日本現存第四高的原始城建築，僅次於姬路城、松本城和松江城的天守閣。因其宏大規模和悠久歷史，也被譽為「熊本城第三天守閣」，被指定為國家重要文化財產。

　　2016 年的地震損壞了塔樓的灰泥牆和地板，還導致部分石基嚴重彎曲變形。此外，一排與塔樓南側相連、被稱為「續櫓」的長條形低矮建築也在地震中完全倒塌。

＜日本語仮訳＞

宇土櫓

　江戸時代（1603–1867）の熊本城には 5 階建ての櫓（偵察や射撃のための高楼）が 5 棟ありましたが、そのうち唯一現存するのが「宇土櫓」です。高さ 21m の安山岩の台座の上に建つ同 19m の櫓は、日本一高い櫓であるだけでなく、姫路城、松本城、松江城の天守閣に次ぎ、現存する城郭建築物の中で全国第 4 位の高さを誇っています。その大きさと古さから「熊本城の第三の天守閣」という呼び名が付けられており、国の重要文化財に指定されています。

　2016 年の地震では漆喰の壁や床が破損し、石造りの台座の一部が大きく座屈するなどの被害を受けました。他にも「続櫓」と呼ばれる、宇土櫓と南側で繋がっていた長い低層の建物も全壊しています。

023-011

熊本市

【タイトル】 天守閣：再建された天守
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

天守阁：重建的天守

“天守”是建在日本城堡中心的多层塔楼，既有攻防指挥功能，还象征着城主的权威。熊本城最初的天守在 1877 年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱导致的“西南战争”开战前夕被烧毁，现在的“天守阁”是现代复原建筑，由建筑历史学家藤冈通夫根据旧平面图和照片设计，采用钢筋混凝土于 1960 年建成。

大天守高 30 米，地上 6 层，地下 1 层；小天守高 19 米，地上 4 层，地下 1 层。大天守值得留意的特色是，凸窗上方弓形的“唐破风”屋檐，以及石基上方裸露的白色木梁。小天守下面的石垣（石墙）上则有被称为“忍者返”的长铁钎倒刺，在细节处体现了备战机制。白色石膏装饰与黑色木隔板形成了鲜明对比，这也成为了熊本城的象征。

2021 年 6 月 28 日，震后历经 5 年修复，熊本城天守阁内部终于重见天日，开始对公众开放。

＜繁体字＞

天守閣：重建的天守

「天守」是建在日本城中心的多層塔樓，既有攻防指揮功能，也象徵城主的權威。熊本城最初的天守在 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂導致的「西南戰爭」開戰前夕被燒毀，現在的「天守閣」是現代復原建築，由建築歷史學家藤岡通夫根據舊平面圖和照片設計，採用鋼筋混凝土於 1960 年建成。

大天守高 30 公尺，地上 6 層，地下 1 層；小天守高 19 公尺，地上 4 層，地下 1 層。大天守值得留意的特色是，凸窗上方弓形的「唐破風」屋簷，以及石基上方裸露的白色木梁。小天守下面的石垣（石牆）上則有被稱為「忍者返」的長鐵釺倒刺，從細節處體現了備戰機制。白色石膏裝飾與黑色木隔板形成了鮮明對比，這也成為了熊本城的象徵。

2021 年 6 月 28 日，震後歷經 5 年修復，熊本城天守閣內部終於重見天日，開始對大眾開放。

＜日本語仮訳＞

天守閣：再建された天守

「天守」は城郭建築の中心をなす櫓のことで、武備を兼ねた、城主の権威の象徴でもあります。熊本城の天守は、「天守閣」と呼ばれる現代に再建された建物です。元の天守は、1877 年の明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」の直前に焼失しました。現在の天守閣は、建築史家の藤岡通夫氏が古い平面図や写真をもとに設計したもので、1960 年に鉄筋コンクリートで建てられています。

大天守は高さ 30 メートル、地上 6 階地下 1 階建て、小天守は高さ 19 メートル、地上 4 階地下 1 階建てになります。大天守は、出窓の上部を覆う丸みを帯びた唐破風の屋根や、天守台の上に露出した白塗りの木の梁が特徴的です。小天守の石垣の上には「忍び返し」と呼ばれる敵の侵入を防ぐ逆さの鉄串の突起が設置されるなど、細かなところに戦に備えた仕掛けがあります。白漆喰と黒木の下見板による強いコントラストが、熊本城を象徴する特徴となっています。

地震発生後 5 年間にわたる復旧工事が終え、2021 年 6 月 28 日より、熊本城天守閣の内部の一般公開が始まりました。

023-012

熊本市

【タイトル】 平櫓と不開門
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

平櫓和不开门

在 2016 年地震之前，单层结构的“平橹”（塔楼）矗立在城堡东北角 18 米高的石垣（石墙）上，旁边就是两座天守阁。由于受到地震的影响，平橹下面的石垣弯曲变形，建筑物严重倾斜。现在这座塔楼被解体保存。

平橹的东侧是“不开门”，这是自江户时代(1603-1867)唯一幸存下来的原始“橹门”（塔楼城门）。根据传说，这扇门始终保持不开是为了防止来自东北的邪灵侵入，只有在运输不洁之物（比如尸体）出城时才会打开。大门上层的塔楼传统上用作储藏室，它在地震中倒塌，因此已被拆除等待修复。

这两处建筑都是国家指定重要文化财产。

＜繁体字＞

平櫓和不開門

在 2016 年地震之前，單層樓的「平櫓」塔樓矗立在熊本城東北角 18 公尺高的石垣（石牆）上，旁邊就是兩座天守閣。由於地震的影響，平櫓下面的石垣彎曲變形，建築物嚴重傾斜，現已將這座塔樓拆除並保存起來。

平櫓塔樓的東面是「不開門」，這是自江戶時代（1603-1867）唯一倖存下來的原始「櫓門」（塔樓城門）。根據傳說，這扇門始終保持不開是為了防止來自東北的邪靈侵入，只有在運輸不潔之物（比如屍體）出城時才會打開。大門上層的塔樓傳統上是當作儲藏室，但塔樓在地震中倒塌，因此已被拆除等待修復。

這兩處建築都是國家指定重要文化財產。

＜日本語仮訳＞

平櫓と不開門

2016 年の地震以前、2 つの天守閣の隣には、城の北東の隅にある高さ 18m の石垣の上に「平櫓」（平屋建て）が建っていました。しかし、地震の影響でその下の石垣が座屈し、建物が大きく傾いてしまったのです。建物は保存するために解体されています。

平櫓の東側には、江戸時代（1603–1867）の櫓門で唯一現存する「不開門」があります。伝説によると、この門は北東から来ると考えられていた悪霊を追い払うために閉ざされ、死体などの穢れたものを城外に運び出す目的に限って開かれたそうです。従来は保管庫として使われていた門の上階が地震で倒壊してしまったため、建物は解体されて修復を待っています。

平櫓と不開門は国の重要文化財に指定されています。

023-013

熊本市

【タイトル】 北十八間櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

北十八间橹

“北十八间橹”矗立在“本丸”※北角，是一座长 40 米的钩形木结构单层塔楼，也是国家指定重要文化财产。它建于江户时代(1603-1867)早期，立于高 20 米的石垣（石墙）之上，西邻“五间橹”，南接“东十八间橹”。楼名的字面意思是“北方长十八间的塔楼”，“间”是一种古老的长度计量单位，一间大约等于 1.82 米。比起那些以源自中国的十二生肖对应方位而命名的塔楼，“北十八间橹”这个名字显然更直白。

在 2016 年的地震中，塔楼和下面的石垣都倒塌了，残件都已经被保存起来，等待修复和重建。

※“丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。

＜繁体字＞

北十八間櫓

「北十八間櫓」矗立在「本丸」*北角，是一座高 40 公尺的鉤形木結構單層塔樓，也是國家指定重要文化財產。塔樓建於江戶時代（1603-1867）早期，立於高 20 公尺的石垣（石牆）之上，西鄰「五間櫓」，南接「東十八間櫓」。樓名的字面意思是「北方長十八間的塔樓」，「間」是一種古老的長度計量單位，一間大約等於 1.82 公尺。比起那些以源自中國的十二生肖對應方位而命名的塔樓，「北十八間櫓」這個名字顯然更直白。

在 2016 年的地震中，塔樓和下面的石垣都倒塌了，殘骸都已經被保存起來，等待修復和重建。

*「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

＜日本語仮訳＞

北十八間櫓

全長 40m、「本丸」※の北隅にあった木造平屋建ての鉤形の「北十八間櫓」は、国の重要文化財に指定されています。この櫓は江戸時代（1603–1867）初期のもので、高さ 20m の石垣の上に建っており、南では「東十八間櫓」、西では五間櫓とつながっていました。「北にある長さ 18 間の櫓」（「間」は昔の単位で、およそ 1.82m に相当します）を意味するこの名前は、方位を表す中国起源の干支の動物にちなんで名付けられた他の櫓よりも意味が明快です。

2016 年の地震では、櫓とその下の石垣の両方が崩壊しました。これらの部材は今、修復と再構築のために保管されています。

※「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

023-014

熊本市

【タイトル】 東十八間櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

东十八间橹

“东十八间橹”是一座建于 17 世纪早期的木结构塔楼，被指定为国家重要文化财产。“间”是一种古老的长度计量单位，一间大约等于 1.82 米。奇怪的是，虽然都叫“十八间”，这座塔楼的长度为 34 米，但相邻的“北十八间橹”塔楼却长达 40 米。

在 2016 年的地震中，塔楼和下面的石垣（石墙）全部倒塌，压在了下面的神社事务所上。目前，从这一地点收集的 1900 枚石块和其他结构材料已经被分类、编目并妥善存放，正等待修复工作的开始。

＜繁体字＞

東十八間櫓

「東十八間櫓」是一座建於 17 世紀早期的木結構塔樓，被指定為國家重要文化財產。「間」是一種古老的長度計量單位，一間大約等於 1.82 公尺。奇怪的是雖然都叫「十八間」，這座塔樓的長度實際為 34 公尺，但相鄰的「北十八間櫓」塔樓卻長達 40 公尺。

在 2016 年的地震中，塔樓和下方的石垣（石牆）全部倒塌，壓在了下面的神社事務所上。目前從這一地點收集的 1900 枚石塊和其他結構材料已經被分類、編目並妥善存放，正等待修復工作的開始。

＜日本語仮訳＞

東十八間櫓

「東十八間櫓」（「東にある長さ 18 間の櫓」）は、17 世紀初頭に建てられた木造の櫓です。この櫓は国の重要文化財に指定されています。「間」とは昔の単位で、およそ 1.82 メートルに相当。不思議なことに、この櫓の長さが 34 メートルなのに対し、隣の「北十八間櫓」（「北にある長さ 18 間の櫓」）は全長 40 メートルもありました。

2016 年の地震では、櫓とその下の石垣が倒壊し、下の社務所に落下しました。現在、この場所から回収された 1900 個の石材やその他の構造材が、整理・目録化した上で保管され、修復工事の開始を待っています。

023-015

熊本市

【タイトル】 国指定特別史跡：熊本城
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

国家特别史迹：熊本城

熊本城规模宏大，气势磅礴，再加上独具魅力的黑白色调对比，令其跻身“日本三大名城”之列，并被指定为国家特别史迹。1588 年，加藤清正(1562-1611)成为肥后国（今熊本县）北部领主时，今日城堡的西南边已有一座城池。1599 年，加藤清正开始在旧城东北的茶臼山上建造新城堡，并于 1600 年建成了大天守。1607 年熊本城完成初步建设，包括 1 座天守，49 座橹（塔楼），18 座橹门，29 座城门，城墙全长 5.3 公里，占地约 98 万平方米。几十年后，小天守落成。

历经 400 多年，熊本城从 1877 年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”和 1889 年、2016 年的两次大地震中幸存下来，目前正在进行大规模的修复工作。

＜繁体字＞

國家特別史跡：熊本城

熊本城規模宏大，氣勢磅礴，再加上獨具魅力的黑白色調對比，令其躋身「日本三大名城」之列，並被指定為國家特別史跡。1588 年，加藤清正（1562-1611）成為肥後國（今熊本縣）北部領主時，今日城西南邊已有一座城池。1599 年，加藤清正開始在舊城東北的茶臼山上建造新城，並於 1600 年建成了大天守。1607 年熊本城初步建成，包括 1 座天守，49 座櫓（塔樓），18 座櫓門，29 座城門，城牆全長 5.3 公里，占地約 98 萬平方公尺。幾十年後，小天守落成。

歷經 400 多年，熊本城從 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而引發的「西南戰爭」和 1889 年、2016 年的兩次大地震中倖存下來，目前正在進行大規模的修復工程。

＜日本語仮訳＞

国指定特別史跡：熊本城

熊本城は、その規模と荘厳さに、白と黒を基調とした独特の色使いが相まって、日本、日本三名城の一つに数えられており、国の特別史跡に指定されています。1588 年に加藤清正（1562-1611）が肥後国（現熊本県）北部の領主となったとき、現在の城域の南西部にはすでに城がありました。加藤清正は、1599 年に旧城の北東部の茶臼山で新しい城の築城に着手し、1600 年には大天守を完成させています。1607 年に最初の築城が完了した熊本城は、天守 1 基、櫓 49 基、櫓門 18 基、城門 29 基、周囲 5.3km の城郭を備え、敷地面積は約 98 万平方メートルにのぼりました。その数十年後には小天守が完成しています。

400 年以上の歳月を経て、熊本城は 1877 年明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」や、1889 年と 2016 年の 2 度の大地震を耐え抜きました。現在、大規模な修復工事が行われています。

・

023-016

熊本市

【タイトル】 長塀
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

长塀

这段沿着熊本城南侧绵延 242 米的长塀，是国家指定的重要文化财产。日本的城墙大多相隔不远就会有凸起的射击口，这样的大段直线长塀非常少见。最早建造城堡时，这道城墙的中间曾有一扇城门，但之后被封闭了。石垣（石墙）采用“嵌楔砌法”筑成，使用的石块经过粗凿被拼接起来，这种技术比使用未加工天然石块的“毛面砌法”要更有序，但不如用精凿成条石的“切入砌法”来得精确。干砌石垣的上方是一段土墙，土墙下部贴着黑色隔板，上部是白色灰泥，顶部则覆盖着瓦片，这种黑白对比也正是熊本城的标志。城墙旁的坪井川经筑城主加藤清正(1562-1611)改造，流向变成与城墙平行，成为了一条内护城河。

＜繁体字＞

長塀

這段沿著熊本城南側綿延 242 公尺的長塀，是國家指定的重要文化財產。日本的城牆大多相隔不遠就會有凸起的射擊口，這樣的大段直線長塀非常罕見。最早建造城時，這道城牆的中間曾有一扇城門，但之後被封閉了。石垣（石牆）採用「嵌楔砌法」築成，使用的石塊經過粗切後拼接起來，比使用未加工天然石塊的「毛面砌法」要更有次序，但不如用精切成條石的「切入砌法」來得精確。乾砌石垣的上方是一段土牆，其下部貼著黑色隔板，上部是白色灰泥，頂部則覆蓋著瓦片，這種黑白對比也正是熊本城的標誌。城牆旁的坪井川經築城主加藤清正（1562-1611）改造，流向改變為與城牆平行，成為了一條內護城河。

＜日本語仮訳＞

長塀

日本の城郭では、銃眼が突き出ていない部分が長く続く塀はほとんどなく、城郭南側に沿った全長 242m のこの直線的な塀は珍しいものです。この長塀は国の重要文化財に指定されています。築城当時は途中に門がありましたが、後に封鎖されました。石垣は荒く割った石をはめ込む石積み技法

（打ち込みはぎ）で作られています。この技法は無加工の天然石（野面積み）と比べると整っていますが、完璧に割った石（切り込みはぎ）ほど緻密ではありません。石垣の上にある土壁は、下部が黒塗りの下見板張り、上部には白い漆喰が施されており、全体に瓦が葺かれています。この白黒のコントラストは熊本城の象徴となっています。石垣に平行して流れる坪井川は、内堀として利用するために築城主の加藤清正（1562-1611）によって改修されました。

023-017

熊本市

【タイトル】 馬具櫓
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

马具橹

“马具橹（塔楼）”被认为是马具的储藏室，但对此并无史料佐证。江户时代(1603-1867)，曾有一座被称为下马桥的木桥架在这里的河上。由于马具橹俯瞰着城堡的一个重要入口（可能也包括大手门），因此它在战斗中还起着防御阵地的作用。

在 1877 年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致“西南战争”爆发时，为了防御叛军袭击，原先的塔楼被拆除，其石基被改造成了炮台。现在的建筑于 2014 年复原，下方石垣（石墙）因 2016 年的地震弯曲变形，最终在余震中倒塌。

＜繁体字＞

馬具櫓

「馬具櫓」塔樓被認為是馬具的儲藏室，儘管並沒有記載能證實這一點。在江戶時代（1603-1867），曾有一座被稱為下馬橋的木橋架於河上。由於馬具櫓塔樓俯瞰著城的一個重要入口（可能也包括大手門），所以這裡也是戰鬥中的防禦陣地。

在 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而引起「西南戰爭」時，為備戰叛軍的襲擊，原先的塔樓被拆除，其石基被改造成了炮台。現在的塔樓於 2014 年復原，下方石垣（石牆）因 2016 年的地震彎曲變形，最終在餘震中倒塌。

＜日本語仮訳＞

馬具櫓

馬具櫓は馬具の保管庫として使われていたと考えられていますが、それを裏付ける記録はありません。江戸時代（1603–1867）には、ここに下馬橋と呼ばれる木造の橋が架かっていました。馬具櫓は、城の重要な入り口（おそらく大手門も）を見下ろす場所に位置していたことから、戦いの際には防御の役割も果たしていたと考えられます。

元の建物は、1877 年「西南戦争」の際に明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の反乱軍の攻撃に備えて解体され、石造りの台座部分は砲台に改造されました。現在の建物は 2014 年に復元されたものです。2016 年の地震では構造物の下の石垣が座屈し、余震でついに倒壊しました。

023-018

熊本市

【タイトル】 天守の修復
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

天守的复原

2017 年，熊本市市长大西一史将修复熊本城的两座天守列为最优先事项，并宣布它们将成为熊本市在 2016 年地震后复兴的象征。修复项目从“本丸”※1 开始进行，因为如果先修复外墙和塔楼城门的话，可能会阻碍重型设备进驻，所以从内往外更为合理。

2017 年 3 月，两条可供重型机械进出的斜坡完工，4 月开始搭建施工脚手架。2018 年 4 月，大天守的屋顶修复，同年 7 月开始重新堆积大天守的石基。2019 年 10 月，大天守的外观已经完全复原，并于 2021 年春季完成了两座天守内部的抗震加固工程。

2021 年 6 月 28 日，震后历经 5 年修复，熊本城天守阁※2 内部终于重见天日，开始对公众开放。

※1 “丸”是指城堡内的防御空间。城堡从内至外通常有“本丸”、“二之丸”、“三之丸”等，其中“本丸”是城堡中最重要的区域，多为天守和城主的住所。
※2 熊本城的天守现被称为「天守阁」。

＜繁体字＞

天守的復原

2017 年，熊本市市長大西一史將修復熊本城的兩座天守列為最優先事項，並宣佈兩座天守將成為熊本市在 2016 年地震後復興的象徵。修復項目從「本丸」*1 開始進行，因為如果先修復外牆和塔樓城門的話，可能會阻礙重型設備進駐，所以從內往外更為合理。

2017 年 3 月，兩條可供重型機械進出的斜坡竣工，4 月開始搭建施工腳手架。2018 年 4 月，大天守的屋頂修復，同年 7 月開始重新堆積大天守的石基。2019 年 10 月，大天守的外觀已經完全復原，並於 2021 年春季完成了兩座天守內部的抗震加固工程。

2021 年 6 月 28 日，震後歷經 5 年修復，熊本城天守閣*2 內部終於重見天日，開始對大眾開放。

*1 「丸」是指城內的防禦空間。城從內至外通常有「本丸」、「二之丸」、「三之丸」等，其中「本丸」是城中最重要的區域，多為天守和城主的住所。

*2 熊本城的天守現被稱為「天守閣」。

＜日本語仮訳＞

天守の修復

2017 年、熊本市の大西一史市長は、2 つの天守の修復を最優先課題に掲げ、2016 年の地震から同市が復興したシンボルにすることを宣言しました。外壁や櫓門を修復すると、重機の交通に支障をきたす可能性があるため、「本丸」[※1] から修復工事を開始することが現実的な合理性にかなっていたのです。

2017 年 3 月には、重機のためのアクセススロープ 2 本完成し、4 月には工事用足場の建設を手始めに作業が開始。2018 年 4 月には大天守の屋根の修復が完了し、2018 年 7 月には大天守の天守台の積み直し工事が始まりました。2019 年 10 月に大天守の外観は完全に修復され、2021 年春には両天守内部の耐震補強工事が完了しています。

地震発生後 5 年間にわたる復旧工事を終え、2021 年 6 月 28 日より、熊本城天守閣[※2] の内部の一般公開が始まりました。

※1 「丸」とは城郭の内部、防衛用の空間のこと。内側から「本丸」、「二の丸」、「三の丸」などと称し、「本丸」は通常、天守と城主の居館がある最も重要な空間。

※2 熊本城の天守は、現在「天守閣」と称しています。

023-019

熊本市

【タイトル】 天守の損傷
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

天守的受损情况

2016 年地震期间，日本广播协会 NHK 播放了从熊本城大天守如同升腾起了烟雾一般的影像。所谓的“烟雾”，其实是地震剧烈摇晃时因屋顶瓦片脱落而产生的尘埃。两座天守都失去了装饰在屋脊顶端、拥有虎头鱼身的神兽“鯱”(Shachihoko)，并且大天守上掉落的瓦片要比小天守多得多。两者的混凝土墙和地板也均出现了明显的裂缝。大天守 6 楼的立柱受损特别严重。小天守 1 楼轻微下沉，入口倒塌，石基内部向内坍塌，外部严重扭曲并塌陷。相比之下，大天守的石基仅仅受到了内部损坏，外观几乎没有变化。

＜繁体字＞

天守的受損情況

2016 年地震期間，日本廣播協會 NHK 播放了從熊本城大天守如同升騰起了煙霧一般的影像。所謂的「煙霧」，其實是因地震劇烈搖晃時屋頂瓦片脫落而產生的塵埃。兩座天守都失去了裝飾在屋脊頂端、擁有虎頭魚身的神獸「鯱」（Shachihoko），而且大天守上掉落的瓦片比小天守要多得多。兩者的混凝土牆和地板也均出現了明顯的裂縫。大天守 6 樓的立柱受損特別嚴重。小天守則 1 樓輕微下沉，入口倒塌，石基內部向內坍塌，外部遭受了嚴重的扭曲並塌陷。相比之下，大天守的石基僅僅受到了內部損壞，外觀幾乎沒有變化。

＜日本語仮訳＞

天守の損傷

2016 年の地震の際、日本の国営放送局である NHK は、大天守から煙のようなものが立ち昇っている映像を流しました。その「煙」とは、揺れで屋根瓦が外れた際に生じた埃でした。両天守は、屋根の棟の両端に取り付けられた装飾であり、魚の体と虎の頭を持つ「鯱」を失いました。また、大天守は小天守よりも多くの瓦を失ったのです。両天守のコンクリートの壁や床には大きな亀裂が生じました。大天守は特に 6 階の柱の損傷が激しく、小天守は 1 階がわずかに沈下しましたが、入口は倒壊して

います。小天守の天守台の内部は内向きに倒壊し、外部は大きく座屈と倒壊が見られました。これに対し、大天守の天守台の被害は内部のみで、外観はほとんど変化していません。

023-020

熊本市

【タイトル】 闇り通路（「暗い通路」）
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

暗道（地下通路）

“暗道”是一条 7 米宽的 T 形地下通道，位于「本丸御殿」下方。较长的一条东西向通道长 82 米，较短的那条南北向通道长 44 米。通道两边是厚厚的石墙，用砂浆粘合，以防止雨水渗入。沿着东西向通道走到中间，有一段台阶通向上方本丸御殿的会客大厅。

本丸御殿虽然于 2005 年进行了部分修复，但构成通道的这部分石基是建城时的原始结构。上面本丸御殿中那些装饰得富丽堂皇的榻榻米房间，主要供大名（日本封建时代的领主）用于正式会议和举行仪式，而非生活空间。

＜繁体字＞

地下通道（黑暗通道）

「地下通道」是一條 7 公尺寬的 T 形地下通道，位於「本丸御殿」下方，較長的一條東西向通道長 82 公尺，較短的那條南北向通道長 44 公尺。通道兩側是厚厚的石牆，用砂漿黏合，以防止雨水滲入。沿著東西向通道走到中間，有一段台階通向上方本丸御殿的會客大廳。

本丸御殿雖然於 2005 年進行了部分修復，但構成通道的這部分石基是建城時的原始結構。上面本丸御殿中那些裝飾得富麗堂皇的榻榻米房間，主要供大名（日本封建時代的領主）用於正式會議和舉行儀式，而非生活起居空間。

＜日本語仮訳＞

闇り通路（「暗い通路」）

「闇り通路」は、「本丸御殿」の下を通る幅 7 メートルの T 字型の地下道。長い方は東西 82 メートル、短い方は南北 44 メートルの長さです。雨水を防ぐために漆喰で固められた厚い石の壁があります。東西の通路の途中には階段があり、上にある本丸御殿の大広間へと続いています。

本丸御殿は 2005 年に部分的に復元されたものですが、この通路を構成する石造りの基礎は築城当時のままです。上の本丸御殿にある豪華な装飾が施された畳の部屋は、主に大名（日本の封建時代の領主）家が公式の会議や儀式のために使用したもので、生活空間ではありませんでした。

023-021

熊本市

【タイトル】 加藤清正公像
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

加藤清正像

这座建于 1979 年的铜像，以加藤清正(1562-1611)生前的肖像为原型。作为肥后国领主，他在 1599 年到 1607 年督造了熊本城，并成为肥后熊本藩第一代藩主。他留着标志性的胡须，头戴长乌帽子（一种类似当时朝臣戴的黑色高帽），手持武将指挥部队时所用的带布条的指挥棒“采配”。

雕像比真人略大一些，在男人们普遍长得比今天矮小的时代，加藤清正身材高大，是一位名副其实的“大人物”。1588 年，他首次抵达肥后国（今熊本县），最初只是掌管肥后的北半部，但因其在 1600 年关原之战中助一代枭雄德川家康(1543-1616)统一日本，又被授予南半部。加藤清正通过无数防洪和开垦工程，为今天的熊本奠定了基础。

＜繁体字＞

加藤清正像

這座建於 1979 年的銅像，以加藤清正（1562-1611）生前的肖像為原型。作為肥後國領主，他在 1599 年到 1607 年督造了熊本城，並成為肥後熊本藩第一代藩主。他留著標誌性的鬍鬚，頭戴長烏帽子（一種類似當時朝臣戴的黑色高帽），並手持武將指揮部隊時所用的、帶布條的指揮棒「采配」。

雕像比真人略大一些，在男人們普遍長得比今日矮小的時代，加藤清正身材高大，是一位名副其實的「大人物」。1588 年，他首次抵達肥後國（今熊本縣），最初只是掌管肥後的北半部，但因其在 1600 年關原之戰中助一代梟雄德川家康（1543-1616）統一日本，又被授予南半部。加藤清正透過無數防洪和開墾工程，為今日的熊本奠定了基礎。

＜日本語仮訳＞

加藤清正公像

1979 年に作られたこの銅像は、加藤清正（1562-1611）の生前の肖像画を基にしたものです。加藤清正は、1599 年から 1607 年にかけ、初代肥後熊本藩主として熊本城の築城を監督しまし

た。トレードマークの顎髭を蓄え、長烏帽子（黒い縦長の帽子の一種で、公家が着用していたものに似ています）をかぶり、武将が兵の指揮に使った房付きの「采配」棒を握っています。

像は等身大よりやや大きめのサイズです。清正は、一般的に現在よりも男性の身長が低かった時代には大男でした。彼が最初に肥後国（現在の熊本県）に来たのは 1588 年のことです。当初は北半分のみを領していましたが、1600 年の関ヶ原の戦いで勝利に貢献し、徳川家康（1543-1616）を天下統一に導いたことで、南半分の領土を与えられました。清正は数々の治水工事や干拓工事を行い、今日の熊本の礎を築いたのです。

023-022

熊本市

【タイトル】 桜の馬場 城彩苑
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

樱之马场 城彩苑

这一地区重现了 17 世纪“城下町”（围绕城堡修建的城市）繁荣喧嚣的气氛，是体验熊本美食、文化和历史的好去处。20 多家餐厅分布其间，不乏一些著名老字号的分店，同时还有不少食品店，均有熊本经典美食出售。当地特产三大招牌是“马肉刺身”（生马肉片）、“芥末莲藕”（藕孔中塞满黄芥末和味噌的油炸藕片）和“冷不丁团子”（红薯和豆沙馅团子）。此外，不同季节还有不同乐趣：冬天有柚子姜茶，夏天则有夜市开放。

“城彩苑”中央有一个带顶棚的户外舞台，“熊本城迎宾武将队”（一群打扮成武士的表演者）会用通俗易懂且充满趣味的表演来重现熊本城的历史。在“熊本城博物馆涌涌座”，来访者可以通过虚拟现实之旅和投影映射体验来探索城堡历史，也可以参与体验江户时代(1603-1867)的日常、达官贵人的生活，以及发掘熊本城筑城秘密等各种项目。角色扮演(Cosplay)爱好者可以在博物馆大厅租借服装，装扮成忍者、武士或“町娘”（年轻小镇姑娘）游览熊本城。

＜繁体字＞

櫻之馬場 城彩苑

這片地區重現了 17 世紀「城下町」（圍繞城修建的城市）繁榮喧囂的氣氛，是體驗熊本美食、文化和歷史的好去處。20 多家餐廳分佈其間，其中不乏一些著名老字號的分店，同時還有不少食品店，均有熊本經典美食出售。當地特產三大招牌是「馬肉刺身」（生馬肉片）、「芥末蓮藕」（藕孔中塞滿黃芥末和味噌的油炸藕片）和「即時糰子」（紅薯和豆沙餡糰子）。此外，還有季節限定的樂趣：冬天供應柚子薑茶，夏天則有夜市。

「城彩苑」中央有一個帶頂棚的戶外舞台，「熊本城迎賓武將隊」（一群打扮成武士的表演者）會用通俗易懂且充滿樂趣的表演來重現熊本城的歷史。在「熊本城博物館湧湧座」，參觀者可以透過虛擬實境之旅和光雕投影體驗來探索熊本城歷史，也可以參與體驗江戶時代（1603-1867）的日常、達官貴人的生活，以及發掘熊本城築城秘密等各種體驗活動。角色扮演（Cosplay）愛好者可以在博物館大廳租借服裝，裝扮成忍者、武士或「町娘」（城中年輕姑娘）遊覽熊本城。

＜日本語仮訳＞

桜の馬場 城彩苑

　このエリアでは17世紀の「城下町」（城を中心に形成された都市）の賑わいが再現されており、熊本の食、文化、歴史を体験できる素晴らしい場所。熊本の伝統料理を販売する飲食店（老舗の名店の支店を含む）や食品店が 20 軒以上あります。代表的な名物料理は、馬刺し（馬肉の刺し身）、辛子蓮根（辛子を詰めた蓮根揚げ）、いきなり団子（サツマイモの団子）です。冬には柚子しょうが茶、夏には夜市が開かれるなど、季節ごとの楽しみもあります。

　城彩苑の中央には屋根付きの野外ステージがあり、「おもてなし武将隊」（武士に扮したパフォーマーの一団）が、身振りを交えて城の歴史をわかりやすく楽しく紹介。「熊本城 ミュージアムわくわく座」では、バーチャルリアリティツアーやプロジェクションマッピングで城の歴史を体感できます。また、江戸時代（1603-1867）の暮らしやお殿様の生活、熊本城築城の秘密を「体験」することも可能です。コスプレ好きの方は、館内ロビーで衣装をレンタルして、忍者や侍、町娘に扮して城を見学することができます。

023-023

熊本市

【タイトル】 熊本城 ミュージアムわくわく座
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本城博物馆涌涌座

“涌涌”的日语是“わくわく”(Wakuwaku)，意思是激动或兴奋。“熊本城博物馆涌涌座”提供了一种有趣、互动和儿童易懂易学的方式来帮助游客探索熊本城的历史。馆内看点包括：2016 年 4 月地震的映射投影——通过熊本城的 3D 模型显示瓦片从屋顶上剥落和石垣（石墙）倒塌的情形；放映厅里播放刚刚经历地震后破败的城堡影像；现场定点摄像机为人们展示正在进行的修复工作。此外，馆内还设有自动的“纸芝居”（连环画剧表演）装置，用来介绍 1877 年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而引发的“西南战争”中，以叛军失败告终的熊本城围攻战。据说，当时的叛军首领西乡隆盛(1828-1877)曾经留下名言：“我不是被政府军打败的，而是被清正公※打败的。”

楼上有一个大剧院，提供城堡的虚拟现实之旅（有多种语言字幕），以及历史事件小短剧表演。日本唯一获得官方认证的乐高建造师用 75000 块塑料积木搭建的熊本城模型，一定会令乐高发烧友们无法抗拒。来访者在博物馆的许多地方都有拍摄纪念照片的机会，比如可以装扮成江户时代(1603-1867)的武将坐在华丽的轿子里，或骑在马上。如果希望享受一次真正的时间穿越之旅，还可以回到大厅租一套服装，打扮成武士、忍者或“町娘”（年轻的小镇姑娘）继续自己的旅行。

※清正公：加藤清正，建造了熊本城的初代藩主

＜繁体字＞

熊本城博物館湧湧座

「湧湧」的日語是「わくわく」（Wakuwaku），意思是激動或興奮。「熊本城博物館湧湧座」提供了一種有趣、具互動性且適合親子的方式，來幫助遊客探索熊本城的歷史。博物館的特色包括：透過熊本城的 3D 模型配上 2016 年 4 月地震的光雕投影，顯示瓦片如何從屋頂上剝落以及石垣（石牆）倒塌的過程；一間放映廳，播放剛剛經歷地震後熊本城破敗的畫面；安置在現場的攝像機，展現正在進行的修復工作。透過自動的「紙芝居」（連環畫劇表演），帶領觀眾走入 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士反對明治政府發起叛亂

從而引發的「西南戰爭」中，以叛軍失敗告終的熊本城圍攻戰。據說，當時的叛軍首領西鄉隆盛（1828-1877）曾經留下名言：「我不是被政府軍打敗的，而是被清正公*打敗的。」

樓上有一座大劇院，提供熊本城的虛擬實境之旅（有多國語言字幕）和歷史事件的現場表演。日本唯一獲得官方認證的樂高建造師用 75000 塊塑膠積木搭建了熊本城模型，一定會讓樂高迷無法抗拒。參觀者在博物館的許多地方都有拍攝紀念照片的機會，比如打扮成江戶時代（1603-1867）的武將坐在華麗的轎子裡，或騎在馬上。如果希望享受一次真正的時光穿越之旅，你甚至可以回到大廳租上一套服裝，然後裝扮成武士、忍者或「町娘」（城中的姑娘）繼續自己的穿越之旅。

*清正公：加藤清正，建造了熊本城的初代藩主

＜日本語仮訳＞

熊本城 ミュージアムわくわく座

「わくわく」とは、日本語で「スリル」や「興奮」を意味する言葉です。「熊本城 ミュージアムわくわく座」では、その名の通り、熊本城の歴史を楽しく、インタラクティブに、そして子供にもわかりやすく紹介しています。見どころとしては、2016 年 4 月の地震で瓦が剥がれ落ち、石垣が崩れた様子をプロジェクションマッピングで再現した城の 3D モデルや、地震直後の被災した城の映像が流れるシアタールーム、進行中の復旧工事の様子を映したライブ映像などがあります。西南戦争（1877 年）で明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）武士の反乱の失敗に終わった熊本城の城攻めを、自動式の紙芝居（切り絵を使って朗読する路上公演）で紹介。その際に、西郷隆盛（1828-1877）が「官軍に負けたのではなく、清正公※に負けた」と語ったことは有名な逸話です。

2 階には大劇場があり、バーチャルリアリティでの城内見学（多言語の字幕付き）や歴史的な出来事のライブパフォーマンスを楽しむことができます。日本で唯一のレゴ認定プロビルダーが 7 万 5000 個のプラスチックブロックで作った熊本城の模型は、愛好家にはたまらないでしょう。江戸時代の武将に扮して立派な駕籠に座ったり、馬に乗ったりと、館内のいたるところで記念撮影のチャンスがあります。さらに、本格的な時間旅行を満喫したい方は、ロビーに戻って衣装をレンタルし、侍や忍者、町娘の格好をして見学を続けることも可能です。

※清正公：熊本城を作った初代藩主

023-024

熊本市

【タイトル】 加藤神社
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

加藤神社

肥后熊本藩第一代藩主加藤清正(1562-1611)作为一位神道教神明被供奉在加藤神社。他的陵墓位于熊本市西部的本妙寺。

每逢新春，三天里大约有 40 万民众前往加藤神社，向这位当地神明“清正公大人”祈求好运。加藤清正从 1588 年起成为熊本北半部的领主，到 1600 年开始统治全境，成为肥后熊本藩第一代藩主。他规划了大规模防洪工程，治理了当地的河流，使这片土地更加安全和肥沃，并为今天的熊本奠定了基础。

建筑工和战士之神

加藤清正深受建筑师和建筑工的尊敬，土木工程和建筑方面的天赋更使他广受赞誉。同时，无论是在远征朝鲜期间(1592-1598)，还是在 1600 年直接促成德川幕府(1603-1867)建立的关原之战中，加藤清正从未在战争中遭遇败绩，因此在参与剑道和棒球这类日本竞技运动的人群中也享有盛誉。人们还向“清正公大人”祈求战胜疾病或通过名校考试，因为他的姓氏“加藤”在日语里是“战胜”的谐音。

加藤神社在其约 150 年的历史中曾多次搬迁。它建成于 1871 年，即武士统治结束和新明治政府诞生后不久。最初被称为锦山神社，位于熊本城的中心位置，建在两座天守和宇土橹塔楼之间。1874 年，当帝国陆军的一个师团驻扎城中之后，神社迁往紧邻城墙东北面的京町，这样平民不必进入营地就能参拜神社。1884 年神社被焚毁后重建，就此更名为加藤神社。1962 年，因为一条新主干道的建设，神社只能再度搬迁，这次它终于回归了城堡建筑群，就坐落在原址的北边。为了给加藤神社让出位置，栌方门也迁移到了熊本城南部。新神社采用混凝土建造，最大程度减少了火灾的风险，在 2016 年的地震中也几乎没有受损。

致敬忠臣

从加藤神社可以看到大小天守的美景，这里是摄影师眼中的绝佳取景地，也常常举行婚纱摄影等活动。神社内有一株据说是加藤清正手植的古银杏树，还有一座他从朝鲜带回来的石桥，传说走过这座石桥可以增加人生旅途中的成功机会。1611 年，两位忠诚的家臣

为追随辞世的加藤清正而一同切腹殉葬，一位是加藤清正远征朝鲜时随他一起回来并负责管理账务的朝鲜人金官，一位是大木兼能，他们也被供奉在加藤神社中。

＜繁体字＞

加藤神社

肥後熊本藩第一代藩主加藤清正（1562-1611）作為一位神道教神明被供奉在加藤神社。他的陵墓位於熊本市西部的本妙寺。

每逢新春，三天裡大約會有 40 萬民眾前往加藤神社，向這位當地神明「清正公大人」祈求好運。加藤清正從 1588 年起成為熊本北半部的領主，到 1600 年開始統治全境，成為肥後熊本藩的第一代藩主。他啓動了大規模防洪工程，治理了當地的河流，讓這片土地更加安全和肥沃，為今日的熊本奠定了基礎。

建築工和戰士之神

加藤清正深受建築師和建築工的尊敬，更以其在土木工程和建築方面的天賦而廣受讚賞。且無論是在遠征朝鮮期間（1592-1598），還是在 1600 年直接促成德川幕府（1603-1867）建立的關原之戰中，加藤清正從未在戰爭中遭遇敗績，因此在熱衷劍道和棒球這類日本競技運動的人中也頗負盛譽。人們還會向「清正公大人」祈求戰勝疾病或通過名校考試，因為其姓氏「加藤」在日語裡就是「戰勝」的諧音。

加藤神社在其 150 年的歷史中，歷經多次搬遷。神社建成於 1871 年，即武士統治結束和新明治政府誕生後不久。最初被稱為錦山神社，位於熊本城的中心位置，建在兩座天守和宇土櫓塔樓之間。1874 年，當帝國陸軍的一個師團駐紮城中之後，神社遷往緊鄰城牆東北面的京町，這樣平民不必進入營地就能參拜神社。1884 年神社被焚毀後重建，就此更名為加藤神社。1962 年，為了建設一條新主幹道，神社只能再度搬遷，這次終於回歸了熊本城建築群，坐落在原址的北邊。為了給加藤神社讓出位置，櫨方門也遷移到了熊本城南部。新神社採用混凝土建造，最大程度減少了火災的風險，而在 2016 年的地震中也幾乎沒有受損。

致敬忠臣

從加藤神社可以看到大小天守的美景，這裡因此成為攝影師眼中的絕佳取景地，也常常有婚紗攝影等活動。神社內有一棵據說是加藤清正親手種植的古銀杏樹，還有一座他從朝鮮帶回來的石橋，傳說走過這座石橋可以增加人生中的成功機會。1611 年，兩位忠誠的家臣為追隨辭世的加藤清正而一同切腹殉葬，一位是加藤清正遠征朝鮮時隨他一起回來並負責管理帳務的朝鮮人金官，一位是大木兼能，他們也被供奉在加藤神社中。

＜日本語仮訳＞

加藤神社

　肥後熊本藩初代藩主加藤清正（1562-1611）は、ここ加藤神社に神として祀られています。実際のお墓があるのは、市の西部にある本妙寺です。

　毎年正月には、地元で「清正公さん」と呼ばれている神様にご利益を祈願するため、3 日間で約 40 万人の人々が加藤神社を参拝します。清正は、1588 年から熊本の北半分、1600 年からは全域の領主となりました。大規模な治水事業を行い地元の川を治め、安全で肥沃な土地にすることで現在の熊本の礎を築いたのです。

大工と戦士のための神様

　加藤清正は、建築家や大工から尊敬されており、その土木・建築の才能を称えられています。清正は、朝鮮出兵（1592-1598）においても、徳川幕府（1603-1867）樹立への転換点となった 1600 年の関ヶ原の戦いにおいても負け知らずで、日本では剣道や野球などの競技をする人々の間で有名です。また、加藤が「勝とう」の同音異義語であることから、人々は清正に病気の克服や難関校の合格などのご利益を祈願します。

　加藤神社は、約 150 年の歴史の中で何度も移転を繰り返してきました。創建されたのは 1871 年、武家支配が終わり、明治新政府が誕生して間もない頃のことです。錦山神社と呼ばれ、両天守と宇土櫓の間の城の中心部にありました。1874 年には、帝国陸軍の師団が城内に進駐したことを受け、参拝する民間人が基地に入らずに済むように、城郭の北東にある京町に移転しています。1884 年の火災で焼失した後再建され、加藤神社と改称。主要な道路の新設に伴い、1962 年には再び遷宮を余儀なくされました。この時は、元の場所のすぐ北側にある城郭建築群の場所に戻って来ることになりました。櫨方門は、その場所を確保するために城の南側に移転。新しい神社は火災の危険性を最小限に抑えるためにコンクリートで作られており、2016 年の地震でも被害はほとんどありませんでした。

家臣を称える

　神社からは 2 つの天守の眺めが見事です。結婚式の前撮写真の最高のロケーションとなっており、また、カメラマンの撮影場所として絶好です。境内には加藤清正が植えたといわれる銀杏の古木や、清正が朝鮮から持ち帰ったという石橋がありますが、この石橋を渡ると、人生の道のりにおいて成功する確率が高まると言われています。加藤神社には、1611 年に主君の清正が亡くなった際に忠誠を誓って自害した家臣のうちの二人も祀られています。この二人とは、朝鮮出兵の際に清正が連れ帰り、会計を任された韓人金官と大木兼能です。

023-025

熊本市

【タイトル】 熊本博物館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本博物馆

这座博物馆位于熊本城西北部，经过全面翻修后于2018年重新对外开放。熊本博物馆展示内容涉及领域繁多，一楼展示熊本市的历史和文化，二楼展示熊本县的自然历史，地下室设有一个天文馆。博物馆的设计旨在方便参观，并提供包括中文简繁体在内 5 种语言的语音以及文字导览服务，参观者可以通过智能手机的 APP“掌上文艺人员”收听或浏览。

进入馆内，迎面而来的就是细川家族的御用船“波奈之丸”的船舱。这艘船建于1838年，专供统治熊本近 250 年的细川家族在从江户（今东京）返回家乡时乘坐。豪华的两层船厅里设有榻榻米房间、漆木制品和各种精致配件。通过博物馆二楼的一个窗户可以俯瞰整个船舱。

穿越时空的生活

另一些展品则展示了从旧石器时代到武士时代、一直到20世纪中期，人们在熊本的生活。中央走廊提供了概览，侧厅则深入挖掘了一些特定主题。这里重现了明治时代(1868-1912)的一座“町屋”（商人或工匠的住宅兼店铺或工坊）和另一间昭和中期（20 世纪 60 年代）的普通民宅，民宅内陈列着一些早期的家电产品，它们是推动日本战后经济腾飞的动力。一条“秘密走廊”就隐藏在博物馆一楼的一侧，通过廊上的窗户可以看到博物馆仓库里的 42,000 件藏品，有些甚至尚未编目。

熊本的自然及其多样性

二楼以介绍自然历史以及熊本的生物多样化为中心，亮点是位于熊本市东南部江津湖的湖底立体模型，另外以鱼的视角展现水下景观以及关于外来入侵物种的展示都十分有趣。此外，这里还使用动物标本及其粪便标本，向孩子们介绍如何在金峰山（位于熊本市西部、熊本市内海拔最高的山峰）上找寻野生动物的踪迹。

追随剑齿象的脚步

二楼还有一处更为传统的自然历史博物馆，展示着不同种类的动植物，包括哺乳动物、鸟类、蛇类、鱼类和真菌。明星展品是出土于中国的剑齿象骨骼化石和在熊本出土的剑齿象的部分颌骨。在综合地质展区，还陈列着可供触摸的岩石样本。

＜繁体字＞

熊本博物館

這座博物館位於熊本城西北部，經過全面翻修後於2018年重新對外開放。熊本博物館的展示內容涉及領域繁多，一樓展示熊本市的歷史和文化，二樓展示熊本縣的自然歷史，地下室設有天文館。博物館的設計旨在方便參觀，提供包括中文簡繁體在內 5 種語言的語音以及文字導覽，參觀者可以透過智慧手機的 APP「袖珍文藝人員」收聽或瀏覽。

進入館內，迎面而來的就是細川家族的御用船「波奈之丸」的船艙，這艘船建於 1838 年，專供統治熊本近 250 年的細川家族從江戶（今東京）返回家鄉時乘坐。豪華的兩層船廳裡設有榻榻米房間、木製漆器和各種精緻配件，透過博物館二樓的一個窗戶可以俯瞰整個船艙。

穿越時空的生活

另一些展品則展示了從舊石器時代到武士時代、再到 20 世紀中期，人們在熊本的生活。中央走廊提供了概覽，側廳則深入展示一些特定主題。廳內重現了明治時代（1868-1912）的一座「町屋」（商人或工匠的住宅兼店鋪或工坊）和另一間昭和中期（1960 年代）的普通民宅，民宅裡陳列著一些早期的家電產品，它們是推動日本戰後經濟榮景的動力。一條「秘密走廊」就隱藏在博物館一樓的一側，透過廊上的窗戶可以看到博物館倉庫裡的 42,000 件藏品，有些甚至尚未編目。

熊本的自然及其多樣性

二樓以介紹自然歷史及其生物多樣性為中心，特色是展現位於熊本市東南部的江津湖湖底的立體模型，另外以魚的視角展示水下景觀以及關於外來入侵物種的展示都非常有趣。此外，這裡還使用動物標本及其糞便標本，向孩子們介紹如何在金峰山（位於熊本市西部、熊本市內海拔最高的山峰）上找尋野生動物的蹤跡。

追隨劍齒象的腳步

二樓還有一處更為傳統的自然歷史博物館，展示了不同種類的動植物，包括哺乳動物、鳥類、蛇類、魚類和真菌。明星展品是出土於中國的劍齒象骨骼化石和熊本出土的劍齒象的部分頷骨。在綜合地質展區，還陳列著可供觸摸的岩石樣本。

＜日本語仮訳＞

熊本博物館

熊本城の北西に位置するこの博物館は、2018 年に全面改装を終えてリニューアルオープンしました。1 階は熊本市の歴史と文化、2 階は熊本県の自然史を扱い、地下にはプラネタリウムがあります。これらをまとめて 1 つの博物館を構成。館内はアクセスしやすいように設計されており、スマートフォンアプリで利用できる中国語も含めた 5 カ国語の音声・文字ガイド、「ポケット学芸員」（中国語簡体字・繁体字対応）も用意されています。

館内に入って最初に展示されているのは、約 250 年にわたって熊本を支配した細川家が江戸（現在の東京）から帰郷する際に乗船した「波奈之丸」の船室です。1838 年に建造されたこの船は、2 階建ての豪華な作りで、畳の部屋や漆塗りの木工細工、精巧な建具などが施されています。博物館の 2 階には窓があり、上から波奈之丸の船室を眺めることが可能です。

時代を通しての生活

その他の展示品では、旧石器時代から武士の時代、そして 20 世紀半ばに至るまで、熊本の生活がどのようなものであったかを見ることが可能です。中央の廊下ではその概要を紹介し、脇の部屋では特定のテーマをさらに深く掘り下げて説明しています。明治時代（1868–1912）の「町屋」（商家や職人の住い兼仕事場）や昭和中期（1960 年代）の一般住宅が再現されており、後者では戦後日本の経済発展を牽引することとなった家電製品の初期の事例を展示。1 階の片側が「秘密の廊下」になっており、窓からは倉庫内の約 4 万 2000 点の収蔵品を見ることが可能です。中には目録化されていないものもあります。

熊本の自然とその多様性

2 階は自然史と熊本に生息する多様な生き物の紹介が中心です。熊本市の南東に位置する江津湖の湖底のジオラマなどが見どころとなっています。湖面下の魚視点の展示品や外来生物の展示も興味深いです。また、熊本市西部にある熊本市内で一番高い山である金峰山に生息する動物の剥製がその糞とともに展示されていますが、これは金峰山に生息する動物の手がかりを見つける方法を子どもたちに説明することを意図しています。

ステゴドンの足跡の中で

また 2 階には、より伝統的な自然史博物館があり、哺乳類、鳥類、ヘビ、魚、菌類など、様々な種類の動物や植物が展示されています。ここでの主な展示品は、中国で発掘された、象に似たステゴドンの骨格の化石や、熊本で発掘されたステゴドンの顎の一部です。総合的な地質学のコーナーでは、触ることができる岩石のサンプルが展示されています。

023-026

熊本市

【タイトル】 熊本県立美術館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本县立美术馆

这间美术馆坐落于熊本城西北部一角，由著名建筑师前川国男(1905-1986)设计。前川师从 20 世纪现代建筑泰斗勒·柯布西耶(1887-1965)，他还设计了位于东京上野的东京都美术馆。这座低层建筑与周围自然景观融为一体，被认为是前川国男的代表作之一。

美术馆的藏品涵盖三大门类：与熊本有关的古代日本艺术；由与熊本有关的艺术家创作的日本现代艺术；西方艺术。“今西藏品展”陈列了著名收藏家今西菊松(1913-1987)珍藏的浮世绘版画、茶道器具和艺术品；“浜田知明室”里的作品则来自出生于熊本县的同名艺术家和雕刻家浜田知明(1917-2018)。展览内容全年定期更换。

“细川藏品”展

美术馆 1 层的常设展览展示着一座拥有彩绘和装饰的“古坟”，这种巨石坟茔可追溯至公元 200 年至 600 年之间，在全日本共有 700 座，九州就拥有其中大约 200 座。

“细川藏品”展的核心展品来自细川家族整整 11 代人的收藏，该家族从 1632 年便开始统治熊本藩，至今在日本仍然颇具影响力，第 18 代家主细川护熙(1938-)在 1993 至 1994 年间就曾担任日本首相。永青文库于 1950 年由细川家族第 16 代家主细川护立(1883-1970)在东京创立，收藏了从安土桃山时代(1568-1600)到昭和时代(1926-1989)的约 9 万件藏品，其中包括绘画和素描，能剧面具、茶道器具和成套盔甲等，每次有 30 至 60 件展品会在博物馆的主楼和附楼举办的专题展览中轮流展出。此外，非常设展览展出的藏品中还包括日本国宝或被指定为国家重要文化财产的中国艺术作品。

美术馆的咖啡厅和露台可俯瞰熊本城，是来访者在与当地艺术互动的同时恢复活力的理想之地。

＜繁体字＞

熊本縣立美術館

美術館坐落於熊本城西北部一角，由著名建築師前川國男（1905-1986）設計。前川師從 20 世紀現代建築泰斗勒·柯比意（1887-1965），他還設計了位於東京上野的東京都美術館。這座低層建築與周圍自然景觀融為一體，被認為是前川國男的代表作之一。

美術館的藏品涵蓋三大門類：與熊本有關的古代日本藝術；由與熊本有關的藝術家創作的日本現代藝術；西方藝術。「今西藏品展」陳列了著名收藏家今西菊松（1913-1987）珍藏的浮世繪版畫、茶道器具和藝術品；「濱田知明室」裡的作品則出自出生於熊本縣的同名藝術家和雕刻家濱田知明（1917-2018）。展覽內容全年定期更換。

「細川藏品」展

美術館 1 樓的常設展覽展示著一座擁有彩繪和裝飾的「古墳」，這種巨石墳塋可追溯至西元 200 年至 600 年之間，在全日本共有 700 座，九州就擁有其中大約 200 座。

「細川藏品」展的核心展品來自細川家族整整 11 代人的收藏，細川家族從 1632 年便開始統治熊本藩，至今在日本仍然頗具影響力，第 18 代家主細川護熙（1938-）在 1993 至 1994 年間就曾擔任日本首相。永青文庫於 1950 年由細川家族第 16 代家主細川護立（1883-1970）在東京創立，收藏了從安土桃山時代（1568-1600）到昭和時代（1926-1989）約 90,000 件藏品，包括繪畫和素描，能劇面具、茶道器具和成套盔甲等，每次有 30 至 60 件展品會在博物館的主樓和附樓舉辦的專題展覽中輪流展出。此外，非常設展覽展出的藏品中包括日本國寶或被指定為國家重要文化財產的中國藝術作品。

美術館的咖啡廳和露台可俯瞰熊本城，是參觀者在與當地藝術互動的同時恢復精力的理想之地。

＜日本語仮訳＞

熊本県立美術館

この美術館は、熊本城の敷地内の北西の一角に位置しています。建物は、20 世紀モダニズム建築の巨匠と讃えられるル・コルビュジエ（1887-1965）の弟子であり、東京・上野の東京都美術館の設計も手がけた著名建築家・前川國男（1905-1986）による設計です。周囲の自然景観に溶け込むこの低層建築は、前川の代表作の一つとされています。

美術館の収蔵品は、熊本とつながりのある日本古来の美術、熊本ゆかりの芸術家による日本近代美術、そして西洋美術の 3 つに大別されます。「今西コレクション」は、著名な収集家である今西菊松（1913-1987）が収集した浮世絵、茶道具、芸術品などを展示。「浜田知明室」では、熊本出身の彫刻家・美術家であり、浜田知明（1917-2018）の作品が展示されています。

細川コレクション

美術館の 1 階には、西暦 200～600 年に作られた巨大な墳墓である「古墳」に、絵付けや装飾を施したものが常設展示されています。全国に 700 基ある古墳のうち、約 200 基の古墳が九州にあります。

「細川コレクション」の中核的な展示品は、1632 年以来、熊本藩を支配していた細川家において、11 代にわたって形成されたものです。細川家は、現在も日本に大きな影響を与え続けています。1993 年から 1994 年にかけては、18 代当主の細川護熙（1938-）が総理大臣を務めました。第 16 代当主の細川護立によって 1950 年に東京で設立された「永青文庫」には、安土桃山時代（1568–1600）から昭和（1926–1989）にかけての絵画や線画、能面、茶道具、甲冑など約 9 万点が収蔵されております。別館または本館の展示場で、テーマ別に 30～60 点が交代で展示されています。また、常設展示ではありませんが、所蔵品の中に日本の国宝または重要文化財に指定された中国の美術品も含まれています。

館内のカフェやテラスからは城の敷地内を見渡すことができ、地域の美術品と触れ合いながら英気を養うのに最適な場所となっています。

023-027

熊本市

【タイトル】 熊本県伝統工芸館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本县传统工艺馆

这座传统工艺馆位于熊本城东北面，致力于推广当地手工艺品。一楼的大型商店出售传统工艺品，二楼的展厅则展示着熊本官方指定的工艺品。

展厅中介绍的主要工艺品包括：

• 肥后象嵌

“肥后象嵌”是一种装饰性金属工艺，在雕琢过的铁板上镶嵌金和银。这项手工艺的起源可以追溯到 17 世纪，当时它曾在熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利之父——细川忠兴（1563-1646）的支持下蓬勃发展。

• 陶瓷

展品包括小代烧、高田烧和天草烧在内的当地陶瓷产品，它们都拥有约 400 年的工艺传统。

• 民间艺术

这里的主要展品是“山鹿灯笼”，仅用和纸制作而成。大型而精美的作品，重现了众多神社和宝塔。这种灯笼作为献给神社的供品，已经有 600 年传统。

• 民间玩具

这里展示了熊本制造的流行传统玩具，包括粘土制成的“木叶猴”、木头玩偶以及用彩色棉线缠绕在稻壳芯上做成的装饰小球“肥后手鞠”。

• 实用物品

这里还有各种实用物品的展示，包括篮子和盒子等竹编器皿，从家具到窗户横梁的各种木制品，以及在细竹框架上粘贴日本和纸做成的“来民团扇”（“来民”是熊本县北部山鹿市的一个地名）。

继承了刀匠辈出的武士小镇的传统，今天的金工匠人们依然在生产高品质的切割刀具，无论是菜刀还是园艺剪刀。馆内还展出了一些大型物品，包括如同熊本城两座天守屋顶脊瓦上的恶鬼和神兽"鯱"，以及用木头雕刻的大型日本太鼓。

许多展品都附有制作方法的详细说明，部分展品还可供参观者亲手触摸。一楼馆内商店出售熊本独有的特色纪念品，销售所得款项都用于支持当地的传统工艺。

＜繁体字＞

熊本縣傳統工藝館

這座傳統工藝館位於熊本城東北處，致力於推廣當地手工藝品。一樓的大型商店出售傳統工藝品，二樓的展廳則展示著熊本官方指定的工藝品。

展廳中介紹的主要工藝品包括：

• 肥後象嵌

「肥後象嵌」是一種裝飾性金屬工藝，在雕琢過的鐵板上鑲嵌金和銀。這項手工藝的起源可以追溯到 17 世紀，曾在熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利之父、細川忠興（1563-1646）的支持下蓬勃發展。

• 陶瓷

展出了包括小代燒、高田燒和天草燒在內的當地陶瓷產品，這些陶瓷工藝傳統均有約 400 年歷史。

• 民間藝術

主打「山鹿燈籠」。這種燈籠只採用和紙為材質，大型而精美的作品重現了許多神社和寶塔，作為獻給神社的供品，已經有 600 年傳統。

• 民間玩具

這裡展示了熊本製造的流行傳統玩具，包括黏土製成的「木葉猴」、木頭玩偶以及用彩色棉線纏繞在稻殼芯上做成的裝飾小球「肥後手鞠」。

• 實用物品

此外還有各種實用物品的展示，包括籃子和盒子等竹編器皿，從家俱到窗戶橫樑的各種木製品，以及在細竹框架上黏貼日本和紙做成的「來民團扇」（「來民」是熊本縣北部山鹿市的一個地名）。

繼承了刀匠輩出的武士小鎮的傳統，今天的金工匠人們依然在生產高品質的切割刀具，無論是菜刀還是園藝剪刀。館內還展出了一些大型物品，包括如同熊本城兩座天守屋頂脊瓦上的惡鬼和神獸「鯱」，以及用木頭雕刻的大型日本太鼓。

許多展品都附有製作方法的詳細說明，部分展品還可供參觀者直接觸摸。一樓的館內商店出售熊本獨有的特色紀念品，銷售所得款項都用於支持當地的傳統工藝。

＜日本語仮訳＞

熊本県伝統工芸館

この工芸館は熊本城の北東に位置し、地元の工芸品の振興が目的で、1 階の大型販売店は伝統工芸品を取り揃え、2 階のギャラリーでは熊本の指定工芸品を展示しています。

館内で紹介されている主な工芸品は以下の通りです。

・肥後象嵌

「肥後象嵌」とは、彫刻された鉄地に銀と金の象嵌を施した装飾的な金工品です。そのルーツは、熊本藩細川氏初代藩主、細川忠利の父・細川忠興（1563-1646）の保護の下で盛んになった 17 世紀まで遡ります。

・陶磁器

小代焼、高田焼、天草焼など地元の陶磁器が展示されており、どれも約 400 年の歴史を持つ伝統工芸です。

・民芸品

ここでの目玉は、神社や塔を大きく精巧に紙で再現した「山鹿灯籠」の展示です。600 年前からの伝統として、灯籠は神社に奉納されています。

・郷土玩具

館内では、熊本で作られた伝統的な玩具として人気の高い粘土でできた猿（木葉猿）や木製の人形、色のついた木綿の紐をもみ殻の芯に巻きつけた装飾的な玉「肥後まり」などを展示しています。

・実用品

他にも、竹を編んで作った籠や箱などの実用的なものや、家具から窓の鴨居などの木工品、竹の骨組みに和紙を貼り付けて作った「来民うちわ」（「来民」は熊本県北部、山鹿市にある地名）などが展示されています。

刀鍛冶が盛んだった武家の町の伝統を受け継ぎ、今日でも金工職人は、包丁から庭ばさみまで、高品質の刃物を製造しています。大きなものでは、2 つの天守の屋根にあるような鬼や鯱の形をした瓦や、大きな木彫りの和太鼓などが展示されています。

展示品の多くには詳しい作り方の説明が記載されており、実際に手に取ってみることができるものもあります。1 階のミュージアムショップでは熊本ならではの土産物を販売しており、その売上金は地元の伝統工芸の支援に使われているのです。

023-028

熊本市

【タイトル】 肥後六花
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

肥后六花

细川重贤(1721-1785)是熊本藩第六代细川氏藩主，以改革藩内行政管理制度而闻名，同时修养颇高，兴趣广泛。作为一名热心的博物学家，他收集了大量关于植物和动物的图书。后来被称为“肥后六花”（肥后是熊本的旧称）的当地花卉，据说就是由细川重贤栽培而成。

肥后六花

名称	**花期**
肥后山茶花	2-4 月
肥后芍药	5 月上旬
肥后花菖蒲	6 月上旬
肥后牵牛花	7-9 月
肥后菊	11 月下旬
肥后茶梅	11-12 月

种花和赏花逐渐成为君子喜闻乐见的修养，熊本的武士们纷纷结成团体，竞相栽培最美丽的花卉。武士圈对于花朵的审美标准是：雌蕊尽可能大而醒目，花瓣尽可能大且分层少。如下表所示，“肥后六花”在一年中有 10 个月会开花，并且每月至少有一种盛开。赏花最佳地点是水前寺成趣园，以及等修复工程完成后的熊本城内各处庭园。

＜繁体字＞

肥後六花

細川重賢（1721-1785）是熊本藩第六代細川氏藩主，以改革藩內行政管理制度而聞名，同時修養頗高，興趣廣泛。作為一名熱心的博物學家，他收集了大量關於植物和動物的圖書。後來被稱為「肥後六花」（肥後是熊本的舊稱）的當地花卉，據說就是由細川重賢栽培而成。

肥後六花

名稱	**花期**
肥後山茶花	2-4 月
肥後芍藥	5 月上旬
肥後花菖蒲	6 月上旬
肥後牽牛花	7-9 月
肥後菊	11 月下旬
肥後茶梅	11-12 月

種花和賞花逐漸成為君子必備的修養，熊本的武士們紛紛結成團體，競相栽培最美麗的花卉。武士圈對於花朵的審美標準是：雌蕊盡可能大而醒目，花瓣盡可能大而分層少。如下表所示，「肥後六花」在一年中有 10 個月會開花，並且每月至少有一種盛開。賞花最佳地是水前寺成趣園，以及等修復工程完成後、熊本城內的各處庭園。

＜日本語仮訳＞

肥後六花

細川家の熊本藩第 6 代藩主･細川重賢（1721-1785）は藩政改革で有名です。重賢は多くの趣味を持つ教養人でもあると同時に、熱心な博物学者で、動植物図鑑を大量に収集していました。重賢は、後に「肥後六花」（肥後は熊本の旧名）と呼ばれるようになる花の本格的な栽培を始めたと言われています。

肥後六花

名称	開花時期
肥後椿	2～4 月
肥後芍薬	5 月初旬
肥後菖蒲	6 月初旬
肥後朝顔	7～9 月
肥後菊	11 月下旬
肥後山茶花	11～12 月

花を育て、鑑賞することが紳士的で望ましい功績とされるようになり、熊本の武士はグループを形成し、最も美しい花を生産すべく競い合いました。武士の間では、雌しべができるだけ大きくて目立つこと、花びらが大きくて重なりが少ないことなどが美しさの基準とされていました。下の表のように、1 年のうち 10 カ月は、肥後六花のうち少なくとも 1 つが開花しています。鑑賞におすすめの場所は水前寺成趣園と、修復工事が終了すれば、熊本城の庭園です。

023-029

熊本市

【タイトル】 熊本城おもてなし武将隊
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本城迎宾武将队

“熊本城迎宾武将队”是一个重现历史的剧团，他们将熊本和九州历史中的关键人物栩栩如生地展现出来，以此欢迎造访熊本城的游客。剧团扮演的历史人物包括修筑熊本城的加藤清正(1562-1611)和附近小仓藩的藩主细川忠兴(1563-1646)。细川忠兴的儿子就是后来熊本藩的第一代细川氏藩主，整个细川家族从此入驻熊本城内统治熊本藩长达 11 代。

熊本城中的“城彩苑”重现了“城下町”（围绕城堡修建的城市）的繁荣，这里到处都是餐馆和商店，表演就在一个带顶棚的户外舞台上进行。演员们身着古装（比如重达 15 公斤的武士盔甲），口吐高雅的台词（主要是日语，但也会夹杂一点中文和英文），或用文言来称呼照相机、汽车这些现代设备，以达到幽默诙谐的效果。演员们还会手持长矛或长刀互斗。观众在现场可以自由拍摄，也可以和演员们合影。武将队更欢迎大家将照片发布到社交媒体上。

日本历史爱好者和电脑游戏爱好者可能会发现表演中 10 位历史人物的原型：

加藤清正(1562-1611)：肥后国领主，第一代熊本藩主
细川忠兴(1563-1646)：小仓藩主
小西行长(1555-1600)：肥后南部领主
岛津义弘(1535-1619)：萨摩藩主
黑田官兵卫(1546-1604)：中津城城主
大村喜前(1568-1616)：大村藩主
松井兴长(1582-1661)：细川家家臣
八十姬(1601-1666)：加藤清正之女、德川家康儿媳
南条元清（1614 卒）：加藤家家臣，长矛高手
饭田觉兵卫（1632 卒）：加藤家家臣

＜繁体字＞

熊本城迎賓武將隊

「熊本城迎賓武將隊」是一個重現歷史的劇團，他們將熊本和九州歷史中的關鍵人物栩栩如生地展現出來，以此歡迎造訪熊本城的遊客。劇團扮演的歷史人物包括修築熊本城的加藤清正（1562-1611）和附近小倉藩的藩主細川忠興（1563-1646）。細川忠興的兒子就是後來熊本藩的第一代細川氏藩主，整個細川家族從此入駐熊本城，統治熊本藩長達整整 11 代。

熊本城中的「城彩苑」重現了「城下町」（繞城修建的城市）的繁榮，這裡到處都是餐館和商店，表演就在一個設有頂棚的戶外舞台上進行。演員們身著古裝（比如重達 15 公斤的武士盔甲），口吐文雅的台詞（主要是日語，但也會夾雜一點中文和英文），有時還會用文言來稱呼照相機、汽車這些現代設備，以達到幽默詼諧的效果。觀眾在現場可以自由拍攝，也可以和演員們合影。武將隊更希望大家能將照片發佈到社交媒體上。

日本歷史愛好者和電腦遊戲愛好者可能會發現表演中 10 位歷史人物的原型：

加藤清正（1562-1611）：肥後國領主，第一代熊本藩主
細川忠興（1563-1646）：小倉藩主
小西行長（1555-1600）：肥後南部領主
島津義弘（1535-1619）：薩摩藩主
黑田官兵衛（1546-1604）：中津城城主
大村喜前（1568-1616）：大村藩主
松井興長（1582-1661）：細川家家臣
八十姬（1601-1666）：加藤清正之女、德川家康兒媳
南條元清（1614 卒）：加藤家家臣，長矛高手
飯田覺兵衛（1632 卒）：加藤家家臣

＜日本語仮訳＞

熊本城おもてなし武将隊

熊本城おもてなし武将隊はリエナクターの一団で、熊本・九州の歴史に登場する重要な人物を再現し、熊本城を訪れる人々をもてなしています。彼らは、熊本城を築いた加藤清正（1562-1611）や、隣の小倉藩の藩主・細川忠興（1563-1646）など、歴史上の人物を演じています。忠興の息子は、11 代にわたって城から熊本を治めた細川家の初代当主です。

舞台となるのは、飲食店や商店が立ち並ぶ熊本城内の「城下町」（城を中心に作られた都市）を再現した「城彩苑」にある屋根付き野外ステージ。リエナクターたちは当時の衣装（重さ 15 キロの武者甲冑など）に身を包み、上品な言葉遣い（日本語が中心ですが、片言の中国語や英語も交えます）で話したり、カメラや車などの現代の道具を古めかしい名前で呼んだりなど、ユーモラスなパフォーマ

ンスを繰り広げます。槍や長刀などの伝統的な武器を使って、出演者同士が戦うのです。観客は、リエナクターの写真を撮ったり（一緒に撮ることも可能）、ソーシャルメディアに投稿したりするよう促されます。

日本史の歴史ファンやゲーム好きの方であれば、パフォーマンスで演じられている 10 人の歴史上の人物を特定することができるかもしれません：

加藤清正（1562–1611）：肥後藩主、初代熊本藩主
細川忠興（1563–1646）：小倉藩主
小西行長（1555–1600）：肥後南部の領主
島津義弘（1535–1619）：薩摩藩主
黒田官兵衛（1546–1604）：中津城城主
大村喜前（1568–1616）：大村藩主
松井興長（1582–1661）：細川家の家臣
八十姫（1601–1666）：加藤清正の娘で、徳川家康の息子嫁にあたる
南条元清（1614 没）：加藤家の家臣で槍の達人
飯田覚兵衛（1632 没）：加藤家の家臣

023-030

熊本市

【タイトル】 水前寺成趣園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

水前寺成趣园

这座位于熊本城东南面的庭园，由 1632 年成为熊本藩第一代细川氏藩主的细川忠利(1586-1641)创建。17 世纪 30 年代，他在这里建造了一座名为“水前寺”的寺庙和一间茶室。

水前寺“成趣园”是一座围绕池塘而建的回游式庭园，为国家指定名胜史迹。池塘引入的是阿苏山的泉水，庭园之名取自中国东晋诗人陶渊明的《归去来兮辞》中“园日涉以成趣”一句。入口处有两座可以追溯到明治时代(1868-1912)的石桥。东面的湖对岸有一座人工山“筑山”，左右对称的山形非常醒目，令人联想起富士山。庭园北面是出水神社，于 1878 年建成，而就在前一年，由萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”爆发，熊本市大片地区都毁于这场战火。传说，叛军进攻时在庭园内的这座微型富士山上部署了火炮。又据传，这里的松树是由细川忠利栽培的盆景培育而成。继续往前走一段，就是拥有朱红色鸟居的稻荷神社，里面供奉着丰收之神。早春时节，神社附近的四棵梅树花繁艳丽。

流镝马与栽培花卉

沿着庭园的东端是一条铺满碎石的笔直大道，自 1878 年出水神社建成以来，在这条路上举行的“流镝马”（在飞奔的马背上射响箭比赛）一直是神社春祭和秋祭的一部分。细川家族是日本“武田流”流镝马的代表，不过现在这项表演更像是宗教仪式而非武术。沿着这条大道，可以看到“肥后六花”中的五种：肥后山茶花、肥后茶梅、肥后芍药、肥后菊和肥后花菖蒲。在大道南端，有一个展示细川流“盆石”（白砂、鹅卵石和岩石排列在黑色漆盘上，以微缩的方式再现著名景观）的小空间，这些有别于传统表现方式的大规模“盆石”，妙趣横生，令人回味无穷。

松明照亮的能乐殿

庭园南端有四棵樱花树，通向能剧舞台。始于 14 世纪的能剧，是将舞蹈、音乐和话剧融为一体的日本古典艺术的典范，也是世上现存最古老的歌舞表演艺术形式之一。细川忠利的祖父细川藤孝(1534-1610)是藩祖，也是一位活跃的能乐鼓手，所有细川家族成员因此都成为了能剧的热心支持者。这座剧场初建于 1878 年，1965 年被焚毁，现在的剧场是为

纪念昭和天皇在位 60 周年，于 1986 年由旧八代城主松井家搬迁至此。在夏季的几个月里，这里会在松明（火把）的照耀下举行夜间能剧表演。

庭园的西端是拥有 400 年历史的茅葺屋顶建筑“古今传授之间”。在这里喝杯抹茶，俯瞰池塘，欣赏庭园美景，甚是惬意。

＜繁体字＞

水前寺成趣園

這座位於熊本城東南面的庭園，由 1632 年成為熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）創建。1630 年代，他在這裡建造了一座名為「水前寺」的寺廟和一間茶室。

水前寺「成趣園」是一座圍繞池塘而建的回遊式庭園，為國家指定名勝史跡。池塘引入阿蘇山的泉水，庭園之名取自中國東晉詩人陶淵明的《歸去來兮辭》中「園日涉以成趣」一句。入口處有兩座可以追溯到明治時代（1868-1912）的石橋。東面的湖對岸有一座人造山「築山」，左右對稱的山形非常醒目，令人聯想起富士山。庭園北面是出水神社，建成於 1878 年，而就在前一年，由薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂導致的「西南戰爭」爆發，熊本市大片土地都毀於這場戰火。傳說，叛軍進攻時在庭園中的這座微型富士山上部署了火炮。又據傳，這裡的松樹是由細川忠利栽培的盆景培育而成。繼續向前走一段，就是擁有朱紅色鳥居的稻荷神社，裡面供奉著豐收之神。早春時節，神社附近的四棵梅樹花繁艷麗。

流鏑馬與栽培花卉

庭園的東端是一條鋪滿碎石的筆直大道，自 1878 年出水神社建成以來，在這條路上舉辦「流鏑馬」（在飛奔的馬背上射響箭比賽）一直是神社春祭和秋祭的一部分。細川家族是日本「武田流」流鏑馬的代表，不過現在這項表演更像是宗教儀式而非武術。沿著這條大道，可以看到「肥後六花」中的五種：肥後山茶花、肥後茶梅、肥後芍藥、肥後菊和肥後花菖蒲。在大道南端有一處展示細川流「盆石」（用白砂、鵝卵石和岩石排列在黑色漆盤上，以微縮的方式再現著名景觀）的小區域，這些有別於傳統表現方式的大規模盆石，妙趣橫生，令人回味。

松明照亮的能樂殿

庭園南端有四棵櫻花樹，通向能劇舞台。始於 14 世紀的能劇，是將舞蹈、音樂和話劇融為一體的日本古典藝術的典範，也是世上現存最古老的歌舞表演藝術形式之一。細川忠利的祖父細川藤孝（1534-1610）是藩祖，也是一位活躍的能樂鼓手，所有細川家族成員因此都成為了能劇的熱心支持者。這座劇場初建於 1878 年，1965 年被焚毀，現在的劇場

是為紀念昭和天皇在位 60 周年，於 1986 年由舊八代城主松井家搬遷至此。在夏季的幾個月裡，這裡會在松明（火把）的照耀下舉辦夜間能劇表演。

庭園的西端是擁有 400 年歷史的茅葺屋頂建築「古今傳授之間」。在這裡喝杯抹茶，俯瞰池塘，欣賞庭園美景，甚是愜意。

＜日本語仮訳＞

水前寺成趣園

熊本城の南東側にあるこの庭園は、1632 年に熊本藩細川氏初代藩主となった細川忠利（1586-1641）が作ったものです。1630 年代には「水前寺」という寺院と茶屋をここに建てました。

水前寺成趣園は、阿蘇山の湧水を引いた池を中心とする回遊式庭園で、国指定名勝および史跡です。陶淵明の詩「帰去来辞」のなかの「園日渉以成趣」より命名されました。入口には明治時代（1868–1912）の石橋が 2 本架けられています。東側には、池の向こう側に、富士山をイメージした見事な左右対称の人工の山である築山があり、庭園の北側には、明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱である「西南戦争」で熊本市が焼失した翌年の 1878 年に建てられた出水神社があります。反乱軍は攻撃で、このミニチュアの富士山に砲兵隊を配置したのではないかと言われています。ここの松の木は、細川忠利が栽培した盆栽から成長したそうです。少し進むと、朱色の鳥居の先に稲荷神社があります。五穀豊穣の神を祀る稲荷神社のすぐそばには、春先に花を咲かせる 4 本の梅の木立があります。

流鏑馬と栽培された花々

庭園の東端に沿って、砂利を敷き詰めた一本道が続いています。ここでは出水神社の春季例大祭と秋季例大祭の一環として、1878 年の神社創建以来、流鏑馬（疾走する馬上から鏑矢を射る競技）が行われてきました。細川家が代表してきた「武田流」流鏑馬は、現在では武術というよりも宗教的な儀式となっています。通り沿いには、伝統的な肥後六花のうち、肥後椿、肥後山茶花、肥後芍薬、肥後菊、肥後菖蒲の 5 つの花が植えられています。さらに、通りの南端の小さな区画には細川流盆石（白砂、小石、岩を黒漆の盆に並べて有名な景色をミニチュアで再現したもの）があり、より大きなスケールで、伝統とは一線を画した興味深い展示です。

松明の明かりに照らされた能楽殿

庭園の南端には能楽殿へと続く 4 つの桜並木があります。14 世紀に成立した「能」は、舞踊と音楽と演劇とが一体となった日本の代表的な古典芸能であり、世界で最も古くから続いている舞台芸術の一つです。藩祖であり忠利の祖父である細川藤孝（1534-1610）は、能楽師として活躍。細川家は皆、能を熱心に支持していました。1878 年の建築当時の能楽殿は 1965 年に焼失し、現在の能楽殿は、昭和天皇御在位 60 年を記念し、旧八代城主松井家より 1986 年にこの場所に移築されたものです。熊本の南に位置する藩であり、八代城主であった松井家が所有していました。夏には松明の明かりの中で夜能が上演されます。

庭園の西端には、築 400 年の茅葺き屋根の建物「古今伝授の間」があり、抹茶を飲みながら池を一望し、庭園全体の景観を楽しむことができます。

023-031

熊本市

【タイトル】 古今伝授の間
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

古今传授之间

这座古老的建筑拥有丰富而曲折的历史，与日本文学和皇室传统错综交织在一起。《古今和歌集》（简称《古今集》）是一部由醍醐天皇(885-930)下令编纂的古代和歌诗集。“古今传授”是一种和歌的传统教学方式，指通过口头来传授《古今集》中诗歌的深奥内涵。

《古今集》是日本天皇敕撰和歌集“二十一代集”中的首部，共收录 1111 首和歌，其中 450 多首为匿名诗作，其他则是当时 120 多位具名诗人的作品。细川藤孝(1534-1610)是熊本藩第一代细川氏藩主的祖父，也是当时著名的武将和歌人，他被指派向后阳成天皇(1571-1617)之弟八条宫智仁亲王(1579-1629)传授《古今集》中的深奥知识。这个职位传统上都由朝臣担任，细川藤孝作为武士被委以此任无疑是莫大荣幸，他当时就在这座原本矗立于京都御所内的建筑中亲自口授教导亲王。

这座屋顶呈四面坡形的歇山式建筑已经有 400 多年历史，于 1912 年迁至水前寺成趣园，以取代 1877 年在萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”中被毁的茶室。该建筑于 1955 年向公众开放，最近一次修复是在 2010 年。在建筑内部可以发现许多有趣的细节，例如，前厅后面推拉门上的蓝色花卉是“五七之桐”，名字中的“五七”指的是两侧的茎上各有 5 朵花，而中间的茎上则有 7 朵花。它曾经是日本皇室的纹章，现在是日本政府的专用徽章。

景观房间

左边两扇推拉门由“屋久杉”（原生于屋久岛、树龄很高的古杉树）制成，最显著的特征是强有力的木纹图案上带着几片淡淡的黑色墨迹，这是日本画颇具影响力的流派——狩野派的狩野永德(1543-1590)唯一存世的水墨画遗作，此画派一向受到德川幕府(1603-1867)的支持。五根立柱和天花板是最初保留下来的建筑，从粗糙开裂的表面就可得知它们年代已久。左边是一扇优雅的火灯窗，将整个池塘的景色框起来，仿佛微缩的山景。右边前方一角摆放着一棵树桩，被称为“古今传授之松”，它与把《古今集》传授给后阳成天皇之弟的细川藤孝有关。

世间因果

1600 年，身为丹后（京都附近）田边城主的细川藤孝与手下一起遭到围攻。细川藤孝作为《古今集》的口授传统的守护者，不知自己能否脱险，便将田边城庭园中的一棵松树命名为“古今传授之松”。后阳成天皇担心一旦细川藤孝离世，《古今集》的口授也会随之终结，因此下令让围攻方将他放走。藤孝在极度焦虑时期与之交流的这棵松树后来枯萎死去，只剩下了树桩和根部，它被小心翼翼地安放在“古今传授之间”中，提醒人们不忘世间沧桑。

后部内室推拉门上的绘画，再现了海北友松(1533-1613)著名的屏风画《竹林七贤》。

＜繁体字＞

古今傳授之間

這座古老的建築擁有豐富而曲折的歷史，與日本文學和皇室傳統錯綜交織在一起。《古今和歌集》（簡稱《古今集》）是一部由醍醐天皇（885-930）下令編纂的古代和歌詩集。「古今傳授」是一種和歌的傳統教學方式，指僅透過口頭來傳授《古今集》中詩歌的深奧內涵。

《古今集》是日本天皇敕撰和歌集「二十一代集」中的首部，共收錄了 1111 首和歌，其中 450 多首是匿名詩作，其他則是當時 120 多位具名詩人的作品。細川藤孝（1534-1610）是熊本藩第一代細川氏藩主的祖父，也是當時著名的武將和歌人，他被指派向八條宮智仁親王（1579-1629），即後陽成天皇（1571-1617）之弟，講授《古今集》中的深奧知識。這個職位傳統上都由朝臣擔任，細川藤孝作為武士被委以此任無疑是莫大榮幸，他當時就在這座原本矗立於京都御所內的建築中親自口授教導親王。

這座屋頂呈四面坡形的歇山式建築已經有 400 多年歷史，於 1912 年遷至水前寺成趣園，以取代 1877 年在薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而導致的「西南戰爭」中被毀的茶室。這棟建築於 1955 年向公眾開放，最近一次修復是在 2010 年。建築內部可以發現許多有趣的細節，例如，前廳後面推拉門上的藍色花卉是「五七之桐」，名字中的「五七」指的是兩側的莖上各有 5 朵花，而中間的莖上則有 7 朵花。這曾是日本皇室的紋章，現在是日本政府的專用徽章。

景觀房間

左邊兩扇推拉門由「屋久杉」（原生於屋久島、樹齡很高的古杉樹）製成，最顯著的特徵是強而有力的木紋圖案上帶著幾片淡淡的黑色墨蹟，這是日本畫頗具影響力的畫派——狩野派的狩野永德（1543-1590）唯一存世的水墨畫遺作，此畫派一向受到德川幕府（1603-1867）的支持。五根立柱和天花板是最初保留下來的建築，從粗糙開裂的表面就可以知道其年代已久。左邊是一扇優雅的火燈窗，將整個池塘的景色框起來，仿佛微縮的

山景。右邊前方一角擺放著一棵樹樁，被稱為「古今傳授之松」，它與把《古今集》傳授給後陽成天皇之弟的細川藤孝有關。

世間因果

1600 年，身為丹後（京都附近）田邊城主的細川藤孝與手下一起遭到圍攻。細川藤孝作為《古今集》的口授傳統的守護者，不知自己能否脫險，便將田邊城庭園中的一棵松樹命名為「古今傳授之松」。後陽成天皇擔心萬一細川藤孝離世，《古今集》的口授也會隨之終結，因此下令讓圍攻方將他放走。這棵松樹在藤孝極度焦慮的時期成為其交流對象，之後卻枯萎死去，只剩下了樹樁和根部，被小心翼翼地安放在「古今傳授之間」中，提醒人們不忘世間滄桑。

後部內室推拉門上的繪畫，再現了海北友松（1533-1613）著名的屏風畫《竹林七賢》。

＜日本語仮訳＞

古今伝授の間

この古い建物は、日本文学や皇室の伝統と絡み合った複雑で豊かな歴史を持っています。「古今伝授」とは、醍醐天皇（885-930）の命により編纂された『古今和歌集』（略称『古今集』）に収められている詩の難解な解釈を口頭で伝える、和歌を伝授する伝統的な方法です。

後に勅撰和歌集として 21 もの「二十一代集」が編纂されますが、そのうち最古の『古今集』には 1111 首が収録されており、うち 450 首以上が匿名で書かれたもので、それ以外は 120 人以上の実名の歌人が詠んだものです。細川家初代の熊本藩主の祖父である細川藤孝（1534-1610）は、後陽成天皇（1571-1617）の弟である八条宮智仁親王（1579-1629）に『古今集』の奥義を教えることになりました。これは伝統的に廷臣の職であったため、武士である藤孝がこの役割に選ばれたことは大変名誉なことでした。藤孝は、元々は京都御所の敷地内にあったこの建物で、八条宮智仁親王に教えていたのです。

入母屋造の建物は 400 年以上の歴史があります。1877 年の明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」で焼失した茶室の代替として、1912 年に水前寺成趣園に移築されました。1955 年に一般公開され、直近では 2010 年に復元されています。内部には興味深いディテールがたくさんあります。例えば、前室の奥にある襖に描かれた青い花の絵は「五七の桐」。五七の桐はかつて皇室の紋章だったもので、いまは日本政府の紋章です。左右の茎が 5 本、中央の茎が 7 本の花を咲かせることが「五七」の由来になっています。

眺望の良い部屋

左側にある 2 枚の「屋久杉」（銘木とされる屋久島に自生する樹齢の高い杉のこと）の襖は、迫力のある木目模様の上に、わずかに黒の顔料が塗られているのが最大の特徴。徳川幕府（1603-

1867）の支援を受けた日本画の有力な流派である狩野派の狩野永徳（1543-1590）が遺した唯一の水墨画です。5 本の柱と天井は建築当時のもので、裂け目のあるざらざらとした表面が古さを物語っています。左側には尖ったアーチ型の優雅な火灯窓があり、池の向こうの景色が、山の景色の縮図のように切り取られています。手前の右隅には、「古今伝授の松」として知られる切り株がありますが、これは後陽成天皇の弟に古今伝授をしていた細川藤孝にゆかりのあるものです。

詩的正義

1600 年、藤孝は京都に近い丹後の田辺城で城攻めにより包囲された者の一人でした。藤孝は生きて帰れるかどうかわからなかったため、『古今集』の伝承を守る者として、城内の庭の松を「古今伝授の松」と名付けました。後陽成天皇は、藤孝の死で口伝が断絶することを心配して、包囲側に藤孝を逃がすように命じたのです。不安の渦中にあった藤孝が心を交わした松は後に枯れてしまい、切り株と根だけが残りましたが、人生の苦難を偲ぶため、「古今伝授の間」に慎重に納められました。

奥の部屋の襖に描かれている絵は、海北友松（1533-1613）の襖絵で有名な「竹林七賢図」を再現したものです。

023-032

熊本市

【タイトル】 出水神社
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

出水神社

这座位于水前寺成趣园西北角的神社建于 1878 年。一年之后，“西南战争”爆发，这是一场由萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起的叛乱，熊本市大片地区都毁于这场战火。为了振兴这座饱受战火蹂躏的城市，旧熊本藩的家臣们建立了一座神社，供奉为本地带来 240 多年和平与繁荣的统治者细川家族。

出水神社供奉的主神是一部分细川氏家主的灵位，包括藩祖细川藤孝(1534-1610)；他的儿子小仓藩主细川忠兴(1563-1646)；他的孙子、熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)；栽培“肥后六花”的熊本藩第六代细川氏藩主细川重贤(1721-1785)。其他敬奉的神灵为直至细川护久(1839-1893)的 14 代细川氏家主，以及细川忠兴的吉利支丹（自 16 世纪至明治时代日本的基督教徒）妻子细川·格拉西亚。神社之所以被建造于此，是因为这座庭园与细川家族颇有渊源。

神社“手水舍”（用来供参拜者洗手和漱口的石盆）里的“长寿之水”和那棵形如巴洛克式的松树也是不可错过的亮点，“长寿之水”是发源于阿苏山的地下泉水，松树则是自 17 世纪上半叶从细川忠利的盆栽培育而来。在 2016 的地震中，出水神社的三座石鸟居中有一座倒塌，另两座开裂，池塘边的那一座是重建的木结构鸟居。

＜繁体字＞

出水神社

這座位於水前寺成趣園西北角的神社建於 1878 年。一年之後，「西南戰爭」爆發，這是一場由薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起的叛亂，熊本市大片地區都毀於這次戰火。為了振興這座飽受戰火蹂躪的城市，舊熊本藩的家臣們建立了一座神社，供奉為當地帶來 240 多年和平與繁榮的統治者細川家族。

神社供奉的主神是一部分細川氏家主的靈位，包括藩祖細川藤孝（1534-1610）；他的兒子小倉藩主細川忠興（1563-1646）；他的孫子、熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）；栽培了「肥後六花」的熊本藩第六代細川氏藩主細川重賢（1721-1785）。其他敬奉的神靈有直至細川護久（1839-1893）在內的 14 代細川氏家主，以及細川忠興的

吉利支丹（自 16 世紀至明治時代的日本基督教徒）妻子細川·格拉西亞。這座庭園與細川家族頗有淵源，因此被選來建造神社。

神社「手水舍」（用來供參拜者洗手和漱口的石盆）裡的「長壽之水」和一棵形如巴洛克式的松樹也是不可錯過的亮點，「長壽之水」是發源於阿蘇山的地下泉水，松樹則是自 17 世紀上半葉從細川忠利的盆栽培育而來。在 2016 的地震中，出水神社的三座石鳥居中有一座倒塌，另兩座裂開，池塘邊的那一座是重建的木結構鳥居。

＜日本語仮訳＞

出水神社

水前寺成趣園の北西角にあるこの神社は、明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱、「西南戦争」で熊本市の広い範囲が焼失した翌年の 1878 年に創建されました。西南戦争で焼け野原となった街を復興させようと、旧熊本藩の家臣らは、240 年にわたって地域の平和と繁栄を支えてきた細川家を祀った神社を創建したのです。

ここに祀られている主神は、藩祖・細川藤孝（1534-1610）、その息子・細川忠興（1563-1646）、その孫で熊本藩細川家初代藩主・細川忠利（1586-1641）、そして細川重賢（1721-1785）の霊です。配神は、細川護久（1839-1893）までの 14 代に加え、忠興のキリシタンの妻である細川ガラシャの霊を祀っています。この庭園は、細川家ゆかりの地であることから、神社の敷地に選ばれました。

阿蘇山が水源の伏流による「長寿の水」で手を洗うための石盥「手水舎」や、もともと 17 世紀前半に細川忠利の盆栽であったバロック風の形をした松の木は見逃せません。2016 年の地震では、神社の 3 つの石造りの鳥居のうち 1 つが倒壊し、2 つに亀裂が生じました。池のほとりの鳥居は木造で再建されています。

023-033

熊本市

【タイトル】 熊本市現代美術館（CAMK）
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本市现代美术馆(CAMK)

熊本市现代美术馆既是一家美术馆，也是一方社区空间。这里有一个小型的永久展区，收藏了包括草间弥生(1929-)、宫岛达男(1957-)、詹姆斯·特瑞尔(1943-)、玛丽娜·阿布拉莫维奇(1946-)等日本国内外知名艺术家的作品。公共空间穿插于艺术品之间，一间藏书丰富的图书馆会在晚上举办钢琴独奏会，另外还有一间儿童游戏室和一间咖啡馆。

主展厅里，抛光的木地板、4.5 米高的天花板和可移动的隔墙，彰显恢宏气势，这里每年都会举办约 5 场特展。美术馆力求与尽可能广泛的观众群体建立关系，最近的展览包括动画公司“吉卜力工作室”（宫崎骏、高畑勲两位大师作品的出产地）的素描稿件、蜷川实花(1972-)的花卉摄影作品以及流行艺术家村上隆(1962-)的私人艺术收藏。

＜繁体字＞

熊本市現代美術館（CAMK）

熊本市現代美術館既是一家美術館，也是一方社區空間。這裡有一個小型的永久展區，收藏了包括草間彌生（1929- ）、宮島達男（1957- ）、詹姆斯·特瑞爾（1943- ）、瑪麗娜·阿布拉莫維奇（1946- ）等日本國內外知名藝術家的作品。公共空間穿插於藝術品之間，一間藏書豐富的圖書館會在晚上舉辦鋼琴獨奏會，另外還闢有一間兒童遊戲室和一間咖啡館。

主展廳裡，拋光的木地板、4.5 公尺高的天花板和可移動的隔牆，彰顯恢宏氣勢，這裡每年都會舉辦約 5 場特展。美術館力求盡可能與大多數的觀眾建立起聯繫，最近的展覽包括動畫公司「吉卜力工作室」（宮崎駿、高畑勳兩位大師作品的出產地）的素描稿件、蜷川實花（1972- ）的花卉攝影作品，以及流行藝術家村上隆（1962- ）的私人藝術收藏。

＜日本語仮訳＞

熊本市現代美術館（CAMK）

熊本市現代美術館は、美術館であると同時にコミュニティスペースでもあります。草間彌生（1929- ）、宮島達男（1957- ）、ジェームズ・タレル（1943- ）、マリーナ・アブラモヴィッチ（1946- ）など、国内外を代表する芸術家の作品を常設展示する小さな空間があります。夜にピアノのリサイタルが行われる図書室や、子供用のプレイルーム、カフェなどのパブリックスペースが作品の間に設けられているのも特徴です。

磨き上げられたフローリング、高さ 4.5 メートルの天井、可動式の間仕切り壁などを備える壮大なメインギャラリーでは、毎年 5 回程度の企画展が開催されています。美術館は可能な限り幅広い層とのつながりを目指しており、最近では、アニメーション制作会社「スタジオジブリ」（宮崎駿・高畑勲両監督作品が生まれたところ）の素描、蜷川実花（1972- ）の花の写真、ポップアーティスト村上隆（1962- ）のプライベートアートコレクションなどの展示が行われました。

023-034

熊本市

【タイトル】 新町と古町
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

新町和古町

熊本的旧“城下町”（围绕城堡修建的城市）位于熊本城的西南面，它被昔日内护城河“坪井川“一分为二。河北距离城堡最近的地区称“新町”（新城），河南地区是“古町”（旧城）。一说城下町，估计更多人会想像：城内到处都是建于17世纪初、与熊本城同龄的古宅。不幸的是，在 1877 年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”中，熊本城受到叛军围攻，新町被毁，古町遭到严重破坏。因此，即便是最古老的住宅也只能追溯到 1878 年。不过，这里长期以来都是商业街区，直到今天仍林立着自 17 世纪以来一直营业至今、历史悠久的商店和餐馆。

游玩新町和古町的最佳方式是加入当地的“探店之旅”，参加者可以在家庭铺子尝试搭配当地清酒的“马肉刺身”（生马肉片），或享用“芥末莲藕”（藕孔中塞满黄芥末和味噌的油炸藕片）这道美食，芥末莲藕是 17 世纪 30 年代为熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)开发的小吃。当地还提供本地人导览的其他行程（收费、只有日语），讲述这里未见于旅游指南的历史秘闻，需要提前预约。

从大型药铺到咖啡馆

在新町和古町都可以找到制作和销售“肥后象嵌”（熊本传统金属工艺）饰品等传统工艺品的商店，有些老板很乐意让顾客亲自动手制作。在曾经服务过藩主的巨大中药店（当时普通人和熊本城里的官员分别走不同入口），可以尝试一下“诸毒消药丸”，意思是可以包治百病的灵药。一些新商铺也进驻其间，比如开在经精心修复过的“町屋”（商人或工匠的住宅兼商店或工坊）里的手冲咖啡馆、可以俯瞰护城河的健康食品餐厅。从前，河流就如同主干道，一些货物会通过船只运送到商店和批发商手里。

在古老的商圈里，依然能常常见到保护儿童和防火的地藏菩萨小石像和商业之神惠比寿的雕像。

城下町的珍品

- 分隔新町和古町的坪井川上有两座有趣的桥，它们由熊本出身的桥本勘五郎(1822-1897)设计，他还设计了东京著名的日本桥和二重桥。两座桥按照它们的建造年份命名为“明八”（明治八年，1875 年）和“明十”（明治十年，1877 年），明八桥曾经是城门所在地。
- 古町的布局遵循“一街一寺”的原则，这一带街区的寺庙不少于 24 座，它们大多隐藏在房屋后面的小巷里，只是仍保留原样的已经不多。过去，武士常常会在寺庙的露天庭院中练习剑术。
- 虽然许多最引人注目的商店都建于明治时代(1868-1912)，但也有一些令人印象深刻的大正时代(1912-1926)建筑，建于 1919 年、后经精心修复的银行（位于古町）和建于 1924 年的书店（位于新町）都是其中亮点。过去，日本文坛巨匠夏目漱石(1867-1916)、小泉八云（即拉夫卡迪奥·赫恩，1850-1904）和森鸥外(1862-1922)都曾光顾过这间书店。
- 许多老建筑由前面的商店、中庭（中间的庭园）和后面店主的住宅组成，门窗上都有错综复杂的精细木工修饰。

＜繁体字＞

新町和古町

熊本的舊「城下町」（繞城修建的城市）位於熊本城的西南方，被內護城河的坪井川一分為二。河北距離熊本城最近的地區稱「新町」（新城），河南地區是「古町」（舊城）。說到城下町，更多人可能會想像：城內都是建於 17 世紀初、與熊本城同齡的古宅。不幸的是，在 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而導致的「西南戰爭」中，熊本城受到叛軍圍攻，新町被毀，古町遭到嚴重破壞。因此，即便是最古老的住宅也只能追溯到 1878 年。不過，這裡長期以來一直是商業街區，直到今天仍林立著歷史悠久的商店和餐館，它們自 17 世紀開業以來一直營業至今。

遊玩新町和古町的最佳方式是加入當地的「探店之旅」，遊客可以在家庭鋪子嘗試搭配當地清酒的「馬肉刺身」（生馬肉片），或享用「芥末蓮藕」（藕孔中塞滿黃芥末和味噌的油炸藕片）這道美食，芥末蓮藕是 1630 年代為熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）而開發的小吃。這裡還提供當地人導覽的其他行程（收費、只有日語），講述當地未見於旅遊指南的歷史秘聞，需要提前預約。

從大型藥鋪到咖啡館

在新町和古町都可以找到製作和銷售「肥後象嵌」（熊本傳統金屬工藝）飾品等傳統工藝品的商店，有些老闆很樂意讓顧客親自動手製作。在曾經服務過藩主的巨大漢方藥店（當時普通人和熊本城裡的官員分別走不同入口），人們可以嘗試一下「諸毒消藥丸」，意思是包治百病的靈藥。也有一些新商鋪進駐其間，比如開在被精心修復過的「町屋」

（商人或工匠的住宅兼商店或工坊）中的手沖咖啡館、可以俯瞰護城河的健康食品餐廳。從前，河流就如同主幹道，一些貨物會透過船運送到商店和批發商手裡。

在古老的商圈裡，依然能常常見到保護兒童和防火的地藏菩薩小石像和商業之神惠比壽的雕像。

城下町的珍品

- 分隔新町和古町的坪井川上有兩座有趣的橋，均由熊本出身的橋本勘五郎（1822-1897）設計，他還設計了東京著名的日本橋和二重橋。兩座橋按照其建造年份命名為「明八」（明治八年，1875 年）和「明十」（明治十年，1877 年），明八橋曾經是城門所在地。
- 古町的佈局遵循「一街一寺」的原則，所以這一帶街區的寺廟不少於 24 座，它們大多隱藏在房屋後面的小巷裡，只是能保留原樣的已經不多。過去，武士經常會在寺廟的露天庭院中練習劍術。
- 雖然許多最引人注目的商店都建於明治時代（1868-1912），但也有一些令人印象深刻的大正時代（1912-1926）建築，建於 1919 年、經精心修復的銀行（位於古町）和建於 1924 年的書店（位於新町）都是其中亮點。日本文壇巨匠夏目漱石（1867-1916）、小泉八雲（即拉夫卡迪奥·赫恩，1850-1904）和森鷗外（1862-1922）都曾光顧過這間書店。
- 許多老建築由前面的商店、中庭（中間的庭園）和後面店主的住宅組成，門窗上都有錯綜複雜的精細木工雕飾。

＜日本語仮訳＞

新町と古町

熊本の旧城下町（城を中心に作られた都市）は、城のすぐ南西に位置。城下町は、城の内堀として機能していた坪井川によって二分されています。川の北側で城に最も近い区域が新町（「新しい町」）、川の南側は古町（古い町）と呼ばれています。城下町というと、熊本城が築城された 17 世紀初頭に建てられた古民家が沢山ありそうなものです。しかし残念ながら、1877 年の、明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱である「西南戦争」で熊本城が包囲された際に新町は破壊され、古町も大きな被害を受けてしまいました。その結果、最古の民家でも 1878 年のものしか残っていません。それでも、昔からの商業地域でもあり、現在でも 17 世紀から続く老舗の商店や飲食店が軒を連ねています。

新町と古町の一番の楽しみ方は、お店の散策ツアーに参加することです。家族経営のお店では、地酒と一緒に馬刺し（馬肉の刺身）を食べたり、辛子蓮根（辛子を詰めた蓮根の揚げもの）を食べたりすることができます。「辛子蓮根」は、1630 年代に熊本藩細川氏初代藩主・細川忠利（1586-1641）のために考案したものです。また、ガイドブックに掲載していない、地元案内人がガイドする歴史秘話などの有料ツアーもあります（要予約、日本語のみ対応）。

大型の薬屋から喫茶店まで

肥後象嵌（熊本の金属細工）などの伝統工芸品を作って販売している店舗が、新町と古町のあちこちにあります。なかには、自分の手で作らせてくれる店主もいます。かつて藩主に献上していた巨大な漢方薬店（一般人用と城の職員用で入り口が分かれています）では、「諸病を治す薬」である諸毒消丸を試すことが可能です。独創的に改装した「町屋」（商家や職人の住い兼仕事場）を利用したこだわりのカフェや、川面を見下ろす健康食品レストランなど、新しい店舗もあります。昔は川が大通りとして機能していて、船を使って店舗や問屋に商品が運ばれることもありました。

古くからの商店街では、子供を守り火事を防ぐ菩薩である「お地蔵さん」の小さな石像や、商売の神様である恵比寿像などを今でも見かけることができます。

城下町の名物

・新町と古町を分かつ坪井川には、2 本の興味深い橋が架かっています。この 2 本の橋は、東京の日本橋や二重橋の設計も手がけた熊本出身の橋本勘五郎（1822-1897）による設計です。橋の名前は明八（明治 8 年、1875 年）、明十（明治 10 年、1877 年）と、橋が架けられた年にちなんでつけられています。かつて明八橋には城門がありました。
・古町は「一町一寺」の原則に沿った配置になっています。古町のこの地区には 24 もの寺院があり、家々の裏の路地にひっそりと佇んでいます。しかし、当時の姿で残っているものはそう多くありません。昔は、境内の中庭で武士が剣術の稽古をしてたそうです。
・最も印象的な店の多くは明治時代（1868-1912）のものですが、大正時代（1912-1926）の建物にも見事なものがいくつかあります。綺麗に復元された 1919 年築の銀行（古町）や、1924 年に建てられた本屋（新町）などが見どころです。この本屋の過去の有名な顧客には、夏目漱石（1867-1916）、ラフカディオ・ハーン（1850-1904）、森鴎外（1862-1922）などの著名作家がいます。
・古い建物の多くは、表に店、真ん中に庭園または中庭、裏には店主の家があり、門や窓枠には複雑な木工細工が施されています。

023-035

熊本市

【タイトル】 植木温泉
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

植木温泉

在熊本众多的温泉中，植木小镇的温泉有两大特别之处。首先，温泉水呈碱性，会令肌肤光滑，具有糖浆般柔润的触感，并且能促进从毛孔深处清洁肌肤。其次，植木的十几家温泉旅馆的温泉来源不同，所以水质也有细微差别。

小镇结构紧凑，易于步行，非常适合体验不同浴池的“温泉巡游”，来访者可以买上一张折扣票畅游镇上的所有浴场。所有旅馆都设有露天浴池，有些还有足浴。此外，作为熊本小传统的私人浴池也越来越多。这里的温泉旅馆都在努力令自己与众不同：有些凸显纯木感和传统感，有些则以金属感和现代感为特色，有些更接近酒店，还有些把客房打造成一间间独立小屋。美食是一大亮点，主打如“马肉刺身”（生马肉片）和时令水果这样的当地名产。

白天，来访者可以参观古坟、在当地农场采摘水果以及在 30 公里的自行车道上骑行。夏天，在将城镇一分为二的小河沿岸，会举行烟花表演。

每天有 3 趟巴士从熊本市中心开往植木，全程 21 公里。旅馆的工作人员会在巴士站迎接住客。

＜繁体字＞

植木溫泉

在熊本眾多的溫泉中，植木小鎮的溫泉有兩大特別之處。首先，溫泉水呈鹼性，可令肌膚光滑，具有糖漿般柔潤的觸感，並且能促進從毛孔深處清潔肌膚。其次，植木的十幾家溫泉旅館的溫泉來源不同，所以水質也有細微差別。

小鎮結構緊湊，方便步行，非常適合體驗不同浴池的「溫泉巡遊」，遊人可以買上一張折扣票暢遊鎮上的所有浴場。所有旅館都設有露天浴池，有些還有足浴，此外作為熊本小傳統的私人浴池也越來越多。鎮上的溫泉旅館都在力求與眾不同：有些充滿了純木感和傳統感，有些則以金屬感和現代感為特色，有些更接近酒店，還有些把客房打造成一間間獨立的小屋。美食也是一大亮點，主打如「馬肉刺身」（生馬肉片）和時令水果這樣的當地名產。

白天，遊人可以參觀古墳、在當地農場採摘水果以及在30公里的自行車道上騎行。夏天，在將城鎮一分為二的小河沿岸，會舉行煙花表演。

每天有3趟巴士從熊本市中心開往植木，全程21公里。旅館的工作人員會在巴士站迎接住客。

＜日本語仮訳＞

植木温泉

熊本には多くの温泉がありますが、植木温泉町のお湯には 2 つの特別な点があります。1 つ目は、アルカリ性のお湯なので、シロップのようにしっとりと肌触りがよく、毛穴の奥から肌を綺麗にしてくれること。2 つ目は、十数軒ある植木温泉の旅館はすべて源泉が異なるため、それぞれのお湯の性質には微妙な違いがあることです。

植木町は小さくまとまっていて歩きやすく、温泉巡りで様々な風呂を試すのに適しています。割引券を購入すれば、町内のすべての風呂に入ることが可能です。どの旅館にも露天風呂があり、一部には足湯もあります。熊本のちょっとした伝統である貸切風呂の数も増えています。植木町の旅館は、木を基調とした伝統的なもの、メタリックでモダンなもの、ホテル風のもの、客室が独立しているものなど、差別化を意識した努力をしています。食事は大きな魅力であり、馬刺（馬肉の刺身）や季節の果物などの地元の特産品が中心です。

日中のアクティビティとしては、古墳巡りや地元農園でのフルーツ狩り、約 30km のサイクリングなどが楽しめ、夏には、町を二分する川沿いで花火大会が開催されます。

熊本市中心部から植木までは、21km の距離を 1 日 3 本のバスが運行され、バス停では旅館のスタッフが宿泊客をお迎えしています。

023-036

熊本市

【タイトル】 田原坂西南戦争資料館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

田原坂西南战争资料馆

这座小型资料馆位于“田原坂之战”的遗址上，这次内战是1877年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”中规模最大的一场战役。从 3 月 4 日到 3 月 20 日，战斗足足持续了 17 天，最后以政府军取得胜利而告终。横跨两个山坡和中间山谷的战场，现在已经变成了一座种满樱花树和杜鹃花丛的公园。

始于1868年的“明治维新”，令萨摩藩武士感到自己的地位日益受到威胁，他们决定向东京进军，叛乱就此爆发。在北进途中，他们停下来围攻熊本城，当时城堡由忠于明治政府的军队驻守。如果失去熊本城，不仅会显示军事上的软弱无能，甚至可能让地方起义转变为全国内战，因此明治政府抱着必胜的决心派出帝国陆军力图突破重围。政府军在人数上远超叛军，并拥有适合远距离作战的精良武器（包括从英国进口的枪械）。但叛军擅长剑术，在近身战中更占优势。

战争的起因

资料馆的第一个房间探索了战争的起因，第二个房间则用视频重现了田原坂之战。视频配合立体模型、戏剧性灯光和音效，形象地展现当时战斗最激烈之处的战事场景，这些都是对战场实地考古发掘后的情景再现。接下去展出的是双方服装和武器的对比，叛军武士穿着他们自己的衣服，政府军的应征军人则都身着统一制服。在这场冲突中，政府军使用的主要枪支是后膛装弹的“史奈德—恩菲尔德”步枪，它的装弹速度比旧式枪口装弹的枪支快得多，在当时相当先进；而叛军则必须将使用过的子弹融化后重新铸造再投入使用，从这一点就能看出他们的弱点：资金不足。当资金耗尽时，他们不得不印制一种特殊的当地萨摩币来缓解危机。

一座饱经战火的仓库就矗立在资料馆主楼之外，这是曾经位于附近的一座仓库的复制品，它展示了西南战争的惨重伤亡是如何激励佐野常民伯爵(1822-1902)成立博爱社，并在此后将其发展壮大成日本红十字会的过程。

＜繁体字＞

田原坂西南戰爭資料館

這座小型資料館位於「田原坂之戰」的遺址上，這次內戰是 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而導致的「西南戰爭」中規模最大的戰役。從 3 月 4 日到 3 月 20 日，戰鬥足足持續了 17 天，最後以政府軍取得勝利而告終。橫跨兩個山坡和中間山谷的戰場，現在已經變成了一個種滿櫻花樹和杜鵑花叢的公園。

始於 1868 年的「明治維新」，令薩摩藩武士感到自己的地位日益受到威脅。武士們決定向東京進軍，由此引爆了叛亂。在向北進途中，他們停下來圍攻熊本城，當時這裡由忠於明治政府的軍隊駐守。如果失去熊本城，不僅會顯示軍事上的軟弱無能，甚至可能讓地方起義轉變為全國內戰，因此明治政府抱著必勝的決心，派出帝國陸軍力圖突破重圍。政府軍在人數上遠超叛軍，並擁有適合遠距離作戰的精良武器（包括從英國進口的槍械）。但叛軍擅長劍術，在近身戰中更佔優勢。

戰爭的起因

資料館的第一個房間探索了戰爭的起因，第二個房間則用影片重現了田原坂之戰。影片配合立體模型、戲劇性燈光和音效，形象展現基於對當時戰鬥最激烈之處的戰場實地考古發掘的戰鬥場景。接著展出的是雙方服裝和武器的對比，叛軍武士穿著他們自己的衣服，政府軍的應徵軍人則都身著統一制服。在這場衝突中，政府軍使用的主要槍支是後膛裝彈的「史奈德—恩菲爾德」步槍，它的裝彈速度比舊式槍口裝彈的槍支快得多，在當時相當先進；而叛軍則必須將使用過的子彈融化後重新鑄造再投入使用，從這一點就能看出他們的弱點：資金不足。當資金耗盡時，他們不得不印製一種特殊的當地薩摩幣來緩解危機。

一座飽經戰火的倉庫就矗立在資料館主樓之外，這是曾經位於附近的一座倉庫的複製品，展示了「西南戰爭」的慘重傷亡是如何激勵佐野常民伯爵（1822-1902）成立博愛社，並在之後發展壯大成日本紅十字會的過程。

＜日本語仮訳＞

田原坂西南戦争資料館

この小さな資料館は、1877 年の明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱である「西南戦争」で最大の戦いとなった田原坂の戦いの跡地に建っています。この戦いは 3 月 4 日から 3 月 20 日までの 17 日間にわたって繰り広げられ、中央政府の軍隊が勝利しました。2 つの丘陵地とその間の谷間にまたがる戦場は、桜やツツジが植えられた公園になっています。

薩摩藩の武士たちが、1868 年に樹立された明治政府の改革によって自分たちの地位が脅かされていると感じ、東京への進軍を決意したのが反乱の始まりでした。反乱軍は北上する途中、明治政府に忠実な軍勢が駐留していた熊本城に立ち寄り包囲しました。熊本城を失えば、明らかに弱さを示す

こととなり、地方の反乱が全国規模の内戦にまで発展する可能性があったため、政府は勝利の決意を固め、包囲を解くために帝国軍部隊を派遣。反乱軍は剣術に長けていたため接近戦では有利でしたが、政府軍が数で反乱軍を大きく上回り、遠距離戦に優れた武器（輸入されたイギリス製の銃器を含む）を持っていたのです。

戦争の原因

館内の最初の部屋では、戦争の原因を探ります。2 つ目の部屋では、田原坂の戦いを再現した映像が、ジオラマや照明、効果音などを交えて展示されています。再現されたシーンは、戦闘が最も激しく行われた場所を明らかにした戦場での発掘調査に基づいています。続いての展示は、両軍の服装や武器。武士の反乱軍が自前の服を着ていた一方、政府軍は制服を支給された徴集兵で構成されていました。この紛争で使用された主な銃器は、当時ほぼ最新であった後装式のスナイドル銃で、旧式の前装式の銃よりもはるかに素早く装填することが可能でした。使用済みの弾丸を溶かして鋳造し、再利用する必要があったという事実から、反乱軍の相対的な弱点が垣間見えます。資金が尽きたときには、薩摩の貨幣を特別に印刷するところまで追い込まれていました。

本館を出てすぐのところには、戦災で被害を受けた倉庫があります。これはかつて近くにあった実際の倉庫を復元したものです。この倉庫は、多くの犠牲者を出した「西南戦争」を受けて佐野常民伯爵（1822-1902）が博愛社を設立し、後に日本赤十字社へと発展した経緯を説明するために使われています。

023-037

熊本市

【タイトル】 宮本武蔵
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

宮本武藏

一代“剑豪”宫本武藏(1584-1645)的生平细节目前还难以考证。相传他出生于兵库县播磨国，声称自已从 13 岁第一次与“新当流”剑术大师有马喜兵卫决斗并获胜开始，直到 29 岁为止，与各路剑客决斗了 60 场，从无败绩。这也决定了宫本武藏的生活模式——在“武者修行”中游历日本，磨练自己独创的二刀格斗技术，挑战其他剑客以证明自己的卓越能力。他可能在大坂之战(1614-1615)中协助丰臣秀赖(1593-1615)对抗过德川幕府，也可能曾帮助德川幕府镇压过岛原之乱(1637)，不过这些连历史学家也无法确定。

宫本武藏的最后岁月

宫本武藏与熊本结缘于 1640 年，那年熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)应该是为了想让他传授剑术而邀请他来到熊本。已经 56 岁的宫本武藏，大部分时间都在冥想、绘画（他也是一位杰出的水墨画家和书法家）和写作。意识到时日无多，他隐遁在金峰山脚下的灵岩洞里写下了《五轮书》，这部作品分 5 卷，以“土”、“水”、“火”、“风”、“空”为题，阐述了他的剑术、兵法和人生哲学。他于 1645 年完成了这部著作，并于同年晚些时候辞世前将手稿交给了他的一位弟子寺尾孙之丞。传闻，他身披铠甲被直立埋葬于通往熊本的一条必经之路上，以便在死后也能守护他的主公。

＜繁体字＞

宮本武藏

一代「劍豪」宮本武藏（1584-1645）的生平細節目前還很難考證。相傳他出生於兵庫縣播磨國，自稱從 13 歲第一次與「新當流」劍術大師有馬喜兵衛決鬥並獲勝開始，直到 29 歲為止，已經與各路劍客決鬥了 60 場，從無敗績。這也決定了宮本武藏的生活模式——在「武者修行」中遊歷日本，磨練自己獨創的二刀格鬥技術，挑戰其他劍客以證明自己的卓越能力。他可能在大坂之戰（1614-1615）中協助豐臣秀賴（1593-1615）對抗過德川幕府，也可能幫助過德川幕府鎮壓過島原之亂（1637），不過這點連歷史學家也無法確定。

宮本武藏的最後歲月

宮本武藏與熊本結緣於 1640 年，那年熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）應是為了想讓他傳授劍術而邀請他來到熊本。已經 56 歲的宮本武藏，大部分時間都在冥想、繪畫（他也是一位傑出的水墨畫家和書法家）和寫作。意識到時日無多，他隱遁在金峰山腳下的靈巖洞裡寫下了《五輪書》，這部作品分 5 卷，以「土」、「水」、「火」、「風」、「空」為題，闡述了他的劍術、兵法和人生哲學。著作完成於 1645 年，同年的晚些時候，辭世前宮本武藏將手稿交給了弟子寺尾孫之丞。傳聞，他身披鎧甲被直立埋葬於通往熊本的一條必經之路上，以便在死後也能守護他的主公。

＜日本語仮訳＞

宮本武蔵

剣豪・宮本武蔵（1584-1645）の生涯について、はっきりしたことは分かっていません。兵庫県の播磨国に生まれた武蔵は、13 歳の頃に新当流の剣豪・有馬喜兵衛を相手に勝利したのを手始めに、29 歳までに 60 回の決闘で勝利したと主張しています。これにより、「武者修行」で日本各地を放浪し、独自の二刀流の技を磨き、他の剣豪に挑戦しては自分の優位性を証明していくという、武蔵の人生の流れが決まりました。1614 年から 1615 年の大坂の陣では徳川幕府と対峙する豊臣秀頼（1593-1615）を助け、1637 年の島原の乱では徳川幕府の鎮圧に貢献した可能性がありますが、それを確信できる歴史家はいません。

晩年の武蔵

武蔵と熊本との関わりは、1640 年に熊本藩細川家初代藩主・細川忠利（1586-1641）が、おそらくは剣術を伝授してもらうために彼を熊本に招いたのが始まりです。その頃すでに 56 歳になっていた武蔵は、瞑想、絵画（水墨画、書道の名手でもありました）、著作に多くの時間を費やしていました。余命を悟った武蔵は金峰山の山麓にある「霊巌洞」で隠遁し、『五輪書』を書き上げました。『五輪書』とは、「土の巻」「水の巻」「火の巻」「風の巻」「空の巻」と題された 5 つの巻で剣術、兵法と人生の哲学を述べた作品です。彼は 1645 年にこの本を完成させ、同年に亡くなる前に、弟子の一人である寺尾孫之丞に原稿を渡しました。言い伝えによると、死んでも主君を見守ることができるよう、熊本に通じる道に鎧を着込んで直立した状態で埋葬されたたと言われています。

023-038

熊本市

【タイトル】 島田美術館
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

岛田美术馆

这座位于熊本市西部的小型私人美术馆，收藏了主要与宫本武藏(1584-1645)有关的文物。在熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)和继任者细川光尚(1619-1650)的赞助下，流浪剑客宫本武藏在熊本度过了他生命中的最后 5 年。与宫本武藏相关的物品存世不多，大部分都保存在熊本，其中大约三分之一都在这个美术馆里。这些藏品都是由岛田真富(1886-1977)收集而来，他热爱日本古董，于美术馆开幕同年辞世。

馆内收藏了包括绘画、水墨画、文学手稿和刀剑等众多文物，最有价值的作品会在每年 5 月左右、宫本武藏去世周年祭时展出。因绘于纸上的作品不宜长时间暴露于日光下，藏品会在全年轮流展出。

剑豪的肖像

一幅著名的宫本武藏晚年肖像是这里的亮点。众所周知，这是一幅死后肖像，因为画面上左脸面向观众，根据日本绘画惯例，这通常表示作画时肖像的主体已身故。这位艺术家似乎非常了解宫本武藏本人和他的人生哲学，把剑客在与敌人对峙瞬间的面部表情和姿势捕捉得相当到位，与宫本武藏在他的《五轮书》“水之卷”里的描述完全一致。

将这幅肖像与美术馆中收藏的江户时代(1603-1867)后期的其他肖像进行比较，会有不少发现。宫本武藏死后不久，他就演变成了一位半神话人物，形象也变得格外鲜明：他目光犀利，头发垂到肩膀，挥舞着双刀，总是赤着脚。这些肖像画中最引人注目的是一幅 13 岁时的宫本武藏，他与有马喜兵卫进行的第一次著名决斗就在那一年。他的头发直竖，脸色黝黑未曾清洗，四肢和胸膛上布满了一圈圈黑色汗毛，所有这些细节都来自宫本武藏死后出版的传记。

宫本武藏相关展品

宫本武藏是一位剑术高明的武士，也是一位多才多艺的艺术家，馆内收藏了他的水墨画作品。这里还有一份《五轮书》“风之卷”的手稿——这是他的弟子寺尾孙之丞在 1651 年的手抄本，宫本武藏在辞世前把手稿交给了弟子，但原始手稿已不复存在。馆中大量的刀剑藏品中包括了宫本武藏击败“吉冈流”大师时使用的武器，细川家族的一支旁系将它传承

了下来；还有一把宫本武藏为追求极限的轻盈而设计的剑，它配备了非常实用的镂空“海参护手”。

另一个房间里陈列着出自江户时代和明治时代(1868-1912)的展品，在咖啡厅可以看到一些当代艺术家的作品。另外，美术馆还有一座非常适合冥想的小小庭园。

在参观完岛田美术馆后，推荐去实地看一下宫本武藏度过生命最后几年的灵岩洞，一部分当地出租车公司提供前往两地的联程之旅服务。

＜繁体字＞

島田美術館

這座位於熊本市西部的小型私人美術館，主要收藏了與宮本武藏（1584-1645）有關的文物。在熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）和繼任者細川光尚（1619-1650）的贊助下，流浪劍客宮本武藏在熊本度過了他生命中的最後 5 年。與宮本武藏相關的物品存世不多，大部分都保存在熊本，而大約三分之一都在這個美術館裡。這些藏品都是由島田真富（1886-1977）收集而來，他熱愛日本古董，於美術館開幕同年辭世。

館內收藏了包括繪畫、水墨畫、文學手稿和刀劍等眾多文物，最有價值的作品會在每年 5 月左右、宮本武藏去世周年祭時展出。因為繪於紙上的作品不宜長時間暴露於日光下，文物會在全年輪流展出。

劍豪的肖像

著名的宮本武藏晚年肖像是美術館的亮點。眾所周知，這是一幅死後肖像，因為是左臉面向觀眾，根據日本繪畫慣例，這通常表示作畫時肖像的個體已身故。這位藝術家似乎非常熟悉宮本武藏本人和他的人生哲學，劍客在與敵人對峙瞬間的面部表情和姿勢都捕捉得相當到位，與宮本武藏在他的《五輪書》「水之卷」裡描述的完全一致。

如果將這幅肖像與美術館中收藏的江戶時代（1603-1867）後期的其他肖像進行比較，會很有意思。宮本武藏死後不久，他就演變成一位半神話人物，形象也變得格外鮮明：他目光犀利，頭髮垂到肩膀，揮舞著雙刀，總是赤著腳。這些肖像畫中最引人注目的是一幅 13 歲時的宮本武藏，他與有馬喜兵衛進行的著名的第一次決鬥就在那一年。其頭髮直豎，臉色黝黑未曾清洗，四肢和胸膛上佈滿了一圈圈黑色汗毛，所有這些細節都來自宮本武藏死後出版的傳記。

宮本武藏相關展品

宮本武藏是一位劍術高明的武士，也是一位多才多藝的藝術家，館內收藏了他的水墨畫作品。這裡還有一份《五輪書》「風之卷」的手稿——這是其弟子寺尾孫之丞在 1651 年

的手抄本。宮本武藏在辭世前把手稿都交給了弟子，但原始手稿已不復存在。在大量的刀劍藏品中，包括了宮本武藏用來擊敗「吉岡流」大師的武器，細川家族的一支旁系將它傳承了下來；還有一把宮本武藏為追求極限的輕盈而設計的劍，配備了非常實用的鏤空「海参護手」。

另一個房間陳列著江戶時代和明治時代（1868-1912）的展品。在咖啡廳可以看到一些當代藝術家的作品。美術館還有一個非常適合冥想的小小庭園。

在參觀完島田美術館之後，可以去實地看一下宮本武藏度過生命最後幾年的靈巖洞，一些當地計程車公司提供這兩個目的地的一條龍包車之旅。

＜日本語仮訳＞

島田美術館

熊本市西部にあるこの小さな私設美術館では、熊本藩細川家初代藩主・細川忠利（1586-1641）とその後継者・細川光尚（1619-1650）の庇護のもと、生涯の最後の 5 年間を熊本で過ごした流浪の剣豪・宮本武蔵（1584-1645）に関する遺物を中心に展示しています。武蔵ゆかりの品々は現存しているものが少なく、その多くは熊本に保管されており、館内にはおそらくそのうちの 3 分の 1 を所蔵。これらは、日本の古美術をこよなく愛し、開館と同じ年に他界した島田真富（1886-1977）が収集したものです。

収集品は絵画、墨絵、写本、刀剣などからなります。最も貴重な作品は、多くの場合、武蔵の命日である 5 月頃に展示されます。紙に描かれた作品は長時間日光に当てることができないため、年間を通して交代で展示しているのです。

剣豪の肖像画

晩年の武蔵を描いた有名な肖像画などが見どころです。本人が顔の左側をこちらに向けて描かれていることから、死後の肖像画として知られています。日本画の慣例では、このような描き方は、描かれている人が亡くなっていることを意味します。制作者は、実際の武蔵とその思想に精通していたと思われ、武蔵の五輪書の「水の巻」に描かれている通りに、敵と対決する瞬間の剣豪の表情や姿勢が捉えられているのです。

この肖像画は、館内に収蔵されている江戸時代（1603-1867）後期の他の肖像画と比較してみると面白いです。武蔵は死後まもなく半ば神話的な存在へと変貌を遂げ、常に鋭い視線、両肩にかかった髪、両手に握られた刀、常に素足であることなど、肖像画の形式がはっきりと定まりました。収集品の中で最も印象的な肖像画の一つは、有馬喜兵衛と最初の有名な決闘を行った 13 歳の時の武蔵の姿です。髪の毛は逆立っており、顔は浅黒く不潔で、手足と胸は渦巻き状の黒い体毛で覆われています。これらの詳細はすべて、死後に出版された武蔵の伝記に基づいています。

武蔵ゆかりの品

美術館の所蔵品には、芸術家としても戦士としても活躍した武蔵の水墨画や、『五輪書』の「風の巻」の写本などがあります。この写本は、武蔵に原文を託された弟子の寺尾孫之丞が 1651 年に作成したものです。武蔵が書いた原本は現存しません。吉岡派の師匠を倒すために武蔵が使用し、細川家の傍系を通じて受け継がれた武器など、刀剣も多数あります。武蔵が軽さを追求してデザインした刀は、実用性の高い透かし細工の「なまこ籠手」を備えています。

別の部屋では、江戸時代と明治時代（1868–1912）の品々を展示。カフェでは現代美術家の作品が展示されており、瞑想に最適な小さな庭園もあります。

島田美術館を訪れた人は、武蔵が晩年を過ごした霊巌洞にも足を運んでみてはいかがでしょうか。地元のタクシー会社の中には、両方の目的地への送迎サービスを提供しているところもあります。

023-039

熊本市

【タイトル】 武蔵塚公園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

武藏冢公园

在可能埋葬“剑豪”宫本武藏(1584-1645)的三个地点中，熊本市东部的武藏冢公园被认为是可能性最大的一处。在熊本藩第一代细川氏藩主细川忠利(1586-1641)和继任者细川光尚(1619-1650)的赞助下，宫本武藏在熊本度过了他生命中最后 5 年。相传他非常忠于细川家族，要求身披铠甲和头盔直立下葬，以便在死后也能守护他的主公。由于武藏冢公园位于通向江户（今东京）的一条老路上，昔日细川家族经常走那条路，因此与其他两个可能的墓葬点相比，这里更适合作为守卫之地。公园入口处有一尊宫本武藏铜像，手持着标志性双刀。园内有一处日式庭园和一间茶室。

＜繁体字＞

武藏塚公園

在埋葬「劍豪」宮本武藏（1584-1645）的三個地點中，熊本市東部的武藏塚公園被認為是可能性最大的一處。在熊本藩第一代細川氏藩主細川忠利（1586-1641）和繼任者細川光尚（1619-1650）的贊助下，宮本武藏於熊本度過了他生命的最後 5 年。相傳他非常忠於細川家族，要求身披鎧甲和頭盔直立下葬，以便在死後也能守護他的主公。由於武藏塚公園位於通向江戶（今東京）的一條老路上，過去細川家族經常走那條路，因此與其他兩個可能的墓葬點相比，這裡更適合作為守衛之地。公園入口處有一尊宮本武藏銅像，手持著標誌性雙刀。園內有一處日式庭園和一間茶室。

＜日本語仮訳＞

武蔵塚公園

剣豪・宮本武蔵（1584-1645）が埋葬されている可能性のある 3 つの場所のうち、熊本市東部の武蔵塚公園が最も有力な候補とされています。武蔵は、熊本藩細川氏初代藩主・細川忠利（1586-1641）とその後継者・細川光尚（1619-1650）の庇護のもと、生涯の最後の 5 年間を熊本で過ごしました。言い伝えによると、武蔵は細川一族に忠誠を誓い、死後も細川一族を見守

るために甲冑を身に着けて直立した状態で埋葬するよう頼んだといいます。武蔵塚公園は、江戸（現在の東京）へと続く、細川家がよく通っていたと思われる旧街道沿いにあるため、他の２つの墓の候補地よりも見張り所としての合理性があるのです。公園の入り口には、トレードマークの二本の刀を持った武蔵の銅像があり、園内には日本庭園と茶屋があります。

023-040

熊本市

【タイトル】 霊巌洞
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

灵岩洞

传奇“剑豪”宫本武藏(1584-1645)在云岩禅寺的灵岩洞度过了他生命中最后两年。云岩禅寺由将禅宗首次引入日本的中国元朝僧人东陵永玙(?-1365)创立，建造于日本南北朝时代(1336-1392)。

现在的寺庙建筑大约建于50年前，泉水从寺庙旁一块布满青苔的石头下汩汩冒出，来访者可以尝一尝宫本武藏当年喝过的泉水。

明治时代的破坏行为

在通往洞窟的山坡上长满青苔，散布着许多无头的坐姿石像。他们是佛陀的弟子五百罗汉，常常被刻画成困惑或是滑稽的表情。在18世纪早期，一位当地商人渕田屋仪平在佐贺花了整整24年请人雕刻了这些佛像（宫本武藏居住时它们还不在此处），并把它们送给了云岩禅寺。可惜在明治时代(1868-1912)早期，政府下令“神佛分离”，同时为了提升日本本土的神道教信仰，贬低外来的佛教，实施了“废佛毁释”政策，这些佛像就在那时遭到损毁。

宫本武藏之死

宫本武藏搬到熊本时已经56岁，知道自己时日无多。正是在灵岩洞里，他创作了《五轮书》，这是一部实用的剑术、兵法和人生指南。对于宫本武藏来说，退隐禅寺并无违和感觉，相反，他认为修炼剑术和修禅是相辅的，可以借此发现真我，正如“剑禅一如”这个词所表达的意思。据说，宫本武藏会坐在洞中一块大石上打坐冥想，当时洞前山坡上的树木稀少，可以直接看到西面的大海。

＜繁体字＞

靈巖洞

傳奇「劍豪」宮本武藏（1584-1645）在雲巖禪寺的靈巖洞度過了他生命中最後兩年。雲巖禪寺由將禪宗首次引入日本的中國元朝僧人東陵永璵（?-1365）創立，建造於日本南北朝時代（1336-1392）。

現在的寺廟建築大約建於50年前，泉水從寺廟旁一塊佈滿青苔的石頭下汩汩冒出，參觀者可以嘗一嘗宮本武藏當年喝過的泉水。

明治時代的破壞行為

在通往洞窟的山坡上長滿青苔，點綴著許多無頭的坐姿石像。這些是佛陀的弟子五百羅漢，祂們常常被刻畫著困惑或是滑稽的表情。在18世紀早期，一位當地商人渕田屋儀平在佐賀花了整整24年請人雕刻了這些佛像（宮本武藏居住時它們還不在此處），並送給了雲巖禪寺。可惜在明治時代（1868-1912）早期，政府下令「神佛分離」，同時貶低外來的佛教，提升日本本土的神道教信仰，實施了「廢佛毀釋」政策，這些佛像就在那時遭到毀壞。

宮本武藏之死

宮本武藏搬到熊本時已經56歲，知道自己時日無多。正是在靈巖洞內，他創作了《五輪書》，這是一部實用的劍術、兵法和人生指南。對於宮本武藏來說，退隱禪寺並無違和感，相反地，他認為劍術和禪的修煉是互補的，可以借此發現真我，正如「劍禪一如」這個詞所表達的意思。據說，宮本武藏會坐在洞中一塊大石上打坐冥想，當時洞前山坡上的樹木稀少，可以直接看到西面的大海。

＜日本語仮訳＞

霊巌洞

伝説の剣豪宮本武蔵（1584-1645）は雲巌禅寺境内の霊巌洞にて晩年の 2 年を過ごしました。雲巌禅寺は日本の南北朝時代（1336–1392）に禅を日本に初めて伝えた中国元朝の僧・東陵永璵（？-1365）が創建したお寺です。

約 50 年前に建てられた現在の社殿の隣には泉があり、苔むした石の上から水が湧き出ています。参拝客は武蔵と同じ水源から飲むことが可能です。

明治時代の破壊行為

洞窟への道中には苔むした丘の斜面があり、座っている石像が点在していますが、その多くは首がありません。これらは、仏陀の弟子である 500 人の羅漢であり、しばしば困惑した表情や滑稽な表情で描かれています。石像は、地元の商人である渕田屋儀平が寺に提供したものです。18 世紀初頭、儀平が佐賀で 24 年の歳月をかけて彫らせました（武蔵が住んでいた頃には存在していませんでした）。これらの石像は、政府が明治（1868–1912）初期、「神仏分離令」を定め、仏教が外国からの輸入品であり、日本固有の神道よりも必然的に劣っていると非難し、「廃仏毀釈」が行われました。これらの仏像はその時に破壊されたのです。

武蔵の死

　武蔵は熊本に移住してきた時点ですでに 56 歳であり、人生の終わりが近づいていることを知っていたようです。武蔵はここで、剣術、兵法と人生の実践的な指針となる『五輪書』を執筆しました。武蔵が禅寺に隠居することに違和感はありませんでした。「剣と禅は一如である」。彼は、剣術と禅を、剣禅一如という言葉に表されているように、真の自己を見出すことにつながる相補的な修練であると考えていたのです。武蔵は洞窟の中の大きな岩の上に座って瞑想したと言われています。当時は洞窟の前の山腹には木が少なかったので、西にある海まで見渡せたことでしょう。

023-041

熊本市

【タイトル】 肥後象嵌
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

肥后象嵌

“肥后”是熊本的旧称，“肥后象嵌”则是当地繁复精巧的传统工艺。首先需要将复杂的图案雕刻在铁片上，再把银或金镶嵌于其中，之后为了让象嵌经久耐用，用腐蚀性的锈液先让铁片生锈，再放入茶水中煮沸，这样既有最终除锈、防锈的效果，同时茶水能让铁片变黑，从而与金银两色形成非常强烈的色彩对比。

这项技术最初由欧洲传入日本。17 世纪早期，细川忠兴(1563-1646)从近江国（今滋贺县）把铁匠平田彦三带到了熊本，在平田的引领下，肥后象嵌成为一种流行的熊本手工艺品。当地的金工匠人也开始专门为武士阶级生产装饰性的枪管、剑锷和烟斗。

市场的转变

1876 年，明治政府颁布禁刀令，开始剥夺武士阶层数百年来的特权，这使得肥后象嵌市场几近崩溃，工匠们被迫去迎合地位更低的客户的需求。时至今天，约有 15 名肥后象嵌匠人仍活跃在熊本，从事制作袖扣、领带别针、吊坠和钢笔等物品。日本官方也在不遗余力地推广这项古老的传统工艺，2016 年日本主办 G7 峰会时，当时的首相安倍晋三向世界各国领导人赠送了肥后象嵌装饰的钢笔；2019 年熊本举办第 24 届 IHF 女子手球世界锦标赛时，用肥后象嵌工艺制作了奖牌。

来访者可以在熊本县立传统工艺馆了解更多详情，熊本城附近的一些老店铺也会有小作坊供人参观或体验。

＜繁体字＞

肥後象嵌

「肥後」是熊本的舊稱，「肥後象嵌」則是當地繁複精巧的傳統手工藝。首先需要將複雜的圖案雕刻在鐵片上，再將銀或金鑲嵌於其中，之後為了讓象嵌經久耐用，用腐蝕性的鏽液先讓鐵片生銹，再放到茶水中煮沸，這樣既可達到最終除鏽和防鏽的效果，同時茶水能讓鐵片變成黑色，與金銀兩色形成非常強烈的色彩對比。

這項技術最初由歐洲傳入日本。17 世紀早期，細川忠興（1563-1646）從近江國（今滋賀縣）把鐵匠平田彥三帶到熊本，在平田的引領下，肥後象嵌成為一種流行的熊本手工藝品。當地的金工匠人也開始專門為武士階級生產裝飾性的槍管、劍鍔和煙斗。

市場的轉變

1876 年，明治政府頒佈禁刀令，開始剝奪武士階層數百年來的特權，這讓肥後象嵌市場幾近崩潰，工匠們被迫去迎合地位更低的客戶的需求。時至今日，約有 15 名肥後象嵌匠人仍活躍在熊本，從事製作袖扣、領帶別針、吊墜和鋼筆等物品。日本官方也在不遺餘力地推廣這項古老的傳統手工藝，2016 年日本主辦 G7 峰會時，當時的首相安倍晉三向世界各國領導人贈送了肥後象嵌裝飾的鋼筆；2019 年熊本舉辦第 24 屆 IHF 女子手球世界錦標賽時，也是用肥後象嵌工藝製作了獎牌。

參觀者可以在熊本縣立傳統工藝館瞭解更多詳情，熊本城附近的一些老店鋪也會有小作坊供人參觀或體驗。

＜日本語仮訳＞

肥後象嵌

「肥後」は熊本の旧称であり、伝統工芸品である「肥後象嵌」は、鉄に複雑な文様を彫り込み、銀や金で象嵌したものです。次に、長持ちをさせるために、腐食性のある「錆液」を使い、錆だしします。その次に、お茶で煮ることで鉄に錆び止めを施し、また茶液で鉄を黒くすることで、金と銀とも非常に強い色のコントラストを生み出しています。

もともとはヨーロッパから日本に伝わった技術です。17 世紀初頭、細川忠興（1563-1646）が近江国（現在の滋賀県）から連れてきた鍛冶屋・平田彦三のもとで、人気の工芸品となりました。地元の金工職人たちは、装飾を施した武士専用の銃身や刀の鍔、煙管などの生産を始めたのです。

市場の変化

1876 年、明治政府が廃刀令を出し、数世紀にわたって武士に与えられていた特権を剥奪したことで、肥後の象嵌市場は基盤が崩れました。そのため、職人たちはより身分の低い客層のニーズに応えることを余儀なくされます。現在も熊本ではおよそ 15 人の肥後象嵌職人が活動しており、カフスボタン、ネクタイピン、ペンダント、ペンなどを制作。いま、この伝統工芸品の普及に向けた国の取り組みが行われています。2016 年に日本で開催された G7 サミットでは、安倍晋三首相（当時）が世界の首脳に肥後象嵌を施した万年筆を贈っています。IHF の 2019 年世界女子ハンドボール選手権（第 24 回）が熊本で開催された際には、メダルに肥後象嵌が施されていました。

詳細は熊本県立伝統工芸館で確認でき、また城の近くにある老舗のお店ではワークショップも開催されています。

023-042

熊本市

【タイトル】 熊本ラーメン
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

熊本拉面

久留米位于福冈县西南部，被认为是日本豚骨拉面的发源地。熊本拉面作为久留米拉面的一个分支，也充满了地域特色。熊本拉面通常选用粗面条，除了豚骨汤底以外，有时也会加入鸡汤，同时还要加入油炸或烤至黑色的蒜片以及蒜油（炸完蒜的麻油）——这一点具有鲜明的熊本风格，最后码上葱末和切成细条的木耳、海藻及叉烧。

相比之下，博多拉面使用细面，只用豚骨汤底，并常会加生蒜（有带来口臭的风险）。熊本拉面更精细，少了几分猪骨腥味，味道更为清淡。一碗拉面像是一顿丰盛的大餐，随时随地都能让人恢复元气，心满意足。

＜繁体字＞

熊本拉麵

久留米位於福岡縣西南部，被認為是日本豚骨拉麵的發源地。熊本拉麵作為久留米拉麵的一個分支，也充滿了地域特色。熊本拉麵通常選用粗麵條，除了豚骨湯底以外，有時也會加入雞湯，同時還要添加油炸或烤至黑色的蒜片以及蒜油（炸完蒜的麻油）——這一點具有鮮明的熊本風格，最後撒上蔥末及切成細條的木耳、海藻和叉燒。

相比之下，博多拉麵使用細麵條，只用豚骨湯底，通常會加生蒜（會帶來口臭的風險）。而熊本拉麵更精細，少了幾分豬骨腥味，味道更為清淡。一碗拉麵像是一頓豐盛的大餐，隨時隨地都能讓人恢復元氣，心滿意足。

＜日本語仮訳＞

熊本ラーメン

福岡県南西部に位置する久留米は、日本の豚骨ラーメンの発祥の地と思われます。熊本ラーメンとして知られるこのラーメンは、久留米ラーメンから派生したものですが、独自の特徴を備えています。熊本ラーメンは、豚骨スープの中に太麺を入れたもので、鶏ガラスープを混ぜたものもあり、これに黒ニ

ンニクを揚げたり焼いたりしたチップとマー油（ニンニクを揚げた油）が加えるのが特徴。最後に薬味のネギ、細切りキクラゲ、海苔、チャーシューなどをトッピングします。

細麺で、豚骨スープのみで生ニンニク（口がニンニク臭くなるリスクがあります）をトッピングとして入れる場合が多い博多ラーメンに比べ、熊本ラーメンは繊細で、豚骨臭も少なくてあっさりとしているのが特徴です。ラーメンはボリュームがあり、年間を通して元気と満足感を与えてくれます。

023-043

熊本市

【タイトル】 馬刺し
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

马肉刺身

马肉刺身，日语写作“馬刺し”(Basashi)。

据传，当地吃马肉的习俗可以追溯到 16 世纪 90 年代，当时肥后国（今熊本县）领主、熊本城的建造者加藤清正(1562-1611)参加了由丰臣秀吉(1537-1598)领导的两次远征朝鲜半岛的战争。战争期间食物开始短缺时，加藤清正就通过吃生马肉来保持身心健康。

这其实颇有道理，马的体温比其他动物高，所以它们体内的寄生虫较少，使得马身上的每一部分（内脏除外）都可以安全地生吃。在熊本，搭配大蒜、生姜、酱油食用的“马肉刺身”是马肉的主要食用方式。此外，马肉煮熟后会变得更硬，因此如果不事先指定，熊本的“马肉排”通常都会被烤成两三分熟。

马肉堪称健康食品：低脂肪、低胆固醇、富含维生素和矿物质。但它的确有点贵，因为不像其他肉类那样可以大量生产。虽然在长野县、福岛县和岩手县也可以吃到马肉，但熊本县依然是日本马肉的主要产地。

马肉刺身与“芥末莲藕”（藕孔中塞满黄芥末和味噌的油炸藕片）、“冷不丁团子”（红薯和豆沙馅团子）一起并称为熊本三大名物（地方特产）。

＜繁体字＞

馬肉刺身

馬肉刺身，日語寫作「馬刺し」（Basashi）。

據傳，當地吃馬肉的習俗可以追溯到1590 年代，當時肥後國領主、熊本城的建造者加藤清正（1562-1611）參加了由豐臣秀吉（1537-1598）領導的兩次遠征朝鮮半島的戰爭。戰爭期間食物開始短缺時，加藤清正就透過吃生馬肉來保持身心健康。

這其實頗有道理，馬的體溫比其他動物要高，所以牠們體內的寄生蟲較少，因此馬身上的每一部分（內臟除外）都可以安全地生食。在熊本，搭配大蒜、生薑、醬油食用的「馬肉刺身」是馬肉的主要食用方式。此外，馬肉煮熟後會變得更硬，因此如果不特別指定，熊本的「馬肉排」通常都會被烤成兩三分熟。

馬肉堪稱健康食品：低脂肪、低膽固醇、富含維生素和礦物質。然而，馬肉也的確比

較貴，因為無法像其他肉類那樣可以大量生產。雖然在長野縣、福島縣和岩手縣也可以吃到馬肉，但熊本縣依然是日本馬肉的主要產地。

馬肉刺身與「芥末蓮藕」（藕孔中塞滿黃芥末和味噌的油炸藕片）、「即時糰子」（紅薯和豆沙餡糰子）一起並稱為熊本三大名物（地方特產）。

＜日本語仮訳＞

馬刺し

馬肉の刺身は日本語で「馬刺し」（Basashi）といいます。

馬肉を食べる習慣は 1590 年代まで遡り、熊本城を築いた肥後国領主加藤清正（1562-1611）が、豊臣秀吉（1537-1598）率いる朝鮮半島への二度の侵攻に参加したのが始まりと言われています。清正は、作戦中に食糧が不足し始めたとき、馬肉を生で食べることで心身ともに健康を維持しました。

これは実に理にかなっています。というのも、馬は他の動物に比べて体温が高いため、寄生虫が少なく、内臓を除いたすべての部位を生で食べても安全なのです。熊本では今でも、馬肉の刺身にニンニクや生姜、醤油をつけて食べる「馬刺し」が、馬肉の食べ方として主流です。また、馬肉は加熱調理すると硬くなる傾向があるため、熊本では馬肉のステーキを注文すると、標準ではレアで提供されます。

馬肉は、脂肪やコレステロールが少なく、ビタミンやミネラルが豊富な健康食品です。しかし、他の肉のように大量生産されていないため、少し値が張ります。長野県や福島県、岩手県でも食べられていますが、日本一の生産地は熊本県です。

辛子蓮根（辛子を詰めた蓮根の揚げもの）、いきなり団子（サツマイモの団子）と並んで、馬肉の刺身は熊本三大名物の一つとなっています。

023-044

熊本市

【タイトル】 辛味の蓮根揚げ（辛子蓮根）
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

芥末莲藕

“辛子蓮根”(Karashi-renkon)，即“芥末莲藕”，将黄芥末与味噌搅拌后塞入莲藕的孔中，外面裹上姜黄味的面糊，炸制酥脆后切片食用。它与“马肉刺身”（生马肉片）和“冷不丁团子”（红薯和豆沙馅团子）一同被成为熊本三大名物（地方特产）。

别看芥末莲藕如今只是搭配啤酒或日本烧酒的流行小吃，它的起源远比人们想象中特别得多。1632 年，年近五旬的细川忠利(1586-1641)接管熊本藩，但因患有贫血症，妨碍他正常处理政务。一位禅宗僧人建议他吃莲藕，因为莲藕饱含食物纤维、矿物质和维生素C。于是，一位叫森平五郎的大名（日本封建时代的领主）家族御用厨师，开发出了这种烹饪莲藕的新方式，并加入辛香料来增强其天然健康的特性。这道食谱作为家族秘籍传承了数代，如今位于新町的森家族公司，依然在供应森平五郎的这道已有近 400 年历史的菜肴。现在，有些人会用酱汁或蛋黄酱来蘸食芥末莲藕，不过若想体验它的松脆感和具有冲击力的味道，最佳吃法就是不蘸调料。

芥末莲藕在民间

在整个江户时代(1603-1867)，食用芥末莲藕是一种特权，仅限于“持有姓氏和刀剑者”（即武士阶级）。进入明治时代(1868-1912)后，因武士阶级失去了社会地位，普通人才开始吃上这道上流社会的神秘“私房菜”。

巧合的是，细川家族的家纹“九曜纹”酷似莲藕的切口截面。它是一种 8 个小圆平均分布在 1 个大圆周边的图案，代表了天体与星球。

＜繁体字＞

芥末蓮藕

「辛子蓮根」（Karashi-renkon），即「芥末蓮藕」，將黃芥末與味噌的混合物塞入蓮藕的孔中，外面裹上薑黃味的麵糊，炸製酥脆後切片食用。它與「馬肉刺身」（生馬肉片）、「即時糰子」（紅薯和豆沙餡糰子）一同被成為熊本三大名物（地方特產）。

別看芥末蓮藕如今只是搭配啤酒或日本燒酒的流行小吃，它的起源遠比人們想像中特別得多。1632 年，年近五旬的細川忠利（1586-1641）接管熊本藩，但由於患有貧血症，妨礙他正常處理政務。一位禪宗僧人建議他吃蓮藕，因為蓮藕富含食物纖維、礦物質和維生素 C。於是，一位叫森平五郎的大名（日本封建時代的領主）家族御用廚師，開發出了這種烹飪蓮藕的新穎方式，並加入辛香料來增強其天然健康的特性。這道食譜作為家族秘笈傳承了數代，如今位於新町的森家族公司，依然在供應森平五郎的這道有近 400 年歷史的菜肴。現在，有些人會用醬汁或蛋黃醬來蘸食芥末蓮藕，但想要體驗它的鬆脆感和刺激感，最佳方式就是不蘸調料。

芥末蓮藕在民間

在整個江戶時代（1603-1867），食用芥末蓮藕是一種特權，僅限於「持有姓氏和刀劍者」（即武士階級）。進入明治時代（1868-1912）以後，因武士階級失去了社會地位，普通人才開始吃上這種上流社會的神秘「私房菜」。

巧合的是，細川家族的家紋「九曜紋」酷似蓮藕的切口截面，它是一種 8 個小圓平均分佈在 1 個大圓周圍的圖案，代表了天體與星球。

＜日本語仮訳＞

辛味の蓮根揚げ（辛子蓮根）

「辛子蓮根」（Karashi-renkon）は、馬刺し（馬肉の刺し身）、いきなり団子（サツマイモの団子）と並び、熊本三大名物の一つです。蓮根の穴に辛子と味噌のペーストを詰め、ターメリック風味の衣をつけてカリッと揚げ、薄切りにして提供されます。

辛子蓮根の起源は、現代ではビールや焼酎（日本の蒸留酒）のおつまみとして親しまれていることから想像されるよりも、はるかに特殊なものです。1632 年、当時 40 代後半だった細川忠利（1586-1641）が、熊本藩を継ぐことになりました。しかし、忠利は貧血気味で職務に支障をきたしていました。そこである禅僧は、食物繊維やミネラル、ビタミン C が豊富に含まれている蓮根を食べることを勧めます。大名（日本の封建時代の領主）家御用達の賄い方の一人である森平五郎は、蓮根に辛味の味付けをして自然由来の健康効果を高めるという斬新な調理法を考案しました。このレシピは、秘伝のレシピとして何世代にもわたって受け継がれているのです。新町にある森の会社では、400 年近く前に森が考案した料理を今でも提供しています。最近では、辛子蓮根に甘口の醤油やマヨネーズをつけて食べる人もいますが、歯ごたえとパンチのある味は、調味料を使わずに食べるのが一番です。

庶民のための蓮根

江戸時代（1603–1867）の頃、辛子蓮根は「姓を持ち、帯刀が許された者」（武士階級）のみが特別に食べることができる料理でした、明治時代（1868–1912）の到来により武士が社会的地位を失って初めて、庶民がこの上流階級向けの秘伝のスーパーフードを食べられるようになりました。

奇しくも細川家の家紋である「九曜紋」は、蓮根の切れ端によく似ていますが、実際には、中央の円を 8 つの小さな円で囲んだデザインは、天体や惑星を表しているのです。

023-045

熊本市

【タイトル】 サツマイモの団子「いきなり団子」
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

冷不丁团子

“いきなり団子”(Ikinari-dango)——冷不丁团子，据说这种休闲食品名称的由来是因为它可以提前制作，只需快速加热，就能提供给不期而至的客人。自古以来，熊本人家里总是备有适合这种场合的冷不丁团子。

将红薯切片后，裹上一层红豆沙，包入面皮之中，蒸上几分钟后就能趁热上桌。过去红豆价格昂贵，所以只有在吉祥节庆这样的特殊场合才会食用。

冷不丁团子的口味丰富多样，比如选用不同品种的红薯，或是用白豆沙取代红豆沙，甚至可以使用九州另一样特产——栗子。

冷不丁团子与“芥末莲藕”（藕孔中塞满黄芥末和味噌的油炸藕片）、“马肉刺身”（生马肉片）一起并称为熊本三大名物（地方特产）。

＜繁体字＞

即時糰子

「いきなり団子」（Ikinari-dango），也就是即時糰子，據說這種休閒食品名稱的由來是因為可以提前製作，只需快速加熱，就能製作完成提供給不期而至的客人。自古以來，熊本人家裡總是備有適合這種場合的即時糰子。

將紅薯切片後，裹上一層紅豆沙，包入面皮之中，蒸上幾分鐘後就能趁熱上桌。過去紅豆價格昂貴，所以只有在吉祥節慶這樣的特殊場合才會食用。

即時糰子的口味豐富多樣，比如選用不同品種的紅薯，或是用白豆沙取代紅豆沙，甚至可以使用九州另一樣特產——栗子。

即時糰子與「芥末蓮藕」（藕孔中塞滿黃芥末和味噌的油炸藕片）、「馬肉刺身」（生馬肉片）一起並稱為熊本三大名物（地方特產）。

＜日本語仮訳＞

サツマイモの団子「いきなり団子」

おやつの「いきなり団子」（Ikinari-dango）の名前の由来は、作り置きができ、急な来客時もすぐに温めて出すことができるところから来ていると言われています。昔から熊本の人々は、そのような時に備え、いきなり団子を常備していました。

サツマイモを薄切りにしたものを小豆餡で覆い、米粉の生地で包んでこれを数分間蒸して、熱々の状態で提供します。伝統的に小豆は高価なので、特別な日や縁起の良い日にしか食べられませんでした。

いきなり団子には多くのバリエーションが存在します。団子には、様々な種類のサツマイモを使ったり、小豆餡ではなく白餡を使ったり、九州のもう一つの特産品である栗を使ったりすることもあるのです。

いきなり団子は、辛子蓮根（辛子を詰めた蓮根揚げ）、馬刺し（馬肉の刺し身）と並び、熊本三大名物の一つとなっています。

023-046

熊本市

【タイトル】 本妙寺
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

本妙寺

本妙寺是一座位于熊本西部山上的日莲宗佛寺，最初由熊本藩第一代藩主加藤清正(1562-1611)于1585年建于大阪，以纪念其父加藤清忠(1526-1564)。加藤清正最终将寺庙迁至熊本城中。在他辞世后，寺庙于1616年迁至现址。

仁王门（正门）立于1920年，使用当时日本罕见的新型材料——混凝土建造而成。一条长长的石板路从主路中分出，一直通往位于尽头的本妙寺。最初的寺庙在1877年萨摩（今鹿儿岛县）武士向明治政府发起叛乱而导致的“西南战争”中被烧毁，之后于1884年重建，因此沿着小路排列的许多其他建筑都比主要建筑更为古老。

从寺庙通往加藤清正墓的一段上山石梯，名叫“胸突雁木”，意为“在心中感受的阶梯”。176级台阶分列两侧，中间放置了400到500座石灯笼。台阶顶端右边就是中门，门前矗立着一座巨大的长夜灯，基座周围是木制挡风板。过去每到夜晚，长夜灯就被点燃，以便在熊本城天守阁能远远眺望此地。

进入位于台阶顶端的大门，是一个石块铺就的庭院，紧随其后的就是由拜殿和本殿（正殿）组成的灵庙建筑。加藤清正的陵墓位于本殿，边上则是他两位忠臣的坟茔，他们在加藤清正死后切腹殉葬。本殿建筑可以追溯到明治时代(1868-1912)早期，而拜殿之后几经重建。在明治政府发布“神佛分离”号令后，被视为神道教神灵的加藤清正墓被移至当时位于熊本城内的加藤神社。建造灵庙时充分考虑到了与熊本城的协调，所以其本殿顶部和熊本城的大天守保持了同样的高度。

再往山上走300级台阶，可以看到一座于1960年建造的加藤清正像，该像出自雕塑家北村西望(1884-1987)之手，他还设计了长崎和平公园的和平祈念像。

＜繁体字＞

本妙寺

本妙寺是一座位於熊本西部山上的日蓮宗佛寺，最初由熊本藩第一代藩主加藤清正（1562-1611）於1585年建於大阪，以紀念其父加藤清忠（1526-1564）。加藤清正最終將寺廟遷至熊本城中。在他辭世後，寺廟於1616年遷至現址。

建於 1920 年的仁王門（正門）由當時日本罕見的新型材料——混凝土製成。一條長長的石板路從主路中分出，一直通往位於盡頭的本妙寺。最初的寺廟在 1877 年薩摩（今鹿兒島縣）武士向明治政府發起叛亂而導致的「西南戰爭」中被燒毀，與 1884 年重建，因此沿著小路排列的許多其他建築都比主寺廟更古老。

從寺廟上山通往加藤清正墓的石梯，名字叫「胸突雁木」，意為「在心中感受的階梯」。176 級台階分列兩側，中間放置了 400 到 500 座石燈籠。台階頂端右邊是中門，門前矗立著一座巨大的長夜燈，基座周圍為木製擋風板。過去每到夜晚，長夜燈就會被點燃，以便在熊本城天守閣能遠遠眺望此地。

進入位於台階頂端的大門，是一處石塊鋪就的庭院，緊隨其後的就是由拜殿和本殿（正殿）組成的靈廟建築。加藤清正的陵墓位於本殿，邊上是他兩位忠臣的墳塋，他們在加藤清正死後切腹殉葬。本殿建築可以追溯到明治時代（1868-1912）早期，而拜殿之後幾經重建。明治政府實行「神佛分離」後，加藤清正作為神道教神靈被移至當時位於熊本城內的加藤神社。靈廟的建設同時也考慮到了與熊本城的協調，所以本殿頂部保持了和熊本城的大天守一樣的高度。

再往山上走 300 級台階，可以看到一座建於 1960 年的加藤清正像，雕像出自雕塑家北村西望（1884-1987）之手，他還設計了長崎和平公園的和平祈念像。

＜日本語仮訳＞

本妙寺

本妙寺は、熊本市西部の山にある日蓮宗の寺院。1585 年、初代熊本藩主・加藤清正（1562-1611）が父・加藤清忠（1526-1564）を偲んで大阪に建立したのが始まりです。その後、清正は寺院を熊本城内に移築し、清正の死後の 1616 年に現在の場所に移転しました。

仁王門は 1920 年に建てられたもので、当時の日本では珍しく斬新な素材であったコンクリート製です。道路からは長い石畳の小道が続いており、その先に本妙寺があります。建立当時の寺院は 1877 年の明治政府に対する薩摩（現在の鹿児島県）の武士の反乱である「西南戦争」で焼失し、現在の社殿は 1884 年に建てられたもの。小道に並ぶ他の社殿の多くは、本殿よりも古いものです。

寺から加藤清正の墓へと山を登っていく石段は、胸突雁木（「胸に感じる階段」）という示唆に富む名前で呼ばれています。400～500 個の石灯籠を並べた中央帯の両側に 176 段の階段が設けられ、階段を登った右手には、中門の手前に基部に木製の下見板を貼った巨大な常夜灯が佇んでいます。昔は、熊本城の天守閣から寺が見えるように、夜間に灯されていました。

階段の上にある門をくぐると、石畳の中庭があり、そのすぐ後ろには、拝殿と本殿からなる霊廟があります。本殿には加藤清正の墓と並び、清正の死に際に切腹した 2 人の忠臣の墓があります。本殿は明治（1868–1912）初期に建てられたものですが、拝殿はその後何度か再建されました。明治時代になると、政府が仏教寺院と神社の分離を強制したため、加藤清正の神格化された魂（神）は、

当時熊本城内にあった加藤神社に移されました。霊廟は熊本城を意識した作りになっています。本殿の頂部は、熊本城の 2 つの天守のうち、大きい方の天守と同じ高さになっています。

さらに山を 300 段登ると、1960 年に設置された加藤清正像があります。これは長崎平和公園の平和祈念像を設計した彫刻家の北村西望（1884-1987）の作品です。

023-047

熊本市

【タイトル】 夏目漱石内坪井旧居
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

夏目漱石内坪井故居

夏目漱石(1867-1916)是日本最著名的小说家之一，于 1896 年 4 月抵达熊本，在第五高等中学（相当于今天的大学）担任英语教师。之后他一直在熊本生活，直到 1900 年被教育部派往伦敦学习英语。

内坪井故居是夏目漱石在熊本生活期间居住的 6 座不同房屋中的第 5 座，它之所以具有重要意义，主要有两个原因。第一，它是夏目漱石在熊本的居所中，唯一一座保留在原址上且没有多大变化的房屋。还有两处故居虽然也留存了下来，但它们都经过了大改造而面目全非。第二，1899 年，夏目漱石的第一个孩子、女儿“笔子”就出生在这里。这所房子有 8 个房间和一个宜人的庭园，园中有一口井，刚出生的笔子也许就是用这里的井水来清洗的。房子的月租为 10 日元，相当于今天的 10 万日元左右。

夏目漱石住在这里的时候才三十出头，还未开始写小说。当时他只是一名英语教师，同时写些俳句。夏目漱石一生写了大约 2000 首俳句，其中有 900 首都是在熊本创作的。毫无疑问，他受到了同学的朋友正冈子规(1867-1902)的影响，正冈子规后来成了一位著名的俳句诗人。

尽管夏目漱石在熊本生活期间还没有开始写小说，但他已经为未来的写作储备了众多素材，1906 年出版的《草枕》和《二百十日》都是以熊本为背景的小说。

＜繁体字＞

夏目漱石內坪井故居

夏目漱石（1867-1916）是日本最著名的小說家之一，於 1896 年 4 月抵達熊本，在第五高等中學（相當於今天的大學）擔任英語教師。之後他一直在熊本生活，直到 1900 年被教育部派往倫敦學習英語。

內坪井故居是夏目漱石在熊本生活期間居住的 6 座不同房屋中的第 5 座，之所以具有重要意義，原因有二。第一，它是夏目漱石在熊本的居所中，唯一一座保留在原址上且沒有多大變化的房屋。還有兩處故居也留存了下來，但因為經過了大改造而面目全非。第二，夏目漱石的的第一個孩子、女兒「筆子」於 1899 年出生在這裡。這所房子有 8 個房間和一

個宜人的庭園，園中有一口井，剛出生的筆子也許就是用這井水來清洗的。房子的月租是 10 日元，相當於今天的 10 萬日元左右。

夏目漱石住在這裡的時候才三十出頭，還未開始寫小說，只是一位英語教師，同時寫些俳句。夏目漱石一生寫了大約 2000 首俳句，其中有 900 首都是在熊本創作的。他無疑受到了同學的朋友正岡子規（1867-1902）的影響，正岡子規後來成為了著名的俳句詩人。

雖然夏目漱石在熊本期間還沒有寫小說，但他已經為未來的寫作儲備了素材，1906 年出版的小說《草枕》和《二百十日》都是以熊本為背景。

＜日本語仮訳＞

夏目漱石内坪井旧居

日本を代表する小説家の一人である夏目漱石（1867-1916）は、第五高等中学校（今日の大学に相当）の英語教師になるため、1896 年 4 月に熊本に来ました。彼は 1900 年まで熊本に住んだ後、英語を学ぶために文部省によってロンドンに派遣されることになります。

この住居は、漱石が熊本時代に住んでいた 6 つの家のうち、5 番目の家です。内坪井旧居は、2 つの理由から重要な意味を持っています。第一に、熊本で住んだ家の中で唯一、程度の差はあれ、元の場所で変わることなく現存している点です。他にも 2 つの家が残っていますが、それらは大きく手が加えられています。第二に、漱石の長女である筆子が 1899 年にここで生まれた点。筆子は漱石の第一子です。この家には 8 つの部屋と、生後間もない筆子を洗うための水を供給していたと思われる井戸のある、心地よい庭があります。家賃は月 10 円で、現在のおよそ 10 万円に相当します。

この地に住んでいた頃の漱石は 30 代前半で、まだ小説を書いたことはなく、英語教師として働く傍ら、俳句を詠んでいるに過ぎませんでした。生涯で 2,000 句前後を詠みましたが、そのうち 900 句は熊本に住んでいたときのものです。同級生の友達であり、後に有名な俳人になった正岡子規（1867-1902）の影響を受けたことは間違いありません。

熊本では小説をまだ書いていなかった漱石ですが、将来に備えて資料を蓄えていたことは間違いありません。1906 年の小説『草枕』と『二百十日』はいずれも熊本を舞台にしています。

023-048

熊本市

【タイトル】 立田自然公園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

立田自然公园

立田自然公园位于泰胜寺旧址上。

在细川忠利(1586-1641)于 1632 年被封赏更大的熊本藩之前，细川家族一直世袭九州北部小仓藩的藩主。泰胜院是细川家族在小仓的“菩提寺”（安葬并祭祀祖先的家庙），后来由细川忠利在熊本重建。之后，他的儿子兼继任者细川光尚(1619-1650)将寺名改成了“泰胜寺”。

公园有 4 个主要灵庙（放置骨灰灵位并供人祭拜的殿阁），分别祭祀以下家族成员（从右到左）：

- 细川藤孝(1534-1610)：细川忠利之祖父，细川忠兴之父
- 沼田麝香(1544-1618)：细川藤孝之妻
- 细川忠兴(1563-1646)：小仓藩主，细川忠利之父
- 细川·格拉西亚(1563-1600)：细川忠兴之妻

细川·格拉西亚的灵庙是 4 座灵庙中参观人数最多的一座。1600 年关原之战前夕，武将石田三成试图将格拉西亚劫持为人质，以此胁迫细川忠兴从东军转投西军，但她选择了大义赴死，年仅 37 岁。石田三成在关原之战中被击败，1603 年德川幕府成立，统治日本直到 1867 年。格拉西亚的悲剧人生令她成为历史小说中的热门人物，她出生时的名字是“玉”(Tama)，“格拉西亚”(Gracia)是她皈依基督教时的洗礼名。

作为设计元素的家徽

灵庙由两部分组成：一个开放的拜殿和一个本殿（正殿，也称灵屋）。本殿的门保持敞开，可以看到里面巨大的五轮石塔。细川家族的家纹“九曜纹”（8 个小圆围绕 1 个大圆）被刻在门、墙壁甚至金属配件上，屋顶各角上的“鬼瓦”（呈兽面形状的瓦当）也相当精美。

这里还有第十代家主细川齐兹(1755-1835)的灵庙。当时细川家族因没有嫡子，所以把旁系的细川齐兹收为养子让其继承家业。细川家族的第三代及以后的家族成员都被安葬在北冈自然公园内，唯独细川齐兹的陵墓建于此地，这也许是因为他并非家族嫡系成员的缘

故。这里还有一座供奉宫本武藏(1584-1645)的石佛塔，这位被称为“剑豪”的传奇人物受细川家族赞助在熊本度过了晚年。

在湖边喝茶

可俯瞰湖水的仰松轩建于1922年，这座拥有茅草屋顶和木瓦屋檐的建筑，根据细川忠兴(1563-1646)的设计而建。细川忠兴是日本著名“茶圣”千利休(1522-1591)仅有的七名弟子之一，据说庭园里用来洗手的石盆“手水舍”就是千利休曾经使用过的。的确，细川忠兴非常钟爱这个石盆，“参勤交代”（大名两年一次轮流去都城上任的制度）去江户（今东京）向将军述职时，他都把这个石盆带在身边。

苔藓庭园里30米高的古老杉树上长满了寄生植物，令热爱大自然的来访者流连忘返。花坛里偶尔还会出现日本重瓣栀子花的身影，这种曾被认为已经灭绝的稀有花卉只生长在立田山上，在6月到7月上旬开花。

＜繁体字＞

立田自然公園

立田自然公園位於泰勝寺舊址。

在細川忠利（1586-1641）於 1632 年被封賞更大的熊本藩之前，細川家族一直是世襲九州北部小倉藩的藩主。泰勝院為細川家族在小倉的「菩提寺」（安葬並祭祀祖先的家廟），後來由細川忠利在熊本重建。之後，他的兒子兼繼任者細川光尚（1619-1650）將寺名改成了「泰勝寺」。

公園有 4 個主要靈廟（放置骨灰靈位並供人祭拜的殿閣），分別祭祀著以下家族成員（從右到左）：

• 細川藤孝（1534-1610）：細川忠利之祖父，細川忠興之父
• 沼田麝香（1544-1618）：細川藤孝之妻
• 細川忠興（1563-1646）：小倉藩主，細川忠利之父
• 細川·格拉西亞（1563-1600）：細川忠興之妻

細川·格拉西亞的靈廟是 4 座靈廟中參觀人數最多的一座。1600 年關原之戰前夕，武將石田三成試圖將格拉西亞劫持為人質，以此脅迫細川忠興從東軍轉投西軍，但她選擇了大義赴死，死時年僅 37 歲。石田三成在關原之戰中被擊敗，1603 年德川幕府成立，統治日本直到1867年。格拉西亞的悲劇人生令她成為歷史小說中的時常出現的人物，她出生時的名字是「玉」（Tama），「格拉西亞」（Gracia）是她皈依基督教時的洗禮名。

作為設計項目的家徽

靈廟由兩部分組成：一個開放的拜殿和一個本殿（正殿，也稱靈屋）。本殿的門保持敞開，可以看到裡面巨大的五輪石塔。細川家族的家紋「九曜紋」（8 個小圓圍繞 1 個大圓）被刻在門、牆壁甚至金屬配件上，屋頂各角上的「鬼瓦」（呈獸面形狀的瓦當）也相當精美。

其他細川家族的陵墓還包括第十代家主細川齊茲（1755-1835）。當時細川家族沒有嫡子，所以把旁系的細川齊茲收為養子讓其繼承家業。細川家族的第三代及以後的家族成員都被安葬在北岡自然公園，唯獨細川齊茲的陵墓建於此地，估計就是因為他並非家族嫡系成員的緣故。這裡還有一座供奉宮本武藏（1584-1645）的石佛塔，這位被稱為「劍豪」的傳奇人物在細川家族贊助下，於熊本度過了晚年。

湖邊喝茶

可俯瞰湖水的仰松軒建於 1922 年。這座帶著茅葺屋頂和木瓦屋簷的建築，依據細川忠興（1563-1646）的設計而建。細川忠興是日本著名「茶聖」千利休（1522-1591）僅有的 7 名弟子之一，據說庭園裡用來洗手的石盆「手水舍」就是千利休曾經使用過的。的確，細川忠興非常鍾愛這個石盆，「參勤交代」（大名兩年一次輪流去都城上任的制度）去江戶（今東京）向將軍述職時，他都把這個石盆帶在身邊。

苔蘚庭園裡 30 公尺高的古老杉樹上長滿了寄生植物，讓喜愛自然的遊客流連忘返。花壇裡偶爾還會出現日本重瓣梔子花的身影，這種曾被認為已經滅絕的稀有花卉只生長在立田山上，每年 6 月到 7 月上旬開花。

＜日本語仮訳＞

立田自然公園

立田自然公園は泰勝寺の跡地にあります。

細川家は、細川忠利（1586-1641）が 1632 年に、より大きな熊本藩の藩主になる前、九州北部の小倉藩に配属されていました。小倉にあった菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）は泰勝院と呼ばれており、後に忠利によってここ熊本に再建されています。その後、息子で継承者である光尚（1619-1650）が泰勝院を泰勝寺と改称しました。

園内には、以下の人物の主な霊廟が 4 つあります（右から左）。

・細川藤孝（1534-1610）：忠利の祖父、忠興の父
・沼田麝香（1544-1618）：藤孝の妻
・細川忠興（1563-1646）：小倉藩主、忠利の父
・細川ガラシャ（1563-1600）：忠興の妻

細川ガラシャの霊廟は、4 つの霊廟の中で最も多くの人が訪れています。武将・石田三成は、1600 年の関ヶ原の戦いに先駆け、彼女を利用して夫を東軍から西軍へ寝返らせようとしましたが、ガラシャは人質に取られるよりも、37 歳で死ぬことを選びました。石田は関ヶ原の戦いで敗れ、1603 年には徳川幕府が成立し、1867 年まで日本を統治したのです。ガラシャはその悲劇的な生涯により、歴史小説で人気の登場人物となっています。彼女の出生名は「玉」であり、ガラシャは彼女がキリスト教に改宗したときにつけられた洗礼名です。

デザイン要素としての家紋

霊廟は、開放式の拝殿と本殿の 2 つの部分からなります。本殿の扉は開放されており、屋内にある巨大な石造の五輪塔を見ることが可能です。扉や壁、金具には細川「九曜紋」（周りの 8 個の小さい丸い円が真ん中のひとつ大きな丸い円を均等に囲っている）の紋章が彫られており、屋根の角には立派な「鬼瓦」（鬼面の形をした屋根棟の端の飾瓦）があります。

細川家の墓には他にも、第 10 代当主の細川斉茲（1755-1835）の墓があります。斉茲は、家名を継ぐ嫡男が生まれなかった場合にも男系を維持できるよう、細川家の分家から養子に出されました。斉茲が細川家の本家ではなかったことが理由で、細川家三代以来の墓がある北岡自然公園ではなく、ここに墓が作られたという説もあります。また、ここには、細川家の庇護の下、熊本で晩年を過ごした伝説の剣豪・宮本武蔵（1584-1645）を祀った石塔があります。

湖でのお茶

湖を見下ろす仰松軒は、1922 年に建てられたものです。藁葺き屋根とこけら葺きの軒を持つこの建物は、細川忠興（1563-1646）の設計に基づいています。忠興は、茶道の達人として知られる千利休（1522-1591）が抱えていた、わずか 7 人の弟子の 1 人でした。庭園にある手洗い用の石盥（手水鉢）は、利休が使用していたといわれています。実際、忠興はこの手水鉢に惚れ込み、参勤交代（2 年ごとに将軍に近い都で過ごす）で江戸（東京）に赴く際には、必ず持って行きました。

着生植物に覆われた高さ 30m の杉の古木が点在する苔庭は、自然好きの方にはたまらないでしょう。また、かつて絶滅したと思われていたヤエクチナシの花壇もあります。ヤエクチナシはここ立田山にしか自生しておらず、6 月から 7 月上旬に開花します。

023-049

熊本市

【タイトル】 北岡自然公園
【想定媒体】 WEB

＜簡体字＞

北冈自然公园

这座郁郁葱葱的公园位于花冈山麓，拥有迷人的历史。1642 年，这里新建了一座妙解寺，它是供奉细川忠利(1586-1641)的“菩提寺”（安葬并祭祀祖先的家庙）。到了 1871 年，在明治政府颁布的“神佛分离”号令下，寺庙被废弃。不过细川家族的宅邸一直矗立在这里，直到它在二战期间的空袭中被摧毁。大门内的一侧是寺庙枯山水庭园遗迹，其中较大的岩石代表了鹅卵石“海洋”中的岛屿，而枯山水庭园在熊本实属罕见。

一条小路通向庭园西南角的石梯，拾级而上即可到达山上一道具有中式风格的唐门前。在石梯脚下、途中的平台和石梯顶部的空地上，共有 66 座石灯笼，它们都是细川家族的家臣们所赠。

穿过大门是一块长方形的空地，包括 3 座灵庙（放置骨灰灵位并供人祭拜的殿阁）。从左到右，分别祭祀如下人物：

・细川光尚(1619-1650)：第四代细川家主；创建妙解寺。
・细川忠利(1586-1641)：熊本藩第一代细川氏藩主，第三代细川氏家主，细川光尚之父。
・千代姬(1597-1649)：细川忠利之妻。

大多数“大名”（日本封建时代的领主）的妻子作为幕府将军的人质，都被强迫居住在江户（今东京），所以她们最终也会被安葬在那里。但因千代姬是幕府将军德川秀忠(1579-1632)的养女，她才有幸与丈夫葬在一起。

每座灵庙分为两个部分，前面是拜殿，后面是本殿（正殿，也称灵屋）。每座灵庙里都有一个大五轮塔，但由于大门紧闭，无法看见它们。围绕空地边缘的石碑是为那些在他们的主人去世时获得许可后切腹殉葬的家臣们而建造，细川忠利的灵庙共有 19 块忠臣的石碑，细川光尚的灵庙则有 11 块。

继续上山还会看到更多陵墓，空地左侧的大门通向一片竹林。

＜繁体字＞

北岡自然公園

這座鬱鬱蔥蔥的公園位於花岡山麓，擁有迷人的歷史。1642 年，此處新建了一座妙解寺，它是供奉細川忠利（1586-1641）的「菩提寺」（安葬並祭祀祖先的家廟）。到了 1871 年，因明治政府下令「神佛分離」，寺廟就此廢棄。不過屬於細川家族的房屋一直矗立在這裡，直到二戰期間的空襲中被摧毀。大門內的一側是寺廟枯山水庭園遺跡，其中較大的岩石代表了鵝卵石「海洋」中的島嶼，而枯山水庭園在熊本實屬罕見。

一條小路通向庭園西南角的石梯，拾級而上就可到達山上一道具有中式風格的唐門。在石梯腳下、途中的平台和石梯頂部的空地上，共有 66 座石燈籠，它們都是細川家族的家臣們所贈。

穿過大門是一塊長方形的空地，包括 3 座靈廟（放置骨灰靈位並供人祭拜的殿閣）。從左到右，分別祭祀如下人物：

・細川光尚（1619-1650）：第四代細川家主；創建妙解寺。
・細川忠利（1586-1641)：熊本藩第一代細川氏藩主，第三代細川氏家主，細川光尚之父。
・千代姬（1597-1649）：細川忠利之妻。

大多數「大名」（日本封建時代的領主）的妻子會被要求作為幕府將軍的人質居住在江戶（今東京），所以最終也只能被安葬在那裡。不過，作為幕府將軍德川秀忠（1579-1632）的養女，千代姬有幸能與丈夫一起安葬。

每座靈廟分為兩個部分，前面是拜殿，後面是本殿（正殿，也稱靈屋）。每座靈廟裡都有一個大五輪塔，但因大門緊閉，無法看見。圍繞空地邊緣的石碑是為家臣們而建造，他們獲得許可在主公去世時切腹殉葬。細川忠利的靈廟共有 19 塊忠臣的石碑，細川光尚的靈廟有 11 塊。

如果繼續上山會看到更多陵墓，空地左側的大門則通向一片竹林。

＜日本語仮訳＞

北岡自然公園

花岡山の麓に位置する緑豊かな公園には、魅力的な歴史があります。かつては、1642 年に細川忠利（1586-1641）を祀るために建立された菩提寺（先祖代々の墓があり、法要を行う寺院）である妙解寺がありましたが、1871 年の明治政府の「神仏分離令」により廃寺となったのです。第二次世界大戦中の空襲で破壊されるまで、ここには細川家の家が建っていました。門の片側には、寺の枯山水の跡があります。枯山水では、小石の「海」に浮かぶ島々を大きな岩で表現しています。枯山水は熊本では滅多に見られません。

庭園の南西角には小道の先に石段があり、ここから山を登ると唐門に辿り着きます。階段の下、途中の踊り場と階段の上の開けた場所には、家臣から贈られた石灯籠が計 66 個あります。

門を通り抜けると、3 つの霊廟が設けられた長方形の広場があります。祀られているのは左から順に：

・細川光尚（1619–1650）：細川家 4 代当主。妙解寺を創建。
・細川忠利（1586–1641）：熊本藩細川氏初代藩主、細川家 3 代当主、光尚の父。
・千代姫（1597–1649）：忠利の夫人。

多くの大名（日本の封建時代の領主）の妻は、将軍の人質として居住することを義務付けられていた江戸（東京）に埋葬されていました。しかし、徳川秀忠（1579-1632）の養女であった千代姫は、特別に夫と一緒に埋葬されることを許されたのです。

霊廟は 2 つに分かれていて、正面が拝殿、奥が霊屋となっています。各霊廟には大きな五輪塔がありますが、扉が閉まっているので見ることはできません。広場の周囲を取り囲む石碑は、主君が亡くなったときに、許可を得て切腹した家臣のためのものです。忠利には 19 基、光尚には 11 基あります。

丘を登るとまたお墓があります。広場の左手にある門を通り抜けた先は竹林です。

023-050

熊本市

【タイトル】 小泉八雲熊本旧居
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

小泉八云熊本故居

“小泉八云”是一位希腊—爱尔兰裔英国作家，本名拉夫卡迪奥·赫恩(Lafcadio Hearn,1850-1904)。1891 年，也是他在第五高等中学（熊本大学的前身）担任英语教师的第一年，他住在这所房子里。熊本是赫恩居住的第二个日本“城下町”（围绕城堡修建的城市），他来日本后最初的 15 个月在岛根县的松江度过。

第五高等中学有员工宿舍，但在赫恩知道宿舍没有榻榻米房间后，就特意以每月 11 日元的价格租下了这所房子。他当时拿 200 日元的月薪，房租仅占据了其中的一小部分。（当时的币值大约相当于现在的 1 万倍。）

这所房子有 7 个大榻榻米房间，是低级武士赤星晋作的房产。赫恩说服房东在屋里为他制作了一个家庭神龛，他每天早上都在这里祈祷，他的《Glimpses of Unfamiliar Japan》（《陌生日本的一瞥》，1894）里就有名为“家庭神龛”的章节。后面的房间里有一张桌子，据说是赫恩的工作台。尽管他住在熊本时没有出版任何书籍，但他的著作《Out of the East: Reveries and Studies in New Japan》（《来自东方：新日本的遐想与研究》，1895）和《Kokoro: Hints and Echoes of Japanese Inner Life》（《心：日本内心生活的暗示和共鸣》，1896）都以这个城市为题材。

作为一名日本文化的诠释者，赫恩生前就闻名于世。但直到 20 世纪 20 年代他的灵异文学《怪谈》被译成日语（也有中文版）后，他才在日本声名鹊起。

＜繁体字＞

小泉八雲熊本故居

「小泉八雲」是一位希臘—愛爾蘭裔英國作家，本名拉夫卡迪奧·赫恩（Lafcadio Hearn,1850-1904）。1891 年，也是他在第五高等中學（熊本大學的前身）擔任英語教師的第一年，他住在這棟房子裡。熊本是赫恩居住的第二個日本「城下町」（繞城修建的城市），來日本後最初的 15 個月，他在島根縣的松江城度過。

第五高等中學配備了員工宿舍，但赫恩在知道那裡沒有榻榻米房間後，特意以每月 11 日元的價格租下了這所房子。當時他拿 200 日元的月薪，房租只佔據了其中的一小部分。（將當時的幣值乘以 10000 就是今天的等值貨幣數額。）

這所房子有 7 個大榻榻米房間，為低級武士赤星晉作的房產。赫恩說服房東在屋裡為他製作了一個家庭神龕，他每天早上都在這裡祈禱，其《Glimpses of Unfamiliar Japan》（《不為人知的日本面容》，1894）裡就有名為「家庭神龕」的章節。後面的房間裡有一張桌子，據說是赫恩的工作台。儘管他住熊本時里沒有出版任何書籍，但《Out of the East: Reveries and Studies in New Japan》（《來自東方：新日本的遐想與研究》，1895）和《Kokoro: Hints and Echoes of Japanese Inner Life》（《內觀日本：日本內心生活的暗示和共鳴》，1896）等著作都以這個城市為題材。

赫恩生前作為日本文化的詮釋者而聞名於世，但直到 1920 年代他的靈異文學《怪談》被譯成日語（也有中文版）後，他才在日本聲名鵲起。

＜日本語仮訳＞

小泉八雲熊本旧居

小泉八雲はギリシャ系アイルランド人を先祖に持つ英国人作家で、本名ラフカディオ・ハーン（1850-1904）です。彼は熊本大学の前身である第五高等中学校での英語教師 1 年目であった 1891 年、この家に住んでいました。島根県の松江で来日後の 15 カ月間を過ごしたハーンにとって、熊本は日本で生活する２つ目の「城下町」（城を中心に作られた都市）となりました。

第五高等中学校には職員用の宿舎がありましたが、ハーンは畳の部屋がないことを知り、それを拒み、代わりに彼はこの家を月 11 円で借りていましたが、この金額は月給 200 円という贅沢な給料に比べれば些細なものに過ぎませんでした（これに１万を掛けた金額が大まかな現在の価値です）。

大きな畳の間が７部屋あるこの家は、下級武士の赤星晋作が所有していました。中には、ハーンが家主を説得して作ってもらった神棚があります。ハーンは毎朝ここでお祈りをしていました。彼の著書『Glimpses of Unfamiliar Japan（知られぬ日本の面影）』（1894）には、「The Household Shrine（家庭の祭壇）」という章があります。奥の部屋にはハーンが仕事に使っていたとされる机があります。ハーンはここに住んでいる間は著作の出版はされていませんでしたが、『Out of the East: Reveries and Studies in new Japan（東の国から）』（1895）と『Kokoro: Hints and Echoes of Japanese Inner Life（心）』（1896）は、熊本がテーマとなっています。

ハーンは生前、日本文化の解説者として海外で知られていましたが、日本で有名になったのは、1920 年代に怪談集が日本語に翻訳されてからのことです（中国語にも翻訳されていた）。

地域番号	024	協議会名	別府市 B-biz LINK

解説文一覧

解説文番号	スポット名（タイトル）	中国語文字数	想定媒体
024-001	別府の「地獄」について	425	パンフレット
024-002	別府の温泉について	255	パンフレット
024-003	初期の海地獄と鉄輪温泉の歴史	525	看板
024-004	近代初期における海地獄と鉄輪湯治	310	看板
024-005	海地獄の観光目的地への変化	860	看板
024-006	別府の温泉はいつから「地獄」と呼ばれているの？	300	看板
024-007	湧き出る別府の温泉は何年前の雨水？	220	看板
024-008	別府温泉の泉質は何種類ある？	280	看板
024-009	別府温泉の年齢は何歳？	215	看板
024-010	現実の「地獄」にまつわる恐ろしい話	285	看板
024-011	日本における竹細工	270	パンフレット
024-012	別府市竹細工伝統産業会館について	370	パンフレット
024-013	別府竹細工の歴史	490	パンフレット
024-014	竹の種類	275	パンフレット
024-015	竹ひごの加工について	760	パンフレット
024-016	竹細工の編地について	430	パンフレット
024-017	竹細工の仕上げの技法：縁の仕上げ、着色、塗装	460	パンフレット
024-018	日常生活と共にある竹細工	355	パンフレット
024-019	竹と竹細工の現在	305	パンフレット
024-020	竹の芸術作品と作家たち	830	パンフレット
024-021	大分県立竹工芸訓練センターについて	315	パンフレット

024-001

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府の「地獄」について
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

别府的“地狱”

如今的别府拥有 7 大“地狱”，它们是形成于本地的火山活动、气泡翻滚的滚烫温泉。至少从江户时代(1603-1867)开始，别府地狱温泉就被用作了沐浴的水源。到了现代，更是成了观光胜地。其中海地狱、血池地狱、龙卷地狱和白池地狱因独特而多样的色彩形态，共同组成了国家名胜“别府的地狱”。

“地狱”之词出自佛教的“炎热地狱”（佛教八大热地狱之一）。长久以来，这个词就被用来形容一切能让人联想起佛教地狱的地方。蒸汽缭绕的别府温泉之所以得名“地狱”，也正源自于此。

20 世纪早期，本地企业家将海地狱及周边区域改造成旅游点，在温泉边建造花园，安装围栏和其他安全设施，后来者纷纷效仿。到 1937 年，别府已经拥有了 10 处地狱景点。它们只可观赏不能入浴（有的额外提供足汤甚至温泉体验），却无不为带动铁轮温泉成为热门旅行地助了一臂之力。

这些地狱各有特色：海地狱是令人惊叹的海蓝色；血池地狱自然就是血一般的红色。鬼石坊主地狱是一个泥浆温泉，表面涌出的巨大气泡俨然像是一个个泥潭中沉浮的和尚的光头。

＜繁体字＞

別府的「地獄」

過往的火山活動給如今的別府留下了七大「地獄」，即咕嘟咕嘟冒泡的溫泉。從江戶時代（1603-1867）開始，別府的地獄溫泉就成爲適合泡湯的水源，到了今天更成為觀光勝地。其中，海地獄、血池地獄、龍卷地獄和白池地獄因獨特而多樣的色彩形態，一起組成了國家名勝「別府的地獄」。

「地獄」之說出自佛教的「炎熱地獄」（佛教八大熱地獄之一），長久以來，這個詞就被用來形容一切能讓人聯想起佛教地獄的地方，蒸汽繚繞的別府溫泉之所以得名「地獄」，也正是源自於此。

20 世紀早期，當地企業家將海地獄及周邊區域改造成旅遊景點，並在溫泉邊建造花園，安裝圍欄和其他安全設施。後來者紛紛效仿，到 1937 年，別府已經擁有了 10 處地獄景點。這些景點只可觀賞不能泡湯（有的額外提供足湯甚至溫泉體驗），卻成功為鐵輪溫泉成為熱門旅行地助了一臂之力。

這些地獄各有特色：海地獄是令人驚歎的海藍色；血池地獄自然就是血一般的紅；鬼石坊主地獄是一個泥漿溫泉，特色是表面湧出的巨大氣泡，形似泥潭中沉浮的和尚光頭的模樣。

＜日本語仮訳＞

別府の「地獄」について

別府には現在、７つの「地獄」があります。これらの「地獄」はこの地域の火山活動により形成された、ぶくぶくと温泉が湧き、ガスを放出する場所のことです。別府の「地獄」は、少なくとも江戸時代（1603-1867）から入浴用の源泉として、加えて現在では観光名所として利用されてきました。そのうち、海地獄、血の池地獄、龍巻地獄と白池地獄は独特で多様な色彩・形態によって、「別府の地獄」として国指定名勝となっています。

「地獄」という呼び名は仏教における炎熱地獄（仏教八熱地獄の一つ）に由来しています。かつては仏教における地獄の記述や描写を思い起こさせる場所にはどこでも「地獄」という言葉が一般的な呼び名として使われていました。そのため、別府の湯気の立った温泉も「地獄」と呼ばれました。

20 世紀初頭、地域の事業家たちが、柵の設置やその他の安全対策、周囲の庭造りなどを行い、海地獄および周辺地域を観光名所へと姿を変えました。他の人たちもこれに続き、1937 年までに別府には地獄の名所が 10 ヶ所生まれました。別府の地獄は入浴するものではなく観賞用ですが（施設によって、足湯や有料入浴サービスもあります）、旅行先として鉄輪温泉の人気は高まりました。

地獄ごとにユニークなテーマがあります。例えば、海地獄はその名の通り見事なオーシャンブルーをしており、血の池地獄は明らかに真っ赤です。鬼石坊主地獄は泥の温泉で、表面に湧き出す大きな泡は泥の池に浮かんでいるお坊さんの坊主頭のようだと考えられています。

024-002

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府の温泉について
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

别府的温泉

别府温泉的出水量位居日本第一，总计 2000 多个泉眼中每分钟涌出超过 8 万升热水。平均水温也是日本最高，泉眼处的温度都在 90°C 至 100°C 之间。

这些温泉都源自数百万年前地球深处的地热活动。几个地壳板块在九州附近相会，板块俯冲产生的热量和压力使岩浆得以上升接近地表，加热了地下水。热水沿断层从地表裂缝中流出，便形成了温泉。

别府当地的扇状地形很容易吸收雨水，使之汇入地下水源，为温泉提供源源不断的补给。地下水经地热加热，同时与周边岩石发生化学反应，最终形成不同泉质的温泉。获日本政府承认的温泉泉质共有 10 种，别府就占据了 7 种之多。

＜繁体字＞

別府的溫泉

別府溫泉的出水量位居日本第一，總計 2000 多個泉眼中每分鐘湧出超過 80,000 公升熱水，平均水溫也是日本最高，泉眼處的溫度都在 90°C 至 100°C 之間。

這麼多的溫泉均源自數百萬年前地球深處的地熱活動，幾個地殼板塊在九州附近相會，板塊運動產生的熱量和壓力使岩漿得以上升接近地表加熱了地下水，熱水沿斷層從地表裂縫中流出，便形成了溫泉。

別府當地的扇狀地形很容易收集雨水並匯入地下水源，為溫泉提供源源不斷的補給。地下水經地熱加熱與周邊岩石發生化學反應，最終形成不同泉質的溫泉。獲日本政府承認的溫泉泉質共有 10 種，別府就有 7 種之多。

＜日本語仮訳＞

別府の温泉について

別府は、日本一の温泉湧出量をほこり、2,000 を超える源泉から毎分 80,000 リットル以上の温泉が湧き出ています。また別府は温泉の平均温度も日本一高く、多くの源泉の湯温は 90℃～100℃です。

別府温泉は、何百万年も前の地球の深部での地熱活動により生み出されました。いくつかの構造プレートが九州の近くで交差しており、一つのプレートが別のプレートの下に沈み込むとき、その活動が熱と圧力を生み出し、マグマが地表へ近づきます。これが地下深くに貯まった水を温めます。この熱水が断層に沿って地表の割れ目から湧き出して温泉になります。

温泉の元となる地下水は、雨水によって定期的に補充されます。これは、この地域が扇状地で雨水が地中に吸収されやすいおかげです。一旦吸収されると、その水は地熱で温められるだけではなく、隣接した岩石との化学反応によって様々な泉質の温泉となります。別府の温泉では、日本で認められている 10 種類の泉質のうち 7 種類の温泉に入ることができます。

024-003

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 初期の海地獄と鉄輪温泉の歴史

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

海地狱和铁轮温泉的早期历史

有关别府“地狱”的最早书面记载出现在公元 8 世纪的《丰后国风土记》中。书中对温泉的诸多特征皆有描述，更特别提到了一个“红色温泉”，很可能就是如今的“血池地狱”。

相传，铁轮温泉是云游僧人一遍上人(1239-1289)在 1276 年创建的。据说一遍僧人在梦中被告知要去往铁轮地区，帮助当地饱受沸腾温泉威胁的村民。一遍得到指示，应当用写有佛经的岩石“填入”温泉，于是他书写了无数岩石投入泉中。待温泉池大部分被填满后，他又做了一个梦，受命利用余下的温泉造一个浴池，结合佛经力量和温泉效果来疗愈疾病。自此，这个地区就有了第一个疗愈温泉，并在随后几个世纪里出现了更多。

江户时代(1603-1867)的旅行家、地理学家古川古松轩(1726-1807)在 1783 年记录了一个名为“池之地狱”（今“海地狱”）的温泉。说到温泉名字的不寻常时，当地居民给了他一个幽默的回答：“如果连不会说话、没有生命的池塘都能下地狱，那人类当然也可以！”本地曾有过许多以“地狱”为名的温泉，比如油屋地狱、酒屋地狱，只是如今都已不复存在，之前在哪里也不得而知。

一幅 1845 年的画作《鹤见七汤乃记》描绘了本地居民使用铁轮温泉的热水和蒸汽来烹饪食物、沐浴和治疗的场景。热气蒸腾的泉池边围绕着茶室、庭园和其他设施，显示出温泉早已成为了本地文化的一部分。

＜繁体字＞

海地獄和鐵輪溫泉的早期歷史

有關別府溫泉的最早書面記載出現在西元 8 世紀的《豐後國風土記》中，書中對溫泉的諸多特徵皆有描述，更特意提及了「紅色溫泉」，很可能就是今天的「血池地獄」。

相傳，鐵輪溫泉是僧侶一遍上人（1239-1289）在 1276 年創建的，據說一遍僧人在夢中被告知要去往鐵輪地區，救助飽受沸騰溫泉威脅的村民。根據夢中指引，他需將寫有佛經的岩石「填入」溫泉。於是，一遍僧人書寫了無數岩石投入泉中。待溫泉池基本被填滿後，他又做了一次夢，受命利用餘下的溫泉造一個浴池，結合佛經力量和溫泉效果來治癒疾病。自此，這個地區有了第一個療養溫泉，並在隨後的幾個世紀裡逐漸增加。

江戶時代（1603-1867）的旅行家、地理學家古川古松軒（1726-1807）在 1783 年記錄了一個名為「池之地獄」（今海地獄）的溫泉。他在向當地居民打聽這個不尋常的名字時，得到一個幽默的回答：「如果連不會說話、沒有生命的池塘都能下地獄，那人類當然也可以！」。當地曾有過許多以「地獄」為名的溫泉，比如油屋地獄、酒屋地獄，只是如今都已不復存在，且具體位置不得而知。

一幅 1845 年的畫作《鶴見七湯乃記》描繪了本地居民利用鐵輪溫泉的熱水和蒸汽來烹飪食物、沐浴和療養的場景。熱氣蒸騰的泉池邊圍繞著茶室、庭園和其他設施，顯示出溫泉早已成為了當地文化的一部分。

＜日本語仮訳＞

初期の海地獄と鉄輪温泉の歴史

別府の「地獄」に関する最初の記録は 8 世紀の「豊後国風土記」に残されたものですが、主に他のものに関する記述に混じって、現在の「血の池地獄」であると思われる「赤い温泉」について書かれています。

伝説によれば、1276 年に旅の僧侶の一遍上人（1239-1289）が、鉄輪温泉を開いたとのことです。言い伝えによると一遍上人は夢の中で、村人が危険な煮えたぎる温泉に悩まされている鉄輪を訪れるようにとのお告げを受けたとのことです。一遍上人は無数の石に経文を書き、それらを温泉に投げ込むことによって、温泉を「埋める」よう告げられたのです。この方法でほとんどの温泉を埋めた後、一遍上人は再び夢の中で残りの温泉を利用して人々の病を治すために経文の功力と温泉の効果を組み合わせた、お風呂を作るように言われました。これが、この鉄輪地域での最初の薬湯となり、その後の数世紀にわたって、さらに多くの薬湯が作られました。

江戸時代（1603-1867）の旅行者で地理学者でもある古川古松軒（1726-1807）による 1783 年の記録によると、海地獄はもともと「池の地獄」として知られていたようです。この珍しい名前について地元の人と話し合った古川古松軒は、地元の人のユーモラスな言葉をこのように記しています：「ものを言わない無心の池でも地獄に落ちるので、人間などは推して知るべし」。「油屋の地獄」、「酒屋の地獄」など地域の他の温泉にも「地獄」という言葉が使われていましたが、これらは現存せず、どこにあったかも分かっていません。

そして、1845 年に完成した「鶴見七湯廼記」で描かれた絵では、地域の人々が鉄輪の温泉の湯と蒸気で食べ物を調理するだけでなく、入浴や治療にも使っていたことが記録されています。そして温泉の周囲には茶屋や庭園、その他の施設も描かれており、この頃にはすでに温泉が地域の文化の一部として確立されていたことが示されています。

024-004

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 近代初期における海地獄と鉄輪湯治

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

近代早期的海地狱与铁轮疗愈温泉

19 世纪末的铁轮已是小有名气的温泉胜地。据 1885 年出版的《丰后国速见郡村志》记载，虽然小小的铁轮村居民不过 563 人，每年前来泡汤疗愈的却有约 3000 人。约 1/4 村民以租房为副业，全村 139 栋屋宅中有 34 处提供宿泊服务。据说，来访者多是辛劳一季后前来休养小歇的农民。

20 世纪初，千寿吉彦在海地狱附近置产，最初只是想抽取温泉水供本地旅舍沐浴所用，可他的土地管理人宇都宫则纲却另有想法：引导游客来参观地狱温泉，收取少量费用。就这样，海地狱景区诞生，曾被认为是徒具危险的沸水池变成了可以盈利的旅游胜地和商业资产。

这项开创性举措以及同地区其他类似项目的开发，令铁轮村迅速发展成为温泉胜地。到 1919 年，每年的温泉访客已达约 17 万人之多。

＜繁体字＞

近代早期的海地獄和鐵輪療養溫泉

19 世紀末的鐵輪已是小有名氣的溫泉勝地。據 1885 年出版的《豐後國速見郡村志》記載，小小的鐵輪村居民不過 563 人，但每年來泡湯療養的卻有約 3000 人。近 1/4 村民以租房為副業，全村 139 棟屋宅中有 34 處提供旅宿服務。據說，來訪者多是辛勞一季後前來休養小歇的農民。

20 世紀初，千壽吉彥在海地獄附近置產，最初只是想抽取溫泉水供本地旅舍沐浴所用，可他的土地管理人宇都宮則綱卻另有想法：引導遊客來參觀地獄溫泉並收取少許費用。就這樣海地獄景區誕生，曾被認為是徒具危險的沸水池變成了可以盈利的旅遊勝地和商業資產。

這項開創性的想法，以及當地其他類似專案的開發，也讓鐵輪村迅速成為溫泉勝地。到 1919 年，每年的溫泉訪客已達約 17 萬人之多。

＜日本語仮訳＞

近代初期における海地獄と鉄輪湯治

19 世紀の末には、鉄輪は代表的な温泉地となっていました。1885 年に刊行された「豊後国速見郡村誌」には、鉄輪はわずか 563 人の小さな村と記録されていますが、年間約 3,000 人の観光客が、鉄輪の温泉を湯治目的で利用していたようです。そして住民の約 4 分の 1 が副業として旅行者に部屋を貸し出し、村にある 139 軒の建物のうち 34 軒が宿泊施設だったことが記録されています。これらの湯治客の多くは、農業のオフシーズンに、田畑でのきつい作業を終えて休息と回復のためにやって来た農民であったとされています。

20 世紀初頭、千壽吉彦が地元の宿に温泉を引く目的で海地獄の土地を購入しました。しかし、千壽の土地を管理していた宇都宮則綱は、手ごろな料金で観光客に海地獄を見に連れて行くというアイディアを思いついたのです。海地獄の創設者たちは、かつては危険で厄介な場所、貴重な土地の無駄遣いとされていた熱湯の沸き立つ温泉を、お金を稼げる観光名所へと変えたのです。

この開発は他の鉄輪周辺の同様の事業とともに、温泉地としての村の成長を促す重要な要因であったと考えられています。1919 年には、訪れた入浴者の数は年間約 17 万人に達しました。

024-005

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 海地獄の観光目的地への変化
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

海地狱变身旅游胜地

在 20 世纪之前，这里就是一座沸腾的露天温泉，周围没有任何防护，令人望而生畏，危险重重，不负“地狱”之名。每逢下雨，热泉便很可能溢出，损害附近的庄稼。因此，“海地狱”长期以来一直被视为危险可憎之地。

然而，铁路工程师千寿吉彦却将它视为资源。20 世纪初，他斥资当时的巨款 12000 日元买下海地狱周边的土地，架设起管道，将温泉水输送到当地旅馆的浴场。但他的土地管理人宇都宫则纲(1889-1973)却尝试了另一个想法：收取参观温泉池入场费。项目很成功，海地狱每天能迎来大约 100 名游客。接着，千寿提议建造一座庭园来改善海地狱周边的景观。就这样，他们一起将危险之地变作了旅游胜地。

海地狱的成功开启了“地狱”开发潮。其他企业家深受启发，纷纷创建各自的主题“地狱”景点，铁轮温泉和别府也开始以诸多温泉闻名。到 1937 年，这里已经有了 10 个“地狱”（部分现已不存）。水雾蒸腾的温泉不但直接吸引着游客，也为旅馆提供了充足的温泉水，进一步提升了旅游体验。协同效应之下，铁轮迅速发展为热门旅游地。

地狱景点和温泉浴池甚至促进了交通行业的创新。早年别府作为旅游观光地时，人力车夫和马车夫忙得不可开交，但去往铁轮及其周边还是需要花费相当长的时间。传说当年只是往返当地旅馆和血池地狱就得花上一整天。况且铁轮的乡村道路根本无法应对大流量的交通。

1924 年，为迎接裕仁亲王（后来的昭和天皇）来访，别府翻修道路，情况开始有所改变。被誉为“别府旅游业之父”的油屋熊八(1863-1935)于 1928 年创立了龟之井巴士公司，并推出全日本第一辆配备女性导游的观光巴士。最初的四辆巴士每天运送超过 500 名游客前往各个“地狱”。其他巴士运营商随后也加入进来，高峰时节，这些巴士每天运送的游客超过 1500 人，每年超过 50 万人。这一成功案例激发了设计地狱巡游路线的构想：收取固定巴士票价，为乘客提供巡游线的一日畅乘服务。如今，这种“一日券”车票在日本各旅行地都很常见。

海地狱的创始人和油屋熊八等企业家是铁轮和别府旅游业的先驱者，他们造就了一个景点众多、热闹繁荣的温泉度假胜地，同时建立起了高效的交通网络，为今日的别府公共交通奠定了基础。

＜繁体字＞

海地獄變身旅遊勝地

20 世紀以前，這裡就是一座沸騰的露天溫泉，周圍沒有任何防護措施，令人望而生畏，危險重重，不負「地獄」之名。每逢下雨，熱泉很可能會溢出，損害附近的莊稼，因此，「海地獄」長期以來一直被視為危險可憎之地。

然而，鐵路工程師千壽吉彥卻將海地獄視為資源。20 世紀初，他斥資當時的鉅款 12,000 日元買下海地獄周邊的土地，架設起管道將溫泉水輸送到當地旅館的浴場。但他的土地管理人宇都宮則綱（1889-1973）卻提出另一個想法：收取參觀溫泉池入場費。專案很成功，海地獄每天能迎來大約 100 名遊客。接著，千壽提議建造一座庭園來改善海地獄周邊的景觀，就這樣，他們一起將危險場所打造成了旅遊勝地。

海地獄的成功開啟了「地獄」開發潮，其他企業家受此啓發，紛紛創建各自的主題「地獄」景點，鐵輪溫泉和別府也開始以諸多溫泉聞名。到 1937 年，這裡已經有了 10 個「地獄」（部分現已不存在）。水霧蒸騰的溫泉不但吸引來遊客，也為旅館提供了充足的溫泉水，進一步提升了旅遊體驗，加乘效應之下，鐵輪迅速發展為熱門旅遊地。

地獄景點和溫泉浴池甚至促進了交通行業的改革，早年別府作為旅遊觀光地時，人力車夫和馬車夫忙得不可開交，但去往鐵輪及其周邊還是需要花費相當長的時間。據説，當年只是往返當地旅館和血池地獄就得花上一整天。況且鐵輪的鄉村道路根本無法應對大流量的交通。

1924 年，為迎接裕仁親王（後來的昭和天皇）來訪，別府翻修道路，交通情況開始有所改變。被譽為「別府旅遊業之父」的油屋熊八（1863-1935）於 1928 年創立了龜之井巴士公司，並推出全日本第一輛配備女性導遊的觀光巴士。最初的四輛巴士每天運送超過 500 名遊客前往各個「地獄」。其他巴士運營商隨後也加入進來，高峰時節，這些巴士每天運送的遊客超過 1500 人，每年超過 50 萬人。這一成功案例激發了設計地獄巡迴路線的構想：收取低價的固定巴士票價，為乘客提供巡迴路線的一日搭乘服務。如今，這種「一日券」車票在日本各旅遊景點都很常見。

海地獄的創始人和油屋熊八等企業家是鐵輪和別府的旅遊業先鋒。他們共同打造了一個景點眾多、熱鬧繁榮的溫泉度假勝地，並建立起了高效的交通網絡，為今日的別府公共交通奠定了基礎。

＜日本語仮訳＞

海地獄の観光目的地への変化

20 世紀までに、海地獄は、周囲に壁などのない開けた温泉だったため、安全面の問題があり、雨の時は温泉があふれ、近くの作物などに被害を与えることがありました。これらの理由より、海地獄は長い間危険で厄介な温泉だとされてきました。

しかし鉄道技師であった千壽吉彦は、海地獄は資源になると考えていました。20 世紀初頭、千壽は当時としては破格の 12,000 円で土地を購入し、海地獄から地元の旅館の風呂に、温泉を運ぶためのパイプを設置したのです。そして千壽の土地の管理者である宇都宮則綱は、温泉を見にくる人から入場料を取るというアイディアを思いついたのです。そしてこの試みは成功し、海地獄には一日に 100 人近くの観光客が足を運ぶようになったのです。その後、千壽は海地獄の周囲の景観を改善するため、庭園を作ることを提案しました。こうして千壽と宇都宮の 2 人により、海地獄は地元の厄介な場所から観光名所へと変わったのです。

海地獄に影響され、ほかの人たちも独自の「地獄」の観光地を作るようになり、鉄輪温泉および別府の魅力となっているたくさんの地獄が生まれたのです。1937 年までにこの地域には 10 の地獄ができました。（そのうちのいくつかは現在ありません。）これらの地獄は観光客を呼びながら、旅館に温泉を供給し、その宿泊者がまた地獄を観光しに訪れるという相乗効果を生み出し、観光地としての鉄輪地域をさらに成長させたのです。

これらの地獄と温泉は、交通の革新も起こしました。別府が観光地された当初、人力車の運転手や馬車の運転手は大忙しでしたが、当時それを使い鉄輪とその周辺に行くのにはかなりの時間がかかりました。そのあとさらに血の池地獄へは丸一日かかる旅だったそうです。さらに鉄輪の田舎道は交通量が多いわりに、整備されていませんでした。

1924 年に裕仁殿下（後の昭和天皇）の訪問に合わせて別府の道路が整備された後、別府の観光産業の父とされている油屋熊八（1863-1935）は、1928 年に亀の井バスを設立しました。そして熊八はそのインフラを利用して、国内初となる女性のバスガイドを乗せた観光バスを運行させたのです。最初に導入された 4 台のバスは、1 日あたり 500 人以上の観光客を各種地獄へと運びました。その後は他のバス事業者も加わり、最盛期には 1 日あたり 1,500 人以上、年間 50 万人以上の観光客を運ぶこととなりました。また、一周一律の価格で乗客が何度でも好きなだけ乗り降り自由というお得な料金設定も熊八の観光バスの成功の一因となりました。この「1 日乗車券」の考えは、現在では全国の観光地で非常に一般的になっています。

こうして海地獄の創始者や油屋熊八をはじめとする事業家たちによって、鉄輪と別府の観光産業の先駆者であり、観光客で賑わう温泉街と、今日の別府の公共交通機関の基礎となった効率的な交通網を作り上げました。

024-006

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府の温泉はいつから「地獄」と呼ばれているの？
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

别府温泉从什么时候开始被称为“地狱”的？

尽管没有任何记载表明其确切起源，但自平安时代(794-1185)开始，“地狱”一词可能就已经被用来形容别府滚烫的温泉了。专家认为，这种说法可能出自佛教八大热地狱之一“炎热地狱”。之后的数个世纪里，“地狱”常常被用来描绘在大众心目中，充满高温气体、滚烫的热水等与地狱相似的地方。

据《日本三代实录》记载，别府的鹤见岳火山在 867 年大规模喷发，炽热的气体夺去了许多人的生命。10 世纪的《往生要集》是一部广为流传的佛教典籍，其中有对地狱生动描绘的插图，确定了地狱在日本大众心中的视觉形象。或许正是因为两者前后出现，才使得人们将温泉与佛教中的地狱关联起来，为别府的温泉冠上了“地狱”的名称。

＜繁体字＞

別府溫泉從什麼時候開始被稱為「地獄」的？

儘管沒有任何記載表明其確切起源，但自平安時代（794-1185）開始，「地獄」一詞可能就已經被用來形容別府滾燙的溫泉了。專家認為，這種說法可能出自佛教八大熱地獄之一「炎熱地獄」。之後的數個世紀裡，「地獄」常常被用來描繪大眾心目中，充滿高溫氣體、滾燙熱水等與地獄相似的地方。

據《日本三代實錄》記載，別府的鶴見岳火山在 867 年大規模噴發，熾熱的氣體奪去了許多人的生命。10 世紀的《往生要集》是一部廣為流傳的佛教典籍，其中有對地獄生動描繪的插圖，奠定了地獄在日本大眾心中的視覺形象。或許正是因為兩者前後出現，才使得人們將溫泉與佛教中的地獄關聯起來，為別府的溫泉冠上了「地獄」的名聲。

＜日本語仮訳＞

別府の温泉はいつから「地獄」と呼ばれているの？

「地獄」という言葉は、平安時代（794-1185）から別府の熱い温泉を表すのに使われていたようですが、正確な起源についてははっきりとした記録は残っていません。専門家によると、「地獄」という言葉は仏教に古くからある「八熱地獄」の 1 つである「炎熱地獄」に由来しているそうです。それから何世

紀にもわたり、「地獄」という言葉は、高温ガスや熱湯などの地獄の共通のイメージに似ている場所を表す一般的な用語としてしばしば使用されてきました。

「日本三代実録」によると、別府の鶴見岳は 867 年に大規模な噴火を起こし、噴き出た熱いガスによって多くの人が亡くなったそうです。10 世紀に出版され広く普及した仏教の本「往生要集」には仏教の地獄の絵が色鮮やかに描かれており、日本中で視覚的なイメージとしての地獄が根付いたのです。これら 2 つの出来事が別府の「地獄」と、人々の心の中にある仏教における地獄という概念を結びつけ、今でも別府で使われている「地獄」という名前につながっていると考えられます。

024-007

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 湧き出る別府の温泉は何年前の雨水？
【想定媒体】 看板

<簡体字>

别府的温泉水是多久以前的雨水？

别府的温泉水主要来自渗入地下的雨水。雨水汇集在天然含水层中形成地下水，再受岩浆加热、上升到地表后便是温泉。由雨到泉，完成整个循环大约需要 50 年，所以今天的温泉水是大约半个世纪前的雨水。

为确保本地温泉水源的可持续供给，别府市和海地狱管理方采取了许多措施来保护“雨—泉”循环的健康运行。如今别府市已将路面替换成更利于雨水下渗的材料。海地狱附近的森林坡地都保持原生自然状态，防止地下水过度流失，以求最大限度地保存雨水。

<繁体字>

別府的溫泉水是多久以前的雨水？

別府的溫泉水主要來自滲入地下的雨水，雨水匯集在天然含水層中形成地下水，受岩漿加熱後上升到地表便是溫泉。由雨水到泉水，完成整個水循環大約需要 50 年，所以今天的溫泉水是差不多半個世紀前的雨水。

為確保當地溫泉水源的永續供給，別府市和海地獄管理單位採取了許多措施來保護「雨水—泉水」的健康循環。如今別府市已將路面替換成更利於雨水下滲的材料。海地獄附近的森林坡地都保持原生自然狀態，防止地下水過度流失，以求最大限度地保存雨水。

<日本語仮訳>

湧き出る別府の温泉は何年前の雨水？

別府の温泉の主な水源は、地下水として帯水層の中に溜まっている雨水で、それがマグマによって熱せられ地表に上がってきているのです。降った雨水が温泉になるまでには約 50 年かかるため、今あなたが目にしている温泉のお湯は、約半世紀前に雨として降った水ということになります。

今後長年にわたって継続的に地下水から温泉を供給できるようにするため、別府市と海地獄の管理者たちは、雨から温泉が生まれるサイクルを守るために様々な対策を講じてきました。別府市は道路の舗装を、雨水が難なく地面に浸透できる素材に変更しました。そして海地獄は地下水の過剰流

出を防ぐため、隣接する森林の斜面を自然のままの状態に保ち、雨水を地下水として効率的に貯蔵するよう努めているのです。

024-008

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府温泉の泉質は何種類ある？

【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

别府有多少种泉质的温泉？

获日本政府承认的温泉类型共 10 种，别府就有 7 种之多。温泉泉质取决于几大因素：雨水渗入形成的地下水和地下深层的热水融合并接触地下岩层而产生的化学反应，再加上别府复杂的地形和地下土壤成分、本地火山活动和近海的地理特征，决定了别府温泉的多样性。

别府的 7 种泉水被认为具有多种功效。据说，成分单纯的温泉可以改善睡眠质量，碳酸氢盐、氯化物和硫酸盐温泉可以温暖身体、滋润皮肤，硫磺和酸性温泉可以改善皮肤病的症状，含铁的铁质温泉可饮用以补充矿物质。此外，专家认为这里还存在二氧化碳温泉，目前正与别府市合作寻找泉眼。另外，别府本地没有放射性温泉或含碘温泉。

＜繁体字＞

別府有多少種泉質的溫泉？

獲日本政府承認的溫泉類型共 10 種，而別府就有 7 種之多。溫泉泉質取決於幾種因素：雨水滲入地下形成的地下水和地下更深處的熱水融合，又與地下岩層產生了化學反應。再加上別府複雜的地形和地下土壤成分、附近的火山活動和靠海的地理位置，造就別府溫泉的多樣化。

別府的 7 種泉質被認為具有多種功效，據說，成分單純的溫泉可以改善睡眠品質，碳酸氫鈉、氯化物和硫酸鹽溫泉可以溫暖四肢、滋潤肌膚，硫磺和酸性溫泉可以改善皮膚病的症狀，含鐵的鐵質溫泉可飲用以補充礦物質。此外，專家認為這裡還有二氧化碳溫泉，目前正與別府市合作尋找泉眼。另外，別府並沒有放射能泉或含碘溫泉。

＜日本語仮訳＞

別府温泉の泉質は何種類ある？

別府には、日本の政府が認可している 10 種類の泉質のうち、7 種類があります。泉質はいくつかの要因によるものです。地下に蓄えられた雨水は地中深くの熱水と混ざり合い、さらに地下の岩石層に

ふれ化学反応を起こします。加えて別府の地下の複雑な地形と組成、火山活動と海の近くという地理的特徴も、別府の温泉の多様性に影響を与えているのです。

別府の７種類の温泉には、様々な効能があるとされています。睡眠の質を高めるといわれる単純温泉のほか、体を温め、肌に潤いを与える炭酸水素塩泉、塩化物泉、硫酸塩泉、そして皮膚疾患の症状を緩和するとされている硫黄泉と酸性泉、最後に鉄分を含み、飲むとミネラルを補給できる含鉄泉があります。さらに専門家たちは二酸化炭素泉がこの地域に存在すると考えており、別府市と協力して二酸化炭素泉を探しているのです。なお、別府には放射能泉や含ヨウ素泉はありません。

024-009

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府温泉の年齢は何歳？
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

别府温泉存在多久了？

据说，别府的温泉群（即整个地下热泉网络）已存在约 5 万年。本地火山活动和扇形地使雨水很容易渗入地下并储存下来，别府因此成为了全日本出水量最大的温泉胜地。

并非所有火山都能为周边城市提供丰富的温泉资源，著名的富士山就是典型范例。虽然它是日本最大的活火山，但大多数地下水都经由山脚的泉眼流出，在地下停留时间不够，以至于无法借助地热成为温泉。别府能够成为著名的温泉旅游地，正是得益于本地火山活动和适宜的地理环境。

＜繁体字＞

別府溫泉存在多久了？

據說，別府的溫泉群（即整個地下熱泉水文）已存在約 5 萬年。當地火山活動和扇形地利於雨水滲入地下並儲存下來，別府因此成為全日本出水量最大的溫泉勝地。

並非所有火山都能為周邊城市提供豐富的溫泉資源，著名的富士山就是典型範例。雖然是日本最大的活火山，但大多數地下水都經由山腳的泉眼流出，在地下停留時間不夠長，因此無法借助地熱成為溫泉。別府能夠成為著名溫泉旅遊地，正是得益於當地火山活動和適宜的地理環境。

＜日本語仮訳＞

別府温泉の年齢は何歳？

別府の温泉系、つまり地下の地熱温水のネットワークは、約 5 万年前のものと考えられています。別府はその地域の火山活動と、雨水が地中に浸透して貯水しやすい扇状地の特性により、日本の温泉地の中で最も温泉の湧出量が多い場所となっています。

しかし、すべての火山が近くの街に豊富な温泉を供給しているわけではありません。たとえば名高い富士山は日本で最大の火山ですが、地下水の大部分は山麓の泉から流れ出してしまっているため、地熱活動によって温泉になるほど長い間地下にとどまらないのです。よって別府の温泉地としての成功は、火山活動と、温泉を産み出すのに適した地形条件の組み合わせによるものだと言えるでしょう。

024-010

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 現実の「地獄」にまつわる恐ろしい話
【想定媒体】 看板

＜簡体字＞

现实中“地狱”的恐怖故事

与别府“地狱”有关的恐怖故事有很多，其中一个记录据说可以追溯到江户时代(1603-1867)。传说当时从地狱吹出来一股硫磺风，路过的牛马立地倒毙。因此，本地居民每年举办一次“奉纳相扑”（为祭拜神佛而在寺庙里进行的相扑比赛），祈祷神明阻绝这样的地狱之风。

其他故事更可怕。8 世纪的《丰后国风土记》中记载，两头牛不小心掉进地狱池，再浮出水面时便只剩下了骨头。

1694 年的《丰国纪行》里有一个故事更是令人毛骨悚然，在本地流传了很多年：一对夫妇爆发了激烈的争吵，妻子一气之下跳进了地狱，最后只找到了几根她的头发。

无论真假，这些故事都在提醒着本地人，与“地狱”相伴生活，有多么危险。

＜繁体字＞

現實中「地獄」的恐怖故事

與別府「地獄」有關的恐怖故事有很多，其中一個記錄據說可以追溯到江戶時代（1603-1867），傳說當時從地獄中吹出來一股硫磺風，路過的牛馬立地倒斃。因此，當地居民每年舉辦一次「奉納相撲」（為祭拜神佛而在寺廟裡進行的相撲比賽），祈禱神明阻絕這樣的地獄之風。

其他的故事更可怕，8 世紀的《豐後國風土記》中記載，兩頭牛不小心掉進地獄池，再浮出水面時便只剩下了骨頭。

1694 年的《豐國紀行》裡有一個故事更是令人毛骨悚然，在當地流傳了很多年：一對夫婦爆發了激烈的爭吵，妻子一氣之下跳進了地獄，最後只找到了幾根她的頭髮。

無論真假，這些故事都在提醒著當地人，與「地獄」相伴生活是多麼危險的事。

＜日本語仮訳＞

現実の「地獄」にまつわる恐ろしい話

別府の「地獄」に関する恐ろしい話はたくさんあります。江戸時代（1603-1867）に書かれたと思われる記録に、硫化水素の風が地獄から吹き出し、通りかかった牛や馬があっという間に死んでしまったとあります。そのため地元の人たちは神さまに祈りを捧げ、地獄からの風を止めるために、奉納相撲（神仏に奉納するために社寺の境内で行われる相撲）を毎年行うことにしたそうです。

また、8 世紀に書かれた「豊後国風土記」に記録されている話はさらにむごたらしいものです。2 頭の牛が誤って地獄に落ちてしまい、牛の骨だけが水面に浮かびあがったのだそうです。

それよりもショッキングな話は 1694 年の「豊国紀行」に収録されています。別府の人たちによって長年にわたり度々語られてきた物語です。夫との激しい喧嘩の末、妻は地獄の中へ身投げしてしまいました。その後、見つかったのは妻のわずかな髪の毛だけだったということです。

嘘か真かわかりませんが、これらの話は地獄のそばに住むことの危険性を、地元の人に思い出させてくれるものなのです。

024-011

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 日本における竹細工
【想定媒体】 パンフレット

<簡体字>

日本的竹器

日本有着悠久的竹器制造历史。现存最古老的竹器是在本州北部青森县发现的竹制漆器，距今已有 2000 多年。

竹子中空而坚韧，重量轻，可加工性强，无论干湿都能保持形状不轻易翘曲变形，加上表面光滑，外形美观，特别适合制作工艺品。因此，竹子的应用历来很广，从农渔工具的竹篮，厨具和餐具，茶具和装饰花器，到尺八等乐器，兵器和武术训练用的竹刀，箱包一类的个人配饰，种类繁多，不胜枚举。此外，兼具实用与美观的竹子也一直是建筑和庭园景观设计的材料。

近年来，许多知名匠人将竹器升华到了艺术领域。在日本和海外举办的展览中，越来越多的人开始感受到竹器的魅力。

<繁体字>

日本的竹器

日本有著悠久的竹器製造歷史，現存最古老的竹器是本州北部青森縣發現的竹製漆器，已有 2000 多年歷史。

竹子中空而堅韌、重量輕，可加工性強，不論乾濕，都能保持形狀不輕易翹曲變形，加上表面光滑、外形美觀，特別適合製作工藝品。因此，竹子的應用很廣，從農漁工具的竹籃、廚具和餐具、茶具和裝飾花器，到尺八等樂器、兵器和武術訓練用的竹刀、箱包一類的個人配件等，種類繁多，不勝枚舉。此外，兼具實用與美觀的竹子也一直是建築和庭園景觀設計的材料。

近年來，許多知名匠人將竹器昇華到了藝術領域，在日本和海外舉辦的展覽中，讓越來越多的人得以欣賞到竹器的魅力。

<日本語仮訳>

日本における竹細工

日本の竹細工の歴史は、古代にまでさかのぼります。現存する竹細工で最も古い事例は、本州北部の青森県で発見された漆塗りの竹細工で、これは 2000 年以上前のものとされています。

竹は手工芸に使うのにたくさんの利点がある中空の素材です。丈夫でありながらしなやかで、軽く、加工性が高く、また濡れても乾燥しても反りにくく、滑らかで見た目も魅力的です。これらの特性のおかげで、竹は、かごなどの農具や釣り道具、台所用品、食器、茶道具、装飾用の花かご、尺八などの楽器、武器、武術の訓練用の竹刀、カバンやその他の身の回り品など、長い間、幅広い製品に使用されてきたのです。また竹は、その実用性と美しさから、歴史的に建築や庭園設計の材料としても利用されてきました。

そして近年では、多くの著名な職人たちにより竹細工は芸術の域にまで昇華され、国内外で開催される展示会にて、竹細工の魅力を広く伝えています。

024-012

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府市竹細工伝統産業会館について
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

别府市竹工艺传统产业会馆

这座会馆的前身是 1950 年为推动竹工艺技术发展而成立的别府市工艺研究所。1979 年，别府竹制品被通产省（即现在的经济产业省）指定为传统工艺品。1994 年，别府市竹工艺传统产业会馆（以下简称“会馆”）成立，旨在促进竹工艺商品的生产。会馆的目标还包括：有效利用竹资源，保护传统竹工艺技术，教育和培训年轻一代工匠等。

会馆共有两个展厅，详细介绍了竹材、竹工艺工具和技术、以实用和艺术为目的创作的竹工艺品，以及本地杰出竹工艺匠人等。展厅有多媒体演示，另设有活动和特展空间。

为了培养后继者传承竹工艺的技术，会馆还设有研究大楼和研修室，年轻工匠可以在此磨练技艺。来访者亦可在这里体验并学习制作简单的花笼和竹铃铛（需提前一周预约）。

来访者可以在博物馆商店和咖啡厅放松身心，一边欣赏窗外竹林一边享用咖啡。当然，也可以挑选心仪的竹工艺品带回家。

＜繁体字＞

別府市竹工藝傳統產業會館

這座會館的前身是 1950 年為推動竹工藝技術發展而成立的別府市工藝研究所，1979 年，別府竹製品被通產省（即現在的經濟產業省）指定為傳統工藝品。1994 年，別府市竹工藝傳統產業會館（以下簡稱「會館」）成立，旨在促進竹工藝商品的生產。會館的目標還包括：有效利用竹資源，保護傳統竹工藝技術，教育和培訓年輕一代工匠等。

會館有兩個展廳，詳細介紹了竹材、竹工藝工具和技術、以實用和藝術為目的創作的竹工藝品，以及當地傑出竹工藝匠人等，展廳有多媒體演示，另設活動和特展空間。

為了培養後繼者傳承竹工藝的技術，會館還建造了研究大樓和研修室，年輕工匠可以在此磨練技藝。訪客亦可在這裡體驗並學習製作簡單的花籠和竹鈴鐺（需提前一周預約）。

遊客可以在博物館的商店和咖啡廳放鬆身心，一邊欣賞窗外竹林一邊享用咖啡。當然，也可以挑選心儀的竹工藝品帶回家。

＜日本語仮訳＞

別府市竹細工伝統産業会館について

　この会館の前身は、1950 年に竹細工の技術発展のために設立された別府市工芸研究所でした。1979 年に別府の竹細工は日本の通産省から「伝統的工芸品」に指定され、1994 年には別府市工芸研究所の機能を引き継ぎ、竹細工製品販売促進のため、「別府市竹細工伝統産業会館（以降「会館」と略す）」が設立されました。会館の目的には、他にも、竹資源の有効活用、伝統的な竹細工技術の保護、そして若い職人の教育と訓練があります。

　会館には、竹の素材、竹細工に使う道具や技術、実用的かつ芸術的に作られた竹細工製品、そして別府の有名な竹細工職人を詳しく紹介する２つの展示室があります。またマルチメディアを駆使したプレゼンテーションや、イベント・特別展を行うスペースも備えられています。

　将来の職人の教育と工芸技術の保存のために、将来有望な若い職人が技術を磨くことができる研究棟と、研修室も備わっています。訪問者は、教室のスペースで簡単な花籠や竹鈴作りを体験できます（一週間前までに予約が必要）。

　また、施設のミュージアムショップとカフェでは、窓の外の竹林を眺めながらコーヒーを召し上がっていただけます。竹細工の製品を購入しておみやげとして持ち帰ることもできます。

024-013

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 別府竹細工の歴史
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

别府竹工艺的历史

据说别府的竹器制作历史可追溯到公元 1 世纪左右，传说景行天皇在这里发现了品质上乘的竹子，并用来制作篮子。

虽然竹工艺品制作历史悠久，但这个行业的扩张却始于近代，与本地旅游业发展息息相关。17 至 19 世纪，别府的疗养温泉胜地之名日盛，游客大量购买竹制纪念品和礼品，从而带动了本地竹工艺业的发展。别府的旅游业在 19、20 世纪持续发展，促使当地工匠们突破实用器具制作的传统，开发出更注重装饰性和艺术性的工艺品。

随着新型竹器的需求量越来越大，别府的手工艺人建立了相关专业协会，大力推动新产品的开发和出口以扩大销售。同时，旨在培养更多匠人的“大分县立竹工艺训练中心”等学校和研究机构也应运而生。本地工匠们开创出全新的技艺，并代代相传，扩大了竹工艺的应用范围，并将它提升到了艺术的高度。1967 年，出生于别府的生野祥云斋(1904-1974)成为竹工艺领域第一位被指定为“人间国宝”的匠人。1979 年，别府竹工艺品被指定为日本传统工艺品。

然而，近年接受传统工艺培训的专业匠人逐年减少，传统工匠大部分年事已高。尽管如此，工匠和竹工艺爱好者依然希望竹子无论作为素材还是工艺品，都能以其魅力来吸引更多的年轻人传承这一古老的工艺。

＜繁体字＞

別府竹工藝的歷史

據說別府的竹器製作歷史可追溯到西元 1 世紀左右，傳說景行天皇在這裡發現了品質上乘的竹子並用來製作籃子。

雖然竹藝品製作歷史悠久，但這個產業的擴張卻始於近代，並與當地旅遊業發展息息相關。17 至 19 世紀間別府的療養溫泉勝地名聲不逕而走，遊客大量購買竹製紀念品和禮品，從而帶動了當地竹藝工業的發展。旅遊業在 19、20 世紀持續發展，促使當地工匠們突破傳統製作實用器具為主，進而開發更注重裝飾性和藝術性的工藝品。

隨著新型竹器的需求量越來越大，別府的手工藝人建立了相關專業協會，大力推動新產品的開發和出口以擴大銷售。同時，旨在培養更多匠人的「大分縣立竹工藝訓練中心」等學校和研究機構也應運而生。在地工匠們開創出全新的技藝並代代相傳，擴大了竹藝品的應用範圍，將其提升為藝術的程度。1967 年，出生於別府的生野祥雲齋（1904-1974）成為竹工藝領域第一位被指定為人間國寶的匠人。1979 年，別府竹藝品更被指定為日本傳統工藝品。

只是，近年接受傳統工藝培訓的專業匠人逐年減少，而傳統工匠大都年事已高。儘管如此，工匠和竹工藝愛好者依然希望竹子無論作為素材還是工藝品，都能以其魅力來吸引更多的年輕人傳承古老的竹技藝。

＜日本語仮訳＞

別府竹細工の歴史

別府市の竹細工の生産は、景行天皇がこの地域で高品質の竹を見つけ、それらの竹を使って籠を作った 1 世紀頃にまでさかのぼるとされています。

竹工芸の歴史は古いですが、産業の拡大は近代に始まったもので、別府の観光開発と密接な関係があります。17 世紀から 19 世紀にかけて、湯治のための温泉地として別府の人気が高まるにつれ、多くの観光客が竹を使ったお土産や贈答品を購入し始めたことが、別府の竹細工産業の成長に拍車をかけました。そして 19 世紀から 20 世紀にかけて別府の観光産業が発展し続けたことにより、地域の職人たちは従来の実用的な製品とは異なる装飾的あるいは芸術的な作品を開発するようになりました。

新しい竹製品の需要が高まるなかで、別府の職人たちは職能団体を設立し、新製品の開発や輸出など、販売拡大に努めました。また、大分県立竹工芸訓練センターなどの研修施設や研究施設が作られ、より多くの職人の養成につながったのです。地元の竹細工職人たちは新しい工芸技術を生み出し、またその技術を次世代に伝え、竹細工の用途を拡大し、竹細工を芸術のレベルにまで高めたのです。そして 1967 年、別府生まれの生野祥雲斎（1904-1974）は竹細工の分野で人間国宝に指定された最初の人物となり、また別府の竹細工は 1979 年に日本の伝統的工芸品に指定されたのです。

この伝統的な竹細工を作る訓練を受けた職人の数は年々減少しており、残っている職人のほとんども高齢です。しかし職人や竹細工の愛好家たちは、素材としての竹とその伝統工芸である竹細工の魅力が、より若い世代に引き継がれることを望んでいるのです。

024-014

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹の種類

【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹子的种类

全球大约有 1250 种竹子，其中大部分生长在亚洲，仅日本就有 670 种左右。而别府的竹制品大都选取桂竹和毛竹为原材料。

桂竹原产日本，全国皆有分布，最北可至青森县。这种竹子能长到 20 米高，直径可达 10 厘米。九州气候温和，尤其盛产优质粗大的桂竹，其中大分县产量位居全日本第一。与大部分竹子品种相比，桂竹的竹节更少，单节更长，加工相对容易，可用于制作各类竹工艺品。

毛竹原产中国，同样也因气候温暖而在九州得以广泛种植，其中南部的鹿儿岛县所产毛竹格外茁壮，最高可超过 25 米，直径超过 20 厘米。中空的竹子被用来制作花瓶、餐具等容器。毛竹笋则是日本餐桌上的一款标准食材。

＜繁体字＞

竹子的種類

全球大約有 1250 種竹子，其中大部分生長在亞洲，而日本就有 670 種左右，別府的竹製品大都選取桂竹和孟宗竹為主要材料。

桂竹原產於日本，全國皆有分佈，最北可至青森縣，這種竹子能長到 20 公尺高，直徑可達 10 公分。九州氣候溫和，盛產優質粗大的桂竹，其中大分縣產量位居全日本第一。與大部分竹子品種相比，桂竹的竹節更少，單節都更長，加工相對容易，可用於製作各類竹工藝品。

孟宗竹原產自中國，同樣也因九州的氣候溫暖而得以當地廣泛種植，其中南部的鹿兒島縣所產孟宗竹格外茁壯，最高可超過 25 公尺，直徑超過 20 公分。中空的竹子被用來製作花瓶、餐具等容器，而孟宗竹的竹筍則是日本餐桌上常見的食材。

＜日本語仮訳＞

竹の種類

世界には 1,250 種類ほどの竹がありますが、そのほとんどはアジアにあり、そして日本だけでも約670 種類の竹があるのです。別府ではほとんどの竹細工の製品は、マダケとモウソウチクを使って作られています。

マダケは日本原産の竹で、北は青森県までの全国各地で見ることができます。マダケは高さ 20 メートル、直径 10 センチまで成長します。そして九州は気候が温暖なため、特に大型で品質の高いマダケが育ち、さらに大分県は日本で最もマダケの生産量が多い都道府県となっています。またマダケは他の多くの竹と比較して節が少なく、さらに節の間が長いため、比較的扱いやすい素材なのです。マダケはあらゆる種類の竹細工製品に使用されています。

そして中国原産のモウソウチクは、温暖な気候の九州で広く生息するもう一つの竹の種類です。モウソウチクは九州南部の鹿児島県で特によく育ち、最大で高さは 25 メートルを超え、直径は 20cm を超えます。モウソウチクのタケノコは日本料理の一般的な食材で、また成長したモウソウチクの幹は花筒や食器などの容器を作るのに使用されています。

024-015

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹ひごの加工について
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹篾条的加工

将原竹变成可用于编织的细竹篾，需要用到多种技术和工具。这个过程并不容易掌握：通常学徒要经过至少 3 年的培训，才能确保所制竹篾品质的统一。而制作篾条的技艺熟练程度是决定最终产品质量好坏的重要要素。

第一步，根据所需长度将竹竿切割成段。这一步需要一只手持锯切割，另一只手旋转竹竿，以确保切口平整均匀。接下来，仍然一边旋转竹筒，一边用斜刃小刀刮掉突出的竹节。如果成品要上漆或其他保护涂层，就需要用弯曲的刨刀刮掉竹子坚硬光滑的外皮。

下一步，使用长方形刀面的劈竹刀纵向剖开竹筒。工匠先用最锋利的刀刃初步切进竹筒，再借助刀面更下方、更厚的部分向下一推到底，将竹筒剖成两半。只要有了开口，竹段就很容易顺势裂开，因此一些工匠会在切割时用脚趾夹住竹子。

有时也可使用一种名为“菊花破竹器”的工具，轻松将竹段切割成条。工具中间是一个环，外面连着数把等距的刀片，形似车轮上的辐条。只要握住工具外侧的把手，从竹段顶部向下推动，即可完成切割。

第三步，进一步将竹篾条加工成更细的篾条。首先要剥去竹筒内层的透明竹衣，再用竹篾小刀反复剖开竹篾条，直到获得所需厚度。接着使用刀锋向下固定的刨刀，将竹篾条拉过刨刀刀刃下方，就可以保证它们被进一步刨制成均匀的厚度。然后使用两把定宽刀把竹条加工为均等宽度。定宽刀按照所需宽度在竹篾条左右两侧固定，只要将竹篾条从中间拉过，就能精确地削去多余的部分。与手工切割相比，借助这些工具可以得到尺寸更均匀的竹篾条。

成功加工完成的竹篾条可用于制作各式竹工艺品，比如竹篮。编制篮口时，需要用带沟槽的篾针撑开紧密的缝隙，以便让竹篾条穿过。编织完成后，还要用带有扁平刀面的篾针插入竹篮篾条之间，重新定位、拉直篾条，调整缝隙使之匀称，并修整其他不够完美的地方。

竹工艺匠人首先必须掌握这些工具和基本技术，才能生产出自己的竹工艺品。

＜繁体字＞

竹篾條的加工

將竹子變成可用於編織的細竹篾，需要用到多種技術和工具，這個過程並不容易掌握：通常學徒要經過至少 3 年的培訓，才能確保所製竹篾品質統一，最終產品的品質好壞，很大程度上取決於製作篾條的技藝熟練程度。

第一步，根據所需長度將竹竿切割成段，這一步需要一隻手持鋸切割，另一隻手旋轉竹竿，以確保切口平整均勻。接下來，仍然一邊旋轉竹筒，一邊用斜刃小刀刮掉突出的竹節。如果成品要上漆或其他保護塗層，還需要用彎曲的刨刀刮掉竹子堅硬光滑的外皮。

下一步，使用長方形刀面的劈竹刀縱向剖開竹筒。工匠先用最鋒利的刀刃初步切進竹筒，再借助刀面更下方、更厚的部分向下一推到底，把竹筒剖成兩半。只要有了開口，竹段就很容易順勢劈開，因此一些工匠會在切割時用腳趾夾住竹篾條。

有時也可使用一種名為「菊花狀破竹器」的工具，輕鬆將竹段切割成條。分割器中間是一個環，外面連著數把等距的刀片，就像車輪上的輻條。只要握住工具外側的把手，從竹段頂部向下推動，即可完成切割。

第三步，進一步將竹篾條加工成更細的篾條。首先要剝去竹筒內層的透明竹衣，再用竹篾小刀反復剖開竹篾條，直到獲得所需厚度。接著使用刀鋒向下固定的刨刀。將竹篾條拉過這種刨刀下方，就可以保證竹篾條被進一步刨成均勻的厚度。然後用兩把定寬刀把竹篾條加工為均一寬度。刀片按照所需寬度在竹篾條左右兩側固定，只要將竹篾條從中間拉過，就能精確地削去多餘的部分。與手工切割相比，借助這些工具可以得到尺寸更均勻的竹篾條。

最後，成功出品的竹篾條可用於製作各式竹工藝品，比如竹籃。編製籃口時，需要用帶溝槽的篾針撐開緊實的縫隙，以便讓竹篾條穿過。編織完成後，還要用帶有扁平刀面的篾針插入竹籃篾條之間，重新定位、拉直篾條，調整縫隙使之均勻，同時修整其他尚未完美之處。

竹工藝匠人首先必須掌握這些工具和基本技術，才能生產出自己的竹工藝品。

＜日本語仮訳＞

竹ひごの加工について

原料の竹を、編むための細い竹ひごにするためにはいくつかの技術と道具が使われます。そしてこれは習得が非常に難しい工程なのです。通常、職人見習いが一貫した品質の竹ひごを確実に作れるようになるには最低でも 3 年間の修行が必要です。そして竹ひごをいかに上手に加工できるかは、最終的な竹細工の品質を決定する上で重要な要素となるのです。

最初の工程は、原料の竹を必要な長さに切ることです。片手でノコギリを動かしながら、もう片方の手で竹を回転させ、切り口が均等になるように切ります。次に竹を回転させながら、切り出し小刀で出

ている節を削り落とします。また竹細工を漆塗り、あるいは他の保護剤で塗装する場合は、湾曲した「磨き銑」を使って、硬く光沢のある外皮を削っていきます。

　次の工程では、一般的に四角い刃の竹割り包丁を使って、竹を縦に切っていきます。多くの場合、職人はこの竹割り包丁の最も鋭い部分を使って最初の割り込みを行い、次に包丁の刃の下部の厚い部分を使って竹の長に合わせて下方向へ押し、竹を半分に割っていきます。これは一度竹を割るとどんどん下の方に割れ続ける性質があるためです。一部の職人は、竹を足の爪先に挟んで割ることもあります。

　また、最初に「菊割り」と呼ばれる道具を使って竹を複数に割る場合もあります。菊割りとは、車輪のスポークのように、中心から外側に向かって刃がついているリング状の道具です。この道具の外側の２本の握りを掴んで、竹の一番上から押し下げていくことで、竹を縦に均等に割ることが出来ます。

　第３の工程は、竹をさらに細く割っていくことです。まず、ガラス質の外皮を繊維質の内層から剥ぎ取ります。その後、竹割り包丁で半分にする作業を好みの厚さになるまで繰り返していきます。さらに「すき銑」を使って、下向きの刃の下に竹ひごを引き込むようにして、均一な厚さに削っていきます。続いて、2 本の「幅取り小刀」で一定の幅に切り揃えます。刃は竹ひごの左右に取り付けられており、これを引き抜くことで側面を細かく削っていきます。この削り方は、包丁で割るよりも幅が均一になります。

　この竹ひごを使って、籠をはじめとするさまざまな工芸品を作ることができます。籠の縁を作る際には、「溝くじり」と呼ばれる道具で、狭い隙間を一時的にこじ開けて竹ひごを通します。また、編み終わった籠の竹ひごの間に「平くじり」を入れて、竹ひごの位置を変えたり、真っ直ぐにしたり、揃っていない隙間を狭くしたり、不揃いな部分を修正します。

　竹細工の職人は、これらの道具を使いこなし、基本的な技術を身につけて初めて、竹細工の製品を作ることができます。

024-016

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹細工の編地について
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹编图案

竹编有 6 种基本图案：四目编、六目编、八目编、笊目编、网状编和菊底编。工匠们在此基础上开发了更多变体，共形成了 200 多种编织方式。

四目编、六目编和八目编图案都是对称交叉编织，区别在于复杂程度的不同。

四目编由垂直和水平的竹篾条制成，上下交替交叉。这种简单的编织方式很容易掌握，因此被广泛使用。

六目编的竹篾条出现在三个而不是两个方向上，它们之间形成六边形，通常用于制作运输动物、蔬菜等的篮子。八目编由双排垂直和水平的篾条组成，同时还有双排 45 度角竹篾条切边，从而构造出更大的八角形空隙。正因为间隙较大，它很少被用来制作实用器具。

笊目编在垂直方向使用更坚固的竹篾条，间隔相对较宽，水平方向则用较细的篾条来填充，灵活性更大。这种编织方式在传统上用于农渔工具。

网状编的特色是对角编织的竹篾条逐行交替。它非常牢固，常用于茶道器具和手提袋。

最后，菊底编由底座向外辐射的坚固竹篾条组成，其间用更细的篾条横向编织成一圈圈扩散的圆形。这种方式常用于编织带有圆柱形底座的物品。

＜繁体字＞

竹編圖案

竹編有 6 種基本圖案：四目編、六目編、八目編、笊目編、網狀編和菊底編。工匠們在此基礎上又開發了更多圖案，共形成了 200 多種編織方式。

四目編、六目編和八目編圖案都是對稱交叉編織，區別在於複雜程度的不同。

四目編由垂直和水平的竹篾條製成，上下交替交叉，這種簡單的編織方式很容易掌握，因此被廣泛使用。

六目編的竹篾條以三個而不是兩個的走向編製，從而形成六邊形，通常用於製作運輸動物、蔬菜等的籃子。

八目編由雙排垂直和水平的篾條組成，同時還有雙排 45 度角竹篾條切邊，從而構造出更大的八角形空隙。正因為間隙較大，它很少被用來製作實用器具。

　　笊目編在垂直方向使用更堅固的竹篾條，間隔相對較寬，水平方向則用較細的篾條來填充，靈活性更大，這種編織方式在傳統上用於農漁工具。

　　網狀編的特色是對角編織的竹篾條逐行交替，因此非常牢固，常用於茶道器具和手提袋。

　　最後，菊底編由底座向外輻射的堅固竹篾條組成，其間用更細的篾條橫向編織成一圈圈擴散的圓形，這種方式常用於編織帶有圓柱形底座的物品。

＜日本語仮訳＞

竹細工の編地について

　竹細工の編み方の基本的なパターンは、四つ目編み、六つ目編み、八つ目編み、ござ目編み、網代編み、菊底編みの 6 つあります。竹細工職人はこれらのパターンを発展させ、さらに多くのバリエーションを作り、現在では編み方の種類は 200 以上にもなっています。

　四つ目編み、六つ目編み、八つ目編みは、それぞれ交差する線の数が異なる、シンメトリックな交差織りです。

　四つ目編みは、縦の竹ひごと横の竹ひごが交互に、また上と下をくぐるように交差しています。このシンプルな編み方はとても理解しやすいため、幅広く使用されています。

　六つ目編みは、2 方向ではなく 3 方向に竹ひごがあり、六角形のパターンが作られています。これは動物や野菜などを運ぶかごによく使われています。そして八つ目編みは縦横二本ずつ並べ、さらに斜めの竹が両方向に重なり、大きな八角形を作り出しています。八つ目編みはすきまが大きいため、実用的なかごにはあまり使用されません。

　ござ目編みは、やや広い間隔を空けながら縦方向に丈夫な竹ひごを使い、より細い竹を横方向に詰めて柔軟性を与える編み方です。これは伝統的に農業や釣りに使う道具を作る時に使用されます。

　網代編みは、斜めに編み込まれた竹ひごが、列ごとに交互に並ぶパターンです。非常に丈夫なので、茶道の道具や荷物を入れるかごなどによく使われます。

　そして、菊底編みは、底部から外側に向かって丈夫な竹が放射状に広がるパターンで、その間に細い竹ひごが円形に編み込まれています。これは一般的に円筒状の底がある道具を作るために使用されます。

024-017

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹細工の仕上げの技法：縁の仕上げ、着色、塗装
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹工艺收尾技法：收口、染色和涂层

收口

竹篮口（上缘）的作用在于固定篾条，使之稳定不散开，最终完成篮子的形态。竹篮口主要有 6 种式样：(1)绕边式，用竹篾条或藤条缠绕收口；(2)平边式，用较细的藤条或类似材料将扁平的竹篾条固定在篮口内、外侧；(3)绑带式，将一些细篾条绑在篮口；(4)钉式，在竹篮上缘的内外两侧都用钉子来固定；(5)矢形式，这是由德高望重的匠人生野祥云斋(1904-1974)独创的方式，将用于竹篮主体部分的竹篾条继续编织成一个整体的边缘；(6)隐蔽式，它也是延续了竹篮主体的编织方式，但并没有形成独立的设计元素，而是与竹篮融合在一起，使篮子口"隐身"，融入整个篮子中。

染色

竹子可以用染料染色（通常呈深棕色），也可以用化学物质加热或者通过漂白手段上色。高温、高压可以改变竹子的特性，使之呈现出乌黑的颜色。

涂层

传统的竹制工具和产品主要利用材料的质地轻盈、吸水性强及其他自然特性，因此不上涂层。然而，当代室内装饰和家具经常需要借助涂层处理增强其美观性、防水性和耐用性。因此，竹工艺品也常会用到漆、天然或合成树脂涂料、油、蜡、二氧化硅及其他有机溶剂等作为涂层。

＜繁体字＞

竹工藝收尾技法：收口、染色和塗層

收口

竹籃口（上緣）的作用在於將篾條固定避免散開，以確保籃子形態的穩定性。竹籃口主要有六種式樣：（1）繞邊式，用竹篾條或藤條纏繞收口；（2）平邊式，用較細的藤條或類似材料將扁平的竹篾條固定在籃口內、外側；（3）綁帶式，將一些細篾條綁在籃口；

（4）釘式，在竹籃上緣的內外兩側都用釘子來固定住；（5）矢形式，這是由德高望重的匠人生野祥雲齋（1904-1974）獨創的方式，將竹籃主體部分的竹篾條繼續編織成一個整體的邊緣；（6）隱蔽式，也是延續了竹籃主體的編織方式，但並沒有形成獨立的設計樣式，而是與竹籃融合在一起，使籃子口「隱身」，融入整個籃子中。

染色

竹子可以用染料染色（通常呈深棕色），也可以用化學物質加熱或者透過漂白的方式上色，高溫、高壓可以改變竹子的特性，讓竹子呈現出烏黑的顏色。

塗層

傳統的竹製工具和產品主要著重材料的輕盈性、吸水性和其他自然屬性特點，因此不上塗層。然而，當代室內裝飾和傢俱經常需要借助塗層處理增強其美觀性、防水性和耐用性。因此，竹工藝品也常會用到漆、天然或合成樹脂塗料、油、蠟、二氧化矽及其他有機溶劑等作為塗層。

＜日本語仮訳＞

竹細工の仕上げの技法：縁の仕上げ、染色、塗装

縁の仕上げ

竹かごの縁は、かごがほつれないようにひごをまとめる、仕上げとして行われます。基本のかごの縁の技法は六つあります。(1)巻き縁：竹または籐で籠の縁を巻いていく技法、(2)平当て縁：平らな竹ひごを籠の縁の内と外の両側にあて、籐などの細いものを使って、固定する技法、(3)柾割り当て縁：数本の細い竹ひごを縁に沿ってあて、縛って固定する技法、(4)釘止め当て縁：内側と外側の縁を釘で固定する技法、(5)矢筈縁：高名な職人の、生野祥雲斎（1904-1974）が生み出した技法で、かごの本体に使用されている編みひごをそのまま使い、一体型の縁を作る技法、(6)輪弧消し縁：これもかご本体の編みひごを使うが、個別のデザイン要素として縁を作らずに、さらに隠すように縁をまとめる技法。

着色

竹の着色（茶色の色合いが多い）には、染料の使用、化学薬品を用いた加熱による着色、漂白があります。高温と高圧を加えて竹の性質を変え、すすけた色を生成することもあります。

塗装

元来、竹の道具や製品は、素材の軽さや吸水性、その他の自然な特性を生かすように作られていたため、塗装を行うことはありませんでした。しかし、現代のインテリアや調度品では、美しさを高めたり、

耐水性を高め、素材を長持ちさせるために塗装処理することがあります。漆、天然および合成樹脂塗料、オイル、ワックス、シリカ、有機溶剤などが使用されます。

024-018

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 日常生活と共にある竹細工
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

日常生活中的竹器

得益于其可加工性、轻便性、耐用性和很大的应用潜能，竹子在日本被用于制作各种日常用品。

根据原材料的加工程度，竹器可分为三类。“青物”大多是农渔和厨房用具，由未加工的绿色原竹制成，但随着时间推移，竹子会变成琥珀色。“白物”，将竹子经脱油、干燥后在阳光下暴晒并漂白而成，厨具、室内装饰品、花篮和手提包等均属此类。最后的“黑物”，是将白色竹材上漆或染色之后的产物，多为茶具、花篮和精心编织的竹手袋等高级品。

除此之外，竹子还常用于制作篮子（实用和装饰皆有）、餐具、笊篱、脱谷工具、蔬菜清洗工具、洗衣篮等家居用品、插花花器、儿童玩具、灯笼、乐器、工艺品、训练用竹刀以及弓箭等实物兵器。在传统建筑和庭园景观中，竹子也被用作建筑材料。

这些多样化的应用，证明竹子早已与日本人的日常生活息息相关，密不可分。

＜繁体字＞

日常生活中的竹器

得益於其可加工性、輕便性、耐用性和多元的應用潛能，竹子被廣泛應用於日本的各種日常用品中。

根據原材料的加工程度，竹器可分為三類：「青物」大多是農漁和廚房用具，由未加工的綠色原竹製成，但隨著時間推移，竹子會變成琥珀色。「白物」，竹子經脫油、乾燥後在陽光下暴曬並漂白而成，廚具、室內裝飾品、花籃和手提包等均屬此類。最後的「黑物」，是將白色竹材上漆或染色之後的產物，多為茶具、花籃和精心編織的竹籃包等高級品。

除此之外，竹子還常用於製作籃子（實用和裝飾皆有）、餐具、笊籬、脫穀工具、蔬菜清洗工具、洗衣籃等家居用品、插花花器、兒童玩具、燈籠、樂器、工藝品、訓練用竹刀以及弓箭等實物兵器，在傳統建築和庭園景觀中，竹子也被用作建築材料。

這些多樣化的應用，證明竹子早已與日本人的日常生活息息相關，密不可分。

＜日本語仮訳＞

日常生活と共にある竹細工

竹はその加工性、軽さ、耐久性、そして幅広い用途に使える可能性のために、日本ではさまざまな日用品の製造に使われてきました。

竹細工は加工の度合により 3 種類に分類されます。青物は、未加工の青い竹で作られた農具、釣り道具、台所用品などですが、この竹の色は時間が経つにつれて琥珀色に変化していきます。そして白物には台所用品、室内の装飾品、花かご、バッグなどがあり、油抜きして乾燥させ、日光の下で白く晒した竹で作られます。最後の黒物は、白物を漆塗りや染色などでさらに加工したものです。この黒物のカテゴリーには、茶道具、花かご、より精巧に竹を織って作ったバッグなどの高級品が含まれます。

これらの製品の他にも、竹は実用品および装飾品としてのかご、食器、ざる、脱穀に使う道具、野菜を洗う道具、洗濯物入れなどの家庭用品、生け花を入れる器、子供用のおもちゃ、灯籠、楽器、芸術作品、武道の訓練に使う竹刀、加えて矢などの実際の武器などに使われています。また竹は伝統的に、建築や造園の材料としても使用されてきました。

このように多彩な用途は、日本の人たちの日常生活において竹がいかに昔から重要な資材であったかを示す証なのです。

024-019

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹と竹細工の現在
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

如今的竹子和竹器

在今天的日本，竹子仍然发挥着重要的作用。除了用作工艺品和消费品的加工材料之外，它还是工业领域制造活性炭、造纸纸浆和生物质燃料的原料。另外，竹林本身在防治水土流失、防风和防洪方面都具有重要作用。与其他许多材料相比，竹子更具备环保和可持续性。

别府市和大分县致力于提升人们对竹子的重视，鼓励大家使用竹制品。别府市竹工艺传统产业会馆支持这一目标，同时努力面向大众分享竹器知识，专注竹工艺生产技术的保留和传承。大分县立竹工艺训练中心则为工匠提供实用技能培训，帮助他们开发适合当代市场的产品。经过以上种种努力，使用竹器的传统在别府市和大分县保留至今，并借此将过去与现在、传统文化与现代产业连接在一起。

＜繁体字＞

如今的竹子和竹器

在今天的日本，竹子仍然扮演著重要角色，除了用作工藝品和消費品的加工材料之外，還是工業領域製造活性炭、造紙紙漿和生質燃料的原料，此外，竹林本身在防治水土流失、防風和防洪方面都具有重要作用。與其他許多材料相比，竹子更具備環保和永續性。

別府市和大分縣致力於提升人們對竹子的重視，鼓勵大家使用竹製品，這個理念受到別府市竹工藝傳統產業會館的支持，會館除了努力向大眾分享竹器知識，也專注竹工藝生產技術的保留和傳承。大分縣立竹工藝訓練中心則為工匠提供實用技能培訓，幫助他們開發適合現代市場的產品。經過以上種種努力，使用竹器的傳統在別府市和大分縣保留至今，並藉此將過去與現代、傳統文化與現代產業連結在一起。

＜日本語仮訳＞

竹と竹細工の現在

竹は現代の日本においても重要な役割を果たしています。工芸品や消耗品の材料となる以外に、工業分野では竹炭、製紙ではパルプとして、そしてバイオマス燃料としても使用されます。さらに、竹林そのものにも土壌の侵食を食い止めたり、防風林になったり、洪水を防いだりと重要な役割があります。また他の多くの材料と比べても、竹は環境に優しくサステナブルな素材です。

別府市と大分県は竹の重要性を認識してもらい、竹製品の使用を奨励しようとしています。この目的のために、別府市竹細工伝統産業会館では、竹製品の知識や技術の伝承に注力しています。県のレベルでは、大分県立竹工芸訓練センターが現代の市場に合った製品を作る実用的な技能を持った職人の育成を行っています。このような取り組みを通して、別府市ならびに大分県は過去と現在、伝統文化と工業を結びつけ、竹の利用を促進しています。

024-020

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 竹の芸術作品と作家たち

【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

竹工艺作品与艺术家

多年来，竹工艺匠人一直在探索竹材的新用途。在别府市竹工艺传统产业会馆可以看到许多相关创新案例。

馆内展出的大型作品中，有一件是田边幸竹斋(1935-)于1993年耗时6个月编织的《云龙》，作品正中是一条腾空而起的龙，周边代表祥云。不远处是艺术家二宫敬竹(1927-?)在1998年耗时4个月完成的一座精美轿子，样式类似江户时代(1603-1867)大人物所用，但尺寸足有那时轿子的两倍大。

会馆里还有两把“天皇椅”，供日本皇室成员来访时使用，靠背和椅面均为竹子制成。2000年来访的明仁天皇（1989-2019年在位）以及2008年来访的秋筱宫亲王和纪子王妃都曾坐在上面。将皇室使用过的物品公开展出，实属罕见。

这里展出的竹帽代表了工匠们为开发适合现代的商品所付出的努力。展品原型完成于1950年，但从未进入量产。现在，竹帽可提供定制。

馆内许多竹工艺作品都出自别府和大分县其他地区的艺术家之手。出生于别府的生野祥云斋(1904-1974)正是其中的代表人物。他是日本第一个获得竹工艺领域“人间国宝”称号的匠人，也被公认为日本最具影响力的竹工艺巨匠之一。他尽一己之力将竹工艺提升到了艺术层面，并教导出了包括《云龙》作者田边幸竹斋在内的无数工匠。祥云斋原本打算投身绘画和雕塑领域，但因从小身体欠佳而无法如愿。19岁时，他从竹花篮中获得灵感，从此走上了竹工艺之路。

同为别府人的岩尾光云斋(1901-1992)从1917年开始独立创作，在各种展览中赢得高度好评。他努力推广竹工艺，最终培养了100多名学生。1969年，他被国家正式认定为“现代的名工”。

白石白云斋(1918-2012)出身于别府的工匠世家，师从与他同名的父亲。20世纪70年代，他首次举办个人展，之后不断地在全国性的艺术活动中展出作品。白云斋尤其擅长“无序编织”技术，他的作品特色在于看似粗犷随意的十字编花。

佐藤竹邑斋(1901-1929)出生于别府附近的国东市，小学毕业后就开始学艺。在东京和京都学习了竹篮染色技术后，于1922年前后回到大分县创业。作为高级花篮制作的领袖人

物，他一生为皇室制作过 7 件作品，也曾教授祥云斋。虽然佐藤不幸在 28 岁英年早逝，但他的影响深远，至今仍在延续。

＜繁体字＞

竹工藝作品和藝術家

多年來，竹工藝匠人一直在探索竹子的新用途，在別府市竹工藝傳統產業會館可以看到許多創新的案例。

館內展出的大型作品中，有一件是田邊幸竹齋（1935- ）於 1993 年耗時 6 個月編織的《雲龍》，作品正中是一條騰空而起的龍，周邊代表祥雲。不遠處是藝術家二宮敬竹（1927-?）在 1998 年耗時 4 個月完成的一座精美轎子，樣式類似江戶時代（1603-1867）大人物所用，但尺寸足有那時轎子的兩倍大。

會館裡還有兩把「天皇椅」，供日本皇室成員來訪時使用，靠背和椅面均為竹子製成。2000 年來訪的明仁天皇（1989-2019 年在位）以及 2008 年來訪的秋篠宮親王和紀子王妃都曾坐在上面，將皇室使用過的物品公開展出，實屬罕見。

這裡展出的竹帽代表了工匠們為開發適合現代的商品所付出的努力，展品原型完成於 1950 年，但從未進入量產，而現在，有提供竹帽定製服務。

館內許多竹工藝作品都出自別府和大分縣其他地區的藝術家之手，出生於別府的生野祥雲齋（1904-1974）正是其中的代表人物。他是日本第一位獲得竹工藝領域「人間國寶」稱號的匠人，也被公認為日本最具影響力的竹工藝巨匠之一，藉一己之力將竹工藝提升到了藝術層面，並教導出了包括《雲龍》作者田邊幸竹齋在內的無數工匠。祥雲齋原本打算投身繪畫和雕塑領域，但因從小身體欠佳而無法如願，19 歲時，他從竹花籃中獲得靈感，從此走上了竹工藝之路。

同為別府人的岩尾光雲齋（1901-1992）從 1917 年開始獨立創作，在各種展覽中贏得高度評價，他努力推廣竹工藝，最終栽培了 100 多名學生。1969 年，他被國家正式認定為現代名工。

白石白雲齋（1918-2012）出身於別府的工匠世家，師從與他同名的父親。1970 年代，他首次舉辦個人展，之後不斷地在全國性的藝術活動中展出作品。白雲齋尤其擅長「無序編織」技術，他的作品特色在於看似粗獷隨意的十字編花。

佐藤竹邑齋（1901-1929）出生於別府附近的國東市，小學畢業後就開始學藝，在東京和京都學習了竹籃染色技術後，他在 1922 年前後回到大分縣創業。作為高級花籃製作的領袖人物，他一生為皇室製作過 7 件作品，也曾教授祥雲齋。雖然佐藤不幸在 28 歲英年早逝，但他的影響深遠仍延續至今。

＜日本語仮訳＞

竹の芸術作品と作家たち

別府の竹細工職人たちは、長年にわたって素材としての竹の可能性を探求してきました。その事例の多くは、別府市竹細工伝統産業会館で見ることができます。

大きな作品の「雲龍」は、1993 年に田辺幸竹斎（1935- ）によって 6 か月をかけて作られました。中心部分は天に昇る龍を表現し、周りの部分は雲を表しています。その近くには華麗な「お駕籠」があります。駕籠は江戸時代（1603-1867）に重要な人物を運ぶために使われていましたが、これは当時使用されていた駕籠の約 2 倍の大きさがあります。この作品は、1998 年に二宮敬竹（1927-？）が 4 か月をかけて完成させました。

別府市竹細工伝統産業会館には、皇室のご訪問の際に使用された 2 つの椅子「天皇の椅子」もあります。この椅子の背もたれと座面は竹でできています。当時の明仁天皇陛下(r.1989–2019)は 2000 年の訪問時にこの椅子に座られ、また 2008 年に秋篠宮殿下と紀子様が訪問された際にもこれらの椅子をお使いになりました。皇室が使用した物が、このように展示されることは非常に珍しいことです。

また、展示されている竹製の帽子は、職人の現代のための商品開発の努力を表しています。これらの試作品は 1950 年に開発されましたが、大量生産には至りませんでした。今ではオーダーメイドで作られます。

展示されている作品の多くは、別府など大分県出身の職人たちによって制作されたものです。これらの中でも最も重要な人物は、別府出身の生野祥雲齋（1904-1974）で、彼は竹細工の分野で日本で初めての人間国宝に認定されました。多くの人が、祥雲齋は日本で最も影響力のある竹細工職人の 1 人であり、また竹細工を芸術の域にまで高め、「雲龍」の作者である田辺幸竹斎をはじめ多くの職人たちを育てるなど、大きな役割を果たしたと考えています。祥雲齋はもともとは絵画や彫刻に関わりたいと思っていたのですが、幼い頃から体が弱かったため絵画や彫刻の道は諦めたのです。しかし 19 歳の時に祥雲齋は竹で作った花かごに出会い、それに触発されて竹細工の修行を始めたのです。

別府出身の岩尾光雲斎（1901-1992）は、1917 年に独立し、さまざまな展覧会で高い評価を得ました。光雲斎は竹細工の振興に努め、最終的に 100 人以上の若い職人の育成に携わりました。そして光雲斎は 1969 年に、「現代の名工」として国に認められたのです。

先代である父に師事した別府生まれの職人の白石白雲斎（1918-2012）は 1970 年代に初の展覧会を行ってから、全国の展覧会に作品を出品し続けました。白雲斎は特に、一見したところ無造作に交差しているように見える編み方の「やたら編み」を得意としていました。

別府の近くの国東市に生まれた佐藤竹邑斎（1901-1929）は、小学校を卒業した後に竹細工の修行を始めました。東京と京都で籠の染色を学んだ後、竹邑斎は 1922 年ごろに大分県に戻って自身の作品を作り始めました。竹邑斎は高級な花かごの名人で、皇室に 7 個のかごを献上し、また祥雲齋の師匠でもありました。残念なことに、竹邑斎は 28 歳という若さで急逝してしまいました。しかし竹邑斎の影響は今でも生き続けているのです。

024-021

別府市 B-biz LINK

【タイトル】 大分県立竹工芸訓練センターについて
【想定媒体】 パンフレット

＜簡体字＞

大分县立竹工艺训练中心

训练中心的前身是1939年创办的“大分县伤痍军人职业再教育所”，1963年迁至现址，成为大分县立竹工艺训练中心，它也是一所竹工艺职业培训学校。

参加两年制课程的学生主要学习竹材的制备、加工、编织、染色和涂层技术。第一年专注基本功培训，第二年追求更多创造性的实践。学校采取小班授课的方式，学生除了工作服和书籍等少量费用外，无需支付学费或其他费用。学生在培训期间编织的篮子和其他物品由大分县负责销售，以此为学校筹措运营资金。

学校的目标，是培养熟练掌握竹工艺品制作技能以满足现代消费需求的工匠。许多毕业生后来都成为了竹工艺领域的杰出创造者。2009 年，学校成立了孵化型工作室，支援有心创业或有志于成为个体工艺者的工匠们开展创作活动。

＜繁体字＞

大分縣立竹工藝訓練中心

訓練中心的前身是 1939 年創辦的「大分縣傷痍軍人職業再教育所」，1963 年遷至現址成為大分縣立竹工藝訓練中心，也是一所竹工藝職業訓練學校。

參加兩年制課程的學生主要學習竹材的製備、加工、編織、染色和塗層技術。第一年專注基本功訓練，第二年追求更多創造性的實踐。學校採取小班授課的方式，學生除了工作服和書籍等少量費用外，無需支付學費或其他費用。學生在訓練期間編織的籃子和其他物品由大分縣負責銷售，為學校募集營運資金。

學校的目標是培養熟練掌握竹技藝以滿足現代消費需求的工匠，許多畢業生後來都成為了竹工藝領域的傑出創作者。2009 年，學校成立了孵化型工作室，支持有心創業或成為獨立創作者的工匠展開創作活動。

＜日本語仮訳＞

大分県立竹工芸訓練センターについて

この学校は、1939 年、「大分県傷痍軍人職業再教育所」として設立されました。1963 年に現在地へ移設され、竹工芸の職業訓練校である大分県立竹工芸訓練センターとなりました。

本校の 2 年コースへ入学した生徒は、竹材の準備、加工、編み方、染色および塗装技術を学びます。1 年目は基礎を集中的に学び、2 年目にはより創作的な実習を行います。授業は少人数で行われ、授業料やその他の費用は無料で、自己負担は作業服、書籍等の比較的少額な費用のみとなっています。訓練期間中に制作した籠やその他の製品は県により販売され、売上金は学校の資材購入の資金にあてられます。

本校は、現代の市場ニーズに合わせ、竹工芸品の製作に必要な技能を身に着けた職人の育成を目指しており、多くの卒業生がその分野において著名なクリエイターとなっています。2009 年には、独立や起業を目指す竹工芸職人の創作活動を支援するインキュベーター型の工房を開設しました。